第５期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書

令和５年６月

日　野　市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1
1　調査の目的 1
2　調査の内容 1
3　調査結果の表示方法 3

Ⅱ　調査結果（ポイント） 4
柱１　複合的な課題に対応できる地域包括ケアシステムの構築 4
柱２　介護を支える担い手の確保と介護保険サービスの充実 7
柱３　医療と介護との有機的なネットワークの構築 12
柱４　認知症や軽度認知障害（MCI）の当事者とその家族を支える仕組みの充実 18
柱６　高齢者の安心・安全の確保 21
柱５　高齢者が尊厳を保持し、健康で自立した生活を営むための支援の充実 26

Ⅲ　調査結果 28
1　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 28
問１　家族や生活状況について 32
問２　からだを動かすことについて 37
問３　食べることについて 46
問４　毎日の生活について 54
問５　地域での活動について 62
問６　たすけあいについて 77
問７　健康について 85
問８　認知症にかかる相談窓口の把握について 95
問９　今後について 104
2　在宅介護実態調査 110
Ａ票　調査対象者様ご本人について 111
Ｂ票　主な介護者の方について 193
3　居宅介護支援事業所等調査 246
（１）貴事業所の概要について 246
（２）ケアマネジメントの状況について 248
（３）現在の介護保険サービスについて 256
（４）介護保険サービス以外のサービスについて 323
（５）認知症について 329
（６）医療との連携について 353
（７）在宅医療・看取りについて 363
（８）独居高齢者について 379

（９）施設からの退居について 383
（10）人材確保・育成について 385
（11）介護予防・日常生活支援総合事業について 390
（12）災害時の対応について 394
（13）ＩｏＴの活用について 395
４　サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者） 398
（１）事業所の概要について 398
（２）利用者の状況について 423
（３）事業所の課題について 461
（４）IoT の活用について 472
（５）新型コロナウイルス感染症の影響について 490
５　サービス提供主体調査（医療機関） 492
（１）医療機関の概要について 492
（２）在宅医療への取り組み状況について 493
（３）在宅療養を支援する上での課題について 501
（４）認知症の支援について 512
（５）介護との連携について 520
（６）情報共有の手段について 525
（７）医療連携について 528
（８）フレイルについて 530

Ⅳ　調査票 533
１　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 533
２　在宅介護実態調査 540
３　居宅介護支援事業所等調査 552
４　サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者） 566
５　サービス提供主体調査（医療機関） 577

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

高齢者を対象とした介護、介護予防、医療、生活の支援、住宅の５分野にわたる市の施策を定める総合的な計画である「第５期日野市高齢者福祉総合計画 」の策定にあたり、在宅高齢者等及び家族の支援ニーズや生活実態、生活意識等、関連事業者などの活動や各種サービスの対応状況、地域課題等を把握するための基礎資料として高齢者福祉全般の調査を実施したものです。

2　調査の内容

本調査では、高齢者実態調査として第９期介護保険事業計画に向けて厚生労働省の示した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」に独自項目を加えた高齢者を対象とする２調査、事業所等を対象とする３調査を実施しました。

【調査の方法と期間】

基準日	令和 4 年 10 月 1 日
調査方法	郵送配布・回収
調査期間	令和 4 年 11 月 1 日～11 月 30 日

Ⅱ　調査結果（ポイント）

【調査対象者数と有効回収数】

1　市民向け調査

区　　分	**①　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**	**②　在宅介護実態調査**
対象者	（抽出調査） 要介護者を除く市内 65 歳以上の方で、４つの日常生活圏域別に、後期高齢者と前期高齢者をそれぞれ 250 人ずつ無作為抽出	（抽出調査） 市内 65 歳以上の要介護・要支援認定者及びその介護者で、４つの日常生活圏域別に、それぞれ 420 人ずつ無作為抽出
配布数	2,000 人	1,680 人
回収数	1,371 人	1,004 人
有効回収数	1,368 人	936 人（介護者回答数 448 人）
有効回収率	68.4%	55.7%

2　事業所向け調査

区　　分	**③　居宅介護支援事業所等調査**	**④　サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者）**	**⑤　サービス提供主体調査（医療機関）**
対象者	（全数調査） 市内の居宅介護支援事業所及び・地域包括支援センター	（全数調査） 市内の介護保険サービス提供事業者	（抽出調査） 市内の医療機関の中から地域間バランスを考慮し、内科、整形外科、及び精神科を抽出
配布数	45 事業所	150 事業所	50 事業所
有効回収数	34 事業所	96 事業所	27 事業所
有効回収率	75.6%	64.0%	54.0%

3　調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを　で網かけをしています。（無回答を除く）

Ⅱ　調査結果（ポイント）

・今回、集計にあたっては、現計画（第 4 期日野市高齢者福祉総合計画）で位置づけられた 6 本の柱に基づき、関係する設問で要約を作成しました。

柱１　複合的な課題に対応できる地域包括ケアシステムの構築

高齢者に関わる問題と、その他障害者、子ども、貧困などが複合的に関わる課題に対応するため、複合的な課題に対応できる地域包括ケアシステムの構築を図ります。
あわせて、地域包括支援センターの充実を図るとともに、高齢者のかたをはじめとして地域の方が介護や支援の「受け手」「担い手」という概念にとらわれず、お互いが身近な地域で支え合い、いきいきとして自立して生活できることを目指します。

（１）地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知っているが、利用したことはない」が最も多く、次いで「知らない」の順となっています。

前回調査の自立と比較すると「知らない」が約 6 ポイント減少しています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」　問 4（8）　※調査対象は、自立（要支援）のみ

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体	人数	1,363	165	831	343	24
	構成比		12.1%	61.0%	25.2%	1.8%
自立	人数	1,225	116	766	321	22
	構成比		9.5%	62.5%	26.2%	1.8%
要支援	人数	133	48	62	21	2
	構成比		36.1%	46.6%	15.8%	1.5%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体	人数	1,255	513	330	315	97
	構成比		40.9%	26.3%	25.1%	7.7%
自立	人数	413	52	200	133	28
	構成比		12.6%	48.4%	32.2%	6.8%
要支援	人数	308	202	46	37	23
	構成比		65.6%	14.9%	12.0%	7.5%
要介護	人数	534	259	84	145	46
	構成比		48.5%	15.7%	27.2%	8.6%

（2）地域での支え合い活動への参加意向

①　地域での活動に、参加者としての参加意向

地域での活動に参加したいかどうかについては、「是非参加したい」「参加してもよい」「すでに参加している」をあわせると、約 60%の人が何かの活動に参加したい意向を示しています。これを令和元年度調査の約 55%と比較すると、約 5 ポイント増加しています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 5（2）

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
自立（要支援）	人数	1,363	80	663	497	73	50
	構成比		5.9%	48.6%	36.5%	5.4%	3.7%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	721	32	312	269	59	49
	構成比		4.4%	43.3%	37.3%	8.2%	6.8%
自立	人数	413	14	185	150	34	30
	構成比		3.4%	44.8%	36.3%	8.2%	7.3%
要支援	人数	308	18	127	119	25	19
	構成比		5.8%	41.2%	38.6%	8.1%	6.2%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

②　地域での活動に、お世話係としての参加意向

地域での活動に、「お世話係」として参加したいかどうかについては、「是非参加したい」「参加してもよい」「すでに参加している」をあわせると、約 29%の人が何かの活動に参加したい意向を示しています。

これを令和元年度調査と比較すると、「参加したくない」への比率はほぼ同じです。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 5（3）

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
自立（要支援）	人数	1,363	25	340	898	41	59
	構成比		1.8%	24.9%	65.9%	3.0%	4.3%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	721	9	166	460	26	60
	構成比		1.2%	23.0%	63.8%	3.6%	8.3%
自立	人数	413	3	101	254	19	36
	構成比		0.7%	24.5%	61.5%	4.6%	8.7%
要支援	人数	308	6	65	206	7	24
	構成比		1.9%	21.1%	66.9%	2.3%	7.8%

柱２　介護を支える担い手の確保と介護保険サービスの充実

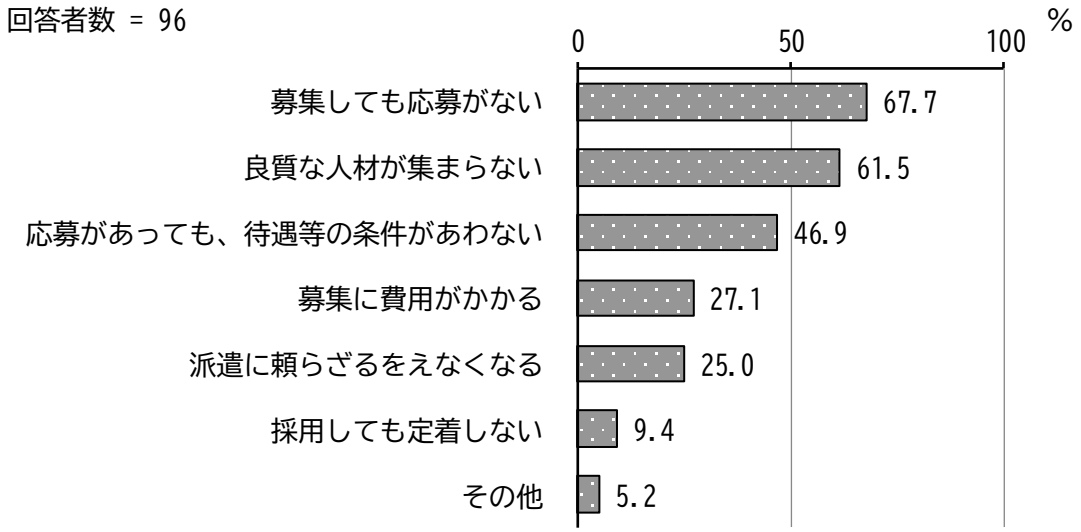
介護人材の確保を図ることで、高齢者が、介護サービスや関連サービスを利用したいと思うときに、適切なサービスを受けることができるようにします。また、介護保険事業サービスや、各種生活支援サービスの充実を図ります。

（１）人材確保で問題になることはどのようなことですか。

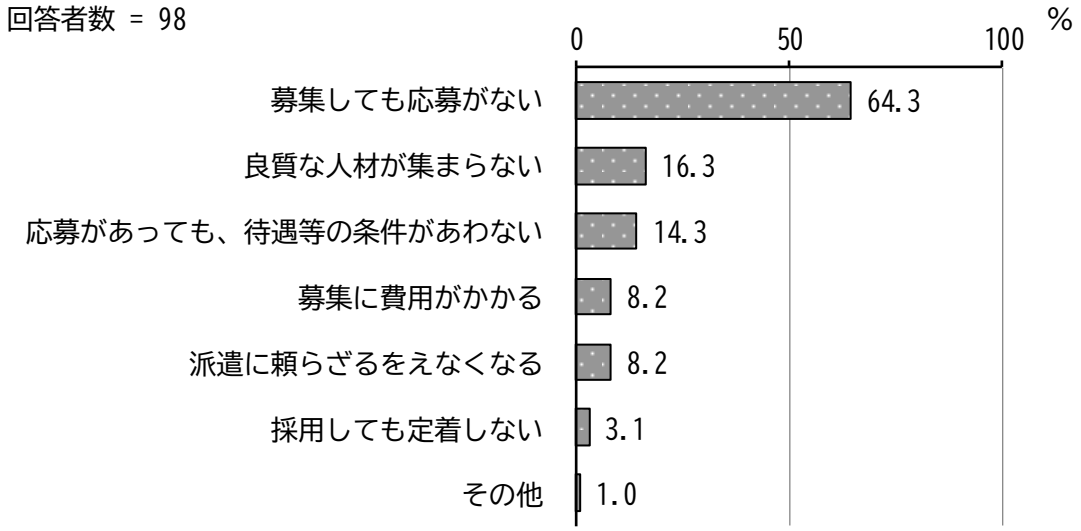
介護保険サービス提供事業者では、「募集しても応募がない」が 67.7%、次いで「良質な人材が集まらない」が 61.5%となっています。

これを前回（令和元年度）調査と比較すると、「良質な人材が集まらない」が約 45 ポイント、「募集に費用がかかる」が約 32 ポイント、増加しています。

「介護保険サービス提供事業者　」問３



【参考：令和元年度調査】



（2）各職種の採用状況　過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）

各職種の採用状況は、「採用が困難」への回答は少ないものの、「採用できるが応募が少ない」の割合が高いのは、介護福祉士が 24.0%、介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）が 24.0%となっています。

「介護保険サービス提供事業者　」問 2（2）

		回答者数	採用できている	採用できるが応募が少ない	採用が困難	募集を行わなかった	無回答
事務管理者	人数	96	12	4	－	68	12
	構成比		12.5%	4.2%	－	70.8%	12.5%
介護支援専門員	人数	96	7	4	2	68	15
	構成比		7.3%	4.2%	2.1%	70.8%	15.6%
介護福祉士	人数	96	15	23	21	28	9
	構成比		15.6%	24.0%	21.9%	29.2%	9.4%
実務者研修修了者	人数	96	8	18	19	38	13
	構成比		8.3%	18.8%	19.8%	39.6%	13.5%
介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	人数	96	11	23	18	30	14
	構成比		11.5%	24.0%	18.8%	31.3%	14.6%
無資格の介護職員	人数	96	11	14	8	49	14
	構成比		11.5%	14.6%	8.3%	51.0%	14.6%
精神保健福祉士	人数	96	－	1	－	76	19
	構成比		－	1.0%	－	79.2%	19.8%
社会福祉士	人数	96	1	2	3	71	19
	構成比		1.0%	2.1%	3.1%	74.0%	19.8%
医師	人数	96	1	－	－	76	19
	構成比		1.0%	－	－	79.2%	19.8%
保健師・看護師	人数	96	10	11	6	55	14
	構成比		10.4%	11.5%	6.3%	57.3%	14.6%
管理栄養士・栄養士	人数	96	2	－	1	75	18
	構成比		2.1%	－	1.0%	78.1%	18.8%
薬剤師	人数	96	－	－	－	77	19
	構成比		－	－	－	80.2%	19.8%
理学療法士	人数	96	2	4	12	62	16
	構成比		2.1%	4.2%	12.5%	64.6%	16.7%
作業療法士	人数	96	1	3	7	67	18
	構成比		1.0%	3.1%	7.3%	69.8%	18.8%
言語聴覚士	人数	96	1	1	6	70	18
	構成比		1.0%	1.0%	6.3%	72.9%	18.8%
歯科衛生士	人数	96	2	1	－	74	19
	構成比		2.1%	1.0%	－	77.1%	19.8%
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	人数	96	3	3	2	72	16
	構成比		3.1%	3.1%	2.1%	75.0%	16.7%
認知症介護基礎研修受講者	人数	96	－	1	2	74	19
	構成比		－	1.0%	2.1%	77.1%	19.8%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	採用できている	採用できるが応募が少ない	採用が困難	募集を行わなかった	無回答
事務管理者	人数	98	22	2	3	60	11
	構成比		22.4%	2.0%	3.1%	61.2%	11.2%
介護支援専門員	人数	98	9	5	7	61	16
	構成比		9.2%	5.1%	7.1%	62.2%	16.3%
介護福祉士	人数	98	12	31	18	29	8
	構成比		12.2%	31.6%	18.4%	29.6%	8.2%
実務者研修修了者	人数	98	7	29	14	33	15
	構成比		7.1%	29.6%	14.3%	33.7%	15.3%
介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	人数	98	13	34	17	29	5
	構成比		13.3%	34.7%	17.3%	29.6%	5.1%
無資格の介護職員	人数	98	21	20	8	35	14
	構成比		21.4%	20.4%	8.2%	35.7%	14.3%
精神保健福祉士	人数	98	0	0	0	76	22
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	77.6%	22.4%
社会福祉士	人数	98	2	2	4	69	21
	構成比		2.0%	2.0%	4.1%	70.4%	21.4%
医師	人数	98	0	0	0	75	23
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	76.5%	23.5%
保健師・看護師	人数	98	12	20	10	42	14
	構成比		12.2%	20.4%	10.2%	42.9%	14.3%
管理栄養士・栄養士	人数	98	3	0	2	72	21
	構成比		3.1%	0.0%	2.0%	73.5%	21.4%
薬剤師	人数	98	0	0	0	77	21
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	78.6%	21.4%
理学療法士	人数	98	6	4	2	66	20
	構成比		6.1%	4.1%	2.0%	67.3%	20.4%
作業療法士	人数	98	5	4	3	66	20
	構成比		5.1%	4.1%	3.1%	67.3%	20.4%
言語聴覚士	人数	98	2	2	1	72	21
	構成比		2.0%	2.0%	1.0%	73.5%	21.4%
歯科衛生士	人数	98	1	0	0	76	21
	構成比		1.0%	0.0%	0.0%	77.6%	21.4%
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	人数	98	5	3	0	70	20
	構成比		5.1%	3.1%	0.0%	71.4%	20.4%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

（３）各職種の充足状況

各職種の充足状況は、「大幅に不足している」への回答は少ないものの、「やや不足している」の割合が高いのは、介護福祉士が 37.5%、実務者研修修了者が 34.4%、介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）が 30.5%となっています。

「介護保険サービス提供事業者調査」問 2（3）

		回答者数	充足している	やや不足している	大幅に不足している	事業所には必要ない	無回答
事務管理者	人数	96	55	9	2	15	15
	構成比		57.3%	9.4%	2.1%	15.6%	15.6%
介護支援専門員	人数	96	18	9	2	48	19
	構成比		18.8%	9.4%	2.1%	50.0%	19.8%
介護福祉士	人数	96	23	36	16	11	10
	構成比		24.0%	37.5%	16.7%	11.5%	10.4%
実務者研修修了者	人数	96	16	33	16	17	14
	構成比		16.7%	34.4%	16.7%	17.7%	14.6%
介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	人数	96	25	29	18	13	11
	構成比		26.0%	30.2%	18.8%	13.5%	11.5%
無資格の介護職員	人数	96	24	14	4	43	11
	構成比		25.0%	14.6%	4.2%	44.8%	11.5%
精神保健福祉士	人数	96	2	1	1	76	16
	構成比		2.1%	1.0%	1.0%	79.2%	16.7%
社会福祉士	人数	96	10	7	3	59	17
	構成比		10.4%	7.3%	3.1%	61.5%	17.7%
医師	人数	96	8	1	－	70	17
	構成比		8.3%	1.0%	－	72.9%	17.7%
保健師・看護師	人数	96	19	24	5	39	9
	構成比		19.8%	25.0%	5.2%	40.6%	9.4%
管理栄養士・栄養士	人数	96	8	1	－	72	15
	構成比		8.3%	1.0%	－	75.0%	15.6%
薬剤師	人数	96	2	－	－	78	16
	構成比		2.1%	－	－	81.3%	16.7%
理学療法士	人数	96	12	11	8	52	13
	構成比		12.5%	11.5%	8.3%	54.2%	13.5%
作業療法士	人数	96	7	9	6	58	16
	構成比		7.3%	9.4%	6.3%	60.4%	16.7%
言語聴覚士	人数	96	6	5	4	65	16
	構成比		6.3%	5.2%	4.2%	67.7%	16.7%
歯科衛生士	人数	96	4	1	－	75	16
	構成比		4.2%	1.0%	－	78.1%	16.7%
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	人数	96	10	7	－	66	13
	構成比		10.4%	7.3%	－	68.8%	13.5%
認知症介護基礎研修受講者	人数	96	9	10	5	54	18
	構成比		9.4%	10.4%	5.2%	56.3%	18.8%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	充足している	やや不足している	大幅に不足している	事業所には必要ない	無回答
事務管理者	人数	98	66	7	5	7	13
	構成比		67.3%	7.1%	5.1%	7.1%	13.3%
介護支援専門員	人数	98	31	8	5	35	19
	構成比		31.6%	8.2%	5.1%	35.7%	19.4%
介護福祉士	人数	98	26	35	17	11	9
	構成比		26.5%	35.7%	17.3%	11.2%	9.2%
実務者研修修了者	人数	98	15	31	15	22	15
	構成比		15.3%	31.6%	15.3%	22.4%	15.3%
介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	人数	98	24	31	18	18	7
	構成比		24.5%	31.6%	18.4%	18.4%	7.1%
無資格の介護職員	人数	98	25	21	7	30	15
	構成比		25.5%	21.4%	7.1%	30.6%	15.3%
精神保健福祉士	人数	98	2	0	0	74	22
	構成比		2.0%	0.0%	0.0%	75.5%	22.4%
社会福祉士	人数	98	12	3	2	59	22
	構成比		12.2%	3.1%	2.0%	60.2%	22.4%
医師	人数	98	9	0	0	68	21
	構成比		9.2%	0.0%	0.0%	69.4%	21.4%
保健師・看護師	人数	98	26	23	6	29	14
	構成比		26.5%	23.5%	6.1%	29.6%	14.3%
管理栄養士・栄養士	人数	98	12	3	3	59	21
	構成比		12.2%	3.1%	3.1%	60.2%	21.4%
薬剤師	人数	98	2	1	0	74	21
	構成比		2.0%	1.0%	0.0%	75.5%	21.4%
理学療法士	人数	98	14	7	2	56	19
	構成比		14.3%	7.1%	2.0%	57.1%	19.4%
作業療法士	人数	98	12	8	2	55	21
	構成比		12.2%	8.2%	2.0%	56.1%	21.4%
言語聴覚士	人数	98	6	3	2	65	22
	構成比		6.1%	3.1%	2.0%	66.3%	22.4%
歯科衛生士	人数	98	3	1	0	73	21
	構成比		3.1%	1.0%	0.0%	74.5%	21.4%
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	人数	98	16	4	0	58	20
	構成比		16.3%	4.1%	0.0%	59.2%	20.4%

柱３　医療と介護との有機的なネットワークの構築

医療と介護との有機的なネットワークの構築していくことで、必要なときに在宅医療と介護が連携できるような体制の充実を図ります。また、住み慣れた自宅等で人生の最終段階を過ごせることが出来るように支援します。

（１）訪問診療の利用状況

訪問診療の利用状況は「利用している」が要介護で 21.8%となっています。

「在宅介護実態調査」A-問 13

		回答者数	利用している	利用していない	無回答
合計	人数	936	124	757	55
	構成比		13.2%	80.9%	5.9%
要支援合計	人数	456	20	410	26
	構成比		4.4%	89.9%	5.7%
要介護合計	人数	480	104	347	29
	構成比		21.7%	72.3%	6.0%
要支援１	人数	277	10	253	14
	構成比		3.6%	91.3%	5.1%
要支援２	人数	179	10	157	12
	構成比		5.6%	87.7%	6.7%
要介護１	人数	228	28	188	12
	構成比		12.3%	82.5%	5.3%
要介護２	人数	103	19	77	7
	構成比		18.4%	74.8%	6.8%
要介護３	人数	73	24	46	3
	構成比		32.9%	63.0%	4.1%
要介護４	人数	57	21	30	6
	構成比		36.8%	52.6%	10.5%
要介護５	人数	19	12	6	1
	構成比		63.2%	31.6%	5.3%

（2）訪問歯科診療の利用状況

訪問歯科診療の利用状況は「利用している」が要介護で 10.9%となっています。

		回答者数	利用している	利用してみたいが、利用していない	利用する予定はない	無回答
合計	人数	936	63	174	563	136
	構成比		6.7%	18.6%	60.1%	14.5%
要支援合計	人数	456	11	63	315	67
	構成比		2.4%	13.8%	69.1%	14.7%
要介護合計	人数	480	52	111	248	69
	構成比		10.8%	23.1%	51.7%	14.4%
要支援１	人数	277	7	31	200	39
	構成比		2.5%	11.2%	72.2%	14.1%
要支援２	人数	179	4	32	115	28
	構成比		2.2%	17.9%	64.2%	15.6%
要介護１	人数	228	12	49	129	38
	構成比		5.3%	21.5%	56.6%	16.7%
要介護２	人数	103	11	19	56	17
	構成比		10.7%	18.4%	54.4%	16.5%
要介護３	人数	73	14	19	32	8
	構成比		19.2%	26.0%	43.8%	11.0%
要介護４	人数	57	7	22	23	5
	構成比		12.3%	38.6%	40.4%	8.8%
要介護５	人数	19	8	2	8	1
	構成比		42.1%	10.5%	42.1%	5.3%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

（3）医療機関と介護事業所との連携

①　医療機関

医療機関側からの連携内容は、「利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている」が 48.1%と最も多く、次いで「診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している」が 44.4%となっています。

前回調査と比較すると、「関係者を集めて打合せを行うことはないが、ケアマネジャーと別個に打合せを行うことがある」を実施している医療機関が減少しています。

「医療機関調査」　問 26

		回答者数	患者や家族、ケアマネジャー等の関係者と支援内容等について打合せを行っている	関係者を集めて打合せを行うことはないが、ケアマネジャーと別個に打合せを行うことがある	診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している	利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている	介護サービスの利用の開始が必要だと感じる患者に関し、担当してくれそうなケアマネジャーに自分から連絡し、つなげている	現在の介護サービスの状況等を確認するため、自分からケアマネジャーに連絡し、情報を収集している	その他
全　体	人数	27	6	6	12	13	7	6	3
	構成比		22.2%	22.2%	44.4%	48.1%	25.9%	22.2%	11.1%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	患者や家族、ケアマネジャー等の関係者と支援内容等について打合せを行っている	関係者を集めて打合せを行うことはないが、ケアマネジャーと別個に打合せを行うことがある	診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している	利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている	介護サービスの利用の開始が必要だと感じる患者に関し、担当してくれそうなケアマネジャーに自分から連絡し、つなげている	現在の介護サービスの状況等を確認するため、自分からケアマネジャーに連絡し、情報を収集している	その他
全　体	人数	31	5	13	17	14	8	8	2
	構成比		16.1%	41.9%	54.8%	45.2%	25.8%	25.8%	6.5%

②　居宅介護支援事業所及び地域包括支援センター（医療連携上の困難を解決するために必要な施策）

居宅介護支援事業所及び地域包括支援センター側から見た場合、「電話等で医療機関と密に連絡をとる」が最も多く、次いで「地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける」の順となっています。

前回調査と比較すると、「地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける」が 8 ポイント増加しています。

「居宅介護支援事務所等調査」問 25

		回答者数	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける	介護事業者の団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市などにより構成する、医療連携に関する検討組織を設ける	市で作成した介護と医療の連携シートを活用する	「3」以外の介護と医療の連携ツールを活用する	電話等で医療機関と密に連絡をとる	タブレットなど、ICT を活用して医療機関と密に連絡をとる	必要ない（1～6のような対策では解決できない）	その他
全　体	人数	34	14	11	10	1	16	10	2	9
	構成比		41.2%	32.4%	29.4%	2.9%	47.1%	29.4%	5.9%	26.5%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける	介護事業者の団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市などにより構成する、医療連携に関する検討組織を設ける	市で作成した介護と医療の連携シートを活用する	「3」以外の介護と医療の連携ツールを活用する	電話等で医療機関と密に連絡をとる	タブレットなど、ICT を活用して医療機関と密に連絡をとる	必要ない（1～6のような対策では解決できない）	その他
全　体	人数	34	11	9	11	3	14	12	1	0
	構成比		32.4%	26.5%	32.4%	8.8%	41.2%	35.3%	2.9%	0.0%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

（4）看取りについて

①　利用者からの意見

利用者からの看取りの希望については、全体では「わからない」が最も多いものの、「自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する」が最も多くなっています。

これを前回調査と比較すると、あまり差はないようです。

「在宅介護実態調査」A-問 19　※　調査対象は、要支援・要介護のみ

		回答者数	自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する	現在入所中の施設（有料ホーム等）での「看取り」を希望する	自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい	わからない	その他	無回答
要介護要支援	人数	936	340	22	208	280	20	66
	構成比		36.3%	2.4%	22.2%	29.9%	2.1%	7.1%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する	現在入所中の施設（有料ホーム等）での「看取り」を希望する	自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい	わからない	その他	無回答
全体	人数	1,255	443	61	247	504	0	0
	構成比		35.3%	4.9%	19.7%	40.2%	0.0%	0.0%
自立	人数	413	142	0	90	143	8	30
	構成比		34.4%	0.0%	21.8%	34.6%	1.9%	7.3%
要支援	人数	308	112	6	84	87	5	14
	構成比		36.4%	1.9%	27.3%	28.2%	1.6%	4.5%
要介護	人数	534	189	55	73	129	10	78
	構成比		35.4%	10.3%	13.7%	24.2%	1.9%	14.6%

②　事業者からの意見

介護サービス事業者の看取りの取組み状況は、「看取りについて、意識したことはない」が最も多く、次いで「看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている」となっています。

前回調査と比較すると「看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている」が増加し、「看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている」が減少しています。

「介護保険サービス提供事業者調査」問 15（1）

		回答者数	看取りの希望の有無を利用者から事前に確認し、看取りを希望する場合は、サービス提供を辞退している	看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている	看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている	看取りについて、意識したことはない	その他	無回答
全体	人数	96	4	17	26	30	11	8
	構成比		4.2%	17.7%	27.1%	31.3%	11.5%	8.3%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	看取りの希望の有無を利用者から事前に確認し、看取りを希望する場合は、サービス提供を辞退している	看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている	看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている	看取りについて、意識したことはない	その他	無回答
全体	人数	98	2	26	15	33	12	10
	構成比		2.0%	26.5%	15.3%	33.7%	12.2%	10.2%

柱４　認知症や軽度認知障害（MCI）の当事者とその家族を支える仕組みの充実

認知症になっても、その人とその家族が必要な支援を受け、その人らしく生きられることを目指します。合わせて、だれもが認知症を知り、地域の担い手になることができるように支援します。

また、令和元年（2019 年）６月に認知症施策推進大綱が公表され、認知症施策推進大綱に沿った施策の推進及び若年性認知症の人への支援が明確化されました。今後さらに各関係機関と連携を取りながら、認知症支援の体制構築を推進していくことが求められています。

（１）認知症にかかる相談窓口の周知度

認知症にかかる相談窓口の周知度は、要支援の方が「はい」への回答が少なく 3 割以下となっています。

前回調査と比較すると、あまり差はないようです。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（2）

		回答者数	はい	いいえ	無回答
自立（要支援）	人数	1,363	381	953	29
	構成比		28.0%	69.9%	2.1%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	はい	いいえ	無回答
全体	人数	721	175	499	47
	構成比		24.3%	69.2%	6.5%
自立	人数	413	115	278	20
	構成比		27.8%	67.3%	4.8%
支援	人数	308	60	221	27
	構成比		19.5%	71.8%	8.8%

（１）幸福度（10 段階評価）

幸福度は、平均で 7.37 点となっており、最も多い点数分布はいずれも「8 点」となっています。

なお、前回調査と比較すると、幸福度の平均は 0.64 上がり、最も多い点数分布も「５点」から「８点」に上がっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 7（2）

		回答者数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	平均
自立（要支援）	人数	1,363	6	8	7	27	31	208	128	197	325	163	239	24	7.37
	構成比		0.4%	0.6%	0.5%	2.0%	2.3%	15.3%	9.4%	14.5%	23.8%	12.0%	17.5%	1.8%	

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	平均
全体	人数	721	19	3	8	19	20	173	72	100	135	60	99	13	6.73
	構成比		2.6%	0.4%	1.1%	2.6%	2.8%	24.0%	10.0%	13.9%	18.7%	8.3%	13.7%	1.8%	
自立	人数	413	14	1	3	6	9	88	40	61	77	42	70	2	6.96
	構成比		3.4%	0.2%	0.7%	1.5%	2.2%	21.3%	9.7%	14.8%	18.6%	10.2%	16.9%	0.5%	
要支援	人数	308	5	2	5	13	11	85	32	39	58	18	29	11	6.40
	構成比		1.6%	0.6%	1.6%	4.2%	3.6%	27.6%	10.4%	12.7%	18.8%	5.8%	9.4%	3.6%	

（２）健康状態

健康状態は、いずれも「まあよい」が最も多く、次いで「あまりよくない」の順となっています。

前回調査の自立と比較すると、ほぼ同様になっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 7（1）

		回答者数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
自立（要支援）	人数	1,363	171	949	179	45	19
	構成比		12.5%	69.6%	13.1%	3.3%	1.4%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全　体	人数	721	64	415	184	32	26
	構成比		8.9%	57.6%	25.5%	4.4%	3.6%
自立	人数	413	54	270	59	10	20
	構成比		13.1%	65.4%	14.3%	2.4%	4.8%
要支援	人数	308	10	145	125	22	6
	構成比		3.2%	47.1%	40.6%	7.1%	1.9%

（3）介護を受ける際に、どこで生活したいか

介護を受ける際の生活の場所は、「身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉。地域の支援により生活したい」が最も多く、次いで「わからない」の順となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 9

		回答者数	今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい	身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい	身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい	わからない	その他	無回答
自立（要支援）	人数	1,363	255	362	5	23	151	90	270	19	188
	構成比		18.7%	26.6%	0.4%	1.7%	11.1%	6.6%	19.8%	1.4%	13.8%

柱６　高齢者の安心・安全の確保

災害や感染症流行拡大の非常時には、一人ひとりが考えて行動することが求められているため、行政は住民相互の支え合いや助け合いの仕組みを構築します。

また、感染症の流行が拡大したような場合には、感染症予防対策に伴うフレイル等の進行予防に努めます。

あわせて、身体機能等が低下しても、住み慣れた家で住み続けることができるよう、生活を支える周辺環境の充実を図ります。

（２）認知症の方や家族を支援する取組の認知度

①　認知症を知る月間

認知症を知る月間は、介護者の「知っている」割合が、23%を超えています。
前回調査と比較すると、あまり差はないようです。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（4）①
❷「在宅介護実態調査」B-問 20①

		回答者数	知っている	知らない	無回答
全　体		1,811	308	1,400	103
			17.0%	77.3%	5.9%
❶自立（要支援）	人数	1,363	203	1,122	38
	構成比		14.9%	82.3%	2.8%
❷介護者	人数	448	105	278	65
	構成比		23.4%	62.1%	14.5%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、参加(利用)したことがある	知っているが、参加(利用)したことはない	知らないが、今後は参加(利用)してみたい	知らないし、今後も参加(利用)したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,255	22	208	224	363	438
	構成比		1.8%	16.6%	17.8%	28.9%	34.9%
自立	人数	413	5	71	106	152	79
	構成比		1.2%	17.2%	25.7%	36.8%	19.1%
要支援	人数	308	3	25	42	51	187
	構成比		1.0%	8.1%	13.6%	16.6%	60.7%
要介護	人数	534	14	112	76	160	172
	構成比		2.6%	21.0%	14.2%	30.0%	32.2%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

②　認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座は、「知っており、参加したことがある」「知っているが、参加したことはない」あわせて約 23%となっています。

前回調査と比較すると、「知っており、参加（利用）したことがある」「知っているが、参加（利用）したことはない」の比率が約 7 ポイント増加しています。また、「知らないが参加してみたい」と回答した人が、約８ポイント増加しています。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（4）②

❷「在宅介護実態調査」B-問 20②

		回答者数	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,811	71	346	406	856	132
	構成比		3.9%	19.1%	22.4%	42.3%	7.3%
❶自立（要支援）	人数	1,363	48	247	326	684	58
	構成比		3.5%	18.1%	23.9%	50.2%	4.3%
❷介護者	人数	448	23	99	80	172	74
	構成比		5.1%	22.1%	17.9%	38.4%	16.5%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、参加(利用)したことがある	知っているが、参加(利用)したことはない	知らないが、今後は参加(利用)してみたい	知らないし、今後も参加(利用)したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,255	42	151	171	407	484
	構成比		3.3%	12.0%	13.6%	32.4%	38.6%
自立	人数	413	11	44	76	184	98
	構成比		2.7%	10.7%	18.4%	44.6%	23.7%
要支援	人数	308	5	19	28	53	203
	構成比		1.6%	6.2%	9.1%	17.2%	65.9%
要介護	人数	534	26	88	67	170	183
	構成比		4.9%	16.5%	12.5%	31.8%	34.3%

③　知って安心ガイドブック（認知症ケアパス）

知って安心ガイドブック（認知症ケアパス）は、「知っており、利用したことがある」「知っているが、参加（利用）したことはない」あわせて約 17%となっています。

前回調査と比較すると、「知っており、利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」の比率が約 7 ポイント増加しています。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（4）③

❷「在宅介護実態調査」B-問 20③

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らないが、利用してみたい	知らないし、利用したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,811	25	283	712	634	157
	構成比		1.4%	15.6%	39.3%	35.0%	8.7%
❶自立（要支援）	人数	1,363	16	214	528	528	77
	構成比		1.2%	15.7%	38.7%	38.7%	5.6%
❷介護者	人数	448	9	69	184	106	80
	構成比		2.0%	15.4%	41.1%	23.7%	17.9%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、参加(利用)したことがある	知っているが、参加(利用)したことはない	知らないが、今後は参加(利用)してみたい	知らないし、今後も参加(利用)したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,255	16	110	302	341	486
	構成比		1.3%	8.8%	24.1%	27.2%	38.7%
自立	人数	413	3	36	115	159	100
	構成比		0.7%	8.7%	27.8%	38.5%	24.2%
要支援	人数	308	3	12	50	48	195
	構成比		1.0%	3.9%	16.2%	15.6%	63.3%
要介護	人数	534	10	62	137	134	191
	構成比		1.9%	11.6%	25.7%	25.1%	35.8%

Ⅱ　調査結果（ポイント）

④　認知症家族介護者交流会

認知症家族介護者交流会は、「知っており、参加したことがある」「知っているが、参加したことはない」あわせて約 17%となっています。

前回調査と比較すると、「知っており、参加したことがある」「知っているが、参加したことはない」の比率が約 4 ポイント増加しています。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（4）④

❷「在宅介護実態調査」B-問 20④

		回答者数	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,811	20	300	292	1,038	161
	構成比		1.1%	16.6%	16.1%	57.3%	8.9%
❶自立（要支援）	人数	1,363	13	220	215	828	87
	構成比		1.0%	16.1%	15.8%	60.7%	6.4%
❷介護者	人数	448	7	80	77	210	74
	構成比		1.6%	17.9%	17.2%	46.9%	16.5%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、参加(利用)したことがある	知っているが、参加(利用)したことはない	知らないが、今後は参加(利用)してみたい	知らないし、今後も参加(利用)したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,255	23	143	155	457	477
	構成比		1.8%	11.4%	12.4%	36.4%	38.0%
自立	人数	413	5	39	70	204	95
	構成比		1.2%	9.4%	16.9%	49.4%	23.0%
要支援	人数	308	1	16	32	64	195
	構成比		0.3%	5.2%	10.4%	20.8%	63.3%
要介護	人数	534	17	88	53	189	187
	構成比		3.2%	16.5%	9.9%	35.4%	35.0%

⑤　認知症カフェ

認知症カフェは、「知っており、参加したことがある」「知っているが、参加したことはない」あわせて約 14%となっています。

前回調査と比較すると、「知らないし、参加したいと思わない」割合が大幅に増加しています。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 8（4）⑤

❷「在宅介護実態調査」B-問 20⑤

		回答者数	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,811	18	247	260	1,116	170
	構成比		1.0%	13.6%	14.4%	61.6%	9.4%
❶自立（要支援）	人数	1,363	12	174	186	900	91
	構成比		0.9%	12.8%	13.6%	66.0%	6.7%
❷介護者	人数	448	6	73	74	216	79
	構成比		1.3%	16.3%	16.5%	48.2%	17.6%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	知っており、参加(利用)したことがある	知っているが、参加(利用)したことはない	知らないが、今後は参加(利用)してみたい	知らないし、今後も参加(利用)したいと思わない	無回答
全　体	人数	1,255	18	167	159	437	474
	構成比		1.4%	13.3%	12.7%	34.8%	37.8%
自立	人数	413	4	48	75	194	92
	構成比		1.0%	11.6%	18.2%	47.0%	22.3%
要支援	人数	308	0	22	27	61	198
	構成比		0.0%	7.1%	8.8%	19.8%	64.3%
要介護	人数	534	14	97	57	182	184
	構成比		2.6%	18.2%	10.7%	34.1%	34.5%

柱５　高齢者が尊厳を保持し、健康で自立した生活を営むための支援の充実

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく過ごせるよう高齢者自身の取組みと高齢者を支えるサービスや仕組みの充実を目指します。また、高齢者の権利擁護等についても引き続き推進します。

（１）災害発生時の頼りの存在について

災害時の頼りについては、「いつもいる」が、約半数となっていますが、約 18%は、「いない」となっています。

前回調査と比較すると、あまり差はないようです。

❶「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 6（6）

❷「在宅介護実態調査」A-問 18

		回答者数	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	人数	2,299	1,128	237	77	416	441
	構成比		49.1%	10.3%	3.4%	18.1%	19.2%
❶自立（要支援）	人数	1,363	641	108	42	247	325
	構成比		47.0%	7.9%	3.1%	18.1%	23.8%
❷介護者	人数	936	487	129	35	169	116
	構成比		52.0%	13.8%	3.7%	18.1%	12.4%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	人数	1,255	675	170	43	260	107
	構成比		53.8%	13.5%	3.4%	20.7%	8.5%
自立	人数	413	236	56	14	84	23
	構成比		57.1%	13.6%	3.4%	20.3%	5.6%
要支援	人数	308	129	48	12	96	23
	構成比		41.9%	15.6%	3.9%	31.2%	7.5%
要介護	人数	534	310	66	17	80	61
	構成比		58.1%	12.4%	3.2%	15.0%	11.4%

（2）災害発生時の介護サービス事務所の協力状況

災害発生時の介護サービス事務所の協力状況は、「サービス利用者の安否確認」が79.2%、次いで「施設の開放」が 44.8%となっています。

前回調査と比較すると、「サービス利用者の安否確認」は、増加していますが、「施設の開放」と「車両の貸し出し」は、減少しています。

「介護保険サービス提供事業者調査」問 13

		回答者数	施設の開放	車両の貸し出し	人的援助	他市の事業所から食事の提供	サービス利用者の安否確認	その他	無回答
全　体	人数	96	43	37	38	3	76	3	4
	構成比		44.8%	38.5%	39.6%	3.1%	79.2%	3.1%	4.2%

【参考：令和元年度調査】

		回答者数	施設の開放	車両の貸し出し	人的援助	他市の事業所から食事の提供	サービス利用者の安否確認	その他	無回答
全　体	人数	98	54	44	38	3	68	4	4
	構成比		55.1%	44.9%	38.8%	3.1%	69.4%	4.1%	4.1%

Ⅲ　調査結果

１　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

日常生活圏域

日常生活圏域とは、身近な地域にさまざまなサービス拠点を整備し、たとえ要介護状態や認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を進めるために取り入れられた考え方です。

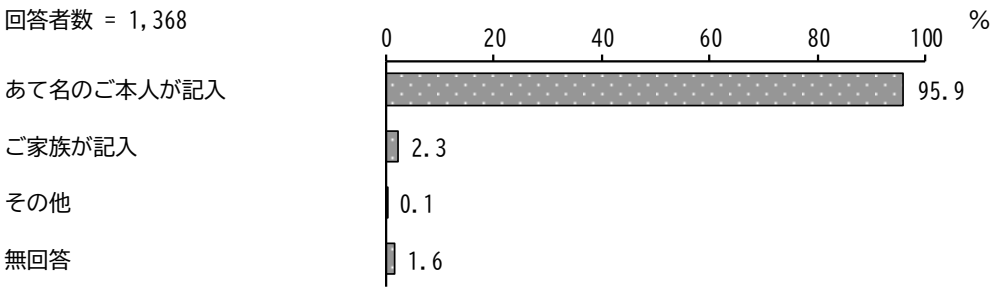
日野市では、地理的条件、交通機関や駅の状況、人口、既存の介護サービス基盤等を勘案し、以下の４つの日常生活圏域を設定しています。

日常生活圏域一覧

日常生活圏域	地域包括支援センター名	担当地域
たかはた	もぐさ	百草、落川、程久保（１～８丁目を除く）、 三沢２丁目、三沢 1289～1294 番地
	あさかわ	高幡、三沢（1289～1294 番地を除く）、 三沢１・３～５丁目、新井、大字新井、程久保１～８丁目
とよだ	すてっぷ	豊田、大字豊田、東豊田、富士町、 旭が丘２・５・６丁目、多摩平１・２丁目
	あいりん	多摩平３～７丁目、日野台４・５丁目、大坂上
ひの	せせらぎ	日野本町、神明、日野台１～３丁目、栄町、新町
	多摩川苑	万願寺、上田、川辺堀之内、日野、宮、 石田、大字石田
ひらやま	いきいきタウン	東平山２・３丁目、平山
	すずらん	南平
	かわきた	旭が丘１・３・４丁目、西平山 東平山１丁目

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「あて名のご本人が記入」の割合が 95.9%、「ご家族が記入」の割合が 2.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
全　体	1,368	1,312	32	2	22
	100.0	95.9	2.3	0.1	1.6
前期高齢者	621	601	12	1	7
	100.0	96.8	1.9	0.2	1.1
後期高齢者	611	580	16	1	14
	100.0	94.9	2.6	0.2	2.3

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

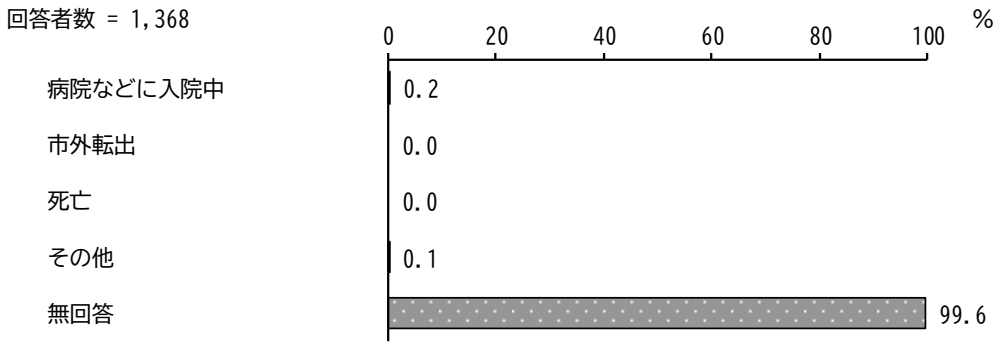
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
全　体	1,368	1,312	32	2	22
	100.0	95.9	2.3	0.1	1.6
たかはた	312	298	6	1	7
	100.0	95.5	1.9	0.3	2.2
とよだ	300	285	11	－	4
	100.0	95.0	3.7	－	1.3
ひの	322	309	6	1	6
	100.0	96.0	1.9	0.3	1.9
ひらやま	298	289	5	－	4
	100.0	97.0	1.7	－	1.3

あて名のご本人が何らかの事情により、回答できない（代筆も困難な）場合には、その理由について下記の中から当てはまる番号に○をつけてください。

「病院などに入院中」の割合が 0.2%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	病院などに入院中	市外転出	死亡	その他	無回答
全　体	1,368	3	－	－	2	1,363
	100.0	0.2	－	－	0.1	99.6
前期高齢者	621	－	－	－	1	620
	100.0	－	－	－	0.2	99.8
後期高齢者	611	3	－	－	1	607
	100.0	0.5	－	－	0.2	99.3

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

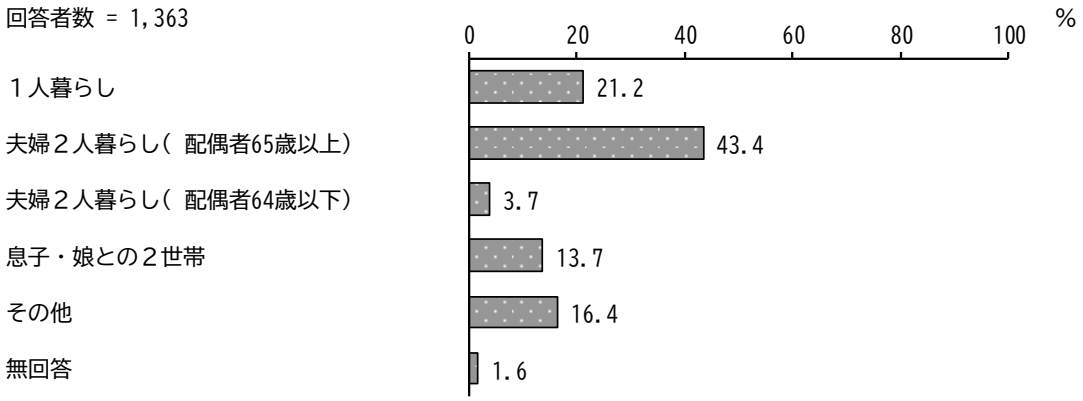
区分	回答者数（件）	病院などに入院中	市外転出	死亡	その他	無回答
全　体	1,368	3	－	－	2	1,363
	100.0	0.2	－	－	0.1	99.6
たかはた	312	1	－	－	－	311
	100.0	0.3	－	－	－	99.7
とよだ	300	1	－	－	－	299
	100.0	0.3	－	－	－	99.7
ひの	322	1	－	－	1	320
	100.0	0.3	－	－	0.3	99.4
ひらやま	298	－	－	－	1	297
	100.0	－	－	－	0.3	99.7

Ⅲ　調査結果

問１　家族や生活状況について

（１）家族構成をお教えください　（国指定：必須設問）

「夫婦２人暮らし（ 配偶者 65 歳以上）」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「１人暮らし」の割合が 21.2%、「息子・娘との２世帯」の割合が 13.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	１人暮らし	夫婦２人暮らし（配偶者65歳以上）	夫婦２人暮らし（配偶者64歳以下）	息子・娘との２世帯	その他	無回答
全　体	1,363	289	592	50	187	223	22
	100.0	21.2	43.4	3.7	13.7	16.4	1.6
前期高齢者	620	127	276	24	80	105	8
	100.0	20.5	44.5	3.9	12.9	16.9	1.3
後期高齢者	607	134	263	23	80	94	13
	100.0	22.1	43.3	3.8	13.2	15.5	2.1

【圏域別】

圏域別にみると、他に比べ、ひらやまで「１人暮らし」の割合が高くなっています。

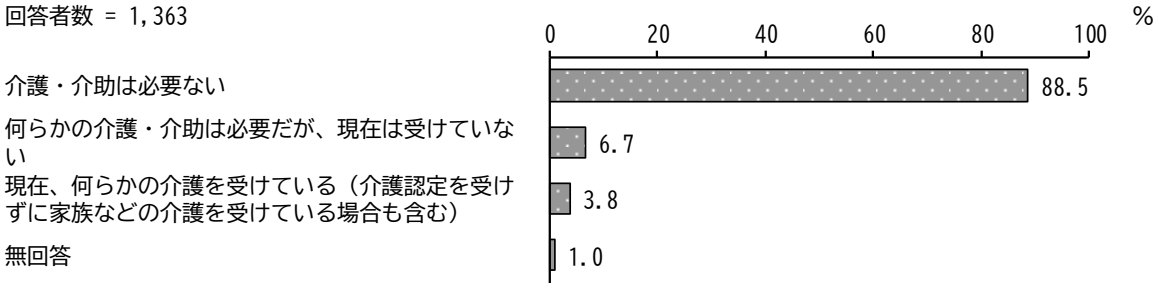
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	１人暮らし	夫婦２人暮らし（配偶者65歳以上）	夫婦２人暮らし（配偶者64歳以下）	息子・娘との２世帯	その他	無回答
全　体	1,363	289	592	50	187	223	22
	100.0	21.2	43.4	3.7	13.7	16.4	1.6
たかはた	311	66	145	11	41	46	2
	100.0	21.2	46.6	3.5	13.2	14.8	0.6
とよだ	299	54	141	10	36	55	3
	100.0	18.1	47.2	3.3	12.0	18.4	1.0
ひの	320	59	134	19	52	48	8
	100.0	18.4	41.9	5.9	16.3	15.0	2.5
ひらやま	297	82	119	7	31	50	8
	100.0	27.6	40.1	2.4	10.4	16.8	2.7

（2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

（国指定：必須設問）

「介護・介助は必要ない」の割合が 88.5%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）	無回答
全　体	1,363	1,206	91	52	14
	100.0	88.5	6.7	3.8	1.0
前期高齢者	620	543	47	23	7
	100.0	87.6	7.6	3.7	1.1
後期高齢者	607	545	34	22	6
	100.0	89.8	5.6	3.6	1.0

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

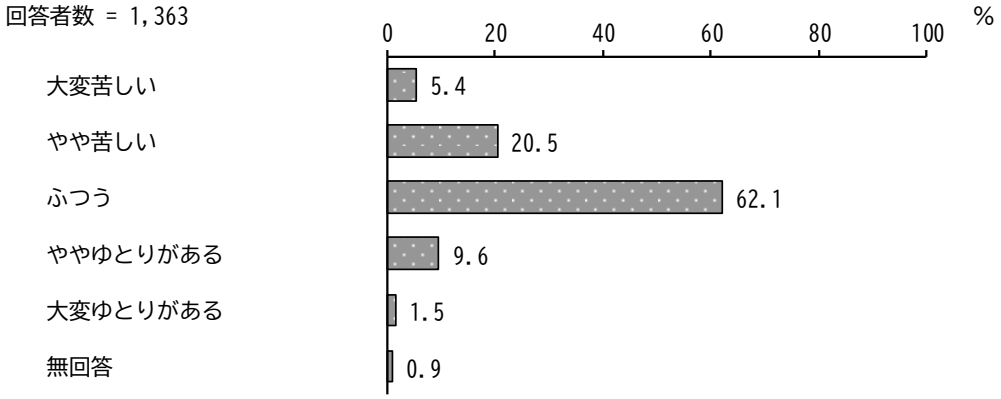
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）	無回答
全　体	1,363	1,206	91	52	14
	100.0	88.5	6.7	3.8	1.0
たかはた	311	276	22	9	4
	100.0	88.7	7.1	2.9	1.3
とよだ	299	265	20	11	3
	100.0	88.6	6.7	3.7	1.0
ひの	320	282	22	14	2
	100.0	88.1	6.9	4.4	0.6
ひらやま	297	265	17	11	4
	100.0	89.2	5.7	3.7	1.3

（3）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

（国指定：必須設問）

「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた“苦しい”の割合が 25.9%、「ふつう」の割合が 62.1%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」をあわせた“ゆとりがある”の割合が 11.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全　体	1,363	74	279	847	131	20	12
	100.0	5.4	20.5	62.1	9.6	1.5	0.9
前期高齢者	620	29	137	384	57	10	3
	100.0	4.7	22.1	61.9	9.2	1.6	0.5
後期高齢者	607	39	117	378	58	8	7
	100.0	6.4	19.3	62.3	9.6	1.3	1.2

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

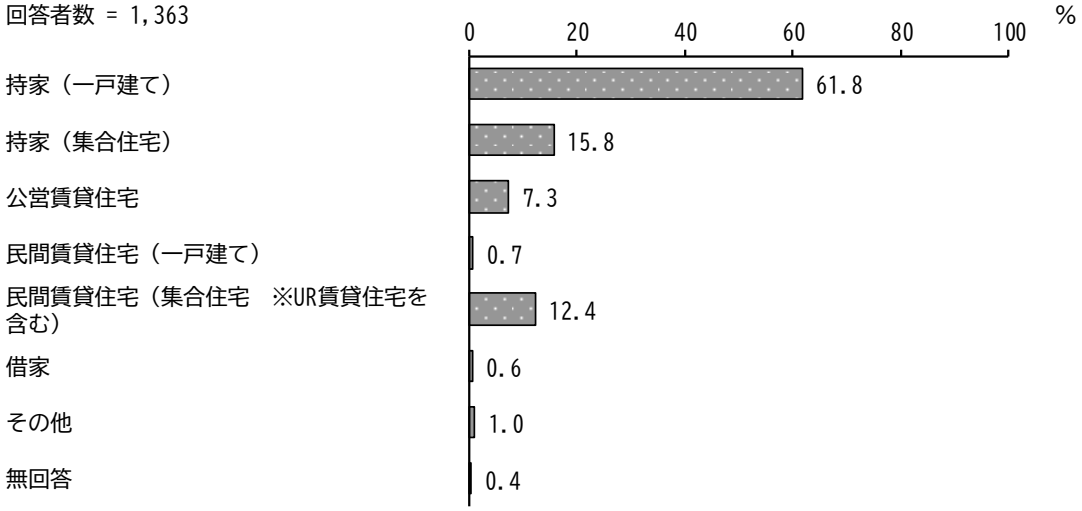
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全　体	1,363	74	279	847	131	20	12
	100.0	5.4	20.5	62.1	9.6	1.5	0.9
たかはた	311	17	54	200	32	7	1
	100.0	5.5	17.4	64.3	10.3	2.3	0.3
とよだ	299	18	60	189	29	2	1
	100.0	6.0	20.1	63.2	9.7	0.7	0.3
ひの	320	15	73	195	31	4	2
	100.0	4.7	22.8	60.9	9.7	1.3	0.6
ひらやま	297	18	67	178	23	5	6
	100.0	6.1	22.6	59.9	7.7	1.7	2.0

（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

（国指定：オプション設問）

「持家（一戸建て）」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が 15.8%、「民間賃貸住宅（集合住宅　※UR 賃貸住宅を含む）」の割合が 12.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅※UR賃貸住宅を含む）	借家	その他	無回答
全　体	1,363	842	216	100	9	169	8	13	6
	100.0	61.8	15.8	7.3	0.7	12.4	0.6	1.0	0.4
前期高齢者	620	380	109	36	3	80	5	6	1
	100.0	61.3	17.6	5.8	0.5	12.9	0.8	1.0	0.2
後期高齢者	607	373	86	55	4	76	3	6	4
	100.0	61.4	14.2	9.1	0.7	12.5	0.5	1.0	0.7

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

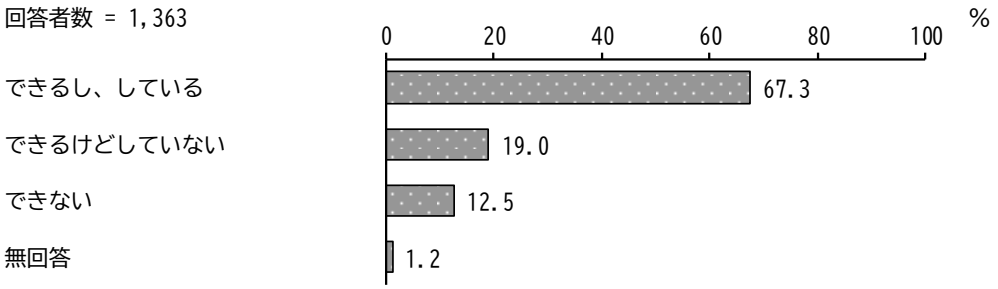
区分	回答者数（件）	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅※UR賃貸住宅を含む）	借家	その他	無回答
全　体	1,363	842	216	100	9	169	8	13	6
	100.0	61.8	15.8	7.3	0.7	12.4	0.6	1.0	0.4
たかはた	311	185	43	27	1	49	2	3	1
	100.0	59.5	13.8	8.7	0.3	15.8	0.6	1.0	0.3
とよだ	299	193	49	13	2	39	1	2	－
	100.0	64.5	16.4	4.3	0.7	13.0	0.3	0.7	－
ひの	320	205	55	21	2	29	2	4	2
	100.0	64.1	17.2	6.6	0.6	9.1	0.6	1.3	0.6
ひらやま	297	170	48	30	2	39	3	3	2
	100.0	57.2	16.2	10.1	0.7	13.1	1.0	1.0	0.7

問2　からだを動かすことについて

（1）階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 19.0%、「できない」の割合が 12.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	917	259	170	17
	100.0	67.3	19.0	12.5	1.2
前期高齢者	620	438	99	77	6
	100.0	70.6	16.0	12.4	1.0
後期高齢者	607	393	131	73	10
	100.0	64.7	21.6	12.0	1.6

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

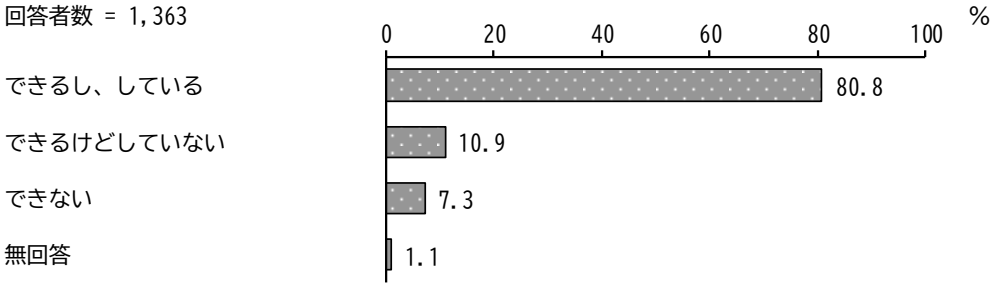
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	917	259	170	17
	100.0	67.3	19.0	12.5	1.2
たかはた	311	208	60	42	1
	100.0	66.9	19.3	13.5	0.3
とよだ	299	211	51	30	7
	100.0	70.6	17.1	10.0	2.3
ひの	320	219	55	44	2
	100.0	68.4	17.2	13.8	0.6
ひらやま	297	193	64	34	6
	100.0	65.0	21.5	11.4	2.0

（２）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 80.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 10.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,101	148	99	15
	100.0	80.8	10.9	7.3	1.1
前期高齢者	620	492	67	55	6
	100.0	79.4	10.8	8.9	1.0
後期高齢者	607	501	68	32	6
	100.0	82.5	11.2	5.3	1.0

【圏域別】

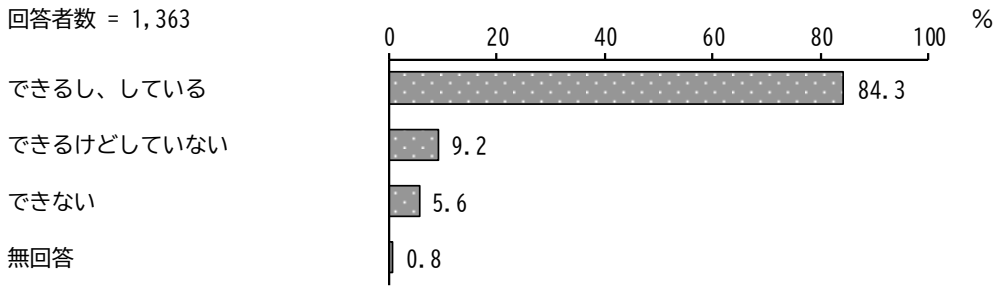
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,101	148	99	15
	100.0	80.8	10.9	7.3	1.1
たかはた	311	254	26	28	3
	100.0	81.7	8.4	9.0	1.0
とよだ	299	252	30	12	5
	100.0	84.3	10.0	4.0	1.7
ひの	320	254	37	29	－
	100.0	79.4	11.6	9.1	－
ひらやま	297	233	42	18	4
	100.0	78.5	14.1	6.1	1.3

（3）15 分位続けて歩いていますか　（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 84.3%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,149	126	77	11
	100.0	84.3	9.2	5.6	0.8
前期高齢者	620	530	54	31	5
	100.0	85.5	8.7	5.0	0.8
後期高齢者	607	503	65	33	6
	100.0	82.9	10.7	5.4	1.0

【圏域別】

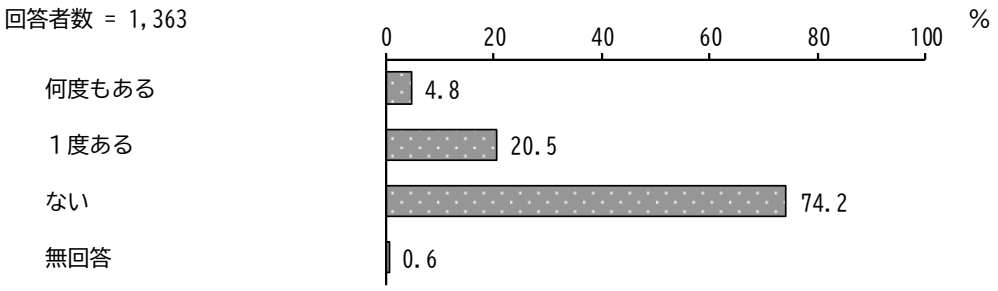
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,149	126	77	11
	100.0	84.3	9.2	5.6	0.8
たかはた	311	272	24	14	1
	100.0	87.5	7.7	4.5	0.3
とよだ	299	250	35	12	2
	100.0	83.6	11.7	4.0	0.7
ひの	320	266	33	20	1
	100.0	83.1	10.3	6.3	0.3
ひらやま	297	245	27	18	7
	100.0	82.5	9.1	6.1	2.4

（４）過去１年間に転んだ経験がありますか　（国指定：必須設問）

「ない」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「１度ある」の割合が 20.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	何度もある	１度ある	ない	無回答
全　体	1,363	65	279	1,011	8
	100.0	4.8	20.5	74.2	0.6
前期高齢者	620	35	118	465	2
	100.0	5.6	19.0	75.0	0.3
後期高齢者	607	23	133	445	6
	100.0	3.8	21.9	73.3	1.0

【圏域別】

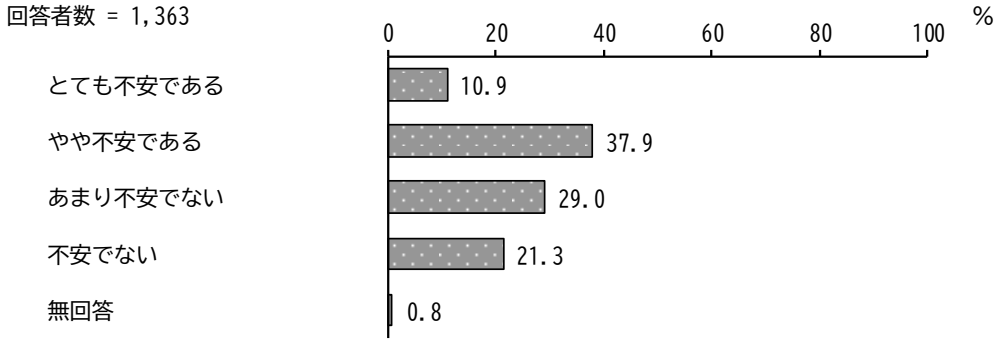
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	何度もある	１度ある	ない	無回答
全　体	1,363	65	279	1,011	8
	100.0	4.8	20.5	74.2	0.6
たかはた	311	19	68	224	－
	100.0	6.1	21.9	72.0	－
とよだ	299	14	61	222	2
	100.0	4.7	20.4	74.2	0.7
ひの	320	16	55	247	2
	100.0	5.0	17.2	77.2	0.6
ひらやま	297	9	67	217	4
	100.0	3.0	22.6	73.1	1.3

（5）転倒に対する不安は大きいですか　（国指定：必須設問）

「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた“不安である”の割合が 48.8%、「あまり不安でない」と「不安でない」をあわせた“不安でない”の割合が 50.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全　体	1,363	149	517	395	291	11
	100.0	10.9	37.9	29.0	21.3	0.8
前期高齢者	620	66	217	186	144	7
	100.0	10.6	35.0	30.0	23.2	1.1
後期高齢者	607	66	237	172	128	4
	100.0	10.9	39.0	28.3	21.1	0.7

【圏域別】

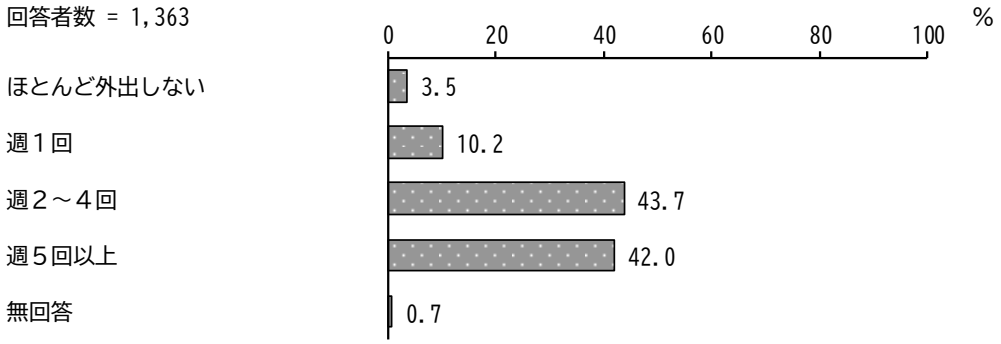
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全　体	1,363	149	517	395	291	11
	100.0	10.9	37.9	29.0	21.3	0.8
たかはた	311	39	119	89	63	1
	100.0	12.5	38.3	28.6	20.3	0.3
とよだ	299	30	108	92	67	2
	100.0	10.0	36.1	30.8	22.4	0.7
ひの	320	28	118	90	81	3
	100.0	8.8	36.9	28.1	25.3	0.9
ひらやま	297	35	109	87	61	5
	100.0	11.8	36.7	29.3	20.5	1.7

（６）週に１回以上は外出していますか　（国指定：必須設問）

「週２～４回」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「週５回以上」の割合が 42.0%、「週１回」の割合が 10.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全　体	1,363	48	139	595	572	9
	100.0	3.5	10.2	43.7	42.0	0.7
前期高齢者	620	20	61	276	260	3
	100.0	3.2	9.8	44.5	41.9	0.5
後期高齢者	607	23	57	260	261	6
	100.0	3.8	9.4	42.8	43.0	1.0

【圏域別】

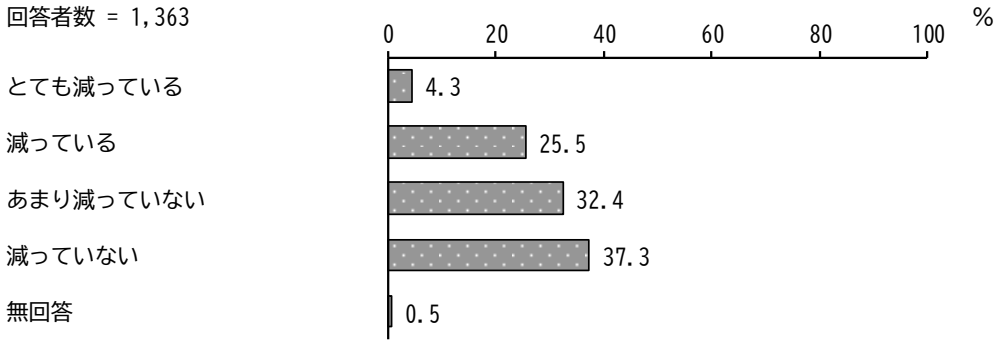
圏域別にみると、他に比べ、とよだで「週５回以上」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全　体	1,363	48	139	595	572	9
	100.0	3.5	10.2	43.7	42.0	0.7
たかはた	311	7	24	151	127	2
	100.0	2.3	7.7	48.6	40.8	0.6
とよだ	299	10	32	109	146	2
	100.0	3.3	10.7	36.5	48.8	0.7
ひの	320	14	32	136	138	－
	100.0	4.4	10.0	42.5	43.1	－
ひらやま	297	12	30	140	110	5
	100.0	4.0	10.1	47.1	37.0	1.7

（7）昨年と比べて外出の回数が減っていますか　（国指定：必須設問）

「とても減っている」と「減っている」をあわせた“減っている”の割合が 29.8%、「あまり減っていない」と「減っていない」をあわせた“減っていない”の割合が 69.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全　体	1,363	58	348	441	509	7
	100.0	4.3	25.5	32.4	37.3	0.5
前期高齢者	620	24	152	202	237	5
	100.0	3.9	24.5	32.6	38.2	0.8
後期高齢者	607	31	158	183	233	2
	100.0	5.1	26.0	30.1	38.4	0.3

【圏域別】

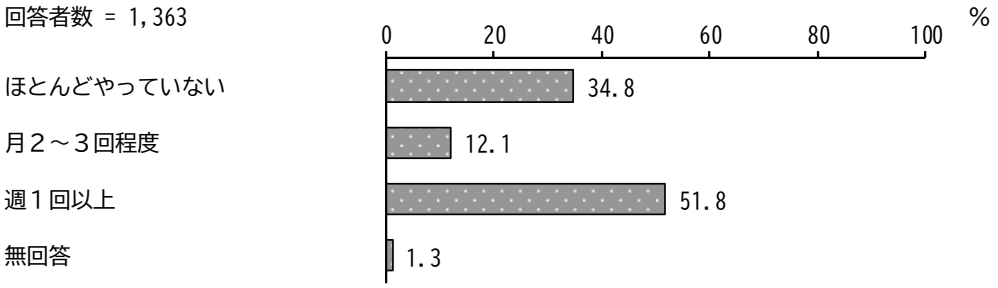
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全　体	1,363	58	348	441	509	7
	100.0	4.3	25.5	32.4	37.3	0.5
たかはた	311	13	75	107	115	1
	100.0	4.2	24.1	34.4	37.0	0.3
とよだ	299	13	76	89	119	2
	100.0	4.3	25.4	29.8	39.8	0.7
ひの	320	13	74	104	129	－
	100.0	4.1	23.1	32.5	40.3	－
ひらやま	297	16	85	85	107	4
	100.0	5.4	28.6	28.6	36.0	1.3

（８）体操や運動を行っていますか　（市独自設問）

「週１回以上」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「ほとんどやっていない」の割合が 34.8%、「月２～３回程度」の割合が 12.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんどやっていない	月2～3回程度	週1回以上	無回答
全　体	1,363	474	165	706	18
	100.0	34.8	12.1	51.8	1.3
前期高齢者	620	198	80	333	9
	100.0	31.9	12.9	53.7	1.5
後期高齢者	607	227	69	303	8
	100.0	37.4	11.4	49.9	1.3

【圏域別】

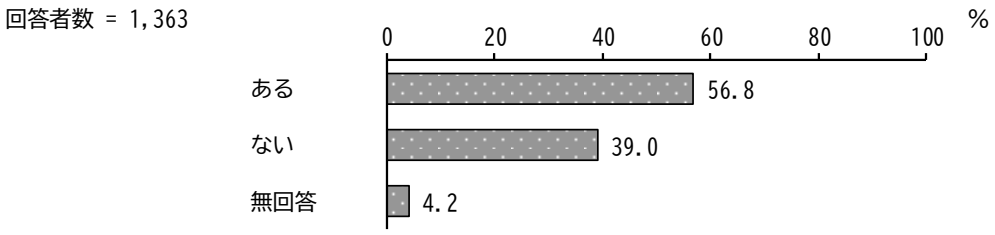
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんどやっていない	月2～3回程度	週1回以上	無回答
全　体	1,363	474	165	706	18
	100.0	34.8	12.1	51.8	1.3
たかはた	311	98	45	165	3
	100.0	31.5	14.5	53.1	1.0
とよだ	299	105	29	161	4
	100.0	35.1	9.7	53.8	1.3
ひの	320	117	39	163	1
	100.0	36.6	12.2	50.9	0.3
ひらやま	297	105	36	147	9
	100.0	35.4	12.1	49.5	3.0

（9）介護予防（体操や運動）に取り組む意向はありますか　（市独自設問）

「ある」の割合が 56.8%、「ない」の割合が 39.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	1,363	774	532	57
	100.0	56.8	39.0	4.2
前期高齢者	620	356	243	21
	100.0	57.4	39.2	3.4
後期高齢者	607	336	242	29
	100.0	55.4	39.9	4.8

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	1,363	774	532	57
	100.0	56.8	39.0	4.2
たかはた	311	176	127	8
	100.0	56.6	40.8	2.6
とよだ	299	170	113	16
	100.0	56.9	37.8	5.4
ひの	320	176	133	11
	100.0	55.0	41.6	3.4
ひらやま	297	170	112	15
	100.0	57.2	37.7	5.1

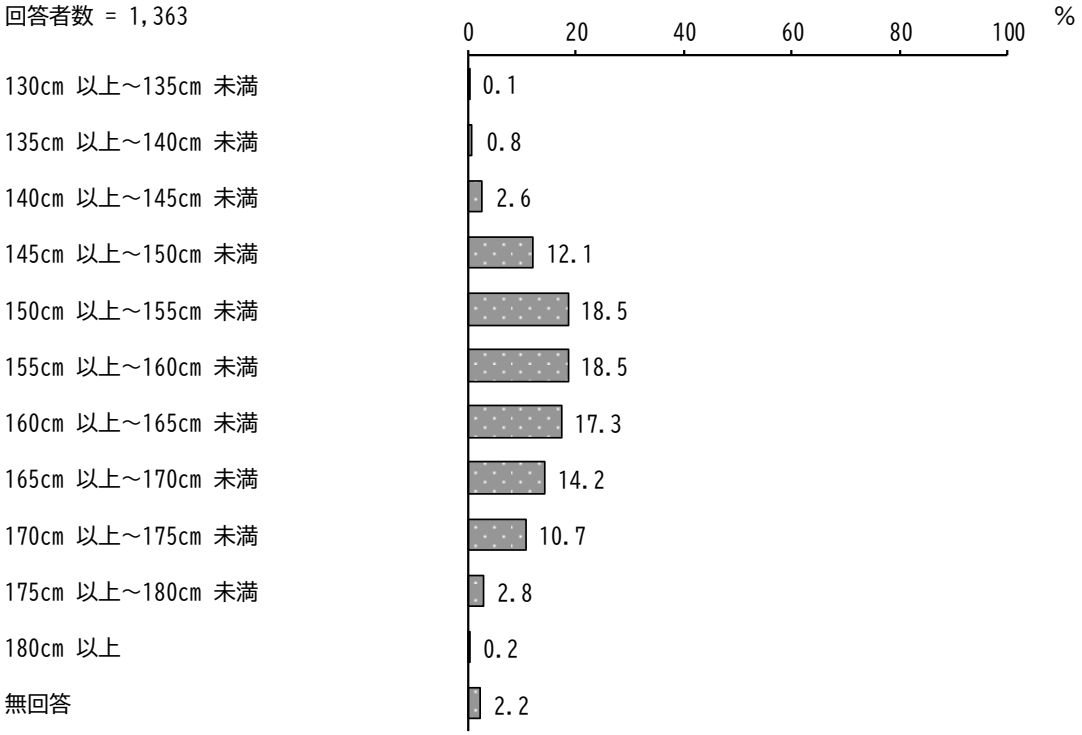
Ⅲ　調査結果

問３　食べることについて

（１）身長・体重　　（国指定：必須設問）

１．身長

「150cm 以上～155cm 未満」、「155cm 以上～160cm 未満」の割合が 18.5%と最も高く、次いで「160cm 以上～165cm 未満」の割合が 17.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	130cm以上～135cm未満	135cm以上～140cm未満	140cm以上～145cm未満	145cm以上～150cm未満	150cm以上～155cm未満	155cm以上～160cm未満	160cm以上～165cm未満	165cm以上～170cm未満	170cm以上～175cm未満	175cm以上～180cm未満	180cm以上	無回答
全　体	1,363	1	11	35	165	252	252	236	194	146	38	3	30
	100.0	0.1	0.8	2.6	12.1	18.5	18.5	17.3	14.2	10.7	2.8	0.2	2.2
前期高齢者	620	－	6	10	71	113	102	113	103	71	17	1	13
	100.0	－	1.0	1.6	11.5	18.2	16.5	18.2	16.6	11.5	2.7	0.2	2.1
後期高齢者	607	1	4	22	80	118	120	90	75	62	17	2	16
	100.0	0.2	0.7	3.6	13.2	19.4	19.8	14.8	12.4	10.2	2.8	0.3	2.6

【圏域別】

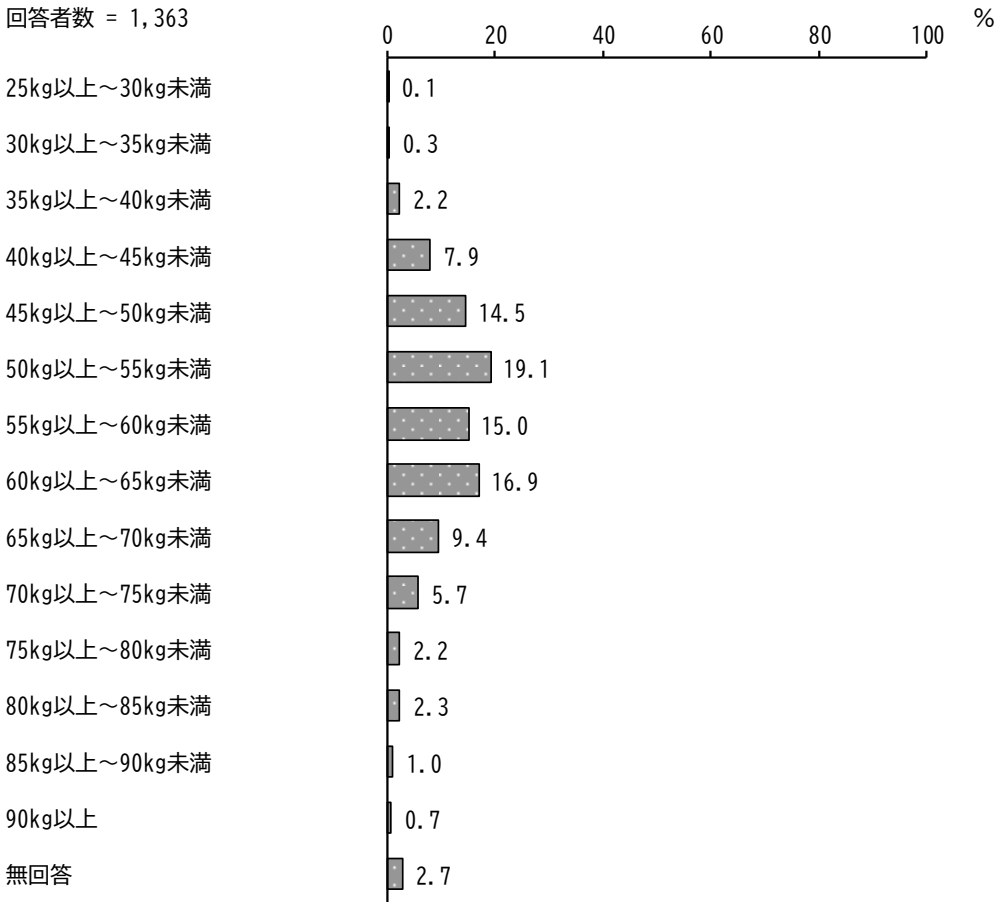
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	130cm以上～135cm未満	135cm以上～140cm未満	140cm以上～145cm未満	145cm以上～150cm未満	150cm以上～155cm未満	155cm以上～160cm未満	160cm以上～165cm未満	165cm以上～170cm未満	170cm以上～175cm未満	175cm以上～180cm未満	180cm以上	無回答
全　体	1,363	1	11	35	165	252	252	236	194	146	38	3	30
	100.0	0.1	0.8	2.6	12.1	18.5	18.5	17.3	14.2	10.7	2.8	0.2	2.2
たかはた	311	－	3	6	39	62	63	49	40	32	7	1	9
	100.0	－	1.0	1.9	12.5	19.9	20.3	15.8	12.9	10.3	2.3	0.3	2.9
とよだ	299	－	2	6	39	54	48	48	47	37	11	－	7
	100.0	－	0.7	2.0	13.0	18.1	16.1	16.1	15.7	12.4	3.7	－	2.3
ひの	320	1	3	10	34	55	55	60	53	36	8	－	5
	100.0	0.3	0.9	3.1	10.6	17.2	17.2	18.8	16.6	11.3	2.5	－	1.6
ひらやま	297	－	2	10	39	60	56	46	38	28	8	2	8
	100.0	－	0.7	3.4	13.1	20.2	18.9	15.5	12.8	9.4	2.7	0.7	2.7

2．体重

「50kg 以上～55kg 未満」の割合が 19.1%と最も高く、次いで「60kg 以上～65kg 未満」の割合が 16.9%、「55kg 以上～60kg 未満」の割合が 15.0%となっています。



Ⅲ　調査結果

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	25kg以上～30kg未満	30kg以上～35kg未満	35kg以上～40kg未満	40kg以上～45kg未満	45kg以上～50kg未満	50kg以上～55kg未満	55kg以上～60kg未満	60kg以上～65kg未満	65kg以上～70kg未満	70kg以上～75kg未満	75kg以上～80kg未満	80kg以上～85kg未満	85kg以上～90kg未満	90kg以上	無回答
全　体	1,363	2	4	30	108	197	261	205	230	128	78	30	31	13	9	37
	100.0	0.1	0.3	2.2	7.9	14.5	19.1	15.0	16.9	9.4	5.7	2.2	2.3	1.0	0.7	2.7
前期高齢者	620	1	2	13	45	88	112	92	100	59	48	14	18	7	4	17
	100.0	0.2	0.3	2.1	7.3	14.2	18.1	14.8	16.1	9.5	7.7	2.3	2.9	1.1	0.6	2.7
後期高齢者	607	－	1	13	56	94	122	89	101	57	25	14	8	5	5	17
	100.0	－	0.2	2.1	9.2	15.5	20.1	14.7	16.6	9.4	4.1	2.3	1.3	0.8	0.8	2.8

【圏域別】

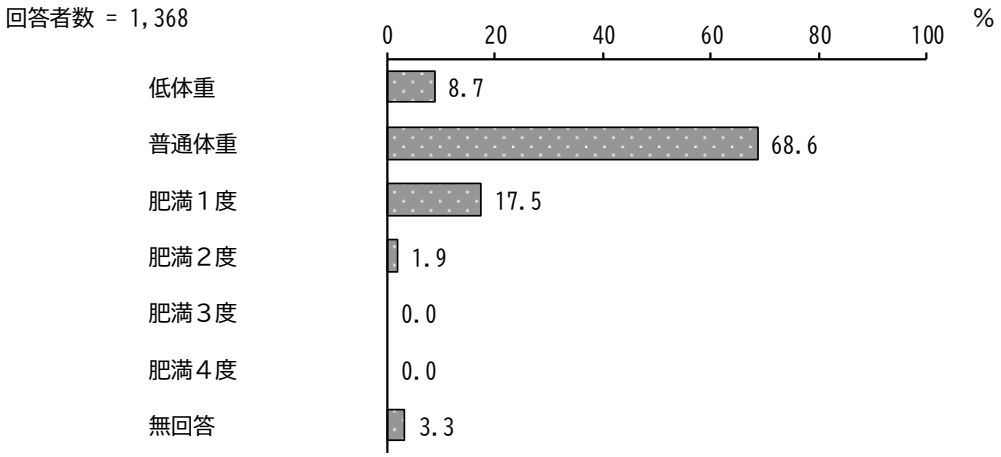
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	25kg以上～30kg未満	30kg以上～35kg未満	35kg以上～40kg未満	40kg以上～45kg未満	45kg以上～50kg未満	50kg以上～55kg未満	55kg以上～60kg未満	60kg以上～65kg未満	65kg以上～70kg未満	70kg以上～75kg未満	75kg以上～80kg未満	80kg以上～85kg未満	85kg以上～90kg未満	90kg以上	無回答
全　体	1,363	2	4	30	108	197	261	205	230	128	78	30	31	13	9	37
	100.0	0.1	0.3	2.2	7.9	14.5	19.1	15.0	16.9	9.4	5.7	2.2	2.3	1.0	0.7	2.7
たかはた	311	－	1	6	28	52	66	46	42	26	18	5	8	1	3	9
	100.0	－	0.3	1.9	9.0	16.7	21.2	14.8	13.5	8.4	5.8	1.6	2.6	0.3	1.0	2.9
とよだ	299	1	－	3	19	45	55	43	52	34	17	13	3	2	4	8
	100.0	0.3	－	1.0	6.4	15.1	18.4	14.4	17.4	11.4	5.7	4.3	1.0	0.7	1.3	2.7
ひの	320	－	2	6	27	43	59	48	60	26	22	6	10	4	1	6
	100.0	－	0.6	1.9	8.4	13.4	18.4	15.0	18.8	8.1	6.9	1.9	3.1	1.3	0.3	1.9
ひらやま	297	－	－	11	27	42	54	44	47	30	16	4	5	5	1	11
	100.0	－	－	3.7	9.1	14.1	18.2	14.8	15.8	10.1	5.4	1.3	1.7	1.7	0.3	3.7

3．BMI

「普通体重」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「肥満１度」の割合が 17.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	低体重	普通体重	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度	無回答
全　体	1,368	119	939	239	26	－	－	45
	100.0	8.7	68.6	17.5	1.9	－	－	3.3
前期高齢者	621	59	413	121	9	－	－	19
	100.0	9.5	66.5	19.5	1.4	－	－	3.1
後期高齢者	611	49	427	98	14	－	－	23
	100.0	8.0	69.9	16.0	2.3	－	－	3.8

【圏域別】

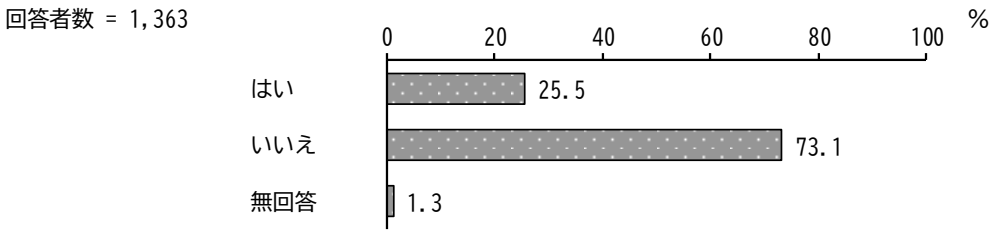
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	低体重	普通体重	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度	無回答
全　体	1,368	119	939	239	26	－	－	45
	100.0	8.7	68.6	17.5	1.9	－	－	3.3
たかはた	312	24	218	52	7	－	－	11
	100.0	7.7	69.9	16.7	2.2	－	－	3.5
とよだ	300	23	207	54	6	－	－	10
	100.0	7.7	69.0	18.0	2.0	－	－	3.3
ひの	322	29	219	62	3	－	－	9
	100.0	9.0	68.0	19.3	0.9	－	－	2.8
ひらやま	298	32	196	51	7	－	－	12
	100.0	10.7	65.8	17.1	2.3	－	－	4.0

（２）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか　　（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 25.5%、「いいえ」の割合が 73.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	348	997	18
	100.0	25.5	73.1	1.3
前期高齢者	620	165	445	10
	100.0	26.6	71.8	1.6
後期高齢者	607	151	450	6
	100.0	24.9	74.1	1.0

【圏域別】

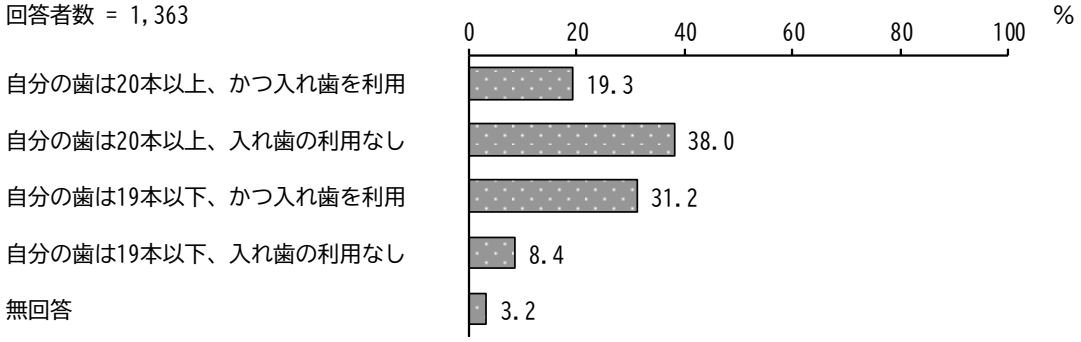
圏域別にみると、他に比べ、ひらやまで「はい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	348	997	18
	100.0	25.5	73.1	1.3
たかはた	311	68	240	3
	100.0	21.9	77.2	1.0
とよだ	299	75	217	7
	100.0	25.1	72.6	2.3
ひの	320	82	235	3
	100.0	25.6	73.4	0.9
ひらやま	297	91	203	3
	100.0	30.6	68.4	1.0

（3）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）　（国指定：必須設問）

「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 31.2%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 19.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
全　体	1,363	263	518	425	114	43
	100.0	19.3	38.0	31.2	8.4	3.2
前期高齢者	620	111	232	186	68	23
	100.0	17.9	37.4	30.0	11.0	3.7
後期高齢者	607	127	232	196	36	16
	100.0	20.9	38.2	32.3	5.9	2.6

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

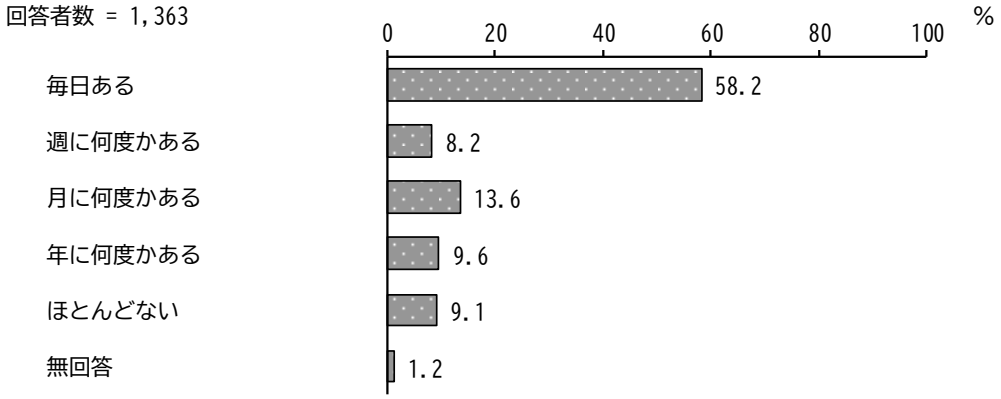
圏域別にみると、他に比べ、たかはたで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
全　体	1,363	263	518	425	114	43
	100.0	19.3	38.0	31.2	8.4	3.2
たかはた	311	60	135	87	22	7
	100.0	19.3	43.4	28.0	7.1	2.3
とよだ	299	60	108	102	21	8
	100.0	20.1	36.1	34.1	7.0	2.7
ひの	320	64	113	96	34	13
	100.0	20.0	35.3	30.0	10.6	4.1
ひらやま	297	54	108	97	27	11
	100.0	18.2	36.4	32.7	9.1	3.7

（4）どなたかと食事をともにする機会はありますか　（国指定：必須設問）

「毎日ある」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 13.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全　体	1,363	793	112	186	131	124	17
	100.0	58.2	8.2	13.6	9.6	9.1	1.2
前期高齢者	620	358	46	84	61	65	6
	100.0	57.7	7.4	13.5	9.8	10.5	1.0
後期高齢者	607	366	53	70	59	49	10
	100.0	60.3	8.7	11.5	9.7	8.1	1.6

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

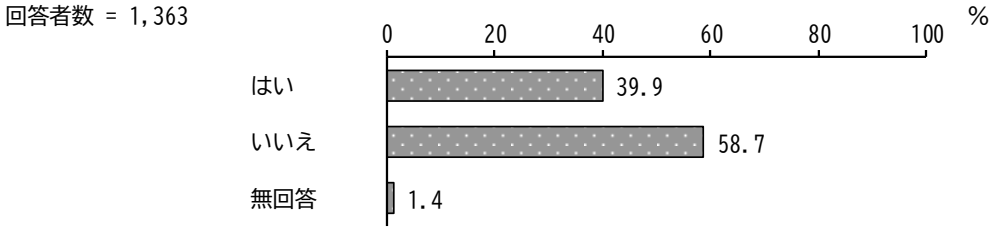
区分	回答者数（件）	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全　体	1,363	793	112	186	131	124	17
	100.0	58.2	8.2	13.6	9.6	9.1	1.2
たかはた	311	184	26	33	34	29	5
	100.0	59.2	8.4	10.6	10.9	9.3	1.6
とよだ	299	181	25	35	28	27	3
	100.0	60.5	8.4	11.7	9.4	9.0	1.0
ひの	320	198	26	45	26	24	1
	100.0	61.9	8.1	14.1	8.1	7.5	0.3
ひらやま	297	161	22	41	32	34	7
	100.0	54.2	7.4	13.8	10.8	11.4	2.4

Ⅲ　調査結果

問４　毎日の生活について

（１）物忘れが多いと感じますか　（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 39.9%、「いいえ」の割合が 58.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	544	800	19
	100.0	39.9	58.7	1.4
前期高齢者	620	237	374	9
	100.0	38.2	60.3	1.5
後期高齢者	607	242	356	9
	100.0	39.9	58.6	1.5

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

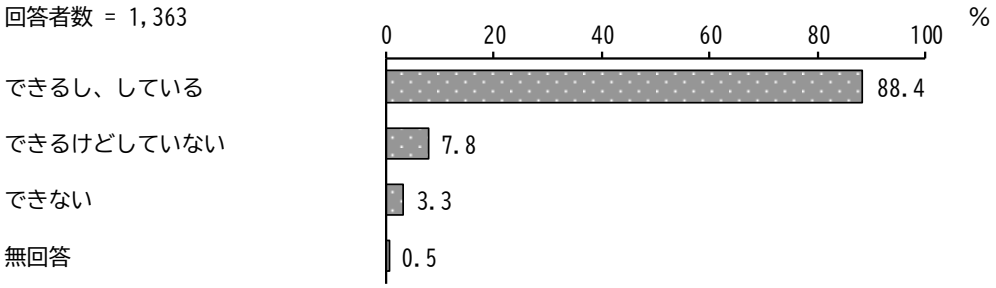
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	544	800	19
	100.0	39.9	58.7	1.4
たかはた	311	121	187	3
	100.0	38.9	60.1	1.0
とよだ	299	118	175	6
	100.0	39.5	58.5	2.0
ひの	320	123	195	2
	100.0	38.4	60.9	0.6
ひらやま	297	117	173	7
	100.0	39.4	58.2	2.4

（2）バスや電車を使って１人で外出していますか（自家用車でも可）

（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 88.4%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,205	106	45	7
	100.0	88.4	7.8	3.3	0.5
前期高齢者	620	550	53	14	3
	100.0	88.7	8.5	2.3	0.5
後期高齢者	607	535	40	28	4
	100.0	88.1	6.6	4.6	0.7

【圏域別】

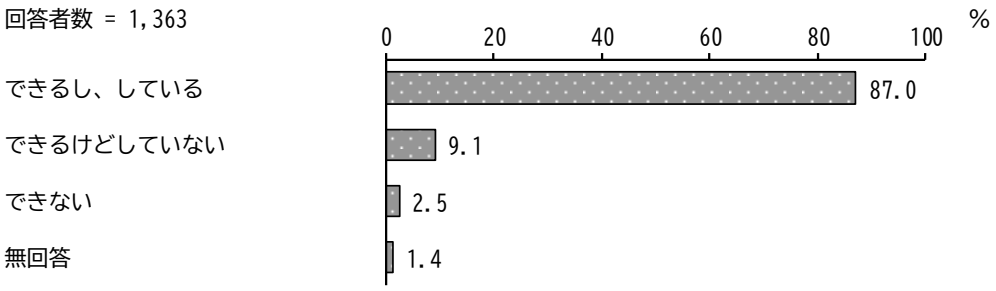
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,205	106	45	7
	100.0	88.4	7.8	3.3	0.5
たかはた	311	281	21	9	－
	100.0	90.4	6.8	2.9	－
とよだ	299	265	25	8	1
	100.0	88.6	8.4	2.7	0.3
ひの	320	280	25	14	1
	100.0	87.5	7.8	4.4	0.3
ひらやま	297	259	22	11	5
	100.0	87.2	7.4	3.7	1.7

（3）自分で食品・日用品の買物をしていますか　（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 87.0%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,186	124	34	19
	100.0	87.0	9.1	2.5	1.4
前期高齢者	620	543	59	11	7
	100.0	87.6	9.5	1.8	1.1
後期高齢者	607	529	53	17	8
	100.0	87.1	8.7	2.8	1.3

【圏域別】

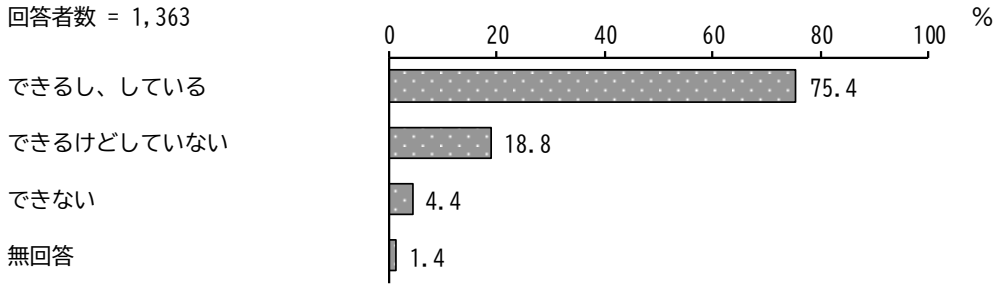
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,186	124	34	19
	100.0	87.0	9.1	2.5	1.4
たかはた	311	280	20	7	4
	100.0	90.0	6.4	2.3	1.3
とよだ	299	255	32	5	7
	100.0	85.3	10.7	1.7	2.3
ひの	320	271	37	10	2
	100.0	84.7	11.6	3.1	0.6
ひらやま	297	266	23	6	2
	100.0	89.6	7.7	2.0	0.7

（4）自分で食事の用意をしていますか　（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 75.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 18.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,028	256	60	19
	100.0	75.4	18.8	4.4	1.4
前期高齢者	620	467	118	27	8
	100.0	75.3	19.0	4.4	1.3
後期高齢者	607	465	107	28	7
	100.0	76.6	17.6	4.6	1.2

【圏域別】

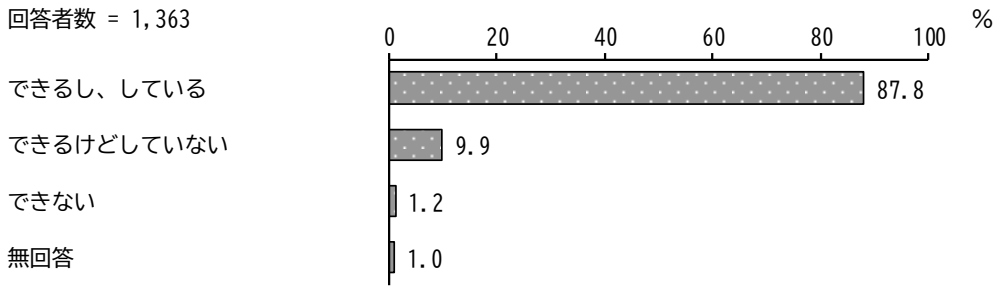
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,028	256	60	19
	100.0	75.4	18.8	4.4	1.4
たかはた	311	235	66	6	4
	100.0	75.6	21.2	1.9	1.3
とよだ	299	233	37	23	6
	100.0	77.9	12.4	7.7	2.0
ひの	320	230	73	16	1
	100.0	71.9	22.8	5.0	0.3
ひらやま	297	234	49	10	4
	100.0	78.8	16.5	3.4	1.3

（５）自分で請求書の支払いをしていますか　（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 87.8%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,197	135	17	14
	100.0	87.8	9.9	1.2	1.0
前期高齢者	620	549	59	6	6
	100.0	88.5	9.5	1.0	1.0
後期高齢者	607	532	61	9	5
	100.0	87.6	10.0	1.5	0.8

【圏域別】

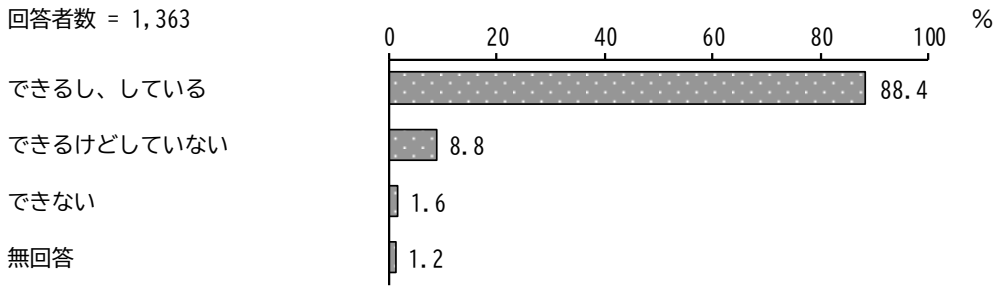
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,197	135	17	14
	100.0	87.8	9.9	1.2	1.0
たかはた	311	272	30	5	4
	100.0	87.5	9.6	1.6	1.3
とよだ	299	261	31	4	3
	100.0	87.3	10.4	1.3	1.0
ひの	320	281	35	2	2
	100.0	87.8	10.9	0.6	0.6
ひらやま	297	267	24	4	2
	100.0	89.9	8.1	1.3	0.7

（6）自分で預貯金の出し入れをしていますか　（国指定：必須設問）

「できるし、している」の割合が 88.4%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,205	120	22	16
	100.0	88.4	8.8	1.6	1.2
前期高齢者	620	550	57	8	5
	100.0	88.7	9.2	1.3	0.8
後期高齢者	607	535	53	12	7
	100.0	88.1	8.7	2.0	1.2

【圏域別】

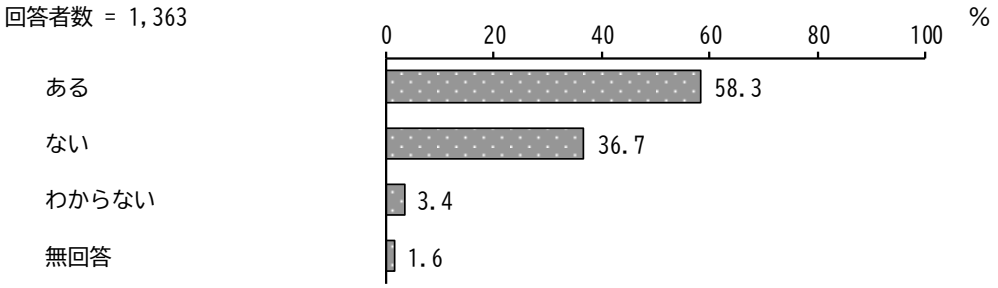
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全　体	1,363	1,205	120	22	16
	100.0	88.4	8.8	1.6	1.2
たかはた	311	280	24	3	4
	100.0	90.0	7.7	1.0	1.3
とよだ	299	260	29	7	3
	100.0	87.0	9.7	2.3	1.0
ひの	320	277	37	5	1
	100.0	86.6	11.6	1.6	0.3
ひらやま	297	268	20	5	4
	100.0	90.2	6.7	1.7	1.3

（7）自宅以外に日中の時間を過ごす場所（図書館、喫茶店、公共施設など）がありますか　（市独自設問）

「ある」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が 36.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	わからない	無回答
全　体	1,363	794	500	47	22
	100.0	58.3	36.7	3.4	1.6
前期高齢者	620	361	231	20	8
	100.0	58.2	37.3	3.2	1.3
後期高齢者	607	356	221	22	8
	100.0	58.6	36.4	3.6	1.3

【圏域別】

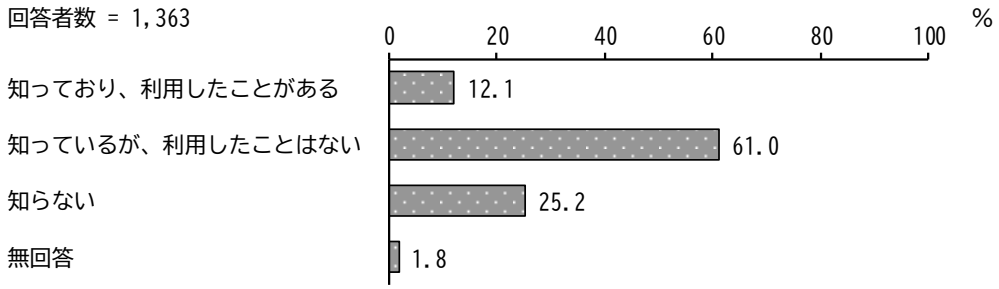
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	わからない	無回答
全　体	1,363	794	500	47	22
	100.0	58.3	36.7	3.4	1.6
たかはた	311	194	98	15	4
	100.0	62.4	31.5	4.8	1.3
とよだ	299	171	116	7	5
	100.0	57.2	38.8	2.3	1.7
ひの	320	178	130	10	2
	100.0	55.6	40.6	3.1	0.6
ひらやま	297	174	108	10	5
	100.0	58.6	36.4	3.4	1.7

（8）日野市では、高齢者の相談窓口として地域包括支援センターを設置しています。地域包括支援センターを知っていますか　（市独自設問）

「知っているが、利用したことはない」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 25.2%、「知っており、利用したことがある」の割合が 12.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全　体	1,363	165	831	343	24
	100.0	12.1	61.0	25.2	1.8
前期高齢者	620	61	389	158	12
	100.0	9.8	62.7	25.5	1.9
後期高齢者	607	82	368	148	9
	100.0	13.5	60.6	24.4	1.5

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全　体	1,363	165	831	343	24
	100.0	12.1	61.0	25.2	1.8
たかはた	311	41	192	72	6
	100.0	13.2	61.7	23.2	1.9
とよだ	299	32	176	85	6
	100.0	10.7	58.9	28.4	2.0
ひの	320	36	203	76	5
	100.0	11.3	63.4	23.8	1.6
ひらやま	297	34	186	73	4
	100.0	11.4	62.6	24.6	1.3

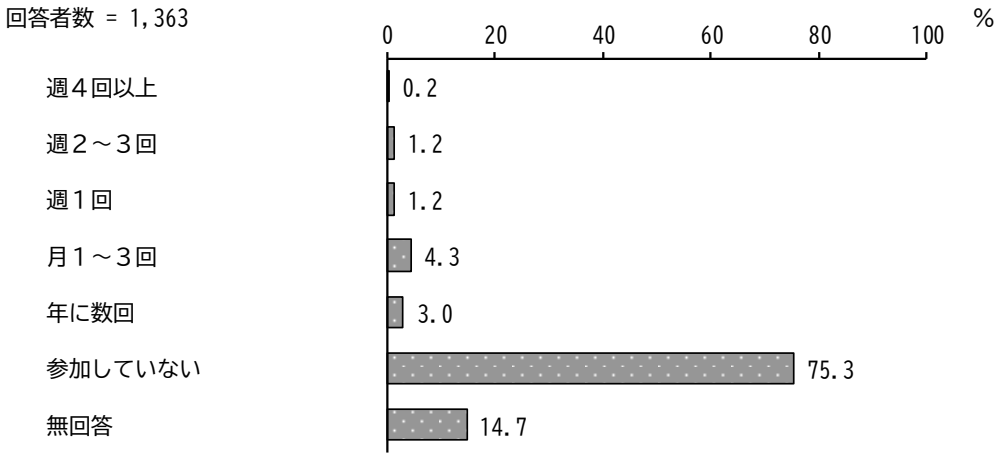
Ⅲ　調査結果

問５　地域での活動について

（１）以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※①～⑩それぞれに回答してください　（国指定：必須設問）

①　ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が 75.3%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	3	16	17	59	41	1,027	200
	100.0	0.2	1.2	1.2	4.3	3.0	75.3	14.7
前期高齢者	620	－	5	8	30	14	466	97
	100.0	－	0.8	1.3	4.8	2.3	75.2	15.6
後期高齢者	607	2	11	7	26	23	458	80
	100.0	0.3	1.8	1.2	4.3	3.8	75.5	13.2

【圏域別】

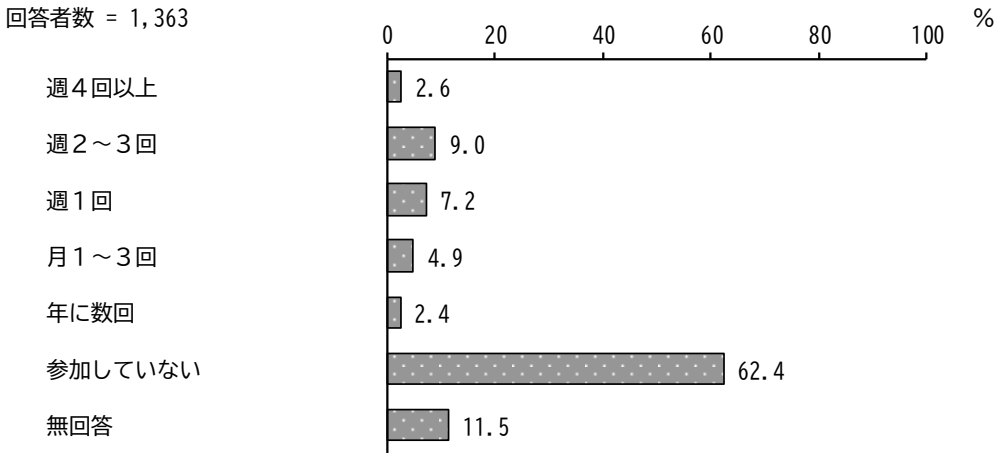
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	3	16	17	59	41	1,027	200
	100.0	0.2	1.2	1.2	4.3	3.0	75.3	14.7
たかはた	311	－	3	6	14	8	229	51
	100.0	－	1.0	1.9	4.5	2.6	73.6	16.4
とよだ	299	1	3	3	13	10	220	49
	100.0	0.3	1.0	1.0	4.3	3.3	73.6	16.4
ひの	320	－	3	3	20	11	250	33
	100.0	－	0.9	0.9	6.3	3.4	78.1	10.3
ひらやま	297	1	7	3	9	8	225	44
	100.0	0.3	2.4	1.0	3.0	2.7	75.8	14.8

②　スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が 62.4%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	36	122	98	67	33	850	157
	100.0	2.6	9.0	7.2	4.9	2.4	62.4	11.5
前期高齢者	620	17	54	43	35	11	385	75
	100.0	2.7	8.7	6.9	5.6	1.8	62.1	12.1
後期高齢者	607	19	59	42	27	20	377	63
	100.0	3.1	9.7	6.9	4.4	3.3	62.1	10.4

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

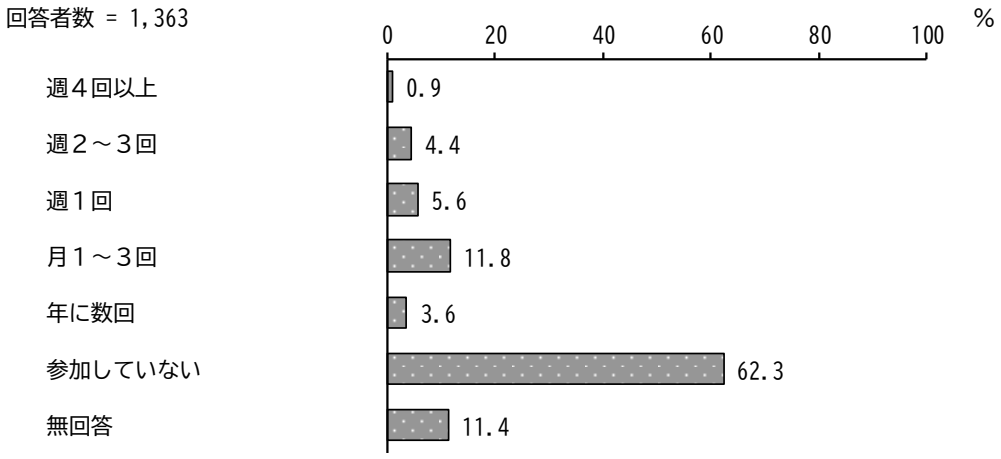
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	36	122	98	67	33	850	157
	100.0	2.6	9.0	7.2	4.9	2.4	62.4	11.5
たかはた	311	7	20	21	23	8	188	44
	100.0	2.3	6.4	6.8	7.4	2.6	60.5	14.1
とよだ	299	12	26	24	5	9	187	36
	100.0	4.0	8.7	8.0	1.7	3.0	62.5	12.0
ひの	320	10	32	16	21	10	207	24
	100.0	3.1	10.0	5.0	6.6	3.1	64.7	7.5
ひらやま	297	7	35	24	13	4	180	34
	100.0	2.4	11.8	8.1	4.4	1.3	60.6	11.4

Ⅲ　調査結果

③　趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「月１～３回」の割合が 11.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	12	60	76	161	49	849	156
	100.0	0.9	4.4	5.6	11.8	3.6	62.3	11.4
前期高齢者	620	4	30	32	61	22	395	76
	100.0	0.6	4.8	5.2	9.8	3.5	63.7	12.3
後期高齢者	607	6	27	36	82	23	369	64
	100.0	1.0	4.4	5.9	13.5	3.8	60.8	10.5

【圏域別】

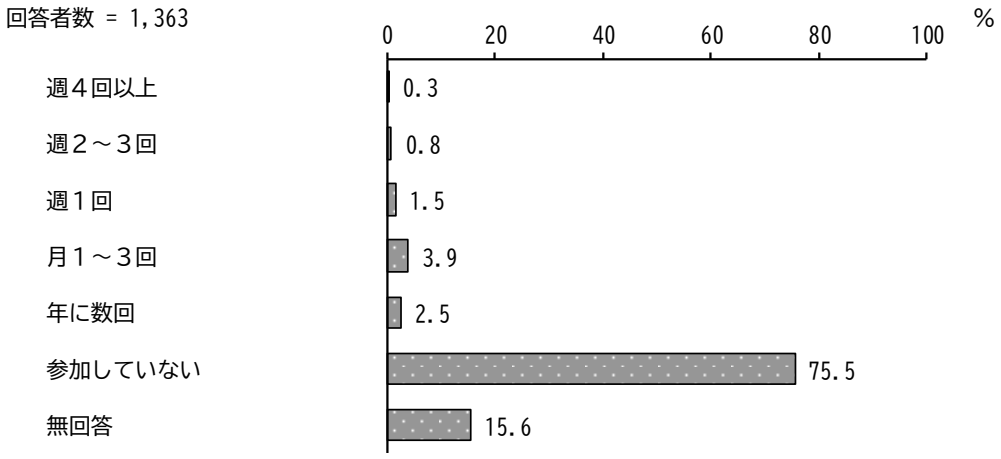
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	12	60	76	161	49	849	156
	100.0	0.9	4.4	5.6	11.8	3.6	62.3	11.4
たかはた	311	2	17	11	37	7	196	41
	100.0	0.6	5.5	3.5	11.9	2.3	63.0	13.2
とよだ	299	4	13	22	30	15	180	35
	100.0	1.3	4.3	7.4	10.0	5.0	60.2	11.7
ひの	320	2	13	19	36	11	213	26
	100.0	0.6	4.1	5.9	11.3	3.4	66.6	8.1
ひらやま	297	2	14	16	40	12	175	38
	100.0	0.7	4.7	5.4	13.5	4.0	58.9	12.8

④　学習・教養サークル

「参加していない」の割合が 75.5%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	4	11	20	53	34	1,029	212
	100.0	0.3	0.8	1.5	3.9	2.5	75.5	15.6
前期高齢者	620	2	7	8	16	12	471	104
	100.0	0.3	1.1	1.3	2.6	1.9	76.0	16.8
後期高齢者	607	2	4	11	30	20	455	85
	100.0	0.3	0.7	1.8	4.9	3.3	75.0	14.0

【圏域別】

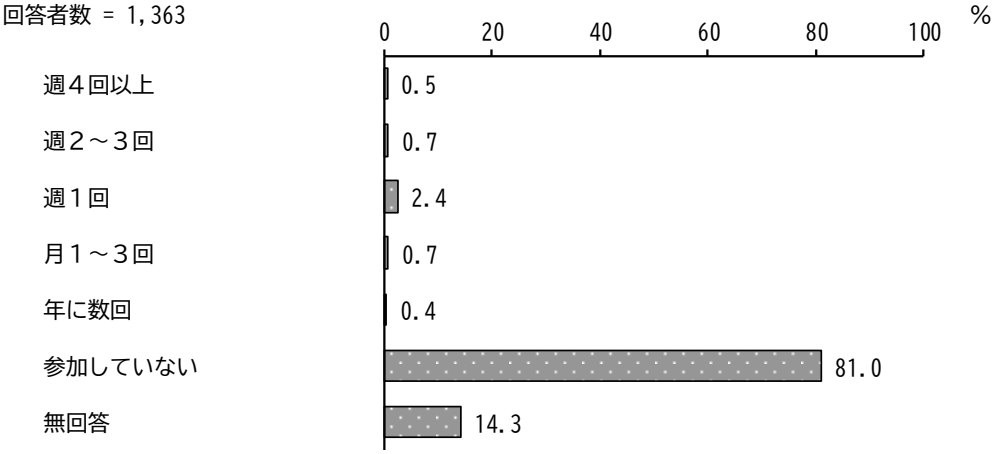
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	4	11	20	53	34	1,029	212
	100.0	0.3	0.8	1.5	3.9	2.5	75.5	15.6
たかはた	311	1	4	3	8	8	234	53
	100.0	0.3	1.3	1.0	2.6	2.6	75.2	17.0
とよだ	299	1	2	7	11	7	223	48
	100.0	0.3	0.7	2.3	3.7	2.3	74.6	16.1
ひの	320	1	2	4	17	10	246	40
	100.0	0.3	0.6	1.3	5.3	3.1	76.9	12.5
ひらやま	297	1	3	5	10	7	223	48
	100.0	0.3	1.0	1.7	3.4	2.4	75.1	16.2

⑤　介護予防のための通いの場

「参加していない」の割合が 81.0%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	7	9	33	10	5	1,104	195
	100.0	0.5	0.7	2.4	0.7	0.4	81.0	14.3
前期高齢者	620	1	5	16	2	2	499	95
	100.0	0.2	0.8	2.6	0.3	0.3	80.5	15.3
後期高齢者	607	3	4	12	6	3	497	82
	100.0	0.5	0.7	2.0	1.0	0.5	81.9	13.5

【圏域別】

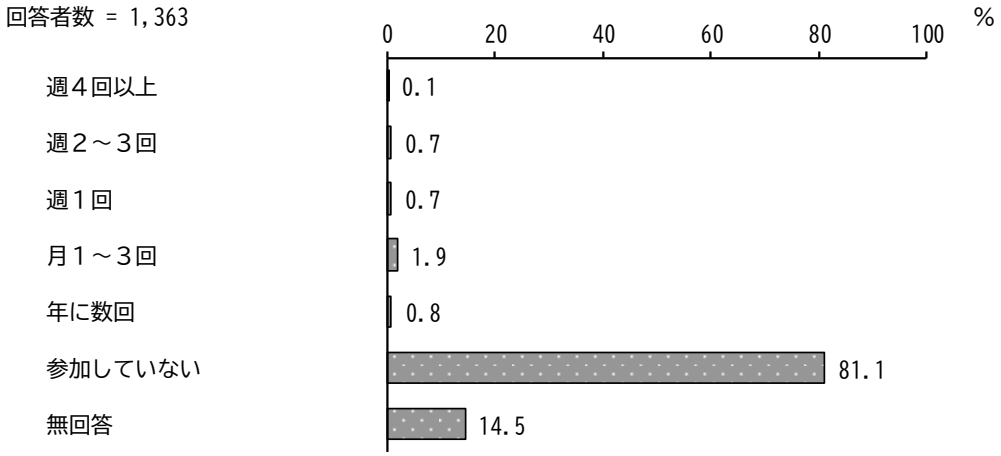
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	7	9	33	10	5	1,104	195
	100.0	0.5	0.7	2.4	0.7	0.4	81.0	14.3
たかはた	311	1	2	8	－	1	246	53
	100.0	0.3	0.6	2.6	－	0.3	79.1	17.0
とよだ	299	－	3	6	2	－	241	47
	100.0	－	1.0	2.0	0.7	－	80.6	15.7
ひの	320	2	1	8	4	3	269	33
	100.0	0.6	0.3	2.5	1.3	0.9	84.1	10.3
ひらやま	297	1	3	6	2	1	240	44
	100.0	0.3	1.0	2.0	0.7	0.3	80.8	14.8

⑥ 老人クラブ

「参加していない」の割合が 81.1%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	2	10	10	26	11	1,106	198
	100.0	0.1	0.7	0.7	1.9	0.8	81.1	14.5
前期高齢者	620	－	3	5	11	3	501	97
	100.0	－	0.5	0.8	1.8	0.5	80.8	15.6
後期高齢者	607	1	6	4	11	8	496	81
	100.0	0.2	1.0	0.7	1.8	1.3	81.7	13.3

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

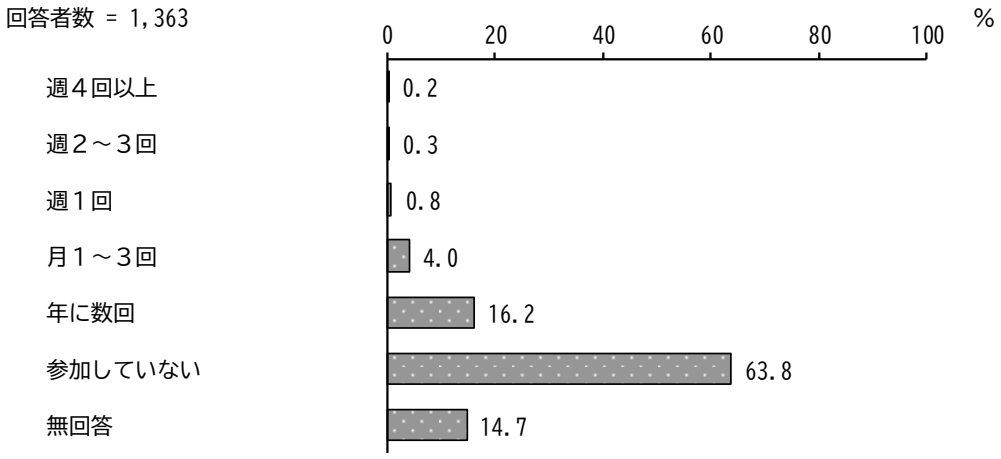
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	2	10	10	26	11	1,106	198
	100.0	0.1	0.7	0.7	1.9	0.8	81.1	14.5
たかはた	311	－	2	－	4	3	250	52
	100.0	－	0.6	－	1.3	1.0	80.4	16.7
とよだ	299	－	4	5	3	1	238	48
	100.0	－	1.3	1.7	1.0	0.3	79.6	16.1
ひの	320	－	1	3	5	5	272	34
	100.0	－	0.3	0.9	1.6	1.6	85.0	10.6
ひらやま	297	1	2	1	10	2	237	44
	100.0	0.3	0.7	0.3	3.4	0.7	79.8	14.8

Ⅲ　調査結果

⑦　町内会・自治会

「参加していない」の割合が 63.8%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 16.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	3	4	11	55	221	869	200
	100.0	0.2	0.3	0.8	4.0	16.2	63.8	14.7
前期高齢者	620	1	2	4	21	99	399	94
	100.0	0.2	0.3	0.6	3.4	16.0	64.4	15.2
後期高齢者	607	1	2	5	31	100	384	84
	100.0	0.2	0.3	0.8	5.1	16.5	63.3	13.8

【圏域別】

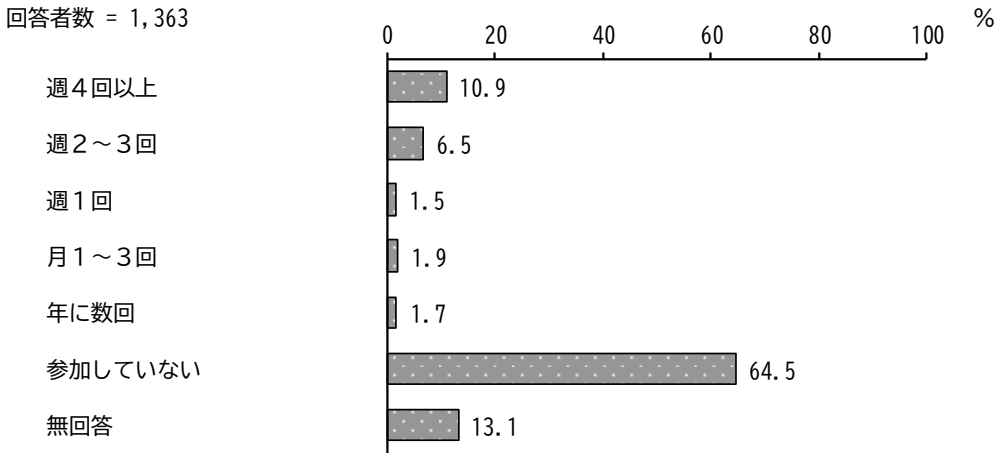
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	3	4	11	55	221	869	200
	100.0	0.2	0.3	0.8	4.0	16.2	63.8	14.7
たかはた	311	1	1	2	9	55	192	51
	100.0	0.3	0.3	0.6	2.9	17.7	61.7	16.4
とよだ	299	－	1	4	15	41	195	43
	100.0	－	0.3	1.3	5.0	13.7	65.2	14.4
ひの	320	－	2	1	12	53	217	35
	100.0	－	0.6	0.3	3.8	16.6	67.8	10.9
ひらやま	297	1	－	2	16	50	179	49
	100.0	0.3	－	0.7	5.4	16.8	60.3	16.5

⑧　収入のある仕事

「参加していない」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「週４回以上」の割合が 10.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	148	89	20	26	23	879	178
	100.0	10.9	6.5	1.5	1.9	1.7	64.5	13.1
前期高齢者	620	70	39	9	16	11	391	84
	100.0	11.3	6.3	1.5	2.6	1.8	63.1	13.5
後期高齢者	607	61	42	8	7	9	408	72
	100.0	10.0	6.9	1.3	1.2	1.5	67.2	11.9

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

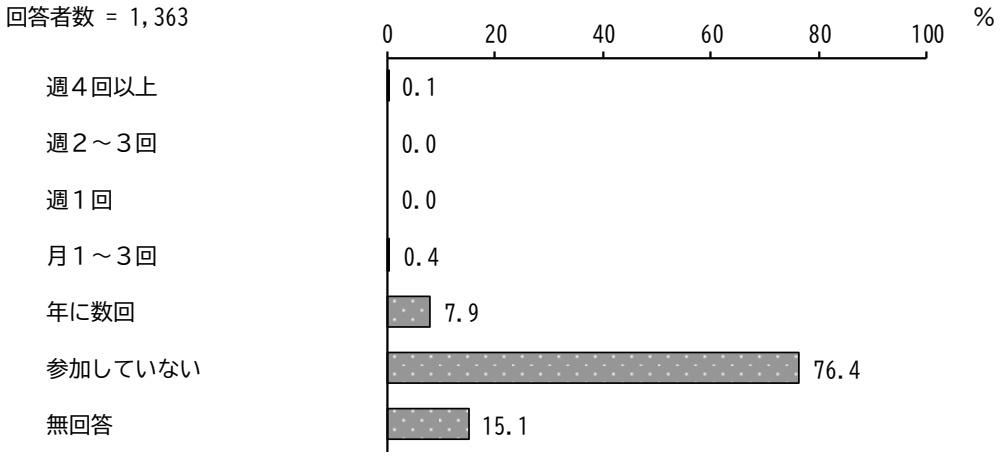
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	148	89	20	26	23	879	178
	100.0	10.9	6.5	1.5	1.9	1.7	64.5	13.1
たかはた	311	30	22	1	7	7	197	47
	100.0	9.6	7.1	0.3	2.3	2.3	63.3	15.1
とよだ	299	36	16	4	4	6	194	39
	100.0	12.0	5.4	1.3	1.3	2.0	64.9	13.0
ひの	320	37	24	5	9	6	209	30
	100.0	11.6	7.5	1.6	2.8	1.9	65.3	9.4
ひらやま	297	28	19	7	3	1	199	40
	100.0	9.4	6.4	2.4	1.0	0.3	67.0	13.5

Ⅲ　調査結果

⑨　地域の防災活動

「参加していない」の割合が 76.4%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	2	－	－	6	108	1,041	206
	100.0	0.1	－	－	0.4	7.9	76.4	15.1
前期高齢者	620	1	－	－	3	47	470	99
	100.0	0.2	－	－	0.5	7.6	75.8	16.0
後期高齢者	607	1	－	－	1	53	468	84
	100.0	0.2	－	－	0.2	8.7	77.1	13.8

【圏域別】

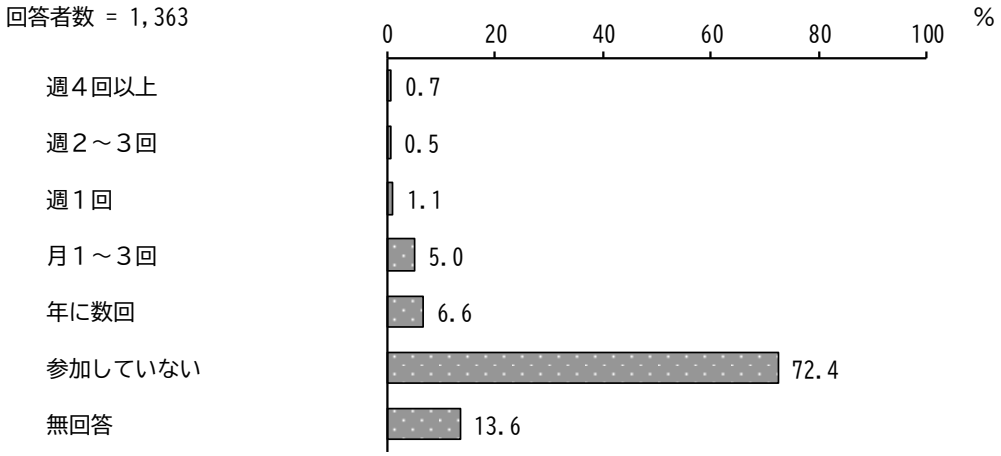
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	2	－	－	6	108	1,041	206
	100.0	0.1	－	－	0.4	7.9	76.4	15.1
たかはた	311	－	－	－	－	23	234	54
	100.0	－	－	－	－	7.4	75.2	17.4
とよだ	299	2	－	－	1	21	226	49
	100.0	0.7	－	－	0.3	7.0	75.6	16.4
ひの	320	－	－	－	3	31	250	36
	100.0	－	－	－	0.9	9.7	78.1	11.3
ひらやま	297	－	－	－	－	25	228	44
	100.0	－	－	－	－	8.4	76.8	14.8

⑩　その他の団体や会合

「参加していない」の割合が 72.4%と最も高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	10	7	15	68	90	987	186
	100.0	0.7	0.5	1.1	5.0	6.6	72.4	13.6
前期高齢者	620	4	4	8	28	42	448	86
	100.0	0.6	0.6	1.3	4.5	6.8	72.3	13.9
後期高齢者	607	6	1	5	37	39	442	77
	100.0	1.0	0.2	0.8	6.1	6.4	72.8	12.7

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

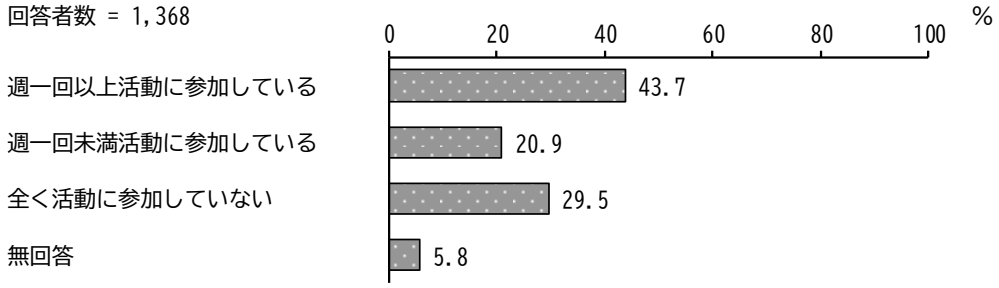
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
全　体	1,363	10	7	15	68	90	987	186
	100.0	0.7	0.5	1.1	5.0	6.6	72.4	13.6
たかはた	311	2	1	2	14	19	225	48
	100.0	0.6	0.3	0.6	4.5	6.1	72.3	15.4
とよだ	299	4	－	5	17	16	216	41
	100.0	1.3	－	1.7	5.7	5.4	72.2	13.7
ひの	320	1	2	4	22	23	234	34
	100.0	0.3	0.6	1.3	6.9	7.2	73.1	10.6
ひらやま	297	3	2	2	12	23	215	40
	100.0	1.0	0.7	0.7	4.0	7.7	72.4	13.5

Ⅲ　調査結果

地域活動への参加状況

①～⑩のうち、いずれかの地域活動に、「週一回以上活動に参加している」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「全く活動に参加していない」の割合が 29.5%、「週一回未満活動に参加している」の割合が 20.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数（件）	週一回以上活動に参加している	週一回未満活動に参加している	全く活動に参加していない	無回答
全　体	1,368	598	286	404	80
	100.0	43.7	20.9	29.5	5.8
前期高齢者	621	273	130	186	32
	100.0	44.0	20.9	30.0	5.2
後期高齢者	611	261	131	183	36
	100.0	42.7	21.4	30.0	5.9

【圏域別】

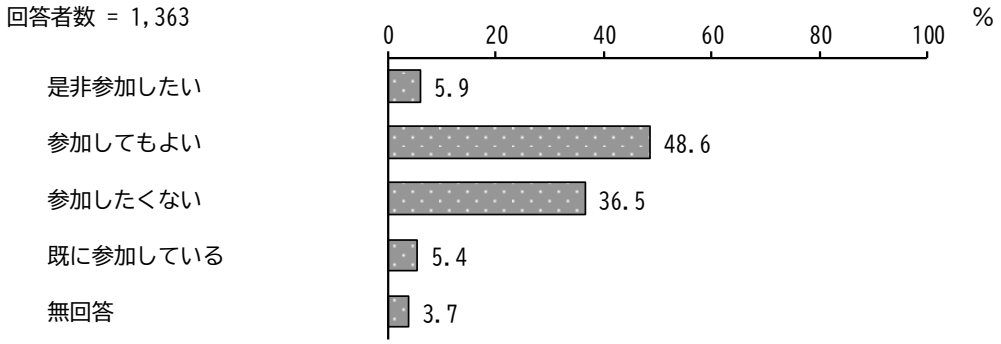
圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数（件）	週一回以上活動に参加している	週一回未満活動に参加している	全く活動に参加していない	無回答
全　体	1,368	598	286	404	80
	100.0	43.7	20.9	29.5	5.8
たかはた	312	122	79	94	17
	100.0	39.1	25.3	30.1	5.4
とよだ	300	135	62	86	17
	100.0	45.0	20.7	28.7	5.7
ひの	322	143	62	103	14
	100.0	44.4	19.3	32.0	4.3
ひらやま	298	134	58	86	20
	100.0	45.0	19.5	28.9	6.7

（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか　（国指定：必須設問）

「参加してもよい」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が 36.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全　体	1,363	80	663	497	73	50
	100.0	5.9	48.6	36.5	5.4	3.7
前期高齢者	620	31	316	229	26	18
	100.0	5.0	51.0	36.9	4.2	2.9
後期高齢者	607	41	277	225	37	27
	100.0	6.8	45.6	37.1	6.1	4.4

【圏域別】

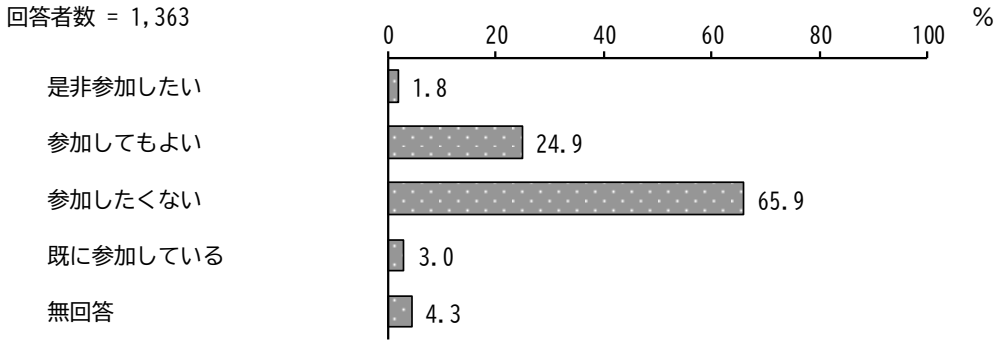
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全　体	1,363	80	663	497	73	50
	100.0	5.9	48.6	36.5	5.4	3.7
たかはた	311	16	160	112	10	13
	100.0	5.1	51.4	36.0	3.2	4.2
とよだ	299	19	144	105	15	16
	100.0	6.4	48.2	35.1	5.0	5.4
ひの	320	18	154	122	18	8
	100.0	5.6	48.1	38.1	5.6	2.5
ひらやま	297	19	135	115	20	8
	100.0	6.4	45.5	38.7	6.7	2.7

（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか　（国指定：必須設問）

「参加したくない」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 24.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全　体	1,363	25	340	898	41	59
	100.0	1.8	24.9	65.9	3.0	4.3
前期高齢者	620	9	166	403	18	24
	100.0	1.5	26.8	65.0	2.9	3.9
後期高齢者	607	15	137	410	20	25
	100.0	2.5	22.6	67.5	3.3	4.1

【圏域別】

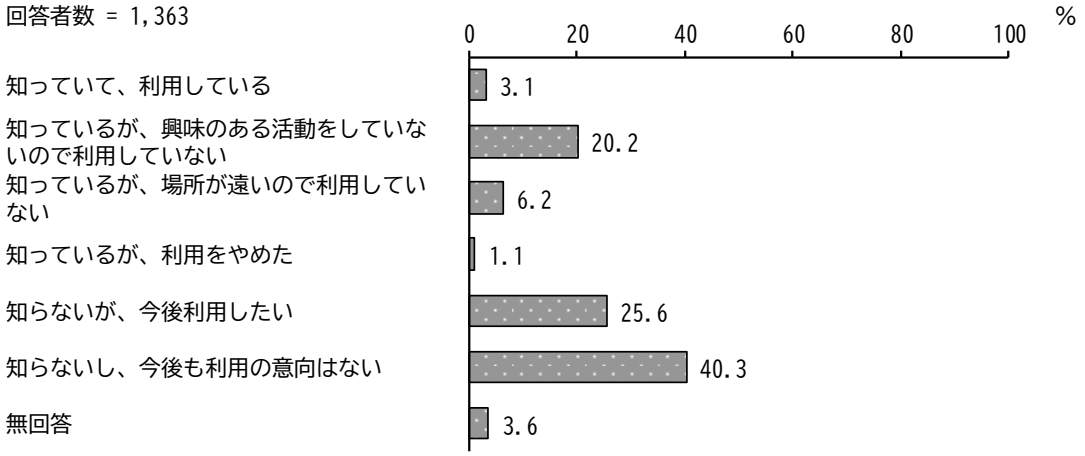
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全　体	1,363	25	340	898	41	59
	100.0	1.8	24.9	65.9	3.0	4.3
たかはた	311	2	72	219	4	14
	100.0	0.6	23.2	70.4	1.3	4.5
とよだ	299	7	78	184	13	17
	100.0	2.3	26.1	61.5	4.3	5.7
ひの	320	5	82	215	11	7
	100.0	1.6	25.6	67.2	3.4	2.2
ひらやま	297	10	71	195	10	11
	100.0	3.4	23.9	65.7	3.4	3.7

（4）市内にある「高齢者が自由に立ち寄れる交流の場『ふれあいサロン』」を知っていますか　（市独自設問）

「知らないし、今後も利用の意向はない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「知らないが、今後利用したい」の割合が 25.6%、「知っているが、興味のある活動をしていないので利用していない」の割合が 20.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っていて、利用している	知っているが、興味のある活動をしていないので利用していない	知っているが、場所が遠いので利用していない	知っているが、利用をやめた	知らないが、今後利用したい	知らないし、今後も利用の意向はない	無回答
全　体	1,363	42	275	84	15	349	549	49
	100.0	3.1	20.2	6.2	1.1	25.6	40.3	3.6
前期高齢者	620	20	137	35	3	156	248	21
	100.0	3.2	22.1	5.6	0.5	25.2	40.0	3.4
後期高齢者	607	17	115	41	10	149	250	25
	100.0	2.8	18.9	6.8	1.6	24.5	41.2	4.1

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

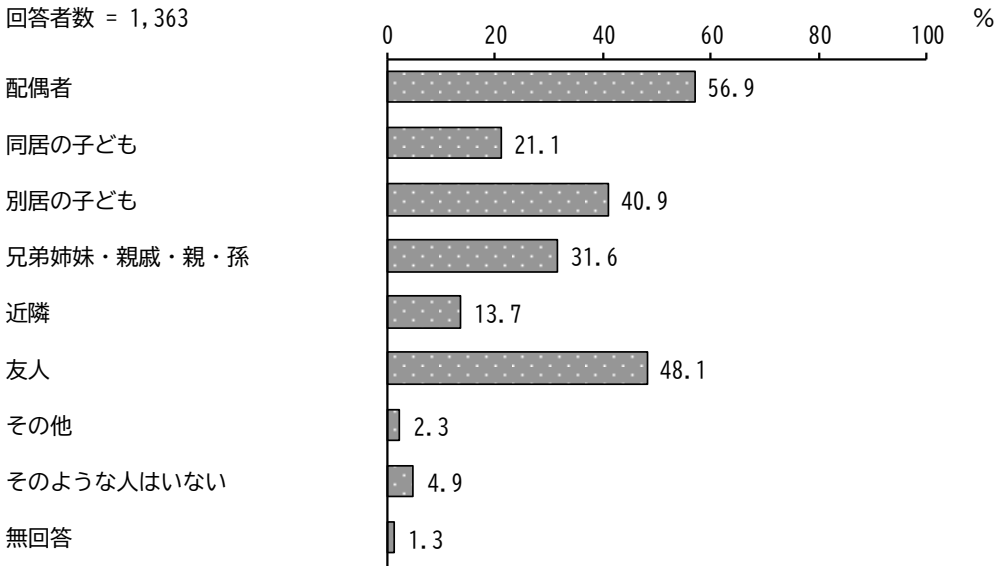
区分	回答者数（件）	知っていて、利用している	知っているが、興味のある活動をしていないので利用していない	知っているが、場所が遠いので利用していない	知っているが、利用をやめた	知らないが、今後利用したい	知らないし、今後も利用の意向はない	無回答
全　体	1,363	42	275	84	15	349	549	49
	100.0	3.1	20.2	6.2	1.1	25.6	40.3	3.6
たかはた	311	11	78	17	3	75	120	7
	100.0	3.5	25.1	5.5	1.0	24.1	38.6	2.3
とよだ	299	10	51	16	3	83	125	11
	100.0	3.3	17.1	5.4	1.0	27.8	41.8	3.7
ひの	320	9	61	18	3	77	137	15
	100.0	2.8	19.1	5.6	0.9	24.1	42.8	4.7
ひらやま	297	7	62	25	4	70	116	13
	100.0	2.4	20.9	8.4	1.3	23.6	39.1	4.4

問6　たすけあいについて

（1）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

（国指定：必須設問）

「配偶者」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「友人」の割合が 48.1%、「別居の子ども」の割合が 40.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	776	287	558	431	187	655	32	67	18
	100.0	56.9	21.1	40.9	31.6	13.7	48.1	2.3	4.9	1.3
前期高齢者	620	366	124	243	207	81	295	15	29	10
	100.0	59.0	20.0	39.2	33.4	13.1	47.6	2.4	4.7	1.6
後期高齢者	607	335	134	263	185	90	290	15	29	6
	100.0	55.2	22.1	43.3	30.5	14.8	47.8	2.5	4.8	1.0

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

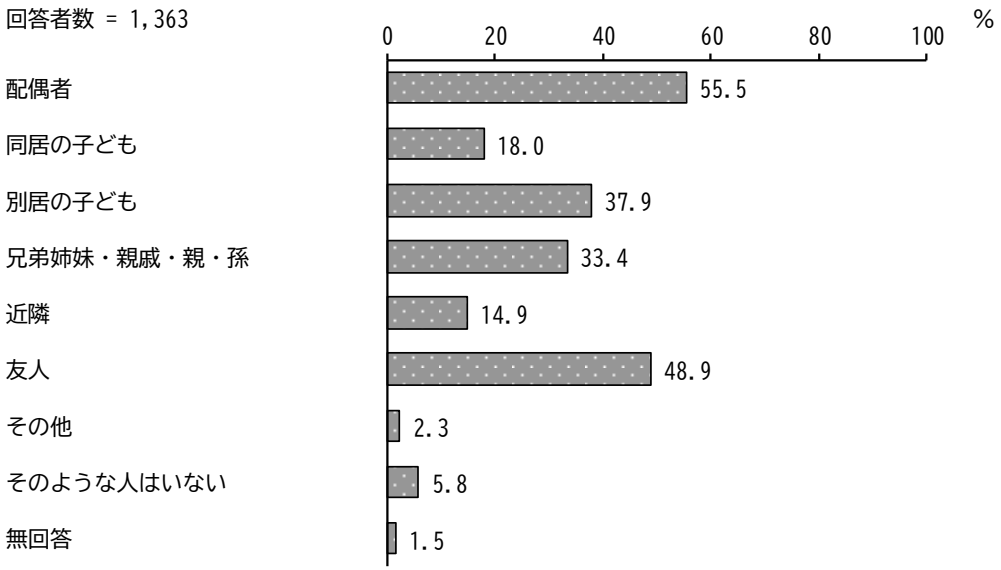
圏域別にみると、他に比べ、たかはたで「近隣」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	776	287	558	431	187	655	32	67	18
	100.0	56.9	21.1	40.9	31.6	13.7	48.1	2.3	4.9	1.3
たかはた	311	189	61	140	107	59	158	3	13	－
	100.0	60.8	19.6	45.0	34.4	19.0	50.8	1.0	4.2	－
とよだ	299	180	66	128	100	37	138	12	13	5
	100.0	60.2	22.1	42.8	33.4	12.4	46.2	4.0	4.3	1.7
ひの	320	189	71	121	93	37	144	9	13	3
	100.0	59.1	22.2	37.8	29.1	11.6	45.0	2.8	4.1	0.9
ひらやま	297	143	60	117	92	38	145	6	19	8
	100.0	48.1	20.2	39.4	31.0	12.8	48.8	2.0	6.4	2.7

（2）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）
（国指定：必須設問）

「配偶者」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「友人」の割合が 48.9%、「別居の子ども」の割合が 37.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	756	245	517	455	203	666	32	79	21
	100.0	55.5	18.0	37.9	33.4	14.9	48.9	2.3	5.8	1.5
前期高齢者	620	361	110	228	213	87	299	17	29	9
	100.0	58.2	17.7	36.8	34.4	14.0	48.2	2.7	4.7	1.5
後期高齢者	607	323	108	237	195	99	299	14	38	10
	100.0	53.2	17.8	39.0	32.1	16.3	49.3	2.3	6.3	1.6

【圏域別】

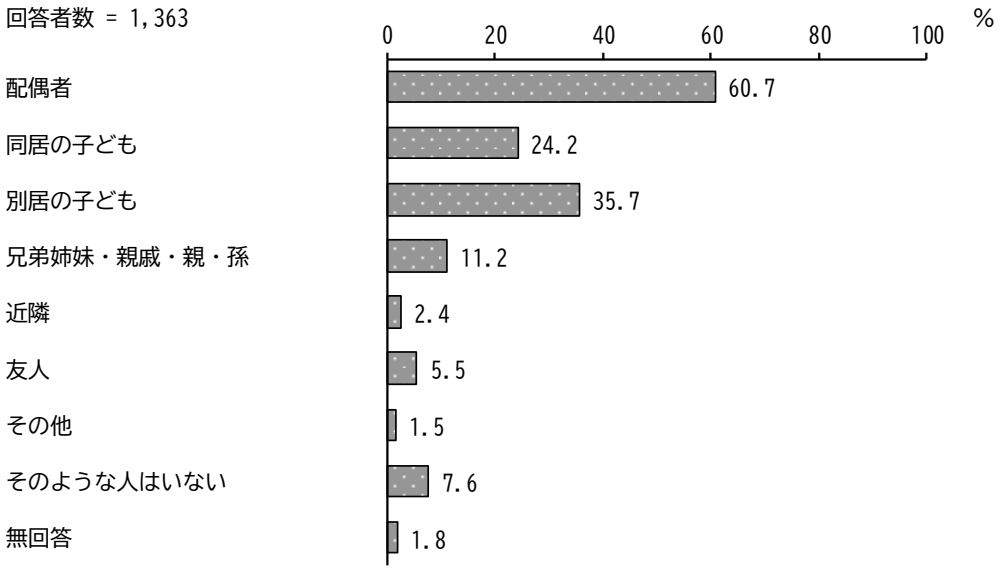
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	756	245	517	455	203	666	32	79	21
	100.0	55.5	18.0	37.9	33.4	14.9	48.9	2.3	5.8	1.5
たかはた	311	180	55	132	108	58	162	7	13	2
	100.0	57.9	17.7	42.4	34.7	18.6	52.1	2.3	4.2	0.6
とよだ	299	178	52	114	106	40	144	10	15	6
	100.0	59.5	17.4	38.1	35.5	13.4	48.2	3.3	5.0	2.0
ひの	320	187	57	118	103	37	152	8	15	4
	100.0	58.4	17.8	36.9	32.2	11.6	47.5	2.5	4.7	1.3
ひらやま	297	139	54	101	91	51	140	6	24	7
	100.0	46.8	18.2	34.0	30.6	17.2	47.1	2.0	8.1	2.4

（3）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）　（国指定：必須設問）

「配偶者」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 35.7%、「同居の子ども」の割合が 24.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	827	330	487	152	33	75	21	104	25
	100.0	60.7	24.2	35.7	11.2	2.4	5.5	1.5	7.6	1.8
前期高齢者	620	392	146	212	77	16	35	10	48	14
	100.0	63.2	23.5	34.2	12.4	2.6	5.6	1.6	7.7	2.3
後期高齢者	607	355	150	229	63	13	30	9	43	11
	100.0	58.5	24.7	37.7	10.4	2.1	4.9	1.5	7.1	1.8

【圏域別】

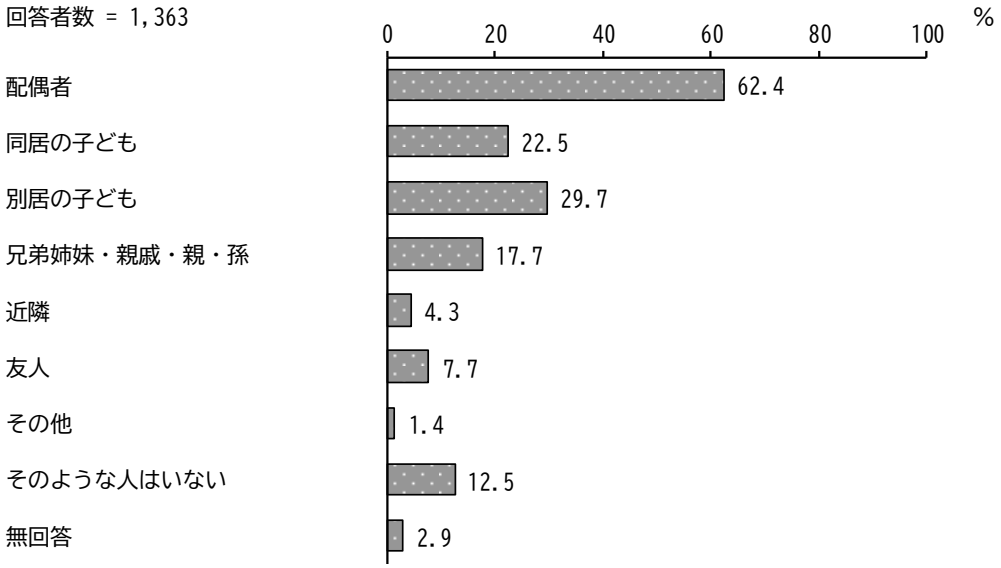
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	827	330	487	152	33	75	21	104	25
	100.0	60.7	24.2	35.7	11.2	2.4	5.5	1.5	7.6	1.8
たかはた	311	199	63	117	30	14	19	7	22	6
	100.0	64.0	20.3	37.6	9.6	4.5	6.1	2.3	7.1	1.9
とよだ	299	187	73	100	35	5	16	5	18	8
	100.0	62.5	24.4	33.4	11.7	1.7	5.4	1.7	6.0	2.7
ひの	320	201	87	109	38	3	15	2	26	3
	100.0	62.8	27.2	34.1	11.9	0.9	4.7	0.6	8.1	0.9
ひらやま	297	160	73	115	37	7	15	5	25	8
	100.0	53.9	24.6	38.7	12.5	2.4	5.1	1.7	8.4	2.7

（4）反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）　　（国指定：必須設問）

「配偶者」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 29.7%、「同居の子ども」の割合が 22.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	850	306	405	241	58	105	19	170	40
	100.0	62.4	22.5	29.7	17.7	4.3	7.7	1.4	12.5	2.9
前期高齢者	620	400	141	193	122	29	56	6	71	19
	100.0	64.5	22.7	31.1	19.7	4.7	9.0	1.0	11.5	3.1
後期高齢者	607	365	137	173	95	26	39	10	82	15
	100.0	60.1	22.6	28.5	15.7	4.3	6.4	1.6	13.5	2.5

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

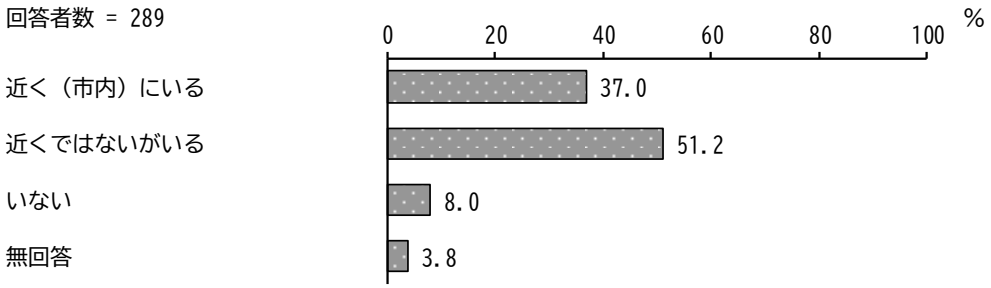
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全　体	1,363	850	306	405	241	58	105	19	170	40
	100.0	62.4	22.5	29.7	17.7	4.3	7.7	1.4	12.5	2.9
たかはた	311	204	64	93	53	18	26	3	38	6
	100.0	65.6	20.6	29.9	17.0	5.8	8.4	1.0	12.2	1.9
とよだ	299	196	66	98	51	15	25	4	31	10
	100.0	65.6	22.1	32.8	17.1	5.0	8.4	1.3	10.4	3.3
ひの	320	201	82	82	63	10	20	4	48	4
	100.0	62.8	25.6	25.6	19.7	3.1	6.3	1.3	15.0	1.3
ひらやま	297	164	66	93	50	12	24	5	36	14
	100.0	55.2	22.2	31.3	16.8	4.0	8.1	1.7	12.1	4.7

（５）１人暮らしの方におたずねします

ご自身に、入院等、万一のことがあったとき、連絡先になってくれる方はいますか　（市独自設問）

「近くではないがいる」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「近く（市内）にいる」の割合が 37.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	近く（市内）にいる	近くではないがいる	いない	無回答
全　体	289	107	148	23	11
	100.0	37.0	51.2	8.0	3.8
前期高齢者	127	47	63	12	5
	100.0	37.0	49.6	9.4	3.9
後期高齢者	134	46	75	9	4
	100.0	34.3	56.0	6.7	3.0

【圏域別】

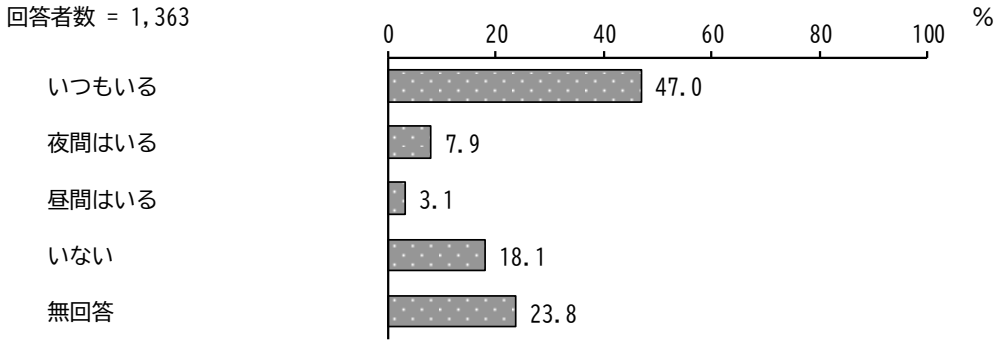
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	近く（市内）にいる	近くではないがいる	いない	無回答
全　体	289	107	148	23	11
	100.0	37.0	51.2	8.0	3.8
たかはた	66	27	34	3	2
	100.0	40.9	51.5	4.5	3.0
とよだ	54	19	30	4	1
	100.0	35.2	55.6	7.4	1.9
ひの	59	20	30	8	1
	100.0	33.9	50.8	13.6	1.7
ひらやま	82	27	44	6	5
	100.0	32.9	53.7	7.3	6.1

（６）災害が発生した際に、頼れる方がいますか　（市独自設問）

「いつもいる」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「いない」の割合が 18.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	1,363	641	108	42	247	325
	100.0	47.0	7.9	3.1	18.1	23.8
前期高齢者	620	288	49	20	118	145
	100.0	46.5	7.9	3.2	19.0	23.4
後期高齢者	607	287	50	20	103	147
	100.0	47.3	8.2	3.3	17.0	24.2

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

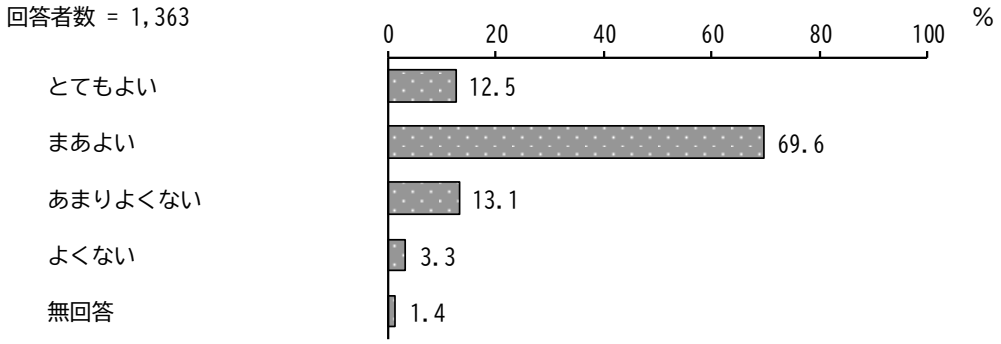
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	1,363	641	108	42	247	325
	100.0	47.0	7.9	3.1	18.1	23.8
たかはた	311	144	23	14	57	73
	100.0	46.3	7.4	4.5	18.3	23.5
とよだ	299	136	31	8	49	75
	100.0	45.5	10.4	2.7	16.4	25.1
ひの	320	164	24	5	55	72
	100.0	51.3	7.5	1.6	17.2	22.5
ひらやま	297	131	21	13	60	72
	100.0	44.1	7.1	4.4	20.2	24.2

問７　健康について

（１）現在のあなたの健康状態はいかがですか　（国指定：必須設問）

「とてもよい」と「まあよい」をあわせた“よい”の割合が 82.1%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が 16.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全　体	1,363	171	949	179	45	19
	100.0	12.5	69.6	13.1	3.3	1.4
前期高齢者	620	80	427	84	23	6
	100.0	12.9	68.9	13.5	3.7	1.0
後期高齢者	607	79	423	74	19	12
	100.0	13.0	69.7	12.2	3.1	2.0

【圏域別】

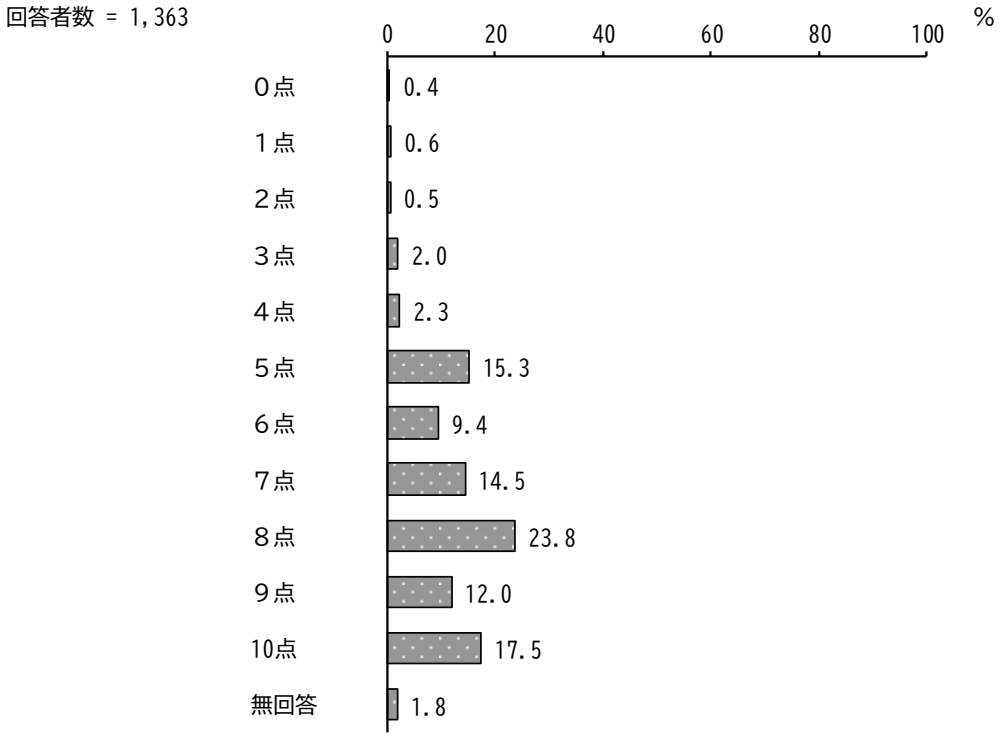
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全　体	1,363	171	949	179	45	19
	100.0	12.5	69.6	13.1	3.3	1.4
たかはた	311	38	218	37	16	2
	100.0	12.2	70.1	11.9	5.1	0.6
とよだ	299	47	205	34	10	3
	100.0	15.7	68.6	11.4	3.3	1.0
ひの	320	42	224	42	9	3
	100.0	13.1	70.0	13.1	2.8	0.9
ひらやま	297	32	203	45	7	10
	100.0	10.8	68.4	15.2	2.4	3.4

（２）あなたは、現在どの程度幸せですか
（「とても不幸」を０点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください）
（国指定：必須設問）

「８点」の割合が 23.8%と最も高く、次いで「10 点」の割合が 17.5%、「５点」の割合が 15.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全　体	1,363	6	8	7	27	31	208	128	197	325	163	239	24
	100.0	0.4	0.6	0.5	2.0	2.3	15.3	9.4	14.5	23.8	12.0	17.5	1.8
前期高齢者	620	3	1	3	13	13	96	57	95	155	67	107	10
	100.0	0.5	0.2	0.5	2.1	2.1	15.5	9.2	15.3	25.0	10.8	17.3	1.6
後期高齢者	607	3	6	3	12	13	86	56	86	139	75	116	12
	100.0	0.5	1.0	0.5	2.0	2.1	14.2	9.2	14.2	22.9	12.4	19.1	2.0

【圏域別】

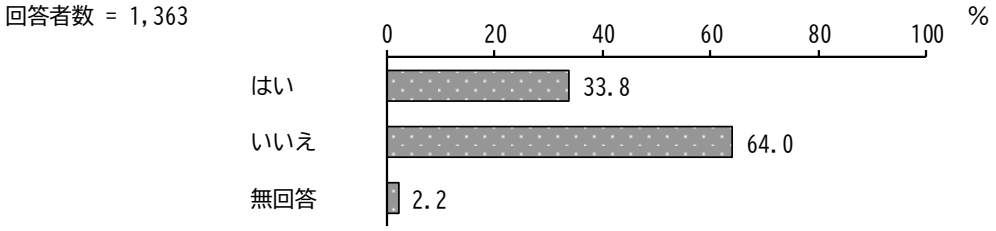
圏域別にみると、他に比べ、とよだで「10 点」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全　体	1,363	6	8	7	27	31	208	128	197	325	163	239	24
	100.0	0.4	0.6	0.5	2.0	2.3	15.3	9.4	14.5	23.8	12.0	17.5	1.8
たかはた	311	－	3	2	6	10	49	36	38	69	47	46	5
	100.0	－	1.0	0.6	1.9	3.2	15.8	11.6	12.2	22.2	15.1	14.8	1.6
とよだ	299	2	1	－	3	5	44	22	44	77	29	68	4
	100.0	0.7	0.3	－	1.0	1.7	14.7	7.4	14.7	25.8	9.7	22.7	1.3
ひの	320	1	1	2	11	5	48	28	48	79	43	50	4
	100.0	0.3	0.3	0.6	3.4	1.6	15.0	8.8	15.0	24.7	13.4	15.6	1.3
ひらやま	297	3	2	2	5	6	41	27	51	69	23	59	9
	100.0	1.0	0.7	0.7	1.7	2.0	13.8	9.1	17.2	23.2	7.7	19.9	3.0

（3）この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか　（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 33.8%、「いいえ」の割合が 64.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	461	872	30
	100.0	33.8	64.0	2.2
前期高齢者	620	219	387	14
	100.0	35.3	62.4	2.3
後期高齢者	607	194	401	12
	100.0	32.0	66.1	2.0

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

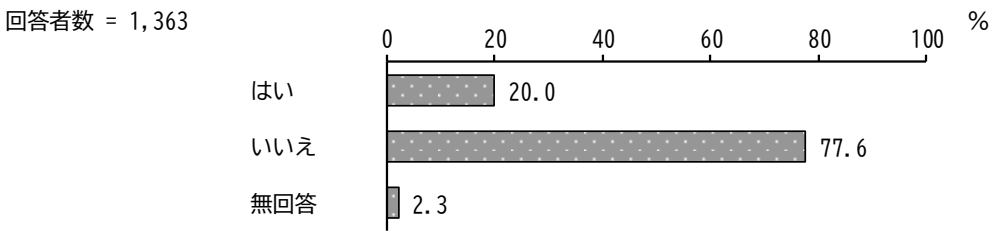
圏域別にみると、他に比べ、たかはたで「はい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	461	872	30
	100.0	33.8	64.0	2.2
たかはた	311	124	184	3
	100.0	39.9	59.2	1.0
とよだ	299	97	197	5
	100.0	32.4	65.9	1.7
ひの	320	104	212	4
	100.0	32.5	66.3	1.3
ひらやま	297	88	195	14
	100.0	29.6	65.7	4.7

（4）この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか　（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 20.0%、「いいえ」の割合が 77.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	273	1,058	32
	100.0	20.0	77.6	2.3
前期高齢者	620	125	483	12
	100.0	20.2	77.9	1.9
後期高齢者	607	120	472	15
	100.0	19.8	77.8	2.5

【圏域別】

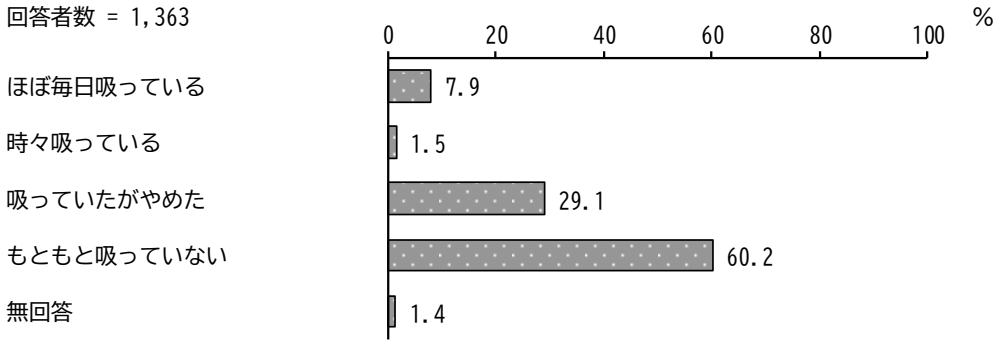
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	273	1,058	32
	100.0	20.0	77.6	2.3
たかはた	311	70	240	1
	100.0	22.5	77.2	0.3
とよだ	299	53	238	8
	100.0	17.7	79.6	2.7
ひの	320	66	249	5
	100.0	20.6	77.8	1.6
ひらやま	297	56	228	13
	100.0	18.9	76.8	4.4

（５）タバコは吸っていますか　（国指定：必須設問）

「もともと吸っていない」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 29.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全　体	1,363	107	20	397	820	19
	100.0	7.9	1.5	29.1	60.2	1.4
前期高齢者	620	50	11	186	365	8
	100.0	8.1	1.8	30.0	58.9	1.3
後期高齢者	607	48	9	164	379	7
	100.0	7.9	1.5	27.0	62.4	1.2

【圏域別】

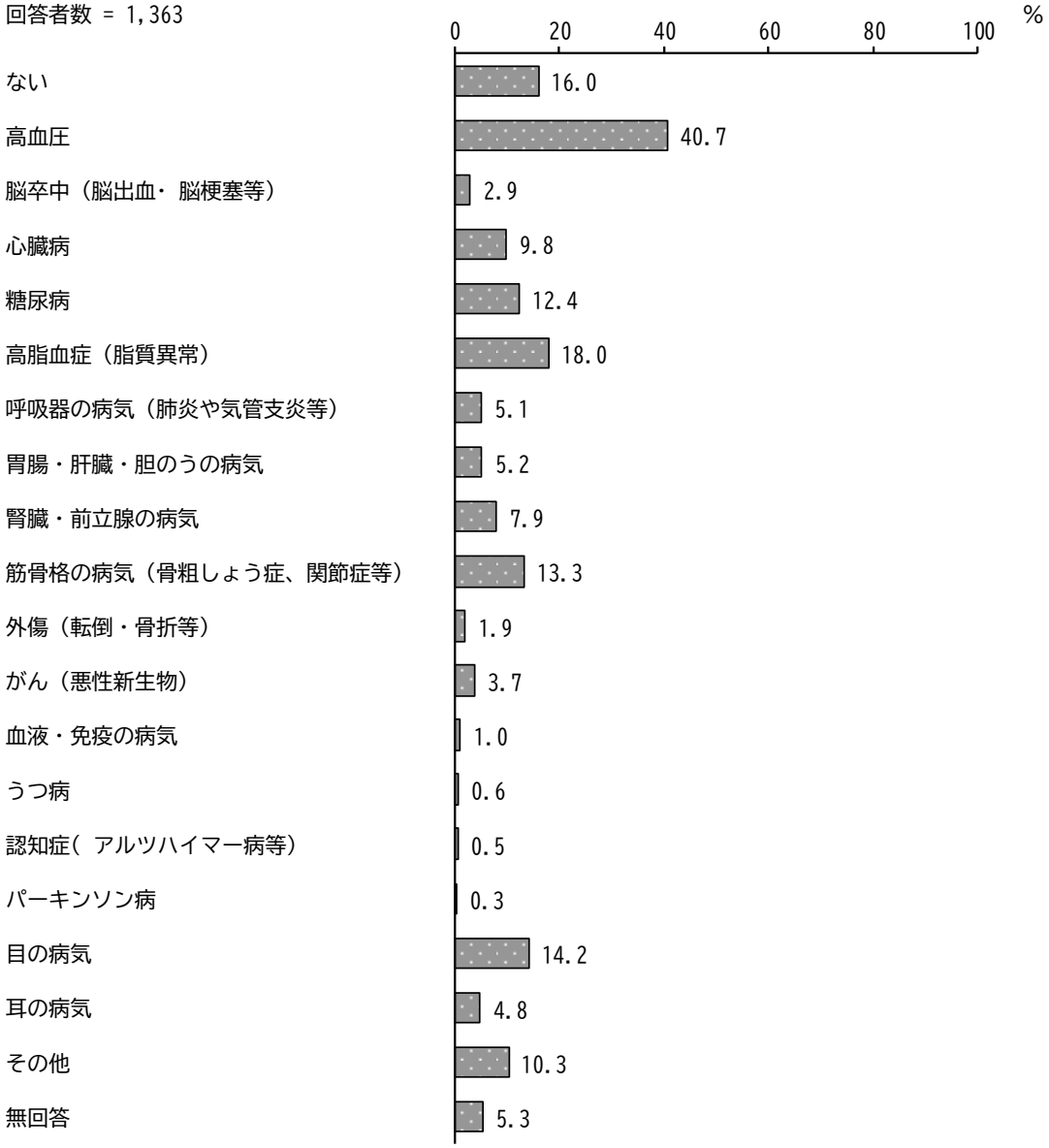
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全　体	1,363	107	20	397	820	19
	100.0	7.9	1.5	29.1	60.2	1.4
たかはた	311	27	4	78	199	3
	100.0	8.7	1.3	25.1	64.0	1.0
とよだ	299	19	6	98	172	4
	100.0	6.4	2.0	32.8	57.5	1.3
ひの	320	31	4	104	181	－
	100.0	9.7	1.3	32.5	56.6	－
ひらやま	297	21	6	70	192	8
	100.0	7.1	2.0	23.6	64.6	2.7

（６）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）
（国指定：必須設問）

「高血圧」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」の割合が 18.0%、「ない」の割合が 16.0%となっています。



Ⅲ　調査結果

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
全　体	1,363	218	555	39	133	169	245	70	71	108	181
	100.0	16.0	40.7	2.9	9.8	12.4	18.0	5.1	5.2	7.9	13.3
前期高齢者	620	93	250	17	63	75	118	34	37	50	83
	100.0	15.0	40.3	2.7	10.2	12.1	19.0	5.5	6.0	8.1	13.4
後期高齢者	607	100	244	17	58	70	108	34	28	48	79
	100.0	16.5	40.2	2.8	9.6	11.5	17.8	5.6	4.6	7.9	13.0

区分	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全　体	26	50	14	8	7	4	194	65	140	72
	1.9	3.7	1.0	0.6	0.5	0.3	14.2	4.8	10.3	5.3
前期高齢者	17	29	7	5	5	2	95	31	69	35
	2.7	4.7	1.1	0.8	0.8	0.3	15.3	5.0	11.1	5.6
後期高齢者	5	17	4	2	2	2	79	23	60	30
	0.8	2.8	0.7	0.3	0.3	0.3	13.0	3.8	9.9	4.9

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

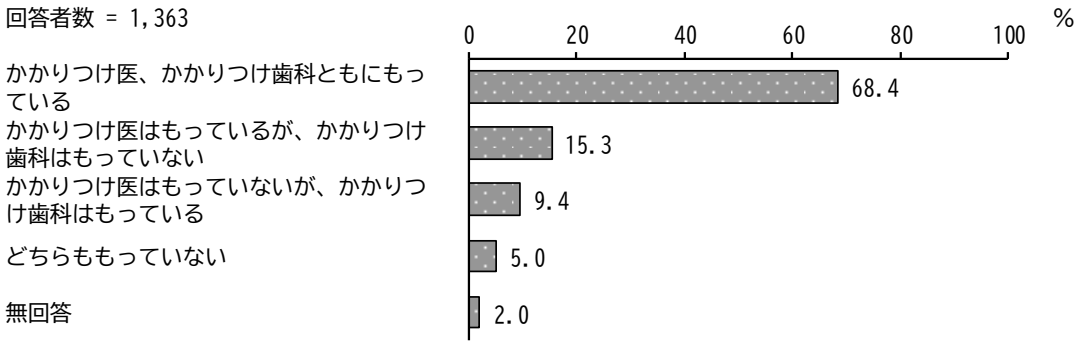
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
全　体	1,363	218	555	39	133	169	245	70	71	108	181
	100.0	16.0	40.7	2.9	9.8	12.4	18.0	5.1	5.2	7.9	13.3
たかはた	311	46	124	7	34	33	51	13	17	26	41
	100.0	14.8	39.9	2.3	10.9	10.6	16.4	4.2	5.5	8.4	13.2
とよだ	299	46	120	6	29	40	56	15	20	26	35
	100.0	15.4	40.1	2.0	9.7	13.4	18.7	5.0	6.7	8.7	11.7
ひの	320	52	135	14	34	39	60	23	15	21	44
	100.0	16.3	42.2	4.4	10.6	12.2	18.8	7.2	4.7	6.6	13.8
ひらやま	297	49	115	7	24	33	59	17	13	25	42
	100.0	16.5	38.7	2.4	8.1	11.1	19.9	5.7	4.4	8.4	14.1

区分	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全　体	26	50	14	8	7	4	194	65	140	72
	1.9	3.7	1.0	0.6	0.5	0.3	14.2	4.8	10.3	5.3
たかはた	7	17	1	1	4	3	40	9	34	17
	2.3	5.5	0.3	0.3	1.3	1.0	12.9	2.9	10.9	5.5
とよだ	3	13	3	2	2	－	56	16	31	18
	1.0	4.3	1.0	0.7	0.7	－	18.7	5.4	10.4	6.0
ひの	3	11	4	2	－	1	39	13	32	10
	0.9	3.4	1.3	0.6	－	0.3	12.2	4.1	10.0	3.1
ひらやま	9	5	3	2	1	－	39	16	32	20
	3.0	1.7	1.0	0.7	0.3	－	13.1	5.4	10.8	6.7

（7）かかりつけ医、かかりつけ歯科をもっていますか　（市独自設問）

「かかりつけ医、かかりつけ歯科ともにもっている」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「かかりつけ医はもっているが、かかりつけ歯科はもっていない」の割合が 15.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	かかりつけ医、かかりつけ歯科ともにもっている	かかりつけ医はもっているが、かかりつけ歯科はもっていない	かかりつけ医はもっていないが、かかりつけ歯科はもっている	どちらももっていない	無回答
全　体	1,363	932	208	128	68	27
	100.0	68.4	15.3	9.4	5.0	2.0
前期高齢者	620	421	98	61	31	9
	100.0	67.9	15.8	9.8	5.0	1.5
後期高齢者	607	418	84	61	30	14
	100.0	68.9	13.8	10.0	4.9	2.3

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

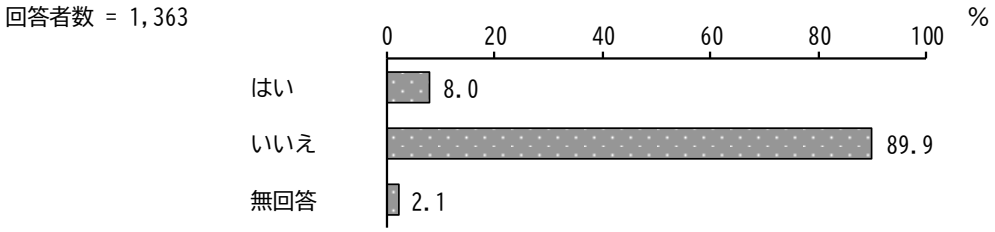
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	かかりつけ医、かかりつけ歯科ともにもっている	かかりつけ医はもっているが、かかりつけ歯科はもっていない	かかりつけ医はもっていないが、かかりつけ歯科はもっている	どちらももっていない	無回答
全　体	1,363	932	208	128	68	27
	100.0	68.4	15.3	9.4	5.0	2.0
たかはた	311	223	49	28	9	2
	100.0	71.7	15.8	9.0	2.9	0.6
とよだ	299	208	40	31	15	5
	100.0	69.6	13.4	10.4	5.0	1.7
ひの	320	210	53	36	19	2
	100.0	65.6	16.6	11.3	5.9	0.6
ひらやま	297	198	40	27	18	14
	100.0	66.7	13.5	9.1	6.1	4.7

問８　認知症にかかる相談窓口の把握について

（１）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか
（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 8.0%、「いいえ」の割合が 89.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	109	1,225	29
	100.0	8.0	89.9	2.1
前期高齢者	620	52	557	11
	100.0	8.4	89.8	1.8
後期高齢者	607	48	545	14
	100.0	7.9	89.8	2.3

【圏域別】

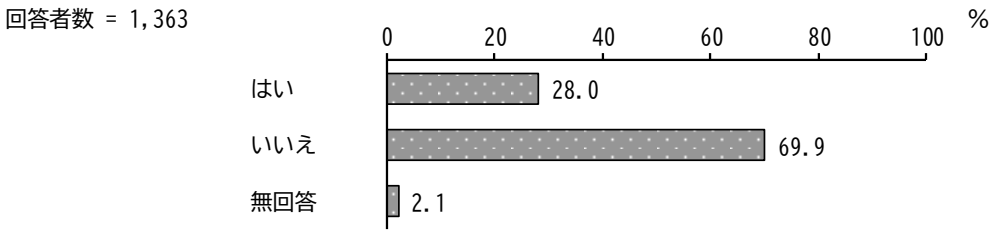
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	109	1,225	29
	100.0	8.0	89.9	2.1
たかはた	311	30	275	6
	100.0	9.6	88.4	1.9
とよだ	299	27	266	6
	100.0	9.0	89.0	2.0
ひの	320	21	295	4
	100.0	6.6	92.2	1.3
ひらやま	297	22	266	9
	100.0	7.4	89.6	3.0

（２）認知症に関する相談窓口を知っていますか　（国指定：必須設問）

「はい」の割合が 28.0%、「いいえ」の割合が 69.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	381	953	29
	100.0	28.0	69.9	2.1
前期高齢者	620	179	428	13
	100.0	28.9	69.0	2.1
後期高齢者	607	164	431	12
	100.0	27.0	71.0	2.0

【圏域別】

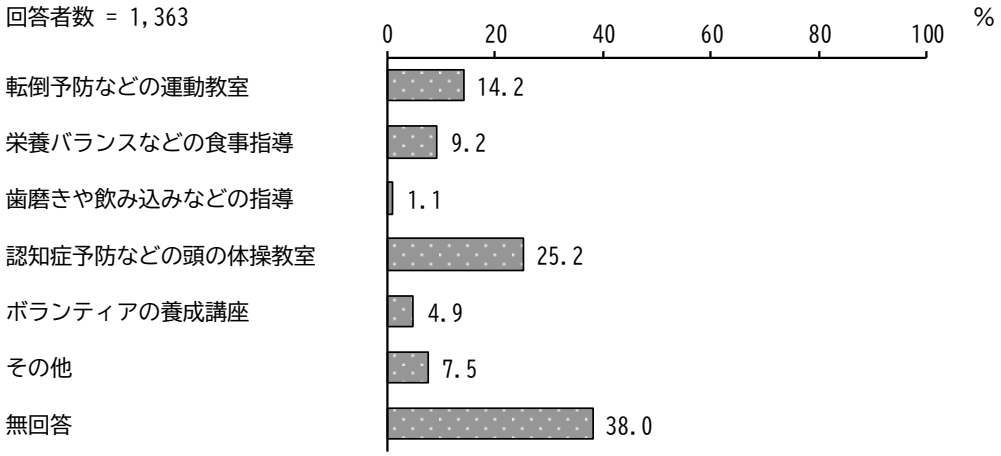
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	1,363	381	953	29
	100.0	28.0	69.9	2.1
たかはた	311	96	210	5
	100.0	30.9	67.5	1.6
とよだ	299	80	214	5
	100.0	26.8	71.6	1.7
ひの	320	88	225	7
	100.0	27.5	70.3	2.2
ひらやま	297	79	210	8
	100.0	26.6	70.7	2.7

（3）認知症予防や介護予防としてどんな事業を希望しますか　（市独自設問）

「認知症予防などの頭の体操教室」の割合が 25.2%と最も高く、次いで「転倒予防などの運動教室」の割合が 14.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	転倒予防などの運動教室	栄養バランスなどの食事指導	歯磨きや飲み込みなどの指導	認知症予防などの頭の体操教室	ボランティアの養成講座	その他	無回答
全　体	1,363	193	125	15	343	67	102	518
	100.0	14.2	9.2	1.1	25.2	4.9	7.5	38.0
前期高齢者	620	87	54	7	159	27	45	241
	100.0	14.0	8.7	1.1	25.6	4.4	7.3	38.9
後期高齢者	607	90	59	5	144	38	48	223
	100.0	14.8	9.7	0.8	23.7	6.3	7.9	36.7

Ⅲ　調査結果

【圏域別】

圏域別にみると、他に比べ、とよだで「認知症予防などの頭の体操教室」の割合が高くなっています。

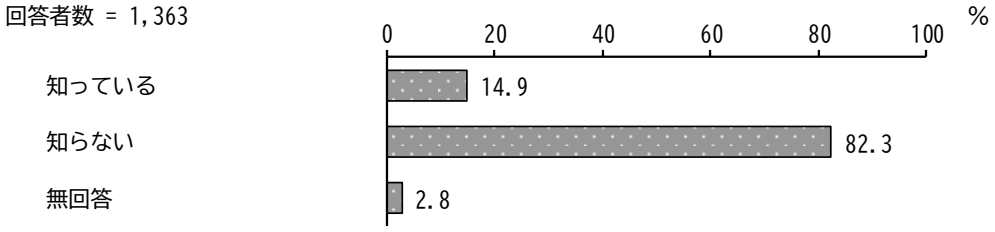
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	転倒予防などの運動教室	栄養バランスなどの食事指導	歯磨きや飲み込みなどの指導	認知症予防などの頭の体操教室	ボランティアの養成講座	その他	無回答
全　体	1,363	193	125	15	343	67	102	518
	100.0	14.2	9.2	1.1	25.2	4.9	7.5	38.0
たかはた	311	53	20	2	74	20	22	120
	100.0	17.0	6.4	0.6	23.8	6.4	7.1	38.6
とよだ	299	42	25	2	97	12	19	102
	100.0	14.0	8.4	0.7	32.4	4.0	6.4	34.1
ひの	320	45	34	4	74	14	25	124
	100.0	14.1	10.6	1.3	23.1	4.4	7.8	38.8
ひらやま	297	37	34	4	58	19	27	118
	100.0	12.5	11.4	1.3	19.5	6.4	9.1	39.7

（４）日野市は①～⑤のような認知症の方やそのご家族を支援する取組を実施しています。これらの取組を知っているか、また参加したことがあるかについてお答えください（市独自設問）

①認知症を知る月間について

「知っている」の割合が 14.9%、「知らない」の割合が 82.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っている	知らない	無回答
全　体	1,363	203	1,122	38
	100.0	14.9	82.3	2.8
前期高齢者	620	90	517	13
	100.0	14.5	83.4	2.1
後期高齢者	607	95	496	16
	100.0	15.7	81.7	2.6

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

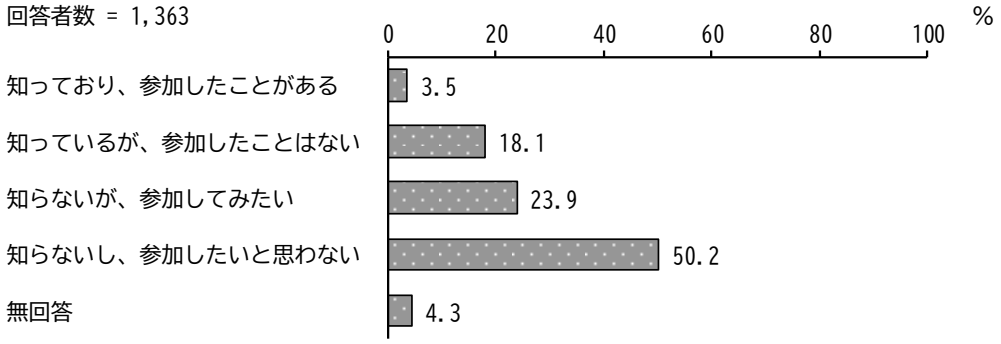
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っている	知らない	無回答
全　体	1,363	203	1,122	38
	100.0	14.9	82.3	2.8
たかはた	311	43	260	8
	100.0	13.8	83.6	2.6
とよだ	299	41	253	5
	100.0	13.7	84.6	1.7
ひの	320	46	269	5
	100.0	14.4	84.1	1.6
ひらやま	297	55	231	11
	100.0	18.5	77.8	3.7

Ⅲ　調査結果

②認知症サポーター養成講座について

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「知らないが、参加してみたい」の割合が 23.9%、「知っているが、参加したことはない」の割合が 18.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	48	247	326	684	58
	100.0	3.5	18.1	23.9	50.2	4.3
前期高齢者	620	20	103	153	328	16
	100.0	3.2	16.6	24.7	52.9	2.6
後期高齢者	607	24	120	139	293	31
	100.0	4.0	19.8	22.9	48.3	5.1

【圏域別】

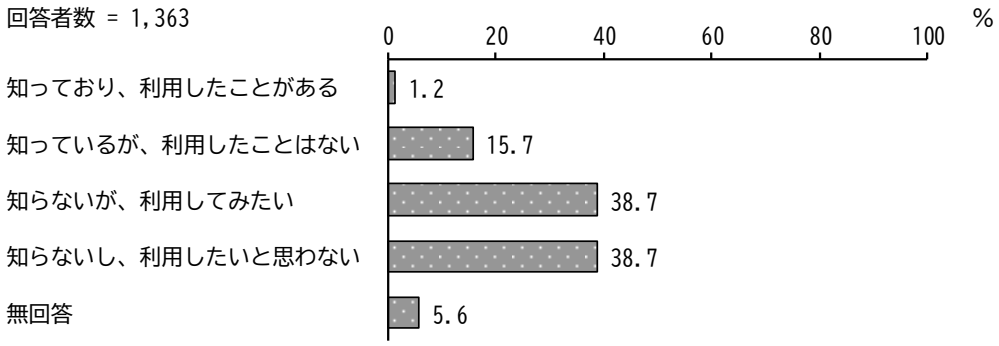
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	48	247	326	684	58
	100.0	3.5	18.1	23.9	50.2	4.3
たかはた	311	9	56	77	159	10
	100.0	2.9	18.0	24.8	51.1	3.2
とよだ	299	11	53	72	152	11
	100.0	3.7	17.7	24.1	50.8	3.7
ひの	320	13	52	74	169	12
	100.0	4.1	16.3	23.1	52.8	3.8
ひらやま	297	11	62	69	141	14
	100.0	3.7	20.9	23.2	47.5	4.7

③知って安心ガイドブック（認知症ケアパス）

「知らないが、利用してみたい」、「知らないし、利用したいと思わない」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が 15.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らないが、利用してみたい	知らないし、利用したいと思わない	無回答
全　体	1,363	16	214	528	528	77
	100.0	1.2	15.7	38.7	38.7	5.6
前期高齢者	620	6	88	251	249	26
	100.0	1.0	14.2	40.5	40.2	4.2
後期高齢者	607	7	102	217	236	45
	100.0	1.2	16.8	35.7	38.9	7.4

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

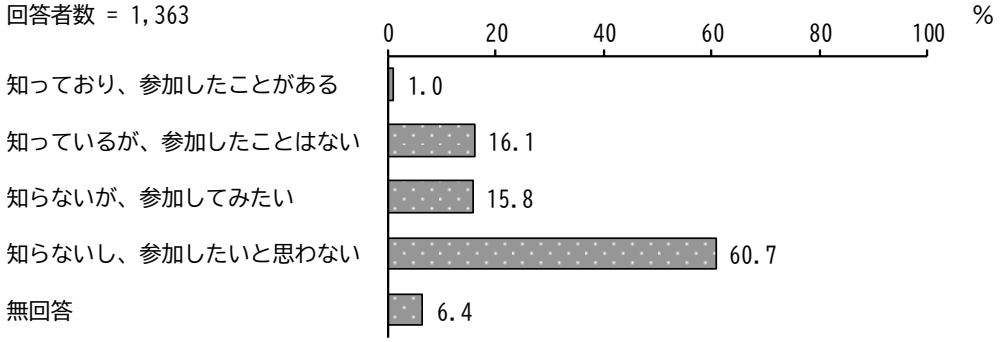
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らないが、利用してみたい	知らないし、利用したいと思わない	無回答
全　体	1,363	16	214	528	528	77
	100.0	1.2	15.7	38.7	38.7	5.6
たかはた	311	3	53	117	117	21
	100.0	1.0	17.0	37.6	37.6	6.8
とよだ	299	5	51	103	123	17
	100.0	1.7	17.1	34.4	41.1	5.7
ひの	320	3	42	135	128	12
	100.0	0.9	13.1	42.2	40.0	3.8
ひらやま	297	2	44	113	117	21
	100.0	0.7	14.8	38.0	39.4	7.1

Ⅲ　調査結果

④認知症家族介護者交流会

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「知っているが、参加したことはない」の割合が 16.1%、「知らないが、参加してみたい」の割合が 15.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	13	220	215	828	87
	100.0	1.0	16.1	15.8	60.7	6.4
前期高齢者	620	6	99	94	390	31
	100.0	1.0	16.0	15.2	62.9	5.0
後期高齢者	607	5	105	92	357	48
	100.0	0.8	17.3	15.2	58.8	7.9

【圏域別】

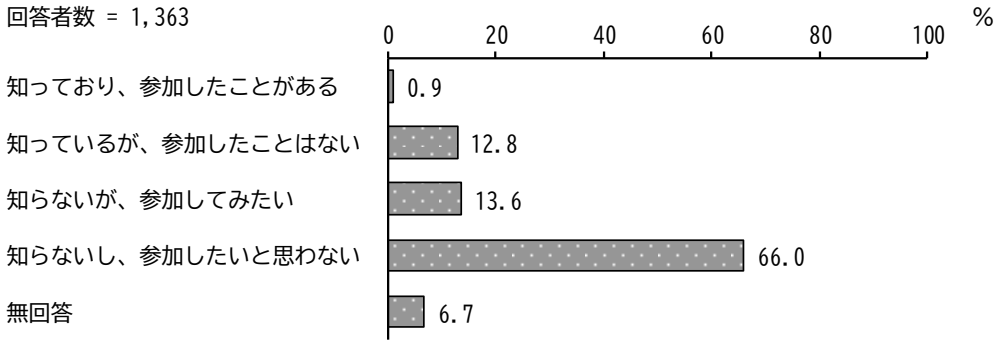
圏域別にみると、他に比べ、ひので「知らないし、参加したいと思わない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	13	220	215	828	87
	100.0	1.0	16.1	15.8	60.7	6.4
たかはた	311	3	55	47	187	19
	100.0	1.0	17.7	15.1	60.1	6.1
とよだ	299	2	54	49	173	21
	100.0	0.7	18.1	16.4	57.9	7.0
ひの	320	2	47	46	213	12
	100.0	0.6	14.7	14.4	66.6	3.8
ひらやま	297	4	48	44	174	27
	100.0	1.3	16.2	14.8	58.6	9.1

⑤オレンジ広場（認知症カフェ）

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「知らないが、参加してみたい」の割合が 13.6%、「知っているが、参加したことはない」の割合が 12.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	12	174	186	900	91
	100.0	0.9	12.8	13.6	66.0	6.7
前期高齢者	620	7	69	86	427	31
	100.0	1.1	11.1	13.9	68.9	5.0
後期高齢者	607	2	92	77	384	52
	100.0	0.3	15.2	12.7	63.3	8.6

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

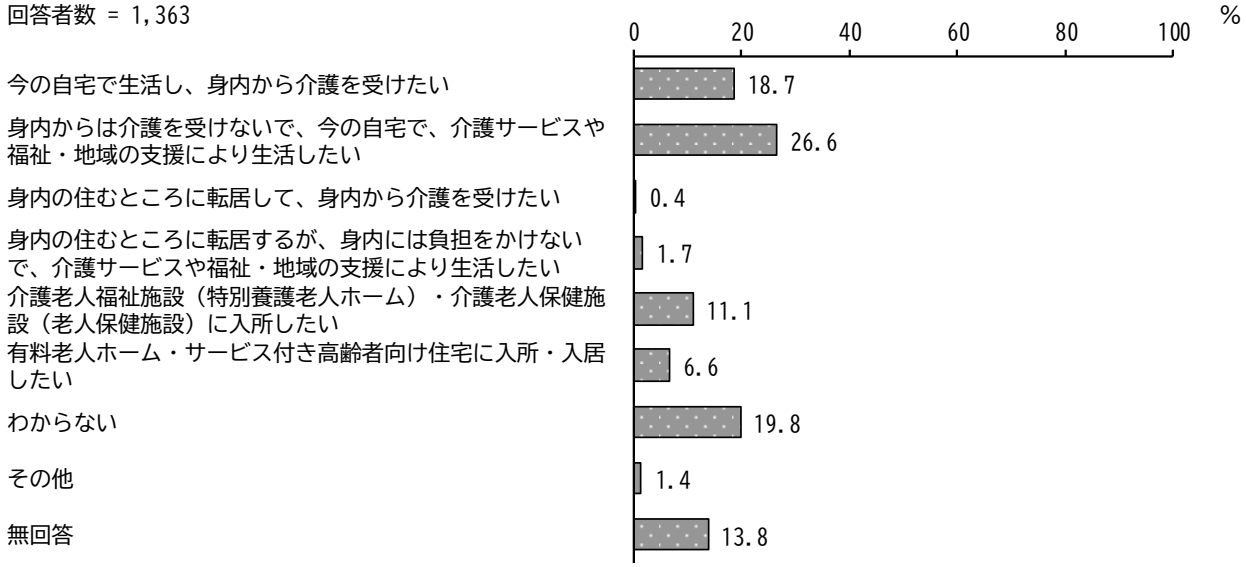
区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	1,363	12	174	186	900	91
	100.0	0.9	12.8	13.6	66.0	6.7
たかはた	311	1	44	40	201	25
	100.0	0.3	14.1	12.9	64.6	8.0
とよだ	299	1	42	48	191	17
	100.0	0.3	14.0	16.1	63.9	5.7
ひの	320	3	38	37	226	16
	100.0	0.9	11.9	11.6	70.6	5.0
ひらやま	297	4	37	38	193	25
	100.0	1.3	12.5	12.8	65.0	8.4

問９　今後について

（１）介護が必要となった場合、どこで受け、どのように生活したいですか

（市独自設問）

「身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 19.8%、「今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい」の割合が 18.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい	身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい	身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい	わからない	その他	無回答
全　体	1,363	255	362	5	23	151	90	270	19	188
	100.0	18.7	26.6	0.4	1.7	11.1	6.6	19.8	1.4	13.8
前期高齢者	620	114	168	2	10	70	43	116	8	89
	100.0	18.4	27.1	0.3	1.6	11.3	6.9	18.7	1.3	14.4
後期高齢者	607	113	149	3	13	72	40	125	10	82
	100.0	18.6	24.5	0.5	2.1	11.9	6.6	20.6	1.6	13.5

【圏域別】

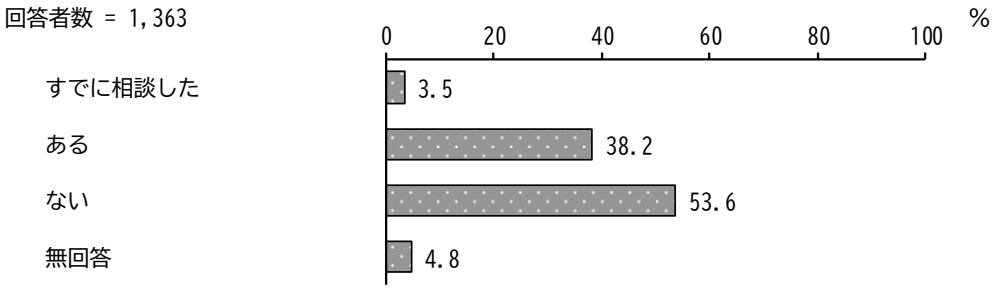
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい	身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい	身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい	わからない	その他	無回答
全　体	1,363	255	362	5	23	151	90	270	19	188
	100.0	18.7	26.6	0.4	1.7	11.1	6.6	19.8	1.4	13.8
たかはた	311	68	78	1	7	32	20	54	1	50
	100.0	21.9	25.1	0.3	2.3	10.3	6.4	17.4	0.3	16.1
とよだ	299	65	73	1	3	33	20	59	4	41
	100.0	21.7	24.4	0.3	1.0	11.0	6.7	19.7	1.3	13.7
ひの	320	49	87	1	6	40	28	64	5	40
	100.0	15.3	27.2	0.3	1.9	12.5	8.8	20.0	1.6	12.5
ひらやま	297	45	79	2	7	37	15	64	8	40
	100.0	15.2	26.6	0.7	2.4	12.5	5.1	21.5	2.7	13.5

（2）自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、相談したいと思ったことはありますか　（市独自設問）

「ない」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「ある」の割合が 38.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	すでに相談した	ある	ない	無回答
全　体	1,363	48	520	730	65
	100.0	3.5	38.2	53.6	4.8
前期高齢者	620	18	248	324	30
	100.0	2.9	40.0	52.3	4.8
後期高齢者	607	27	210	340	30
	100.0	4.4	34.6	56.0	4.9

【圏域別】

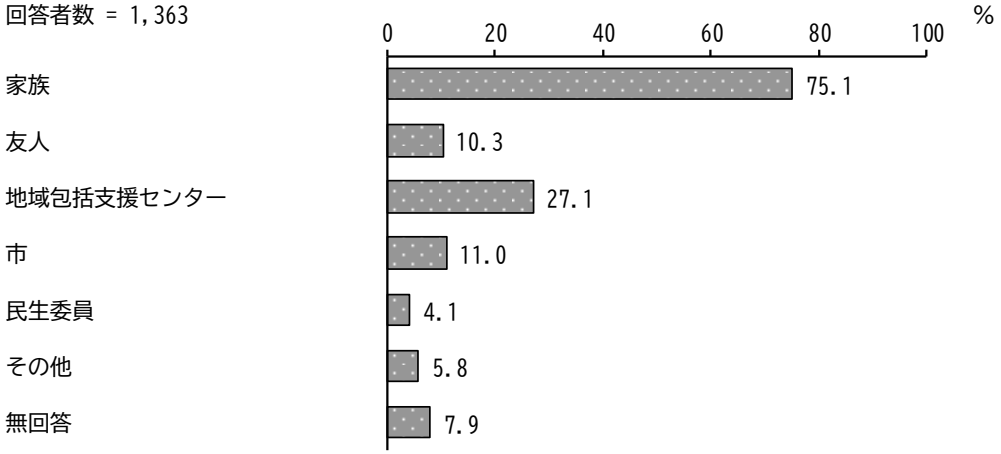
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	すでに相談した	ある	ない	無回答
全　体	1,363	48	520	730	65
	100.0	3.5	38.2	53.6	4.8
たかはた	311	16	121	158	16
	100.0	5.1	38.9	50.8	5.1
とよだ	299	12	108	167	12
	100.0	4.0	36.1	55.9	4.0
ひの	320	8	117	182	13
	100.0	2.5	36.6	56.9	4.1
ひらやま	297	9	112	157	19
	100.0	3.0	37.7	52.9	6.4

（3）自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、誰に相談しましたか（相談したいですか）（いくつでも）　（市独自設問）

「家族」の割合が 75.1%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 27.1%、「市」の割合が 11.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族	友人	地域包括支援センター	市	民生委員	その他	無回答
全　体	1,363	1,024	140	369	150	56	79	107
	100.0	75.1	10.3	27.1	11.0	4.1	5.8	7.9
前期高齢者	620	462	74	180	73	28	38	49
	100.0	74.5	11.9	29.0	11.8	4.5	6.1	7.9
後期高齢者	607	454	51	149	62	22	33	54
	100.0	74.8	8.4	24.5	10.2	3.6	5.4	8.9

【圏域別】

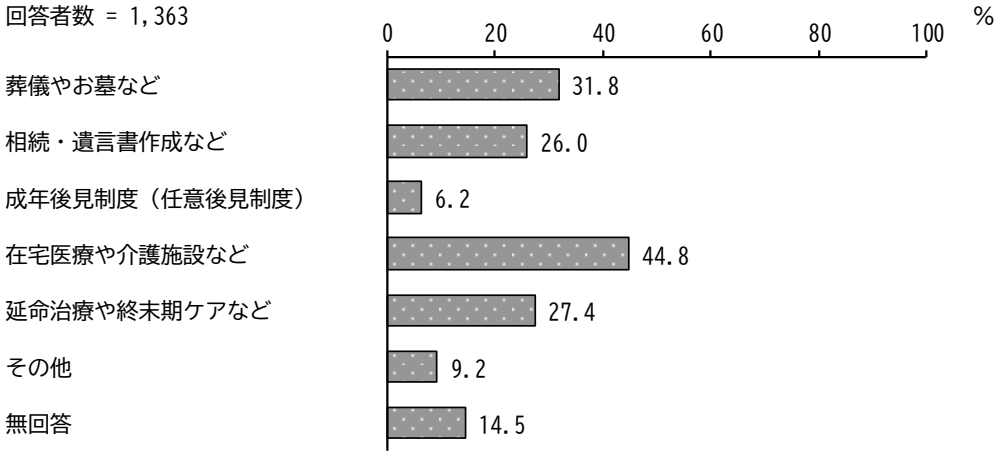
圏域別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族	友人	地域包括支援センター	市	民生委員	その他	無回答
全　体	1,363	1,024	140	369	150	56	79	107
	100.0	75.1	10.3	27.1	11.0	4.1	5.8	7.9
たかはた	311	228	37	93	40	17	13	26
	100.0	73.3	11.9	29.9	12.9	5.5	4.2	8.4
とよだ	299	230	33	79	37	12	18	22
	100.0	76.9	11.0	26.4	12.4	4.0	6.0	7.4
ひの	320	235	28	74	35	8	24	25
	100.0	73.4	8.8	23.1	10.9	2.5	7.5	7.8
ひらやま	297	223	27	83	23	13	16	30
	100.0	75.1	9.1	27.9	7.7	4.4	5.4	10.1

（4）自分にもしものことがあった時に備えて、エンディングノート等を活用し、今後どのようなことを相談したいですか（既に相談しましたか）（いくつでも）（市独自設問）

「在宅医療や介護施設など」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「葬儀やお墓など」の割合が 31.8%、「延命治療や終末期ケアなど」の割合が 27.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	葬儀やお墓など	相続・遺言書作成など	成年後見制度（任意後見制度）	在宅医療や介護施設など	延命治療や終末期ケアなど	その他	無回答
全　体	1,363	433	354	84	611	374	125	198
	100.0	31.8	26.0	6.2	44.8	27.4	9.2	14.5
前期高齢者	620	191	161	40	281	167	63	83
	100.0	30.8	26.0	6.5	45.3	26.9	10.2	13.4
後期高齢者	607	205	159	34	264	164	52	96
	100.0	33.8	26.2	5.6	43.5	27.0	8.6	15.8

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

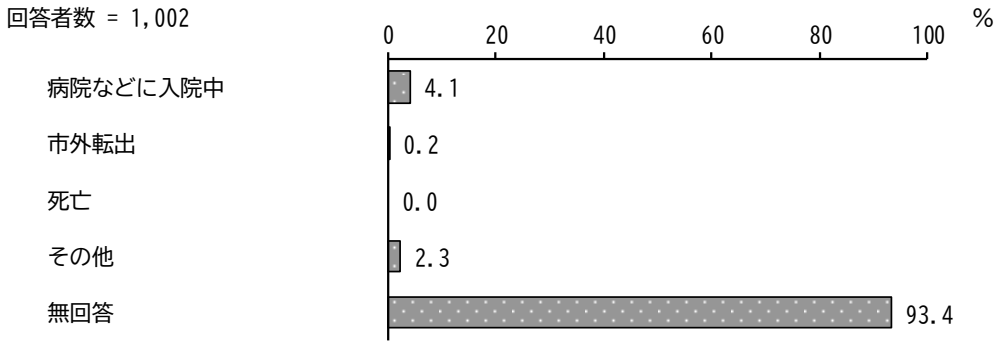
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	葬儀やお墓など	相続・遺言書作成など	成年後見制度（任意後見制度）	在宅医療や介護施設など	延命治療や終末期ケアなど	その他	無回答
全　体	1,363	433	354	84	611	374	125	198
	100.0	31.8	26.0	6.2	44.8	27.4	9.2	14.5
たかはた	311	109	83	20	151	84	23	47
	100.0	35.0	26.7	6.4	48.6	27.0	7.4	15.1
とよだ	299	101	90	18	124	78	26	40
	100.0	33.8	30.1	6.0	41.5	26.1	8.7	13.4
ひの	320	92	76	22	140	90	36	49
	100.0	28.8	23.8	6.9	43.8	28.1	11.3	15.3
ひらやま	297	94	71	14	130	79	30	43
	100.0	31.6	23.9	4.7	43.8	26.6	10.1	14.5

２　在宅介護実態調査

あて名のご本人が何らかの事情により、回答できない（代筆も困難な）場合には、その理由について下記の中から当てはまる番号に○をつけてください。

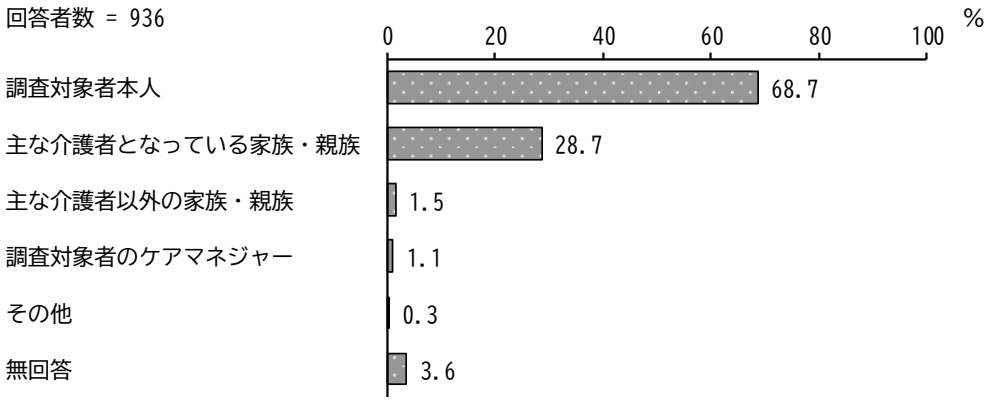
「病院などに入院中」の割合が 4.1%と最も高くなっています。



A票　調査対象者様ご本人について

問1　この調査票に記入されているのはどなたですか　〈複数選択可〉
（国指定：必須設問）

「調査対象者本人」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 28.7%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「調査対象者本人」の割合が高くなっています。また、要介護１～５で「主な介護者となっている家族・親族」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	調査対象者本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	調査対象者のケアマネジャー	その他	無回答
全　体	936	643	269	14	10	3	34
	100.0	68.7	28.7	1.5	1.1	0.3	3.6
要支援１・２	456	404	44	2	1	－	14
	100.0	88.6	9.6	0.4	0.2	－	3.1
要介護１～５	480	239	225	12	9	3	20
	100.0	49.8	46.9	2.5	1.9	0.6	4.2

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

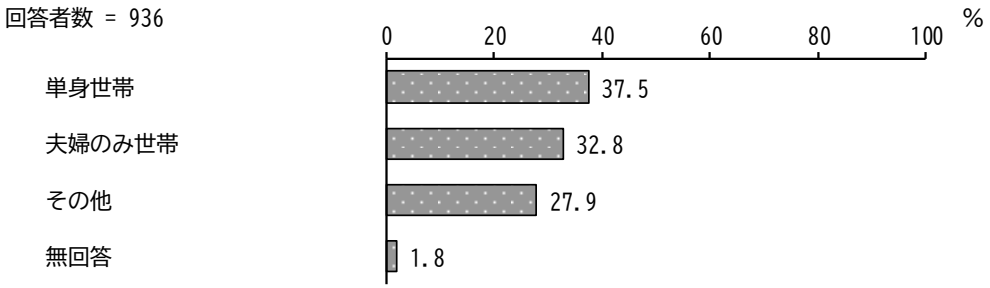
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「主な介護者となっている家族・親族」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	調査対象者本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	調査対象者のケアマネジャー	その他	無回答
全　体	936	643	269	14	10	3	34
	100.0	68.7	28.7	1.5	1.1	0.3	3.6
要支援１	277	250	22	2	－	－	8
	100.0	90.3	7.9	0.7	－	－	2.9
要支援２	179	154	22	－	1	－	6
	100.0	86.0	12.3	－	0.6	－	3.4
要介護１	228	144	73	4	4	2	12
	100.0	63.2	32.0	1.8	1.8	0.9	5.3
要介護２	103	54	49	－	2	－	4
	100.0	52.4	47.6	－	1.9	－	3.9
要介護３	73	20	47	4	3	1	2
	100.0	27.4	64.4	5.5	4.1	1.4	2.7
要介護４	57	21	40	2	－	－	1
	100.0	36.8	70.2	3.5	－	－	1.8
要介護５	19	－	16	2	－	－	1
	100.0	－	84.2	10.5	－	－	5.3

問２　世帯類型について、ご回答ください　〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「単身世帯」の割合が 37.5%、「夫婦のみ世帯」の割合が 32.8%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全　体	936	351	307	261	17
	100.0	37.5	32.8	27.9	1.8
要支援１・２	456	190	153	107	6
	100.0	41.7	33.6	23.5	1.3
要介護１～５	480	161	154	154	11
	100.0	33.5	32.1	32.1	2.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援１・２で「単身世帯」の割合が、要介護３で「夫婦のみ世帯」の割合が高くなっています。

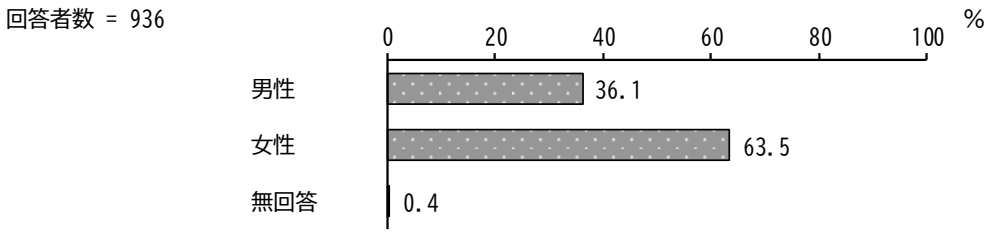
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全　体	936	351	307	261	17
	100.0	37.5	32.8	27.9	1.8
要支援１	277	115	92	66	4
	100.0	41.5	33.2	23.8	1.4
要支援２	179	75	61	41	2
	100.0	41.9	34.1	22.9	1.1
要介護１	228	79	74	69	6
	100.0	34.6	32.5	30.3	2.6
要介護２	103	39	31	31	2
	100.0	37.9	30.1	30.1	1.9
要介護３	73	19	29	25	－
	100.0	26.0	39.7	34.2	－
要介護４	57	18	18	19	2
	100.0	31.6	31.6	33.3	3.5
要介護５	19	6	2	10	1
	100.0	31.6	10.5	52.6	5.3

Ⅲ　調査結果

問３　ご本人の性別について、ご回答ください　〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「男性」の割合が 36.1%、「女性」の割合が 63.5%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	男性	女性	無回答
全　体	936	338	594	4
	100.0	36.1	63.5	0.4
要支援１・２	456	153	302	1
	100.0	33.6	66.2	0.2
要介護１～５	480	185	292	3
	100.0	38.5	60.8	0.6

【要介護度別】

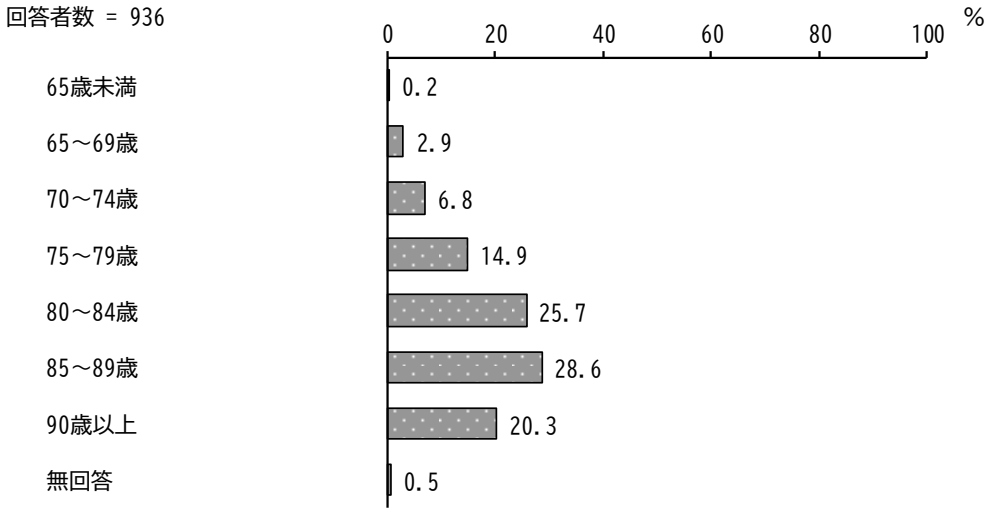
要介護度別にみると、以下の通りです。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	男性	女性	無回答
全　体	936	338	594	4
	100.0	36.1	63.5	0.4
要支援１	277	92	184	1
	100.0	33.2	66.4	0.4
要支援２	179	61	118	－
	100.0	34.1	65.9	－
要介護１	228	96	130	2
	100.0	42.1	57.0	0.9
要介護２	103	28	75	－
	100.0	27.2	72.8	－
要介護３	73	34	39	－
	100.0	46.6	53.4	－
要介護４	57	21	35	1
	100.0	36.8	61.4	1.8
要介護５	19	6	13	－
	100.0	31.6	68.4	－

問４　ご本人の年齢について、ご回答ください　〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「85～89 歳」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「80～84 歳」の割合が 25.7%、「90 歳以上」の割合が 20.3%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答
全　体	936	2	27	64	139	241	268	190	5
	100.0	0.2	2.9	6.8	14.9	25.7	28.6	20.3	0.5
要支援１・２	456	1	12	21	86	138	125	72	1
	100.0	0.2	2.6	4.6	18.9	30.3	27.4	15.8	0.2
要介護１～５	480	1	15	43	53	103	143	118	4
	100.0	0.2	3.1	9.0	11.0	21.5	29.8	24.6	0.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「90 歳以上」の割合が、要介護３で「90 歳以上」の割合が、要介護４で「90 歳以上」の割合が高くなっています。

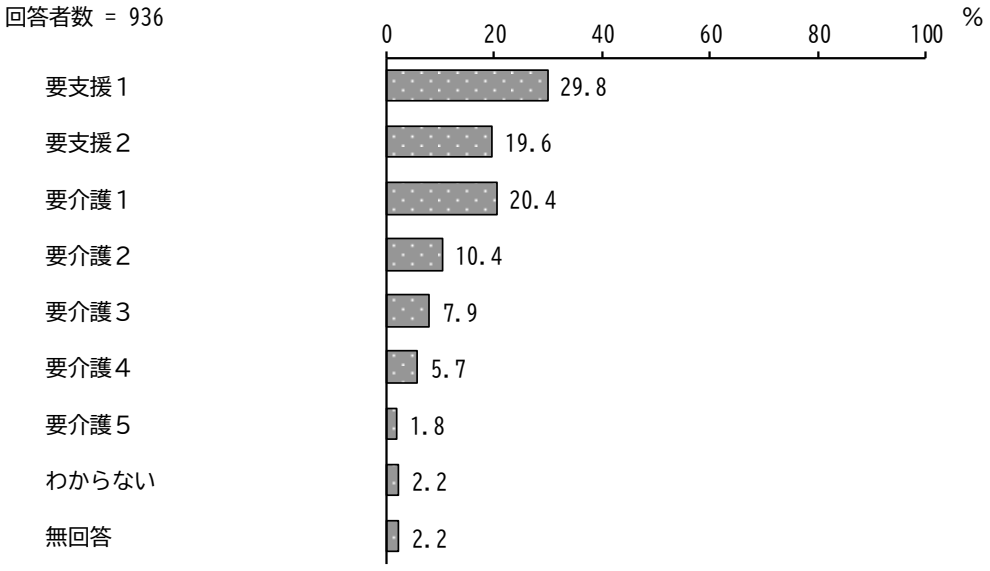
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答
全　体	936	2	27	64	139	241	268	190	5
	100.0	0.2	2.9	6.8	14.9	25.7	28.6	20.3	0.5
要支援１	277	1	3	17	48	86	90	31	1
	100.0	0.4	1.1	6.1	17.3	31.0	32.5	11.2	0.4
要支援２	179	－	9	4	38	52	35	41	－
	100.0	－	5.0	2.2	21.2	29.1	19.6	22.9	－
要介護１	228	－	7	22	31	52	74	40	2
	100.0	－	3.1	9.6	13.6	22.8	32.5	17.5	0.9
要介護２	103	－	2	9	9	27	30	26	－
	100.0	－	1.9	8.7	8.7	26.2	29.1	25.2	－
要介護３	73	1	4	6	6	11	19	25	1
	100.0	1.4	5.5	8.2	8.2	15.1	26.0	34.2	1.4
要介護４	57	－	2	4	6	12	13	19	1
	100.0	－	3.5	7.0	10.5	21.1	22.8	33.3	1.8
要介護５	19	－	－	2	1	1	7	8	－
	100.0	－	－	10.5	5.3	5.3	36.8	42.1	－

問５　ご本人の要介護度について、ご回答ください　〈１つを選択〉

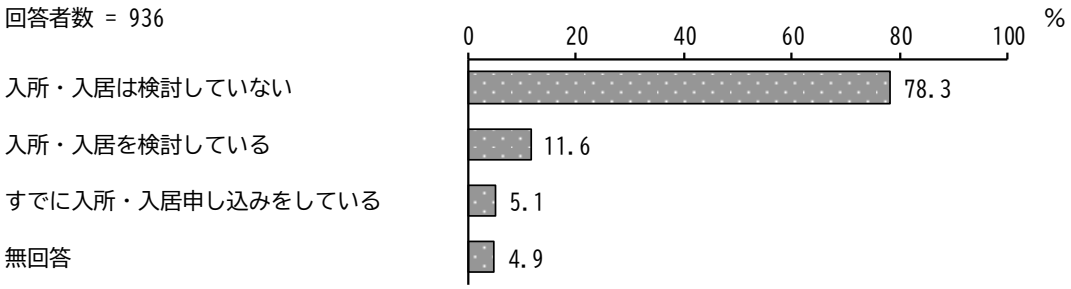
（国指定：必須設問）

「要支援１」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「要介護１」の割合が 20.4%、「要支援２」の割合が 19.6%となっています。



問６　現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください
〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「入所・入居は検討していない」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が 11.6%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
全　体	936	733	109	48	46
	100.0	78.3	11.6	5.1	4.9
要支援１・２	456	395	36	5	20
	100.0	86.6	7.9	1.1	4.4
要介護１～５	480	338	73	43	26
	100.0	70.4	15.2	9.0	5.4

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

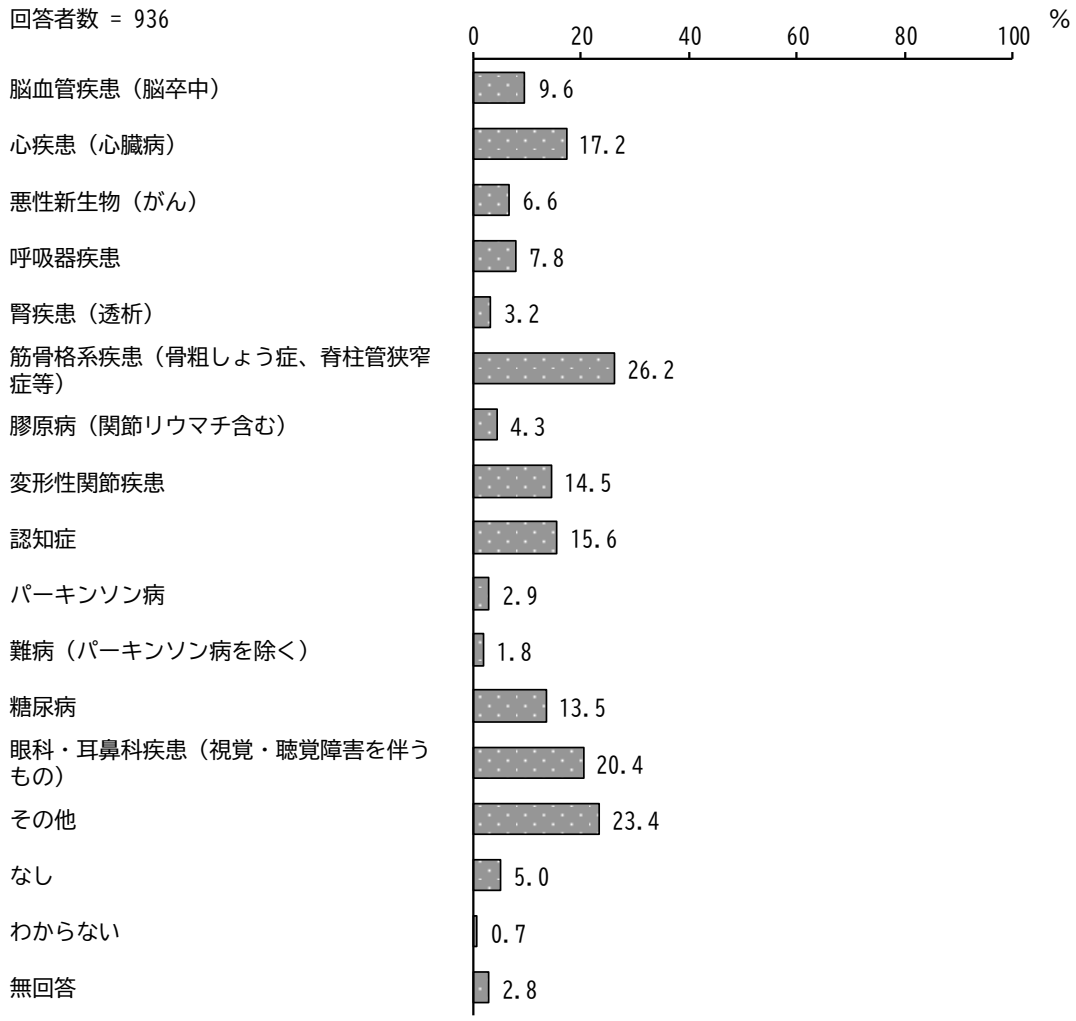
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「入所・入居を検討している」の割合が高くなっています。一方、要支援１、要支援２で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
全　体	936	733	109	48	46
	100.0	78.3	11.6	5.1	4.9
要支援１	277	243	20	3	11
	100.0	87.7	7.2	1.1	4.0
要支援２	179	152	16	2	9
	100.0	84.9	8.9	1.1	5.0
要介護１	228	179	31	5	13
	100.0	78.5	13.6	2.2	5.7
要介護２	103	67	22	9	5
	100.0	65.0	21.4	8.7	4.9
要介護３	73	43	13	14	3
	100.0	58.9	17.8	19.2	4.1
要介護４	57	37	6	11	3
	100.0	64.9	10.5	19.3	5.3
要介護５	19	12	1	4	2
	100.0	63.2	5.3	21.1	10.5

問７　ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください〈複数選択可〉
（国指定：必須設問）

「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が 20.4%、「心疾患（心臓病）」の割合が 17.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「認知症」の割合が、要支援１・２で「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患
全　体	936	90	161	62	73	30	245	40	136
	100.0	9.6	17.2	6.6	7.8	3.2	26.2	4.3	14.5
要支援１・２	456	29	79	28	41	15	149	27	87
	100.0	6.4	17.3	6.1	9.0	3.3	32.7	5.9	19.1
要介護１～５	480	61	82	34	32	15	96	13	49
	100.0	12.7	17.1	7.1	6.7	3.1	20.0	2.7	10.2

区分	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全　体	146	27	17	126	191	219	47	7	26
	15.6	2.9	1.8	13.5	20.4	23.4	5.0	0.7	2.8
要支援１・２	12	11	5	63	104	107	26	4	10
	2.6	2.4	1.1	13.8	22.8	23.5	5.7	0.9	2.2
要介護１～５	134	16	12	63	87	112	21	3	16
	27.9	3.3	2.5	13.1	18.1	23.3	4.4	0.6	3.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「認知症」の割合が、要介護３で「認知症」の割合が、要介護４で「認知症」の割合が高くなっています。

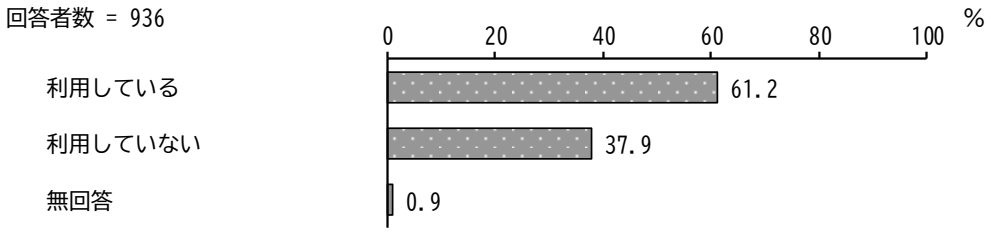
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患
全　体	936	90	161	62	73	30	245	40	136
	100.0	9.6	17.2	6.6	7.8	3.2	26.2	4.3	14.5
要支援１	277	19	46	18	20	7	84	19	47
	100.0	6.9	16.6	6.5	7.2	2.5	30.3	6.9	17.0
要支援２	179	10	33	10	21	8	65	8	40
	100.0	5.6	18.4	5.6	11.7	4.5	36.3	4.5	22.3
要介護１	228	23	42	19	18	7	50	4	26
	100.0	10.1	18.4	8.3	7.9	3.1	21.9	1.8	11.4
要介護２	103	14	16	5	8	3	22	2	13
	100.0	13.6	15.5	4.9	7.8	2.9	21.4	1.9	12.6
要介護３	73	11	13	9	4	3	12	4	7
	100.0	15.1	17.8	12.3	5.5	4.1	16.4	5.5	9.6
要介護４	57	9	8	1	2	2	10	1	2
	100.0	15.8	14.0	1.8	3.5	3.5	17.5	1.8	3.5
要介護５	19	4	3	－	－	－	2	2	1
	100.0	21.1	15.8	－	－	－	10.5	10.5	5.3

区分	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全　体	146	27	17	126	191	219	47	7	26
	15.6	2.9	1.8	13.5	20.4	23.4	5.0	0.7	2.8
要支援１	9	6	4	39	62	68	13	1	6
	3.2	2.2	1.4	14.1	22.4	24.5	4.7	0.4	2.2
要支援２	3	5	1	24	42	39	13	3	4
	1.7	2.8	0.6	13.4	23.5	21.8	7.3	1.7	2.2
要介護１	57	5	7	29	51	43	10	1	7
	25.0	2.2	3.1	12.7	22.4	18.9	4.4	0.4	3.1
要介護２	24	1	2	17	14	30	5	1	2
	23.3	1.0	1.9	16.5	13.6	29.1	4.9	1.0	1.9
要介護３	26	2	1	6	14	16	2	－	5
	35.6	2.7	1.4	8.2	19.2	21.9	2.7	－	6.8
要介護４	18	7	1	10	8	17	2	1	1
	31.6	12.3	1.8	17.5	14.0	29.8	3.5	1.8	1.8
要介護５	9	1	1	1	－	6	2	－	1
	47.4	5.3	5.3	5.3	－	31.6	10.5	－	5.3

問８　令和４年 10 月の１か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか　〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「利用している」の割合が 61.2%、「利用していない」の割合が 37.9%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「利用していない」の割合が、要介護１～５で「利用している」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用していない	無回答
全　体	936	573	355	8
	100.0	61.2	37.9	0.9
要支援１・２	456	217	236	3
	100.0	47.6	51.8	0.7
要介護１～５	480	356	119	5
	100.0	74.2	24.8	1.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「利用している」の割合が高くなっています。また、要支援１で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用していない	無回答
全　体	936	573	355	8
	100.0	61.2	37.9	0.9
要支援１	277	117	157	3
	100.0	42.2	56.7	1.1
要支援２	179	100	79	－
	100.0	55.9	44.1	－
要介護１	228	154	72	2
	100.0	67.5	31.6	0.9
要介護２	103	81	22	－
	100.0	78.6	21.4	－
要介護３	73	61	11	1
	100.0	83.6	15.1	1.4
要介護４	57	42	14	1
	100.0	73.7	24.6	1.8
要介護５	19	18	－	1
	100.0	94.7	－	5.3

Ⅲ　調査結果

【問８で「利用している」と回答した方にお伺いします。】

問９（1）利用の有無、利用回数や日数などをお答えください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（０回、利用していない）」を選択してください　〈それぞれ１つに○〉
（国指定：必須設問）

＜１週間の利用回数（それぞれ１つに○をつけてください）＞

『夜間対応型訪問介護』『特定施設入居者生活介護』で「利用していない」の割合が、『通所リハビリテーション（デイケア）』で「週１回程度」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
訪問介護（ホームヘルプ）	573	177	66	37	19	13	22	239
	100.0	30.9	11.5	6.5	3.3	2.3	3.8	41.7
訪問入浴介護	573	240	25	13	4	－	1	290
	100.0	41.9	4.4	2.3	0.7	－	0.2	50.6
訪問看護	573	206	62	23	5	4	－	273
	100.0	36.0	10.8	4.0	0.9	0.7	－	47.6
訪問リハビリテーション	573	218	53	21	4	3	2	272
	100.0	38.0	9.2	3.7	0.7	0.5	0.3	47.5
通所介護（デイサービス）	573	139	62	79	46	21	21	205
	100.0	24.3	10.8	13.8	8.0	3.7	3.7	35.8
療養通所介護	573	249	4	3	3	1	1	312
	100.0	43.5	0.7	0.5	0.5	0.2	0.2	54.5
通所リハビリテーション（デイケア）	573	180	85	73	14	13	3	205
	100.0	31.4	14.8	12.7	2.4	2.3	0.5	35.8
夜間対応型訪問介護（※訪問のあった回数）	573	262	1	－	1	－	－	309
	100.0	45.7	0.2	－	0.2	－	－	53.9
特定施設入居者生活介護	573	258	1	－	－	－	4	310
	100.0	45.0	0.2	－	－	－	0.7	54.1
認知症対応型通所介護	573	253	4	1	2	1	1	311
	100.0	44.2	0.7	0.2	0.3	0.2	0.2	54.3

1．訪問介護（ホームヘルプ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	177	66	37	19	13	22	239
	100.0	30.9	11.5	6.5	3.3	2.3	3.8	41.7
要支援１・２	217	65	34	10	－	1	－	107
	100.0	30.0	15.7	4.6	－	0.5	－	49.3
要介護１～５	356	112	32	27	19	12	22	132
	100.0	31.5	9.0	7.6	5.3	3.4	6.2	37.1

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要支援１で「週１回程度」の割合が、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	177	66	37	19	13	22	239
	100.0	30.9	11.5	6.5	3.3	2.3	3.8	41.7
要支援１	117	34	22	3	－	－	－	58
	100.0	29.1	18.8	2.6	－	－	－	49.6
要支援２	100	31	12	7	－	1	－	49
	100.0	31.0	12.0	7.0	－	1.0	－	49.0
要介護１	154	46	13	13	5	4	4	69
	100.0	29.9	8.4	8.4	3.2	2.6	2.6	44.8
要介護２	81	25	9	8	6	2	4	27
	100.0	30.9	11.1	9.9	7.4	2.5	4.9	33.3
要介護３	61	22	5	4	6	3	4	17
	100.0	36.1	8.2	6.6	9.8	4.9	6.6	27.9
要介護４	42	14	3	－	2	2	8	13
	100.0	33.3	7.1	－	4.8	4.8	19.0	31.0
要介護５	18	5	2	2	－	1	2	6
	100.0	27.8	11.1	11.1	－	5.6	11.1	33.3

２．訪問入浴介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	240	25	13	4	－	1	290
	100.0	41.9	4.4	2.3	0.7	－	0.2	50.6
要支援１・２	217	79	2	1	－	－	－	135
	100.0	36.4	0.9	0.5	－	－	－	62.2
要介護１～５	356	161	23	12	4	－	1	155
	100.0	45.2	6.5	3.4	1.1	－	0.3	43.5

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護４で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	240	25	13	4	－	1	290
	100.0	41.9	4.4	2.3	0.7	－	0.2	50.6
要支援１	117	45	1	－	－	－	－	71
	100.0	38.5	0.9	－	－	－	－	60.7
要支援２	100	34	1	1	－	－	－	64
	100.0	34.0	1.0	1.0	－	－	－	64.0
要介護１	154	64	6	3	1	－	－	80
	100.0	41.6	3.9	1.9	0.6	－	－	51.9
要介護２	81	35	5	3	1	－	－	37
	100.0	43.2	6.2	3.7	1.2	－	－	45.7
要介護３	61	34	5	4	1	－	－	17
	100.0	55.7	8.2	6.6	1.6	－	－	27.9
要介護４	42	21	4	－	1	－	－	16
	100.0	50.0	9.5	－	2.4	－	－	38.1
要介護５	18	7	3	2	－	－	1	5
	100.0	38.9	16.7	11.1	－	－	5.6	27.8

3．訪問看護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	206	62	23	5	4	－	273
	100.0	36.0	10.8	4.0	0.9	0.7	－	47.6
要支援１・２	217	76	7	2	－	1	－	131
	100.0	35.0	3.2	0.9	－	0.5	－	60.4
要介護１～５	356	130	55	21	5	3	－	142
	100.0	36.5	15.4	5.9	1.4	0.8	－	39.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護４、要介護５で「週１回程度」の割合が高くなっています。また、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	206	62	23	5	4	－	273
	100.0	36.0	10.8	4.0	0.9	0.7	－	47.6
要支援１	117	43	3	－	－	－	－	71
	100.0	36.8	2.6	－	－	－	－	60.7
要支援２	100	33	4	2	－	1	－	60
	100.0	33.0	4.0	2.0	－	1.0	－	60.0
要介護１	154	52	23	7	－	1	－	71
	100.0	33.8	14.9	4.5	－	0.6	－	46.1
要介護２	81	31	9	1	－	1	－	39
	100.0	38.3	11.1	1.2	－	1.2	－	48.1
要介護３	61	27	9	6	3	－	－	16
	100.0	44.3	14.8	9.8	4.9	－	－	26.2
要介護４	42	16	8	5	2	－	－	11
	100.0	38.1	19.0	11.9	4.8	－	－	26.2
要介護５	18	4	6	2	－	1	－	5
	100.0	22.2	33.3	11.1	－	5.6	－	27.8

４．訪問リハビリテーション

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	218	53	21	4	3	2	272
	100.0	38.0	9.2	3.7	0.7	0.5	0.3	47.5
要支援１・２	217	73	11	3	－	－	－	130
	100.0	33.6	5.1	1.4	－	－	－	59.9
要介護１～５	356	145	42	18	4	3	2	142
	100.0	40.7	11.8	5.1	1.1	0.8	0.6	39.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	218	53	21	4	3	2	272
	100.0	38.0	9.2	3.7	0.7	0.5	0.3	47.5
要支援１	117	42	6	2	－	－	－	67
	100.0	35.9	5.1	1.7	－	－	－	57.3
要支援２	100	31	5	1	－	－	－	63
	100.0	31.0	5.0	1.0	－	－	－	63.0
要介護１	154	60	9	6	1	3	－	75
	100.0	39.0	5.8	3.9	0.6	1.9	－	48.7
要介護２	81	31	10	6	－	－	1	33
	100.0	38.3	12.3	7.4	－	－	1.2	40.7
要介護３	61	28	13	2	2	－	－	16
	100.0	45.9	21.3	3.3	3.3	－	－	26.2
要介護４	42	18	7	4	－	－	1	12
	100.0	42.9	16.7	9.5	－	－	2.4	28.6
要介護５	18	8	3	－	1	－	－	6
	100.0	44.4	16.7	－	5.6	－	－	33.3

5．通所介護（デイサービス）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	139	62	79	46	21	21	205
	100.0	24.3	10.8	13.8	8.0	3.7	3.7	35.8
要支援１・２	217	59	28	25	1	3	2	99
	100.0	27.2	12.9	11.5	0.5	1.4	0.9	45.6
要介護１～５	356	80	34	54	45	18	19	106
	100.0	22.5	9.6	15.2	12.6	5.1	5.3	29.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要支援２、要介護５で「週２回程度」の割合が、要支援１で「週１回程度」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	139	62	79	46	21	21	205
	100.0	24.3	10.8	13.8	8.0	3.7	3.7	35.8
要支援１	117	34	23	－	1	3	－	56
	100.0	29.1	19.7	－	0.9	2.6	－	47.9
要支援２	100	25	5	25	－	－	2	43
	100.0	25.0	5.0	25.0	－	－	2.0	43.0
要介護１	154	34	21	28	14	4	4	49
	100.0	22.1	13.6	18.2	9.1	2.6	2.6	31.8
要介護２	81	20	5	12	8	3	1	32
	100.0	24.7	6.2	14.8	9.9	3.7	1.2	39.5
要介護３	61	15	4	9	12	6	4	11
	100.0	24.6	6.6	14.8	19.7	9.8	6.6	18.0
要介護４	42	7	4	1	11	2	6	11
	100.0	16.7	9.5	2.4	26.2	4.8	14.3	26.2
要介護５	18	4	－	4	－	3	4	3
	100.0	22.2	－	22.2	－	16.7	22.2	16.7

Ⅲ　調査結果

６．療養通所介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	249	4	3	3	1	1	312
	100.0	43.5	0.7	0.5	0.5	0.2	0.2	54.5
要支援１・２	217	76	2	1	1	－	－	137
	100.0	35.0	0.9	0.5	0.5	－	－	63.1
要介護１～５	356	173	2	2	2	1	1	175
	100.0	48.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	49.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３から要介護４で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	249	4	3	3	1	1	312
	100.0	43.5	0.7	0.5	0.5	0.2	0.2	54.5
要支援１	117	43	1	－	－	－	－	73
	100.0	36.8	0.9	－	－	－	－	62.4
要支援２	100	33	1	1	1	－	－	64
	100.0	33.0	1.0	1.0	1.0	－	－	64.0
要介護１	154	65	1	－	－	1	1	86
	100.0	42.2	0.6	－	－	0.6	0.6	55.8
要介護２	81	36	－	1	2	－	－	42
	100.0	44.4	－	1.2	2.5	－	－	51.9
要介護３	61	35	1	1	－	－	－	24
	100.0	57.4	1.6	1.6	－	－	－	39.3
要介護４	42	26	－	－	－	－	－	16
	100.0	61.9	－	－	－	－	－	38.1
要介護５	18	11	－	－	－	－	－	7
	100.0	61.1	－	－	－	－	－	38.9

7．通所リハビリテーション（デイケア）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「週１回程度」の割合が、要介護１～５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	180	85	73	14	13	3	205
	100.0	31.4	14.8	12.7	2.4	2.3	0.5	35.8
要支援１・２	217	45	56	31	－	7	2	76
	100.0	20.7	25.8	14.3	－	3.2	0.9	35.0
要介護１～５	356	135	29	42	14	6	1	129
	100.0	37.9	8.1	11.8	3.9	1.7	0.3	36.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「利用していない」の割合が、要支援１で「週１回程度」の割合が、要支援２で「週２回程度」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	180	85	73	14	13	3	205
	100.0	31.4	14.8	12.7	2.4	2.3	0.5	35.8
要支援１	117	28	45	－	－	7	－	37
	100.0	23.9	38.5	－	－	6.0	－	31.6
要支援２	100	17	11	31	－	－	2	39
	100.0	17.0	11.0	31.0	－	－	2.0	39.0
要介護１	154	46	16	22	2	3	－	65
	100.0	29.9	10.4	14.3	1.3	1.9	－	42.2
要介護２	81	31	6	12	4	1	－	27
	100.0	38.3	7.4	14.8	4.9	1.2	－	33.3
要介護３	61	28	3	7	4	1	1	17
	100.0	45.9	4.9	11.5	6.6	1.6	1.6	27.9
要介護４	42	20	4	－	4	1	－	13
	100.0	47.6	9.5	－	9.5	2.4	－	31.0
要介護５	18	10	－	1	－	－	－	7
	100.0	55.6	－	5.6	－	－	－	38.9

８．夜間対応型訪問介護（※訪問のあった回数）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	262	1	－	1	－	－	309
	100.0	45.7	0.2	－	0.2	－	－	53.9
要支援１・２	217	82	－	－	－	－	－	135
	100.0	37.8	－	－	－	－	－	62.2
要介護１～５	356	180	1	－	1	－	－	174
	100.0	50.6	0.3	－	0.3	－	－	48.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週１回程度	週２回程度	週３回程度	週４回程度	週５回以上	無回答
全　体	573	262	1	－	1	－	－	309
	100.0	45.7	0.2	－	0.2	－	－	53.9
要支援１	117	47	－	－	－	－	－	70
	100.0	40.2	－	－	－	－	－	59.8
要支援２	100	35	－	－	－	－	－	65
	100.0	35.0	－	－	－	－	－	65.0
要介護１	154	67	－	－	－	－	－	87
	100.0	43.5	－	－	－	－	－	56.5
要介護２	81	38	－	－	－	－	－	43
	100.0	46.9	－	－	－	－	－	53.1
要介護３	61	37	1	－	－	－	－	23
	100.0	60.7	1.6	－	－	－	－	37.7
要介護４	42	27	－	－	1	－	－	14
	100.0	64.3	－	－	2.4	－	－	33.3
要介護５	18	11	－	－	－	－	－	7
	100.0	61.1	－	－	－	－	－	38.9

9．特定施設入居者生活介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	258	1	－	－	－	4	310
	100.0	45.0	0.2	－	－	－	0.7	54.1
要支援１・２	217	81	－	－	－	－	－	136
	100.0	37.3	－	－	－	－	－	62.7
要介護１～５	356	177	1	－	－	－	4	174
	100.0	49.7	0.3	－	－	－	1.1	48.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、４で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	258	1	－	－	－	4	310
	100.0	45.0	0.2	－	－	－	0.7	54.1
要支援１	117	47	－	－	－	－	－	70
	100.0	40.2	－	－	－	－	－	59.8
要支援２	100	34	－	－	－	－	－	66
	100.0	34.0	－	－	－	－	－	66.0
要介護１	154	65	－	－	－	－	1	88
	100.0	42.2	－	－	－	－	0.6	57.1
要介護２	81	37	－	－	－	－	3	41
	100.0	45.7	－	－	－	－	3.7	50.6
要介護３	61	37	1	－	－	－	－	23
	100.0	60.7	1.6	－	－	－	－	37.7
要介護４	42	27	－	－	－	－	－	15
	100.0	64.3	－	－	－	－	－	35.7
要介護５	18	11	－	－	－	－	－	7
	100.0	61.1	－	－	－	－	－	38.9

Ⅲ　調査結果

10. 認知症対応型通所介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	253	4	1	2	1	1	311
	100.0	44.2	0.7	0.2	0.3	0.2	0.2	54.3
要支援１・２	217	81	－	－	－	－	－	136
	100.0	37.3	－	－	－	－	－	62.7
要介護１～５	356	172	4	1	2	1	1	175
	100.0	48.3	1.1	0.3	0.6	0.3	0.3	49.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全　体	573	253	4	1	2	1	1	311
	100.0	44.2	0.7	0.2	0.3	0.2	0.2	54.3
要支援１	117	47	－	－	－	－	－	70
	100.0	40.2	－	－	－	－	－	59.8
要支援２	100	34	－	－	－	－	－	66
	100.0	34.0	－	－	－	－	－	66.0
要介護１	154	63	2	－	－	－	－	89
	100.0	40.9	1.3	－	－	－	－	57.8
要介護２	81	36	1	－	－	1	－	43
	100.0	44.4	1.2	－	－	1.2	－	53.1
要介護３	61	36	1	－	1	－	－	23
	100.0	59.0	1.6	－	1.6	－	－	37.7
要介護４	42	26	－	1	1	－	1	13
	100.0	61.9	－	2.4	2.4	－	2.4	31.0
要介護５	18	11	－	－	－	－	－	7
	100.0	61.1	－	－	－	－	－	38.9

＜利用の有無（どちらか１つに○）＞

『認知症対応型共同生活介護（グループホーム）』で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
定期巡回・随時対応型訪問看護	573	381	72	120
	100.0	66.5	12.6	20.9
小規模多機能型居宅介護	573	416	24	133
	100.0	72.6	4.2	23.2
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	573	427	4	142
	100.0	74.5	0.7	24.8
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	573	422	9	142
	100.0	73.6	1.6	24.8
介護老人保健施設（老人保健施設）	573	402	36	135
	100.0	70.2	6.3	23.6
介護療養型医療施設	573	419	10	144
	100.0	73.1	1.7	25.1
看護小規模多機能型居宅介護	573	423	10	140
	100.0	73.8	1.7	24.4

１．定期巡回・随時対応型訪問看護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	381	72	120
	100.0	66.5	12.6	20.9
要支援１・２	217	151	13	53
	100.0	69.6	6.0	24.4
要介護１～５	356	230	59	67
	100.0	64.6	16.6	18.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「利用した」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	381	72	120
	100.0	66.5	12.6	20.9
要支援１	117	83	5	29
	100.0	70.9	4.3	24.8
要支援２	100	68	8	24
	100.0	68.0	8.0	24.0
要介護１	154	103	19	32
	100.0	66.9	12.3	20.8
要介護２	81	53	10	18
	100.0	65.4	12.3	22.2
要介護３	61	41	13	7
	100.0	67.2	21.3	11.5
要介護４	42	24	10	8
	100.0	57.1	23.8	19.0
要介護５	18	9	7	2
	100.0	50.0	38.9	11.1

２．小規模多機能型居宅介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	416	24	133
	100.0	72.6	4.2	23.2
要支援１・２	217	157	3	57
	100.0	72.4	1.4	26.3
要介護１～５	356	259	21	76
	100.0	72.8	5.9	21.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	416	24	133
	100.0	72.6	4.2	23.2
要支援１	117	85	－	32
	100.0	72.6	－	27.4
要支援２	100	72	3	25
	100.0	72.0	3.0	25.0
要介護１	154	114	4	36
	100.0	74.0	2.6	23.4
要介護２	81	55	4	22
	100.0	67.9	4.9	27.2
要介護３	61	48	5	8
	100.0	78.7	8.2	13.1
要介護４	42	29	6	7
	100.0	69.0	14.3	16.7
要介護５	18	13	2	3
	100.0	72.2	11.1	16.7

３．認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	427	4	142
	100.0	74.5	0.7	24.8
要支援１・２	217	158	－	59
	100.0	72.8	－	27.2
要介護１～５	356	269	4	83
	100.0	75.6	1.1	23.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	427	4	142
	100.0	74.5	0.7	24.8
要支援１	117	86	－	31
	100.0	73.5	－	26.5
要支援２	100	72	－	28
	100.0	72.0	－	28.0
要介護１	154	116	1	37
	100.0	75.3	0.6	24.0
要介護２	81	56	2	23
	100.0	69.1	2.5	28.4
要介護３	61	52	－	9
	100.0	85.2	－	14.8
要介護４	42	32	－	10
	100.0	76.2	－	23.8
要介護５	18	13	1	4
	100.0	72.2	5.6	22.2

４．介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	422	9	142
	100.0	73.6	1.6	24.8
要支援１・２	217	156	－	61
	100.0	71.9	－	28.1
要介護１～５	356	266	9	81
	100.0	74.7	2.5	22.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	422	9	142
	100.0	73.6	1.6	24.8
要支援１	117	85	－	32
	100.0	72.6	－	27.4
要支援２	100	71	－	29
	100.0	71.0	－	29.0
要介護１	154	116	－	38
	100.0	75.3	－	24.7
要介護２	81	57	1	23
	100.0	70.4	1.2	28.4
要介護３	61	50	3	8
	100.0	82.0	4.9	13.1
要介護４	42	29	5	8
	100.0	69.0	11.9	19.0
要介護５	18	14	－	4
	100.0	77.8	－	22.2

５．介護老人保健施設（老人保健施設）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	402	36	135
	100.0	70.2	6.3	23.6
要支援１・２	217	152	7	58
	100.0	70.0	3.2	26.7
要介護１～５	356	250	29	77
	100.0	70.2	8.1	21.6

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	402	36	135
	100.0	70.2	6.3	23.6
要支援１	117	82	5	30
	100.0	70.1	4.3	25.6
要支援２	100	70	2	28
	100.0	70.0	2.0	28.0
要介護１	154	111	9	34
	100.0	72.1	5.8	22.1
要介護２	81	54	5	22
	100.0	66.7	6.2	27.2
要介護３	61	44	9	8
	100.0	72.1	14.8	13.1
要介護４	42	28	5	9
	100.0	66.7	11.9	21.4
要介護５	18	13	1	4
	100.0	72.2	5.6	22.2

6．介護療養型医療施設

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	419	10	144
	100.0	73.1	1.7	25.1
要支援１・２	217	154	2	61
	100.0	71.0	0.9	28.1
要介護１～５	356	265	8	83
	100.0	74.4	2.2	23.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	419	10	144
	100.0	73.1	1.7	25.1
要支援１	117	85	－	32
	100.0	72.6	－	27.4
要支援２	100	69	2	29
	100.0	69.0	2.0	29.0
要介護１	154	113	3	38
	100.0	73.4	1.9	24.7
要介護２	81	55	4	22
	100.0	67.9	4.9	27.2
要介護３	61	52	－	9
	100.0	85.2	－	14.8
要介護４	42	31	1	10
	100.0	73.8	2.4	23.8
要介護５	18	14	－	4
	100.0	77.8	－	22.2

7．看護小規模多機能型居宅介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	423	10	140
	100.0	73.8	1.7	24.4
要支援１・２	217	155	1	61
	100.0	71.4	0.5	28.1
要介護１～５	356	268	9	79
	100.0	75.3	2.5	22.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	利用した	無回答
全　体	573	423	10	140
	100.0	73.8	1.7	24.4
要支援１	117	85	－	32
	100.0	72.6	－	27.4
要支援２	100	70	1	29
	100.0	70.0	1.0	29.0
要介護１	154	115	3	36
	100.0	74.7	1.9	23.4
要介護２	81	56	3	22
	100.0	69.1	3.7	27.2
要介護３	61	52	－	9
	100.0	85.2	－	14.8
要介護４	42	32	1	9
	100.0	76.2	2.4	21.4
要介護５	18	13	2	3
	100.0	72.2	11.1	16.7

＜１か月あたりの利用日数（それぞれ１つに○）＞

『短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）』『通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）』で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
短期入所生活介護（ショートステイ）	573	389	18	12	4	－	150
	100.0	67.9	3.1	2.1	0.7	－	26.2
短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	573	408	8	6	－	1	150
	100.0	71.2	1.4	1.0	－	0.2	26.2
通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）	573	413	4	3	－	－	153
	100.0	72.1	0.7	0.5	－	－	26.7

１．短期入所生活介護（ショートステイ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	389	18	12	4	－	150
	100.0	67.9	3.1	2.1	0.7	－	26.2
要支援１・２	217	154	2	2	－	－	59
	100.0	71.0	0.9	0.9	－	－	27.2
要介護１～５	356	235	16	10	4	－	91
	100.0	66.0	4.5	2.8	1.1	－	25.6

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要支援２で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	389	18	12	4	－	150
	100.0	67.9	3.1	2.1	0.7	－	26.2
要支援１	117	79	2	1	－	－	35
	100.0	67.5	1.7	0.9	－	－	29.9
要支援２	100	75	－	1	－	－	24
	100.0	75.0	－	1.0	－	－	24.0
要介護１	154	104	4	1	－	－	45
	100.0	67.5	2.6	0.6	－	－	29.2
要介護２	81	54	3	－	2	－	22
	100.0	66.7	3.7	－	2.5	－	27.2
要介護３	61	42	4	5	－	－	10
	100.0	68.9	6.6	8.2	－	－	16.4
要介護４	42	24	5	4	－	－	9
	100.0	57.1	11.9	9.5	－	－	21.4
要介護５	18	11	－	－	2	－	5
	100.0	61.1	－	－	11.1	－	27.8

２．短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	408	8	6	－	1	150
	100.0	71.2	1.4	1.0	－	0.2	26.2
要支援１・２	217	154	－	1	－	－	62
	100.0	71.0	－	0.5	－	－	28.6
要介護１～５	356	254	8	5	－	1	88
	100.0	71.3	2.2	1.4	－	0.3	24.7

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	408	8	6	－	1	150
	100.0	71.2	1.4	1.0	－	0.2	26.2
要支援１	117	80	－	－	－	－	37
	100.0	68.4	－	－	－	－	31.6
要支援２	100	74	－	1	－	－	25
	100.0	74.0	－	1.0	－	－	25.0
要介護１	154	108	1	－	－	－	45
	100.0	70.1	0.6	－	－	－	29.2
要介護２	81	59	1	－	－	－	21
	100.0	72.8	1.2	－	－	－	25.9
要介護３	61	48	2	2	－	1	8
	100.0	78.7	3.3	3.3	－	1.6	13.1
要介護４	42	26	2	3	－	－	11
	100.0	61.9	4.8	7.1	－	－	26.2
要介護５	18	13	2	－	－	－	3
	100.0	72.2	11.1	－	－	－	16.7

３．通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	413	4	3	－	－	153
	100.0	72.1	0.7	0.5	－	－	26.7
要支援１・２	217	154	－	－	－	－	63
	100.0	71.0	－	－	－	－	29.0
要介護１～５	356	259	4	3	－	－	90
	100.0	72.8	1.1	0.8	－	－	25.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「利用していない」の割合が高くなっています。

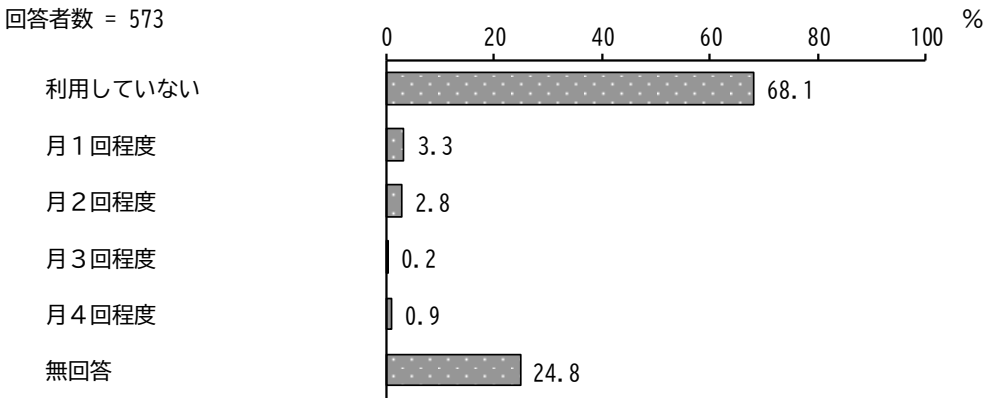
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
全　体	573	413	4	3	－	－	153
	100.0	72.1	0.7	0.5	－	－	26.7
要支援１	117	80	－	－	－	－	37
	100.0	68.4	－	－	－	－	31.6
要支援２	100	74	－	－	－	－	26
	100.0	74.0	－	－	－	－	26.0
要介護１	154	109	－	－	－	－	45
	100.0	70.8	－	－	－	－	29.2
要介護２	81	58	1	－	－	－	22
	100.0	71.6	1.2	－	－	－	27.2
要介護３	61	49	－	3	－	－	9
	100.0	80.3	－	4.9	－	－	14.8
要介護４	42	28	3	－	－	－	11
	100.0	66.7	7.1	－	－	－	26.2
要介護５	18	15	－	－	－	－	3
	100.0	83.3	－	－	－	－	16.7

＜１か月あたりの利用回数（１つに○）＞

１．居宅療養管理指導

「利用していない」の割合が 68.1%と最も高くなっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度	無回答
全　体	573	390	19	16	1	5	142
	100.0	68.1	3.3	2.8	0.2	0.9	24.8
要支援１・２	217	154	2	－	－	－	61
	100.0	71.0	0.9	－	－	－	28.1
要介護１～５	356	236	17	16	1	5	81
	100.0	66.3	4.8	4.5	0.3	1.4	22.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「利用していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用していない	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度	無回答
全　体	573	390	19	16	1	5	142
	100.0	68.1	3.3	2.8	0.2	0.9	24.8
要支援１	117	81	1	－	－	－	35
	100.0	69.2	0.9	－	－	－	29.9
要支援２	100	73	1	－	－	－	26
	100.0	73.0	1.0	－	－	－	26.0
要介護１	154	96	4	4	－	1	49
	100.0	62.3	2.6	2.6	－	0.6	31.8
要介護２	81	58	2	5	－	2	14
	100.0	71.6	2.5	6.2	－	2.5	17.3
要介護３	61	42	5	5	－	2	7
	100.0	68.9	8.2	8.2	－	3.3	11.5
要介護４	42	26	6	－	1	－	9
	100.0	61.9	14.3	－	2.4	－	21.4
要介護５	18	14	－	2	－	－	2
	100.0	77.8	－	11.1	－	－	11.1

問９（２）以下のサービスについて、満足度をお答えください。
また満足度が「不満」「やや不満」の場合は理由をご記入ください
（利用していないサービスは、選択不要です）　〈それぞれ１つに○〉

『訪問入浴介護』『訪問リハビリテーション』で「満足」の割合が、『通所リハビリテーション（デイケア)』で「ふつう」の割合が高くなっています。

上段：人数（件)、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
訪問介護（ホームヘルプ）	157	1	8	35	50	45	18
	100.0	0.6	5.1	22.3	31.8	28.7	11.5
訪問入浴介護	43	－	1	9	10	18	5
	100.0	－	2.3	20.9	23.3	41.9	11.6
訪問看護	94	1	－	20	24	32	17
	100.0	1.1	－	21.3	25.5	34.0	18.1
訪問リハビリテーション	83	1	1	9	15	35	22
	100.0	1.2	1.2	10.8	18.1	42.2	26.5
居宅療養管理指導	229	－	－	5	5	3	216
	100.0	－	－	2.2	2.2	1.3	94.3
通所介護（デイサービス）	12	－	－	2	2	3	5
	100.0	－	－	16.7	16.7	25.0	41.7
療養通所介護	188	1	－	4	－	1	182
	100.0	0.5	－	2.1	－	0.5	96.8
通所リハビリテーション(デイケア)	2	－	－	2	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－
短期入所生活介護(ショートステイ)	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	9	－	－	1	1	－	7
	100.0	－	－	11.1	11.1	－	77.8
特定施設入居者生活介護	72	－	－	－	2	－	70
	100.0	－	－	－	2.8	－	97.2
定期巡回・随時対応型訪問看護	24	－	－	4	4	2	14
	100.0	－	－	16.7	16.7	8.3	58.3
認知症対応型通所介護	4	－	－	1	－	－	3
	100.0	－	－	25.0	－	－	75.0
小規模多機能型居宅介護	9	－	－	－	1	3	5
	100.0	－	－	－	11.1	33.3	55.6
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	36	－	－	2	1	－	33
	100.0	－	－	5.6	2.8	－	91.7
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	10	－	1	1	－	1	7
	100.0	－	10.0	10.0	－	10.0	70.0
介護老人保健施設（老人保健施設）	10	－	－	1	2	3	4
	100.0	－	－	10.0	20.0	30.0	40.0
介護療養型医療施設	34	－	－	－	－	－	34
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）	15	－	－	－	－	－	15
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
夜間対応型訪問介護	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
看護小規模多機能型居宅介護	41	－	－	2	－	1	38
	100.0	－	－	4.9	－	2.4	92.7

Ⅲ　調査結果

１．訪問介護（ホームヘルプ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「ふつう」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	157	1	8	35	50	45	18
	100.0	0.6	5.1	22.3	31.8	28.7	11.5
要支援１・２	45	－	2	14	14	12	3
	100.0	－	4.4	31.1	31.1	26.7	6.7
要介護１～５	112	1	6	21	36	33	15
	100.0	0.9	5.4	18.8	32.1	29.5	13.4

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「概ね満足」の割合が、要支援１で「ふつう」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	157	1	8	35	50	45	18
	100.0	0.6	5.1	22.3	31.8	28.7	11.5
要支援１	25	－	1	10	7	7	－
	100.0	－	4.0	40.0	28.0	28.0	－
要支援２	20	－	1	4	7	5	3
	100.0	－	5.0	20.0	35.0	25.0	15.0
要介護１	39	－	1	10	10	12	6
	100.0	－	2.6	25.6	25.6	30.8	15.4
要介護２	29	1	3	4	9	9	3
	100.0	3.4	10.3	13.8	31.0	31.0	10.3
要介護３	22	－	－	5	8	5	4
	100.0	－	－	22.7	36.4	22.7	18.2
要介護４	15	－	2	1	8	4	－
	100.0	－	13.3	6.7	53.3	26.7	－
要介護５	7	－	－	1	1	3	2
	100.0	－	－	14.3	14.3	42.9	28.6

2．訪問入浴介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	43	－	1	9	10	18	5
	100.0	－	2.3	20.9	23.3	41.9	11.6
要支援１・２	3	－	－	－	－	1	2
	100.0	－	－	－	－	33.3	66.7
要介護１～５	40	－	1	9	10	17	3
	100.0	－	2.5	22.5	25.0	42.5	7.5

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護１で「概ね満足」の割合が、要介護３で「満足」「ふつう」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	43	－	1	9	10	18	5
	100.0	－	2.3	20.9	23.3	41.9	11.6
要支援１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	2	－	－	－	－	1	1
	100.0	－	－	－	－	50.0	50.0
要介護１	10	－	－	1	6	3	－
	100.0	－	－	10.0	60.0	30.0	－
要介護２	9	－	1	2	－	5	1
	100.0	－	11.1	22.2	－	55.6	11.1
要介護３	10	－	－	3	1	6	－
	100.0	－	－	30.0	10.0	60.0	－
要介護４	5	－	－	2	－	3	－
	100.0	－	－	40.0	－	60.0	－
要介護５	6	－	－	1	3	－	2
	100.0	－	－	16.7	50.0	－	33.3

３．訪問看護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「ふつう」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	94	1	－	20	24	32	17
	100.0	1.1	－	21.3	25.5	34.0	18.1
要支援１・２	10	－	－	4	2	2	2
	100.0	－	－	40.0	20.0	20.0	20.0
要介護１～５	84	1	－	16	22	30	15
	100.0	1.2	－	19.0	26.2	35.7	17.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護１、要介護４で「満足」の割合が、要介護３で「概ね満足」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	94	1	－	20	24	32	17
	100.0	1.1	－	21.3	25.5	34.0	18.1
要支援１	3	－	－	2	－	－	1
	100.0	－	－	66.7	－	－	33.3
要支援２	7	－	－	2	2	2	1
	100.0	－	－	28.6	28.6	28.6	14.3
要介護１	31	－	－	5	7	14	5
	100.0	－	－	16.1	22.6	45.2	16.1
要介護２	11	－	－	2	3	2	4
	100.0	－	－	18.2	27.3	18.2	36.4
要介護３	18	1	－	4	6	4	3
	100.0	5.6	－	22.2	33.3	22.2	16.7
要介護４	15	－	－	4	2	7	2
	100.0	－	－	26.7	13.3	46.7	13.3
要介護５	9	－	－	1	4	3	1
	100.0	－	－	11.1	44.4	33.3	11.1

4．訪問リハビリテーション

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	83	1	1	9	15	35	22
	100.0	1.2	1.2	10.8	18.1	42.2	26.5
要支援１・２	14	－	1	－	1	3	9
	100.0	－	7.1	－	7.1	21.4	64.3
要介護１～５	69	1	－	9	14	32	13
	100.0	1.4	－	13.0	20.3	46.4	18.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「満足」の割合が、要介護３で「ふつう」「概ね満足」の割合が、要介護２で「概ね満足」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	83	1	1	9	15	35	22
	100.0	1.2	1.2	10.8	18.1	42.2	26.5
要支援１	8	－	1	－	1	1	5
	100.0	－	12.5	－	12.5	12.5	62.5
要支援２	6	－	－	－	－	2	4
	100.0	－	－	－	－	33.3	66.7
要介護１	19	－	－	3	4	7	5
	100.0	－	－	15.8	21.1	36.8	26.3
要介護２	17	1	－	2	4	8	2
	100.0	5.9	－	11.8	23.5	47.1	11.8
要介護３	17	－	－	4	4	7	2
	100.0	－	－	23.5	23.5	41.2	11.8
要介護４	12	－	－	－	2	7	3
	100.0	－	－	－	16.7	58.3	25.0
要介護５	4	－	－	－	－	3	1
	100.0	－	－	－	－	75.0	25.0

５．居宅療養管理指導

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	229	－	－	5	5	3	216
	100.0	－	－	2.2	2.2	1.3	94.3
要支援１・２	59	－	－	－	－	－	59
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	170	－	－	5	5	3	157
	100.0	－	－	2.9	2.9	1.8	92.4

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	229	－	－	5	5	3	216
	100.0	－	－	2.2	2.2	1.3	94.3
要支援１	27	－	－	－	－	－	27
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	32	－	－	－	－	－	32
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	71	－	－	－	3	1	67
	100.0	－	－	－	4.2	1.4	94.4
要介護２	29	－	－	2	－	－	27
	100.0	－	－	6.9	－	－	93.1
要介護３	35	－	－	1	1	2	31
	100.0	－	－	2.9	2.9	5.7	88.6
要介護４	24	－	－	1	1	－	22
	100.0	－	－	4.2	4.2	－	91.7
要介護５	11	－	－	1	－	－	10
	100.0	－	－	9.1	－	－	90.9

6．通所介護（デイサービス）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	12	－	－	2	2	3	5
	100.0	－	－	16.7	16.7	25.0	41.7
要支援１・２	4	－	－	－	－	1	3
	100.0	－	－	－	－	25.0	75.0
要介護１～５	8	－	－	2	2	2	2
	100.0	－	－	25.0	25.0	25.0	25.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	12	－	－	2	2	3	5
	100.0	－	－	16.7	16.7	25.0	41.7
要支援１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	3	－	－	－	－	1	2
	100.0	－	－	－	－	33.3	66.7
要介護１	3	－	－	1	1	1	－
	100.0	－	－	33.3	33.3	33.3	－
要介護２	3	－	－	－	1	1	1
	100.0	－	－	－	33.3	33.3	33.3
要介護３	2	－	－	1	－	－	1
	100.0	－	－	50.0	－	－	50.0
要介護４	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

7．療養通所介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	188	1	－	4	－	1	182
	100.0	0.5	－	2.1	－	0.5	96.8
要支援１・２	96	1	－	－	－	－	95
	100.0	1.0	－	－	－	－	99.0
要介護１～５	92	－	－	4	－	1	87
	100.0	－	－	4.3	－	1.1	94.6

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	188	1	－	4	－	1	182
	100.0	0.5	－	2.1	－	0.5	96.8
要支援１	52	1	－	－	－	－	51
	100.0	1.9	－	－	－	－	98.1
要支援２	44	－	－	－	－	－	44
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	43	－	－	－	－	－	43
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	23	－	－	－	－	1	22
	100.0	－	－	－	－	4.3	95.7
要介護３	16	－	－	3	－	－	13
	100.0	－	－	18.8	－	－	81.3
要介護４	9	－	－	1	－	－	8
	100.0	－	－	11.1	－	－	88.9
要介護５	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

8．通所リハビリテーション（デイケア）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	2	－	－	2	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	2	－	－	2	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	2	－	－	2	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護３	1	－	－	1	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－
要介護４	1	－	－	1	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

Ⅲ　調査結果

９．短期入所生活介護（ショートステイ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護３	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

10. 短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	9	－	－	1	1	－	7
	100.0	－	－	11.1	11.1	－	77.8
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	9	－	－	1	1	－	7
	100.0	－	－	11.1	11.1	－	77.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	9	－	－	1	1	－	7
	100.0	－	－	11.1	11.1	－	77.8
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	2	－	－	1	1	－	－
	100.0	－	－	50.0	50.0	－	－
要介護３	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

11. 特定施設入居者生活介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	72	－	－	－	2	－	70
	100.0	－	－	－	2.8	－	97.2
要支援１・２	13	－	－	－	－	－	13
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	59	－	－	－	2	－	57
	100.0	－	－	－	3.4	－	96.6

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	72	－	－	－	2	－	70
	100.0	－	－	－	2.8	－	97.2
要支援１	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	8	－	－	－	－	－	8
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	19	－	－	－	－	－	19
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	10	－	－	－	2	－	8
	100.0	－	－	－	20.0	－	80.0
要介護３	13	－	－	－	－	－	13
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	10	－	－	－	－	－	10
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

12. 定期巡回・随時対応型訪問看護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	24	－	－	4	4	2	14
	100.0	－	－	16.7	16.7	8.3	58.3
要支援１・２	3	－	－	1	－	1	1
	100.0	－	－	33.3	－	33.3	33.3
要介護１～５	21	－	－	3	4	1	13
	100.0	－	－	14.3	19.0	4.8	61.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	24	－	－	4	4	2	14
	100.0	－	－	16.7	16.7	8.3	58.3
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	3	－	－	1	－	1	1
	100.0	－	－	33.3	－	33.3	33.3
要介護１	4	－	－	－	1	1	2
	100.0	－	－	－	25.0	25.0	50.0
要介護２	4	－	－	2	－	－	2
	100.0	－	－	50.0	－	－	50.0
要介護３	5	－	－	－	1	－	4
	100.0	－	－	－	20.0	－	80.0
要介護４	6	－	－	1	1	－	4
	100.0	－	－	16.7	16.7	－	66.7
要介護５	2	－	－	－	1	－	1
	100.0	－	－	－	50.0	－	50.0

13. 認知症対応型通所介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	4	－	－	1	－	－	3
	100.0	－	－	25.0	－	－	75.0
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	4	－	－	1	－	－	3
	100.0	－	－	25.0	－	－	75.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	4	－	－	1	－	－	3
	100.0	－	－	25.0	－	－	75.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	2	－	－	1	－	－	1
	100.0	－	－	50.0	－	－	50.0
要介護３	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護４	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護５	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

14. 小規模多機能型居宅介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	9	－	－	－	1	3	5
	100.0	－	－	－	11.1	33.3	55.6
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	9	－	－	－	1	3	5
	100.0	－	－	－	11.1	33.3	55.6

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	9	－	－	－	1	3	5
	100.0	－	－	－	11.1	33.3	55.6
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護２	1	－	－	－	1	－	－
	100.0	－	－	－	100.0	－	－
要介護３	3	－	－	－	－	2	1
	100.0	－	－	－	－	66.7	33.3
要介護４	5	－	－	－	－	1	4
	100.0	－	－	－	－	20.0	80.0
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

15. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	36	－	－	2	1	－	33
	100.0	－	－	5.6	2.8	－	91.7
要支援１・２	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	29	－	－	2	1	－	26
	100.0	－	－	6.9	3.4	－	89.7

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	36	－	－	2	1	－	33
	100.0	－	－	5.6	2.8	－	91.7
要支援１	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	9	－	－	1	－	－	8
	100.0	－	－	11.1	－	－	88.9
要介護２	5	－	－	－	1	－	4
	100.0	－	－	－	20.0	－	80.0
要介護３	9	－	－	1	－	－	8
	100.0	－	－	11.1	－	－	88.9
要介護４	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

16. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	10	－	1	1	－	1	7
	100.0	－	10.0	10.0	－	10.0	70.0
要支援１・２	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	8	－	1	1	－	1	5
	100.0	－	12.5	12.5	－	12.5	62.5

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	10	－	1	1	－	1	7
	100.0	－	10.0	10.0	－	10.0	70.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	4	－	1	1	－	－	2
	100.0	－	25.0	25.0	－	－	50.0
要介護３	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護４	1	－	－	－	－	1	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	－
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

17. 介護老人保健施設（老人保健施設）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	10	－	－	1	2	3	4
	100.0	－	－	10.0	20.0	30.0	40.0
要支援１・２	1	－	－	－	－	1	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	－
要介護１～５	9	－	－	1	2	2	4
	100.0	－	－	11.1	22.2	22.2	44.4

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	10	－	－	1	2	3	4
	100.0	－	－	10.0	20.0	30.0	40.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	1	－	－	－	－	1	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	－
要介護１	3	－	－	－	1	1	1
	100.0	－	－	－	33.3	33.3	33.3
要介護２	3	－	－	1	1	1	－
	100.0	－	－	33.3	33.3	33.3	－
要介護３	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護４	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

18. 介護療養型医療施設

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	34	－	－	－	－	－	34
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１・２	4	－	－	－	－	－	4
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	30	－	－	－	－	－	30
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	34	－	－	－	－	－	34
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護３	9	－	－	－	－	－	9
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	9	－	－	－	－	－	9
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

19. 通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	15	－	－	－	－	－	15
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１・２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	14	－	－	－	－	－	14
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	15	－	－	－	－	－	15
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護３	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	5	－	－	－	－	－	5
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

20. 夜間対応型訪問介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１・２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１～５	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	7	－	－	－	－	－	7
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要支援２	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護１	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
要介護２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護３	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	3	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護５	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

Ⅲ　調査結果

21. 看護小規模多機能型居宅介護

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	41	－	－	2	－	1	38
	100.0	－	－	4.9	－	2.4	92.7
要支援１・２	2	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１～５	39	－	－	2	－	1	36
	100.0	－	－	5.1	－	2.6	92.3

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

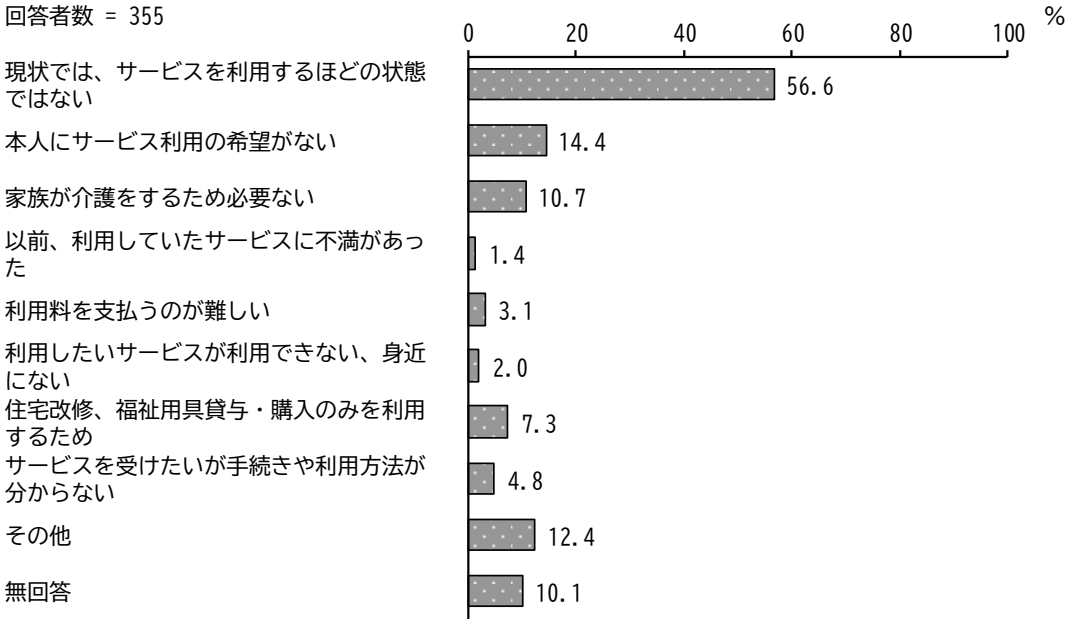
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	無回答
全　体	41	－	－	2	－	1	38
	100.0	－	－	4.9	－	2.4	92.7
要支援１	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要支援２	1	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護１	9	－	－	1	－	－	8
	100.0	－	－	11.1	－	－	88.9
要介護２	9	－	－	－	－	－	9
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護３	12	－	－	－	－	－	12
	100.0	－	－	－	－	－	100.0
要介護４	7	－	－	1	－	－	6
	100.0	－	－	14.3	－	－	85.7
要介護５	2	－	－	－	－	1	1
	100.0	－	－	－	－	50.0	50.0

【問８で「利用していない」と回答した方にお伺いします。】

問 10　介護保険サービスを利用していない理由は何ですか　〈複数選択可〉
（国指定：オプション設問）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 14.4%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 10.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「家族が介護をするため必要ない」「本人にサービス利用の希望がない」の割合が高くなっています。また、要支援１・２で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答
全　体	355	201	51	38	5	11	7	26	17	44	36
	100.0	56.6	14.4	10.7	1.4	3.1	2.0	7.3	4.8	12.4	10.1
要支援１・２	236	155	22	12	2	7	6	14	14	27	21
	100.0	65.7	9.3	5.1	0.8	3.0	2.5	5.9	5.9	11.4	8.9
要介護１～５	119	46	29	26	3	4	1	12	3	17	15
	100.0	38.7	24.4	21.8	2.5	3.4	0.8	10.1	2.5	14.3	12.6

【要介護度別】

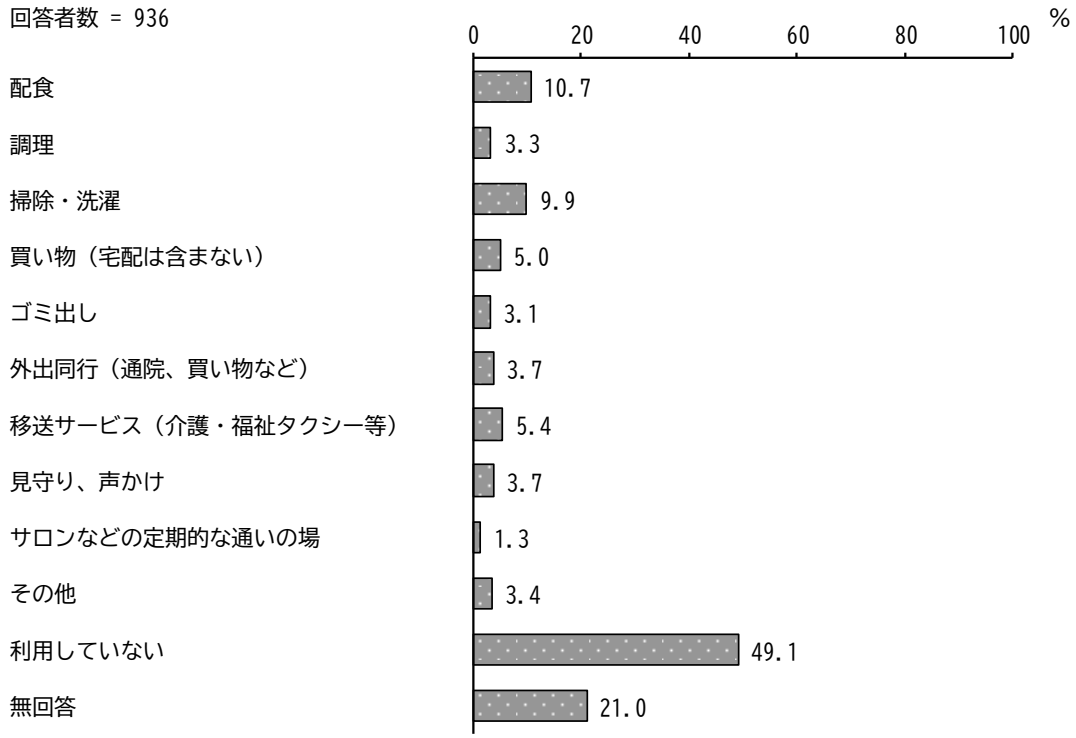
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２～４で「家族が介護をするため必要ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答
全　体	355	201	51	38	5	11	7	26	17	44	36
	100.0	56.6	14.4	10.7	1.4	3.1	2.0	7.3	4.8	12.4	10.1
要支援１	157	107	16	8	1	5	3	5	5	21	10
	100.0	68.2	10.2	5.1	0.6	3.2	1.9	3.2	3.2	13.4	6.4
要支援２	79	48	6	4	1	2	3	9	9	6	11
	100.0	60.8	7.6	5.1	1.3	2.5	3.8	11.4	11.4	7.6	13.9
要介護１	72	38	18	12	－	2	－	6	2	7	7
	100.0	52.8	25.0	16.7	－	2.8	－	8.3	2.8	9.7	9.7
要介護２	22	7	6	7	2	－	－	3	1	3	5
	100.0	31.8	27.3	31.8	9.1	－	－	13.6	4.5	13.6	22.7
要介護３	11	1	3	3	－	1	－	2	－	3	－
	100.0	9.1	27.3	27.3	－	9.1	－	18.2	－	27.3	－
要介護４	14	－	2	4	1	1	1	1	－	4	3
	100.0	－	14.3	28.6	7.1	7.1	7.1	7.1	－	28.6	21.4
要介護５	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

問 11　現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください〈複数選択可〉　（国指定：オプション設問）

「利用していない」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「配食」の割合が 10.7%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	936	100	31	93	47	29	35	51	35	12	32	460	197
	100.0	10.7	3.3	9.9	5.0	3.1	3.7	5.4	3.7	1.3	3.4	49.1	21.0
要支援１・２	456	39	8	40	17	8	15	14	13	6	19	226	106
	100.0	8.6	1.8	8.8	3.7	1.8	3.3	3.1	2.9	1.3	4.2	49.6	23.2
要介護１～５	480	61	23	53	30	21	20	37	22	6	13	234	91
	100.0	12.7	4.8	11.0	6.3	4.4	4.2	7.7	4.6	1.3	2.7	48.8	19.0

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

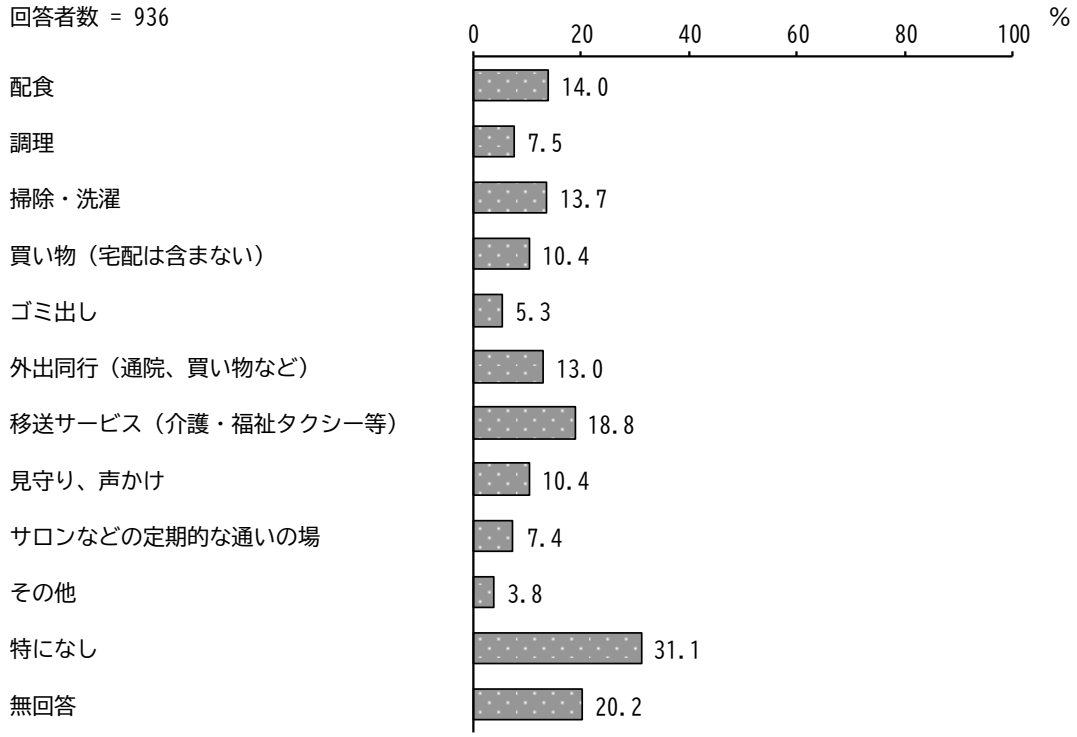
要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	936	100	31	93	47	29	35	51	35	12	32	460	197
	100.0	10.7	3.3	9.9	5.0	3.1	3.7	5.4	3.7	1.3	3.4	49.1	21.0
要支援１	277	18	4	21	8	5	12	10	8	4	11	141	69
	100.0	6.5	1.4	7.6	2.9	1.8	4.3	3.6	2.9	1.4	4.0	50.9	24.9
要支援２	179	21	4	19	9	3	3	4	5	2	8	85	37
	100.0	11.7	2.2	10.6	5.0	1.7	1.7	2.2	2.8	1.1	4.5	47.5	20.7
要介護１	228	30	13	33	17	11	8	14	8	2	5	109	44
	100.0	13.2	5.7	14.5	7.5	4.8	3.5	6.1	3.5	0.9	2.2	47.8	19.3
要介護２	103	13	3	11	7	4	7	6	6	1	3	49	19
	100.0	12.6	2.9	10.7	6.8	3.9	6.8	5.8	5.8	1.0	2.9	47.6	18.4
要介護３	73	8	1	4	2	1	2	9	4	2	3	37	11
	100.0	11.0	1.4	5.5	2.7	1.4	2.7	12.3	5.5	2.7	4.1	50.7	15.1
要介護４	57	8	5	4	3	4	3	5	4	1	1	30	13
	100.0	14.0	8.8	7.0	5.3	7.0	5.3	8.8	7.0	1.8	1.8	52.6	22.8
要介護５	19	2	1	1	1	1	－	3	－	－	1	9	4
	100.0	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	－	15.8	－	－	5.3	47.4	21.1

問 12　今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください
〈複数選択可〉　（国指定：オプション設問）

「特になし」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 18.8%、「配食」の割合が 14.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全　体	936	131	70	128	97	50	122	176	97	69	36	291	189
	100.0	14.0	7.5	13.7	10.4	5.3	13.0	18.8	10.4	7.4	3.8	31.1	20.2
要支援１・２	456	56	27	73	47	18	55	73	41	36	16	145	93
	100.0	12.3	5.9	16.0	10.3	3.9	12.1	16.0	9.0	7.9	3.5	31.8	20.4
要介護１～５	480	75	43	55	50	32	67	103	56	33	20	146	96
	100.0	15.6	9.0	11.5	10.4	6.7	14.0	21.5	11.7	6.9	4.2	30.4	20.0

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

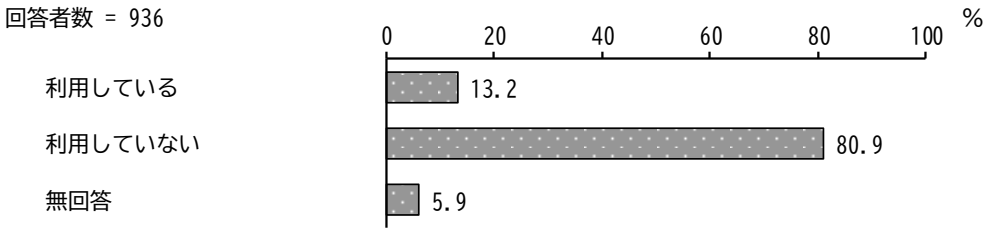
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が、要介護４で「配食」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全　体	936	131	70	128	97	50	122	176	97	69	36	291	189
	100.0	14.0	7.5	13.7	10.4	5.3	13.0	18.8	10.4	7.4	3.8	31.1	20.2
要支援１	277	36	16	49	30	12	36	41	25	24	10	90	56
	100.0	13.0	5.8	17.7	10.8	4.3	13.0	14.8	9.0	8.7	3.6	32.5	20.2
要支援２	179	20	11	24	17	6	19	32	16	12	6	55	37
	100.0	11.2	6.1	13.4	9.5	3.4	10.6	17.9	8.9	6.7	3.4	30.7	20.7
要介護１	228	38	20	27	26	16	36	40	23	20	7	75	47
	100.0	16.7	8.8	11.8	11.4	7.0	15.8	17.5	10.1	8.8	3.1	32.9	20.6
要介護２	103	10	10	11	13	5	17	25	11	6	7	29	20
	100.0	9.7	9.7	10.7	12.6	4.9	16.5	24.3	10.7	5.8	6.8	28.2	19.4
要介護３	73	14	6	8	5	6	7	20	11	2	2	19	14
	100.0	19.2	8.2	11.0	6.8	8.2	9.6	27.4	15.1	2.7	2.7	26.0	19.2
要介護４	57	12	6	7	4	4	7	13	10	5	3	17	11
	100.0	21.1	10.5	12.3	7.0	7.0	12.3	22.8	17.5	8.8	5.3	29.8	19.3
要介護５	19	1	1	2	2	1	－	5	1	－	1	6	4
	100.0	5.3	5.3	10.5	10.5	5.3	－	26.3	5.3	－	5.3	31.6	21.1

問 13　現在、訪問診療を利用していますか　〈１つを選択〉
（国指定：オプション設問）

「利用している」の割合が 13.2%、「利用していない」の割合が 80.9%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「利用していない」の割合が、要介護３～５で「利用している」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用していない	無回答
全　体	936	124	757	55
	100.0	13.2	80.9	5.9
要支援１・２	456	20	410	26
	100.0	4.4	89.9	5.7
要介護１～５	480	104	347	29
	100.0	21.7	72.3	6.0

【要介護度別】

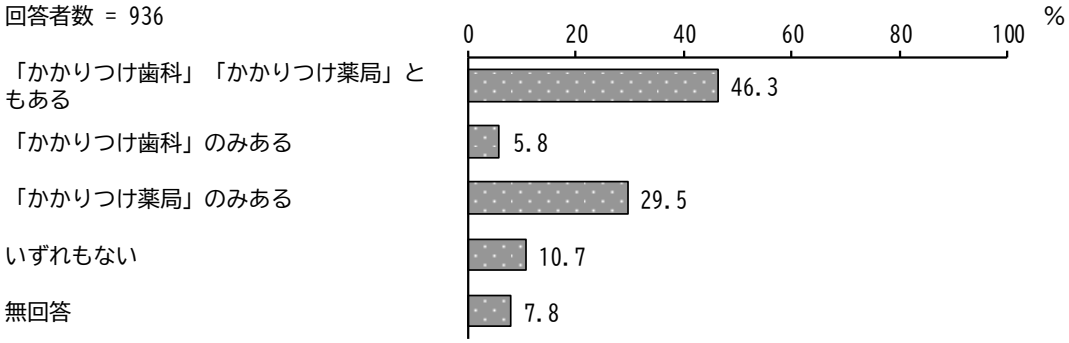
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「利用している」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用していない	無回答
全　体	936	124	757	55
	100.0	13.2	80.9	5.9
要支援１	277	10	253	14
	100.0	3.6	91.3	5.1
要支援２	179	10	157	12
	100.0	5.6	87.7	6.7
要介護１	228	28	188	12
	100.0	12.3	82.5	5.3
要介護２	103	19	77	7
	100.0	18.4	74.8	6.8
要介護３	73	24	46	3
	100.0	32.9	63.0	4.1
要介護４	57	21	30	6
	100.0	36.8	52.6	10.5
要介護５	19	12	6	1
	100.0	63.2	31.6	5.3

問 14　定期的（おおよそ３か月～１年おき）に診療（検診）を受ける「かかりつけ歯科」または、定期的にお薬をもらう「かかりつけ薬局」は、ありますか
〈１つを選択〉　（市独自設問）

「「かかりつけ歯科」「かかりつけ薬局」ともある」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「「かかりつけ薬局」のみある」の割合が 29.5%、「いずれもない」の割合が 10.7%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	「かかりつけ歯科」「かかりつけ薬局」ともある	「かかりつけ歯科」のみある	「かかりつけ薬局」のみある	いずれもない	無回答
全　体	936	433	54	276	100	73
	100.0	46.3	5.8	29.5	10.7	7.8
要支援１・２	456	231	32	113	43	37
	100.0	50.7	7.0	24.8	9.4	8.1
要介護１～５	480	202	22	163	57	36
	100.0	42.1	4.6	34.0	11.9	7.5

【要介護度別】

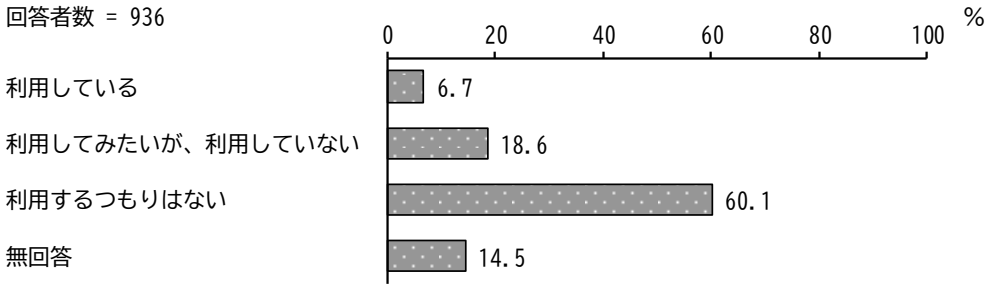
要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「いずれもない」「「かかりつけ薬局」のみある」の割合が、要介護３で「いずれもない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	「かかりつけ歯科」「かかりつけ薬局」ともある	「かかりつけ歯科」のみある	「かかりつけ薬局」のみある	いずれもない	無回答
全　体	936	433	54	276	100	73
	100.0	46.3	5.8	29.5	10.7	7.8
要支援１	277	144	19	61	29	24
	100.0	52.0	6.9	22.0	10.5	8.7
要支援２	179	87	13	52	14	13
	100.0	48.6	7.3	29.1	7.8	7.3
要介護１	228	102	10	74	25	17
	100.0	44.7	4.4	32.5	11.0	7.5
要介護２	103	46	7	37	7	6
	100.0	44.7	6.8	35.9	6.8	5.8
要介護３	73	26	3	25	13	6
	100.0	35.6	4.1	34.2	17.8	8.2
要介護４	57	22	1	20	7	7
	100.0	38.6	1.8	35.1	12.3	12.3
要介護５	19	6	1	7	5	－
	100.0	31.6	5.3	36.8	26.3	－

問 15　歯科による訪問診療を利用していますか　〈１つを選択〉　（市独自設問）

「利用するつもりはない」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「利用してみたいが、利用していない」の割合が 18.6%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「利用するつもりはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用してみたいが、利用していない	利用するつもりはない	無回答
全　体	936	63	174	563	136
	100.0	6.7	18.6	60.1	14.5
要支援１・２	456	11	63	315	67
	100.0	2.4	13.8	69.1	14.7
要介護１～５	480	52	111	248	69
	100.0	10.8	23.1	51.7	14.4

【要介護度別】

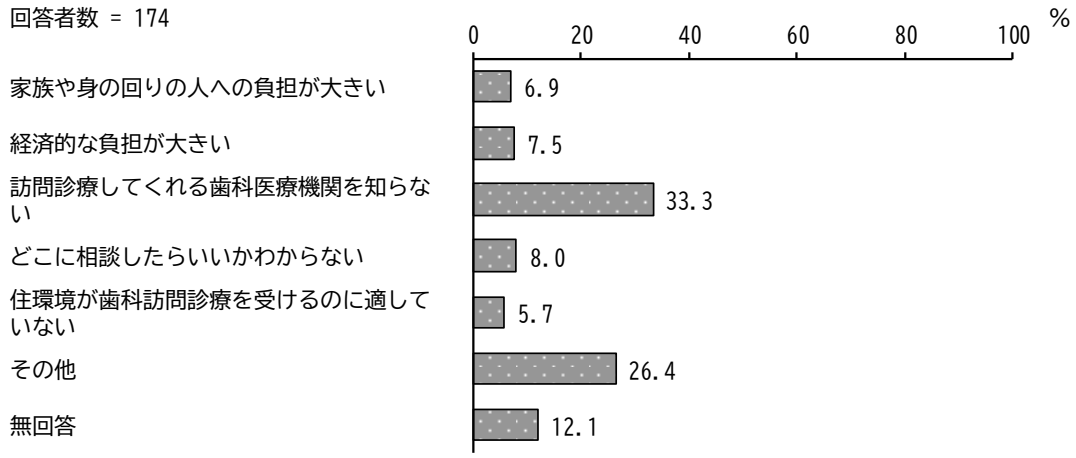
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護４で「利用してみたいが、利用していない」の割合が高くなっています。また、要支援１で「利用するつもりはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用している	利用してみたいが、利用していない	利用するつもりはない	無回答
全　体	936	63	174	563	136
	100.0	6.7	18.6	60.1	14.5
要支援１	277	7	31	200	39
	100.0	2.5	11.2	72.2	14.1
要支援２	179	4	32	115	28
	100.0	2.2	17.9	64.2	15.6
要介護１	228	12	49	129	38
	100.0	5.3	21.5	56.6	16.7
要介護２	103	11	19	56	17
	100.0	10.7	18.4	54.4	16.5
要介護３	73	14	19	32	8
	100.0	19.2	26.0	43.8	11.0
要介護４	57	7	22	23	5
	100.0	12.3	38.6	40.4	8.8
要介護５	19	8	2	8	1
	100.0	42.1	10.5	42.1	5.3

問 16　問 15 で「利用してみたいが、利用していない」に回答した方におたずねします。
訪問の歯科診療を利用していない理由は何ですか　〈１つを選択〉
（市独自設問）

「訪問診療してくれる歯科医療機関を知らない」の割合が 33.3%と最も高くなっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族や身の回りの人への負担が大きい	経済的な負担が大きい	訪問診療してくれる歯科医療機関を知らない	どこに相談したらいいかわからない	住環境が歯科訪問診療を受けるのに適していない	その他	無回答
全　体	174	12	13	58	14	10	46	21
	100.0	6.9	7.5	33.3	8.0	5.7	26.4	12.1
要支援１・２	63	2	8	20	6	2	15	10
	100.0	3.2	12.7	31.7	9.5	3.2	23.8	15.9
要介護１～５	111	10	5	38	8	8	31	11
	100.0	9.0	4.5	34.2	7.2	7.2	27.9	9.9

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

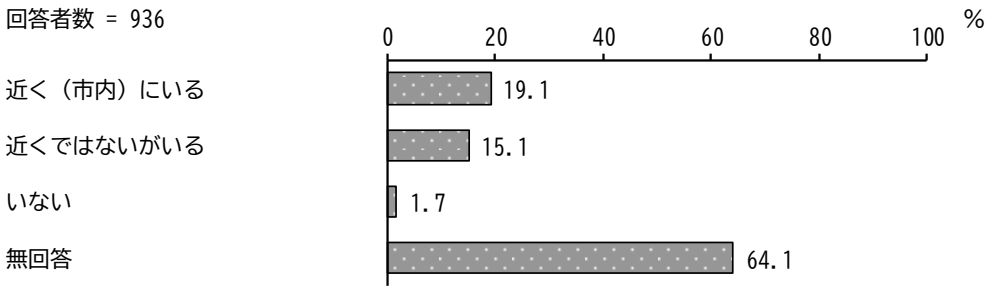
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護４で「訪問診療してくれる歯科医療機関を知らない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族や身の回りの人への負担が大きい	経済的な負担が大きい	訪問診療してくれる歯科医療機関を知らない	どこに相談したらいいかわからない	住環境が歯科訪問診療を受けるのに適していない	その他	無回答
全　体	174	12	13	58	14	10	46	21
	100.0	6.9	7.5	33.3	8.0	5.7	26.4	12.1
要支援１	31	1	5	11	3	1	6	4
	100.0	3.2	16.1	35.5	9.7	3.2	19.4	12.9
要支援２	32	1	3	9	3	1	9	6
	100.0	3.1	9.4	28.1	9.4	3.1	28.1	18.8
要介護１	49	4	1	17	7	2	14	4
	100.0	8.2	2.0	34.7	14.3	4.1	28.6	8.2
要介護２	19	－	1	8	－	1	8	1
	100.0	－	5.3	42.1	－	5.3	42.1	5.3
要介護３	19	4	2	4	1	2	2	4
	100.0	21.1	10.5	21.1	5.3	10.5	10.5	21.1
要介護４	22	2	－	9	－	2	7	2
	100.0	9.1	－	40.9	－	9.1	31.8	9.1
要介護５	2	－	1	－	－	1	－	－
	100.0	－	50.0	－	－	50.0	－	－

問 17　１人暮らしの方におたずねします。
ご自身に、入院等、万一のことがあったとき、連絡先になってくれる方はいますか
〈１つを選択〉　（市独自設問）

「近く（市内）にいる」の割合が 19.1%と最も高く、次いで「近くではないがいる」の割合が 15.1%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	近く（市内）にいる	近くではないがいる	いない	無回答
全　体	936	179	141	16	600
	100.0	19.1	15.1	1.7	64.1
要支援１・２	456	95	83	12	266
	100.0	20.8	18.2	2.6	58.3
要介護１～５	480	84	58	4	334
	100.0	17.5	12.1	0.8	69.6

【要介護度別】

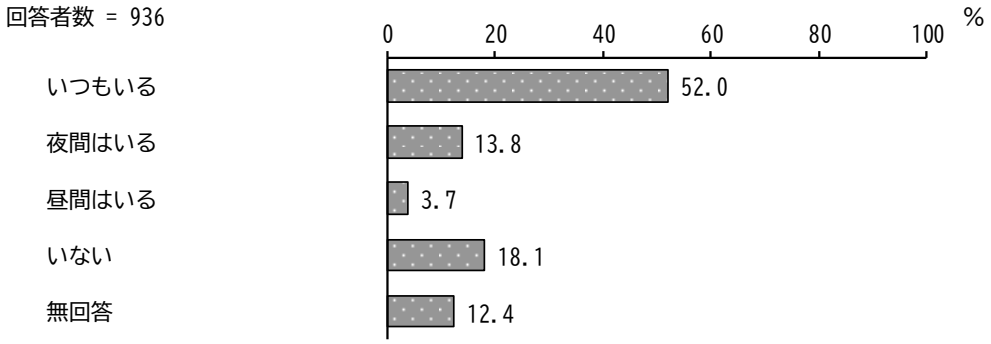
要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「近く（市内）にいる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	近く（市内）にいる	近くではないがいる	いない	無回答
全　体	936	179	141	16	600
	100.0	19.1	15.1	1.7	64.1
要支援１	277	56	51	7	163
	100.0	20.2	18.4	2.5	58.8
要支援２	179	39	32	5	103
	100.0	21.8	17.9	2.8	57.5
要介護１	228	40	34	2	152
	100.0	17.5	14.9	0.9	66.7
要介護２	103	21	13	1	68
	100.0	20.4	12.6	1.0	66.0
要介護３	73	13	5	1	54
	100.0	17.8	6.8	1.4	74.0
要介護４	57	5	6	－	46
	100.0	8.8	10.5	－	80.7
要介護５	19	5	－	－	14
	100.0	26.3	－	－	73.7

問 18　災害が発生した際に、頼れる人がいますか　〈１つを選択〉　（市独自設問）

「いつもいる」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「いない」の割合が 18.1%、「夜間はいる」の割合が 13.8%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	936	487	129	35	169	116
	100.0	52.0	13.8	3.7	18.1	12.4
要支援１・２	456	232	51	16	105	52
	100.0	50.9	11.2	3.5	23.0	11.4
要介護１～５	480	255	78	19	64	64
	100.0	53.1	16.3	4.0	13.3	13.3

【要介護度別】

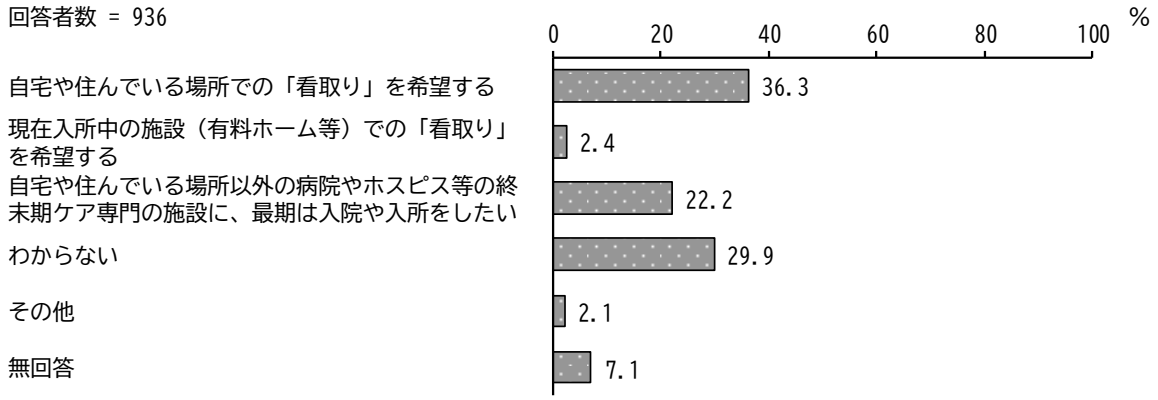
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４、要介護５で「いつもいる」の割合が、要介護３で「夜間はいる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いつもいる	夜間はいる	昼間はいる	いない	無回答
全　体	936	487	129	35	169	116
	100.0	52.0	13.8	3.7	18.1	12.4
要支援１	277	135	35	7	68	32
	100.0	48.7	12.6	2.5	24.5	11.6
要支援２	179	97	16	9	37	20
	100.0	54.2	8.9	5.0	20.7	11.2
要介護１	228	117	36	11	34	30
	100.0	51.3	15.8	4.8	14.9	13.2
要介護２	103	60	16	4	13	10
	100.0	58.3	15.5	3.9	12.6	9.7
要介護３	73	32	15	3	13	10
	100.0	43.8	20.5	4.1	17.8	13.7
要介護４	57	34	8	1	3	11
	100.0	59.6	14.0	1.8	5.3	19.3
要介護５	19	12	3	－	1	3
	100.0	63.2	15.8	－	5.3	15.8

問 19　近年、具合が悪くなっても、ご自宅で最期まで生活し、介護を受ける「在宅での看取り」について、関心が高まっていますが、どのように看取られたいですか〈１つを選択〉　（市独自設問）

「自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 29.9%、「自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい」の割合が 22.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する	現在入所中の施設（有料ホーム等）での「看取り」を希望する	自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい	わからない	その他	無回答
全　体	936	340	22	208	280	20	66
	100.0	36.3	2.4	22.2	29.9	2.1	7.1
要支援１・２	456	165	4	126	123	9	29
	100.0	36.2	0.9	27.6	27.0	2.0	6.4
要介護１～５	480	175	18	82	157	11	37
	100.0	36.5	3.8	17.1	32.7	2.3	7.7

【要介護度別】

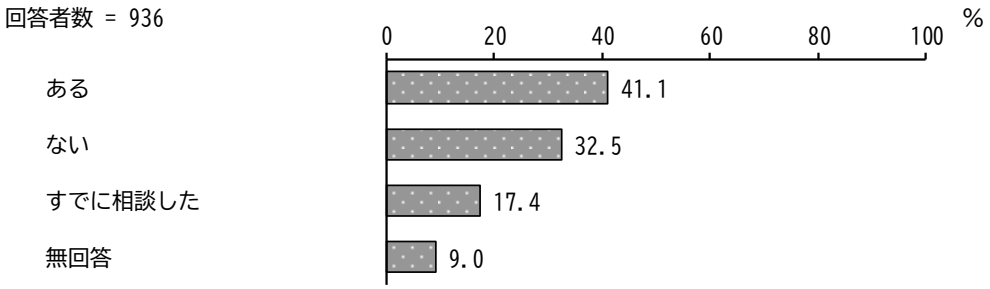
要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する」の割合が、要支援２で「自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する	現在入所中の施設（有料ホーム等）での「看取り」を希望する	自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい	わからない	その他	無回答
全　体	936	340	22	208	280	20	66
	100.0	36.3	2.4	22.2	29.9	2.1	7.1
要支援１	277	102	2	72	76	4	21
	100.0	36.8	0.7	26.0	27.4	1.4	7.6
要支援２	179	63	2	54	47	5	8
	100.0	35.2	1.1	30.2	26.3	2.8	4.5
要介護１	228	83	2	41	77	6	19
	100.0	36.4	0.9	18.0	33.8	2.6	8.3
要介護２	103	36	6	17	30	4	10
	100.0	35.0	5.8	16.5	29.1	3.9	9.7
要介護３	73	21	6	17	25	1	3
	100.0	28.8	8.2	23.3	34.2	1.4	4.1
要介護４	57	23	3	7	21	－	3
	100.0	40.4	5.3	12.3	36.8	－	5.3
要介護５	19	12	1	－	4	－	2
	100.0	63.2	5.3	－	21.1	－	10.5

問 20　自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて相談したいと思ったことはありますか〈１つを選択〉　（市独自設問）

「ある」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「ない」の割合が 32.5%、「すでに相談した」の割合が 17.4%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	すでに相談した	無回答
全　体	936	385	304	163	84
	100.0	41.1	32.5	17.4	9.0
要支援１・２	456	206	154	59	37
	100.0	45.2	33.8	12.9	8.1
要介護１～５	480	179	150	104	47
	100.0	37.3	31.3	21.7	9.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

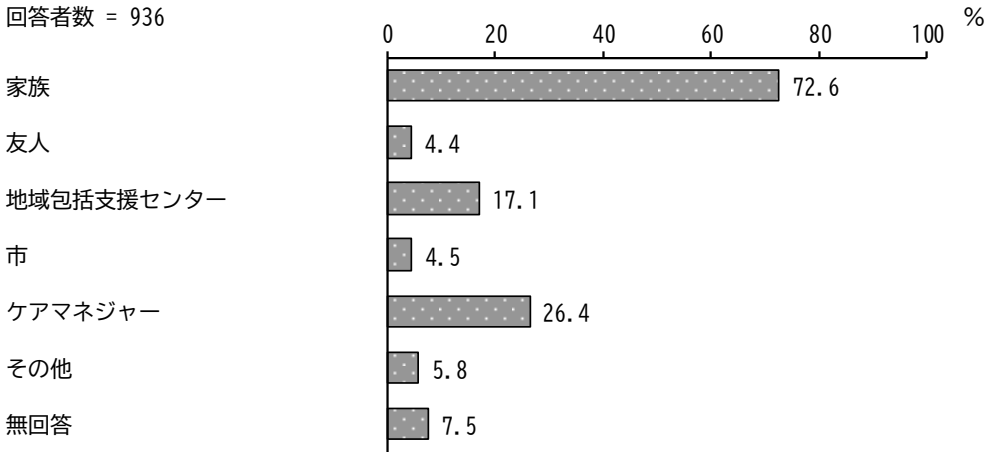
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護３、要介護５で「すでに相談した」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	すでに相談した	無回答
全　体	936	385	304	163	84
	100.0	41.1	32.5	17.4	9.0
要支援１	277	127	94	29	27
	100.0	45.8	33.9	10.5	9.7
要支援２	179	79	60	30	10
	100.0	44.1	33.5	16.8	5.6
要介護１	228	90	72	45	21
	100.0	39.5	31.6	19.7	9.2
要介護２	103	37	33	24	9
	100.0	35.9	32.0	23.3	8.7
要介護３	73	22	26	19	6
	100.0	30.1	35.6	26.0	8.2
要介護４	57	24	15	11	7
	100.0	42.1	26.3	19.3	12.3
要介護５	19	6	4	5	4
	100.0	31.6	21.1	26.3	21.1

問 21　自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、誰に相談しましたか（相談したいですか）〈複数選択可〉　（市独自設問）

「家族」の割合が 72.6%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 26.4%、「地域包括支援センター」の割合が 17.1%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護３～５で「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族	友人	地域包括支援センター	市	ケアマネジャー	その他	無回答
全　体	936	680	41	160	42	247	54	70
	100.0	72.6	4.4	17.1	4.5	26.4	5.8	7.5
要支援１・２	456	335	29	90	18	91	27	31
	100.0	73.5	6.4	19.7	3.9	20.0	5.9	6.8
要介護１～５	480	345	12	70	24	156	27	39
	100.0	71.9	2.5	14.6	5.0	32.5	5.6	8.1

【要介護度別】

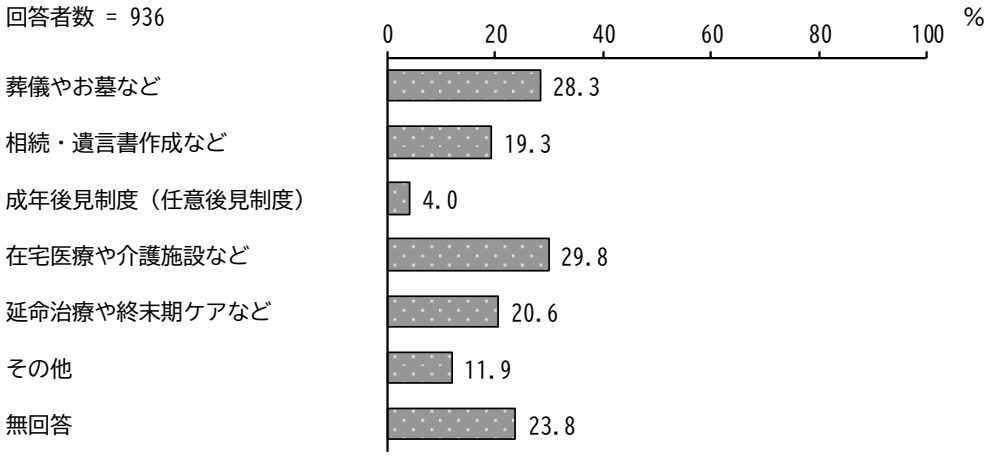
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護３、要介護５で「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族	友人	地域包括支援センター	市	ケアマネジャー	その他	無回答
全　体	936	680	41	160	42	247	54	70
	100.0	72.6	4.4	17.1	4.5	26.4	5.8	7.5
要支援１	277	194	17	53	11	48	21	22
	100.0	70.0	6.1	19.1	4.0	17.3	7.6	7.9
要支援２	179	141	12	37	7	43	6	9
	100.0	78.8	6.7	20.7	3.9	24.0	3.4	5.0
要介護１	228	169	11	34	9	62	11	18
	100.0	74.1	4.8	14.9	3.9	27.2	4.8	7.9
要介護２	103	77	1	19	11	42	6	7
	100.0	74.8	1.0	18.4	10.7	40.8	5.8	6.8
要介護３	73	50	－	10	2	26	7	4
	100.0	68.5	－	13.7	2.7	35.6	9.6	5.5
要介護４	57	39	－	7	2	17	1	6
	100.0	68.4	－	12.3	3.5	29.8	1.8	10.5
要介護５	19	10	－	－	－	9	2	4
	100.0	52.6	－	－	－	47.4	10.5	21.1

問 22　自分にもしものことがあった時に備えて、エンディングノート等を活用し、今後どのようなことを相談したいですか（既に相談しましたか）〈複数選択可〉
（市独自設問）

「在宅医療や介護施設など」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「葬儀やお墓など」の割合が 28.3%、「延命治療や終末期ケアなど」の割合が 20.6%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	葬儀やお墓など	相続・遺言書作成など	成年後見制度（任意後見制度）	在宅医療や介護施設など	延命治療や終末期ケアなど	その他	無回答
全　体	936	265	181	37	279	193	111	223
	100.0	28.3	19.3	4.0	29.8	20.6	11.9	23.8
要支援１・２	456	125	88	20	139	106	54	107
	100.0	27.4	19.3	4.4	30.5	23.2	11.8	23.5
要介護１～５	480	140	93	17	140	87	57	116
	100.0	29.2	19.4	3.5	29.2	18.1	11.9	24.2

【要介護度別】

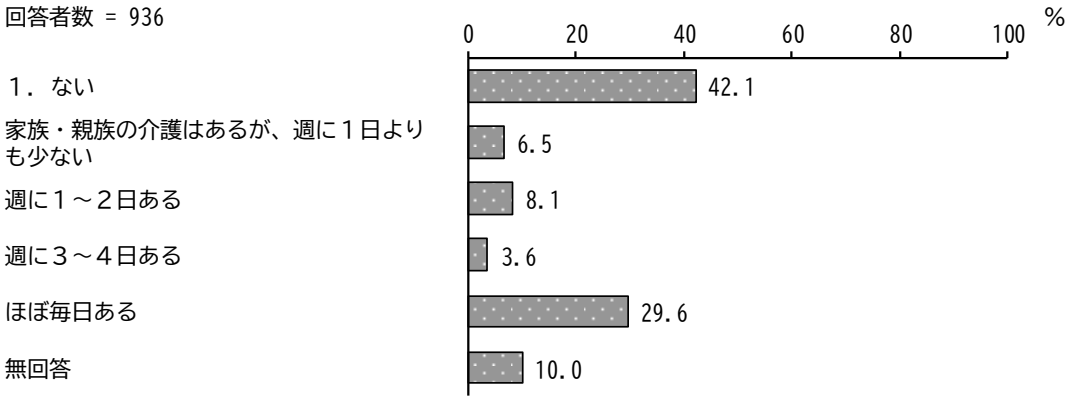
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「葬儀やお墓など」の割合が、要支援２で「延命治療や終末期ケアなど」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	葬儀やお墓など	相続・遺言書作成など	成年後見制度（任意後見制度）	在宅医療や介護施設など	延命治療や終末期ケアなど	その他	無回答
全　体	936	265	181	37	279	193	111	223
	100.0	28.3	19.3	4.0	29.8	20.6	11.9	23.8
要支援１	277	64	55	15	91	58	32	72
	100.0	23.1	19.9	5.4	32.9	20.9	11.6	26.0
要支援２	179	61	33	5	48	48	22	35
	100.0	34.1	18.4	2.8	26.8	26.8	12.3	19.6
要介護１	228	58	42	11	71	41	32	53
	100.0	25.4	18.4	4.8	31.1	18.0	14.0	23.2
要介護２	103	34	25	2	27	22	11	19
	100.0	33.0	24.3	1.9	26.2	21.4	10.7	18.4
要介護３	73	28	13	3	25	13	7	18
	100.0	38.4	17.8	4.1	34.2	17.8	9.6	24.7
要介護４	57	12	11	1	14	9	5	19
	100.0	21.1	19.3	1.8	24.6	15.8	8.8	33.3
要介護５	19	8	2	－	3	2	2	7
	100.0	42.1	10.5	－	15.8	10.5	10.5	36.8

問 23　ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子や親族等からの介護を含む）〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「ない」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」の割合が 29.6%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「ない」の割合が、要介護１～５で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答
全　体	936	394	61	76	34	277	94
	100.0	42.1	6.5	8.1	3.6	29.6	10.0
要支援１・２	456	273	29	34	14	54	52
	100.0	59.9	6.4	7.5	3.1	11.8	11.4
要介護１～５	480	121	32	42	20	223	42
	100.0	25.2	6.7	8.8	4.2	46.5	8.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

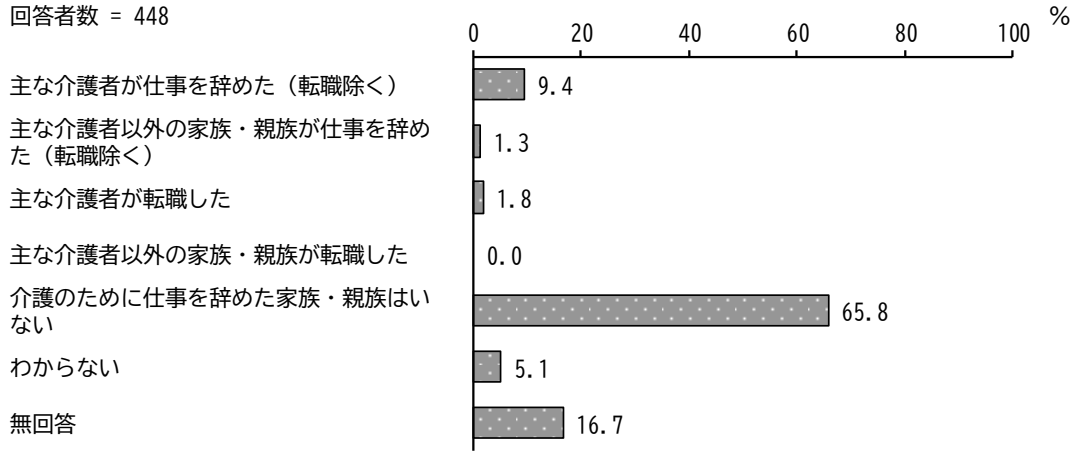
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答
全　体	936	394	61	76	34	277	94
	100.0	42.1	6.5	8.1	3.6	29.6	10.0
要支援１	277	179	16	16	8	27	31
	100.0	64.6	5.8	5.8	2.9	9.7	11.2
要支援２	179	94	13	18	6	27	21
	100.0	52.5	7.3	10.1	3.4	15.1	11.7
要介護１	228	70	24	25	10	78	21
	100.0	30.7	10.5	11.0	4.4	34.2	9.2
要介護２	103	22	2	12	5	52	10
	100.0	21.4	1.9	11.7	4.9	50.5	9.7
要介護３	73	17	3	3	3	44	3
	100.0	23.3	4.1	4.1	4.1	60.3	4.1
要介護４	57	9	3	2	1	35	7
	100.0	15.8	5.3	3.5	1.8	61.4	12.3
要介護５	19	3	－	－	1	14	1
	100.0	15.8	－	－	5.3	73.7	5.3

B票　主な介護者の方について

問1　ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）〈複数選択可〉　（国指定：必須設問）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が 65.8%と最も高くなっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
全　体	448	42	6	8	－	295	23	75
	100.0	9.4	1.3	1.8	－	65.8	5.1	16.7
要支援１・２	131	6	1	5	－	91	7	21
	100.0	4.6	0.8	3.8	－	69.5	5.3	16.0
要介護１～５	317	36	5	3	－	204	16	54
	100.0	11.4	1.6	0.9	－	64.4	5.0	17.0

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

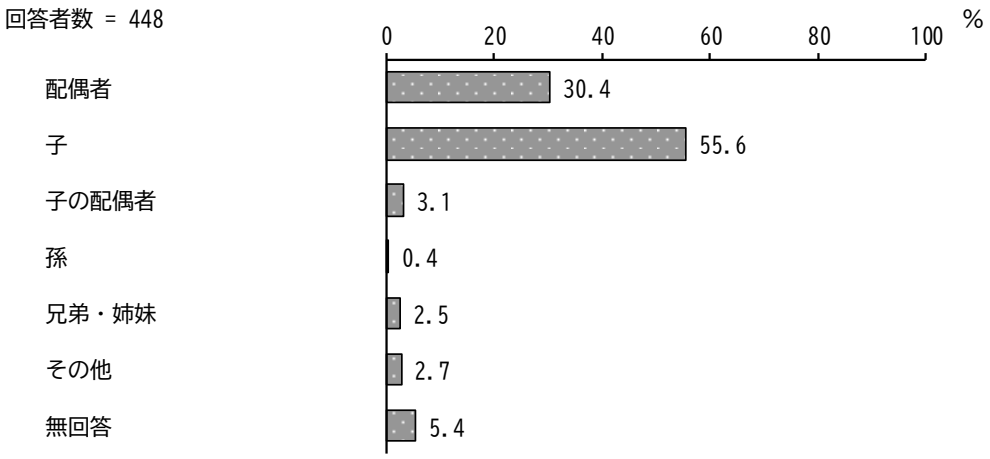
要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
全　体	448	42	6	8	－	295	23	75
	100.0	9.4	1.3	1.8	－	65.8	5.1	16.7
要支援１	67	4	－	2	－	47	4	10
	100.0	6.0	－	3.0	－	70.1	6.0	14.9
要支援２	64	2	1	3	－	44	3	11
	100.0	3.1	1.6	4.7	－	68.8	4.7	17.2
要介護１	137	11	2	－	－	93	5	26
	100.0	8.0	1.5	－	－	67.9	3.6	19.0
要介護２	71	10	－	1	－	44	3	13
	100.0	14.1	－	1.4	－	62.0	4.2	18.3
要介護３	53	6	2	2	－	31	6	7
	100.0	11.3	3.8	3.8	－	58.5	11.3	13.2
要介護４	41	6	1	－	－	26	2	6
	100.0	14.6	2.4	－	－	63.4	4.9	14.6
要介護５	15	3	－	－	－	10	－	2
	100.0	20.0	－	－	－	66.7	－	13.3

問2　主な介護者の方は、どなたですか〈1つを選択〉　（国指定：オプション設問）

「子」の割合が55.6%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が30.4%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「子」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全　体	448	136	249	14	2	11	12	24
	100.0	30.4	55.6	3.1	0.4	2.5	2.7	5.4
要支援１・２	131	27	85	7	1	1	3	7
	100.0	20.6	64.9	5.3	0.8	0.8	2.3	5.3
要介護１～５	317	109	164	7	1	10	9	17
	100.0	34.4	51.7	2.2	0.3	3.2	2.8	5.4

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

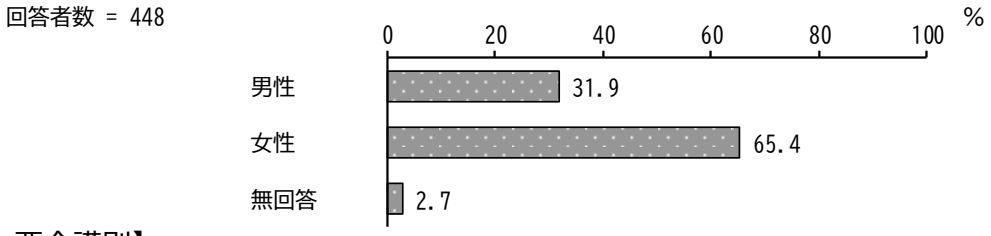
要介護度別にみると、他に比べ、要支援２、要介護３、要介護５で「子」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全　体	448	136	249	14	2	11	12	24
	100.0	30.4	55.6	3.1	0.4	2.5	2.7	5.4
要支援１	67	17	42	3	1	－	－	4
	100.0	25.4	62.7	4.5	1.5	－	－	6.0
要支援２	64	10	43	4	－	1	3	3
	100.0	15.6	67.2	6.3	－	1.6	4.7	4.7
要介護１	137	45	63	5	1	6	7	10
	100.0	32.8	46.0	3.6	0.7	4.4	5.1	7.3
要介護２	71	23	41	－	－	1	1	5
	100.0	32.4	57.7	－	－	1.4	1.4	7.0
要介護３	53	24	26	－	－	2	－	1
	100.0	45.3	49.1	－	－	3.8	－	1.9
要介護４	41	14	22	2	－	1	1	1
	100.0	34.1	53.7	4.9	－	2.4	2.4	2.4
要介護５	15	3	12	－	－	－	－	－
	100.0	20.0	80.0	－	－	－	－	－

問３　主な介護者の方の性別について、ご回答ください　〈１つを選択〉
（国指定：オプション設問）

「男性」の割合が 31.9%、「女性」の割合が 65.4%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	男性	女性	無回答
全　体	448	143	293	12
	100.0	31.9	65.4	2.7
要支援１・２	131	38	88	5
	100.0	29.0	67.2	3.8
要介護１～５	317	105	205	7
	100.0	33.1	64.7	2.2

【要介護度別】

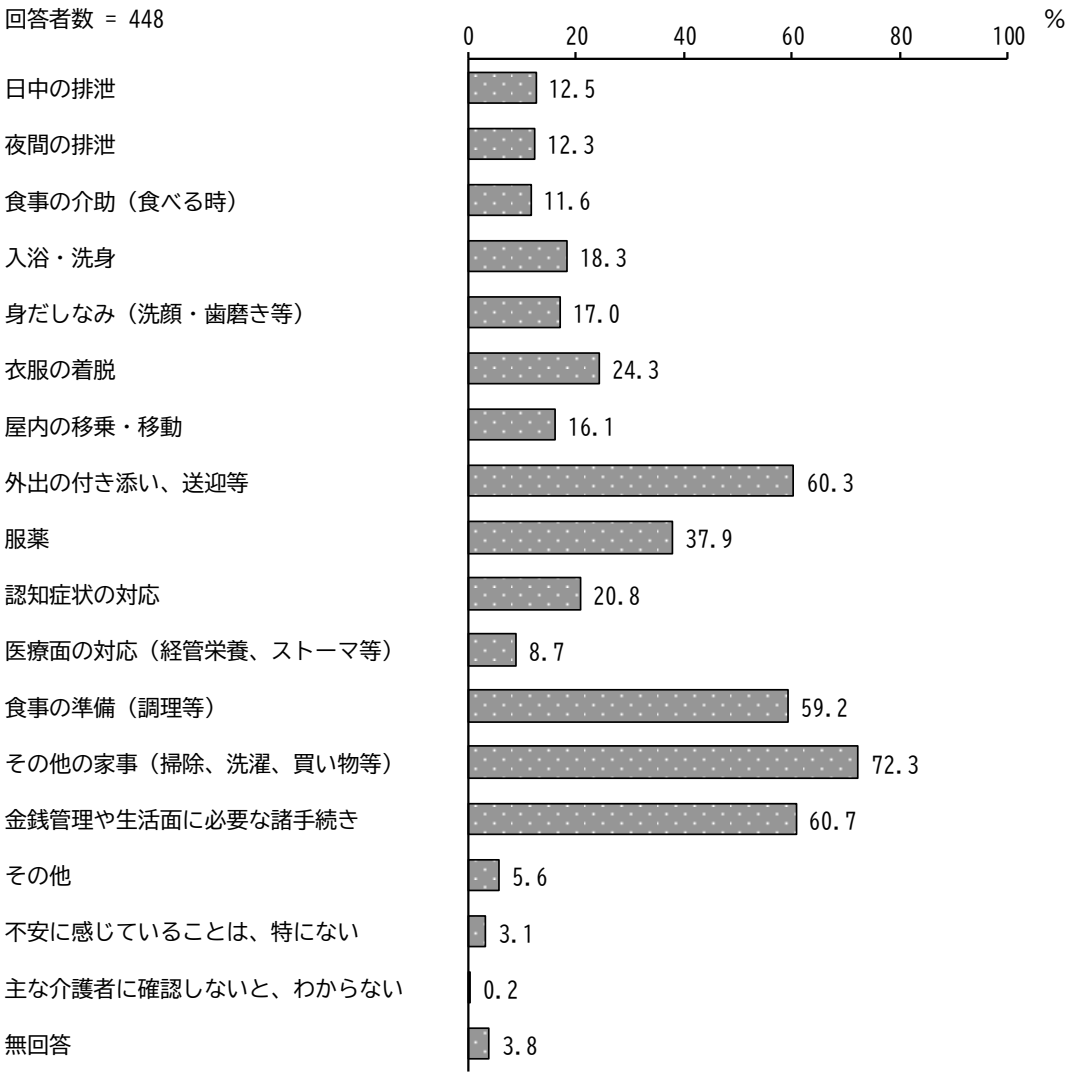
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護４で「男性」の割合が、要介護５で「女性」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	男性	女性	無回答
全　体	448	143	293	12
	100.0	31.9	65.4	2.7
要支援１	67	18	46	3
	100.0	26.9	68.7	4.5
要支援２	64	20	42	2
	100.0	31.3	65.6	3.1
要介護１	137	32	101	4
	100.0	23.4	73.7	2.9
要介護２	71	28	40	3
	100.0	39.4	56.3	4.2
要介護３	53	22	31	－
	100.0	41.5	58.5	－
要介護４	41	20	21	－
	100.0	48.8	51.2	－
要介護５	15	3	12	－
	100.0	20.0	80.0	－

問４　現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください
〈複数選択可〉　（国指定：オプション設問）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 60.7%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 60.3%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」「衣服の着脱」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	448	56	55	52	82	76	109	72	270	170
	100.0	12.5	12.3	11.6	18.3	17.0	24.3	16.1	60.3	37.9
要支援１・２	131	2	3	3	8	3	4	4	64	15
	100.0	1.5	2.3	2.3	6.1	2.3	3.1	3.1	48.9	11.5
要介護１～５	317	54	52	49	74	73	105	68	206	155
	100.0	17.0	16.4	15.5	23.3	23.0	33.1	21.5	65.0	48.9

区分	認知症状の対応	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	93	39	265	324	272	25	14	1	17
	20.8	8.7	59.2	72.3	60.7	5.6	3.1	0.2	3.8
要支援１・２	6	1	54	82	49	7	11	1	8
	4.6	0.8	41.2	62.6	37.4	5.3	8.4	0.8	6.1
要介護１～５	87	38	211	242	223	18	3	－	9
	27.4	12.0	66.6	76.3	70.3	5.7	0.9	－	2.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」の割合が高くなっています。

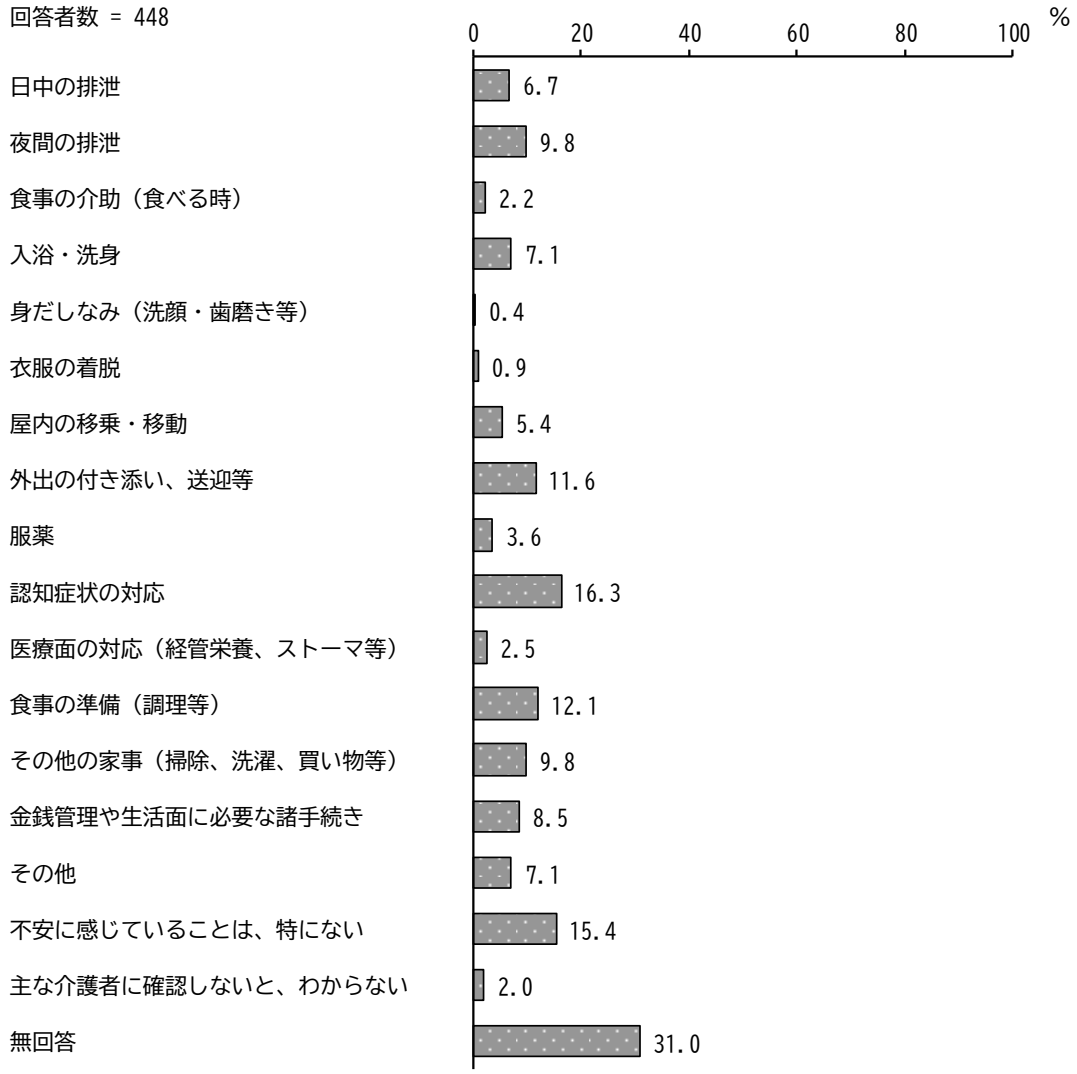
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	448	56	55	52	82	76	109	72	270	170
	100.0	12.5	12.3	11.6	18.3	17.0	24.3	16.1	60.3	37.9
要支援１	67	2	2	1	3	3	2	1	29	9
	100.0	3.0	3.0	1.5	4.5	4.5	3.0	1.5	43.3	13.4
要支援２	64	－	1	2	5	－	2	3	35	6
	100.0	－	1.6	3.1	7.8	－	3.1	4.7	54.7	9.4
要介護１	137	6	7	12	19	16	24	14	89	57
	100.0	4.4	5.1	8.8	13.9	11.7	17.5	10.2	65.0	41.6
要介護２	71	5	4	5	22	12	16	12	49	28
	100.0	7.0	5.6	7.0	31.0	16.9	22.5	16.9	69.0	39.4
要介護３	53	16	13	10	19	16	29	12	38	32
	100.0	30.2	24.5	18.9	35.8	30.2	54.7	22.6	71.7	60.4
要介護４	41	17	18	13	8	18	23	19	25	24
	100.0	41.5	43.9	31.7	19.5	43.9	56.1	46.3	61.0	58.5
要介護５	15	10	10	9	6	11	13	11	5	14
	100.0	66.7	66.7	60.0	40.0	73.3	86.7	73.3	33.3	93.3

区分	認知症状の対応	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	93	39	265	324	272	25	14	1	17
	20.8	8.7	59.2	72.3	60.7	5.6	3.1	0.2	3.8
要支援１	5	－	23	40	24	5	5	1	6
	7.5	－	34.3	59.7	35.8	7.5	7.5	1.5	9.0
要支援２	1	1	31	42	25	2	6	－	2
	1.6	1.6	48.4	65.6	39.1	3.1	9.4	－	3.1
要介護１	33	14	86	97	86	9	3	－	5
	24.1	10.2	62.8	70.8	62.8	6.6	2.2	－	3.6
要介護２	20	6	42	56	49	3	－	－	2
	28.2	8.5	59.2	78.9	69.0	4.2	－	－	2.8
要介護３	16	8	44	45	43	2	－	－	2
	30.2	15.1	83.0	84.9	81.1	3.8	－	－	3.8
要介護４	11	3	30	32	32	2	－	－	－
	26.8	7.3	73.2	78.0	78.0	4.9	－	－	－
要介護５	7	7	9	12	13	2	－	－	－
	46.7	46.7	60.0	80.0	86.7	13.3	－	－	－

問５　現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）
〈○は３つまで〉　（国指定：必須設問）

「認知症状の対応」の割合が 16.3%と最も高く、次いで「不安に感じていることは、特にない」の割合が 15.4%、「食事の準備（調理等）」の割合が 12.1%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「不安に感じていることは、特にない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	448	30	44	10	32	2	4	24	52	16
	100.0	6.7	9.8	2.2	7.1	0.4	0.9	5.4	11.6	3.6
要支援１・２	131	6	5	－	6	－	－	2	20	3
	100.0	4.6	3.8	－	4.6	－	－	1.5	15.3	2.3
要介護１～５	317	24	39	10	26	2	4	22	32	13
	100.0	7.6	12.3	3.2	8.2	0.6	1.3	6.9	10.1	4.1

区分	認知症状の対応	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	73	11	54	44	38	32	69	9	139
	16.3	2.5	12.1	9.8	8.5	7.1	15.4	2.0	31.0
要支援１・２	11	3	16	18	10	7	28	7	37
	8.4	2.3	12.2	13.7	7.6	5.3	21.4	5.3	28.2
要介護１～５	62	8	38	26	28	25	41	2	102
	19.6	2.5	12.0	8.2	8.8	7.9	12.9	0.6	32.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護４で「認知症状の対応」の割合が、要支援２で「外出の付き添い、送迎等」の割合が高くなっています。

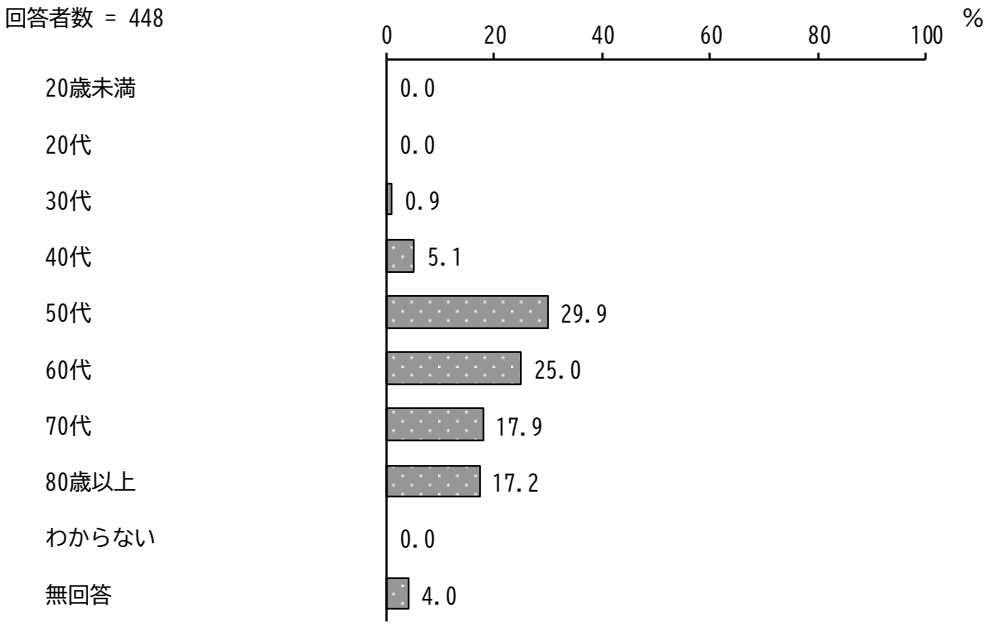
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	448	30	44	10	32	2	4	24	52	16
	100.0	6.7	9.8	2.2	7.1	0.4	0.9	5.4	11.6	3.6
要支援１	67	5	4	－	4	－	－	1	7	3
	100.0	7.5	6.0	－	6.0	－	－	1.5	10.4	4.5
要支援２	64	1	1	－	2	－	－	1	13	－
	100.0	1.6	1.6	－	3.1	－	－	1.6	20.3	－
要介護１	137	9	13	2	11	2	－	8	16	9
	100.0	6.6	9.5	1.5	8.0	1.5	－	5.8	11.7	6.6
要介護２	71	4	7	2	7	－	－	3	9	－
	100.0	5.6	9.9	2.8	9.9	－	－	4.2	12.7	－
要介護３	53	4	8	－	5	－	2	2	5	1
	100.0	7.5	15.1	－	9.4	－	3.8	3.8	9.4	1.9
要介護４	41	5	8	4	2	－	1	7	2	2
	100.0	12.2	19.5	9.8	4.9	－	2.4	17.1	4.9	4.9
要介護５	15	2	3	2	1	－	1	2	－	1
	100.0	13.3	20.0	13.3	6.7	－	6.7	13.3	－	6.7

区分	認知症状の対応	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	73	11	54	44	38	32	69	9	139
	16.3	2.5	12.1	9.8	8.5	7.1	15.4	2.0	31.0
要支援１	8	1	8	9	7	2	15	4	19
	11.9	1.5	11.9	13.4	10.4	3.0	22.4	6.0	28.4
要支援２	3	2	8	9	3	5	13	3	18
	4.7	3.1	12.5	14.1	4.7	7.8	20.3	4.7	28.1
要介護１	23	3	15	14	13	9	20	1	43
	16.8	2.2	10.9	10.2	9.5	6.6	14.6	0.7	31.4
要介護２	18	2	12	5	6	6	7	1	23
	25.4	2.8	16.9	7.0	8.5	8.5	9.9	1.4	32.4
要介護３	9	1	5	3	4	4	3	－	24
	17.0	1.9	9.4	5.7	7.5	7.5	5.7	－	45.3
要介護４	10	2	5	4	5	4	8	－	8
	24.4	4.9	12.2	9.8	12.2	9.8	19.5	－	19.5
要介護５	2	－	1	－	－	2	3	－	4
	13.3	－	6.7	－	－	13.3	20.0	－	26.7

問６　主な介護者の方の年齢について、ご回答ください　〈１つを選択〉
（国指定：必須設問）

「50 代」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「60 代」の割合が 25.0%、「70 代」の割合が 17.9%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全　体	448	－	－	4	23	134	112	80	77	－	18
	100.0	－	－	0.9	5.1	29.9	25.0	17.9	17.2	－	4.0
要支援１・２	131	－	－	2	11	44	33	12	20	－	9
	100.0	－	－	1.5	8.4	33.6	25.2	9.2	15.3	－	6.9
要介護１～５	317	－	－	2	12	90	79	68	57	－	9
	100.0	－	－	0.6	3.8	28.4	24.9	21.5	18.0	－	2.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「60 代」「70 代」の割合が、要介護２で「60 代」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全　体	448	－	－	4	23	134	112	80	77	－	18
	100.0	－	－	0.9	5.1	29.9	25.0	17.9	17.2	－	4.0
要支援１	67	－	－	2	5	21	14	6	13	－	6
	100.0	－	－	3.0	7.5	31.3	20.9	9.0	19.4	－	9.0
要支援２	64	－	－	－	6	23	19	6	7	－	3
	100.0	－	－	－	9.4	35.9	29.7	9.4	10.9	－	4.7
要介護１	137	－	－	2	5	44	23	29	27	－	7
	100.0	－	－	1.5	3.6	32.1	16.8	21.2	19.7	－	5.1
要介護２	71	－	－	－	1	22	25	12	10	－	1
	100.0	－	－	－	1.4	31.0	35.2	16.9	14.1	－	1.4
要介護３	53	－	－	－	1	13	14	13	11	－	1
	100.0	－	－	－	1.9	24.5	26.4	24.5	20.8	－	1.9
要介護４	41	－	－	－	4	9	11	10	7	－	－
	100.0	－	－	－	9.8	22.0	26.8	24.4	17.1	－	－
要介護５	15	－	－	－	1	2	6	4	2	－	－
	100.0	－	－	－	6.7	13.3	40.0	26.7	13.3	－	－

Ⅲ　調査結果

【問６で「20 歳未満」と回答した方に（１）～（２）についておたずねします】

問７　（１）介護をしている影響で次のような経験がありますか　〈複数選択可〉
（市独自設問）

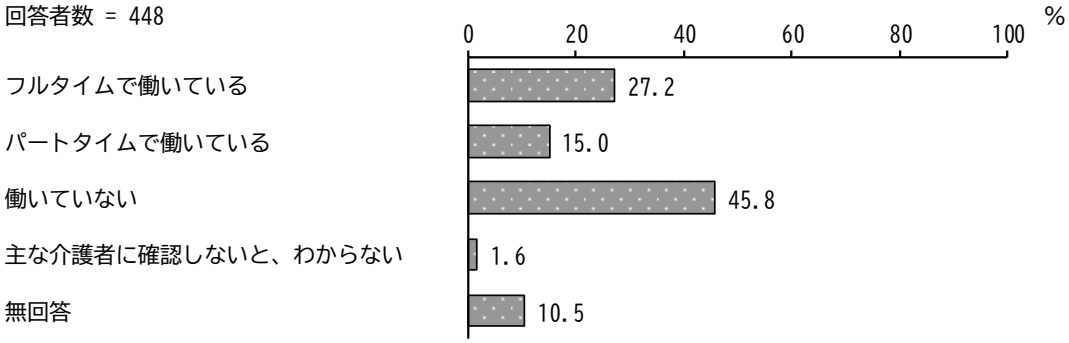
有効回答がありませんでした。

問７　（２）介護の悩み事を相談するとしたら、誰に相談しますか　〈複数選択可〉
（市独自設問）

有効回答がありませんでした。

問８　主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください〈１つを選択〉
（国指定：必須設問）

「働いていない」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 27.2%、「パートタイムで働いている」の割合が 15.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	448	122	67	205	7	47
	100.0	27.2	15.0	45.8	1.6	10.5
要支援１・２	131	40	24	45	2	20
	100.0	30.5	18.3	34.4	1.5	15.3
要介護１～５	317	82	43	160	5	27
	100.0	25.9	13.6	50.5	1.6	8.5

【要介護度別】

要介護度別にみると、にみると、他に比べ、要介護３、要介護４で「働いていない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

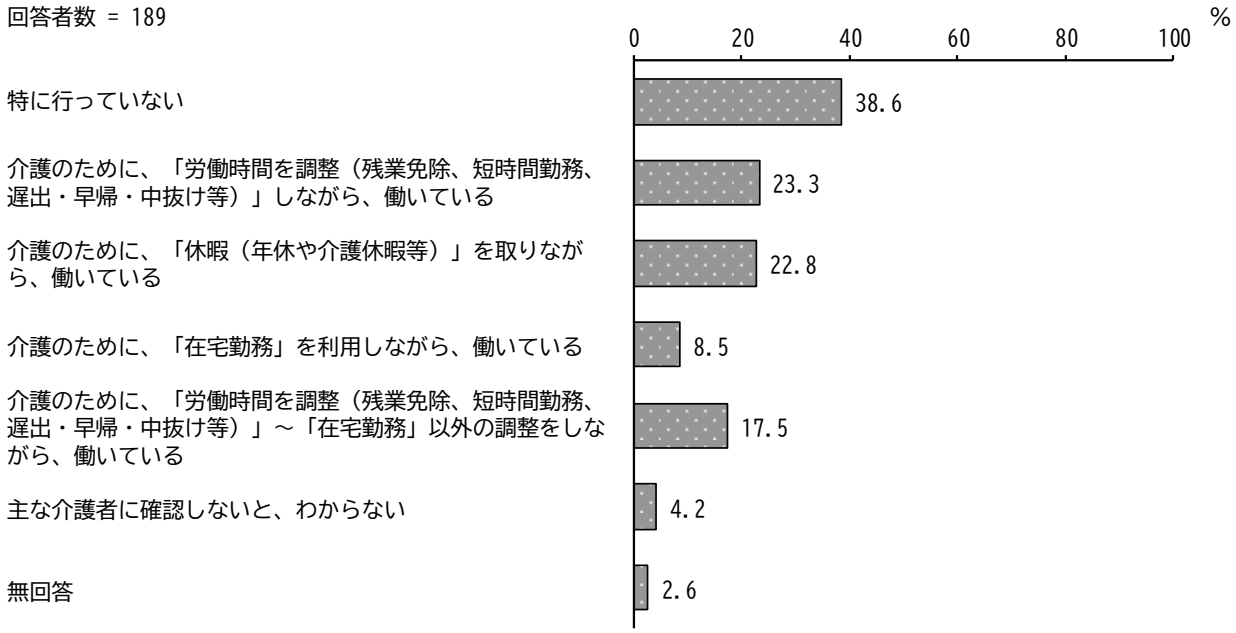
区分	回答者数（件）	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	448	122	67	205	7	47
	100.0	27.2	15.0	45.8	1.6	10.5
要支援１	67	20	13	22	－	12
	100.0	29.9	19.4	32.8	－	17.9
要支援２	64	20	11	23	2	8
	100.0	31.3	17.2	35.9	3.1	12.5
要介護１	137	39	16	62	4	16
	100.0	28.5	11.7	45.3	2.9	11.7
要介護２	71	19	12	36	－	4
	100.0	26.8	16.9	50.7	－	5.6
要介護３	53	12	8	27	－	6
	100.0	22.6	15.1	50.9	－	11.3
要介護４	41	9	4	26	1	1
	100.0	22.0	9.8	63.4	2.4	2.4
要介護５	15	3	3	9	－	－
	100.0	20.0	20.0	60.0	－	－

Ⅲ　調査結果

【問８で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」に回答した方（1）～（3）についておたずねします】

問９（１）主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか　〈複数選択可〉　（国指定：必須設問）

「特に行っていない」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が 23.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が 22.8%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「特に行っていない」の割合が、要介護１～５で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」～「在宅勤務」以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	73	44	43	16	33	8	5
	100.0	38.6	23.3	22.8	8.5	17.5	4.2	2.6
要支援１・２	64	33	5	9	3	9	6	1
	100.0	51.6	7.8	14.1	4.7	14.1	9.4	1.6
要介護１～５	125	40	39	34	13	24	2	4
	100.0	32.0	31.2	27.2	10.4	19.2	1.6	3.2

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

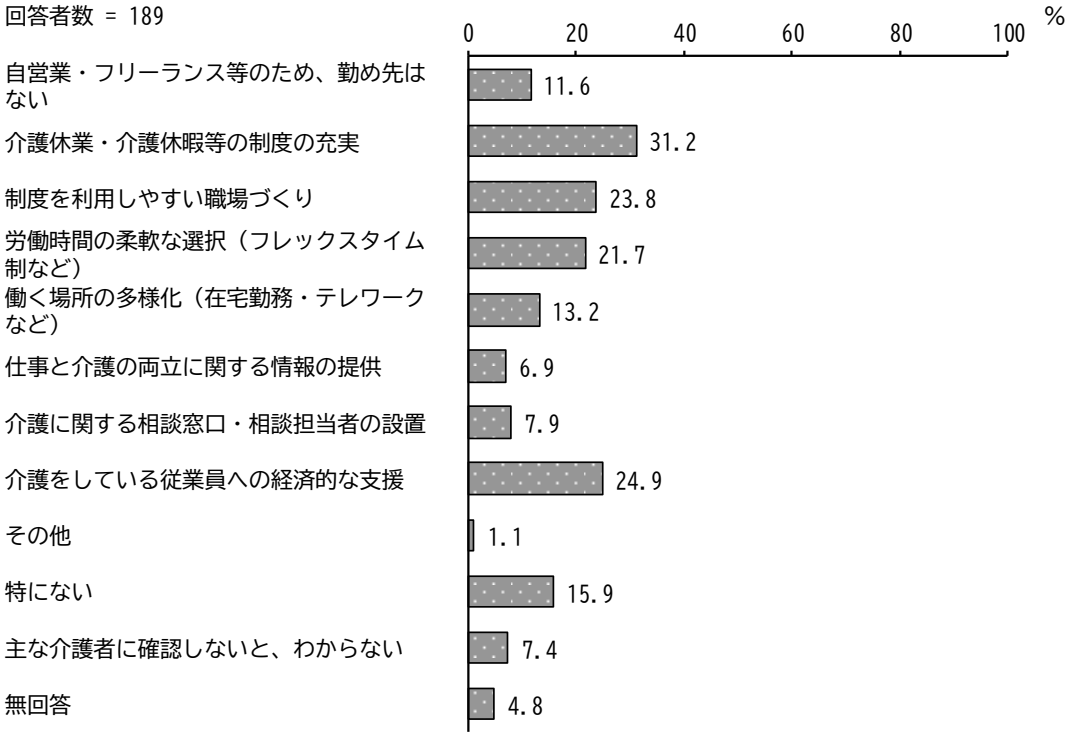
要介護度別にみると、にみると、他に比べ、要介護４で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が高くなっています。また、要支援１で「特に行っていない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」～「在宅勤務」以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	73	44	43	16	33	8	5
	100.0	38.6	23.3	22.8	8.5	17.5	4.2	2.6
要支援１	33	19	2	4	1	3	4	1
	100.0	57.6	6.1	12.1	3.0	9.1	12.1	3.0
要支援２	31	14	3	5	2	6	2	－
	100.0	45.2	9.7	16.1	6.5	19.4	6.5	－
要介護１	55	20	15	11	7	9	1	2
	100.0	36.4	27.3	20.0	12.7	16.4	1.8	3.6
要介護２	31	13	9	8	2	4	－	1
	100.0	41.9	29.0	25.8	6.5	12.9	－	3.2
要介護３	20	4	6	7	2	5	1	1
	100.0	20.0	30.0	35.0	10.0	25.0	5.0	5.0
要介護４	13	3	7	6	1	3	－	－
	100.0	23.1	53.8	46.2	7.7	23.1	－	－
要介護５	6	－	2	2	1	3	－	－
	100.0	－	33.3	33.3	16.7	50.0	－	－

問９（２）主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか〈○は３つまで〉　（国指定：オプション設問）

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 24.9%、「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 23.8%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	22	59	45	41	25	13	15	47	2	30	14	9
	100.0	11.6	31.2	23.8	21.7	13.2	6.9	7.9	24.9	1.1	15.9	7.4	4.8
要支援１・２	64	7	19	16	9	7	2	6	18	－	10	8	4
	100.0	10.9	29.7	25.0	14.1	10.9	3.1	9.4	28.1	－	15.6	12.5	6.3
要介護１～５	125	15	40	29	32	18	11	9	29	2	20	6	5
	100.0	12.0	32.0	23.2	25.6	14.4	8.8	7.2	23.2	1.6	16.0	4.8	4.0

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

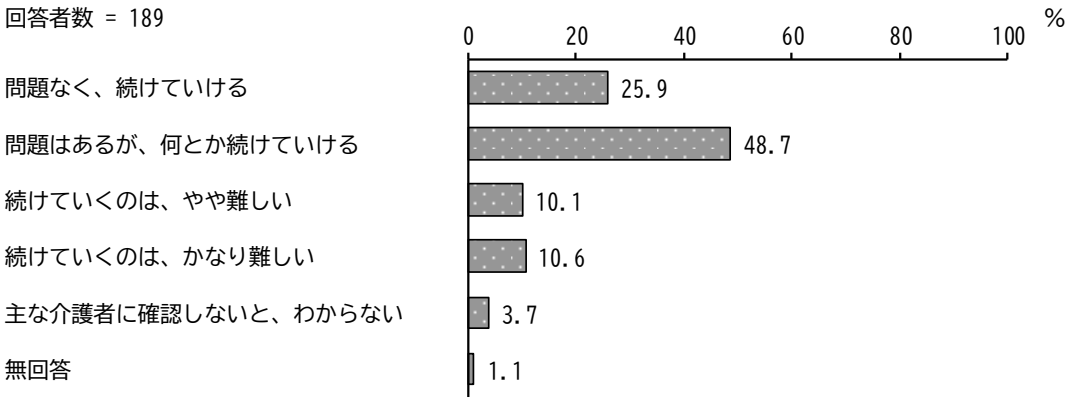
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	22	59	45	41	25	13	15	47	2	30	14	9
	100.0	11.6	31.2	23.8	21.7	13.2	6.9	7.9	24.9	1.1	15.9	7.4	4.8
要支援１	33	4	11	11	6	3	1	3	9	－	6	4	－
	100.0	12.1	33.3	33.3	18.2	9.1	3.0	9.1	27.3	－	18.2	12.1	－
要支援２	31	3	8	5	3	4	1	3	9	－	4	4	4
	100.0	9.7	25.8	16.1	9.7	12.9	3.2	9.7	29.0	－	12.9	12.9	12.9
要介護１	55	5	16	13	13	6	6	5	10	1	10	5	2
	100.0	9.1	29.1	23.6	23.6	10.9	10.9	9.1	18.2	1.8	18.2	9.1	3.6
要介護２	31	5	9	7	8	5	1	2	8	－	5	－	1
	100.0	16.1	29.0	22.6	25.8	16.1	3.2	6.5	25.8	－	16.1	－	3.2
要介護３	20	3	4	2	4	3	2	1	4	1	4	1	2
	100.0	15.0	20.0	10.0	20.0	15.0	10.0	5.0	20.0	5.0	20.0	5.0	10.0
要介護４	13	2	10	6	4	3	2	－	5	－	－	－	－
	100.0	15.4	76.9	46.2	30.8	23.1	15.4	－	38.5	－	－	－	－
要介護５	6	－	1	1	3	1	－	1	2	－	1	－	－
	100.0	－	16.7	16.7	50.0	16.7	－	16.7	33.3	－	16.7	－	－

問９（３）主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか　〈１つを選択〉　（国指定：必須設問）

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 25.9%、「続けていくのは、かなり難しい」の割合が 10.6%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「問題なく、続けていける」の割合が、要介護１～５で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	49	92	19	20	7	2
	100.0	25.9	48.7	10.1	10.6	3.7	1.1
要支援１・２	64	23	24	5	7	4	1
	100.0	35.9	37.5	7.8	10.9	6.3	1.6
要介護１～５	125	26	68	14	13	3	1
	100.0	20.8	54.4	11.2	10.4	2.4	0.8

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

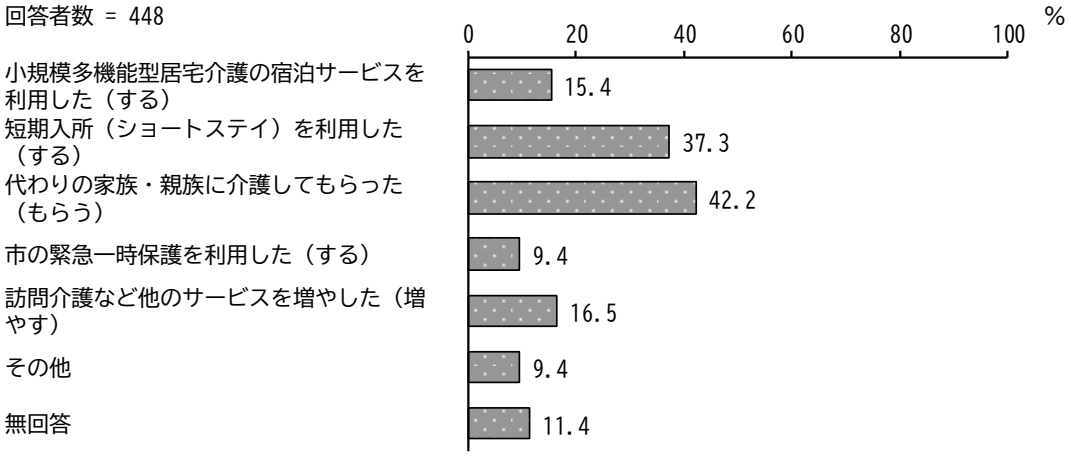
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「続けていくのは、やや難しい」の割合が、要支援２で「問題なく、続けていける」の割合が、要介護３で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	189	49	92	19	20	7	2
	100.0	25.9	48.7	10.1	10.6	3.7	1.1
要支援１	33	11	13	2	3	4	－
	100.0	33.3	39.4	6.1	9.1	12.1	－
要支援２	31	12	11	3	4	－	1
	100.0	38.7	35.5	9.7	12.9	－	3.2
要介護１	55	14	28	4	6	3	－
	100.0	25.5	50.9	7.3	10.9	5.5	－
要介護２	31	5	18	3	5	－	－
	100.0	16.1	58.1	9.7	16.1	－	－
要介護３	20	4	12	3	1	－	－
	100.0	20.0	60.0	15.0	5.0	－	－
要介護４	13	1	6	4	1	－	1
	100.0	7.7	46.2	30.8	7.7	－	7.7
要介護５	6	2	4	－	－	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－	－	－

問 10　主な介護者が、緊急入院などで介護ができなくなったとき、どのように対応しましたか（しますか）〈複数選択可〉　（市独自設問）

「代わりの家族・親族に介護してもらった（もらう）」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「短期入所（ショートステイ）を利用した（する）」の割合が 37.3%、「訪問介護など他のサービスを増やした（増やす）」の割合が 16.5%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「短期入所（ショートステイ）を利用した（する）」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	小規模多機能型居宅介護の宿泊サービスを利用した（する）	短期入所（ショートステイ）を利用した（する）	代わりの家族・親族に介護してもらった（もらう）	市の緊急一時保護を利用した（する）	訪問介護など他のサービスを増やした（増やす）	その他	無回答
全　体	448	69	167	189	42	74	42	51
	100.0	15.4	37.3	42.2	9.4	16.5	9.4	11.4
要支援１・２	131	14	27	60	8	20	13	27
	100.0	10.7	20.6	45.8	6.1	15.3	9.9	20.6
要介護１～５	317	55	140	129	34	54	29	24
	100.0	17.4	44.2	40.7	10.7	17.0	9.1	7.6

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

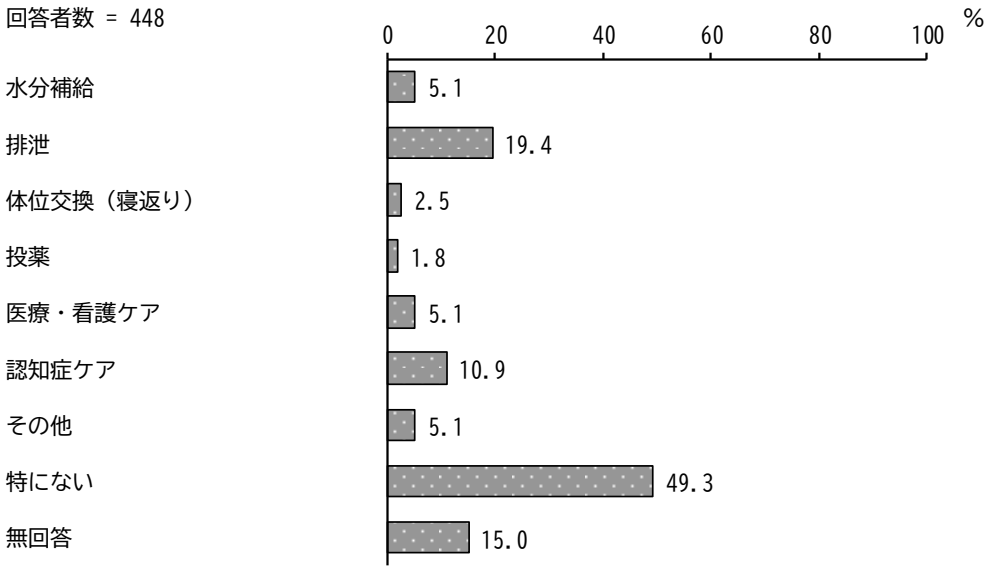
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「短期入所（ショートステイ）を利用した（する）」の割合が、要介護５で「小規模多機能型居宅介護の宿泊サービスを利用した（する）」の割合が、要支援２で「代わりの家族・親族に介護してもらった（もらう）」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	小規模多機能型居宅介護の宿泊サービスを利用した（する）	短期入所（ショートステイ）を利用した（する）	代わりの家族・親族に介護してもらった（もらう）	市の緊急一時保護を利用した（する）	訪問介護など他のサービスを増やした（増やす）	その他	無回答
全　体	448	69	167	189	42	74	42	51
	100.0	15.4	37.3	42.2	9.4	16.5	9.4	11.4
要支援１	67	8	16	26	2	9	6	19
	100.0	11.9	23.9	38.8	3.0	13.4	9.0	28.4
要支援２	64	6	11	34	6	11	7	8
	100.0	9.4	17.2	53.1	9.4	17.2	10.9	12.5
要介護１	137	23	55	61	18	22	12	12
	100.0	16.8	40.1	44.5	13.1	16.1	8.8	8.8
要介護２	71	10	33	27	5	17	6	6
	100.0	14.1	46.5	38.0	7.0	23.9	8.5	8.5
要介護３	53	9	25	18	3	10	4	4
	100.0	17.0	47.2	34.0	5.7	18.9	7.5	7.5
要介護４	41	9	21	20	6	4	4	1
	100.0	22.0	51.2	48.8	14.6	9.8	9.8	2.4
要介護５	15	4	6	3	2	1	3	1
	100.0	26.7	40.0	20.0	13.3	6.7	20.0	6.7

問 11　これまで、深夜の介護で困ったことは何ですか　〈複数選択可〉
（市独自設問）

「特にない」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「排泄」の割合が 19.4%、「認知症ケア」の割合が 10.9%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	水分補給	排泄	体位交換（寝返り）	投薬	医療・看護ケア	認知症ケア	その他	特にない	無回答
全　体	448	23	87	11	8	23	49	23	221	67
	100.0	5.1	19.4	2.5	1.8	5.1	10.9	5.1	49.3	15.0
要支援１・２	131	2	11	2	2	5	2	6	74	34
	100.0	1.5	8.4	1.5	1.5	3.8	1.5	4.6	56.5	26.0
要介護１～５	317	21	76	9	6	18	47	17	147	33
	100.0	6.6	24.0	2.8	1.9	5.7	14.8	5.4	46.4	10.4

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

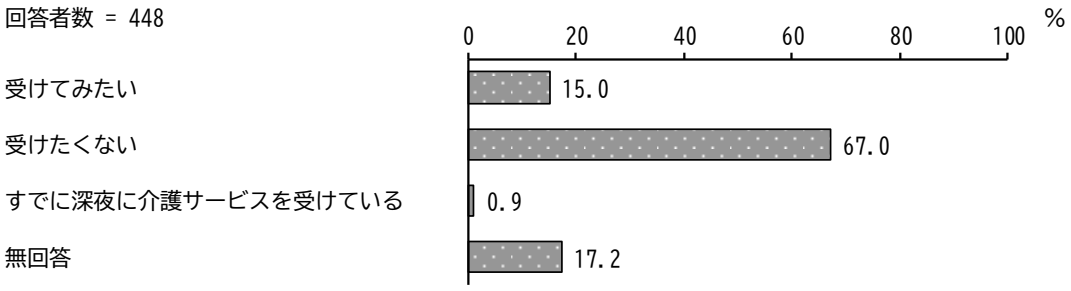
要介護度別にみると、他に比べ、要介護３～５で「排泄」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	水分補給	排泄	体位交換（寝返り）	投薬	医療・看護ケア	認知症ケア	その他	特にない	無回答
全　体	448	23	87	11	8	23	49	23	221	67
	100.0	5.1	19.4	2.5	1.8	5.1	10.9	5.1	49.3	15.0
要支援１	67	1	6	1	1	2	2	2	34	21
	100.0	1.5	9.0	1.5	1.5	3.0	3.0	3.0	50.7	31.3
要支援２	64	1	5	1	1	3	－	4	40	13
	100.0	1.6	7.8	1.6	1.6	4.7	－	6.3	62.5	20.3
要介護１	137	5	21	2	3	5	12	5	72	23
	100.0	3.6	15.3	1.5	2.2	3.6	8.8	3.6	52.6	16.8
要介護２	71	6	11	4	1	3	13	6	39	4
	100.0	8.5	15.5	5.6	1.4	4.2	18.3	8.5	54.9	5.6
要介護３	53	6	23	－	－	2	11	－	17	4
	100.0	11.3	43.4	－	－	3.8	20.8	－	32.1	7.5
要介護４	41	2	15	1	1	3	8	6	15	1
	100.0	4.9	36.6	2.4	2.4	7.3	19.5	14.6	36.6	2.4
要介護５	15	2	6	2	1	5	3	－	4	1
	100.0	13.3	40.0	13.3	6.7	33.3	20.0	－	26.7	6.7

問 12　深夜の介護サービスを受けてみたいと思いますか　〈１つを選択〉
（市独自設問）

「受けたくない」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「受けてみたい」の割合が 15.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	受けてみたい	受けたくない	すでに深夜に介護サービスを受けている	無回答
全　体	448	67	300	4	77
	100.0	15.0	67.0	0.9	17.2
要支援１・２	131	19	80	－	32
	100.0	14.5	61.1	－	24.4
要介護１～５	317	48	220	4	45
	100.0	15.1	69.4	1.3	14.2

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「受けたくない」の割合が、要介護５で「受けてみたい」の割合が高くなっています。

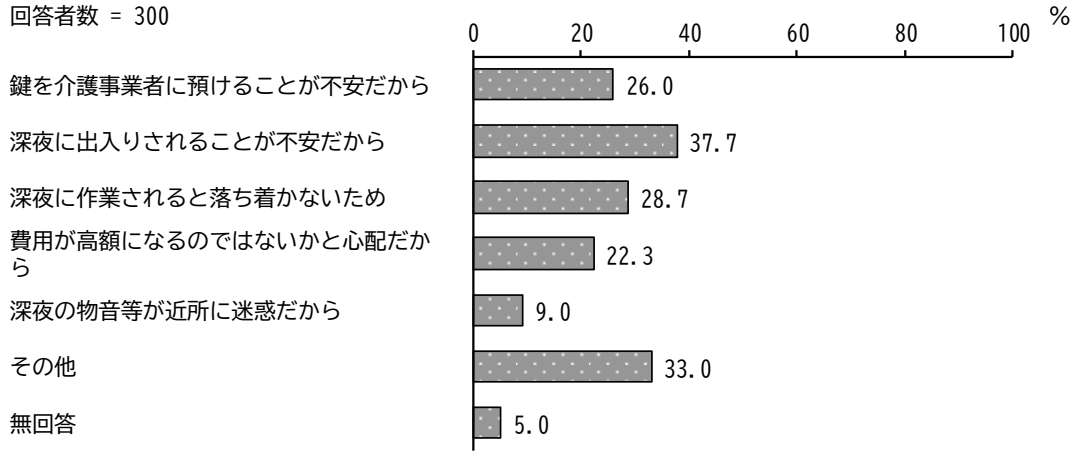
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	受けてみたい	受けたくない	すでに深夜に介護サービスを受けている	無回答
全　体	448	67	300	4	77
	100.0	15.0	67.0	0.9	17.2
要支援１	67	11	40	－	16
	100.0	16.4	59.7	－	23.9
要支援２	64	8	40	－	16
	100.0	12.5	62.5	－	25.0
要介護１	137	18	97	－	22
	100.0	13.1	70.8	－	16.1
要介護２	71	9	56	－	6
	100.0	12.7	78.9	－	8.5
要介護３	53	10	31	2	10
	100.0	18.9	58.5	3.8	18.9
要介護４	41	7	28	1	5
	100.0	17.1	68.3	2.4	12.2
要介護５	15	4	8	1	2
	100.0	26.7	53.3	6.7	13.3

【問 12 で「受けたくない」に回答した方におたずねします。】

問 13　問 12 で「受けたくない」に回答した方におたずねします。
受けたくない理由は何ですか　〈複数選択可〉　（市独自設問）

「深夜に出入りされることが不安だから」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「深夜に作業されると落ち着かないため」の割合が 28.7%、「鍵を介護事業者に預けることが不安だから」の割合が 26.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	鍵を介護事業者に預けることが不安だから	深夜に出入りされることが不安だから	深夜に作業されると落ち着かないため	費用が高額になるのではないかと心配だから	深夜の物音等が近所に迷惑だから	その他	無回答
全　体	300	78	113	86	67	27	99	15
	100.0	26.0	37.7	28.7	22.3	9.0	33.0	5.0
要支援１・２	80	23	23	17	20	11	29	8
	100.0	28.8	28.8	21.3	25.0	13.8	36.3	10.0
要介護１～５	220	55	90	69	47	16	70	7
	100.0	25.0	40.9	31.4	21.4	7.3	31.8	3.2

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

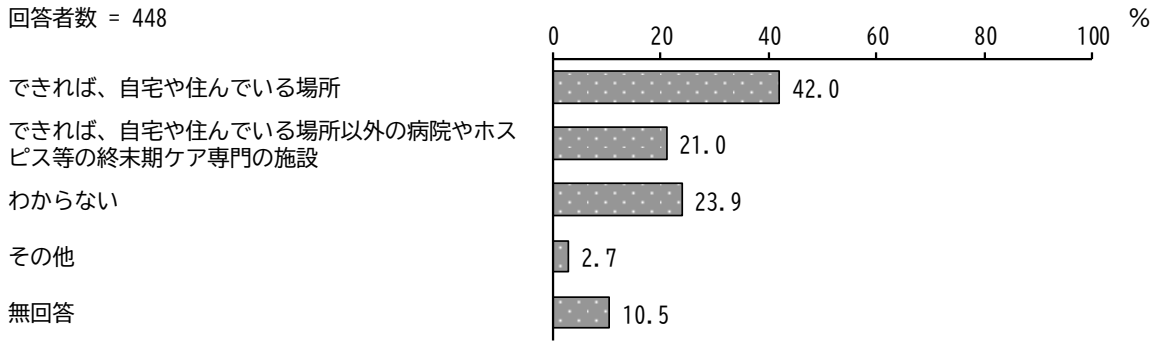
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４で「深夜に出入りされることが不安だから」の割合が、要介護２、要介護３で「深夜に作業されると落ち着かないため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	鍵を介護事業者に預けることが不安だから	深夜に出入りされることが不安だから	深夜に作業されると落ち着かないため	費用が高額になるのではないかと心配だから	深夜の物音等が近所に迷惑だから	その他	無回答
全　体	300	78	113	86	67	27	99	15
	100.0	26.0	37.7	28.7	22.3	9.0	33.0	5.0
要支援１	40	12	13	8	11	4	14	3
	100.0	30.0	32.5	20.0	27.5	10.0	35.0	7.5
要支援２	40	11	10	9	9	7	15	5
	100.0	27.5	25.0	22.5	22.5	17.5	37.5	12.5
要介護１	97	22	32	23	16	7	33	5
	100.0	22.7	33.0	23.7	16.5	7.2	34.0	5.2
要介護２	56	15	25	22	15	4	17	1
	100.0	26.8	44.6	39.3	26.8	7.1	30.4	1.8
要介護３	31	8	14	12	10	4	9	－
	100.0	25.8	45.2	38.7	32.3	12.9	29.0	－
要介護４	28	6	15	9	5	1	10	－
	100.0	21.4	53.6	32.1	17.9	3.6	35.7	－
要介護５	8	4	4	3	1	－	1	1
	100.0	50.0	50.0	37.5	12.5	－	12.5	12.5

問 14　近年、具合が悪くなっても、ご自宅で最期まで生活し、介護を受ける「在宅での看取り」について、関心が高まっています。ご本人をどのように看取ってあげたいですか　〈１つを選択〉　（市独自設問）

「できれば、自宅や住んでいる場所」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 23.9%、「できれば、自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設」の割合が 21.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できれば、自宅や住んでいる場所	できれば、自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設	わからない	その他	無回答
全　体	448	188	94	107	12	47
	100.0	42.0	21.0	23.9	2.7	10.5
要支援１・２	131	52	28	25	3	23
	100.0	39.7	21.4	19.1	2.3	17.6
要介護１～５	317	136	66	82	9	24
	100.0	42.9	20.8	25.9	2.8	7.6

Ⅲ　調査結果

【要介護度別】

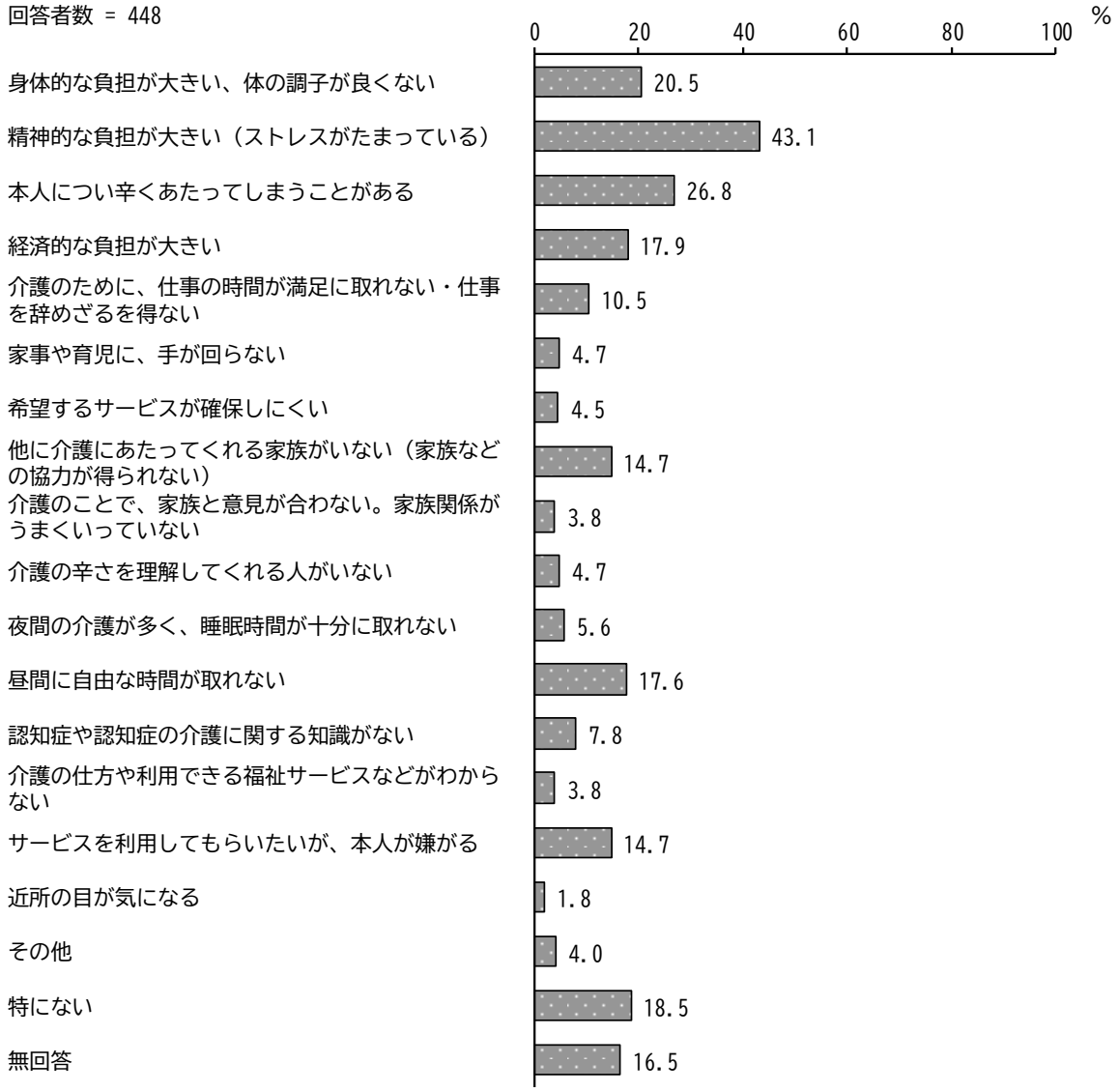
要介護度別にみると、他に比べ、要介護４、要介護５で「できれば、自宅や住んでいる場所」の割合が、要介護２で「できれば、自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	できれば、自宅や住んでいる場所	できれば、自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設	わからない	その他	無回答
全　体	448	188	94	107	12	47
	100.0	42.0	21.0	23.9	2.7	10.5
要支援１	67	24	14	14	1	14
	100.0	35.8	20.9	20.9	1.5	20.9
要支援２	64	28	14	11	2	9
	100.0	43.8	21.9	17.2	3.1	14.1
要介護１	137	52	27	40	3	15
	100.0	38.0	19.7	29.2	2.2	10.9
要介護２	71	29	19	18	1	4
	100.0	40.8	26.8	25.4	1.4	5.6
要介護３	53	18	12	15	4	4
	100.0	34.0	22.6	28.3	7.5	7.5
要介護４	41	24	8	7	1	1
	100.0	58.5	19.5	17.1	2.4	2.4
要介護５	15	13	－	2	－	－
	100.0	86.7	－	13.3	－	－

問 15　介護していて、どのようなことに困っていますか　〈複数選択可〉（市独自設問）

「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「本人につい辛くあたってしまうことがある」の割合が 26.8%、「身体的な負担が大きい、体の調子が良くない」の割合が 20.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要介護１～５で「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）」「本人につい辛くあたってしまうことがある」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	身体的な負担が大きい、体の調子が良くない	精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）	本人につい辛くあたってしまうことがある	経済的な負担が大きい	介護のために、仕事の時間が満足に取れない・仕事を辞めざるを得ない	家事や育児に、手が回らない	希望するサービスが確保しにくい	他に介護にあたってくれる家族がいない（家族などの協力が得られない）	介護のことで、家族と意見が合わない。家族関係がうまくいっていない
全　体	448	92	193	120	80	47	21	20	66	17
	100.0	20.5	43.1	26.8	17.9	10.5	4.7	4.5	14.7	3.8
要支援１・２	131	15	31	15	16	9	5	6	11	2
	100.0	11.5	23.7	11.5	12.2	6.9	3.8	4.6	8.4	1.5
要介護１～５	317	77	162	105	64	38	16	14	55	15
	100.0	24.3	51.1	33.1	20.2	12.0	5.0	4.4	17.4	4.7

区分	介護の辛さを理解してくれる人がいない	夜間の介護が多く、睡眠時間が十分に取れない	昼間に自由な時間が取れない	認知症や認知症の介護に関する知識がない	介護の仕方や利用できる福祉サービスなどがわからない	サービスを利用してもらいたいが、本人が嫌がる	近所の目が気になる	その他	特にない	無回答
全　体	21	25	79	35	17	66	8	18	83	74
	4.7	5.6	17.6	7.8	3.8	14.7	1.8	4.0	18.5	16.5
要支援１・２	3	1	13	8	5	16	2	6	35	32
	2.3	0.8	9.9	6.1	3.8	12.2	1.5	4.6	26.7	24.4
要介護１～５	18	24	66	27	12	50	6	12	48	42
	5.7	7.6	20.8	8.5	3.8	15.8	1.9	3.8	15.1	13.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護５で「身体的な負担が大きい、体の調子が良くない」の割合が、要介護３で「本人につい辛くあたってしまうことがある」「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）」の割合が高くなっています。

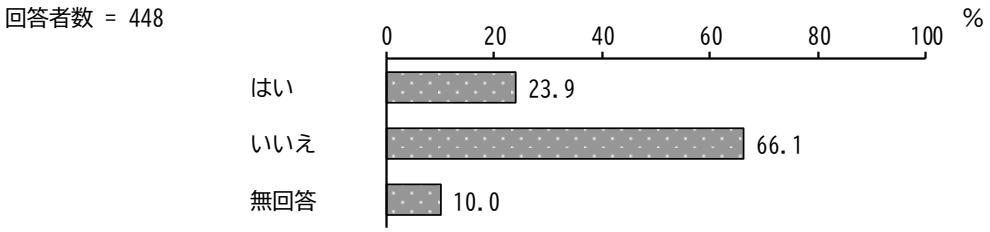
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	身体的な負担が大きい、体の調子が良くない	精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）	本人につい辛くあたってしまうことがある	経済的な負担が大きい	介護のために、仕事の時間が満足に取れない・仕事を辞めざるを得ない	家事や育児に、手が回らない	希望するサービスが確保しにくい	他に介護にあたってくれる家族がいない（家族などの協力が得られない）	介護のことで、家族と意見が合わない。家族関係がうまくいっていない
全　体	448	92	193	120	80	47	21	20	66	17
	100.0	20.5	43.1	26.8	17.9	10.5	4.7	4.5	14.7	3.8
要支援１	67	8	16	10	6	2	2	1	5	－
	100.0	11.9	23.9	14.9	9.0	3.0	3.0	1.5	7.5	－
要支援２	64	7	15	5	10	7	3	5	6	2
	100.0	10.9	23.4	7.8	15.6	10.9	4.7	7.8	9.4	3.1
要介護１	137	25	65	42	16	12	6	2	18	7
	100.0	18.2	47.4	30.7	11.7	8.8	4.4	1.5	13.1	5.1
要介護２	71	15	41	23	17	11	4	2	19	4
	100.0	21.1	57.7	32.4	23.9	15.5	5.6	2.8	26.8	5.6
要介護３	53	19	33	25	16	8	3	4	10	1
	100.0	35.8	62.3	47.2	30.2	15.1	5.7	7.5	18.9	1.9
要介護４	41	11	16	11	11	4	1	3	6	3
	100.0	26.8	39.0	26.8	26.8	9.8	2.4	7.3	14.6	7.3
要介護５	15	7	7	4	4	3	2	3	2	－
	100.0	46.7	46.7	26.7	26.7	20.0	13.3	20.0	13.3	－

区分	介護の辛さを理解してくれる人がいない	夜間の介護が多く、睡眠時間が十分に取れない	昼間に自由な時間が取れない	認知症や認知症の介護に関する知識がない	介護の仕方や利用できる福祉サービスなどがわからない	サービスを利用してもらいたいが、本人が嫌がる	近所の目が気になる	その他	特にない	無回答
全　体	21	25	79	35	17	66	8	18	83	74
	4.7	5.6	17.6	7.8	3.8	14.7	1.8	4.0	18.5	16.5
要支援１	3	－	8	6	3	9	1	4	16	20
	4.5	－	11.9	9.0	4.5	13.4	1.5	6.0	23.9	29.9
要支援２	－	1	5	2	2	7	1	2	19	12
	－	1.6	7.8	3.1	3.1	10.9	1.6	3.1	29.7	18.8
要介護１	2	5	22	8	4	20	－	7	21	29
	1.5	3.6	16.1	5.8	2.9	14.6	－	5.1	15.3	21.2
要介護２	10	3	22	9	4	18	3	1	11	5
	14.1	4.2	31.0	12.7	5.6	25.4	4.2	1.4	15.5	7.0
要介護３	2	6	10	6	－	7	1	1	8	4
	3.8	11.3	18.9	11.3	－	13.2	1.9	1.9	15.1	7.5
要介護４	4	6	9	4	3	4	2	3	5	3
	9.8	14.6	22.0	9.8	7.3	9.8	4.9	7.3	12.2	7.3
要介護５	－	4	3	－	1	1	－	－	3	1
	－	26.7	20.0	－	6.7	6.7	－	－	20.0	6.7

問16　ご本人は、医師により「認知症」と診断されたことがありますか〈１つを選択〉（市独自設問）

「はい」の割合が 23.9%、「いいえ」の割合が 66.1%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「いいえ」の割合が、要介護１～５で「はい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	448	107	296	45
	100.0	23.9	66.1	10.0
要支援１・２	131	12	99	20
	100.0	9.2	75.6	15.3
要介護１～５	317	95	197	25
	100.0	30.0	62.1	7.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護３、要介護５で「はい」の割合が、要支援２で「いいえ」の割合が高くなっています。

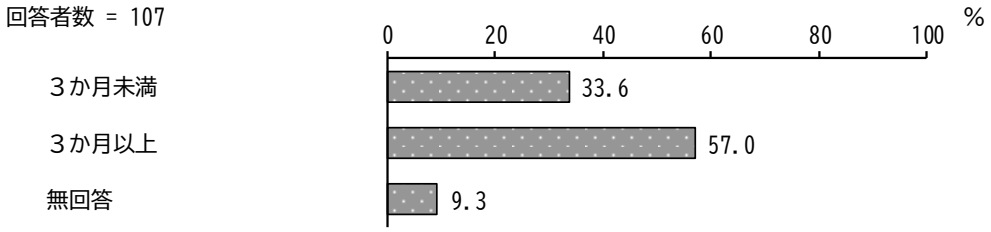
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全　体	448	107	296	45
	100.0	23.9	66.1	10.0
要支援１	67	10	44	13
	100.0	14.9	65.7	19.4
要支援２	64	2	55	7
	100.0	3.1	85.9	10.9
要介護１	137	35	85	17
	100.0	25.5	62.0	12.4
要介護２	71	15	53	3
	100.0	21.1	74.6	4.2
要介護３	53	22	30	1
	100.0	41.5	56.6	1.9
要介護４	41	16	21	4
	100.0	39.0	51.2	9.8
要介護５	15	7	8	－
	100.0	46.7	53.3	－

【問 16 で「はい」に回答した方に（１）～（２）についておたずねします】

問 17（１）初めて認知症を疑った時から、認知症という診断を下されるまでの期間はどの位でしたか〈１つを選択〉　（市独自設問）

「３か月未満」の割合が 33.6%、「３か月以上」の割合が 57.0%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	３か月未満	３か月以上	無回答
全　体	107	36	61	10
	100.0	33.6	57.0	9.3
要支援１・２	12	4	7	1
	100.0	33.3	58.3	8.3
要介護１～５	95	32	54	9
	100.0	33.7	56.8	9.5

【要介護度別】

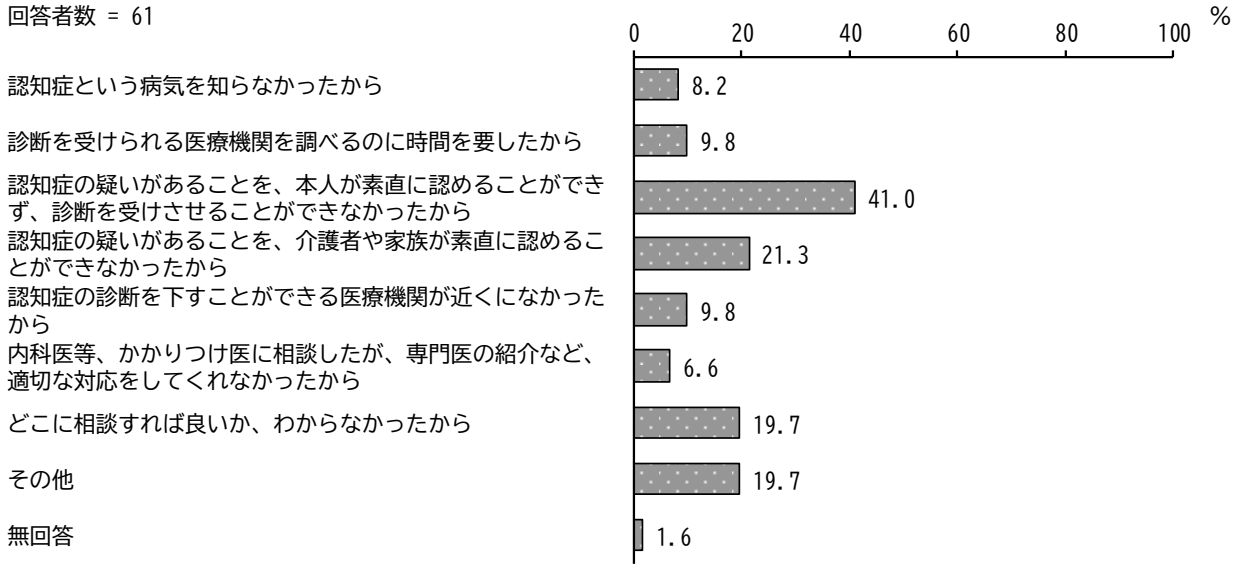
要介護度別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	３か月未満	３か月以上	無回答
全　体	107	36	61	10
	100.0	33.6	57.0	9.3
要支援１	10	3	6	1
	100.0	30.0	60.0	10.0
要支援２	2	1	1	－
	100.0	50.0	50.0	－
要介護１	35	13	20	2
	100.0	37.1	57.1	5.7
要介護２	15	5	9	1
	100.0	33.3	60.0	6.7
要介護３	22	7	13	2
	100.0	31.8	59.1	9.1
要介護４	16	4	8	4
	100.0	25.0	50.0	25.0
要介護５	7	3	4	－
	100.0	42.9	57.1	－

問 17（２）（１）で、「３か月以上」と回答した方におたずねします。
初めて認知症を疑った時から、診断が下されるまで時間がかかった理由は何ですか　〈複数選択可〉　（市独自設問）

「認知症の疑いがあることを、本人が素直に認めることができず、診断を受けさせることができなかったから」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「認知症の疑いがあることを、介護者や家族が素直に認めることができなかったから」の割合が 21.3%、「どこに相談すれば良いか、わからなかったから」の割合が 19.7%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症という病気を知らなかったから	診断を受けられる医療機関を調べるのに時間を要したから	認知症の疑いがあることを、本人が素直に認めることができず、診断を受けさせることができなかったから	認知症の疑いがあることを、介護者や家族が素直に認めることができなかったから	認知症の診断を下すことができる医療機関が近くになかったから	内科医等、かかりつけ医に相談したが、専門医の紹介など、適切な対応をしてくれなかったから	どこに相談すれば良いか、わからなかったから	その他	無回答
全　体	61	5	6	25	13	6	4	12	12	1
	100.0	8.2	9.8	41.0	21.3	9.8	6.6	19.7	19.7	1.6
要支援１・２	7	1	－	3	2	－	－	1	2	－
	100.0	14.3	－	42.9	28.6	－	－	14.3	28.6	－
要介護１～５	54	4	6	22	11	6	4	11	10	1
	100.0	7.4	11.1	40.7	20.4	11.1	7.4	20.4	18.5	1.9

【要介護度別】

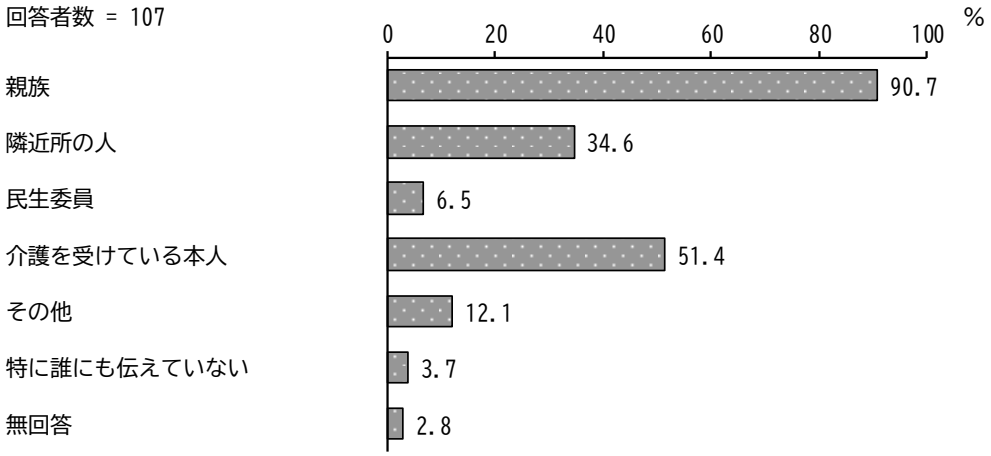
要介護度別にみると、他に比べ、要介護１で「認知症の疑いがあることを、本人が素直に認めることができず、診断を受けさせることができなかったから」の割合が、要介護３で「認知症の疑いがあることを、介護者や家族が素直に認めることができなかったから」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症という病気を知らなかったから	診断を受けられる医療機関を調べるのに時間を要したから	認知症の疑いがあることを、本人が素直に認めることができず、診断を受けさせることができなかったから	認知症の疑いがあることを、介護者や家族が素直に認めることができなかったから	認知症の診断を下すことができる医療機関が近くになかったから	内科医等、かかりつけ医に相談したが、専門医の紹介など、適切な対応をしてくれなかったから	どこに相談すれば良いか、わからなかったから	その他	無回答
全　体	61	5	6	25	13	6	4	12	12	1
	100.0	8.2	9.8	41.0	21.3	9.8	6.6	19.7	19.7	1.6
要支援１	6	1	－	2	2	－	－	－	2	－
	100.0	16.7	－	33.3	33.3	－	－	－	33.3	－
要支援２	1	－	－	1	－	－	－	1	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－	100.0	－	－
要介護１	20	2	2	13	4	1	－	4	2	－
	100.0	10.0	10.0	65.0	20.0	5.0	－	20.0	10.0	－
要介護２	9	－	－	5	3	1	1	2	3	－
	100.0	－	－	55.6	33.3	11.1	11.1	22.2	33.3	－
要介護３	13	2	1	2	4	3	－	1	1	1
	100.0	15.4	7.7	15.4	30.8	23.1	－	7.7	7.7	7.7
要介護４	8	－	1	2	－	1	3	3	3	－
	100.0	－	12.5	25.0	－	12.5	37.5	37.5	37.5	－
要介護５	4	－	2	－	－	－	－	1	1	－
	100.0	－	50.0	－	－	－	－	25.0	25.0	－

問 18　認知症であることを誰に伝えていますか　〈複数選択可〉　（市独自設問）

「親族」の割合が 90.7%と最も高く、次いで「介護を受けている本人」の割合が 51.4%、「隣近所の人」の割合が 34.6%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、他に比べ、要支援１・２で「介護を受けている本人」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	親族	隣近所の人	民生委員	介護を受けている本人	その他	特に誰にも伝えていない	無回答
全　体	107	97	37	7	55	13	4	3
	100.0	90.7	34.6	6.5	51.4	12.1	3.7	2.8
要支援１・２	12	11	4	－	7	2	1	－
	100.0	91.7	33.3	－	58.3	16.7	8.3	－
要介護１～５	95	86	33	7	48	11	3	3
	100.0	90.5	34.7	7.4	50.5	11.6	3.2	3.2

【要介護度別】

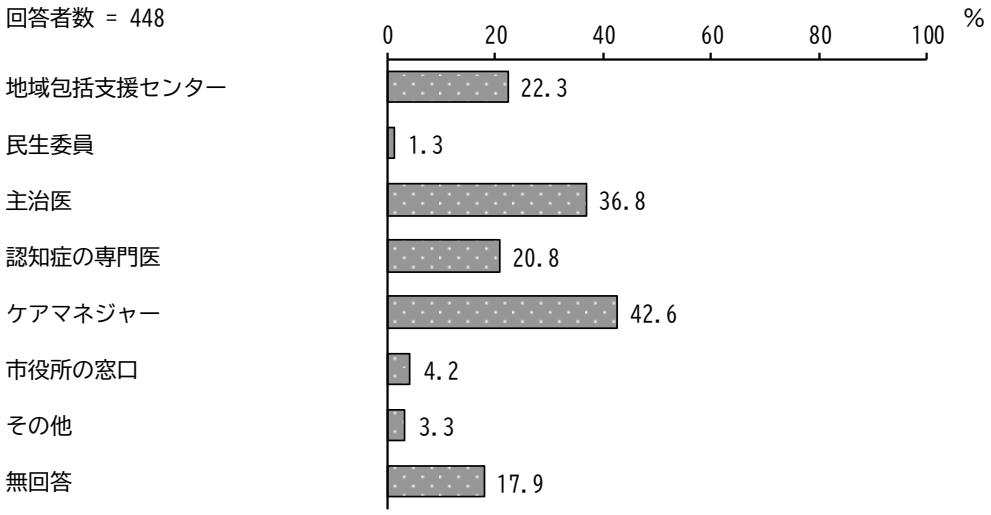
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護３で「隣近所の人」の割合が、要介護１で「介護を受けている本人」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	親族	隣近所の人	民生委員	介護を受けている本人	その他	特に誰にも伝えていない	無回答
全　体	107	97	37	7	55	13	4	3
	100.0	90.7	34.6	6.5	51.4	12.1	3.7	2.8
要支援１	10	9	3	－	5	2	1	－
	100.0	90.0	30.0	－	50.0	20.0	10.0	－
要支援２	2	2	1	－	2	－	－	－
	100.0	100.0	50.0	－	100.0	－	－	－
要介護１	35	33	11	2	22	3	2	－
	100.0	94.3	31.4	5.7	62.9	8.6	5.7	－
要介護２	15	13	7	－	7	2	－	2
	100.0	86.7	46.7	－	46.7	13.3	－	13.3
要介護３	22	20	10	1	10	3	－	－
	100.0	90.9	45.5	4.5	45.5	13.6	－	－
要介護４	16	14	4	3	7	3	1	－
	100.0	87.5	25.0	18.8	43.8	18.8	6.3	－
要介護５	7	6	1	1	2	－	－	1
	100.0	85.7	14.3	14.3	28.6	－	－	14.3

問 19　認知症を疑った時に、身内以外にまずどこに相談しようと思いましたか
〈複数選択可〉　（市独自設問）

「ケアマネジャー」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「主治医」の割合が 36.8%、「地域包括支援センター」の割合が 22.3%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	地域包括支援センター	民生委員	主治医	認知症の専門医	ケアマネジャー	市役所の窓口	その他	無回答
全　体	448	100	6	165	93	191	19	15	80
	100.0	22.3	1.3	36.8	20.8	42.6	4.2	3.3	17.9
要支援１・２	131	30	4	46	27	42	6	4	30
	100.0	22.9	3.1	35.1	20.6	32.1	4.6	3.1	22.9
要介護１～５	317	70	2	119	66	149	13	11	50
	100.0	22.1	0.6	37.5	20.8	47.0	4.1	3.5	15.8

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護３で「ケアマネジャー」の割合が、要介護５で「認知症の専門医」の割合が高くなっています。

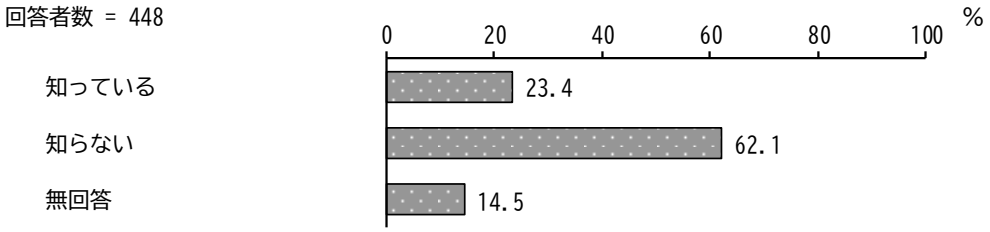
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	地域包括支援センター	民生委員	主治医	認知症の専門医	ケアマネジャー	市役所の窓口	その他	無回答
全　体	448	100	6	165	93	191	19	15	80
	100.0	22.3	1.3	36.8	20.8	42.6	4.2	3.3	17.9
要支援１	67	17	3	20	16	16	6	3	16
	100.0	25.4	4.5	29.9	23.9	23.9	9.0	4.5	23.9
要支援２	64	13	1	26	11	26	－	1	14
	100.0	20.3	1.6	40.6	17.2	40.6	－	1.6	21.9
要介護１	137	33	2	56	30	51	6	4	25
	100.0	24.1	1.5	40.9	21.9	37.2	4.4	2.9	18.2
要介護２	71	13	－	27	14	44	4	1	9
	100.0	18.3	－	38.0	19.7	62.0	5.6	1.4	12.7
要介護３	53	12	－	19	9	30	1	2	8
	100.0	22.6	－	35.8	17.0	56.6	1.9	3.8	15.1
要介護４	41	10	－	11	9	18	2	4	6
	100.0	24.4	－	26.8	22.0	43.9	4.9	9.8	14.6
要介護５	15	2	－	6	4	6	－	－	2
	100.0	13.3	－	40.0	26.7	40.0	－	－	13.3

問 20　日野市は①～⑤のような認知症の方やそのご家族を支援する取組を実施しています。これらの取組を知っているか、また参加したことがあるかについてお答えください　（市独自設問）

①認知症を知る月間について

「知っている」の割合が 23.4%、「知らない」の割合が 62.1%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っている	知らない	無回答
全　体	448	105	278	65
	100.0	23.4	62.1	14.5
要支援１・２	131	24	83	24
	100.0	18.3	63.4	18.3
要介護１～５	317	81	195	41
	100.0	25.6	61.5	12.9

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「知らない」の割合が、要介護４、要介護５で「知っている」の割合が高くなっています。

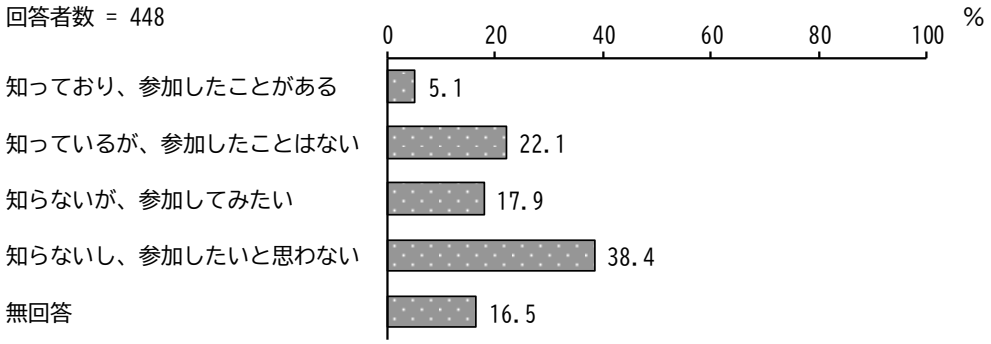
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っている	知らない	無回答
全　体	448	105	278	65
	100.0	23.4	62.1	14.5
要支援１	67	15	40	12
	100.0	22.4	59.7	17.9
要支援２	64	9	43	12
	100.0	14.1	67.2	18.8
要介護１	137	39	76	22
	100.0	28.5	55.5	16.1
要介護２	71	12	54	5
	100.0	16.9	76.1	7.0
要介護３	53	12	33	8
	100.0	22.6	62.3	15.1
要介護４	41	13	24	4
	100.0	31.7	58.5	9.8
要介護５	15	5	8	2
	100.0	33.3	53.3	13.3

Ⅲ　調査結果

②認知症サポーター養成講座について

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「知っているが、参加したことはない」の割合が 22.1%、「知らないが、参加してみたい」の割合が 17.9%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	23	99	80	172	74
	100.0	5.1	22.1	17.9	38.4	16.5
要支援１・２	131	7	23	21	48	32
	100.0	5.3	17.6	16.0	36.6	24.4
要介護１～５	317	16	76	59	124	42
	100.0	5.0	24.0	18.6	39.1	13.2

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「知らないし、参加したいと思わない」の割合が、要介護３で「知っているが、参加したことはない」の割合が、要介護４で「知らないが、参加してみたい」の割合が高くなっています。

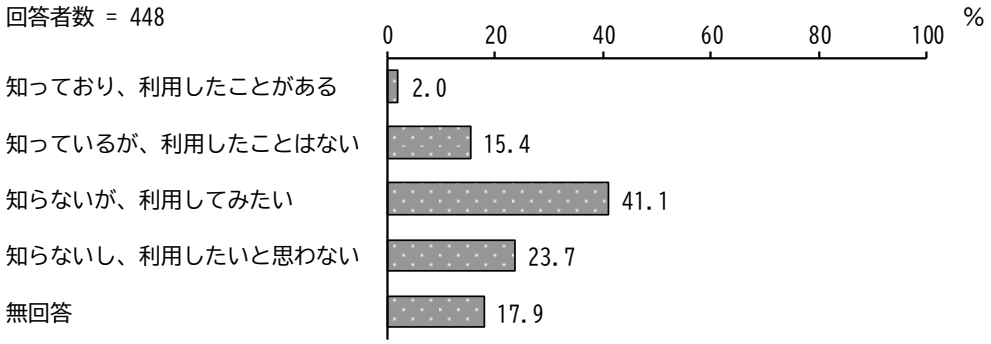
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	23	99	80	172	74
	100.0	5.1	22.1	17.9	38.4	16.5
要支援１	67	4	12	13	21	17
	100.0	6.0	17.9	19.4	31.3	25.4
要支援２	64	3	11	8	27	15
	100.0	4.7	17.2	12.5	42.2	23.4
要介護１	137	9	37	23	43	25
	100.0	6.6	27.0	16.8	31.4	18.2
要介護２	71	5	8	18	36	4
	100.0	7.0	11.3	25.4	50.7	5.6
要介護３	53	1	18	3	25	6
	100.0	1.9	34.0	5.7	47.2	11.3
要介護４	41	－	10	12	13	6
	100.0	－	24.4	29.3	31.7	14.6
要介護５	15	1	3	3	7	1
	100.0	6.7	20.0	20.0	46.7	6.7

Ⅲ　調査結果

③知って安心ガイドブック（認知症ケアパス）

「知らないが、利用してみたい」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「知らないし、利用したいと思わない」の割合が 23.7%、「知っているが、利用したことはない」の割合が 15.4%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らないが、利用してみたい	知らないし、利用したいと思わない	無回答
全　体	448	9	69	184	106	80
	100.0	2.0	15.4	41.1	23.7	17.9
要支援１・２	131	3	15	52	27	34
	100.0	2.3	11.5	39.7	20.6	26.0
要介護１～５	317	6	54	132	79	46
	100.0	1.9	17.0	41.6	24.9	14.5

【要介護度別】

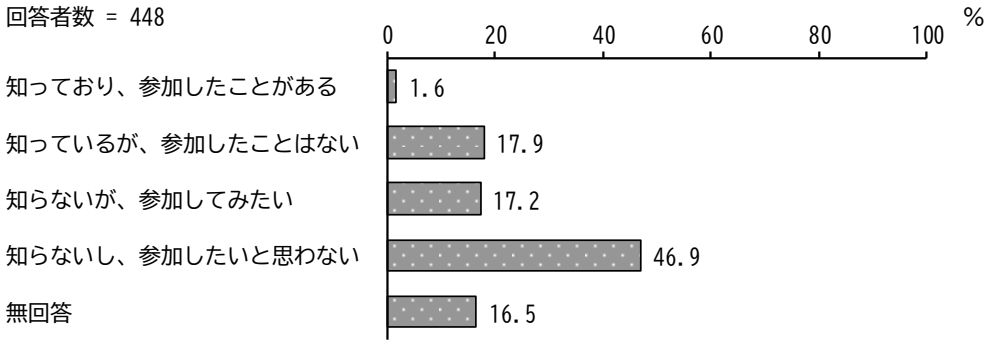
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２、要介護４で「知らないし、利用したいと思わない」の割合が、要介護３で「知っているが、利用したことはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らないが、利用してみたい	知らないし、利用したいと思わない	無回答
全　体	448	9	69	184	106	80
	100.0	2.0	15.4	41.1	23.7	17.9
要支援１	67	3	7	30	8	19
	100.0	4.5	10.4	44.8	11.9	28.4
要支援２	64	－	8	22	19	15
	100.0	－	12.5	34.4	29.7	23.4
要介護１	137	3	24	59	24	27
	100.0	2.2	17.5	43.1	17.5	19.7
要介護２	71	1	8	33	23	6
	100.0	1.4	11.3	46.5	32.4	8.5
要介護３	53	2	12	17	15	7
	100.0	3.8	22.6	32.1	28.3	13.2
要介護４	41	－	7	17	13	4
	100.0	－	17.1	41.5	31.7	9.8
要介護５	15	－	3	6	4	2
	100.0	－	20.0	40.0	26.7	13.3

④認知症家族介護者交流会

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「知っているが、参加したことはない」の割合が 17.9%、「知らないが、参加してみたい」の割合が 17.2%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	7	80	77	210	74
	100.0	1.6	17.9	17.2	46.9	16.5
要支援１・２	131	3	17	26	52	33
	100.0	2.3	13.0	19.8	39.7	25.2
要介護１～５	317	4	63	51	158	41
	100.0	1.3	19.9	16.1	49.8	12.9

【要介護度別】

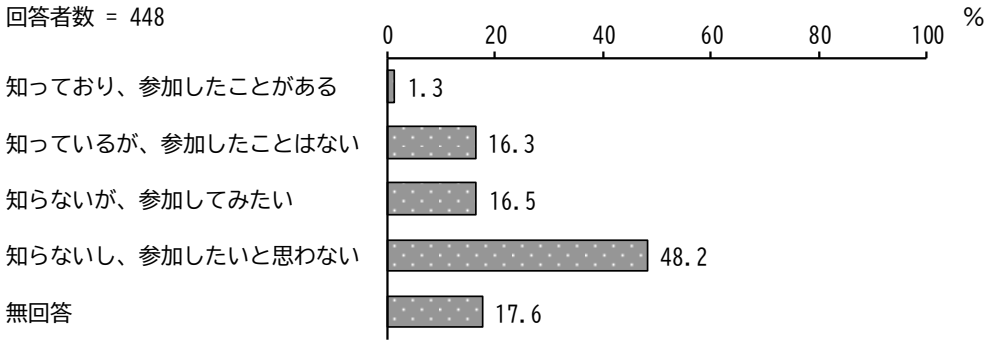
要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「知らないし、参加したいと思わない」の割合が、要介護４で「知らないが、参加してみたい」の割合が、要介護３で「知っているが、参加したことはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	7	80	77	210	74
	100.0	1.6	17.9	17.2	46.9	16.5
要支援１	67	2	13	13	22	17
	100.0	3.0	19.4	19.4	32.8	25.4
要支援２	64	1	4	13	30	16
	100.0	1.6	6.3	20.3	46.9	25.0
要介護１	137	2	30	21	61	23
	100.0	1.5	21.9	15.3	44.5	16.8
要介護２	71	1	11	10	44	5
	100.0	1.4	15.5	14.1	62.0	7.0
要介護３	53	1	13	7	25	7
	100.0	1.9	24.5	13.2	47.2	13.2
要介護４	41	－	6	10	21	4
	100.0	－	14.6	24.4	51.2	9.8
要介護５	15	－	3	3	7	2
	100.0	－	20.0	20.0	46.7	13.3

⑤オレンジ広場（認知症カフェ）

「知らないし、参加したいと思わない」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「知らないが、参加してみたい」の割合が 16.5%、「知っているが、参加したことはない」の割合が 16.3%となっています。



【要支援・要介護別】

要支援・要介護別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	6	73	74	216	79
	100.0	1.3	16.3	16.5	48.2	17.6
要支援１・２	131	1	14	28	57	31
	100.0	0.8	10.7	21.4	43.5	23.7
要介護１～５	317	5	59	46	159	48
	100.0	1.6	18.6	14.5	50.2	15.1

【要介護度別】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護２で「知らないし、参加したいと思わない」の割合が、要介護５で「知らないが、参加してみたい」の割合が、要介護３で「知っているが、参加したことはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知っており、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない	無回答
全　体	448	6	73	74	216	79
	100.0	1.3	16.3	16.5	48.2	17.6
要支援１	67	－	11	15	24	17
	100.0	－	16.4	22.4	35.8	25.4
要支援２	64	1	3	13	33	14
	100.0	1.6	4.7	20.3	51.6	21.9
要介護１	137	3	29	18	60	27
	100.0	2.2	21.2	13.1	43.8	19.7
要介護２	71	1	9	9	46	6
	100.0	1.4	12.7	12.7	64.8	8.5
要介護３	53	－	14	6	25	8
	100.0	－	26.4	11.3	47.2	15.1
要介護４	41	1	5	9	21	5
	100.0	2.4	12.2	22.0	51.2	12.2
要介護５	15	－	2	4	7	2
	100.0	－	13.3	26.7	46.7	13.3

３　居宅介護支援事業所等調査

（１）貴事業所の概要について

問１　貴事業所の類型について（○は１つ）

「地域包括支援センター」が９件、「居宅介護支援事業所」が 25 件となっています。

区分	回答者数（件）
全　体	34
地域包括支援センター	9
居宅介護支援事業所	25

問２　貴事業所に、介護支援専門員（主任含む）は何人（実人数）いますか。（人数を記入）

介護支援専門員の人数は、主任介護支援専門員が 49 人（常勤 46 人、非常勤３人）、主任以外が 88 人（常勤 80 人、非常勤８人）となっています。

主任、主任以外ともに常勤の割合が高くなっています。

主任介護支援専門員	常勤：46 人	非常勤：3 人
主任介護支援専門員以外	常勤：80 人	非常勤：8 人

問３　ケアプランの作成件数と地域ケア個別会議への参加回数（令和３年度の実績）（件数及び回数を記入）

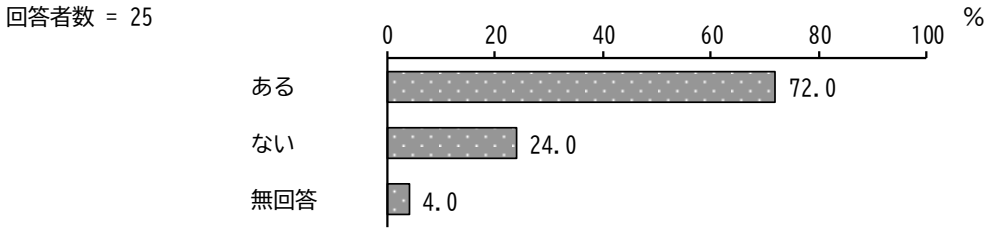
地域ケア個別会議への参加回数は、地域包括支援センターは年間 2.3 回、居宅介護支援事業所は年間 0.76 回となっています。

【地域包括支援センター】	【居宅介護支援事業所】
（１）予防プラン 直営　9,004 件 外部委託　4,921 件 （２）介護予防ケアマネジメント ① 要支援の方 直営　9,844 件 外部委託　4,421 件 ② 事業対象者 直営　293 件 外部委託　48 件	（１）居宅介護プラン　13,943 件 （２）予防プラン　1,163 件 （３）介護予防ケアマネジメント ① 要支援の方　3,026 件 ② 事業対象者　6 件
地域ケア個別会議　参加回数　平均 2.3 回	地域ケア個別会議　参加回数　平均 0.76 回

（２）ケアマネジメントの状況について

問４　（１）【居宅介護支援事業所のみ回答】
令和３年度以降、ケアマネジメントの依頼を断ったことがありますか。
（○は１つ）

「ある」の割合が 72.0%、「ない」の割合が 24.0%となっています。

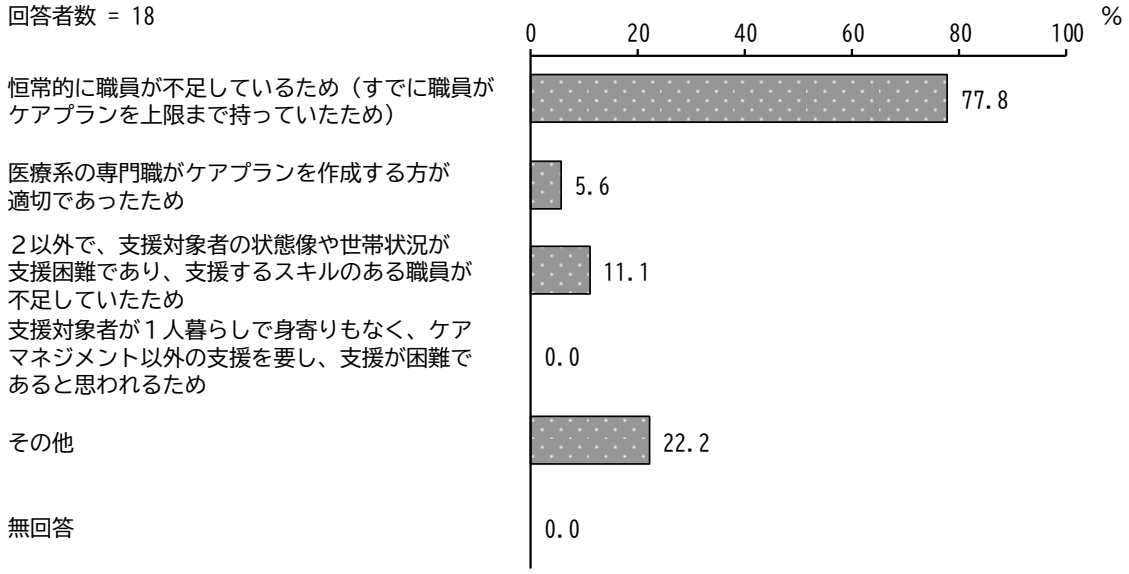


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	25	18	6	1
	100.0	72.0	24.0	4.0

問4（2）　（1）で「ある」に回答した事業所のみ。
断った理由はなんですか。（〇はいくつでも）

「恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「２以外で、支援対象者の状態像や世帯状況が支援困難であり、支援するスキルのある職員が不足していたため」の割合が 11.1%となっています。

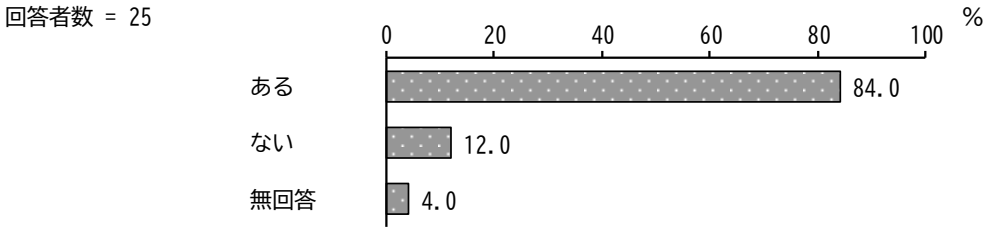


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）	医療系の専門職がケアプランを作成する方が適切であったため	２以外で、支援対象者の状態像や世帯状況が支援困難であり、支援するスキルのある職員が不足していたため	支援対象者が１人暮らしで身寄りもなく、ケアマネジメント以外の支援を要し、支援が困難であると思われるため	その他	無回答
居宅介護支援事業所	18	14	1	2	－	4	－
	100.0	77.8	5.6	11.1	－	22.2	－

問５　（１）【居宅介護支援事業所のみ回答】
令和３年度以降、地域包括支援センターからの介護予防ケアマネジメント（介護予防・日常生活支援総合事業のみのプラン作成）の受託を断ったことがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 84.0%、「ない」の割合が 12.0%となっています。

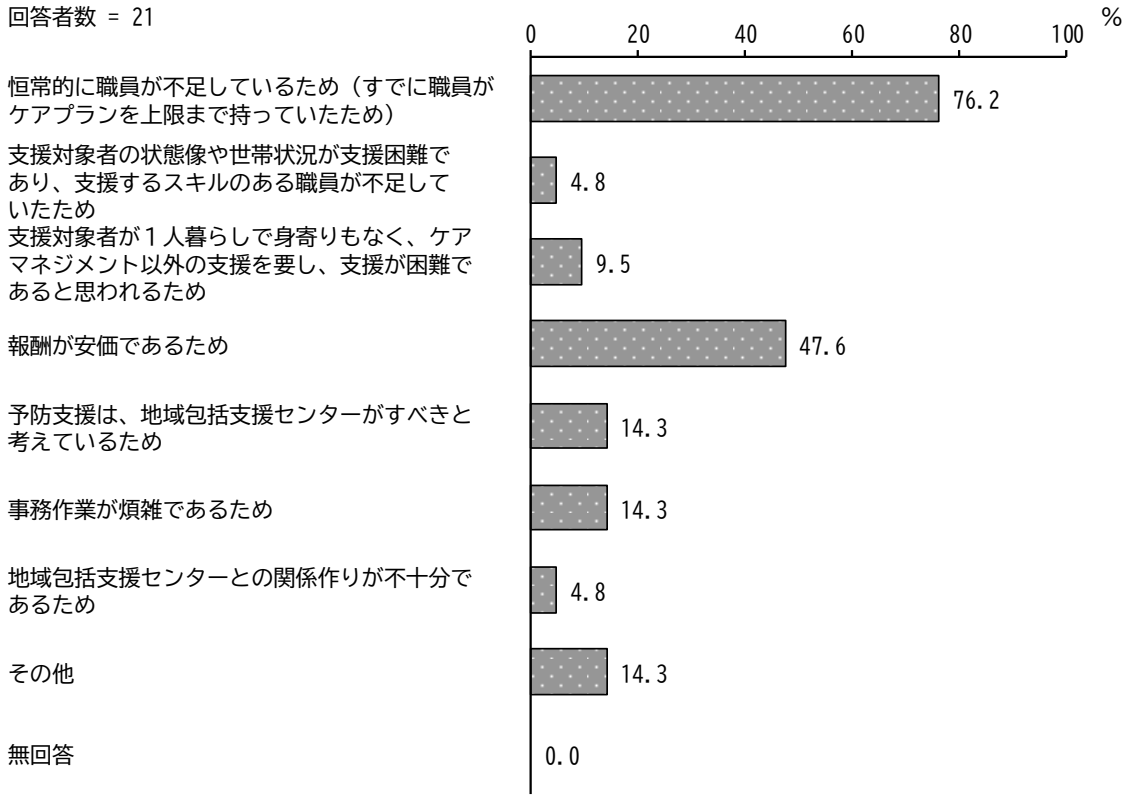


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	25	21	3	1
	100.0	84.0	12.0	4.0

問５（２）　（１）で「ある」に回答した事業所のみ。
断った理由はなんですか。（○はいくつでも）

「恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）」の割合が 76.2%と最も高く、次いで「報酬が安価であるため」の割合が 47.6%、「予防支援は、地域包括支援センターがすべきと考えているため」、「事務作業が煩雑であるため」の割合が 14.3%となっています。

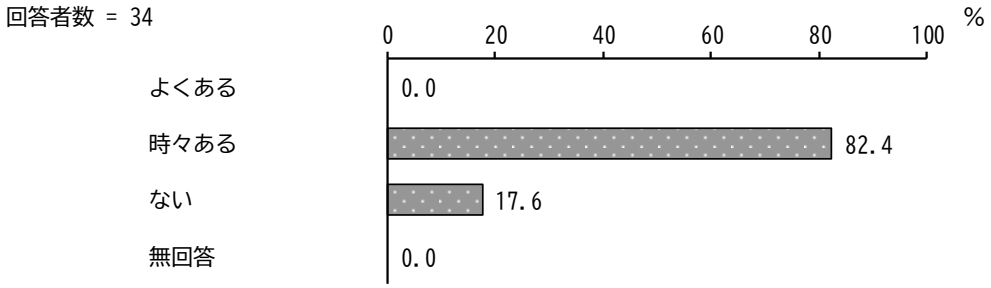


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）	支援対象者の状態像や世帯状況が支援困難であり、支援するスキルのある職員が不足していたため	支援対象者が1人暮らしで身寄りもなく、ケアマネジメント以外の支援を要し、支援が困難であると思われるため	報酬が安価であるため	予防支援は、地域包括支援センターがすべきと考えているため	事務作業が煩雑であるため	地域包括支援センターとの関係作りが不十分であるため	その他	無回答
居宅介護支援	21	16	1	2	10	3	3	1	3	－
事業所	100.0	76.2	4.8	9.5	47.6	14.3	14.3	4.8	14.3	－

問６　ケアマネジメント（予防を含む）を行うにあたり、自立支援の理念とは反する利用者（家族）からの要望を受け、説得に苦労した経験がありますか。（○は１つ）

「時々ある」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「ない」の割合が 17.6%となっています。



【事業所類型別】

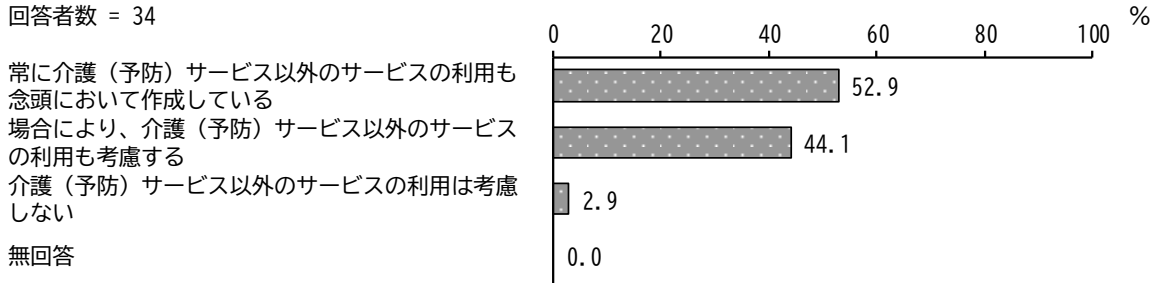
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よくある	時々ある	ない	無回答
全　体	34	－	28	6	－
	100.0	－	82.4	17.6	－
地域包括支援センター	9	－	8	1	－
	100.0	－	88.9	11.1	－
居宅介護支援事業所	25	－	20	5	－
	100.0	－	80.0	20.0	－

問7　ケアマネジメント（予防を含む）を行うにあたり、介護（予防）サービス以外のサービスの利用も含め、ケアプラン（予防含む）を作成していますか。（○は１つ）

「常に介護（予防）サービス以外のサービスの利用も念頭において作成している」の割合が52.9%と最も高く、次いで「場合により、介護（予防）サービス以外のサービスの利用も考慮する」の割合が44.1%となっています。



【事業所類型別】

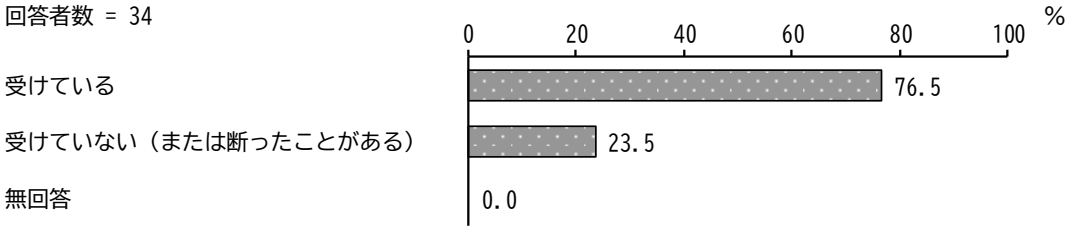
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	常に介護（予防）サービス以外のサービスの利用も念頭において作成している	場合により、介護（予防）サービス以外のサービスの利用も考慮する	介護（予防）サービス以外のサービスの利用は考慮しない	無回答
全　体	34	18	15	1	－
	100.0	52.9	44.1	2.9	－
地域包括支援センター	9	5	4	－	－
	100.0	55.6	44.4	－	－
居宅介護支援事業所	25	13	11	1	－
	100.0	52.0	44.0	4.0	－

問８（１）貴事業所では、市からの依頼を受け、認定調査の委託を受けていますか。
（○は１つ）

「受けている」の割合が 76.5%、「受けていない（または断ったことがある）」の割合が 23.5%となっています。



【事業所類型別】

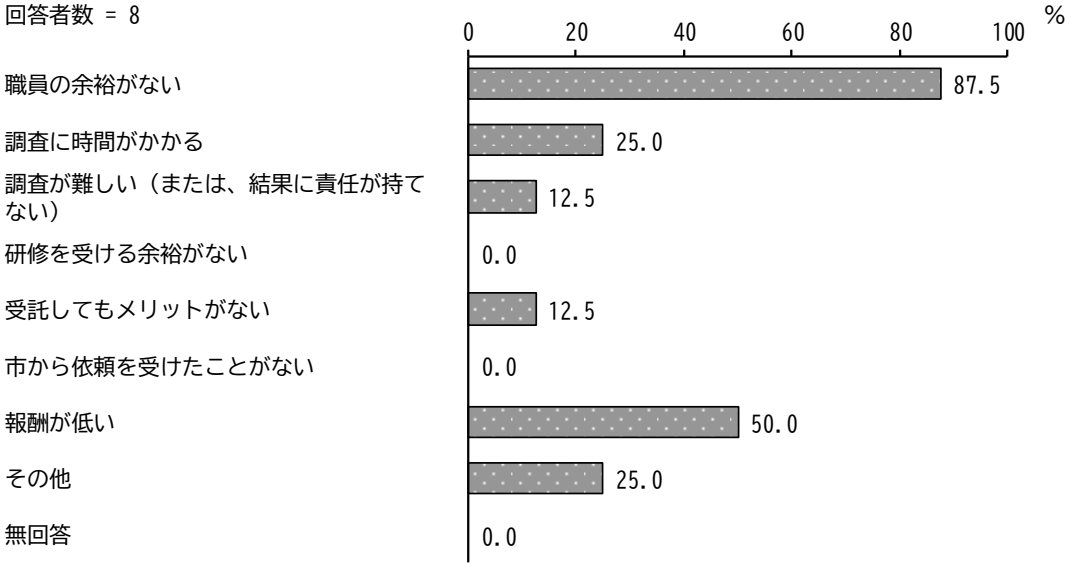
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	受けている	受けていない（または断ったことがある）	無回答
全　体	34	26	8	－
	100.0	76.5	23.5	－
地域包括支援センター	9	7	2	－
	100.0	77.8	22.2	－
居宅介護支援事業所	25	19	6	－
	100.0	76.0	24.0	－

問８（２）　（１）で「受けていない（または断ったことがある）」に回答した事業所のみ。その理由はなんですか。（○はいくつでも）

「職員の余裕がない」が 7 件、「報酬が低い」が 4 件、「調査に時間がかかる」が 2 件となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	職員の余裕がない	調査に時間がかかる	調査が難しい（または、結果に責任が持てない）	研修を受ける余裕がない	受託してもメリットがない	市から依頼を受けたことがない	報酬が低い	その他	無回答
全　体	8	7	2	1	－	1	－	4	2	－
	100.0	87.5	25.0	12.5	－	12.5	－	50.0	25.0	－
地域包括支援センター	2	2	－	－	－	－	－	2	1	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	－	100.0	50.0	－
居宅介護支援事業所	6	5	2	1	－	1	－	2	1	－
	100.0	83.3	33.3	16.7	－	16.7	－	33.3	16.7	－

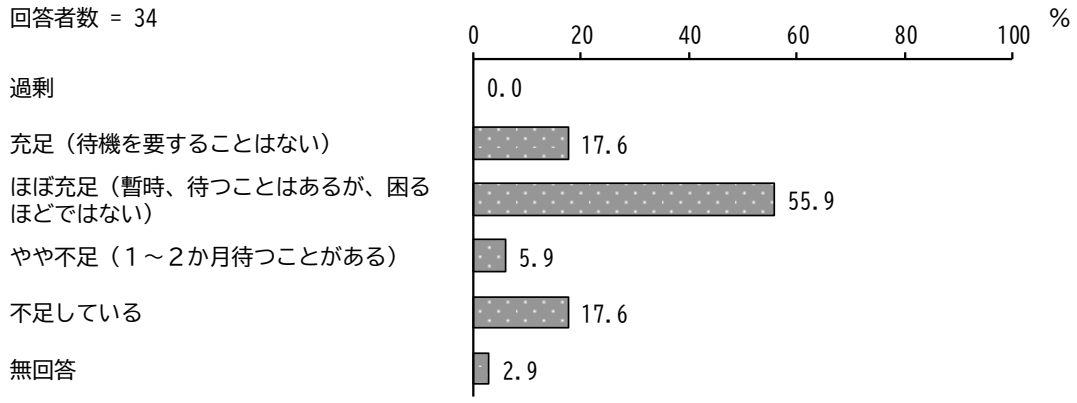
Ⅲ　調査結果

（３）現在の介護保険サービスについて

問９　日野市内の介護資源の充足度についておたずねします。（予防給付を含む）
各サービスについて、「選択肢１～５」からお選びください。
（それぞれに○は１つ）

①訪問介護（ホームヘルプ）

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」、「不足している」の割合が 17.6%となっています。

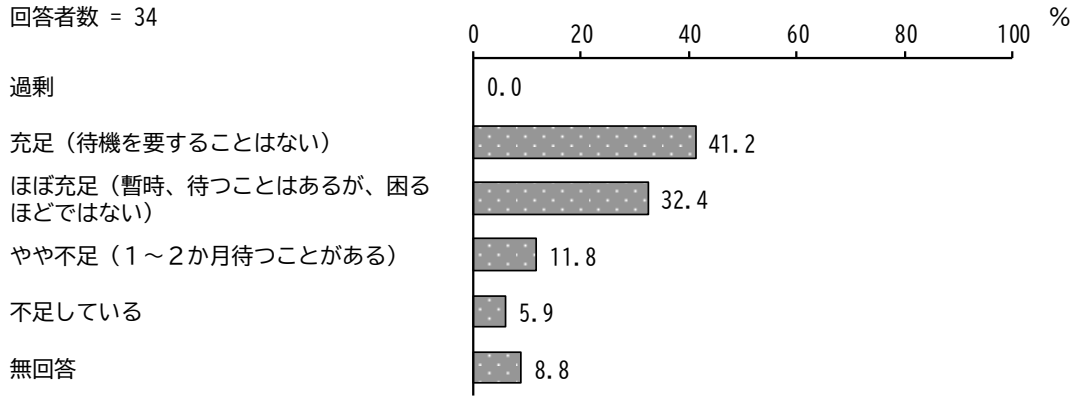


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	6	19	2	6	1
	100.0	－	17.6	55.9	5.9	17.6	2.9

②訪問入浴介護

「充足（待機を要することはない）」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 32.4%、「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 11.8%となっています。

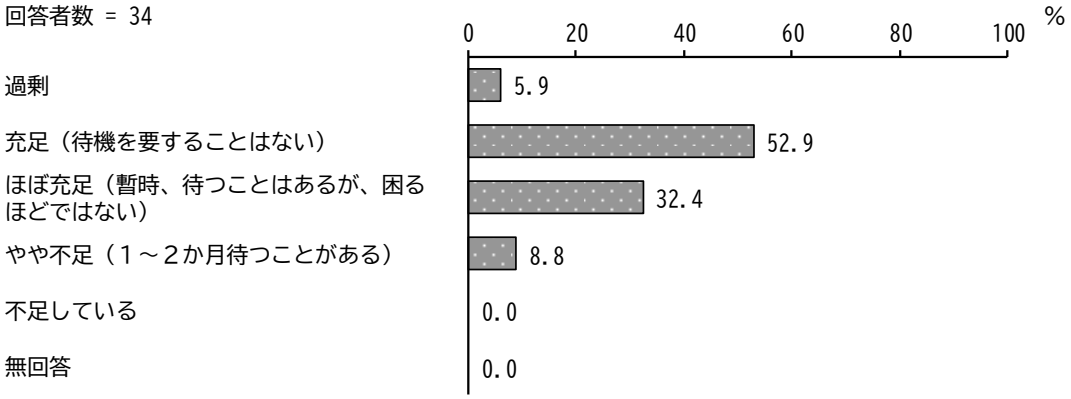


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	14	11	4	2	3
	100.0	－	41.2	32.4	11.8	5.9	8.8

③訪問看護

「充足（待機を要することはない)」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない)」の割合が 32.4%となっています。

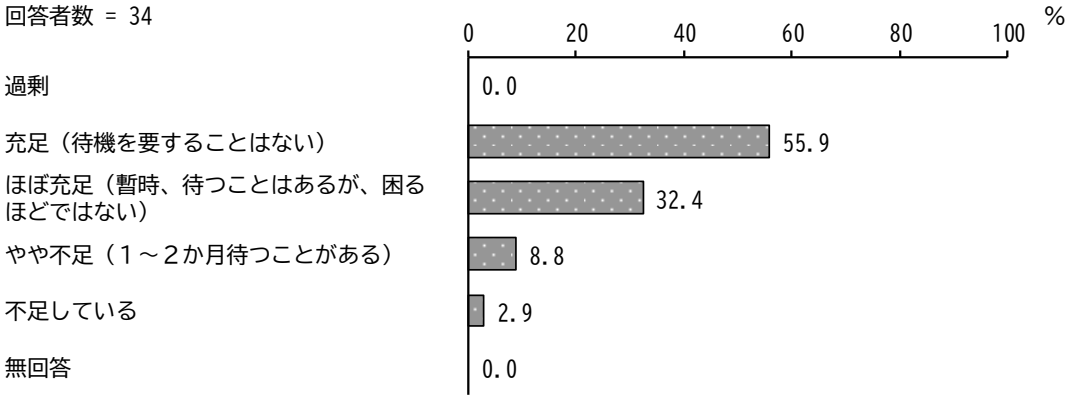


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	2	18	11	3	－	－
	100.0	5.9	52.9	32.4	8.8	－	－

④訪問リハビリテーション

「充足（待機を要することはない）」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 32.4%となっています。

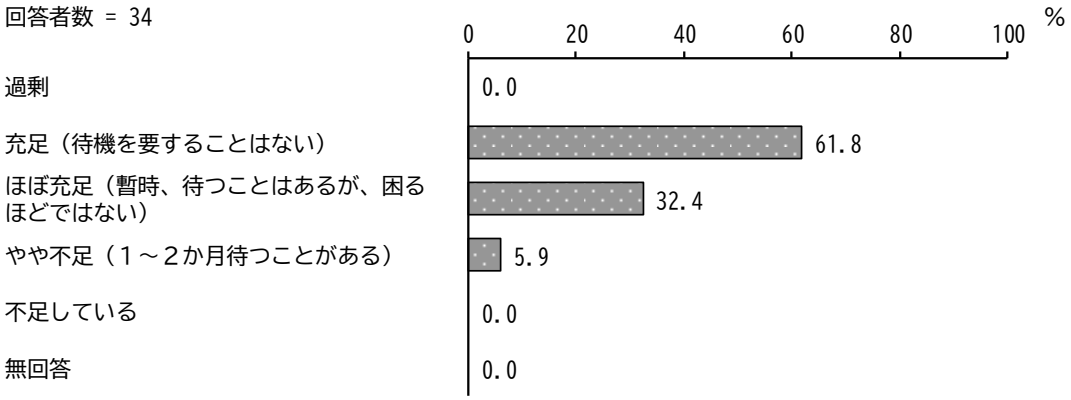


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	19	11	3	1	－
	100.0	－	55.9	32.4	8.8	2.9	－

⑤居宅療養管理指導

「充足（待機を要することはない）」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 32.4%となっています。

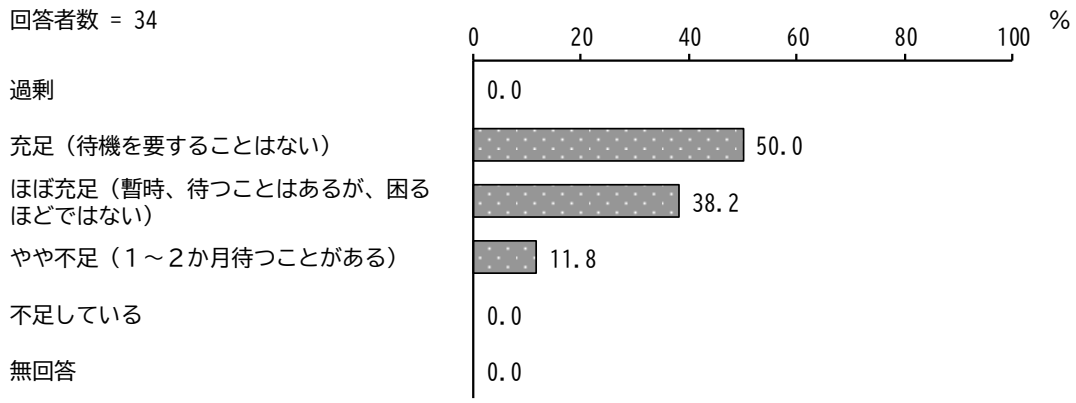


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	21	11	2	－	－
	100.0	－	61.8	32.4	5.9	－	－

⑥通所介護（デイサービス）

「充足（待機を要することはない）」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 38.2%、「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 11.8%となっています。



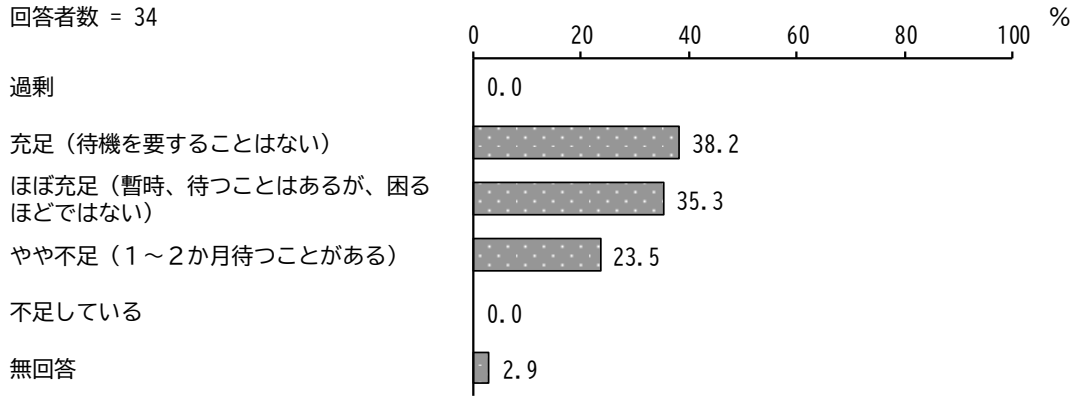
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	17	13	4	－	－
	100.0	－	50.0	38.2	11.8	－	－

Ⅲ　調査結果

⑦地域密着型通所介護（デイサービス）

「充足（待機を要することはない）」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 35.3%、「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 23.5%となっています。

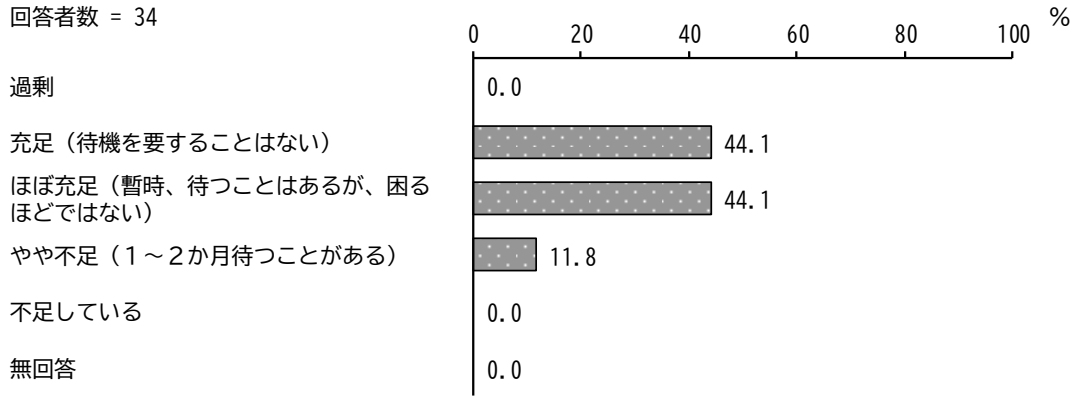


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	13	12	8	－	1
	100.0	－	38.2	35.3	23.5	－	2.9

⑧通所リハビリテーション

「充足（待機を要することはない）」、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 11.8%となっています。

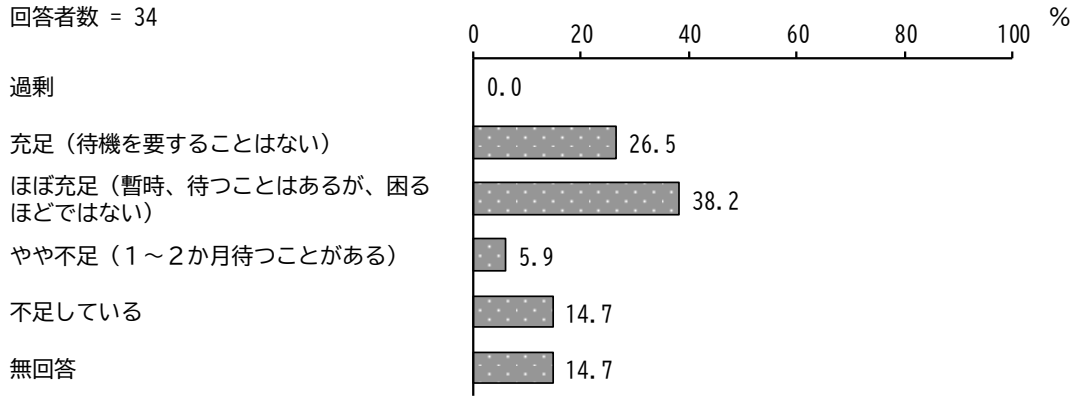


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	15	15	4	－	－
	100.0	－	44.1	44.1	11.8	－	－

⑨療養通所介護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」の割合が 26.5%、「不足している」の割合が 14.7%となっています。

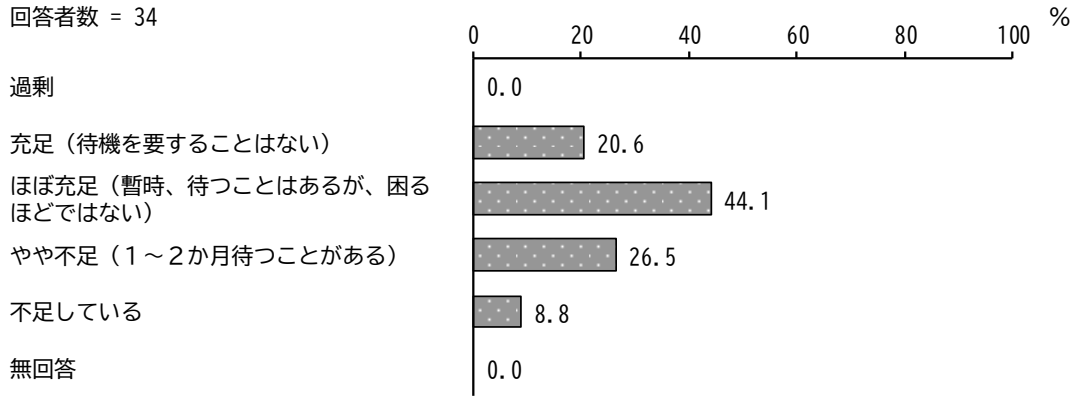


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	9	13	2	5	5
	100.0	－	26.5	38.2	5.9	14.7	14.7

⑩短期入所生活介護（ショートステイ）

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 26.5%、「充足（待機を要することはない）」の割合が 20.6%となっています。

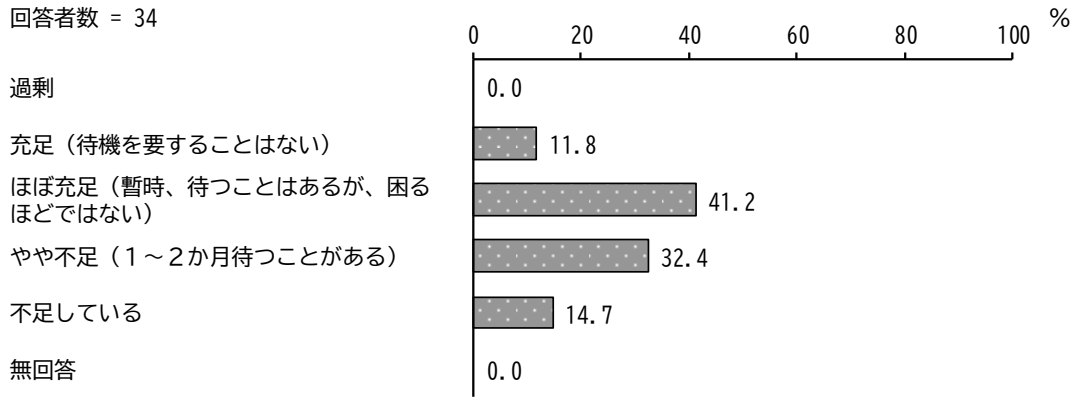


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	7	15	9	3	－
	100.0	－	20.6	44.1	26.5	8.8	－

⑪短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 32.4%、「不足している」の割合が 14.7%となっています。

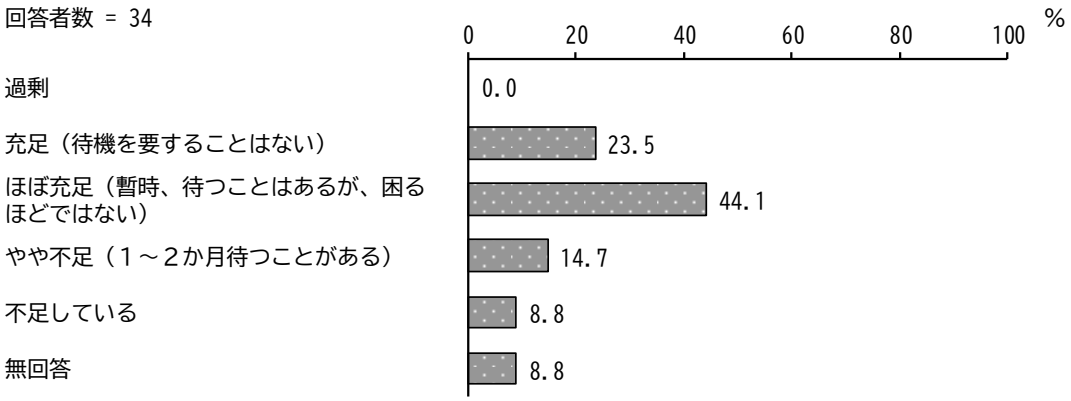


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	4	14	11	5	－
	100.0	－	11.8	41.2	32.4	14.7	－

⑫特定施設入居者生活介護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」の割合が 23.5%、「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 14.7%となっています。

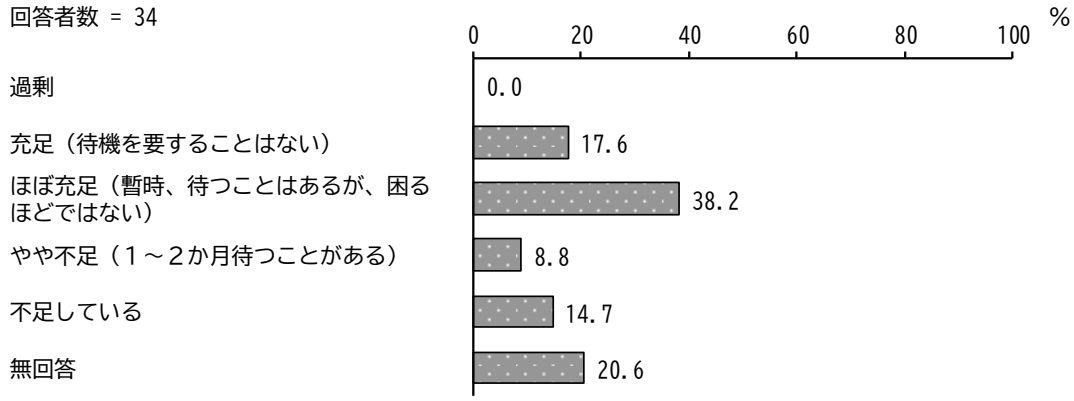


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	8	15	5	3	3
	100.0	－	23.5	44.1	14.7	8.8	8.8

⑬地域密着型特定施設入居者生活介護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」の割合が 17.6%、「不足している」の割合が 14.7%となっています。

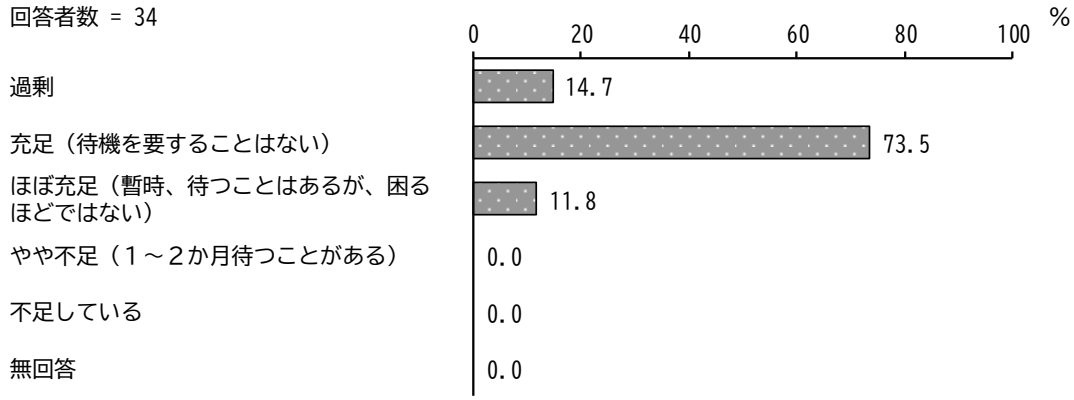


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	6	13	3	5	7
	100.0	－	17.6	38.2	8.8	14.7	20.6

⑭福祉用具貸与

「充足(待機を要することはない)」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「過剰」の割合が 14.7%、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 11.8%となっています。

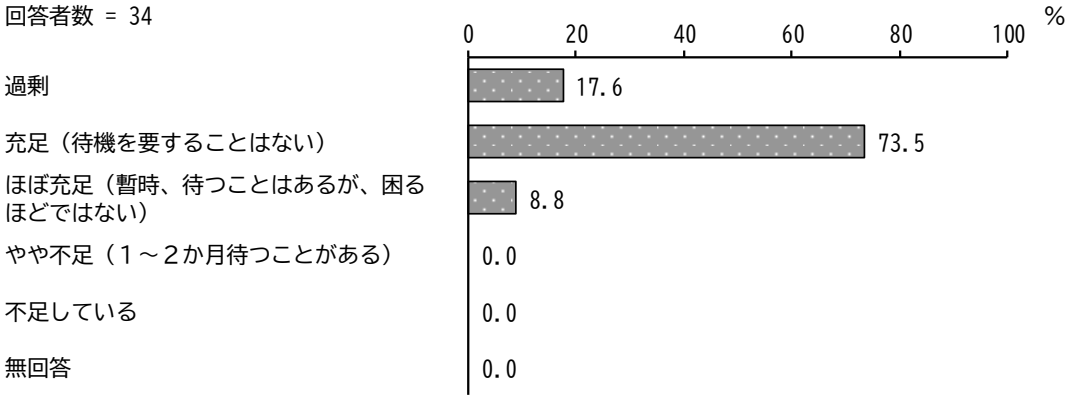


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	5	25	4	－	－	－
	100.0	14.7	73.5	11.8	－	－	－

⑮特定福祉用具販売

「充足(待機を要することはない)」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「過剰」の割合が 17.6%となっています。

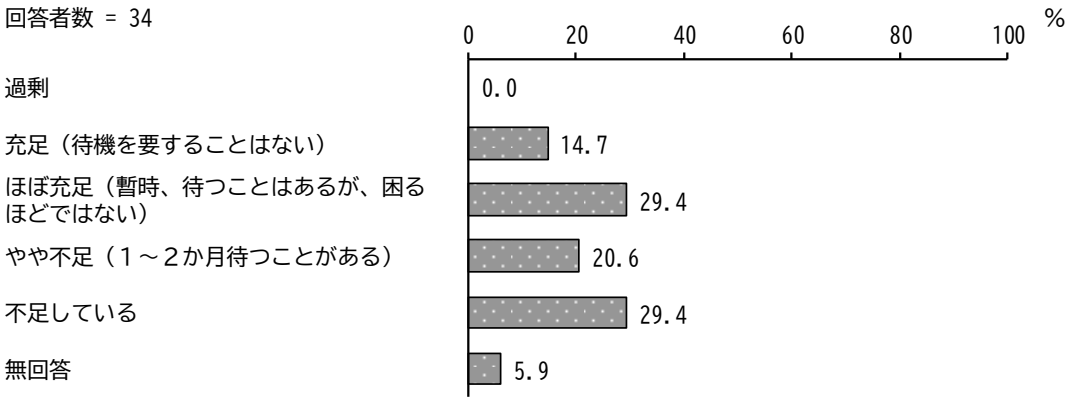


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	6	25	3	－	－	－
	100.0	17.6	73.5	8.8	－	－	－

⑯定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」、「不足している」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 20.6%となっています。

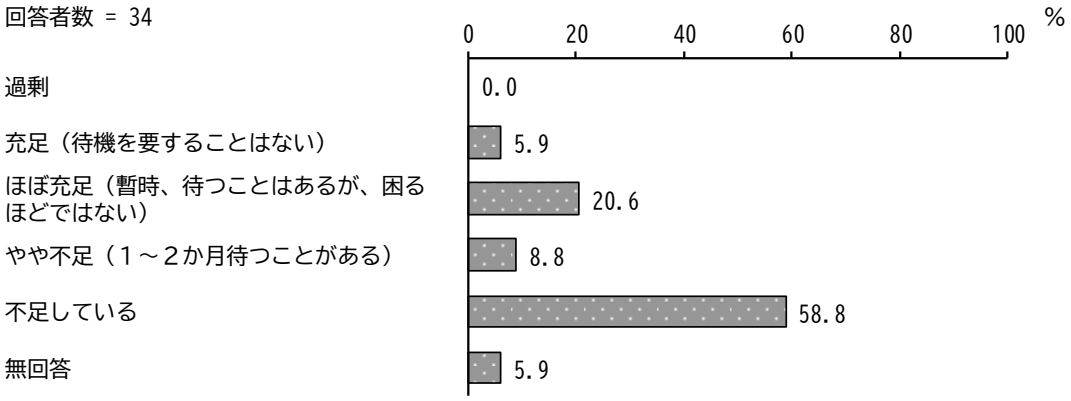


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	5	10	7	10	2
	100.0	－	14.7	29.4	20.6	29.4	5.9

⑰夜間対応型訪問介護

「不足している」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 20.6%となっています。

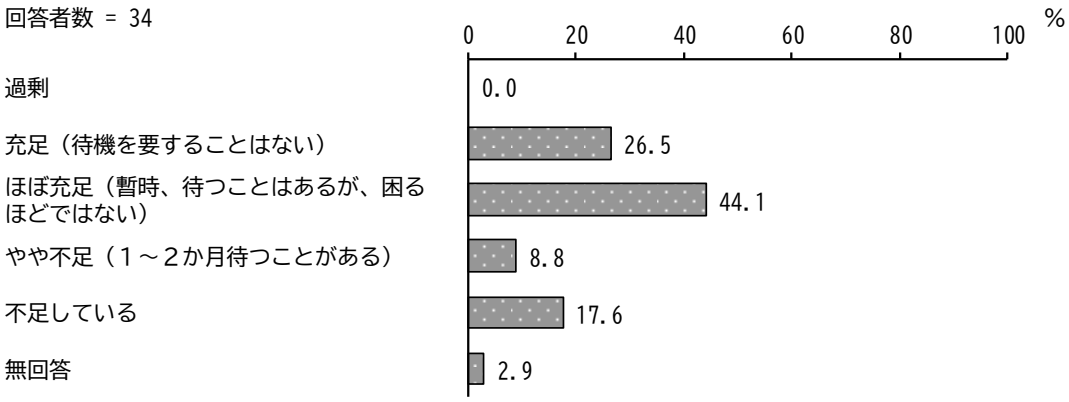


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	2	7	3	20	2
	100.0	－	5.9	20.6	8.8	58.8	5.9

⑱認知症対応型通所介護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」の割合が 26.5%、「不足している」の割合が 17.6%となっています。

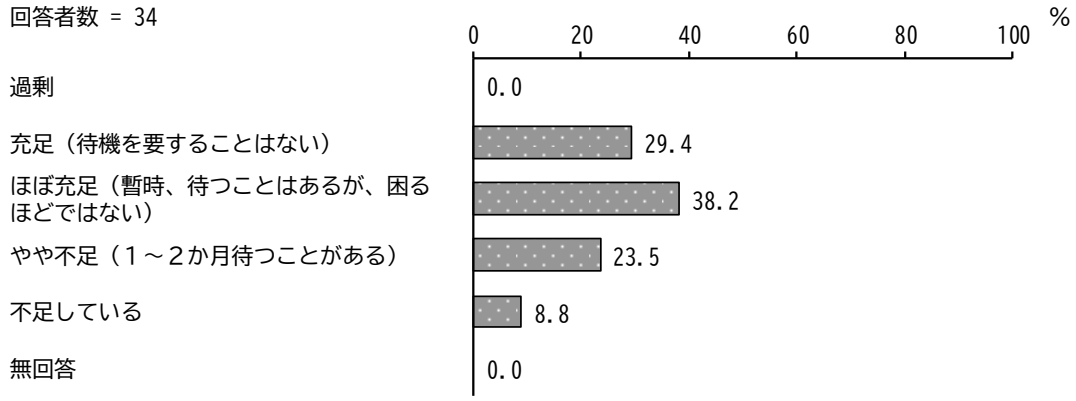


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	9	15	3	6	1
	100.0	－	26.5	44.1	8.8	17.6	2.9

⑲小規模多機能型居宅介護

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「充足（待機を要することはない）」の割合が 29.4%、「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 23.5%となっています。

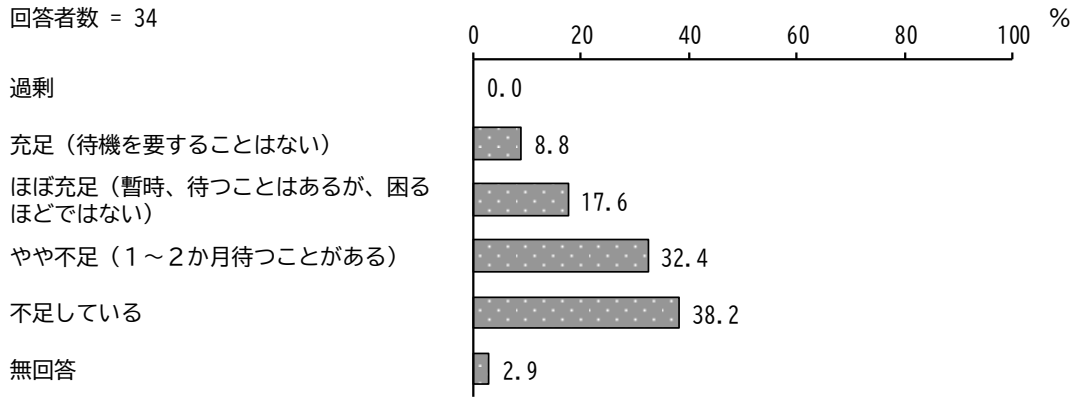


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	10	13	8	3	－
	100.0	－	29.4	38.2	23.5	8.8	－

⑳認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「不足している」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 32.4%、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 17.6%となっています。

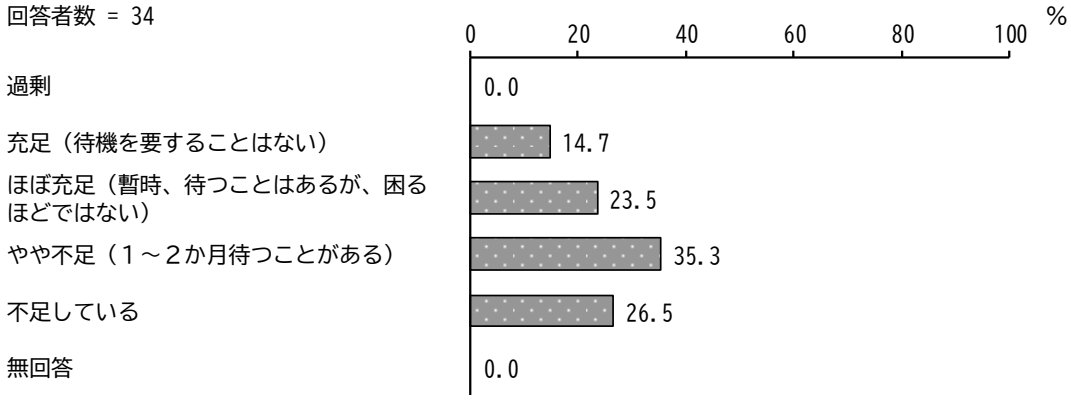


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	3	6	11	13	1
	100.0	－	8.8	17.6	32.4	38.2	2.9

㉑居宅介護支援（ケアマネジャー）

「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「不足している」の割合が 26.5%、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 23.5%となっています。

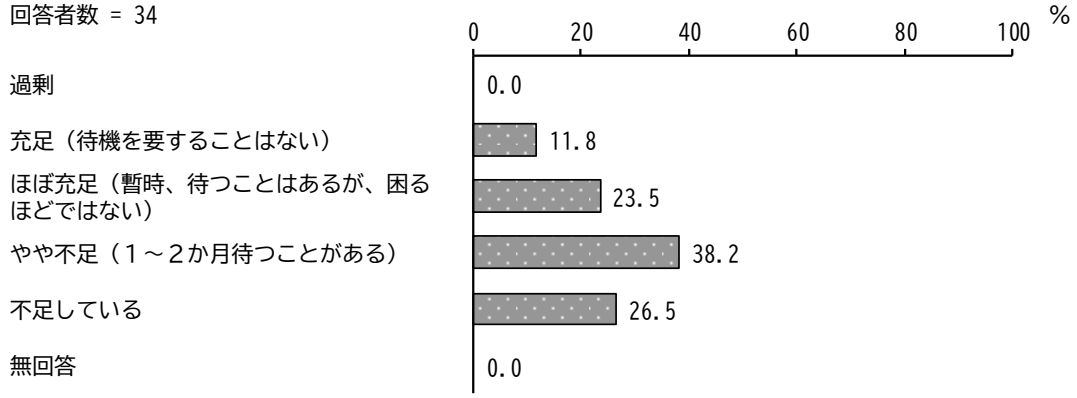


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	5	8	12	9	－
	100.0	－	14.7	23.5	35.3	26.5	－

㉒介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）

「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「不足している」の割合が 26.5%、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 23.5%となっています。

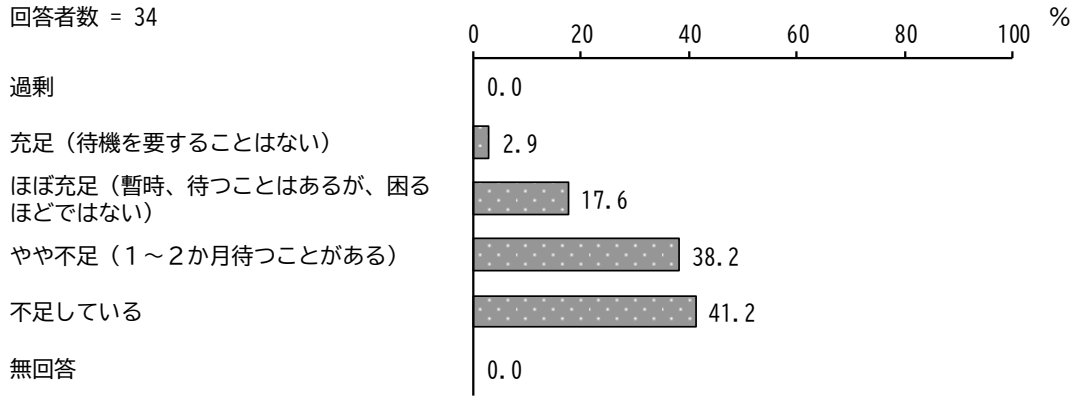


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	4	8	13	9	－
	100.0	－	11.8	23.5	38.2	26.5	－

㉓介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）

「不足している」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 38.2%、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 17.6%となっています。

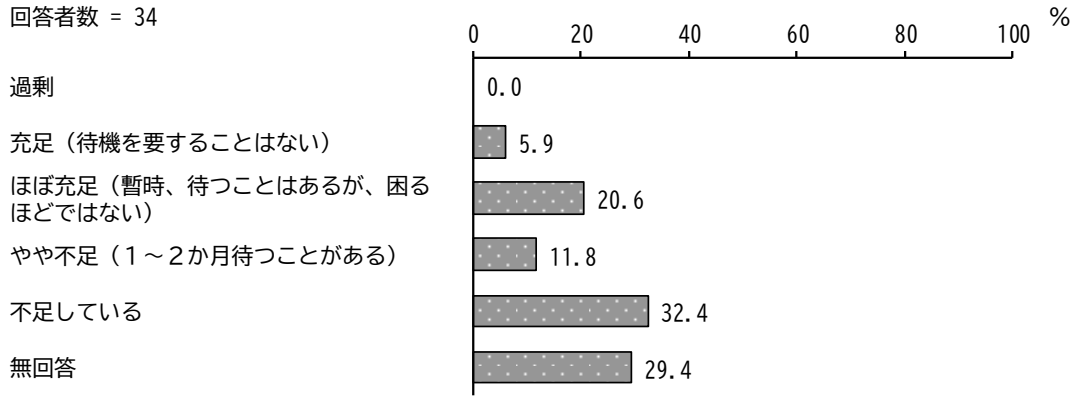


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	1	6	13	14	－
	100.0	－	2.9	17.6	38.2	41.2	－

㉔地域密着型介護老人福祉施設

「不足している」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない)」の割合が 20.6%、「やや不足（１～２か月待つことがある)」の割合が 11.8%となっています。



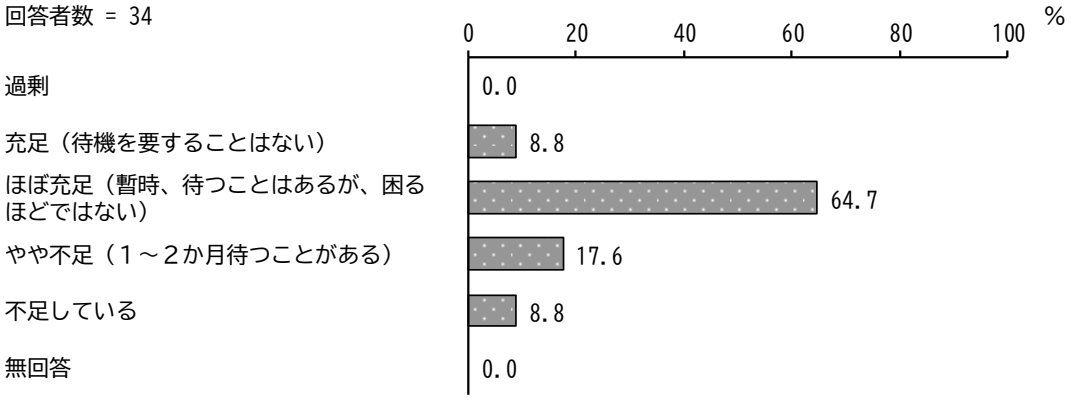
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	2	7	4	11	10
	100.0	－	5.9	20.6	11.8	32.4	29.4

Ⅲ　調査結果

㉕介護老人保健施設（老人保健施設）

「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 17.6%となっています。

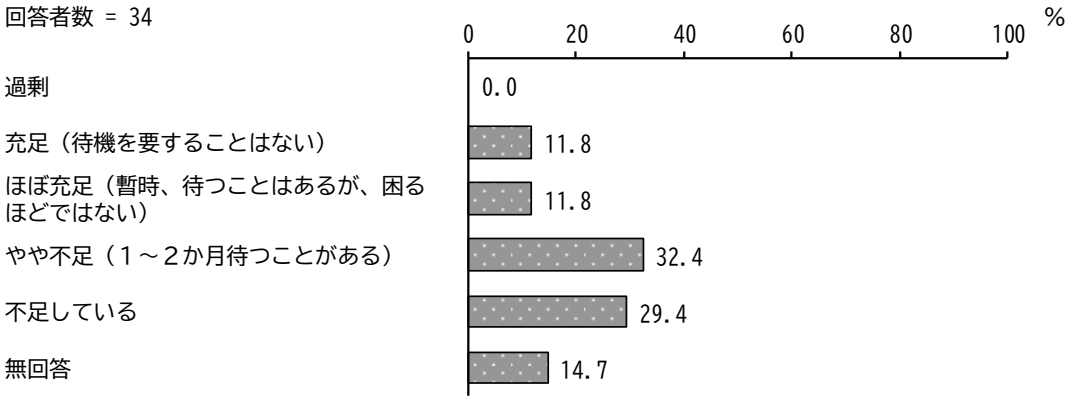


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	3	22	6	3	－
	100.0	－	8.8	64.7	17.6	8.8	－

㉖介護療養型医療施設

「やや不足（１～２か月待つことがある）」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「不足している」の割合が 29.4%、「充足（待機を要することはない）」、「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 11.8%となっています。

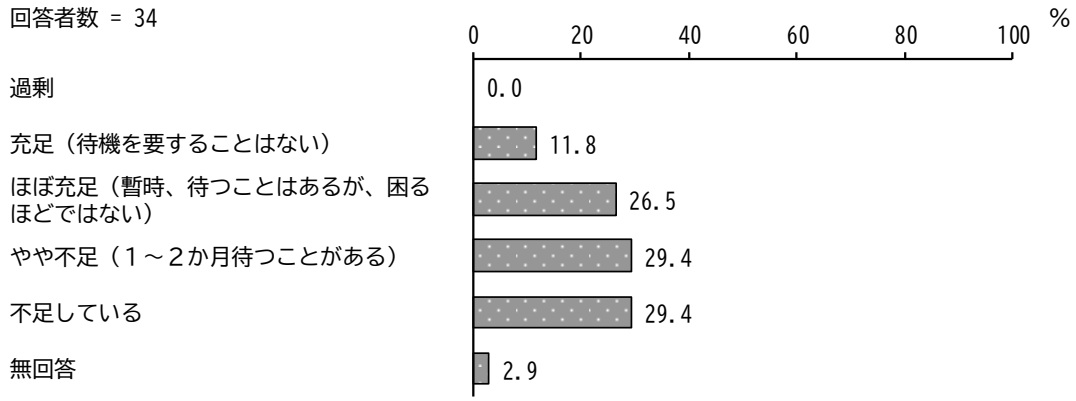


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	4	4	11	10	5
	100.0	－	11.8	11.8	32.4	29.4	14.7

㉗看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

「やや不足（１～２か月待つことがある)」、「不足している」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない)」の割合が 26.5%となっています。

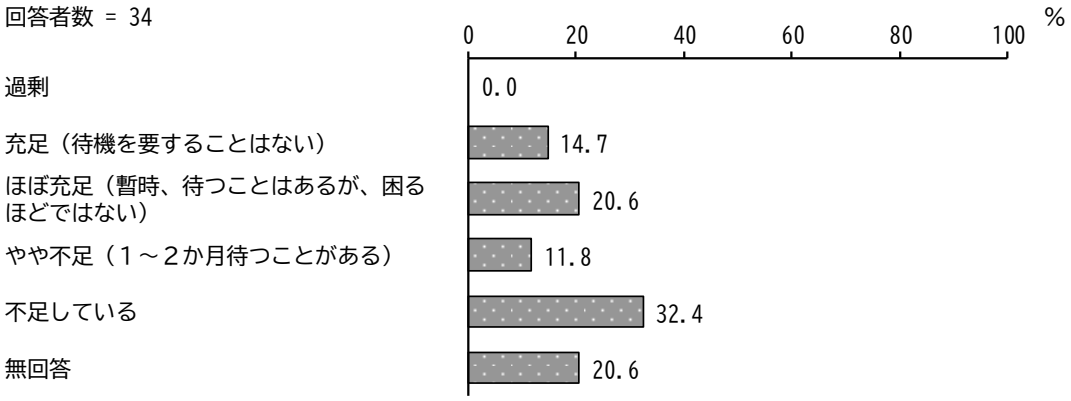


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（1～2か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	4	9	10	10	1
	100.0	－	11.8	26.5	29.4	29.4	2.9

㉘通所介護事業所等で実施する宿泊サービス

「不足している」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）」の割合が 20.6%、「充足（待機を要することはない）」の割合が 14.7%となっています。



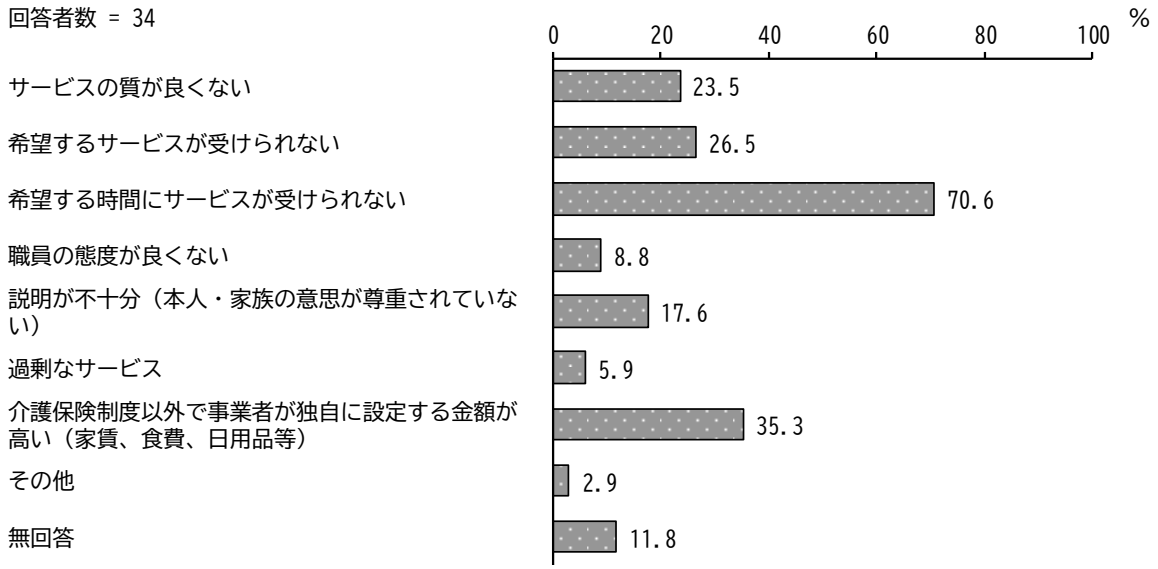
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	過剰	充足（待機を要することはない）	ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	やや不足（１～２か月待つことがある）	不足している	無回答
全　体	34	－	5	7	4	11	7
	100.0	－	14.7	20.6	11.8	32.4	20.6

問 10　本来必要な介護保険(予防)サービスについて、以下の理由により不十分であると感じたことはありますか。または利用者からそのような意見をいただいたことがありますか。各サービスについて「選択肢１～８」からあてはまる意見をお選びください。(○はいくつでも)

①訪問介護（ホームヘルプ）

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等)」の割合が 35.3%、「希望するサービスが受けられない」の割合が 26.5%となっています。



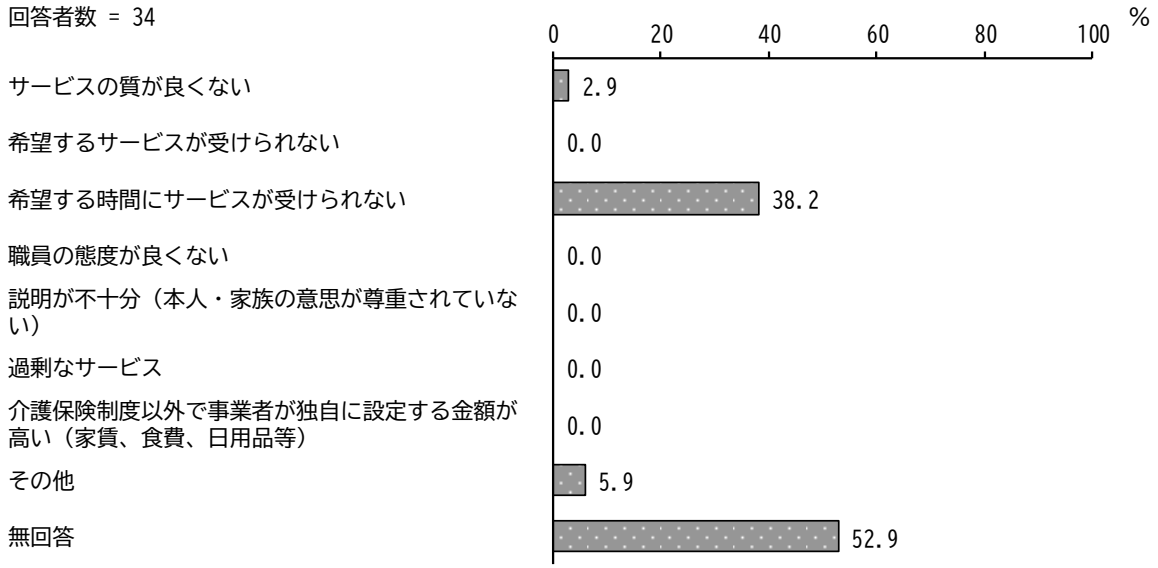
上段：人数（件)、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	8	9	24	3	6	2	12	1	4
	100.0	23.5	26.5	70.6	8.8	17.6	5.9	35.3	2.9	11.8

Ⅲ　調査結果

②訪問入浴介護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 38.2%と最も高くなっています。

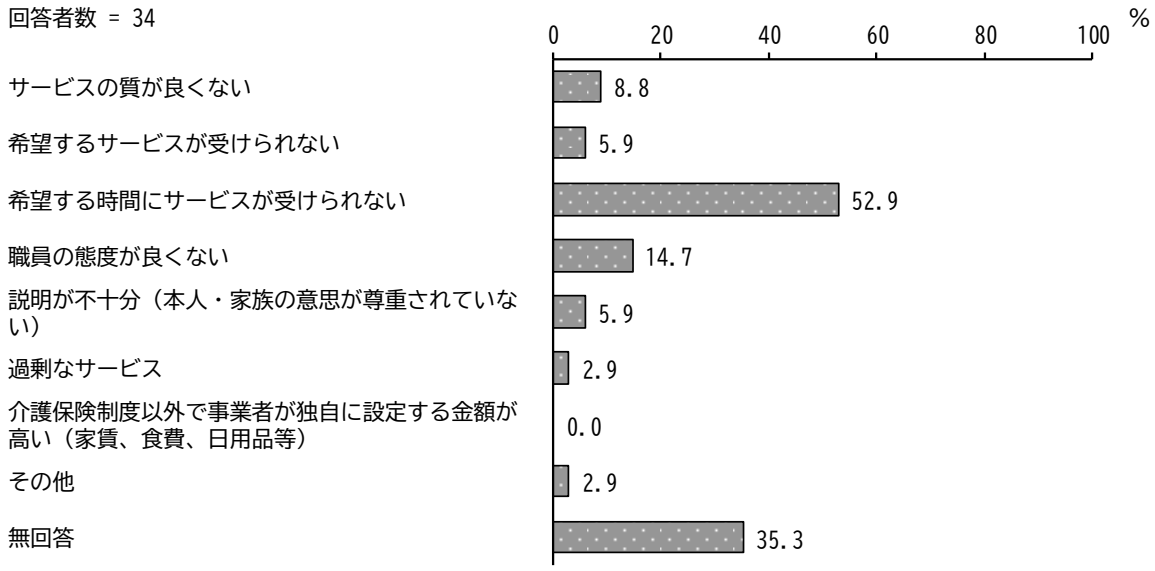


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	－	13	－	－	－	－	2	18
	100.0	2.9	－	38.2	－	－	－	－	5.9	52.9

③訪問看護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「職員の態度が良くない」の割合が 14.7%となっています。



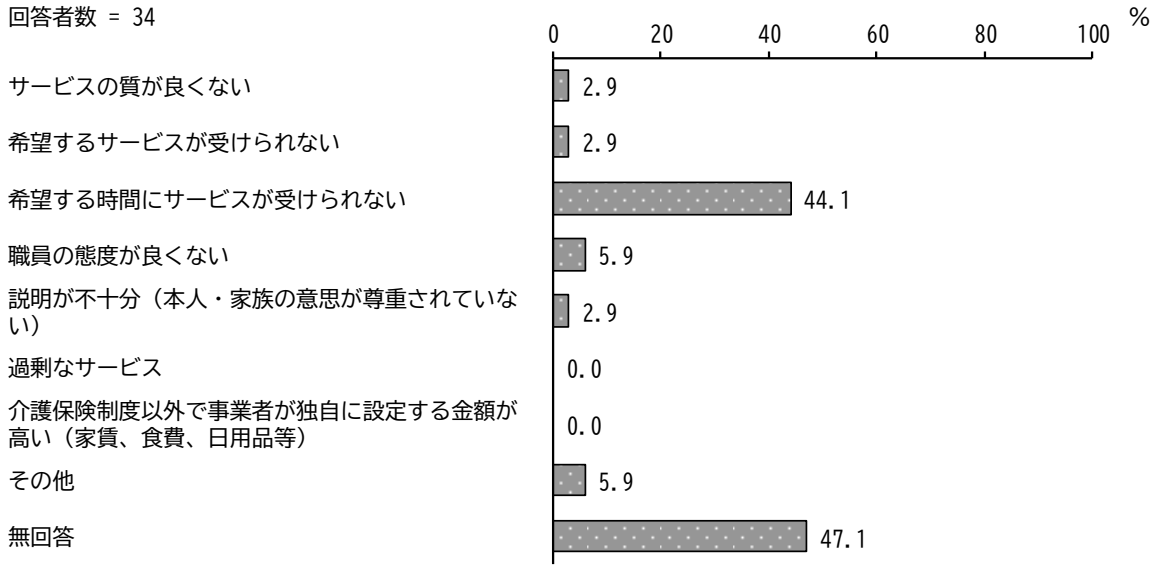
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	3	2	18	5	2	1	－	1	12
	100.0	8.8	5.9	52.9	14.7	5.9	2.9	－	2.9	35.3

Ⅲ　調査結果

④訪問リハビリテーション

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 44.1%と最も高くなっています。

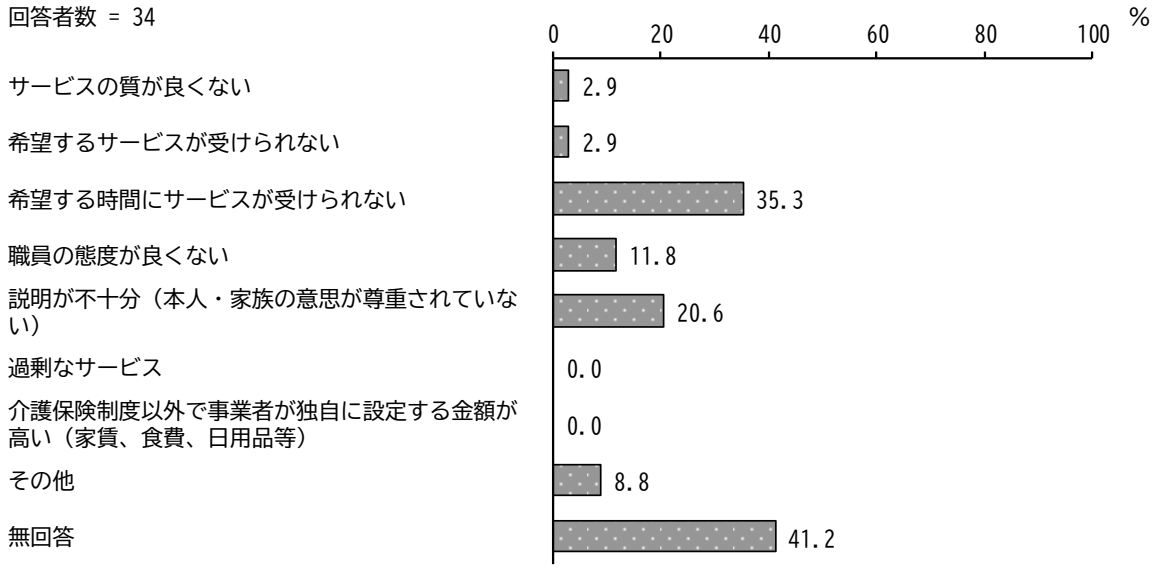


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	1	15	2	1	－	－	2	16
	100.0	2.9	2.9	44.1	5.9	2.9	－	－	5.9	47.1

⑤居宅療養管理指導

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 20.6%、「職員の態度が良くない」の割合が 11.8%となっています。



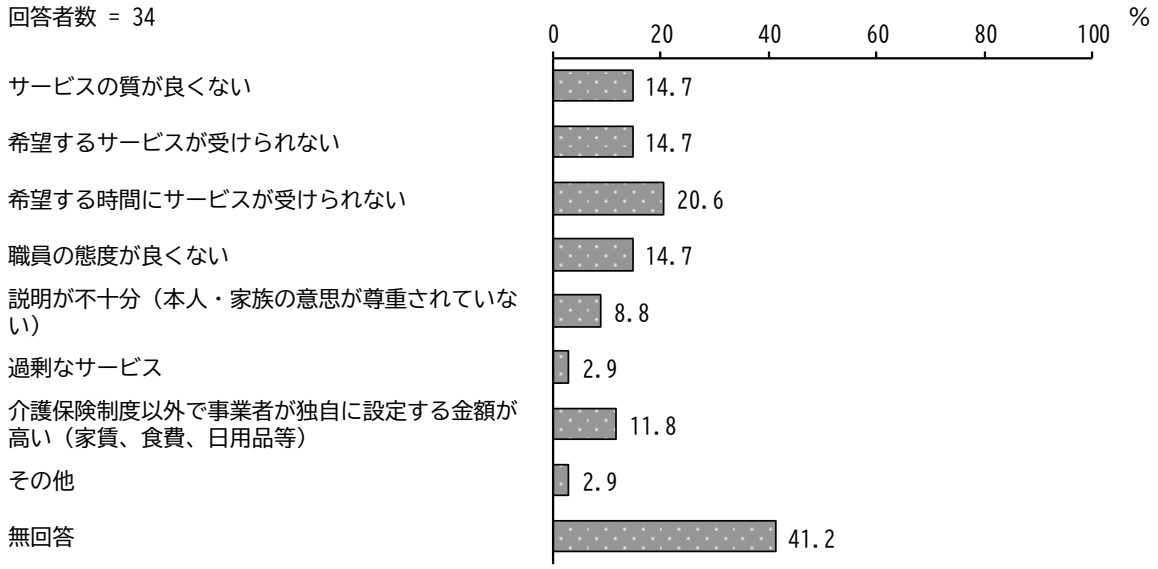
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	1	12	4	7	－	－	3	14
	100.0	2.9	2.9	35.3	11.8	20.6	－	－	8.8	41.2

Ⅲ　調査結果

⑥通所介護（デイサービス）

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「サービスの質が良くない」、「希望するサービスが受けられない」、「職員の態度が良くない」の割合が 14.7%となっています。

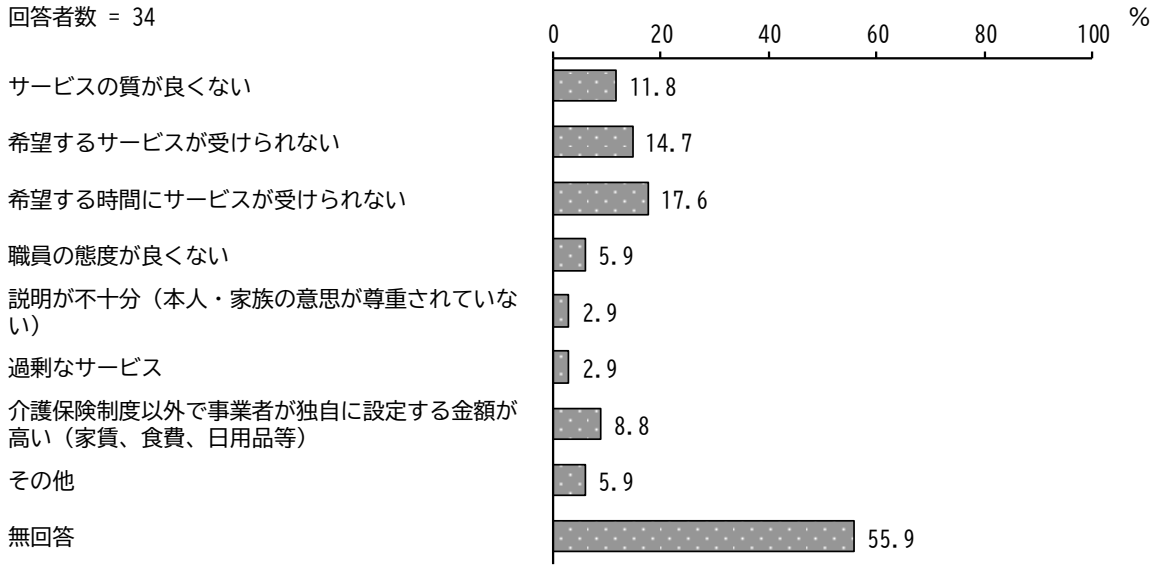


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	5	5	7	5	3	1	4	1	14
	100.0	14.7	14.7	20.6	14.7	8.8	2.9	11.8	2.9	41.2

⑦地域密着型通所介護（デイサービス）

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 17.6%と最も高く、次いで「希望するサービスが受けられない」の割合が 14.7%、「サービスの質が良くない」の割合が 11.8%となっています。



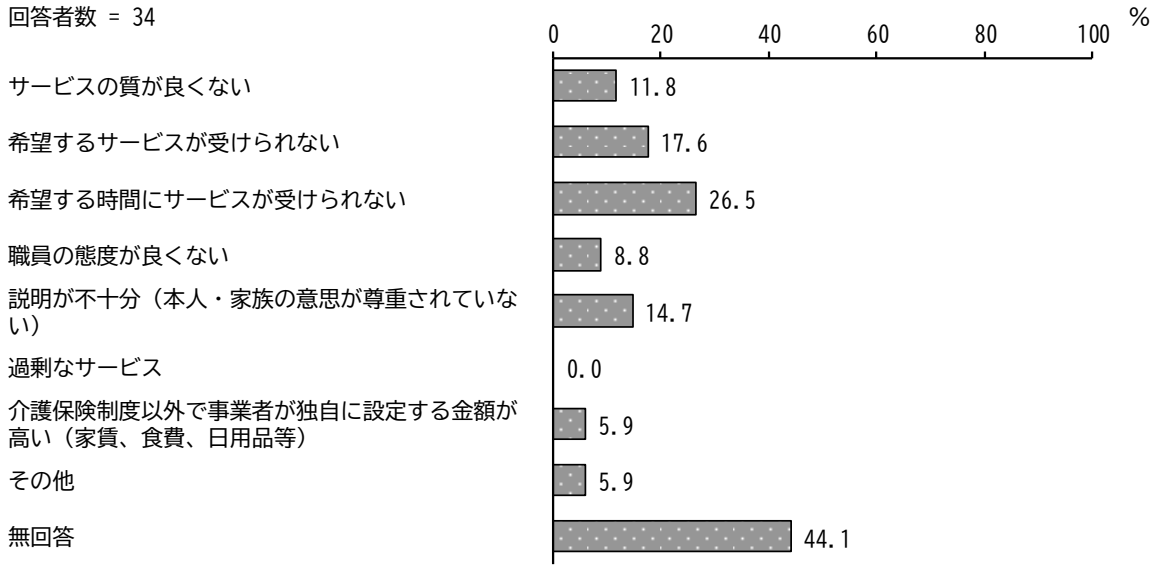
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	4	5	6	2	1	1	3	2	19
	100.0	11.8	14.7	17.6	5.9	2.9	2.9	8.8	5.9	55.9

Ⅲ　調査結果

⑧通所リハビリテーション

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「希望するサービスが受けられない」の割合が 17.6%、「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 14.7%となっています。

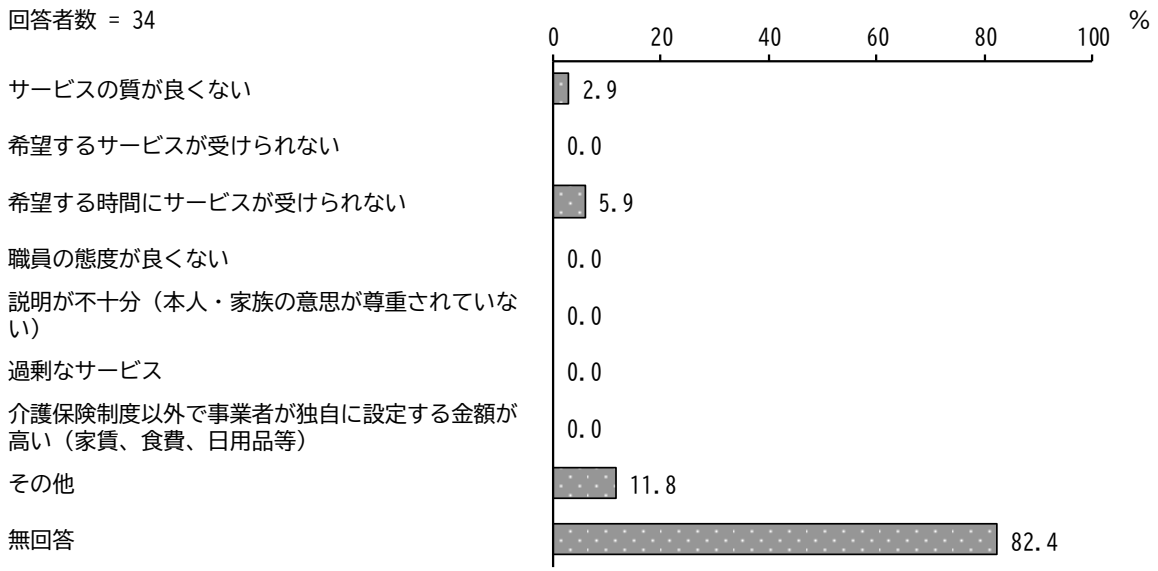


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	4	6	9	3	5	－	2	2	15
	100.0	11.8	17.6	26.5	8.8	14.7	－	5.9	5.9	44.1

⑨療養通所介護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 5.9%と最も高くなっています。



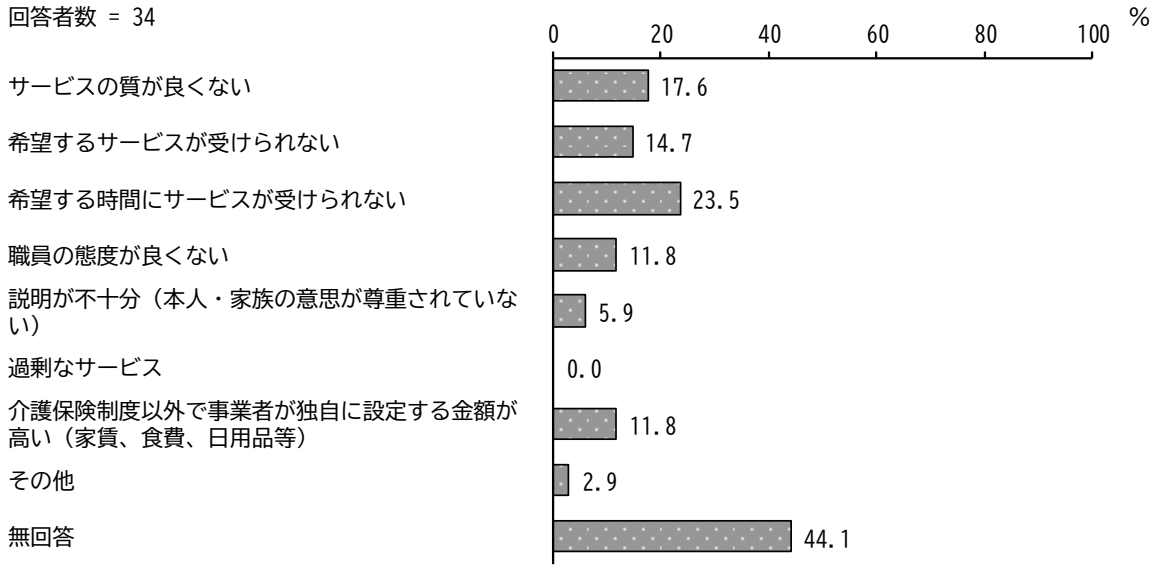
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	－	2	－	－	－	－	4	28
	100.0	2.9	－	5.9	－	－	－	－	11.8	82.4

Ⅲ　調査結果

⑩短期入所生活介護（ショートステイ）

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「サービスの質が良くない」の割合が 17.6%、「希望するサービスが受けられない」の割合が 14.7%となっています。

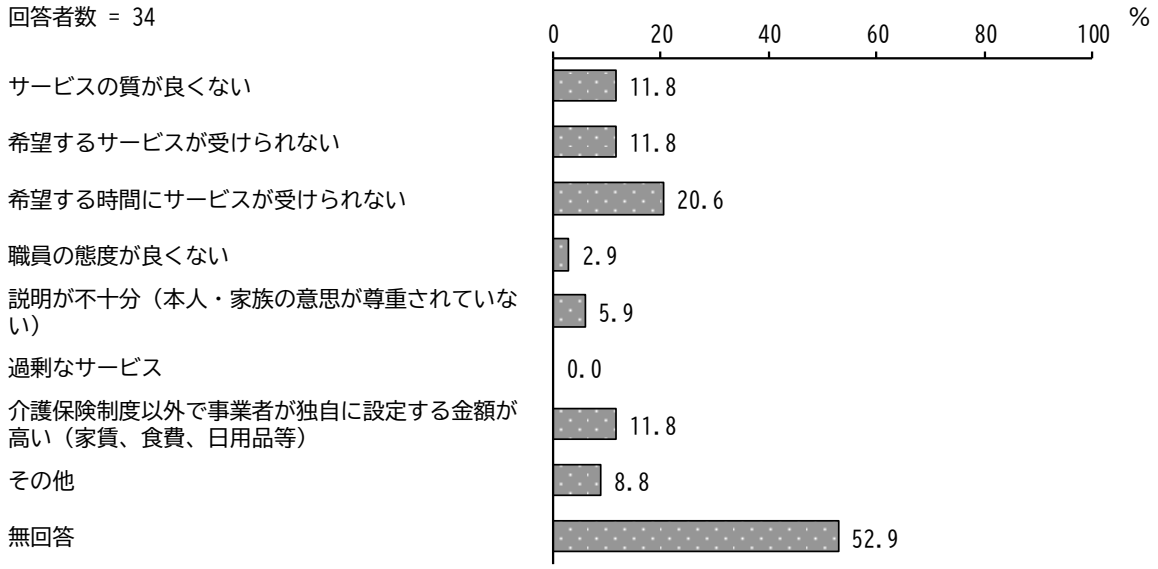


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	6	5	8	4	2	－	4	1	15
	100.0	17.6	14.7	23.5	11.8	5.9	－	11.8	2.9	44.1

⑪短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「サービスの質が良くない」、「希望するサービスが受けられない」、「介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）」の割合が 11.8%となっています。



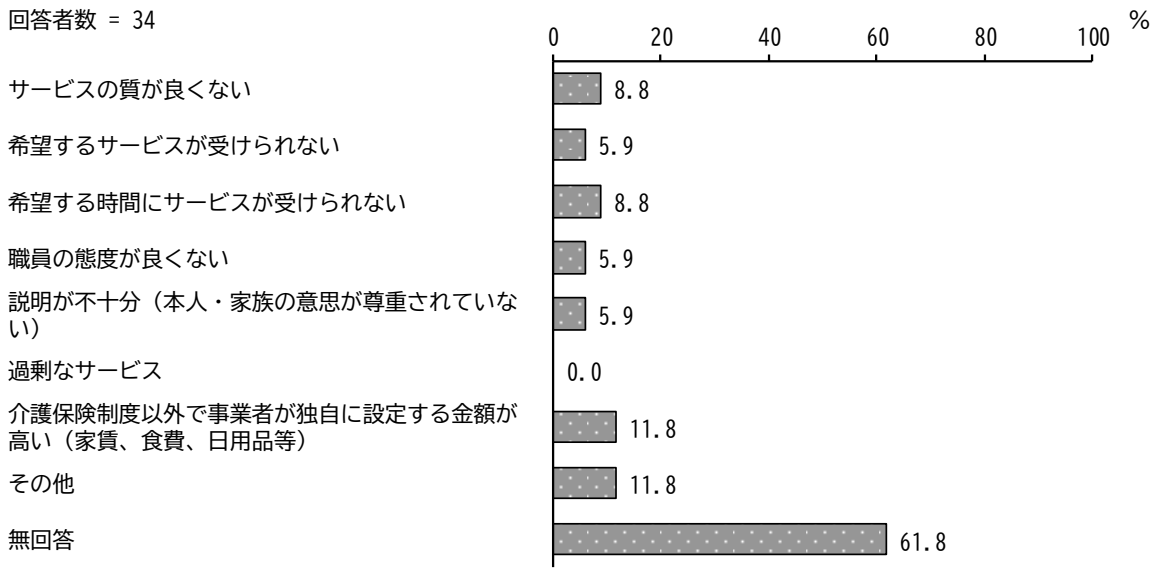
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	4	4	7	1	2	－	4	3	18
	100.0	11.8	11.8	20.6	2.9	5.9	－	11.8	8.8	52.9

Ⅲ　調査結果

⑫特定施設入居者生活介護

「介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）」の割合が11.8%と最も高くなっています。

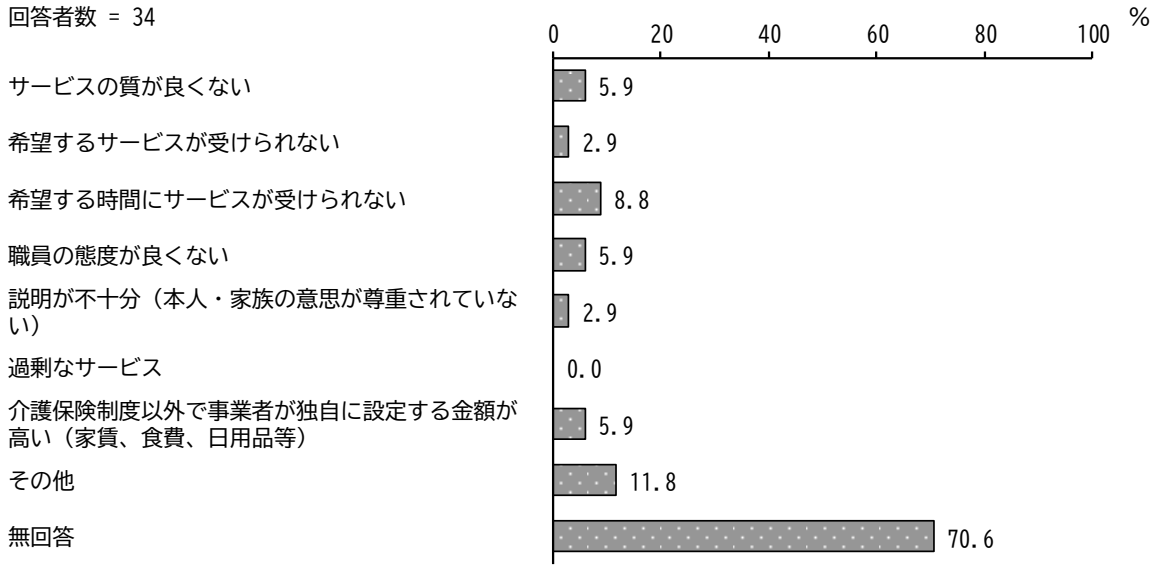


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	3	2	3	2	2	－	4	4	21
	100.0	8.8	5.9	8.8	5.9	5.9	－	11.8	11.8	61.8

⑬地域密着型特定施設入居者生活介護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 8.8%と最も高くなっています。

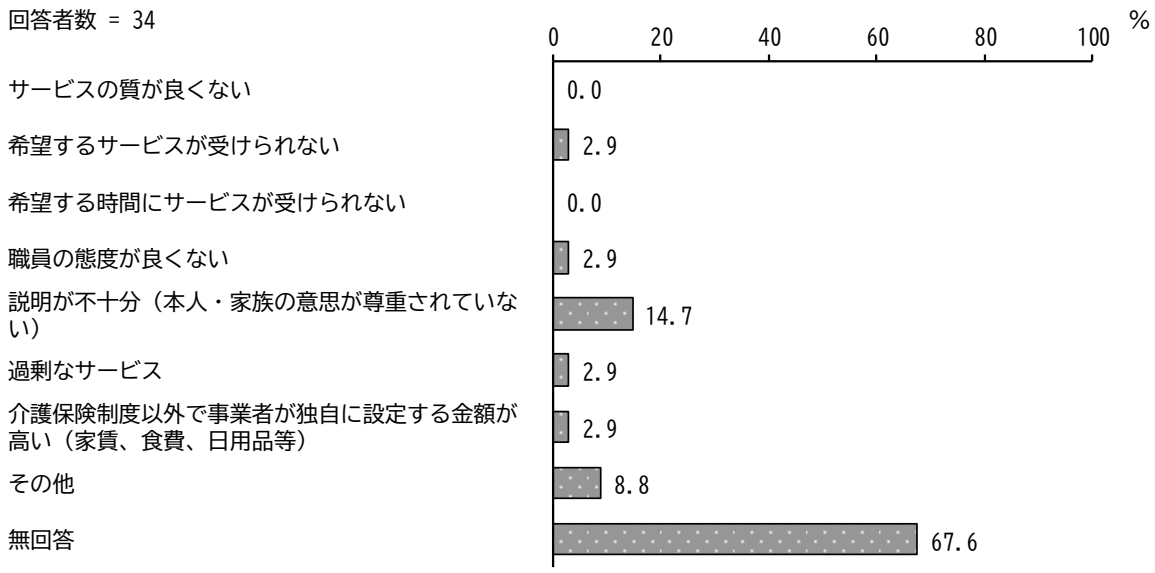


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	2	1	3	2	1	－	2	4	24
	100.0	5.9	2.9	8.8	5.9	2.9	－	5.9	11.8	70.6

⑭福祉用具貸与

「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 14.7%と最も高くなっています。

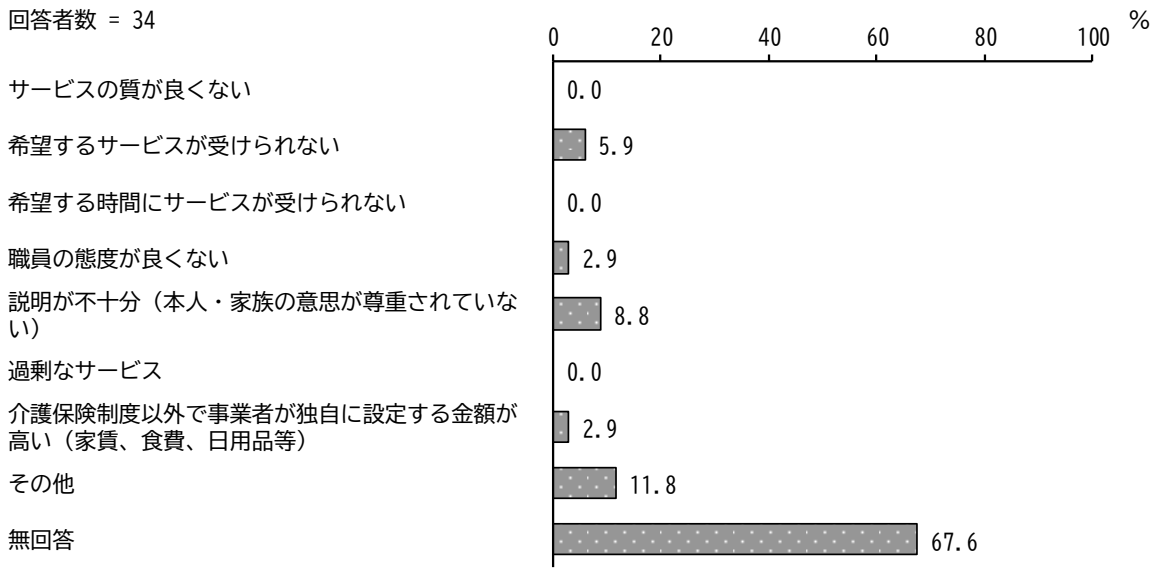


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	－	1	－	1	5	1	1	3	23
	100.0	－	2.9	－	2.9	14.7	2.9	2.9	8.8	67.6

⑮特定福祉用具販売

「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 8.8%と最も高くなっています。



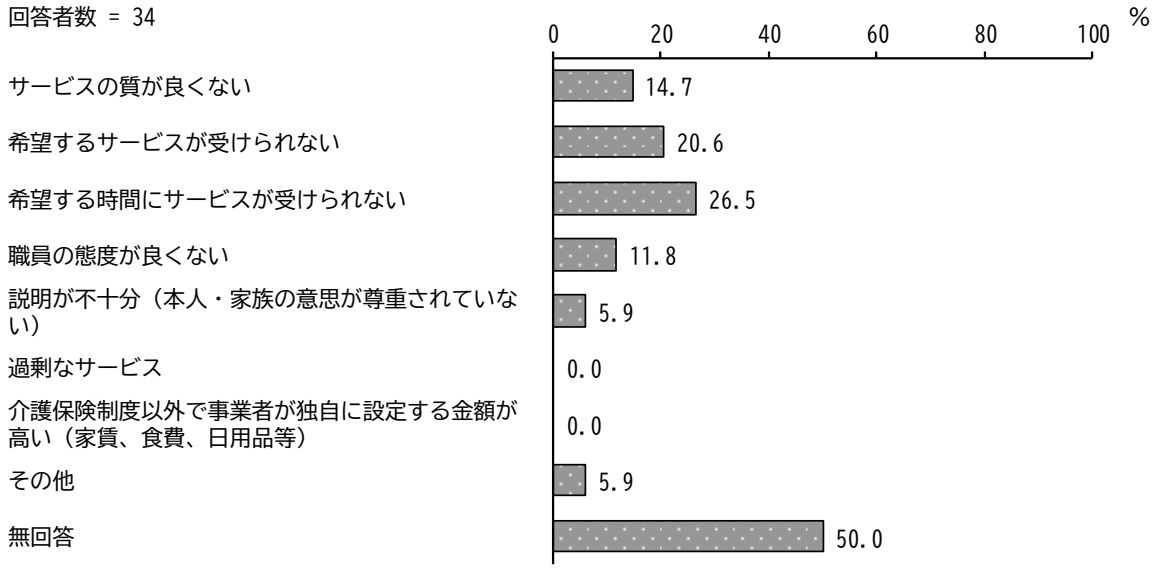
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	－	2	－	1	3	－	1	4	23
	100.0	－	5.9	－	2.9	8.8	－	2.9	11.8	67.6

Ⅲ　調査結果

⑯定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「希望するサービスが受けられない」の割合が 20.6%、「サービスの質が良くない」の割合が 14.7%となっています。

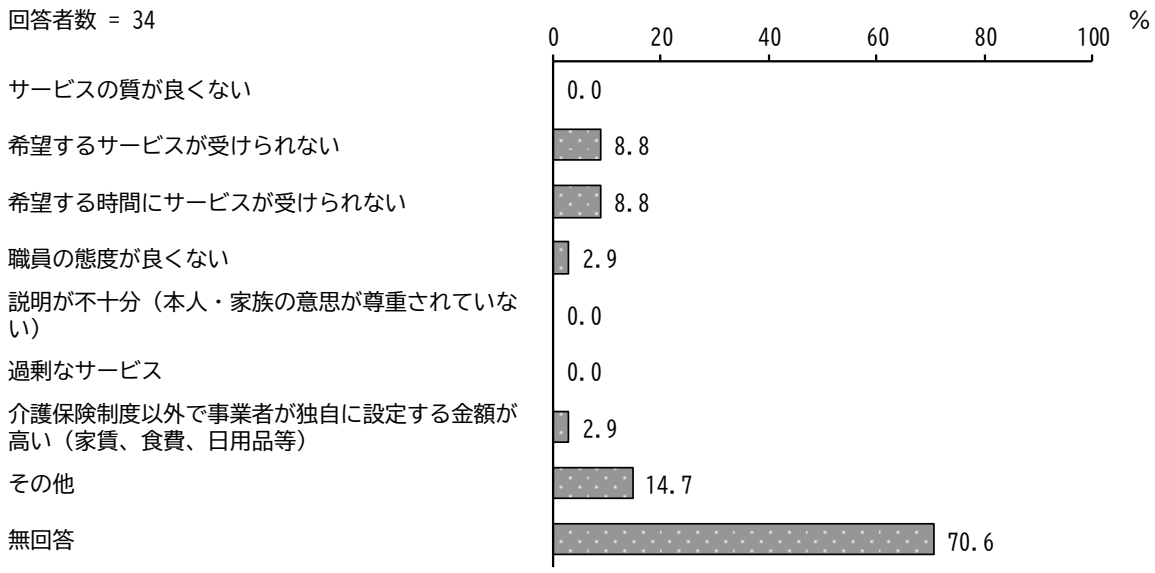


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	5	7	9	4	2	－	－	2	17
	100.0	14.7	20.6	26.5	11.8	5.9	－	－	5.9	50.0

⑰夜間対応型訪問介護

「希望するサービスが受けられない」、「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が8.8%と最も高くなっています。



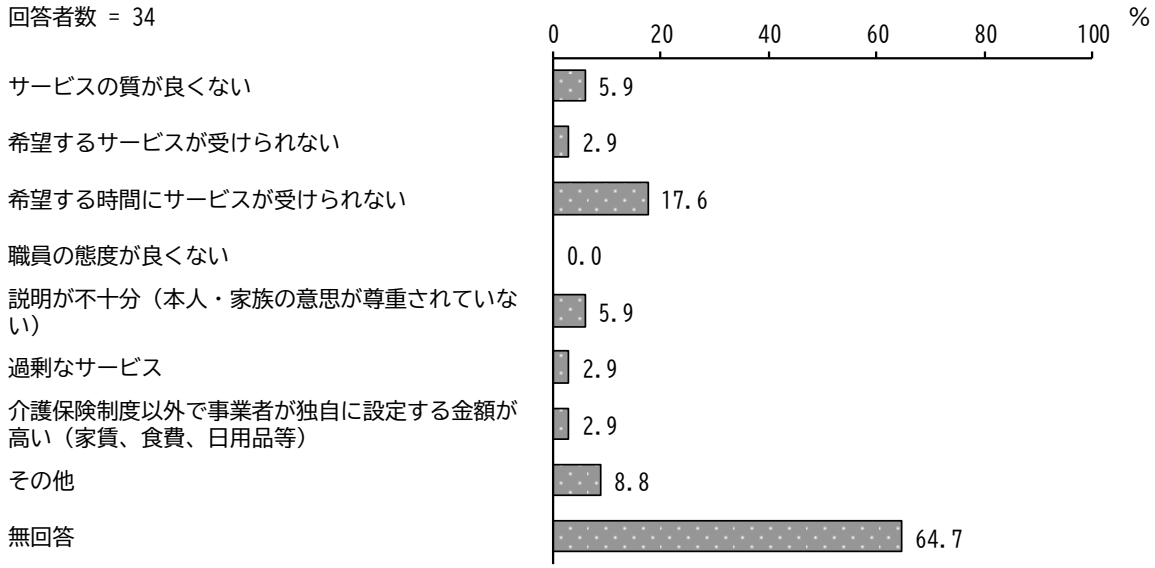
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	－	3	3	1	－	－	1	5	24
	100.0	－	8.8	8.8	2.9	－	－	2.9	14.7	70.6

Ⅲ　調査結果

⑱認知症対応型通所介護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 17.6%と最も高くなっています。

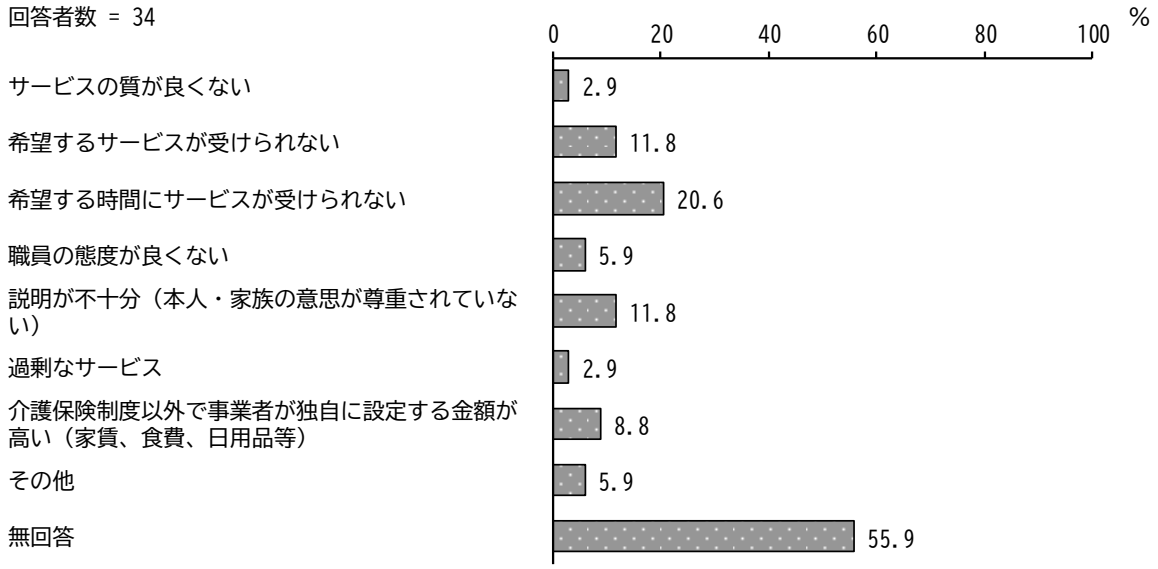


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	2	1	6	－	2	1	1	3	22
	100.0	5.9	2.9	17.6	－	5.9	2.9	2.9	8.8	64.7

⑲小規模多機能型居宅介護

「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「希望するサービスが受けられない」、「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 11.8%となっています。



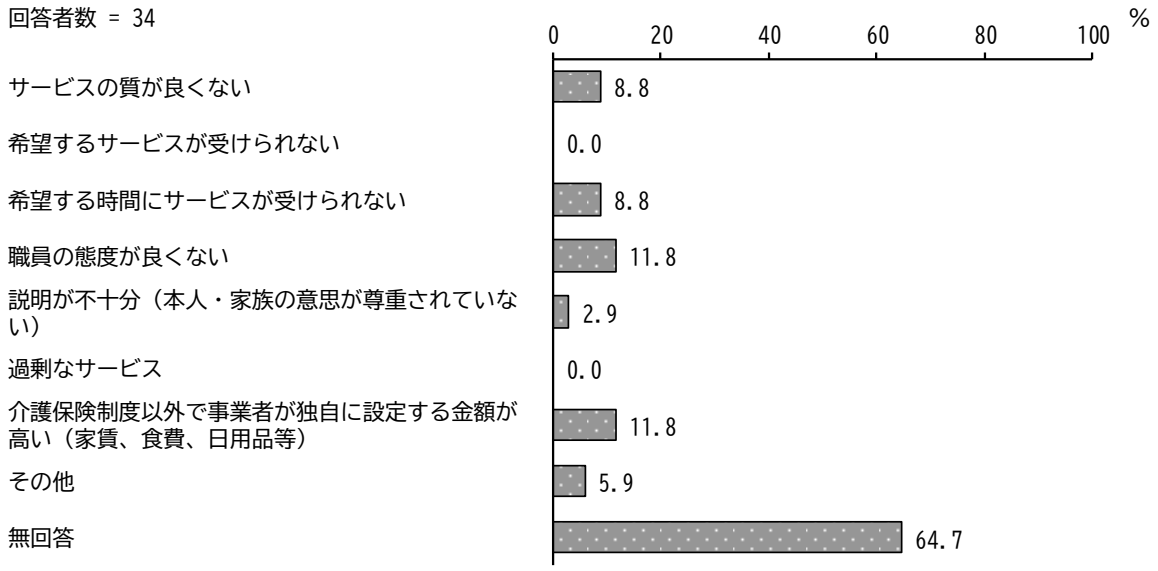
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	4	7	2	4	1	3	2	19
	100.0	2.9	11.8	20.6	5.9	11.8	2.9	8.8	5.9	55.9

Ⅲ　調査結果

⑳認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「職員の態度が良くない」、「介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）」の割合が 11.8%と最も高くなっています。

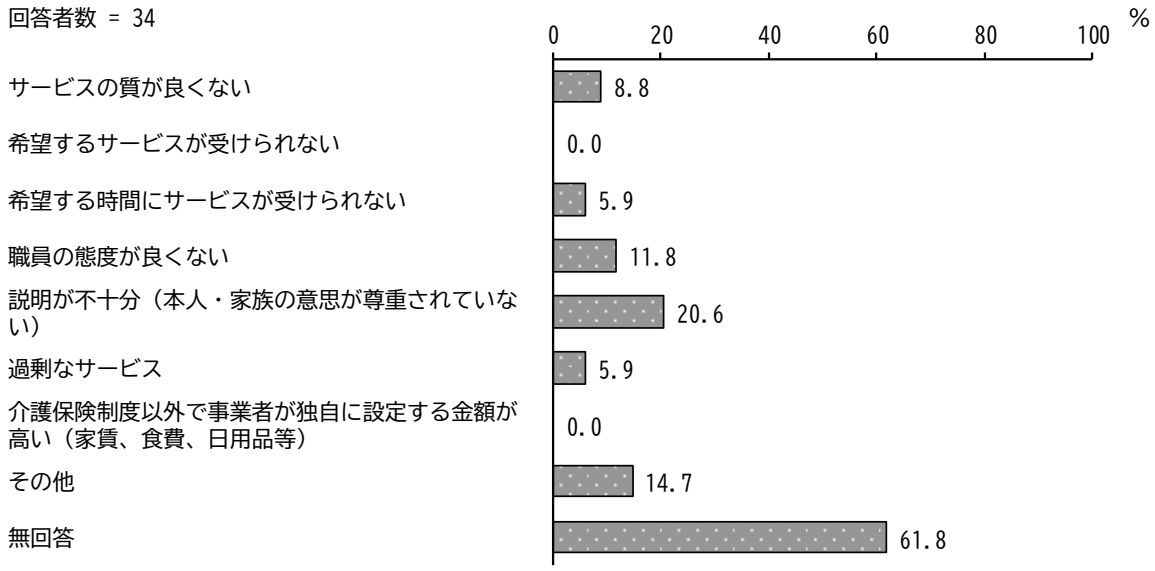


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	3	－	3	4	1	－	4	2	22
	100.0	8.8	－	8.8	11.8	2.9	－	11.8	5.9	64.7

㉑居宅介護支援（ケアマネジャー）

「説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「職員の態度が良くない」の割合が 11.8%となっています。



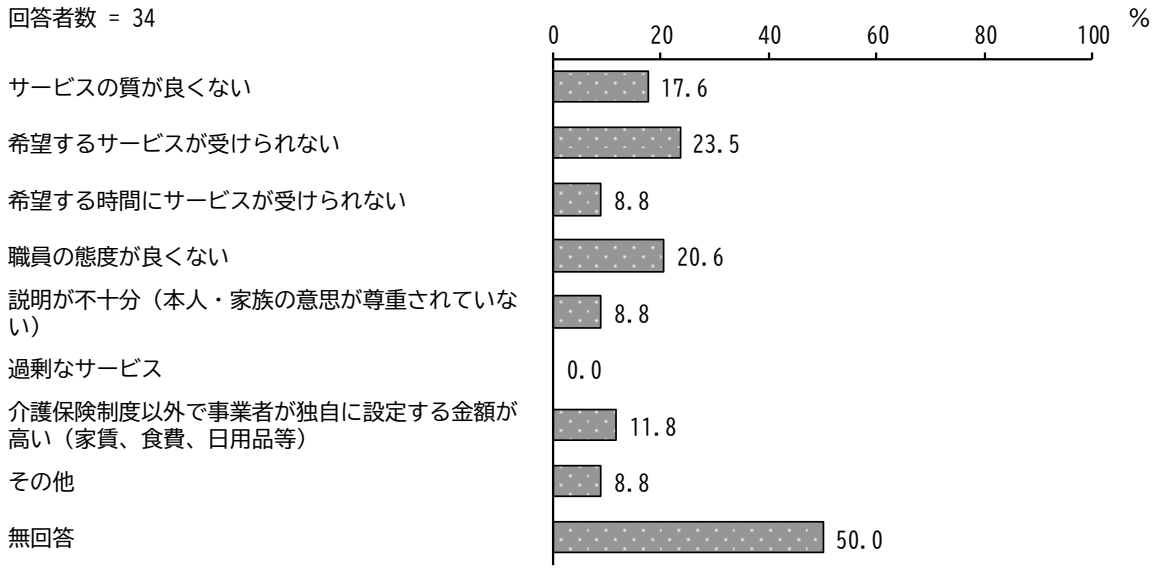
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	3	－	2	4	7	2	－	5	21
	100.0	8.8	－	5.9	11.8	20.6	5.9	－	14.7	61.8

Ⅲ　調査結果

㉒介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）

「希望するサービスが受けられない」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「職員の態度が良くない」の割合が 20.6%、「サービスの質が良くない」の割合が 17.6%となっています。

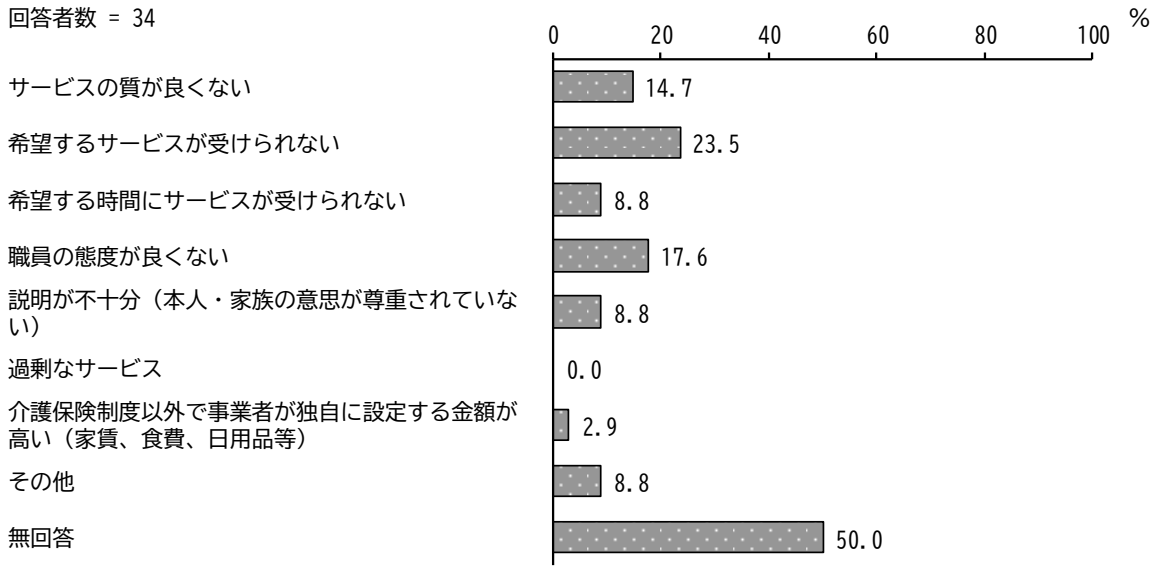


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	6	8	3	7	3	－	4	3	17
	100.0	17.6	23.5	8.8	20.6	8.8	－	11.8	8.8	50.0

㉓介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）

「希望するサービスが受けられない」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「職員の態度が良くない」の割合が 17.6%、「サービスの質が良くない」の割合が 14.7%となっています。



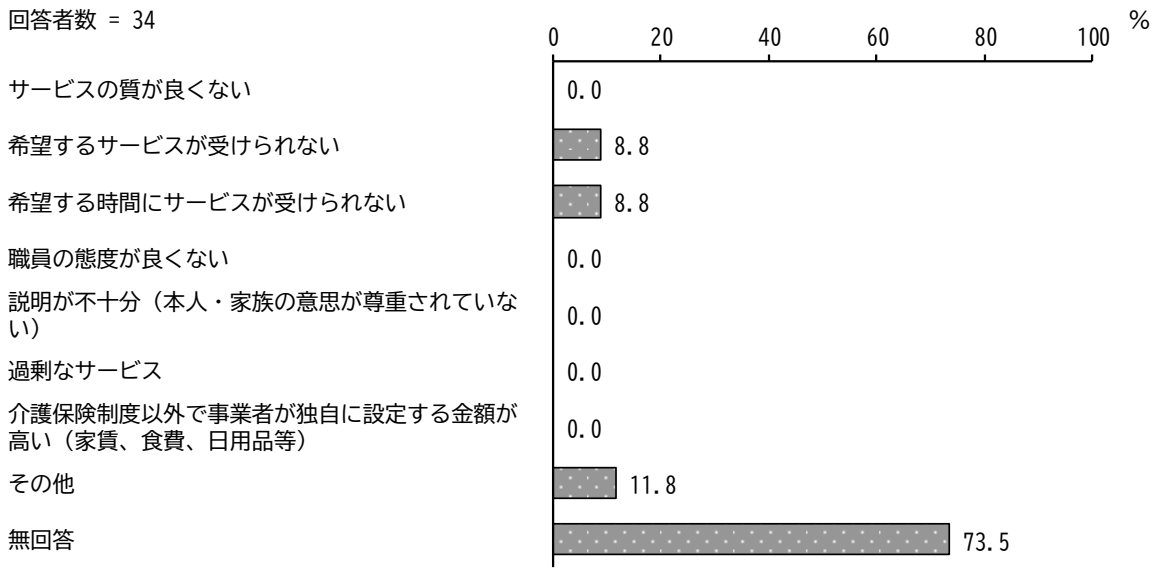
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	5	8	3	6	3	－	1	3	17
	100.0	14.7	23.5	8.8	17.6	8.8	－	2.9	8.8	50.0

Ⅲ　調査結果

㉔地域密着型介護老人福祉施設

「希望するサービスが受けられない」、「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が8.8%と最も高くなっています。

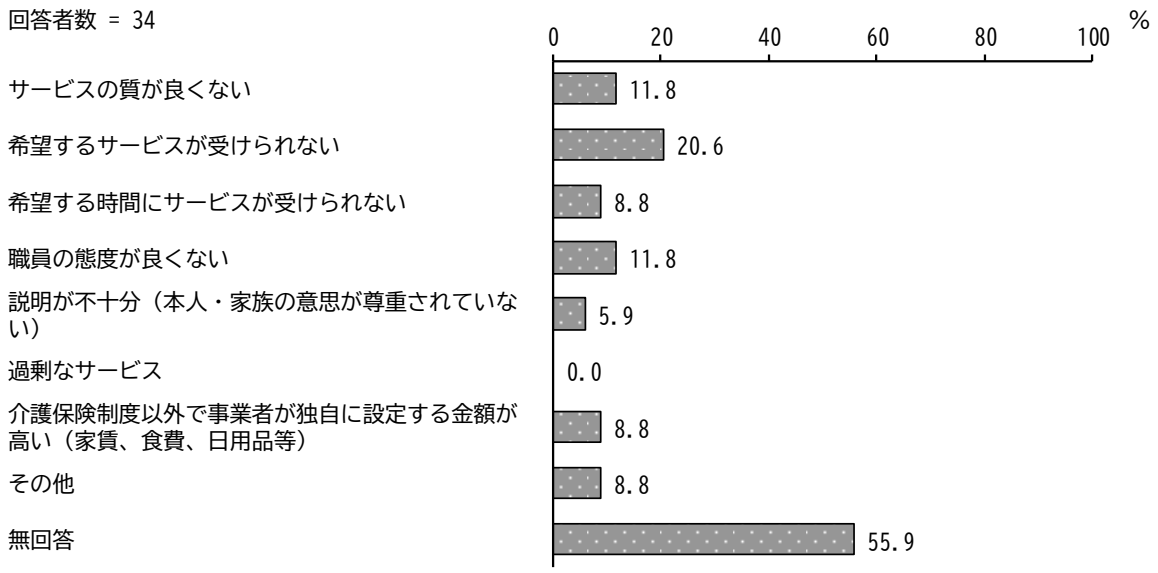


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	－	3	3	－	－	－	－	4	25
	100.0	－	8.8	8.8	－	－	－	－	11.8	73.5

㉕介護老人保健施設（老人保健施設）

「希望するサービスが受けられない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「サービスの質が良くない」、「職員の態度が良くない」の割合が 11.8%となっています。



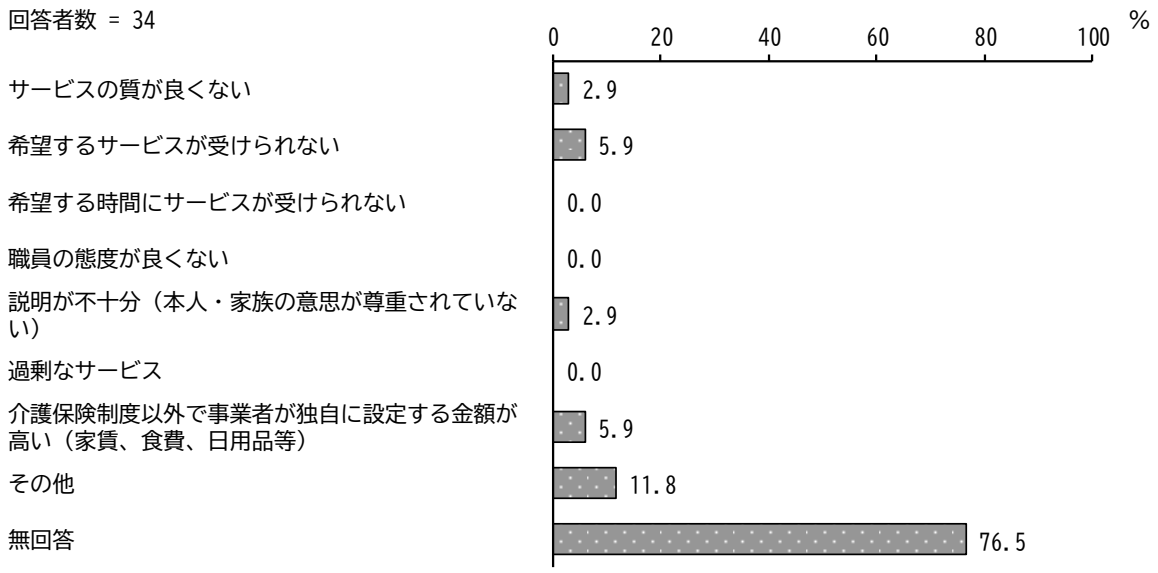
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	4	7	3	4	2	－	3	3	19
	100.0	11.8	20.6	8.8	11.8	5.9	－	8.8	8.8	55.9

Ⅲ　調査結果

㉖介護療養型医療施設

「希望するサービスが受けられない」、「介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

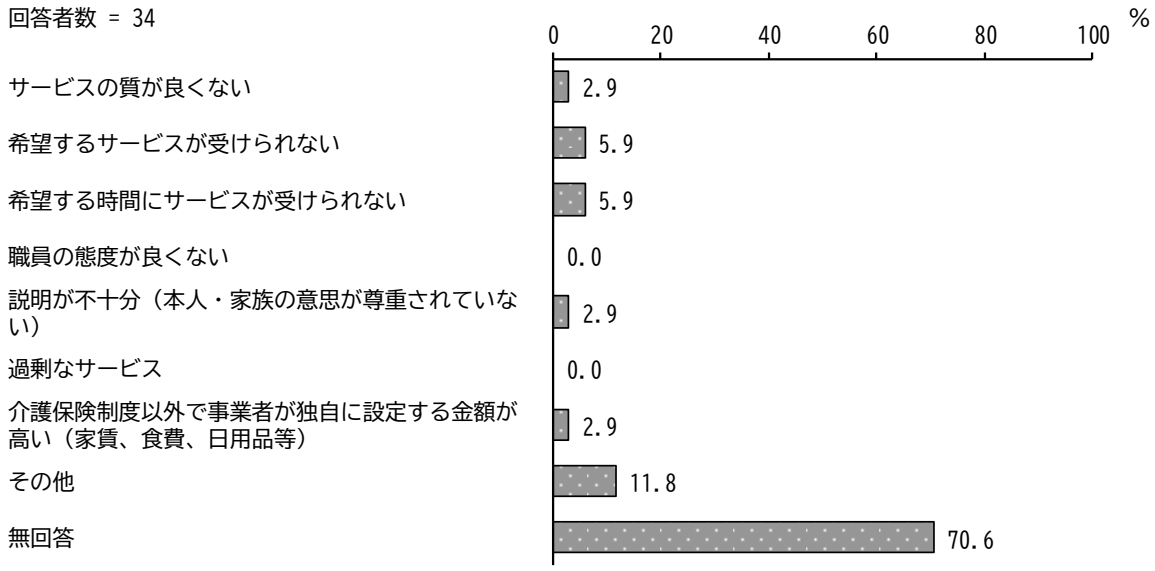


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	2	－	－	1	－	2	4	26
	100.0	2.9	5.9	－	－	2.9	－	5.9	11.8	76.5

㉗看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

「希望するサービスが受けられない」、「希望する時間にサービスが受けられない」の割合が5.9%と最も高くなっています。



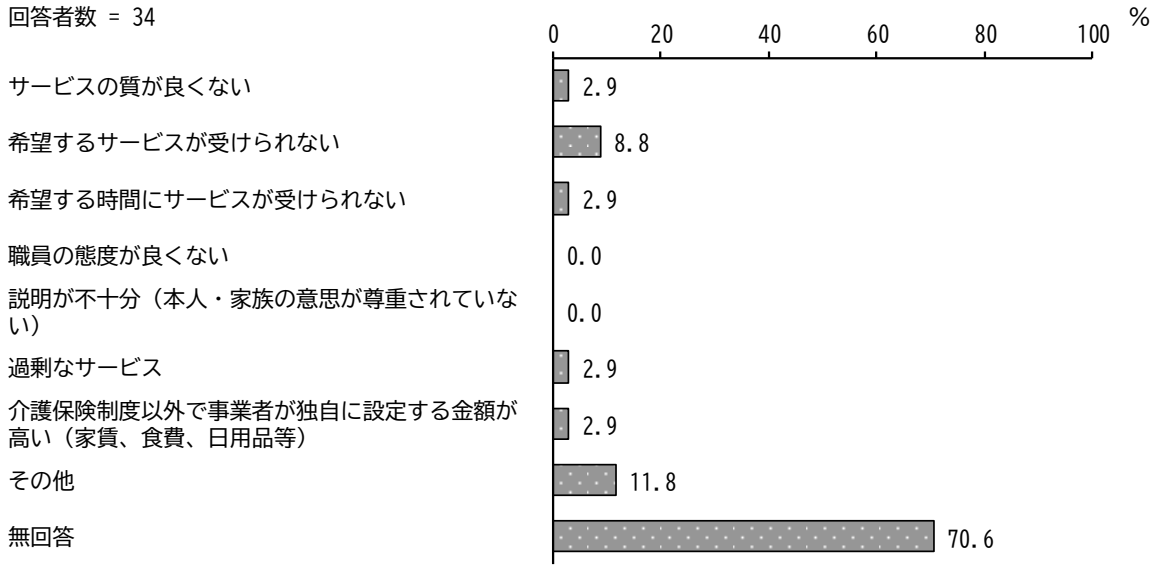
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	2	2	－	1	－	1	4	24
	100.0	2.9	5.9	5.9	－	2.9	－	2.9	11.8	70.6

Ⅲ　調査結果

㉘通所介護事業所等で実施する宿泊サービス

「希望するサービスが受けられない」の割合が 8.8%と最も高くなっています。



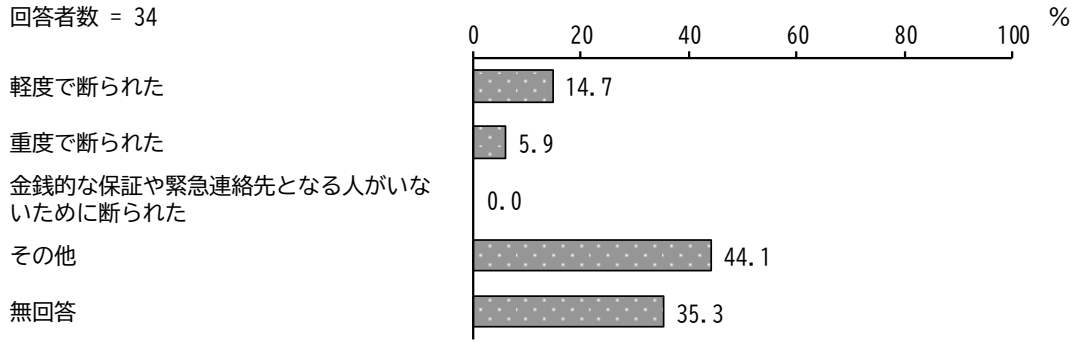
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの質が良くない	希望するサービスが受けられない	希望する時間にサービスが受けられない	職員の態度が良くない	説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	過剰なサービス	介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	その他	無回答
全　体	34	1	3	1	－	－	1	1	4	24
	100.0	2.9	8.8	2.9	－	－	2.9	2.9	11.8	70.6

問 11　介護事業所から、支援者の利用を以下のような理由で断られたケースはありますか。（予防給付を含む）　各サービスについて「選択肢１～４」からお選びください。（それぞれに○は１つ）

①訪問介護（ホームヘルプ）

「軽度で断られた」の割合が 14.7%と最も高くなっています。

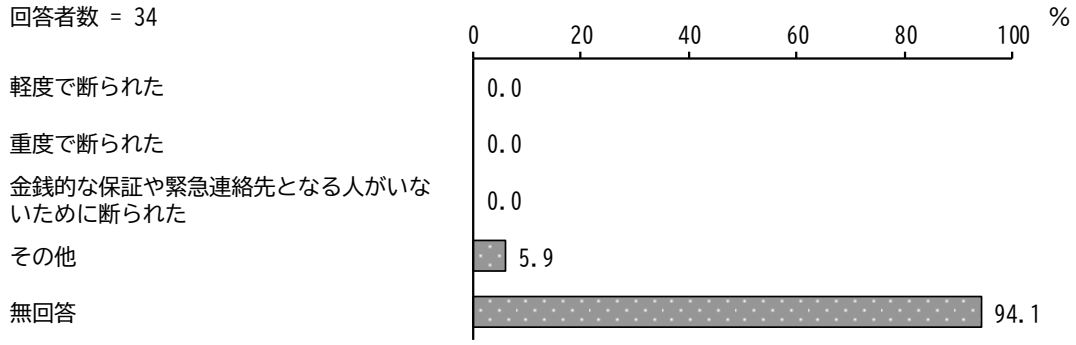


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	5	2	－	15	12
	100.0	14.7	5.9	－	44.1	35.3

②訪問入浴介護

「その他」が 5.9%となっています。

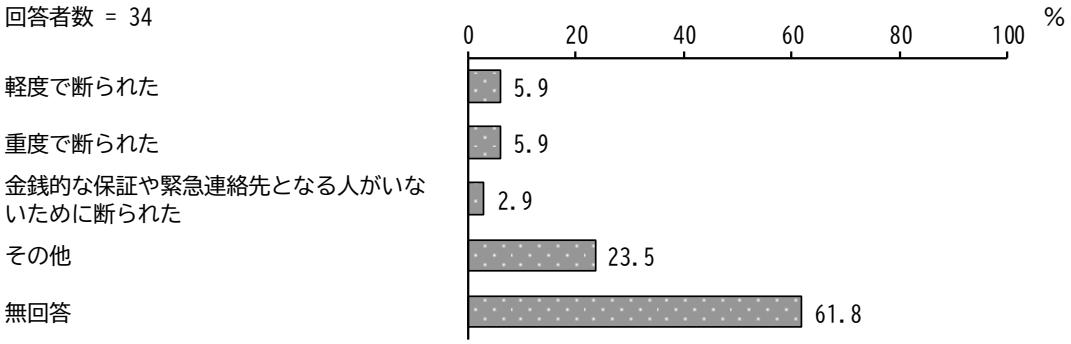


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	2	32
	100.0	－	－	－	5.9	94.1

③訪問看護

「軽度で断られた」、「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

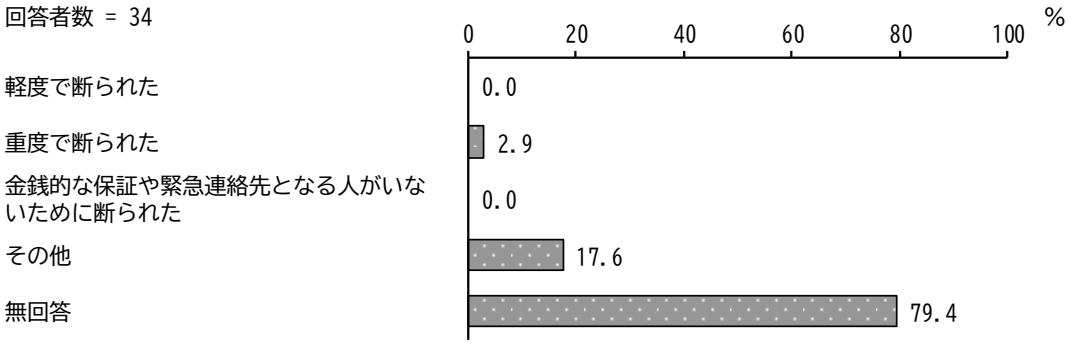


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	2	2	1	8	21
	100.0	5.9	5.9	2.9	23.5	61.8

④訪問リハビリテーション

「重度で断られた」の割合が 2.9%と最も高くなっています。

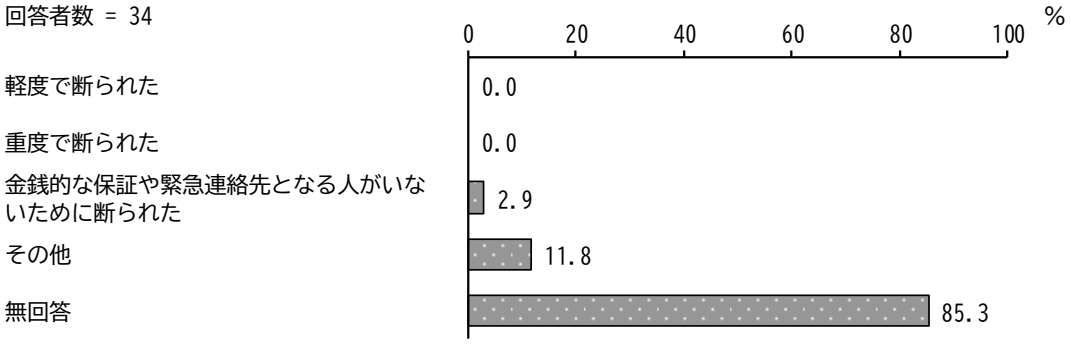


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	1	－	6	27
	100.0	－	2.9	－	17.6	79.4

⑤居宅療養管理指導

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 2.9%と最も高くなっています。

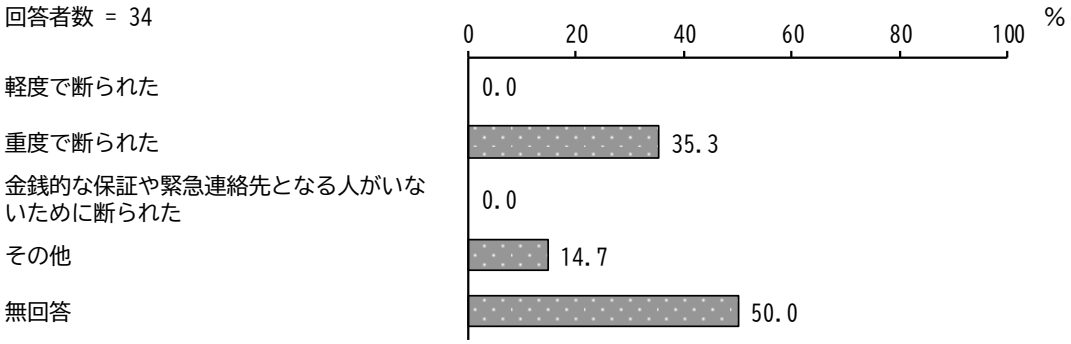


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	1	4	29
	100.0	－	－	2.9	11.8	85.3

⑥通所介護（デイサービス）

「重度で断られた」の割合が 35.3%と最も高くなっています。

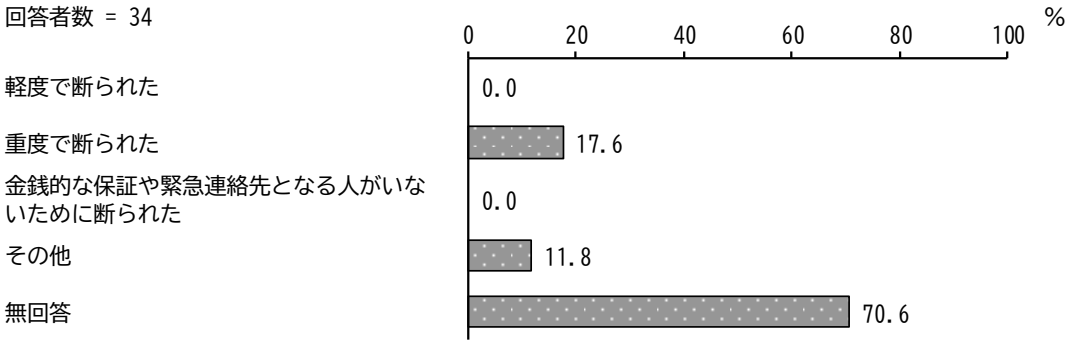


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	12	－	5	17
	100.0	－	35.3	－	14.7	50.0

⑦地域密着型通所介護（デイサービス）

「重度で断られた」の割合が 17.6%と最も高くなっています。

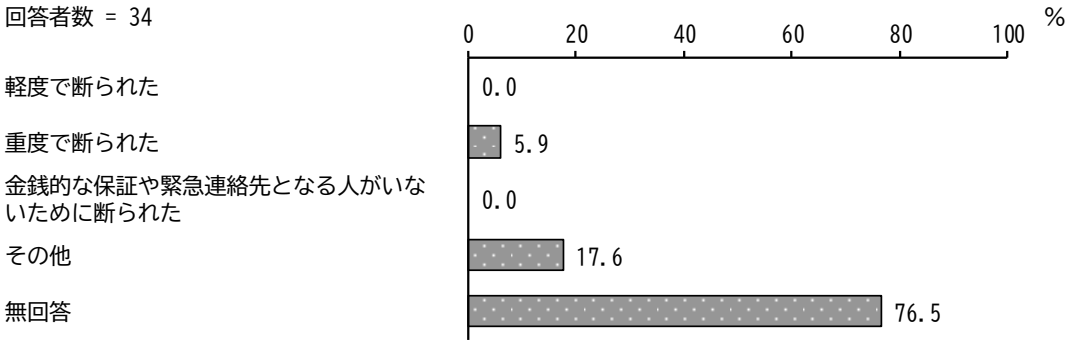


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	6	－	4	24
	100.0	－	17.6	－	11.8	70.6

⑧通所リハビリテーション

「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

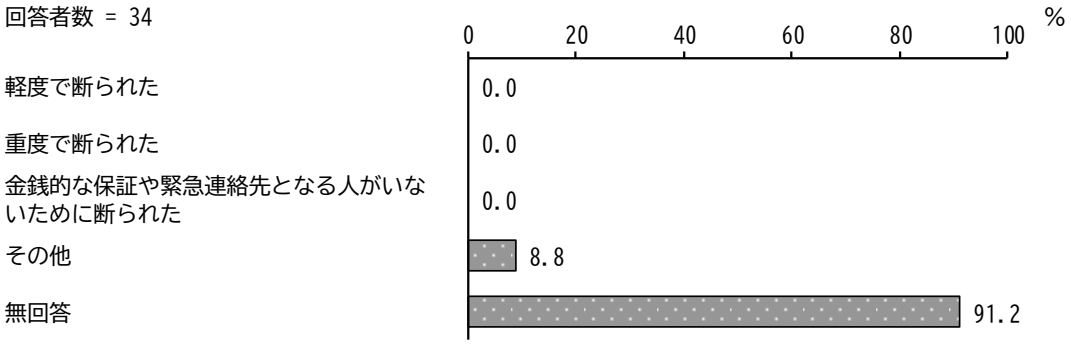


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	2	－	6	26
	100.0	－	5.9	－	17.6	76.5

⑨療養通所介護

「その他」が 8.8%となっています。

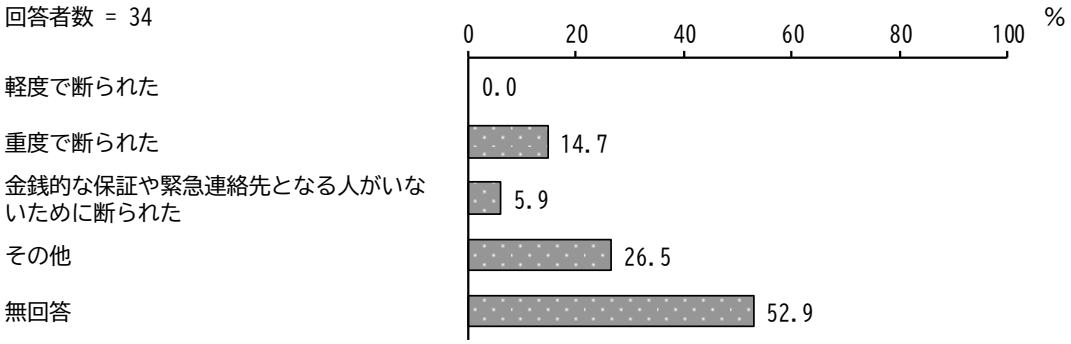


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	3	31
	100.0	－	－	－	8.8	91.2

⑩短期入所生活介護（ショートステイ）

「重度で断られた」の割合が 14.7%と最も高くなっています。

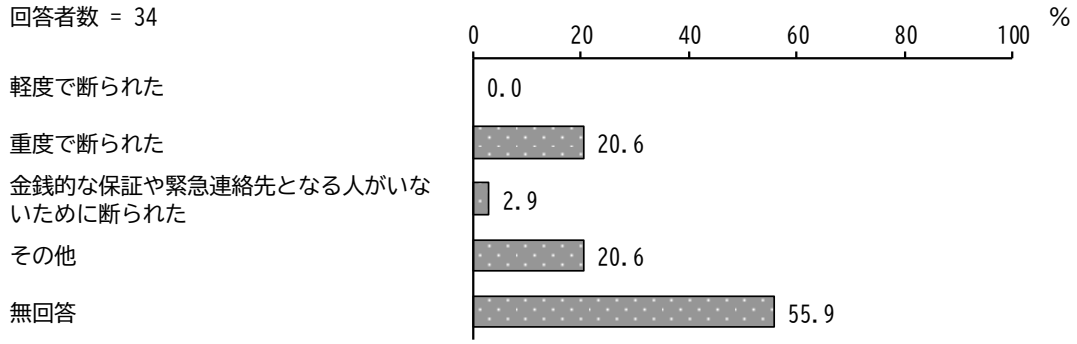


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	5	2	9	18
	100.0	－	14.7	5.9	26.5	52.9

⑪短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

「重度で断られた」の割合が 20.6%と最も高くなっています。

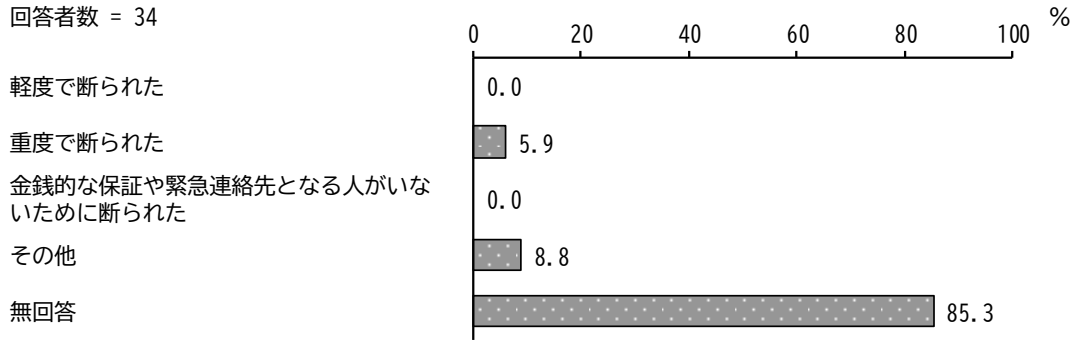


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	7	1	7	19
	100.0	－	20.6	2.9	20.6	55.9

⑫特定施設入居者生活介護

「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

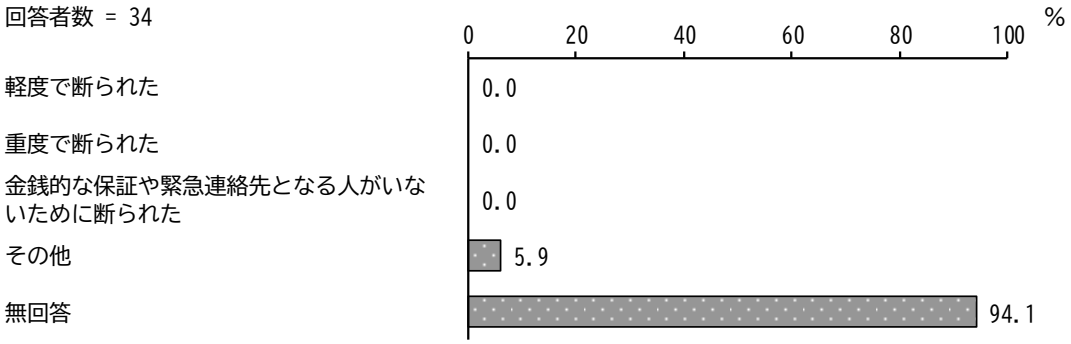


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	2	－	3	29
	100.0	－	5.9	－	8.8	85.3

⑬地域密着型特定施設入居者生活介護

「その他」が 5.9%となっています。

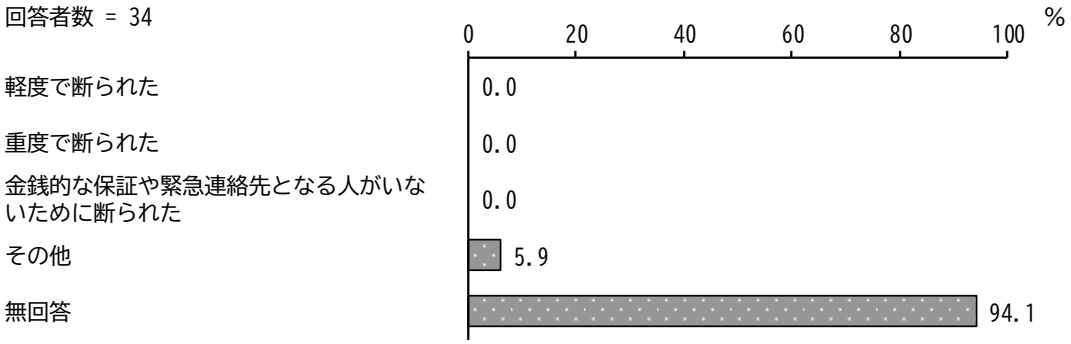


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	2	32
	100.0	－	－	－	5.9	94.1

⑭福祉用具貸与

「その他」が 5.9%となっています。

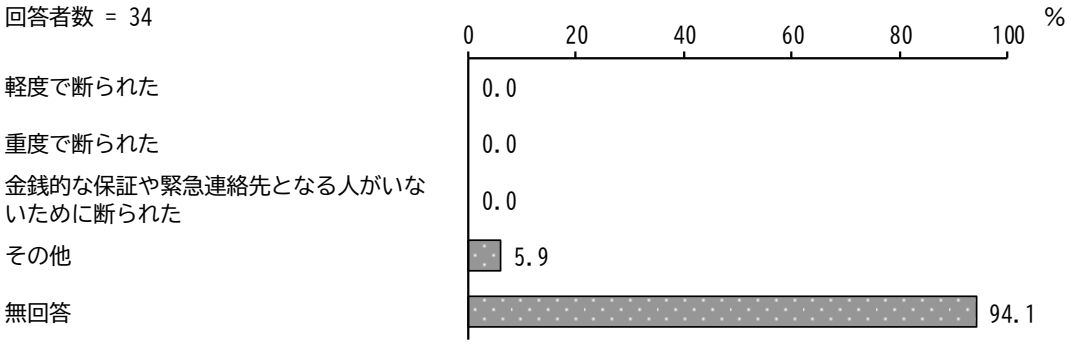


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	2	32
	100.0	－	－	－	5.9	94.1

⑮特定福祉用具販売

「その他」が 5.9%となっています。

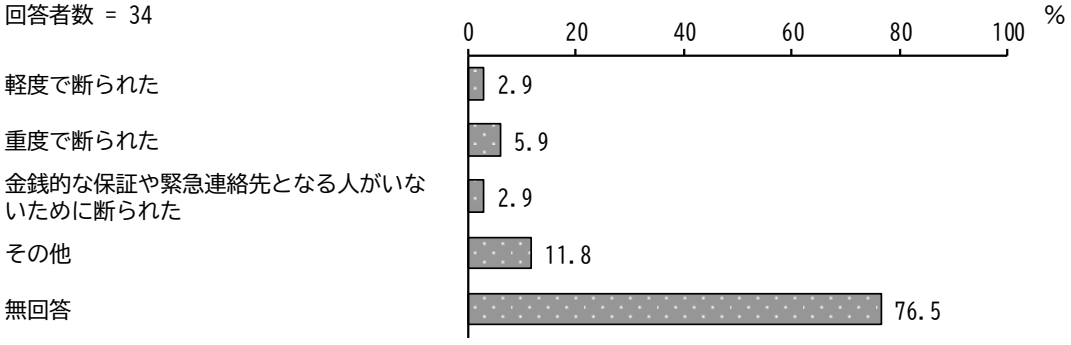


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	2	32
	100.0	－	－	－	5.9	94.1

⑯定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

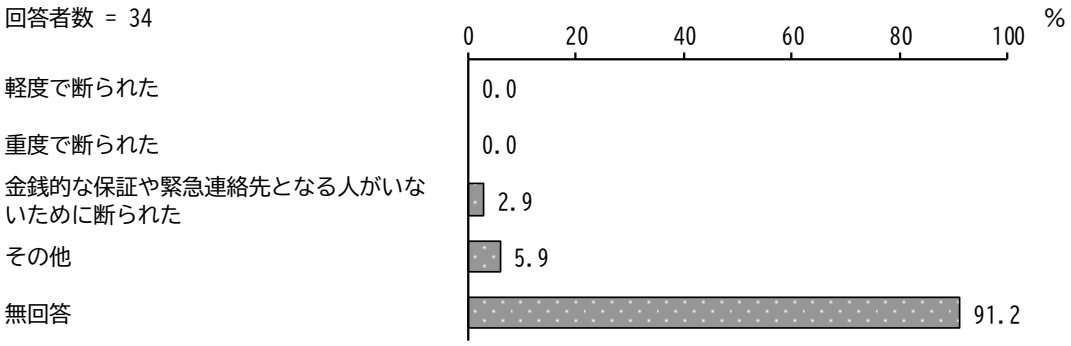


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	1	2	1	4	26
	100.0	2.9	5.9	2.9	11.8	76.5

⑰夜間対応型訪問介護

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 2.9%と最も高くなっています。

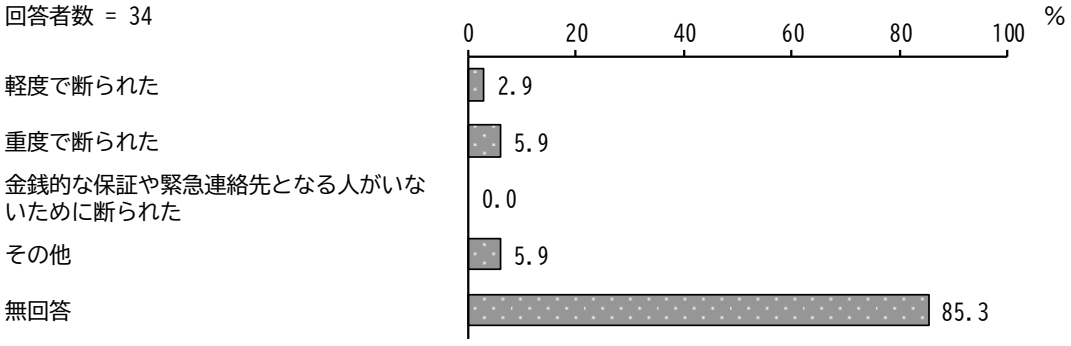


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	1	2	31
	100.0	－	－	2.9	5.9	91.2

⑱認知症対応型通所介護

「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

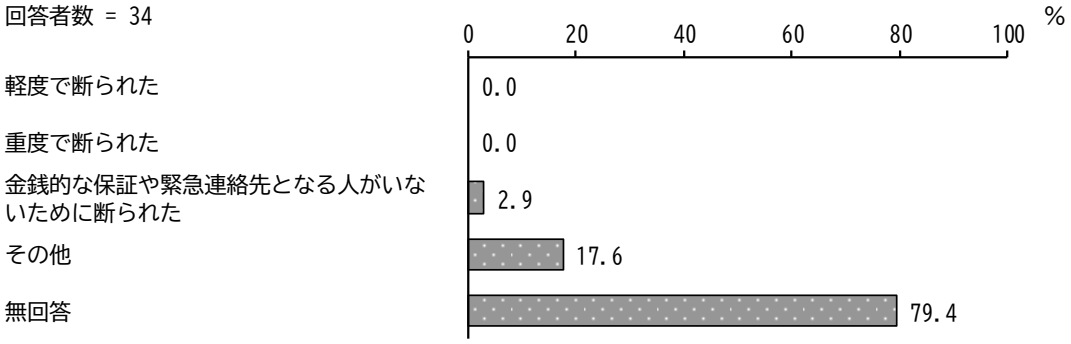


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	1	2	－	2	29
	100.0	2.9	5.9	－	5.9	85.3

⑲小規模多機能型居宅介護

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 2.9%と最も高くなっています。

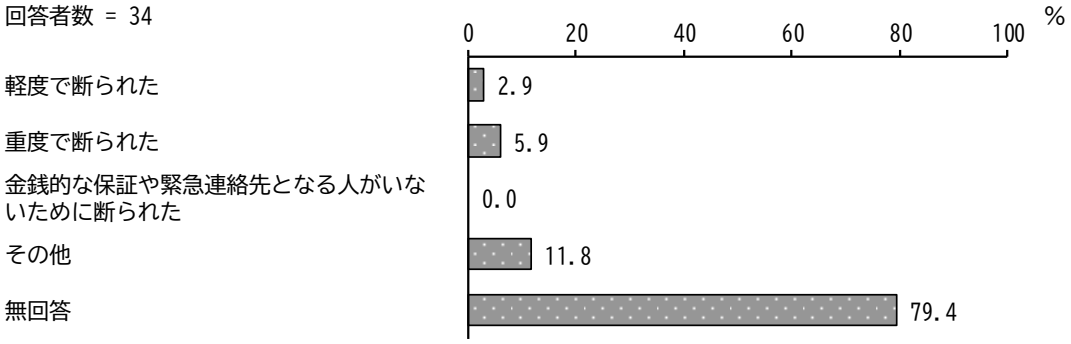


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	1	6	27
	100.0	－	－	2.9	17.6	79.4

⑳認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「重度で断られた」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

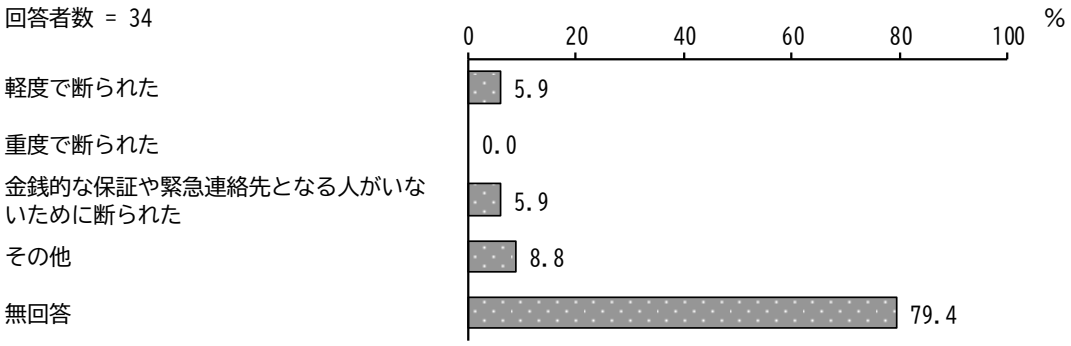


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	1	2	－	4	27
	100.0	2.9	5.9	－	11.8	79.4

㉑居宅介護支援（ケアマネジャー）

「軽度で断られた」、「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が5.9%と最も高くなっています。

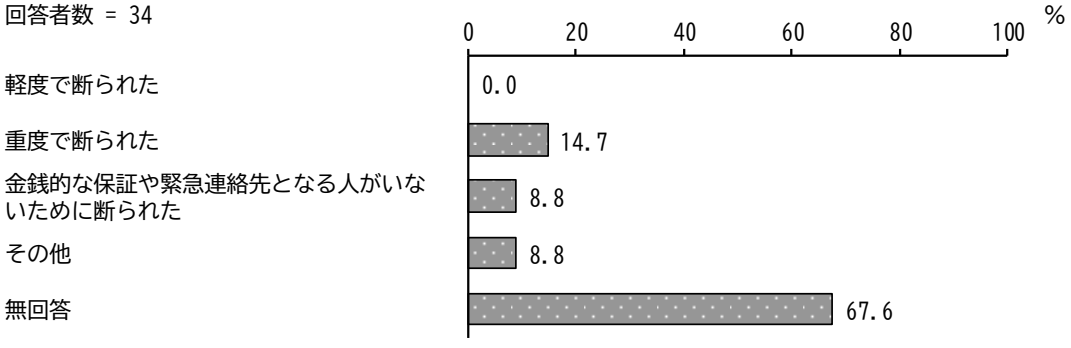


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	2	－	2	3	27
	100.0	5.9	－	5.9	8.8	79.4

㉒介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）

「重度で断られた」の割合が14.7%と最も高くなっています。

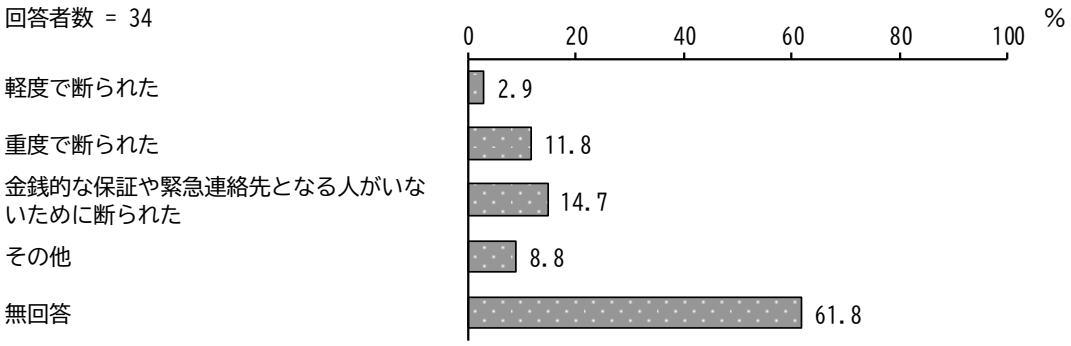


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	5	3	3	23
	100.0	－	14.7	8.8	8.8	67.6

㉓介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 14.7%と最も高く、次いで「重度で断られた」の割合が 11.8%となっています。

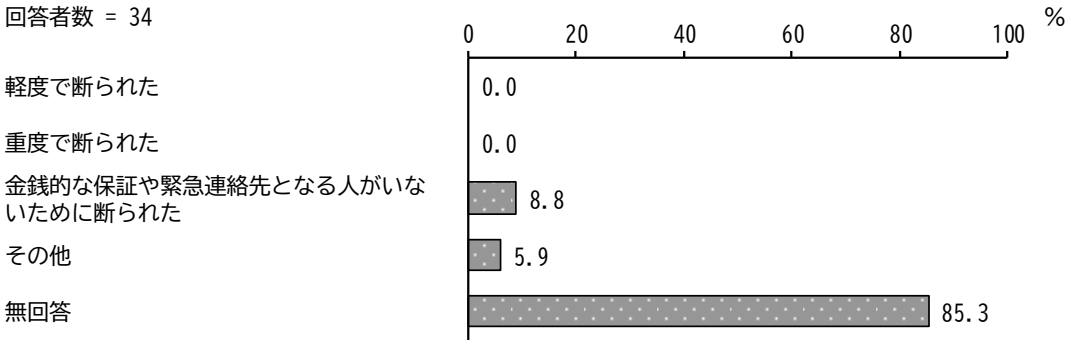


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	1	4	5	3	21
	100.0	2.9	11.8	14.7	8.8	61.8

㉔地域密着型介護老人福祉施設

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 8.8%と最も高くなっています。

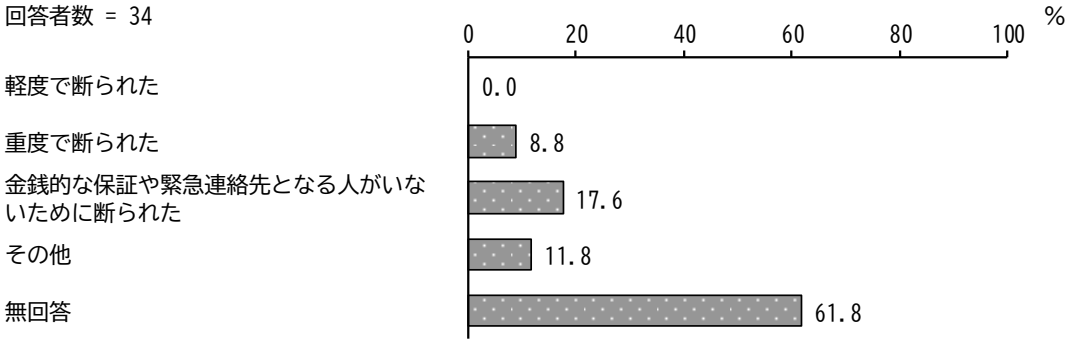


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	3	2	29
	100.0	－	－	8.8	5.9	85.3

㉕介護老人保健施設（老人保健施設）

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 17.6%と最も高くなっています。

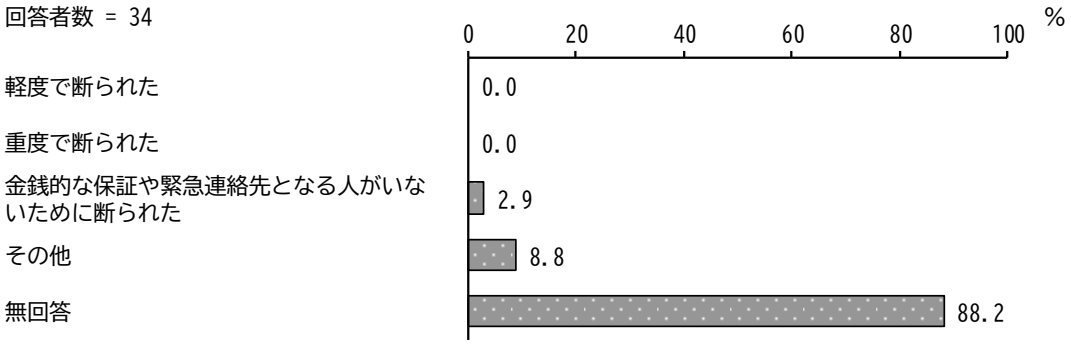


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	3	6	4	21
	100.0	－	8.8	17.6	11.8	61.8

㉖介護療養型医療施設

「金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた」の割合が 2.9%と最も高くなっています。

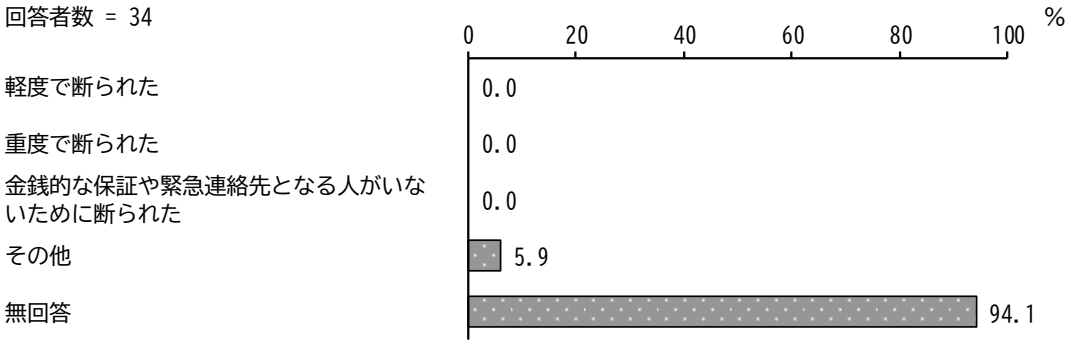


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	1	3	30
	100.0	－	－	2.9	8.8	88.2

㉗看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

「その他」が 5.9%となっています。

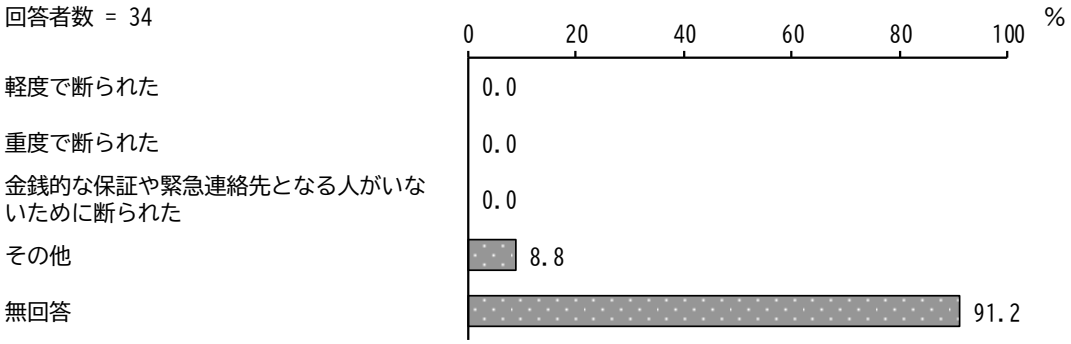


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	2	32
	100.0	－	－	－	5.9	94.1

㉘通所介護事業所等で実施する宿泊サービス

「その他」が 8.8%となっています。

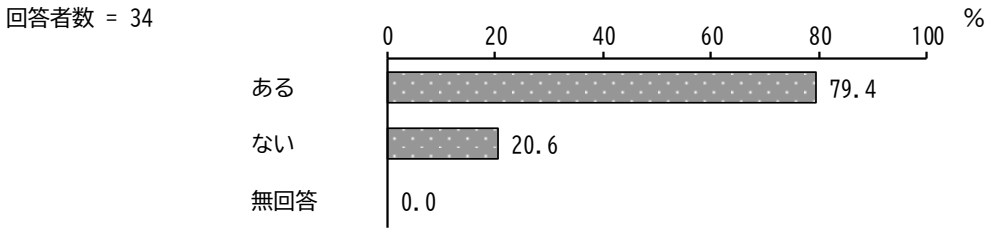


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	軽度で断られた	重度で断られた	金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	その他	無回答
全　体	34	－	－	－	3	31
	100.0	－	－	－	8.8	91.2

問 12（１）緊急を要するショートステイの利用の相談を受けた際、受入先の確保に困った経験はありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 79.4%、「ない」の割合が 20.6%となっています。



【事業所類型別】

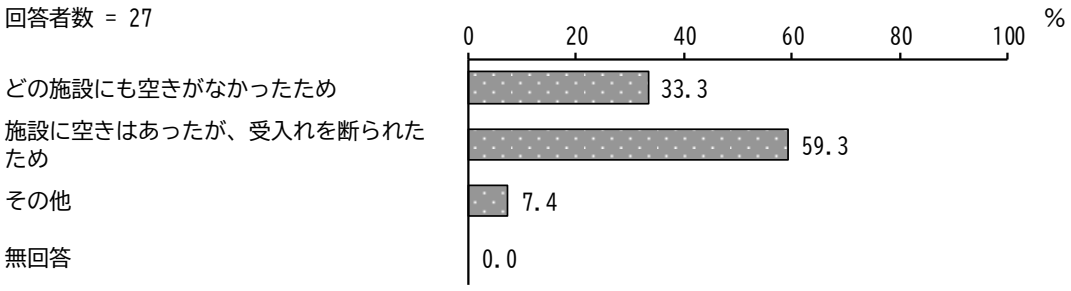
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	27	7	－
	100.0	79.4	20.6	－
地域包括支援センター	9	7	2	－
	100.0	77.8	22.2	－
居宅介護支援事業所	25	20	5	－
	100.0	80.0	20.0	－

問12（２）　（１）で「ある」に回答した事業所のみ。
その理由は何でしたか。（○は１つ）

「どの施設にも空きがなかったため」の割合が 33.3%、「施設に空きはあったが、受入れを断られたため」の割合が 59.3%となっています。



【事業所類型別】

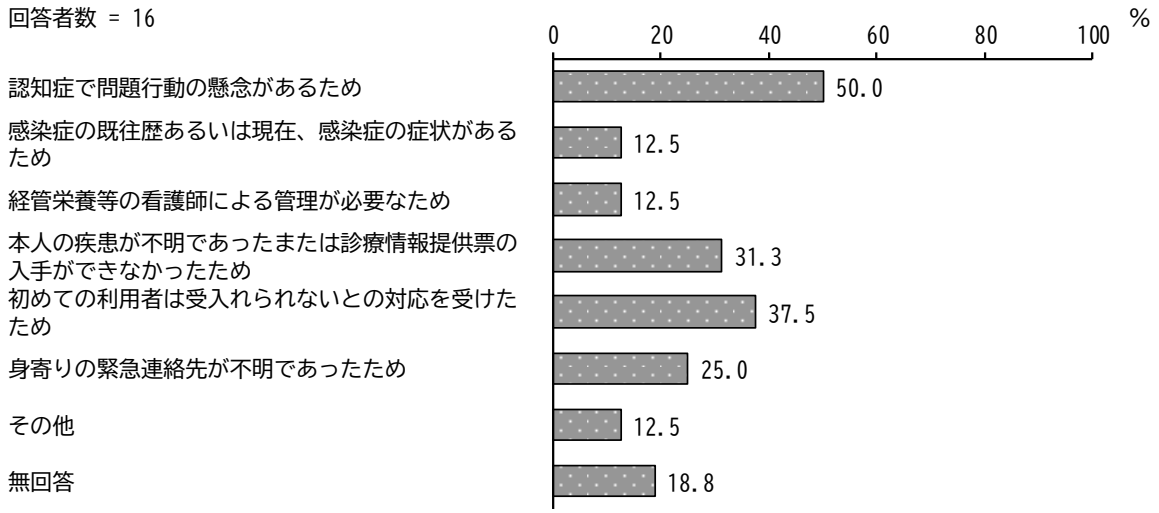
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「施設に空きはあったが、受入れを断られたため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	どの施設にも空きがなかったため	施設に空きはあったが、受入れを断られたため	その他	無回答
全　体	27	9	16	2	－
	100.0	33.3	59.3	7.4	－
地域包括支援センター	7	3	3	1	－
	100.0	42.9	42.9	14.3	－
居宅介護支援事業所	20	6	13	1	－
	100.0	30.0	65.0	5.0	－

問 12（3）　（2）で「施設に空きはあったが、受入れを断られたため」に回答した事業所のみ。
断られた理由は何でしたか。（〇はいくつでも）

「認知症で問題行動の懸念があるため」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「初めての利用者は受入れられないとの対応を受けたため」の割合が 37.5%、「本人の疾患が不明であったまたは診療情報提供票の入手ができなかったため」の割合が 31.3%となっています。



【事業所類型別】

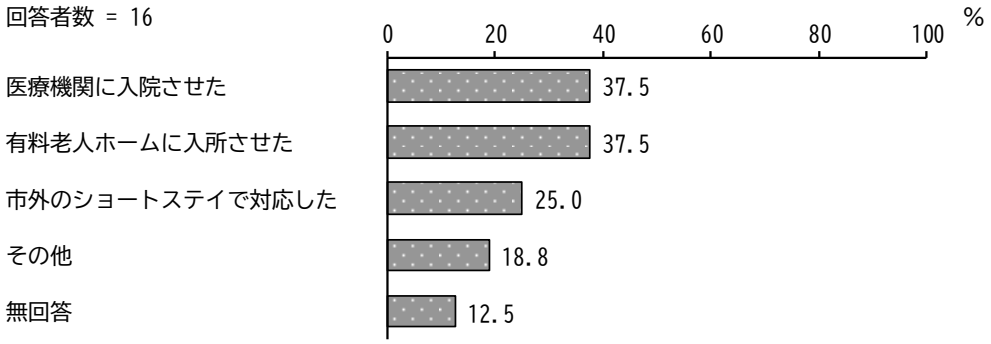
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「本人の疾患が不明であったまたは診療情報提供票の入手ができなかったため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症で問題行動の懸念があるため	感染症の既往歴あるいは現在、感染症の症状があるため	経管栄養等の看護師による管理が必要なため	本人の疾患が不明であったまたは診療情報提供票の入手ができなかったため	初めての利用者は受入れられないとの対応を受けたため	身寄りの緊急連絡先が不明であったため	その他	無回答
全　体	16	8	2	2	5	6	4	2	3
	100.0	50.0	12.5	12.5	31.3	37.5	25.0	12.5	18.8
地域包括支援センター	3	2	1	－	－	1	2	－	1
	100.0	66.7	33.3	－	－	33.3	66.7	－	33.3
居宅介護支援事業所	13	6	1	2	5	5	2	2	2
	100.0	46.2	7.7	15.4	38.5	38.5	15.4	15.4	15.4

問12（4）断られた結果、どのように対処しましたか。（○はいくつでも）

「医療機関に入院させた」、「有料老人ホームに入所させた」の割合が37.5%と最も高く、次いで「市外のショートステイで対応した」の割合が25.0%となっています。



【事業所類型別】

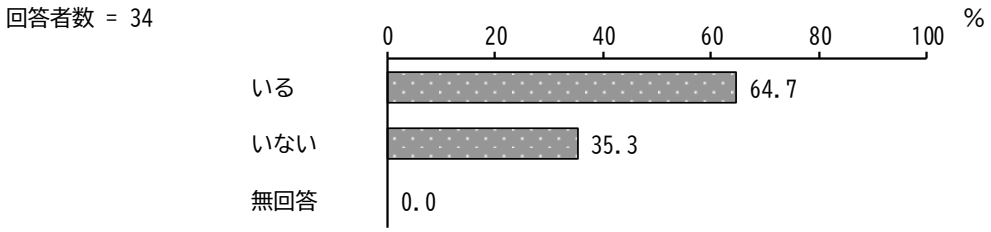
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	医療機関に入院させた	有料老人ホームに入所させた	市外のショートステイで対応した	その他	無回答
全　体	16	6	6	4	3	2
	100.0	37.5	37.5	25.0	18.8	12.5
地域包括支援センター	3	1	1	1	1	1
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
居宅介護支援事業所	13	5	5	3	2	1
	100.0	38.5	38.5	23.1	15.4	7.7

問 13　言語訓練についてお伺いします。
（１）言語訓練が必要な利用者はいますか。（○は１つ及び人数を記入）

「いる」の割合が 64.7%、「いない」の割合が 35.3%となっています。



【事業所類型別】

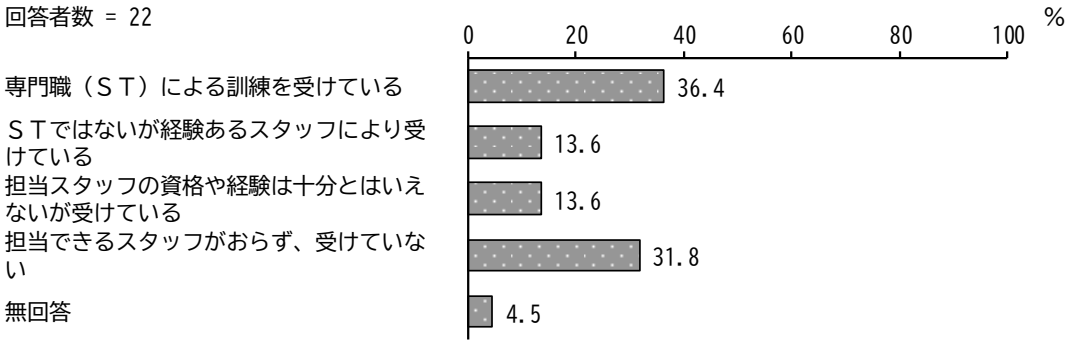
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	34	22	12	－
	100.0	64.7	35.3	－
地域包括支援センター	9	2	7	－
	100.0	22.2	77.8	－
居宅介護支援事業所	25	20	5	－
	100.0	80.0	20.0	－

問 13（２）　（１）で「いる」に回答した事業所のみ。
言語訓練が必要な利用者は、言語訓練をどの程度受けていますか。
（○は１つ）

「専門職（ＳＴ）による訓練を受けている」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「担当できるスタッフがおらず、受けていない」の割合が 31.8%、「ＳＴではないが経験あるスタッフにより受けている」、「担当スタッフの資格や経験は十分とはいえないが受けている」の割合が 13.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	専門職（ＳＴ）による訓練を受けている	ＳＴではないが経験あるスタッフにより受けている	担当スタッフの資格や経験は十分とはいえないが受けている	担当できるスタッフがおらず、受けていない	無回答
全　体	22	8	3	3	7	1
	100.0	36.4	13.6	13.6	31.8	4.5
地域包括支援センター	2	－	－	1	1	－
	100.0	－	－	50.0	50.0	－
居宅介護支援事業所	20	8	3	2	6	1
	100.0	40.0	15.0	10.0	30.0	5.0

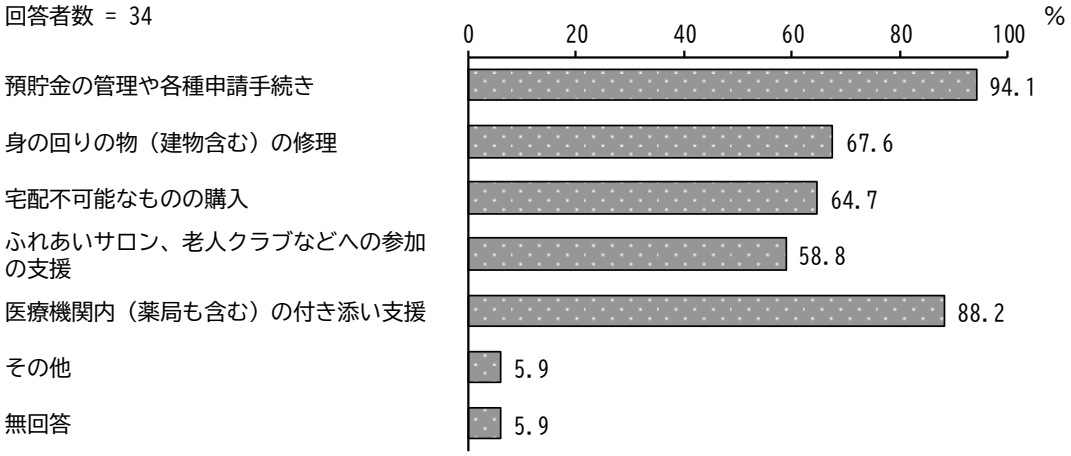
問 14　摂食嚥下のケアが必要な方は何人いますか。（人数を記入）

摂食嚥下のケアが必要な方は、143 人となっています。

（4）介護保険サービス以外のサービスについて

問 15（1）　以下のような対応の支援が必要な利用者はいますか。
（あてはまるものに○をして、人数を記入）

「預貯金の管理や各種申請手続き」の割合が 94.1%と最も高く、次いで「医療機関内（薬局も含む）の付き添い支援」の割合が 88.2%、「身の回りの物（建物含む）の修理」の割合が 67.6%となっています。



【事業所類型別】

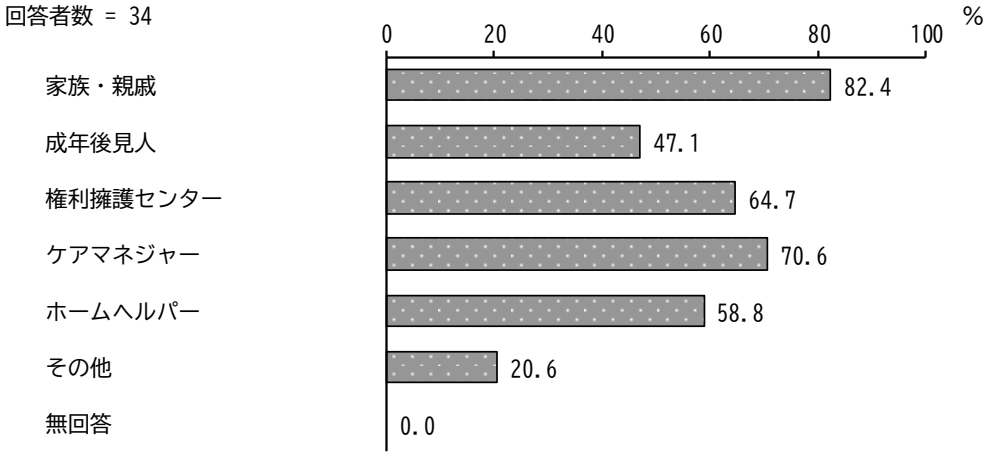
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「宅配不可能なものの購入」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	預貯金の管理や各種申請手続き	身の回りの物（建物含む）の修理	宅配不可能なものの購入	ふれあいサロン、老人クラブなどへの参加の支援	医療機関内（薬局も含む）の付き添い支援	その他	無回答
全　体	34	32	23	22	20	30	2	2
	100.0	94.1	67.6	64.7	58.8	88.2	5.9	5.9
地域包括支援センター	9	8	6	4	5	7	－	1
	100.0	88.9	66.7	44.4	55.6	77.8	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	24	17	18	15	23	2	1
	100.0	96.0	68.0	72.0	60.0	92.0	8.0	4.0
人数	－	891 人	387 人	352 人	110 人	605 人	58 人	－

問 15（２）　（１）のような支援が必要な利用者について、その代理での作業や手続を行っている人をすべてお答えください。（〇はいくつでも）

「家族・親戚」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 70.6%、「権利擁護センター」の割合が 64.7%となっています。



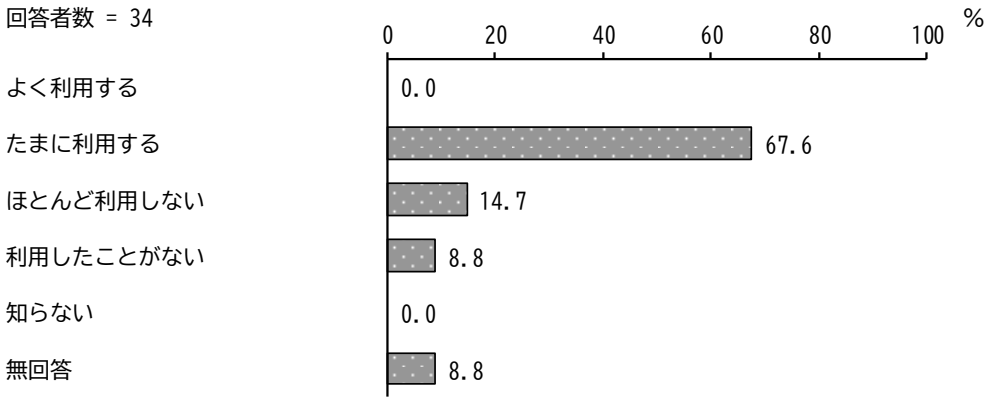
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族・親戚	成年後見人	権利擁護センター	ケアマネジャー	ホームヘルパー	その他	無回答
全　体	34	28	16	22	24	20	7	－
	100.0	82.4	47.1	64.7	70.6	58.8	20.6	－

問 16　高齢者を支援する上で、民間の福祉サービス（介護保険外・市の一般施策以外）の利用を勧める（利用を支援する情報提供をする等）ことはありますか。以下の各サービスの利用状況を回答してください。（それぞれに○は１つ）

①警備会社による緊急通報・対応サービス

「たまに利用する」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「ほとんど利用しない」の割合が 14.7%となっています。



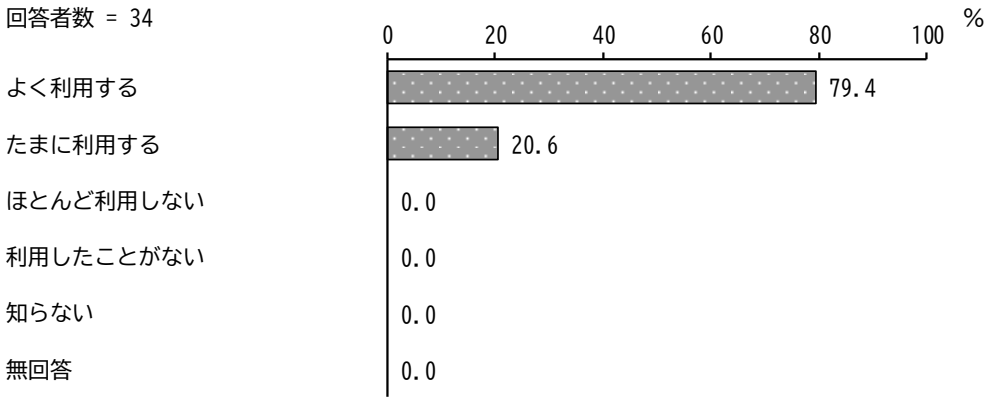
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	－	23	5	3	－	3
	100.0	－	67.6	14.7	8.8	－	8.8

Ⅲ　調査結果

②食事の宅配サービス

「よく利用する」の割合が 79.4%と最も高く、次いで「たまに利用する」の割合が 20.6%となっています。

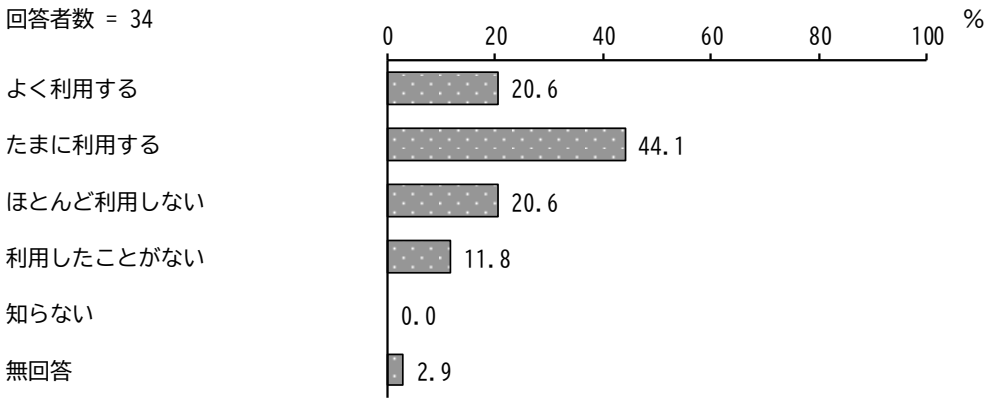


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	27	7	－	－	－	－
	100.0	79.4	20.6	－	－	－	－

③買い物の宅配サービス

「たまに利用する」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「よく利用する」、「ほとんど利用しない」の割合が 20.6%となっています。

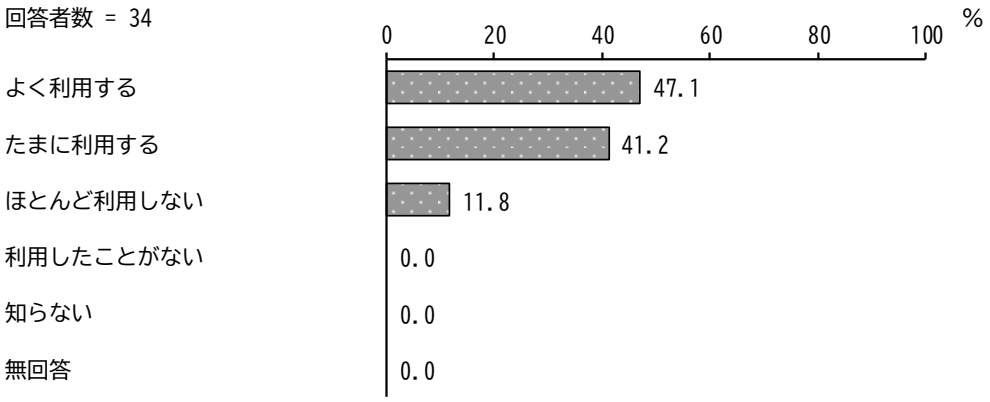


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	7	15	7	4	－	1
	100.0	20.6	44.1	20.6	11.8	－	2.9

④移送サービス

「よく利用する」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「たまに利用する」の割合が 41.2%、「ほとんど利用しない」の割合が 11.8%となっています。

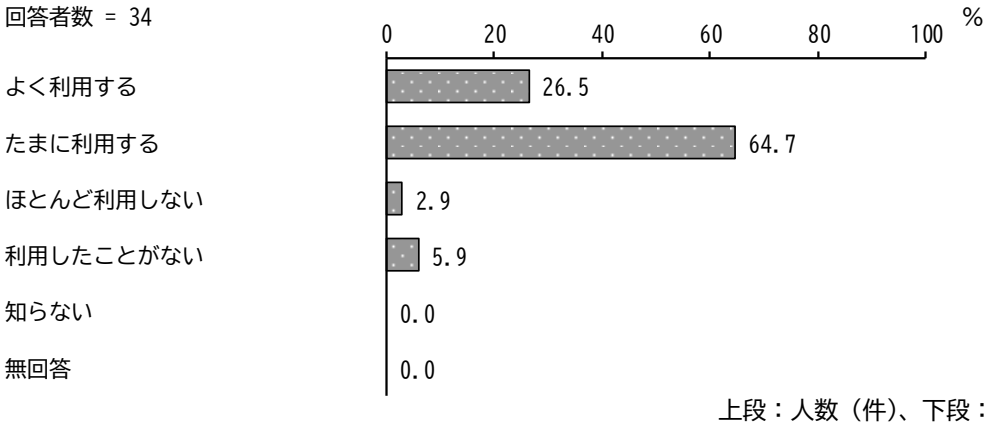


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	16	14	4	－	－	－
	100.0	47.1	41.2	11.8	－	－	－

⑤自費のホームヘルプサービス

「たまに利用する」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「よく利用する」の割合が 26.5%となっています。

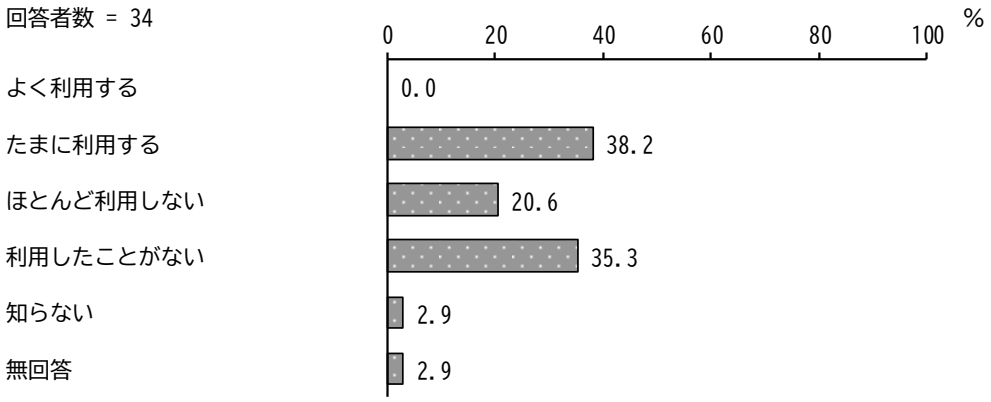


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	9	22	1	2	－	－
	100.0	26.5	64.7	2.9	5.9	－	－

⑥高齢者の葬儀や財産処分のサービス

「たまに利用する」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「利用したことがない」の割合が 35.3%、「ほとんど利用しない」の割合が 20.6%となっています。



上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	知らない	無回答
全　体	34	－	13	7	12	1	1
	100.0	－	38.2	20.6	35.3	2.9	2.9

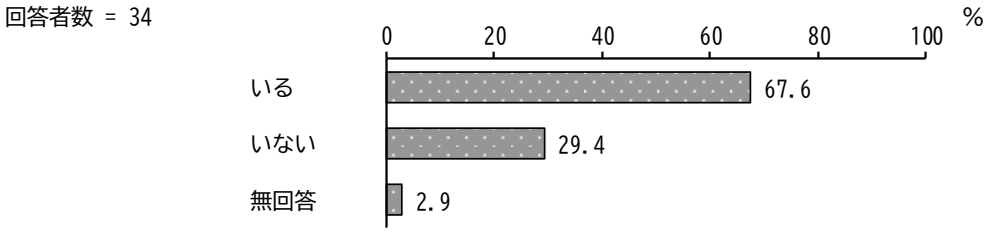
⑦その他

有効回答がありませんでした。

（5）認知症について

問17（1）　徘徊や危険行為、医療的管理が困難等との理由により、常時の見守りが必要な利用者はどれくらいいますか。（○は1つ及び人数を記入）

「いる」の割合が67.6%、「いない」の割合が29.4%となっています。



【事業所類型別】

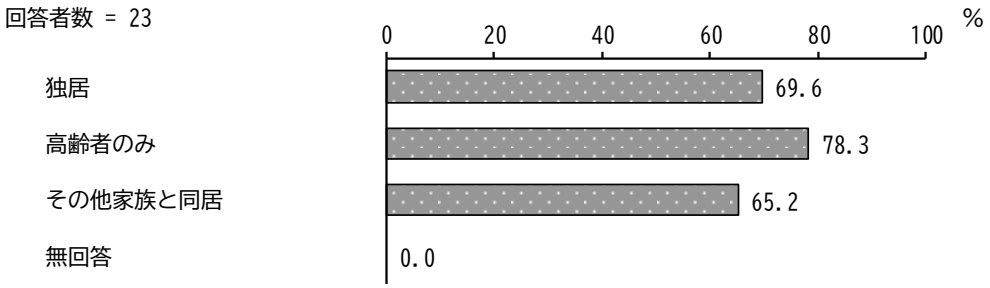
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	34	23	10	1
	100.0	67.6	29.4	2.9
地域包括支援センター	9	2	7	－
	100.0	22.2	77.8	－
居宅介護支援事業所	25	21	3	1
	100.0	84.0	12.0	4.0

問17（2）　（1）で「いる」に回答した事業所のみ。
常時見守りが必要な利用者の家族構成はどのようですか。
（あてはまるものに○をして、人数を記入）

「高齢者のみ」の割合が78.3%と最も高く、次いで「独居」の割合が69.6%、「その他家族と同居」の割合が65.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

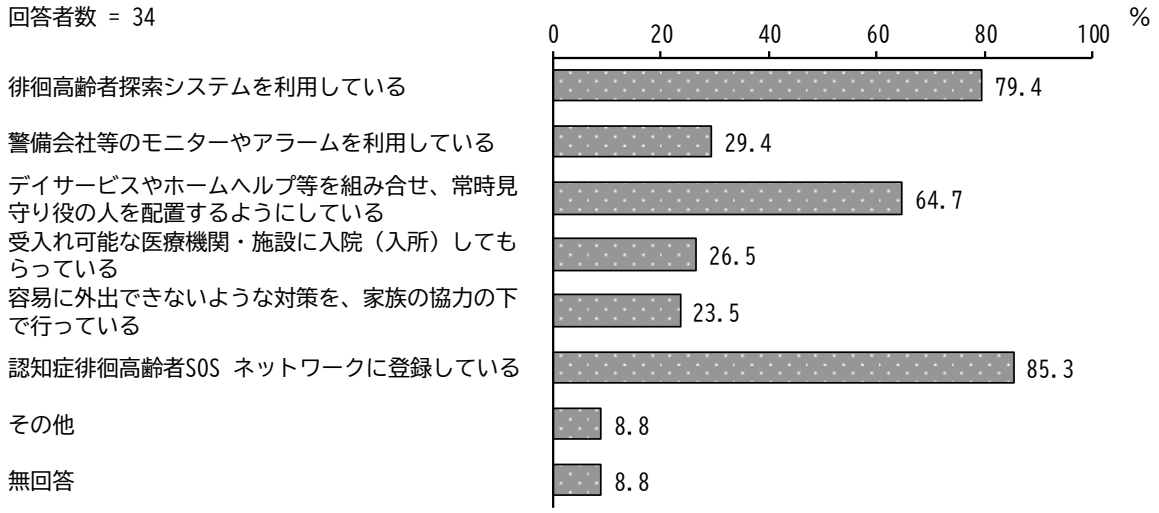
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	独居	高齢者のみ	その他家族と同居	無回答
全　体	23	16	18	15	－
	100.0	69.6	78.3	65.2	－
地域包括支援センター	2	2	1	1	－
	100.0	100.0	50.0	50.0	－
居宅介護支援事業所	21	14	17	14	－
	100.0	66.7	81.0	66.7	－
人数	－	91 人	104 人	88 人	－

問 17（3）　徘徊による事故を防ぐため、現在、どのような対策をとっていますか。（○はいくつでも）

「認知症徘徊高齢者 SOS　ネットワークに登録している」の割合が 85.3%と最も高く、次いで「徘徊高齢者探索システムを利用している」の割合が 79.4%、「デイサービスやホームヘルプ等を組み合せ、常時見守り役の人を配置するようにしている」の割合が 64.7%となっています。



【事業所類型別】

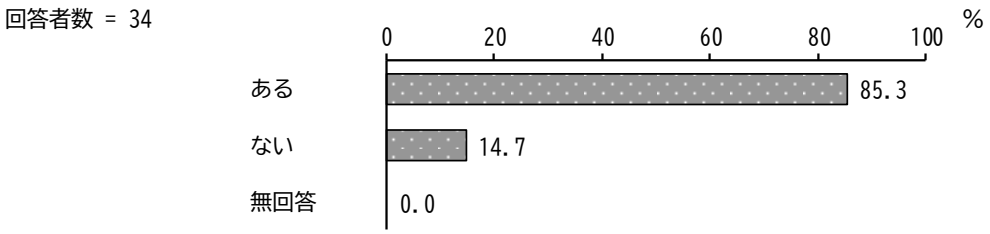
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	徘徊高齢者探索システムを利用している	警備会社等のモニターやアラームを利用している	デイサービスやホームヘルプ等を組み合せ、常時見守り役の人を配置するようにしている	受入れ可能な医療機関・施設に入院（入所）してもらっている	容易に外出できないような対策を、家族の協力の下で行っている	認知症徘徊高齢者SOSネットワークに登録している	その他	無回答
全　体	34	27	10	22	9	8	29	3	3
	100.0	79.4	29.4	64.7	26.5	23.5	85.3	8.8	8.8
地域包括支援センター	9	7	4	5	2	1	7	1	2
	100.0	77.8	44.4	55.6	22.2	11.1	77.8	11.1	22.2
居宅介護支援事業所	25	20	6	17	7	7	22	2	1
	100.0	80.0	24.0	68.0	28.0	28.0	88.0	8.0	4.0

問18（1）　「高次脳機能障害」の相談やサービスについて困ったことはありますか。（○は1つ）

「ある」の割合が85.3%、「ない」の割合が14.7%となっています。



【事業所類型別】

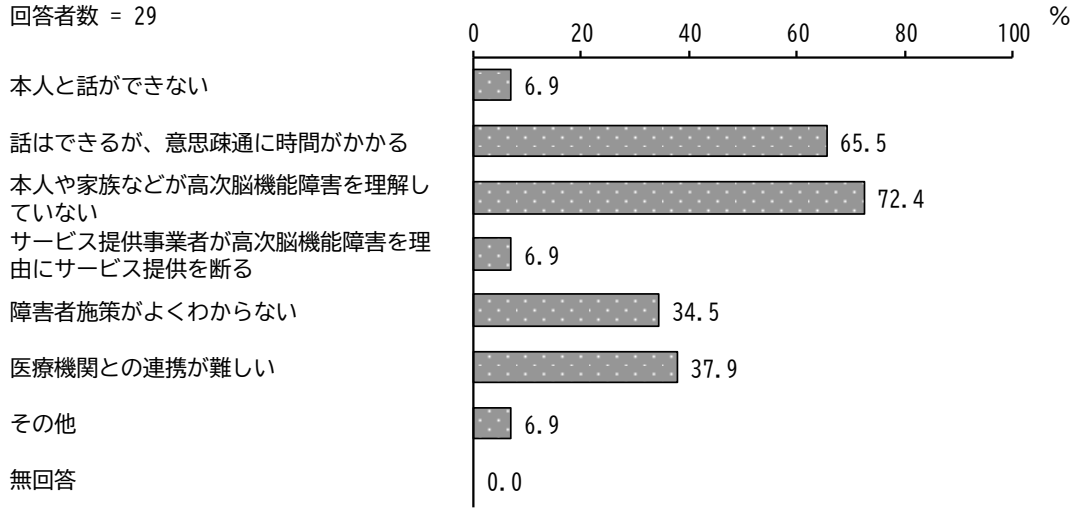
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	29	5	－
	100.0	85.3	14.7	－
地域包括支援センター	9	9	－	－
	100.0	100.0	－	－
居宅介護支援事業所	25	20	5	－
	100.0	80.0	20.0	－

問 18（２）　（１）で「ある」に回答した事業所のみ。
具体的にどのようなことで困りましたか。（○はいくつでも）

「本人や家族などが高次脳機能障害を理解していない」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「話はできるが、意思疎通に時間がかかる」の割合が 65.5%、「医療機関との連携が難しい」の割合が 37.9%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

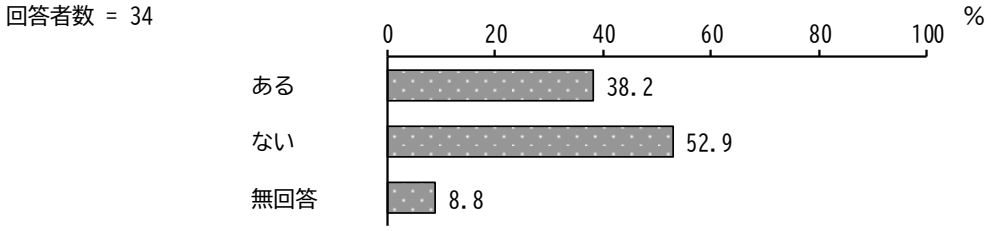
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	本人と話ができない	話はできるが、意思疎通に時間がかかる	本人や家族などが高次脳機能障害を理解していない	サービス提供事業者が高次脳機能障害を理由にサービス提供を断る	障害者施策がよくわからない	医療機関との連携が難しい	その他	無回答
全　体	29	2	19	21	2	10	11	2	－
	100.0	6.9	65.5	72.4	6.9	34.5	37.9	6.9	－
地域包括支援センター	9	1	6	8	－	3	4	2	－
	100.0	11.1	66.7	88.9	－	33.3	44.4	22.2	－
居宅介護支援事業所	20	1	13	13	2	7	7	－	－
	100.0	5.0	65.0	65.0	10.0	35.0	35.0	－	－

問 19　（１）認知症を理由として入院を拒否されたり、強制的に退院を迫られたりしたことはありますか。（それぞれに○は１つ）

【入院の拒否】

「ある」の割合が 38.2%、「ない」の割合が 52.9%となっています。

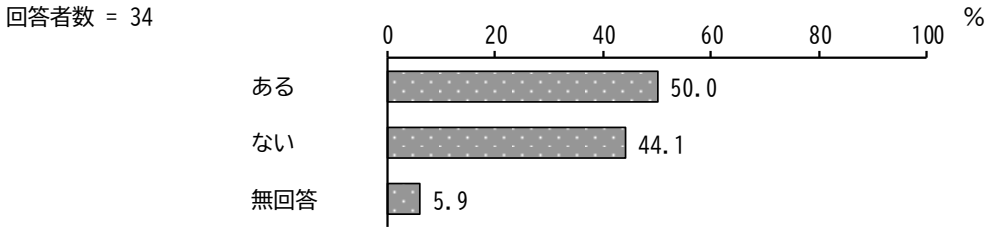


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	13	18	3
	100.0	38.2	52.9	8.8

【強制退院】

「ある」の割合が 50.0%、「ない」の割合が 44.1%となっています。



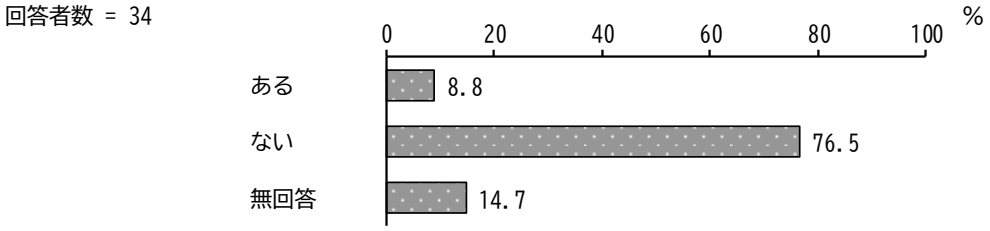
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	17	15	2
	100.0	50.0	44.1	5.9

問 19　（２）認知症を理由に、以下の介護保険サービスを断られたことがありますか。
（それぞれに○は１つ）

①訪問介護（ホームヘルプ）

「ある」の割合が 8.8%、「ない」の割合が 76.5%となっています。

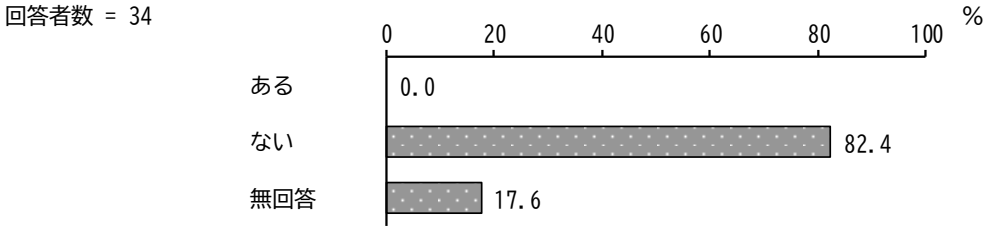


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	3	26	5
	100.0	8.8	76.5	14.7

②訪問入浴介護

「ない」の割合が 82.4%となっています。

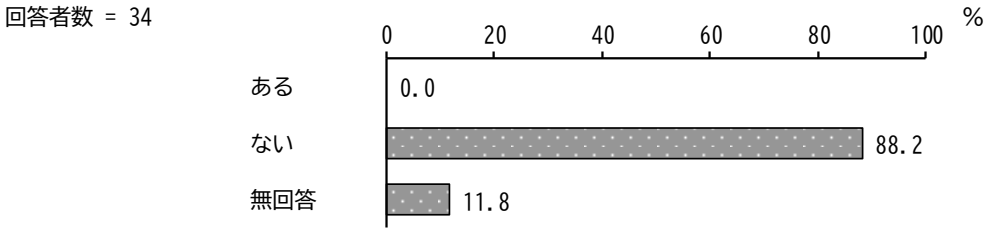


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	28	6
	100.0	－	82.4	17.6

③訪問看護

「ない」の割合が 88.2%となっています。

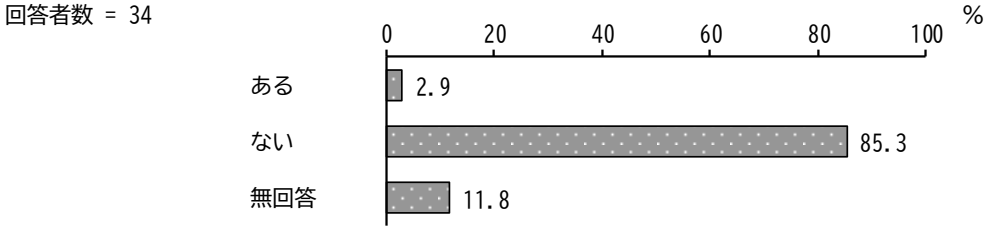


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	30	4
	100.0	－	88.2	11.8

④訪問リハビリテーション

「ある」の割合が 2.9%、「ない」の割合が 85.3%となっています。



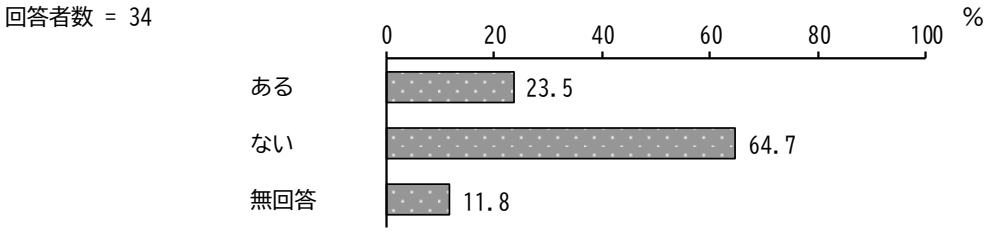
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	1	29	4
	100.0	2.9	85.3	11.8

Ⅲ　調査結果

⑤通所介護（デイサービス）

「ある」の割合が 23.5%、「ない」の割合が 64.7%となっています。

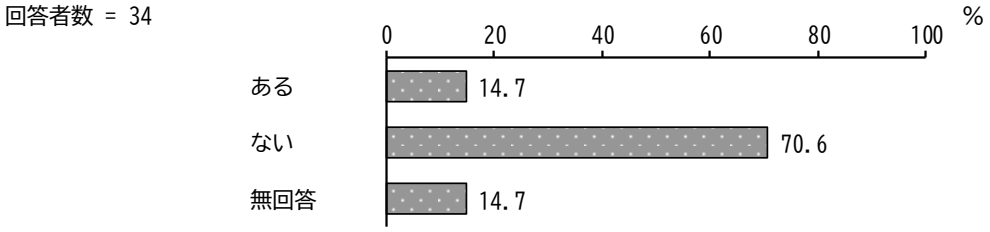


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	8	22	4
	100.0	23.5	64.7	11.8

⑥地域密着型通所介護（デイサービス）

「ある」の割合が 14.7%、「ない」の割合が 70.6%となっています。

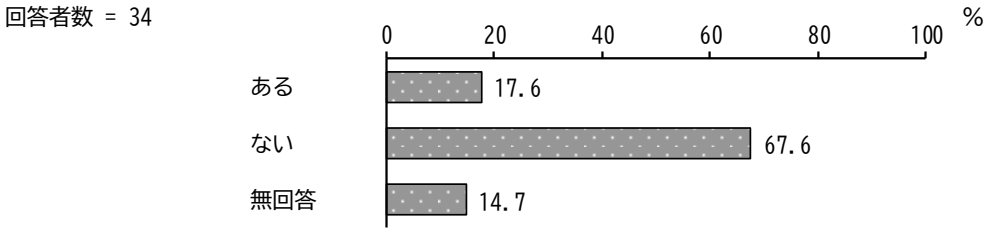


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	5	24	5
	100.0	14.7	70.6	14.7

⑦通所リハビリテーション

「ある」の割合が 17.6%、「ない」の割合が 67.6%となっています。

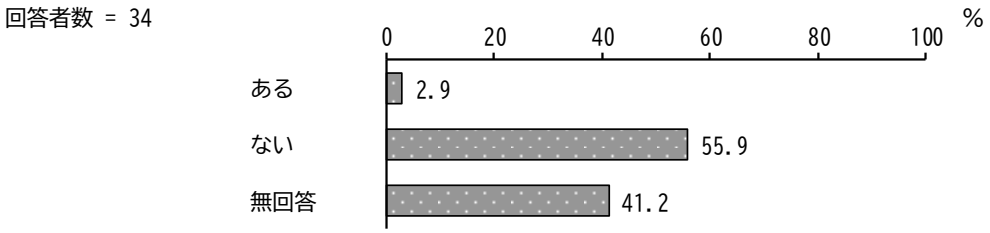


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	6	23	5
	100.0	17.6	67.6	14.7

⑧療養通所介護

「ある」の割合が 2.9%、「ない」の割合が 55.9%となっています。

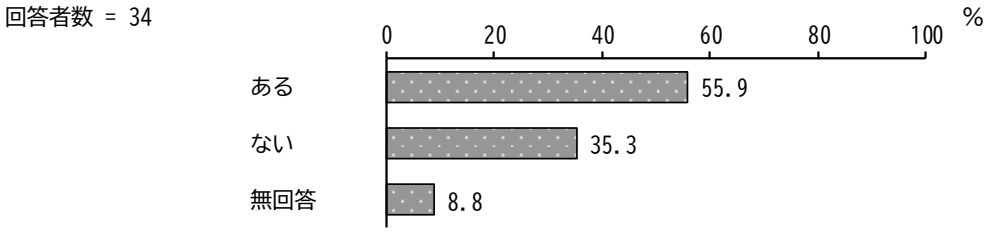


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	1	19	14
	100.0	2.9	55.9	41.2

⑨短期入所生活介護（ショートステイ）

「ある」の割合が 55.9%、「ない」の割合が 35.3%となっています。

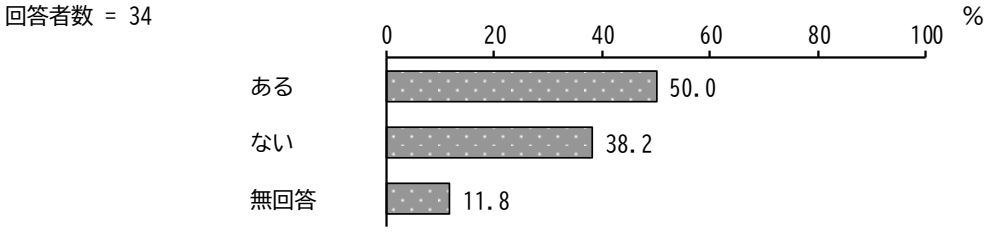


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	19	12	3
	100.0	55.9	35.3	8.8

⑩短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）

「ある」の割合が 50.0%、「ない」の割合が 38.2%となっています。

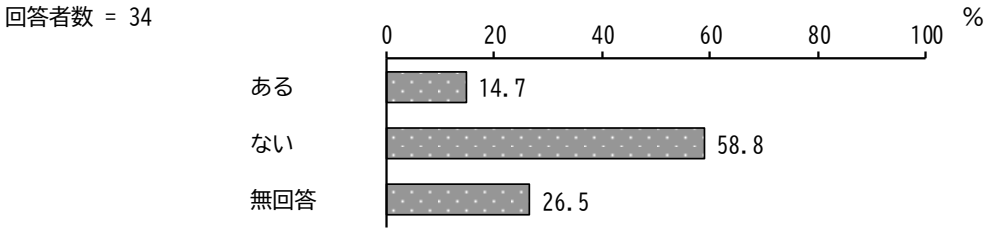


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	17	13	4
	100.0	50.0	38.2	11.8

⑪特定施設入居者生活介護

「ある」の割合が 14.7%、「ない」の割合が 58.8%となっています。

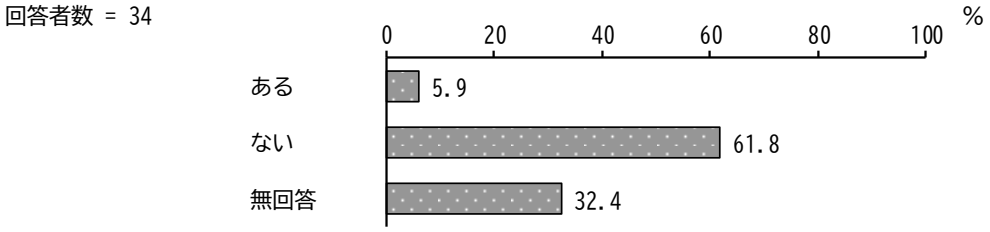


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	5	20	9
	100.0	14.7	58.8	26.5

⑫地域密着型特定施設入居者生活介護

「ある」の割合が 5.9%、「ない」の割合が 61.8%となっています。



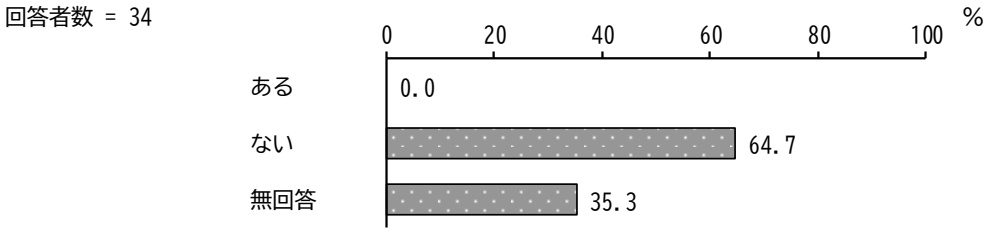
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	2	21	11
	100.0	5.9	61.8	32.4

Ⅲ　調査結果

⑬定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「ない」の割合が 64.7%となっています。

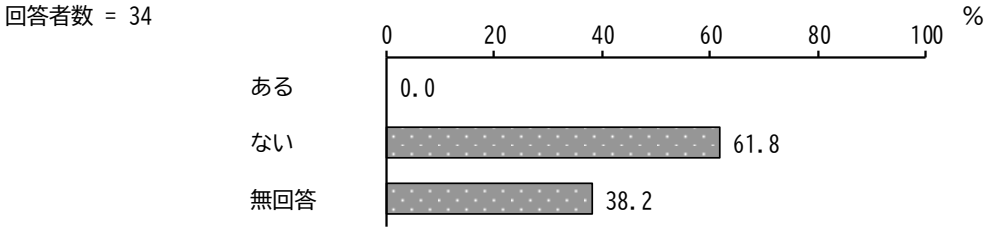


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	22	12
	100.0	－	64.7	35.3

⑭夜間対応型訪問介護

「ない」の割合が 61.8%となっています。

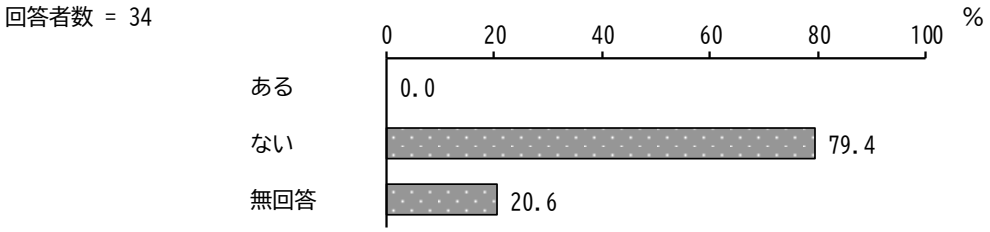


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	21	13
	100.0	－	61.8	38.2

⑮認知症対応型通所介護

「ない」の割合が 79.4%となっています。

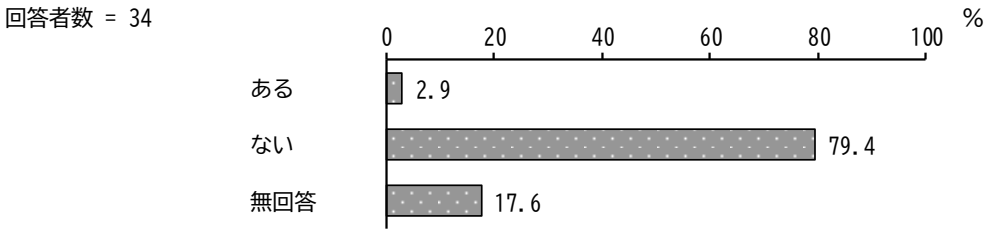


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	27	7
	100.0	－	79.4	20.6

⑯小規模多機能型居宅介護

「ある」の割合が 2.9%、「ない」の割合が 79.4%となっています。



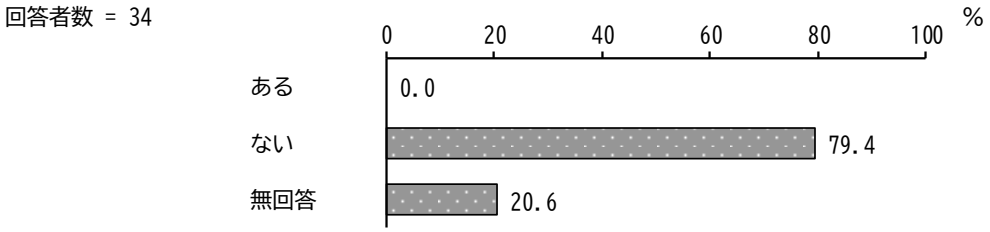
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	1	27	6
	100.0	2.9	79.4	17.6

Ⅲ　調査結果

⑰認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「ない」の割合が 79.4%となっています。

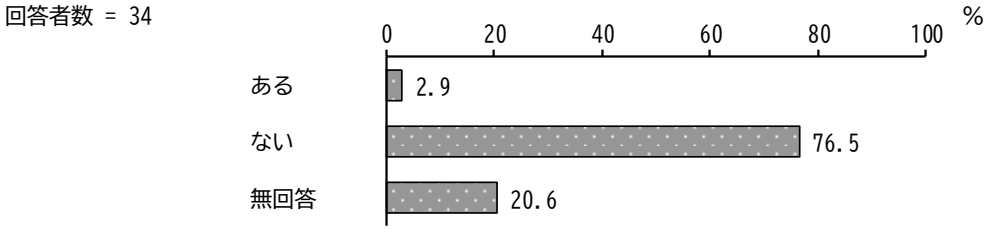


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	－	27	7
	100.0	－	79.4	20.6

⑱居宅介護支援（ケアマネジャー）

「ある」の割合が 2.9%、「ない」の割合が 76.5%となっています。

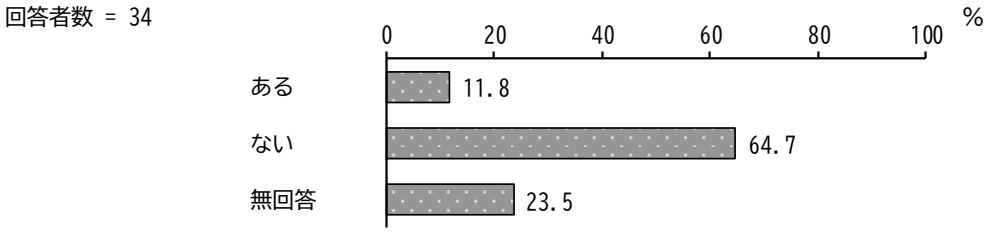


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	1	26	7
	100.0	2.9	76.5	20.6

⑲介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）

「ある」の割合が 11.8%、「ない」の割合が 64.7%となっています。

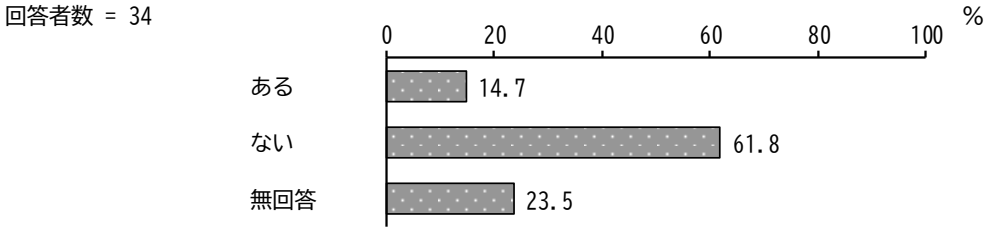


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	4	22	8
	100.0	11.8	64.7	23.5

⑳介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）

「ある」の割合が 14.7%、「ない」の割合が 61.8%となっています。

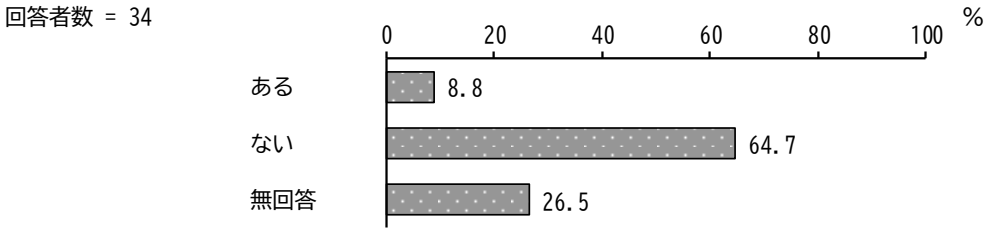


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	5	21	8
	100.0	14.7	61.8	23.5

㉑地域密着型介護老人福祉施設

「ある」の割合が 8.8%、「ない」の割合が 64.7%となっています。

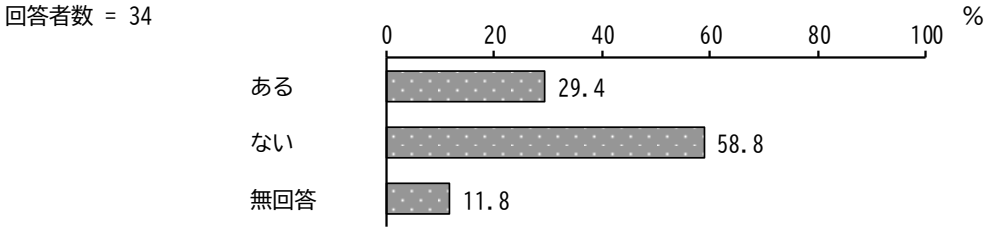


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	3	22	9
	100.0	8.8	64.7	26.5

㉒介護老人保健施設（老人保健施設）

「ある」の割合が 29.4%、「ない」の割合が 58.8%となっています。

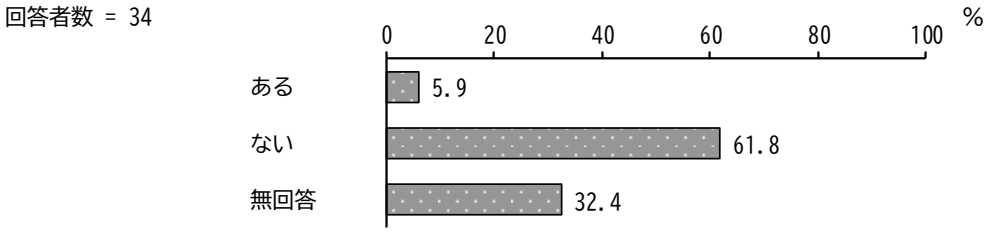


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	10	20	4
	100.0	29.4	58.8	11.8

㉓介護療養型医療施設

「ある」の割合が 5.9%、「ない」の割合が 61.8%となっています。

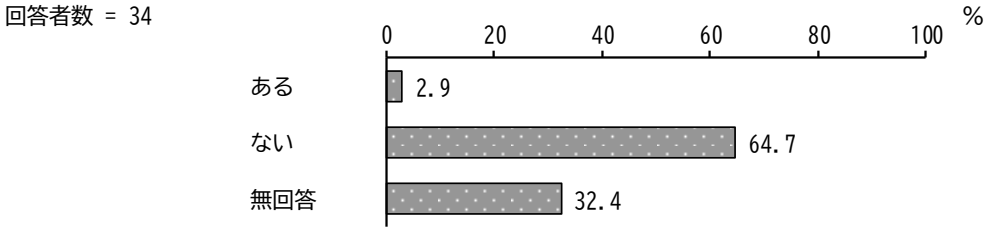


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	2	21	11
	100.0	5.9	61.8	32.4

㉔看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

「ある」の割合が 2.9%、「ない」の割合が 64.7%となっています。



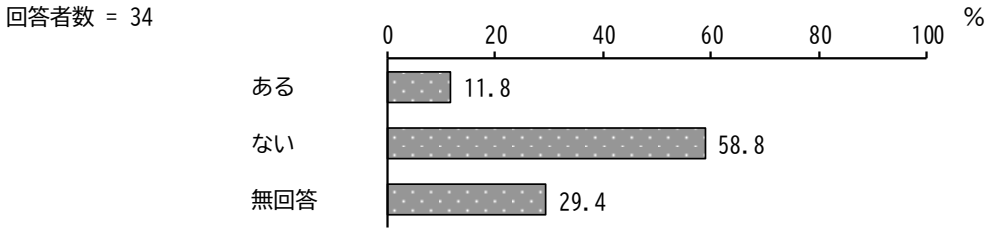
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	1	22	11
	100.0	2.9	64.7	32.4

Ⅲ　調査結果

㉕通所介護事業所等で実施する宿泊サービス

「ある」の割合が 11.8%、「ない」の割合が 58.8%となっています。

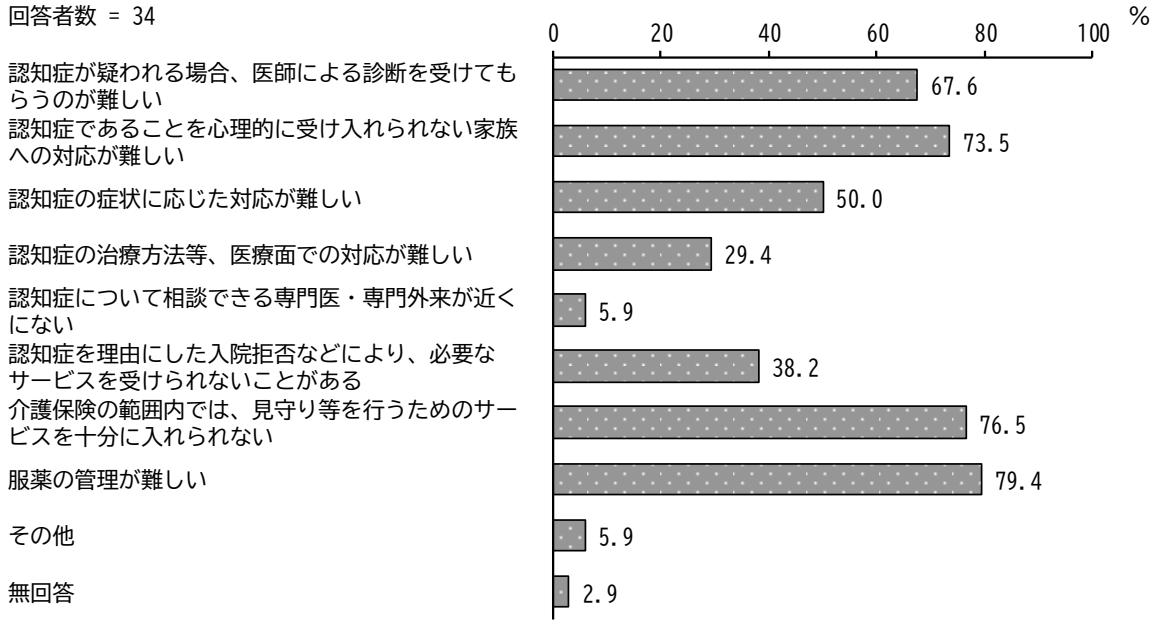


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	4	20	10
	100.0	11.8	58.8	29.4

問 20　認知症の支援にあたり、ケアマネジャーとして困難なことは何ですか。（〇はいくつでも）

「服薬の管理が難しい」の割合が 79.4%と最も高く、次いで「介護保険の範囲内では、見守り等を行うためのサービスを十分に入れられない」の割合が 76.5%、「認知症であることを心理的に受け入れられない家族への対応が難しい」の割合が 73.5%となっています。



【事業所類型別】

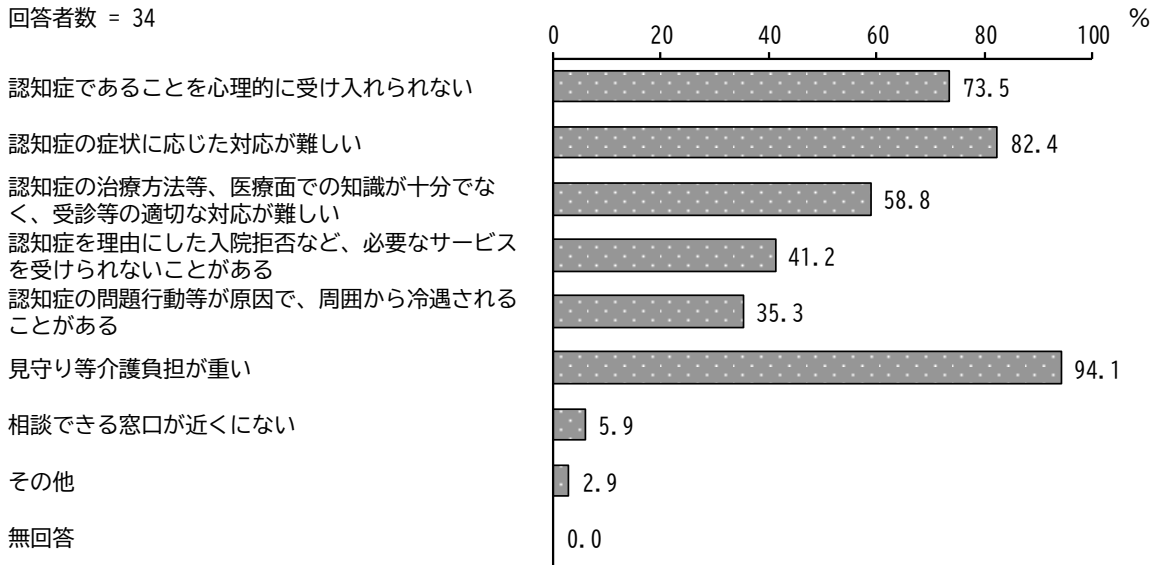
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症が疑われる場合、医師による診断を受けてもらうのが難しい	認知症であることを心理的に受け入れられない家族への対応が難しい	認知症の症状に応じた対応が難しい	認知症の治療方法等、医療面での対応が難しい	認知症について相談できる専門医・専門外来が近くにない	認知症を理由にした入院拒否などにより、必要なサービスを受けられないことがある	介護保険の範囲内では、見守り等を行うためのサービスを十分に入れられない	服薬の管理が難しい	その他	無回答
全　体	34	23	25	17	10	2	13	26	27	2	1
	100.0	67.6	73.5	50.0	29.4	5.9	38.2	76.5	79.4	5.9	2.9
地域包括支援センター	9	9	8	4	3	－	3	7	6	－	－
	100.0	100.0	88.9	44.4	33.3	－	33.3	77.8	66.7	－	－
居宅介護支援事業所	25	14	17	13	7	2	10	19	21	2	1
	100.0	56.0	68.0	52.0	28.0	8.0	40.0	76.0	84.0	8.0	4.0

問 21　認知症の方の介護者にとって、困難なことは何ですか。（○はいくつでも）

「見守り等介護負担が重い」の割合が 94.1%と最も高く、次いで「認知症の症状に応じた対応が難しい」の割合が 82.4%、「認知症であることを心理的に受け入れられない」の割合が 73.5%となっています。



【事業所類型別】

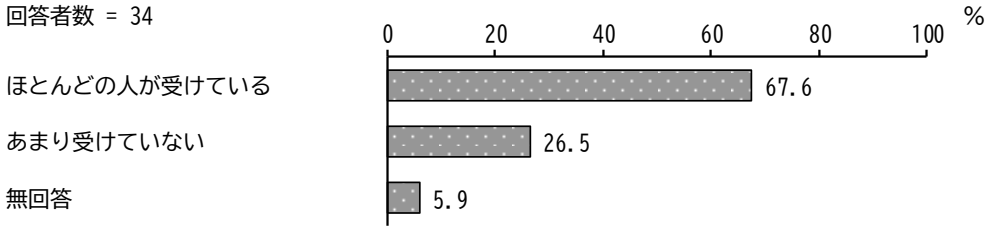
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症であることを心理的に受け入れられない	認知症の症状に応じた対応が難しい	認知症の治療方法等、医療面での知識が十分でなく、受診等の適切な対応が難しい	認知症を理由にした入院拒否など、必要なサービスを受けられないことがある	認知症の問題行動等が原因で、周囲から冷遇されることがある	見守り等介護負担が重い	相談できる窓口が近くにない	その他	無回答
全　体	34	25	28	20	14	12	32	2	1	－
	100.0	73.5	82.4	58.8	41.2	35.3	94.1	5.9	2.9	－
地域包括支援センター	9	7	9	7	3	4	9	1	－	－
	100.0	77.8	100.0	77.8	33.3	44.4	100.0	11.1	－	－
居宅介護支援事業所	25	18	19	13	11	8	23	1	1	－
	100.0	72.0	76.0	52.0	44.0	32.0	92.0	4.0	4.0	－

問 22（１）　認知症の方は、医師による専門的な診断と治療を受けていますか。
（○は１つ）

「ほとんどの人が受けている」の割合が 67.6%、「あまり受けていない」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ほとんどの人が受けている」の割合が高くなっています。

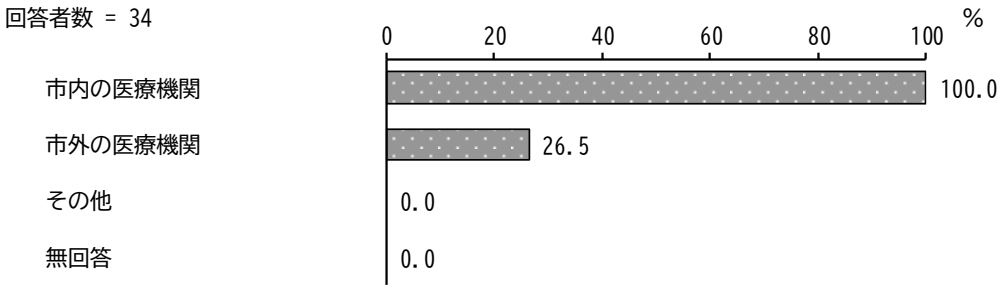
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんどの人が受けている	あまり受けていない	無回答
全　体	34	23	9	2
	100.0	67.6	26.5	5.9
地域包括支援センター	34	23	9	2
	100.0	67.6	26.5	5.9
居宅介護支援事業所	34	23	9	2
	100.0	67.6	26.5	5.9

問 22（２）　認知症が疑われる方に、医師による専門的な診断と治療をすすめる場合、どの医療機関を紹介していますか。（それぞれあてはまるものに○）

①医療機関

「市内の医療機関」の割合が 100.0%、「市外の医療機関」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

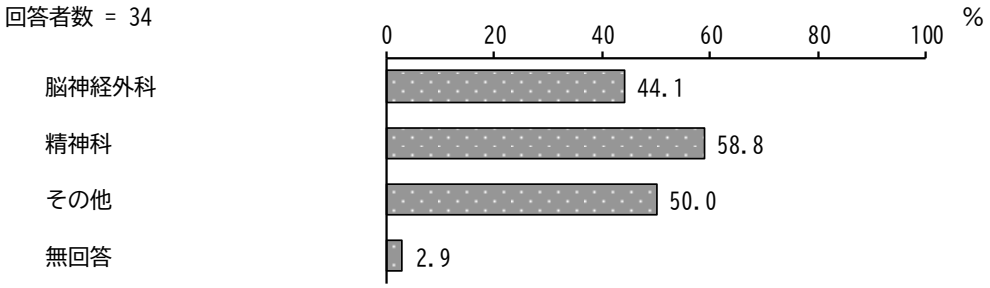
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	市内の医療機関	市外の医療機関	その他	無回答
全　体	34	34	9	－	－
	100.0	100.0	26.5	－	－
地域包括支援センター	9	9	3	－	－
	100.0	100.0	33.3	－	－
居宅介護支援事業所	25	25	6	－	－
	100.0	100.0	24.0	－	－

②診療科

「脳神経外科」の割合が 44.1%、「精神科」の割合が 58.8%となっています。



【事業所類型別】

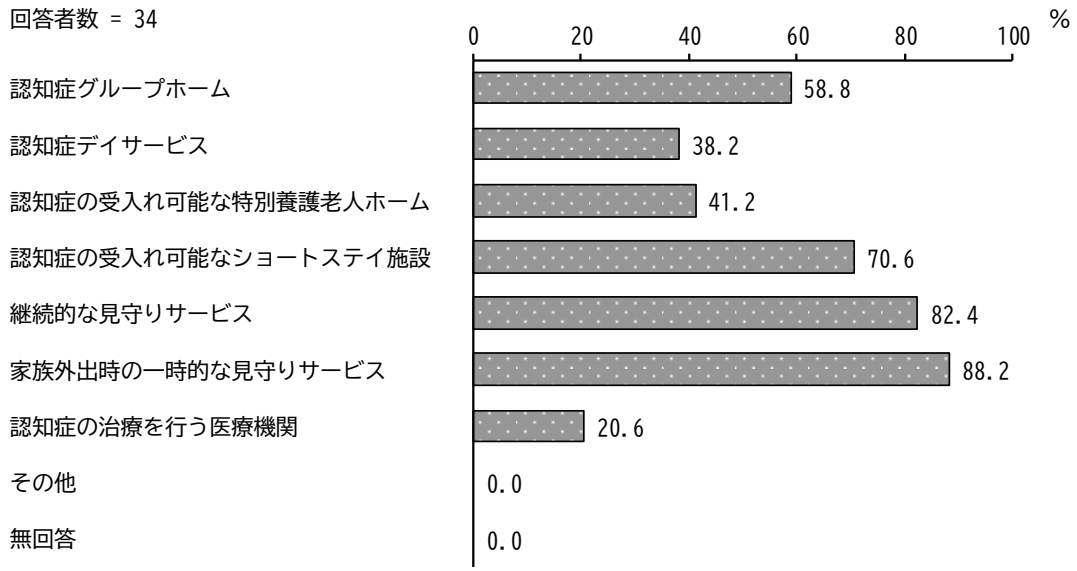
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	脳神経外科	精神科	その他	無回答
全　体	34	15	20	17	1
	100.0	44.1	58.8	50.0	2.9
地域包括支援センター	9	4	6	4	－
	100.0	44.4	66.7	44.4	－
居宅介護支援事業所	25	11	14	13	1
	100.0	44.0	56.0	52.0	4.0

問 23　認知症対策関連のサービスのうち、現状で不足しており、今後、拡大が必要だと思う対策はどのようなものですか。（〇はいくつでも）

「家族外出時の一時的な見守りサービス」の割合が 88.2%と最も高く、次いで「継続的な見守りサービス」の割合が 82.4%、「認知症の受入れ可能なショートステイ施設」の割合が 70.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「認知症の受入れ可能な特別養護老人ホーム」「認知症グループホーム」の割合が高くなっています。

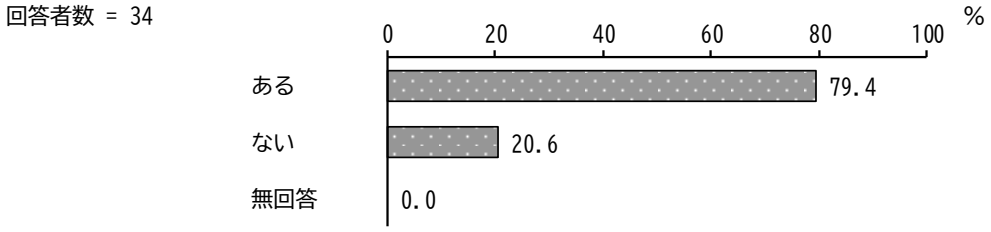
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症グループホーム	認知症デイサービス	認知症の受入れ可能な特別養護老人ホーム	認知症の受入れ可能なショートステイ施設	継続的な見守りサービス	家族外出時の一時的な見守りサービス	認知症の治療を行う医療機関	その他	無回答
全　体	34	20	13	14	24	28	30	7	－	－
	100.0	58.8	38.2	41.2	70.6	82.4	88.2	20.6	－	－
地域包括支援センター	9	4	3	2	7	8	8	2	－	－
	100.0	44.4	33.3	22.2	77.8	88.9	88.9	22.2	－	－
居宅介護支援事業所	25	16	10	12	17	20	22	5	－	－
	100.0	64.0	40.0	48.0	68.0	80.0	88.0	20.0	－	－

（6）医療との連携について

問 24　利用者の退院時の支援についておたずねします。
（1）在宅生活の支援をする上で必要な情報を医療機関からスムーズに得られなかったことはありますか。（○は1つ）

「ある」の割合が 79.4%、「ない」の割合が 20.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

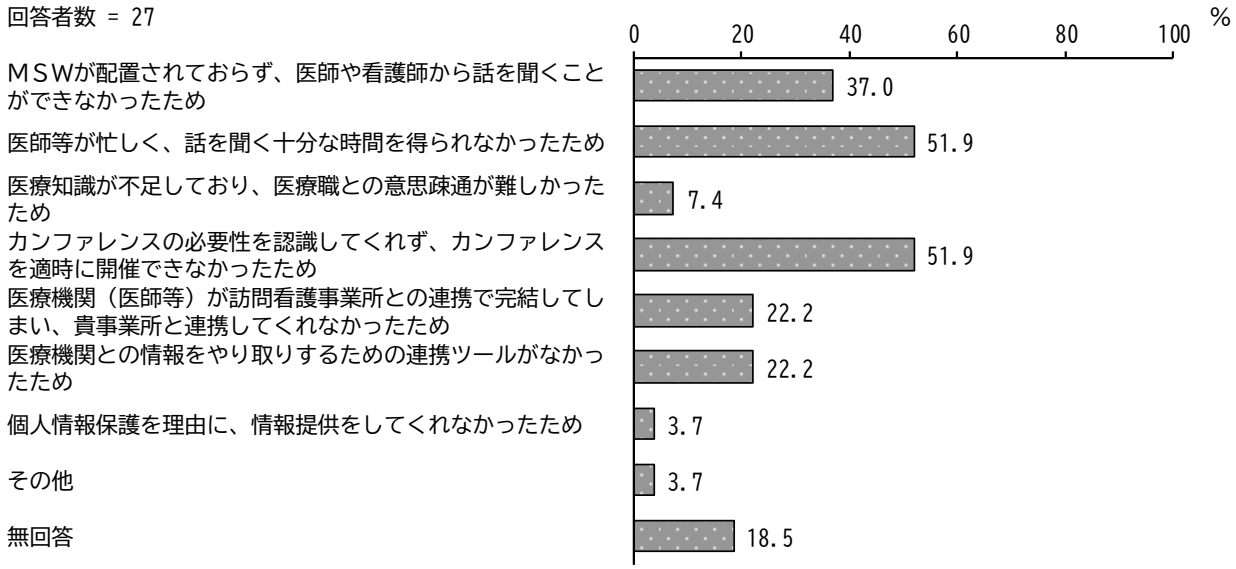
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	27	7	－
	100.0	79.4	20.6	－
地域包括支援センター	9	9	－	－
	100.0	100.0	－	－
居宅介護支援事業所	25	18	7	－
	100.0	72.0	28.0	－

問 24（２）　（１）で「ある」に回答した事業所のみ。
情報を医療機関からスムーズに得ることができなかった理由を教えてください。（〇はいくつでも）

１．市内の医療機関

「医師等が忙しく、話を聞く十分な時間を得られなかったため」、「カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため」の割合が 37.0%となっています。



【事業所類型別】

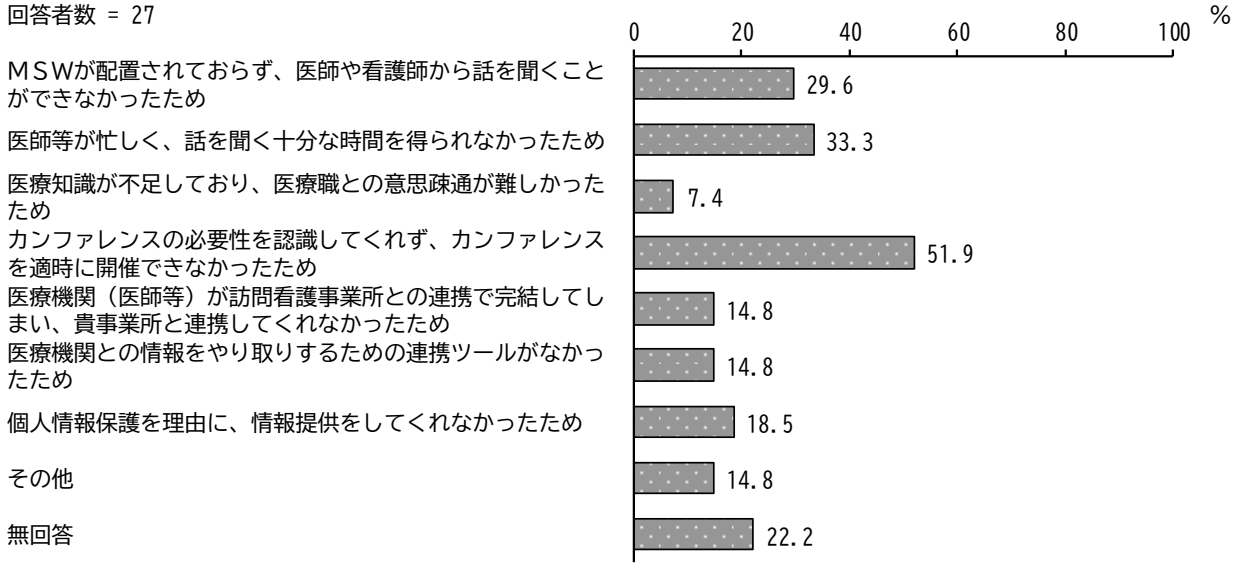
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため」「医療機関（医師等）が訪問看護事業所との連携で完結してしまい、貴事業所と連携してくれなかったため」「カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため	医師等が忙しく、話を聞く十分な時間を得られなかったため	医療知識が不足しており、医療職との意思疎通が難しかったため	カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため	医療機関（医師等）が訪問看護事業所との連携で完結してしまい、貴事業所と連携してくれなかったため	医療機関との情報をやり取りするための連携ツールがなかったため	個人情報保護を理由に、情報提供をしてくれなかったため	その他	無回答
全　体	27	10	14	2	14	6	6	1	1	5
	100.0	37.0	51.9	7.4	51.9	22.2	22.2	3.7	3.7	18.5
地域包括支援センター	9	1	4	1	3	－	2	－	1	4
	100.0	11.1	44.4	11.1	33.3	－	22.2	－	11.1	44.4
居宅介護支援事業所	18	9	10	1	11	6	4	1	－	1
	100.0	50.0	55.6	5.6	61.1	33.3	22.2	5.6	－	5.6

２．市外の医療機関

「カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「医師等が忙しく、話を聞く十分な時間を得られなかったため」の割合が 33.3%、「ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため」の割合が 29.6%となっています。



【事業所類型別】

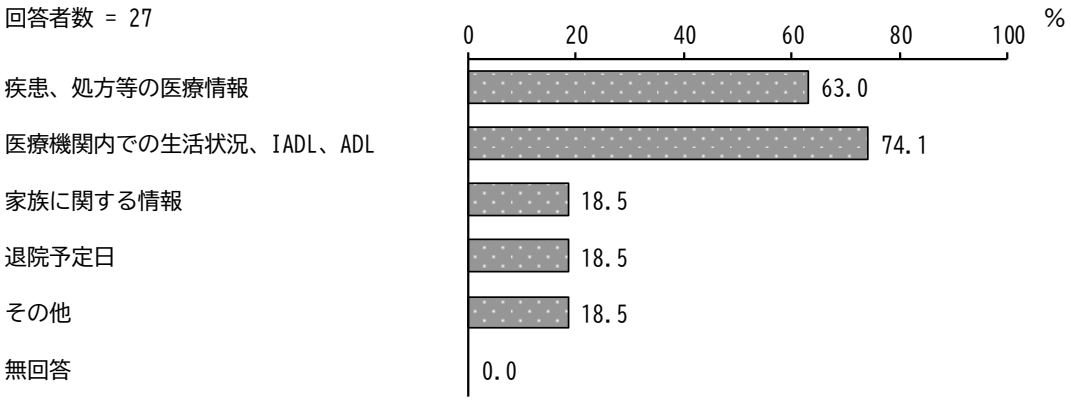
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため	医師等が忙しく、話を聞く十分な時間を得られなかったため	医療知識が不足しており、医療職との意思疎通が難しかったため	カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため	医療機関（医師等）が訪問看護事業所との連携で完結してしまい、貴事業所と連携してくれなかったため	医療機関との情報をやり取りするための連携ツールがなかったため	個人情報保護を理由に、情報提供をしてくれなかったため	その他	無回答
全　体	27	8	9	2	14	4	4	5	4	6
	100.0	29.6	33.3	7.4	51.9	14.8	14.8	18.5	14.8	22.2
地域包括支援センター	9	3	4	1	5	2	2	1	2	－
	100.0	33.3	44.4	11.1	55.6	22.2	22.2	11.1	22.2	－
居宅介護支援事業所	18	5	5	1	9	2	2	4	2	6
	100.0	27.8	27.8	5.6	50.0	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3

問 24（３）　（１）で「ある」に回答した事業所のみ。
医療機関から得られなかった情報は、どのようなものですか。
（○はいくつでも）

「医療機関内での生活状況、IADL、ADL 」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「疾患、処方等の医療情報」の割合が 63.0%、「家族に関する情報」、「退院予定日」の割合が 18.5%となっています。



【事業所類型別】

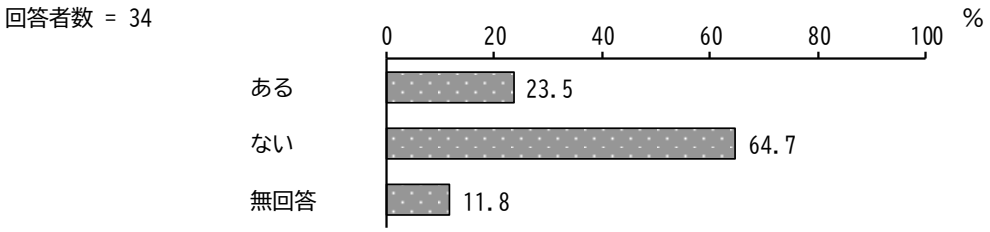
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	疾患、処方等の医療情報	医療機関内での生活状況、ＩＡＤＬ、ＡＤＬ	家族に関する情報	退院予定日	その他	無回答
全　体	27	17	20	5	5	5	－
	100.0	63.0	74.1	18.5	18.5	18.5	－
地域包括支援センター	9	6	6	4	3	1	－
	100.0	66.7	66.7	44.4	33.3	11.1	－
居宅介護支援事業所	18	11	14	1	2	4	－
	100.0	61.1	77.8	5.6	11.1	22.2	－

問 24（4）　医療機関の情報を集約している窓口がなく、通院先または往診先となる医療機関を探すのが困難だったことはありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 23.5%、「ない」の割合が 64.7%となっています。



【事業所類型別】

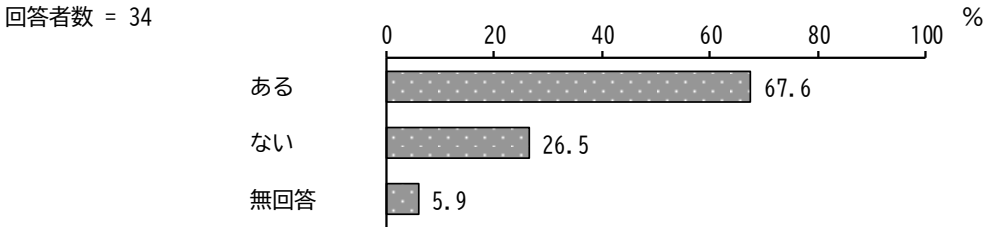
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	8	22	4
	100.0	23.5	64.7	11.8
地域包括支援センター	34	8	22	4
	100.0	23.5	64.7	11.8
居宅介護支援事業所	34	8	22	4
	100.0	23.5	64.7	11.8

問 24（5）　退院する医療機関が、患者の在宅後の生活を考慮してくれなかったことはありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 67.6%、「ない」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

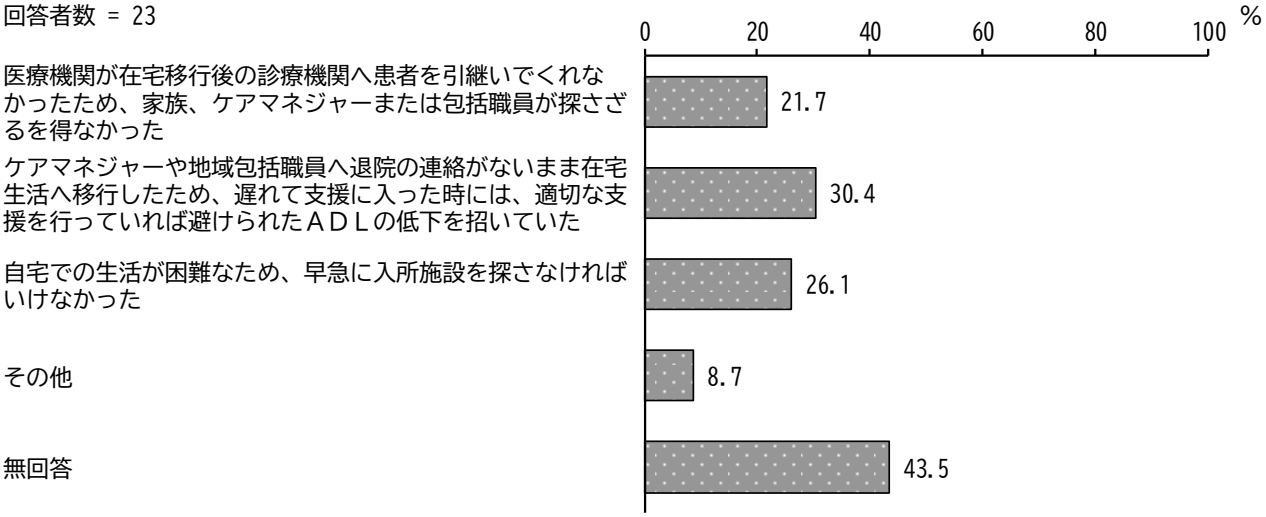
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	23	9	2
	100.0	67.6	26.5	5.9
地域包括支援センター	9	9	－	－
	100.0	100.0	－	－
居宅介護支援事業所	25	14	9	2
	100.0	56.0	36.0	8.0

問 24（6）　（5）で「ある」に回答した事業所のみ。
市内または市外の医療機関が在宅後の生活を考慮してくれなかったことにより困ったことは、どのようなことですか。（○はいくつでも）

1．市内の医療機関

「ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたＡＤＬの低下を招いていた」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「自宅での生活が困難なため、早急に入所施設を探さなければいけなかった」の割合が 26.1%、「医療機関が在宅移行後の診療機関へ患者を引継いでくれなかったため、家族、ケアマネジャーまたは包括職員が探さざるを得なかった」の割合が 21.7%となっています。



【事業所類型別】

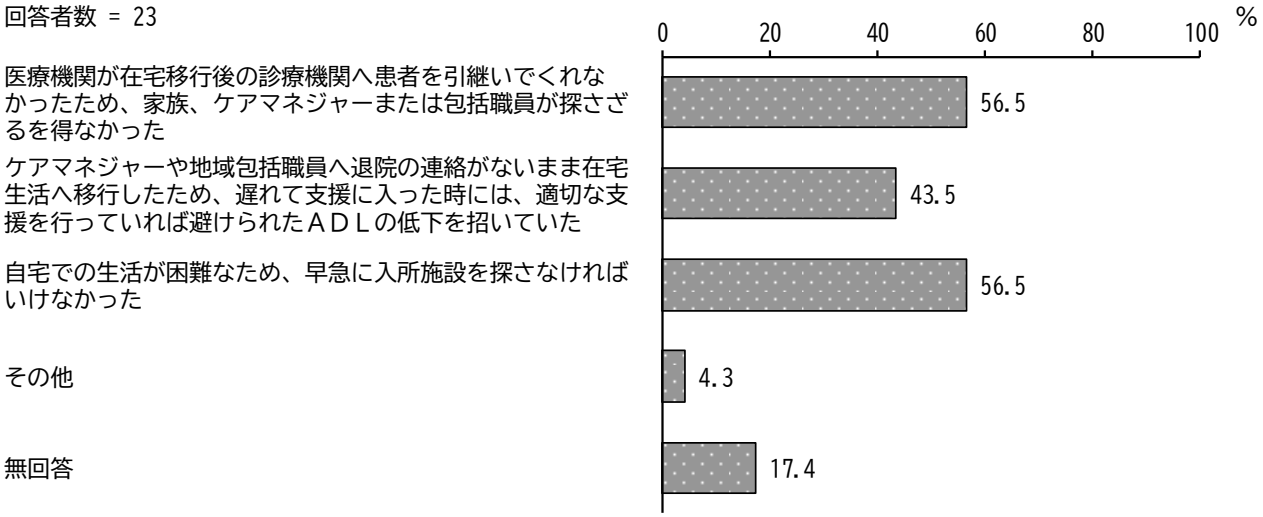
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたＡＤＬの低下を招いていた」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	医療機関が在宅移行後の診療機関へ患者を引継いでくれなかったため、家族、ケアマネジャーまたは包括職員が探さざるを得なかった	ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたＡＤＬの低下を招いていた	自宅での生活が困難なため、早急に入所施設を探さなければいけなかった	その他	無回答
全　体	23	5	7	6	2	10
	100.0	21.7	30.4	26.1	8.7	43.5
地域包括支援センター	9	2	2	3	－	5
	100.0	22.2	22.2	33.3	－	55.6
居宅介護支援事業所	14	3	5	3	2	5
	100.0	21.4	35.7	21.4	14.3	35.7

市外の医療機関

「医療機関が在宅移行後の診療機関へ患者を引継いでくれなかったため、家族、ケアマネジャーまたは包括職員が探さざるを得なかった」、「自宅での生活が困難なため、早急に入所施設を探さなければいけなかった」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたＡＤＬの低下を招いていた」の割合が 43.5%となっています。



【事業所類型別】

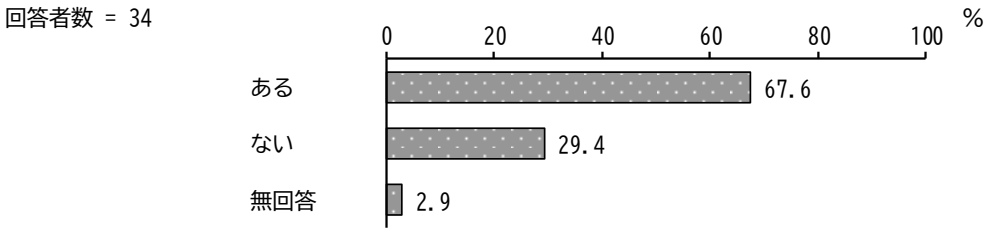
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	医療機関が在宅移行後の診療機関へ患者を引継いでくれなかったため、家族、ケアマネジャーまたは包括職員が探さざるを得なかった	ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたＡＤＬの低下を招いていた	自宅での生活が困難なため、早急に入所施設を探さなければいけなかった	その他	無回答
全　体	23	13	10	13	1	4
	100.0	56.5	43.5	56.5	4.3	17.4
地域包括支援センター	9	6	6	6	－	－
	100.0	66.7	66.7	66.7	－	－
居宅介護支援事業所	14	7	4	7	1	4
	100.0	50.0	28.6	50.0	7.1	28.6

問 24（７）　退院までの期間が短く、適切に支援できなかったことはありますか。
（○は１つ）

「ある」の割合が 67.6%、「ない」の割合が 29.4%となっています。



【事業所類型別】

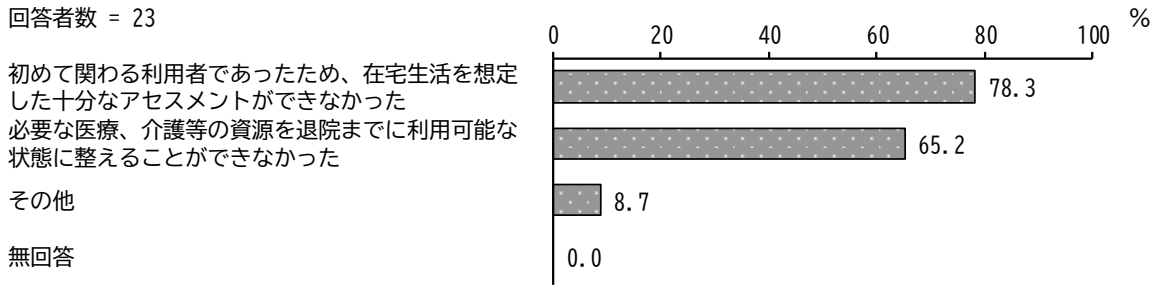
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	23	10	1
	100.0	67.6	29.4	2.9
地域包括支援センター	9	8	－	1
	100.0	88.9	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	15	10	－
	100.0	60.0	40.0	－

問 24（８）　（７）で「ある」に回答した事業所のみ。
退院までの時間が短く、適切に支援できなかった理由は何ですか。
（○はいくつでも）

「初めて関わる利用者であったため、在宅生活を想定した十分なアセスメントができなかった」の割合が 78.3%、「必要な医療、介護等の資源を退院までに利用可能な状態に整えることができなかった」の割合が 65.2%となっています。



【事業所類型別】

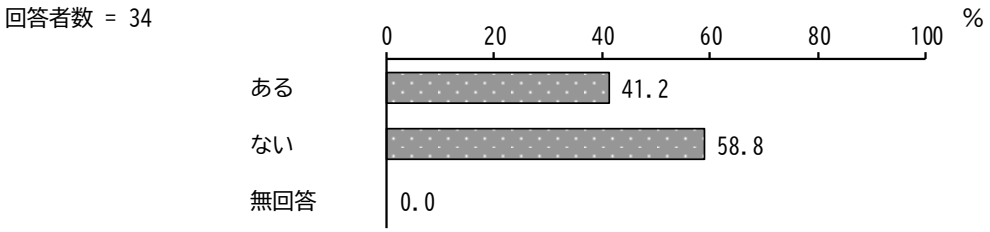
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	初めて関わる利用者であったため、在宅生活を想定した十分なアセスメントができなかった	必要な医療、介護等の資源を退院までに利用可能な状態に整えることができなかった	その他	無回答
全　体	23	18	15	2	－
	100.0	78.3	65.2	8.7	－
地域包括支援センター	8	8	6	1	－
	100.0	100.0	75.0	12.5	－
居宅介護支援事業所	15	10	9	1	－
	100.0	66.7	60.0	6.7	－

問 24（９）　退院後に連携が必要となる訪問看護事業所の看護師とカンファレンスを行う時間が確保できなかったことはありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 41.2%、「ない」の割合が 58.8%となっています。



【事業所類型別】

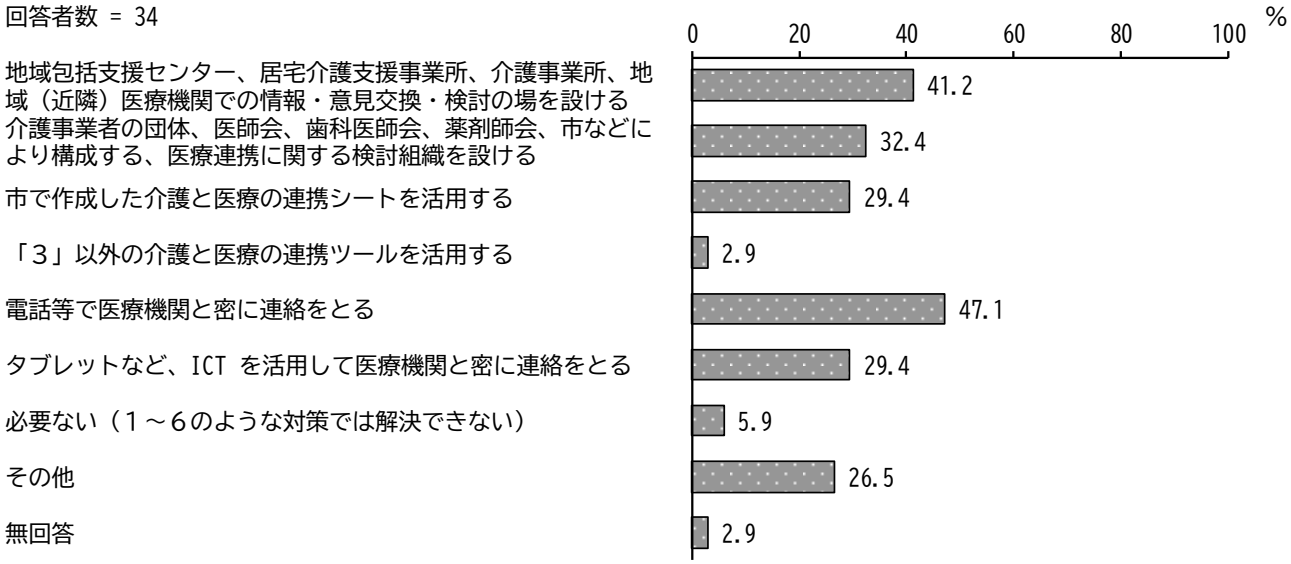
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	14	20	－
	100.0	41.2	58.8	－
地域包括支援センター	9	3	6	－
	100.0	33.3	66.7	－
居宅介護支援事業所	25	11	14	－
	100.0	44.0	56.0	－

問 25　医療連携上の困難を解消するために、どのような対策が有効ですか。（〇はいくつでも）

「電話等で医療機関と密に連絡をとる」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける」の割合が 41.2%、「介護事業者の団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市などにより構成する、医療連携に関する検討組織を設ける」の割合が 32.4%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「電話等で医療機関と密に連絡をとる」の割合が高くなっています。

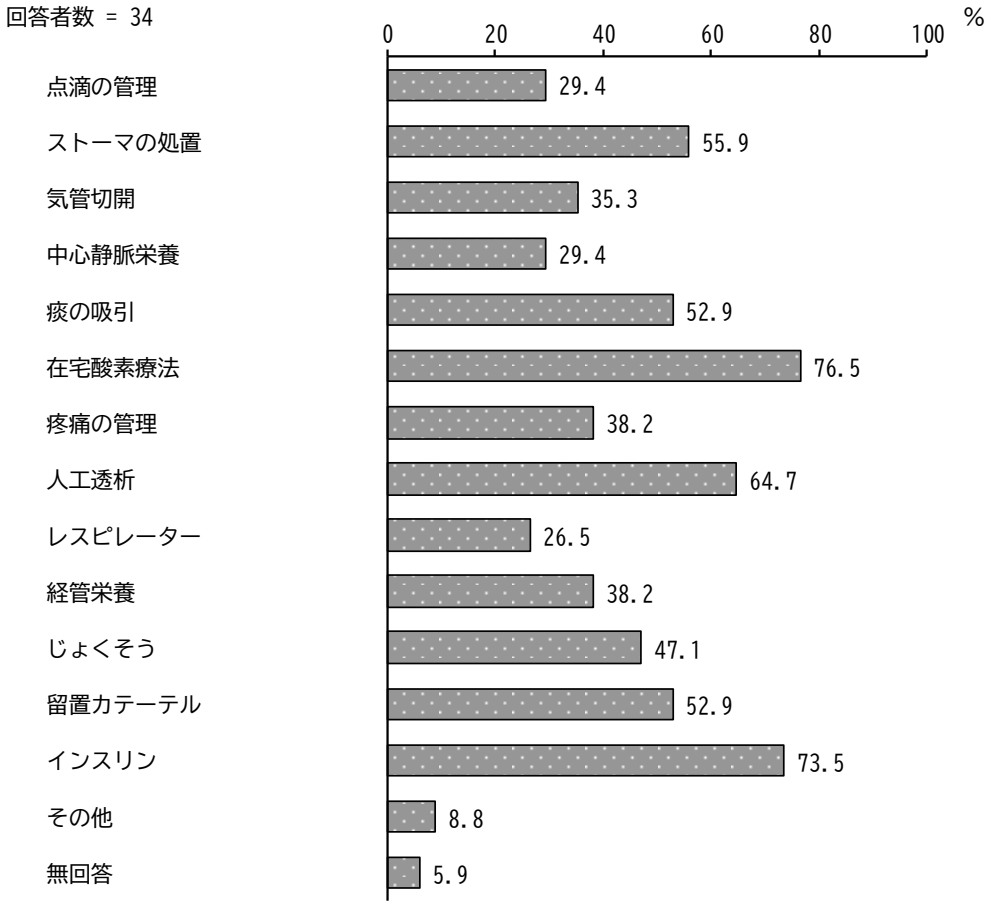
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域（近隣）医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける	介護事業者の団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市などにより構成する、医療連携に関する検討組織を設ける	市で作成した介護と医療の連携シートを活用する	「３」以外の介護と医療の連携ツールを活用する	電話等で医療機関と密に連絡をとる	タブレットなど、ＩＣＴを活用して医療機関と密に連絡をとる	必要ない（１～６のような対策では解決できない）	その他	無回答
全　体	34	14	11	10	1	16	10	2	9	1
	100.0	41.2	32.4	29.4	2.9	47.1	29.4	5.9	26.5	2.9
地域包括支援センター	9	5	3	3	1	2	2	1	1	1
	100.0	55.6	33.3	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1
居宅介護支援事業所	25	9	8	7	－	14	8	1	8	－
	100.0	36.0	32.0	28.0	－	56.0	32.0	4.0	32.0	－

（７）在宅医療・看取りについて

問 26　現在、ケアプランを作成している方の中で、常時居宅で次のような医療処置を受けている方はどのくらいいますか。あてはまる処置を選び、おおよその人数をお答えください。（あてはまるものに○をして、人数を記入）

「在宅酸素療法」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「インスリン」の割合が 73.5%、「人工透析」の割合が 64.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

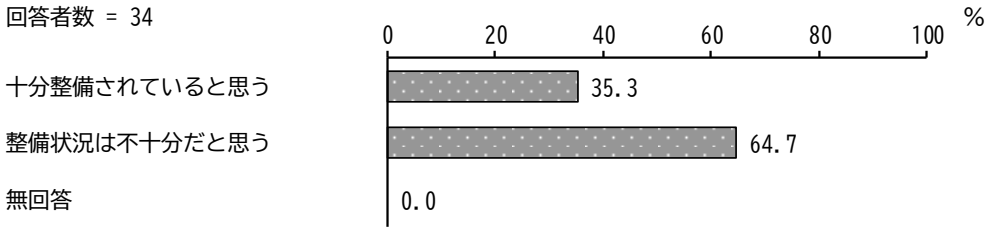
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「留置カテーテル」「じょくそう」「痰の吸引」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	点滴の管理	ストーマの処置	気管切開	中心静脈栄養	痰の吸引	在宅酸素療法	疼痛の管理	人工透析	レスピレーター	経管栄養	じょくそう	留置カテーテル	インスリン	その他	無回答
全　体	34	10	19	12	10	18	26	13	22	9	13	16	18	25	3	2
	100.0	29.4	55.9	35.3	29.4	52.9	76.5	38.2	64.7	26.5	38.2	47.1	52.9	73.5	8.8	5.9
地域包括支援センター	9	2	4	2	2	3	7	2	6	2	2	2	2	6	2	2
	100.0	22.2	44.4	22.2	22.2	33.3	77.8	22.2	66.7	22.2	22.2	22.2	22.2	66.7	22.2	22.2
居宅介護支援事業所	25	8	15	10	8	15	19	11	16	7	11	14	16	19	1	－
	100.0	32.0	60.0	40.0	32.0	60.0	76.0	44.0	64.0	28.0	44.0	56.0	64.0	76.0	4.0	－

問 27（１）　日野市内において、居宅で医療処置が必要となった方に対し、必要な医療・介護サービスを提供する環境は整備されていると思いますか。（〇は１つ）

「十分整備されていると思う」の割合が 35.3%、「整備状況は不十分だと思う」の割合が 64.7%となっています。



【事業所類型別】

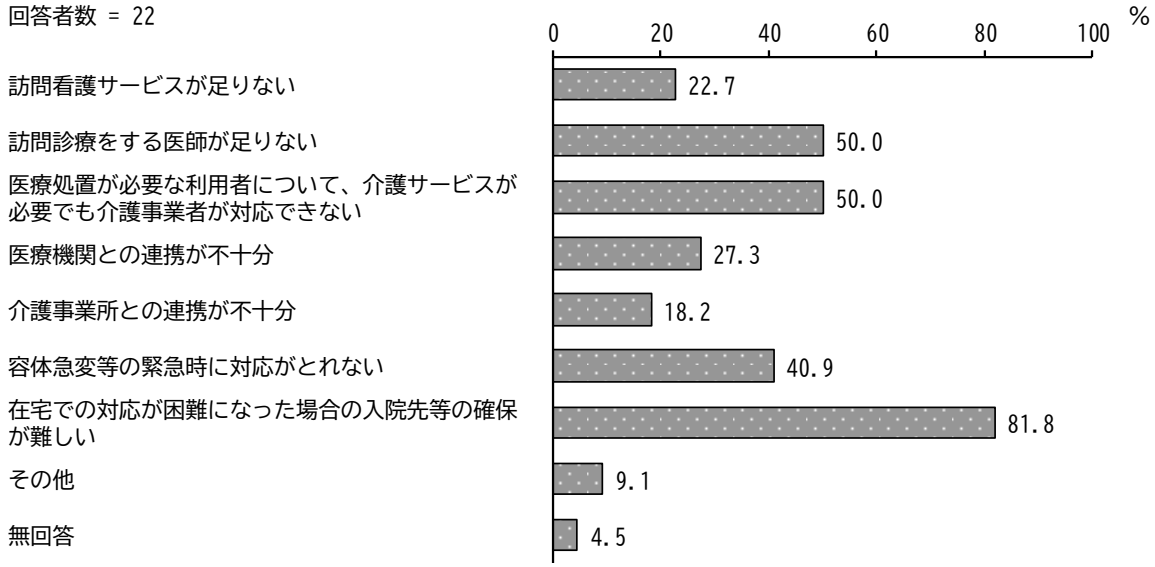
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	十分整備されていると思う	整備状況は不十分だと思う	無回答
全　体	34	12	22	－
	100.0	35.3	64.7	－
地域包括支援センター	9	4	5	－
	100.0	44.4	55.6	－
居宅介護支援事業所	25	8	17	－
	100.0	32.0	68.0	－

問 27（2）　（1）で「整備は不十分だと思う」に回答した事業所のみ。
必要な医療・介護サービスを提供する環境が不十分と思う理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「在宅での対応が困難になった場合の入院先等の確保が難しい」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「訪問診療をする医師が足りない」、「医療処置が必要な利用者について、介護サービスが必要でも介護事業者が対応できない」の割合が 50.0%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「医療処置が必要な利用者について、介護サービスが必要でも介護事業者が対応できない」「介護事業所との連携が不十分」の割合が高くなっています。

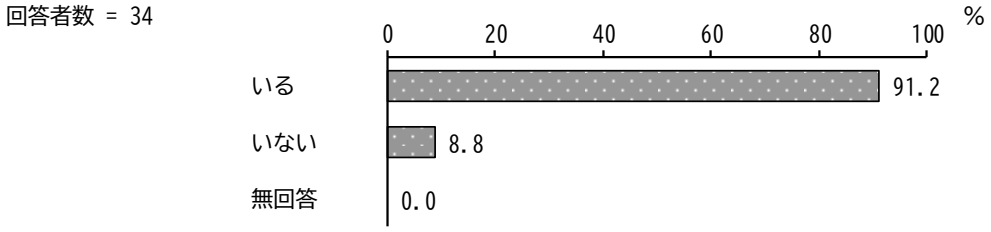
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	訪問看護サービスが足りない	訪問診療をする医師が足りない	医療処置が必要な利用者について、介護サービスが必要でも介護事業者が対応できない	医療機関との連携が不十分	介護事業所との連携が不十分	容体急変等の緊急時に対応がとれない	在宅での対応が困難になった場合の入院先等の確保が難しい	その他	無回答
全　体	22	5	11	11	6	4	9	18	2	1
	100.0	22.7	50.0	50.0	27.3	18.2	40.9	81.8	9.1	4.5
地域包括支援センター	5	1	4	－	2	－	2	4	1	－
	100.0	20.0	80.0	－	40.0	－	40.0	80.0	20.0	－
居宅介護支援事業所	17	4	7	11	4	4	7	14	1	1
	100.0	23.5	41.2	64.7	23.5	23.5	41.2	82.4	5.9	5.9

Ⅲ　調査結果

問 28　訪問診療について
（１）現在、ケアプランを作成している方のうち、訪問診療を受けている方はいますか。（○は１つ及び人数を記入）

「いる」の割合が 91.2%、「いない」の割合が 8.8%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いる」の割合が高くなっています。

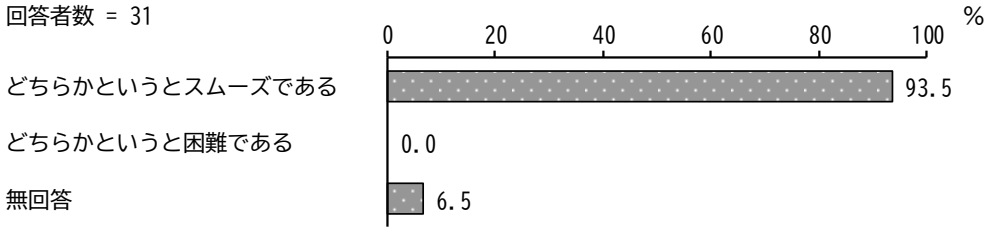
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	34	31	3	－
	100.0	91.2	8.8	－
地域包括支援センター	9	6	3	－
	100.0	66.7	33.3	－
居宅介護支援事業所	25	25	－	－
	100.0	100.0	－	－

問 28（２）　（１）で「いる」に回答した事業所のみ。訪問診療の導入時、訪問診療医との連携はスムーズにできますか。（それぞれに○は１つ）

①訪問診療医が主治医の場合

「どちらかというとスムーズである」の割合が 93.5%、「どちらかというと困難である」の割合が 0.0%となっています。



【事業所類型別】

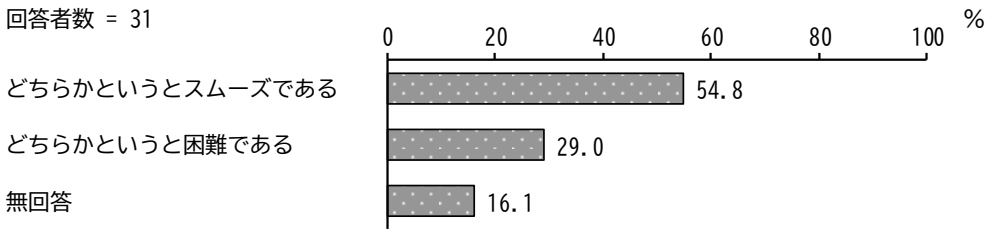
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	どちらかというとスムーズである	どちらかというと困難である	無回答
全　体	31	29	－	2
	100.0	93.5	－	6.5
地域包括支援センター	6	6	－	－
	100.0	100.0	－	－
居宅介護支援事業所	25	23	－	2
	100.0	92.0	－	8.0

②訪問診療医が主治医でない場合

「どちらかというとスムーズである」の割合が 54.8%、「どちらかというと困難である」の割合が 29.0%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

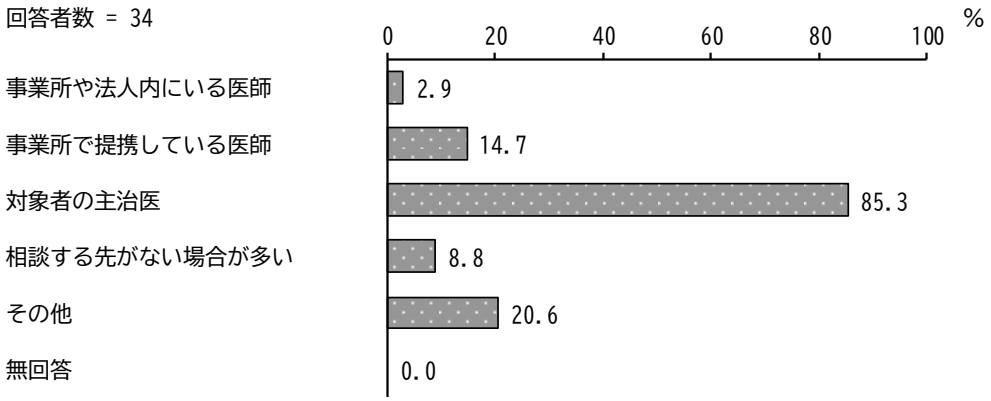
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	どちらかというとスムーズである	どちらかというと困難である	無回答
全　体	31	17	9	5
	100.0	54.8	29.0	16.1
地域包括支援センター	6	4	2	－
	100.0	66.7	33.3	－
居宅介護支援事業所	25	13	7	5
	100.0	52.0	28.0	20.0

問 29　医療について

（1）医療が必要と思ったときに、相談するところはどこですか。（○はいくつでも）

「対象者の主治医」の割合が 85.3%と最も高く、次いで「事業所で提携している医師」の割合が 14.7%となっています。



【事業所類型別】

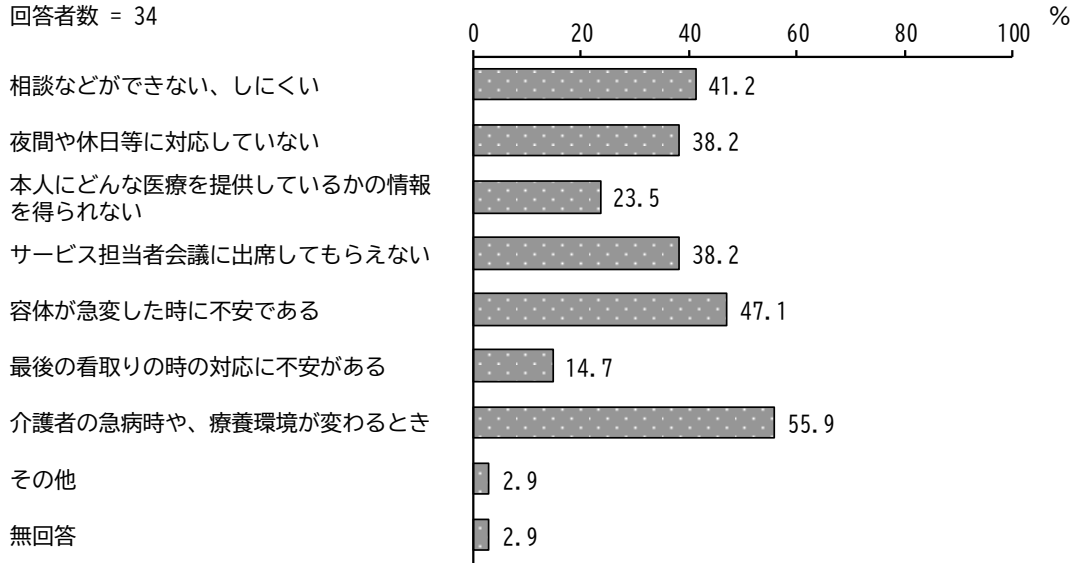
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	事業所や法人内にいる医師	事業所で提携している医師	対象者の主治医	相談する先がない場合が多い	その他	無回答
全　体	34	1	5	29	3	7	－
	100.0	2.9	14.7	85.3	8.8	20.6	－
地域包括支援センター	9	－	1	8	1	－	－
	100.0	－	11.1	88.9	11.1	－	－
居宅介護支援事業所	25	1	4	21	2	7	－
	100.0	4.0	16.0	84.0	8.0	28.0	－

問 29（2）　医療に関することで、どんなことに困っていますか。（○はいくつでも）

「介護者の急病時や、療養環境が変わるとき」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「容体が急変した時に不安である」の割合が 47.1%、「相談などができない、しにくい」の割合が 41.2%となっています。



【事業所類型別】

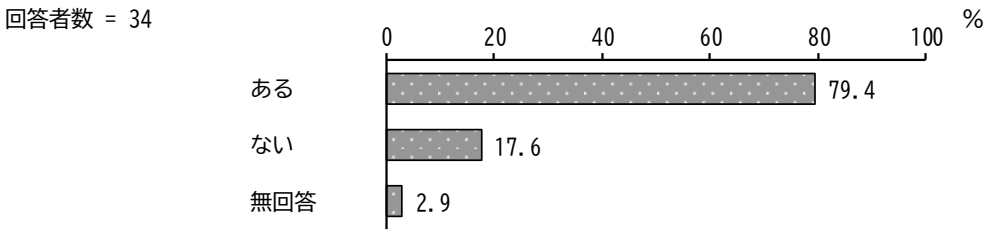
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	相談などができない、しにくい	夜間や休日等に対応していない	本人にどんな医療を提供しているかの情報を得られない	サービス担当者会議に出席してもらえない	容体が急変した時に不安である	最後の看取りの時の対応に不安がある	介護者の急病時や、療養環境が変わるとき	その他	無回答
全　体	34	14	13	8	13	16	5	19	1	1
	100.0	41.2	38.2	23.5	38.2	47.1	14.7	55.9	2.9	2.9
地域包括支援センター	9	3	4	2	3	4	2	5	－	1
	100.0	33.3	44.4	22.2	33.3	44.4	22.2	55.6	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	11	9	6	10	12	3	14	1	－
	100.0	44.0	36.0	24.0	40.0	48.0	12.0	56.0	4.0	－

問 29（３）　医療で緊急の対応を求められることがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 79.4%、「ない」の割合が 17.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

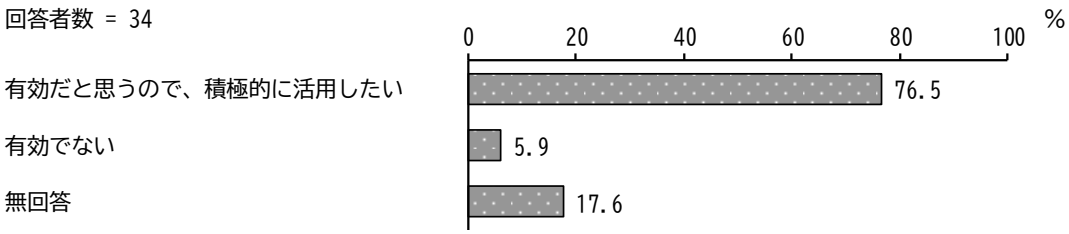
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	27	6	1
	100.0	79.4	17.6	2.9
地域包括支援センター	9	7	2	－
	100.0	77.8	22.2	－
居宅介護支援事業所	25	20	4	1
	100.0	80.0	16.0	4.0

問 29（４）　在宅療養を行う上で、次の各サービスは有効だと思いますか。（それぞれに○は１つ）

①複合型（小規模多機能＋看護）

「有効だと思うので、積極的に活用したい」の割合が 76.5%、「有効でない」の割合が 5.9%となっています。



【事業所類型別】

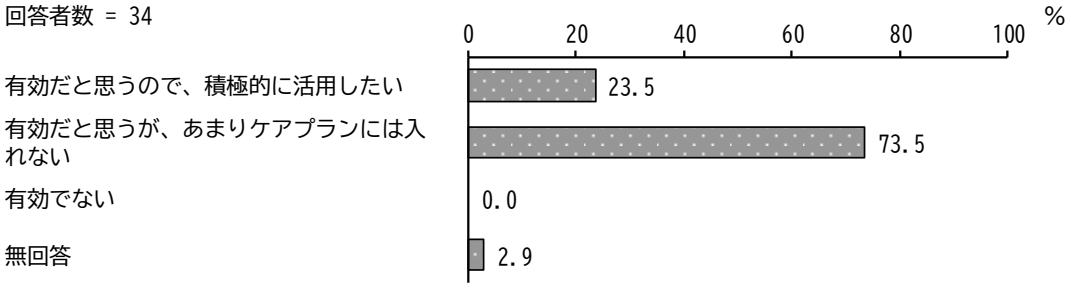
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	有効だと思うので、積極的に活用したい	有効でない	無回答
全　体	34	26	2	6
	100.0	76.5	5.9	17.6
地域包括支援センター	9	8	－	1
	100.0	88.9	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	18	2	5
	100.0	72.0	8.0	20.0

②定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「有効だと思うが、あまりケアプランには入れない」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「有効だと思うので、積極的に活用したい」の割合が 23.5%となっています。



【事業所類型別】

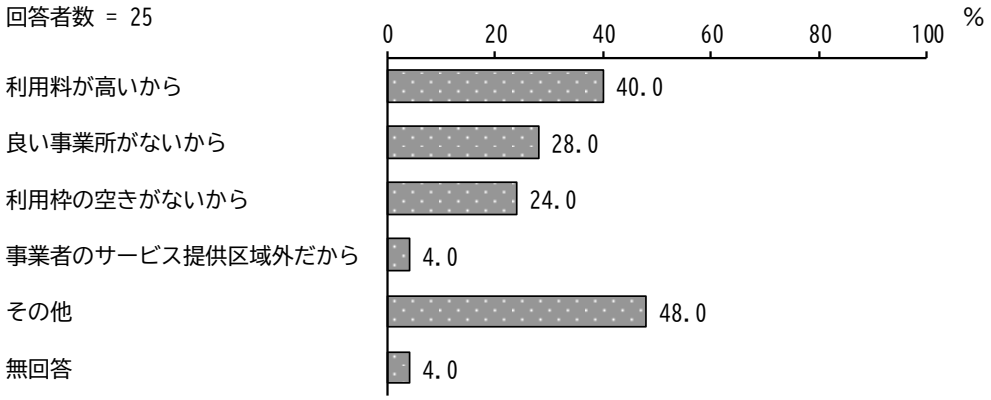
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	有効だと思うので、積極的に活用したい	有効だと思うが、あまりケアプランには入れない	有効でない	無回答
全　体	34	8	25	－	1
	100.0	23.5	73.5	－	2.9
地域包括支援センター	9	2	6	－	1
	100.0	22.2	66.7	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	6	19	－	－
	100.0	24.0	76.0	－	－

問 29（５）　（４）②で「有効だと思うが、あまりケアプランには入れない」「有効でない」に回答した事業所のみ。
その理由は何ですか。（○はいくつでも）

「利用料が高いから」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「良い事業所がないから」の割合が 28.0%、「利用枠の空きがないから」の割合が 24.0%となっています。



【事業所類型別】

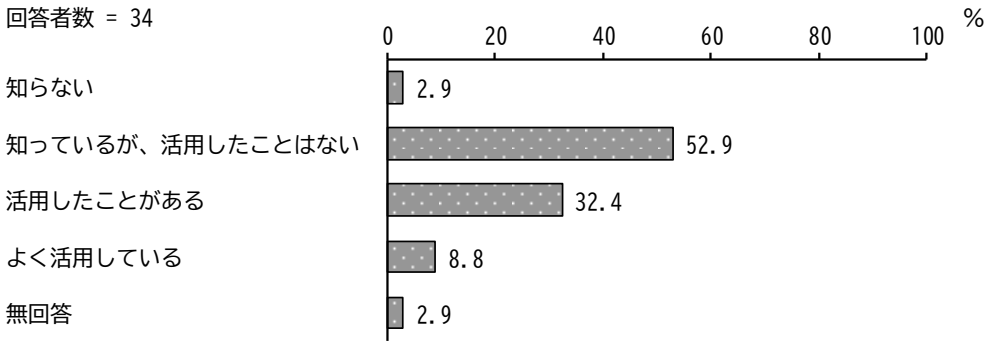
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「良い事業所がないから」「利用料が高いから」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用料が高いから	良い事業所がないから	利用枠の空きがないから	事業者のサービス提供区域外だから	その他	無回答
全　体	25	10	7	6	1	12	1
	100.0	40.0	28.0	24.0	4.0	48.0	4.0
地域包括支援センター	6	1	－	2	－	4	－
	100.0	16.7	－	33.3	－	66.7	－
居宅介護支援事業所	19	9	7	4	1	8	1
	100.0	47.4	36.8	21.1	5.3	42.1	5.3

問 29（6）　在宅療養相談支援窓口を知っていますか。また、活用したことはありますか。（○は１つ）

「知っているが、活用したことはない」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「活用したことがある」の割合が 32.4%となっています。



【事業所類型別】

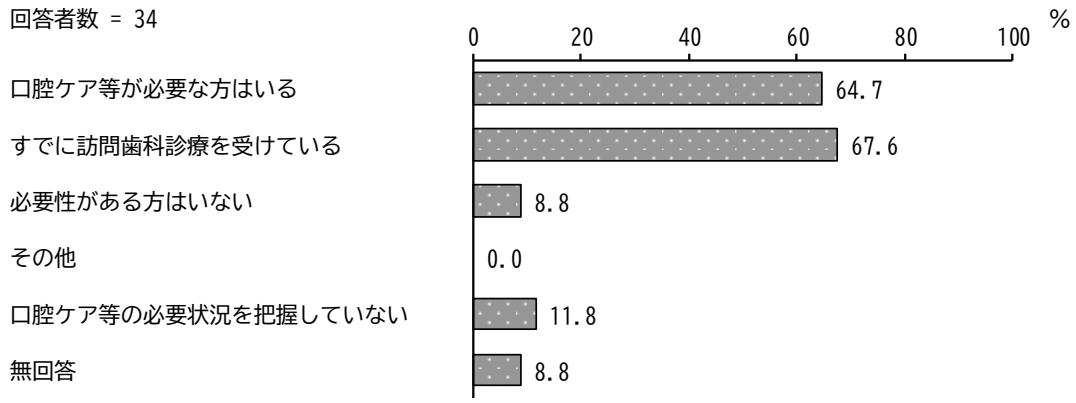
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	知らない	知っているが、活用したことはない	活用したことがある	よく活用している	無回答
全　体	34	1	18	11	3	1
	100.0	2.9	52.9	32.4	8.8	2.9
地域包括支援センター	9	－	4	4	1	－
	100.0	－	44.4	44.4	11.1	－
居宅介護支援事業所	25	1	14	7	2	1
	100.0	4.0	56.0	28.0	8.0	4.0

問 30　ケアプランを作成している方で、在宅での口腔ケアや歯科治療が必要な方はいますか。（あてはまるものに○及び人数を記入）

「すでに訪問歯科診療を受けている」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「口腔ケア等が必要な方はいる」の割合が 64.7%、「口腔ケア等の必要状況を把握していない」の割合が 11.8%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「すでに訪問歯科診療を受けている」「口腔ケア等が必要な方はいる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

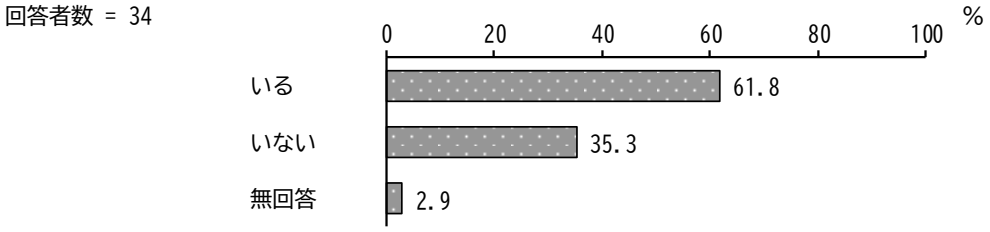
区分	回答者数（件）	口腔ケア等が必要な方はいる	すでに訪問歯科診療を受けている	必要性がある方はいない	その他	口腔ケア等の必要状況を把握していない	無回答
全　体	34	22	23	3	－	4	3
	100.0	64.7	67.6	8.8	－	11.8	8.8
地域包括支援センター	9	2	2	2	－	2	2
	100.0	22.2	22.2	22.2	－	22.2	22.2
居宅介護支援事業所	25	20	21	1	－	2	1
	100.0	80.0	84.0	4.0	－	8.0	4.0

問 31　自宅での看取りの希望

（１）　現在、自宅での看取りを希望している方はいますか。

（○は１つ及び人数を記入）

「いる」の割合が 61.8%、「いない」の割合が 35.3%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

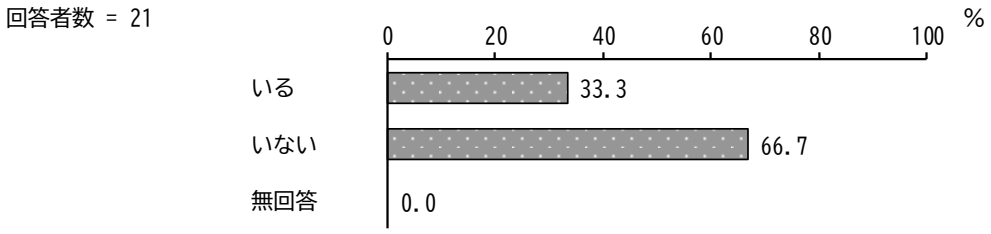
区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	34	21	12	1
	100.0	61.8	35.3	2.9
地域包括支援センター	9	3	5	1
	100.0	33.3	55.6	11.1
居宅介護支援事業所	25	18	7	－
	100.0	72.0	28.0	－

＜自宅での看取りを希望する方の人数＞

自宅での看取りを希望する方の人数は、105 人となっています。

問 31（２）　（１）で「いる」に回答した事業所のみ。自宅での看取りを希望される場合、リビング・ウィル等を文書で定め確認していますか。
（○は１つ及び人数を記入）

「いる」の割合が 33.3%、「いない」の割合が 66.7%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

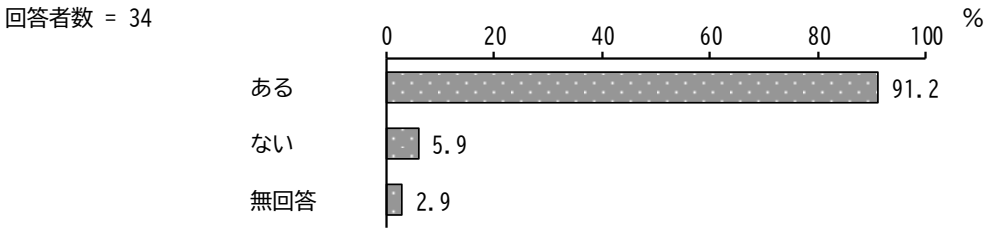
区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	21	7	14	－
	100.0	33.3	66.7	－
地域包括支援センター	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－
居宅介護支援事業所	18	5	13	－
	100.0	27.8	72.2	－

＜リビング・ウィル等を文書で定め確認している方の人数＞

リビング・ウィル等を文書で定め確認している方の人数は、27 人となっています。

問31（3）　ケアマネジャーとして、在宅での看取りにかかわった経験がありますか。（○は1つ）

「ある」の割合が91.2%、「ない」の割合が5.9%となっています。



【事業所類型別】

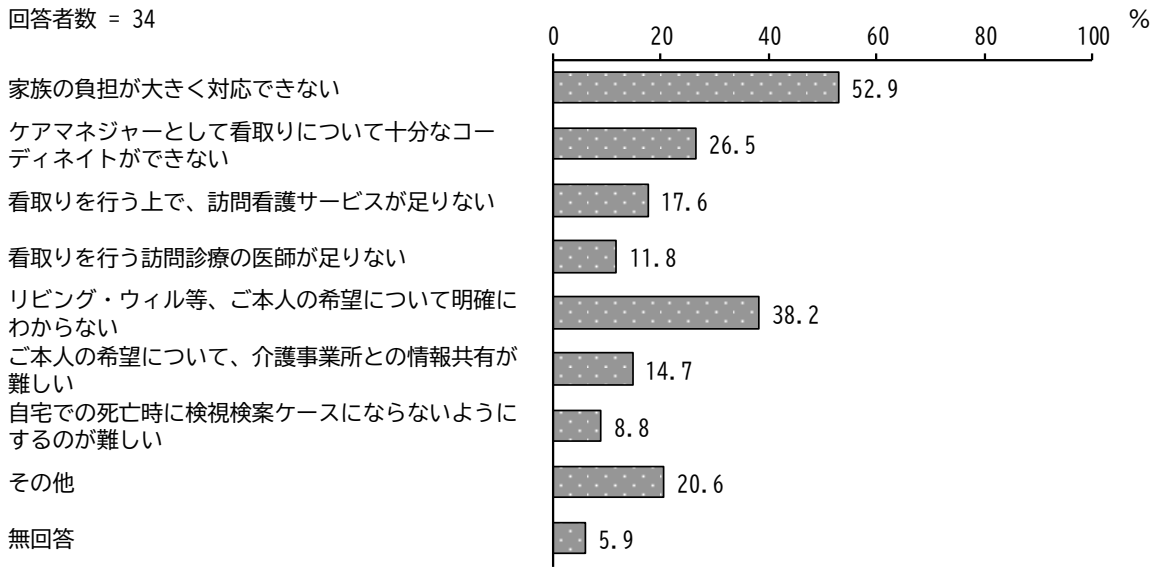
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	31	2	1
	100.0	91.2	5.9	2.9
地域包括支援センター	9	7	1	1
	100.0	77.8	11.1	11.1
居宅介護支援事業所	25	24	1	－
	100.0	96.0	4.0	－

問31（4）　看取りを行う上での課題は何ですか。（○はいくつでも）

「家族の負担が大きく対応できない」の割合が52.9%と最も高く、次いで「リビング・ウィル等、ご本人の希望について明確にわからない」の割合が38.2%、「ケアマネジャーとして看取りについて十分なコーディネイトができない」の割合が26.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

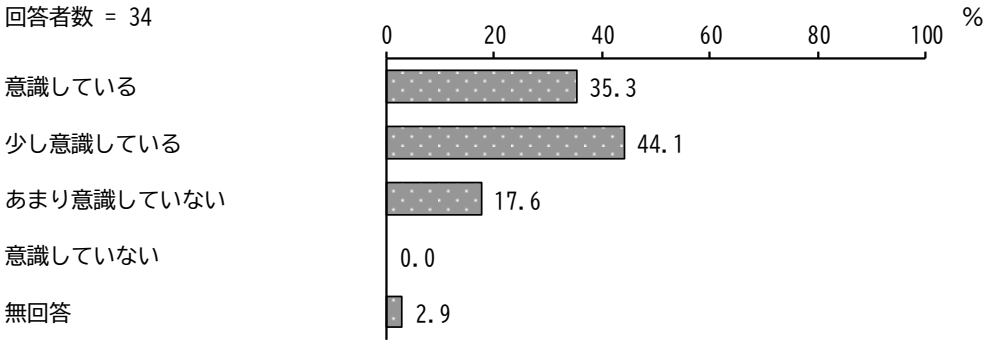
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ご本人の希望について、介護事業所との情報共有が難しい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族の負担が大きく対応できない	ケアマネジャーとして看取りについて十分なコーディネイトができない	看取りを行う上で、訪問看護サービスが足りない	看取りを行う訪問診療の医師が足りない	リビング・ウィル等、ご本人の希望について明確にわからない	ご本人の希望について、介護事業所との情報共有が難しい	自宅での死亡時に検視検案ケースにならないようにするのが難しい	その他	無回答
全　体	34	18	9	6	4	13	5	3	7	2
	100.0	52.9	26.5	17.6	11.8	38.2	14.7	8.8	20.6	5.9
地域包括支援センター	9	4	2	1	3	4	－	－	1	1
	100.0	44.4	22.2	11.1	33.3	44.4	－	－	11.1	11.1
居宅介護支援事業所	25	14	7	5	1	9	5	3	6	1
	100.0	56.0	28.0	20.0	4.0	36.0	20.0	12.0	24.0	4.0

問 32　ケアプラン作成（アセスメント）の際に、摂食・嚥下に関することを意識していますか。（○は１つ）

「少し意識している」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「意識している」の割合が 35.3%、「あまり意識していない」の割合が 17.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

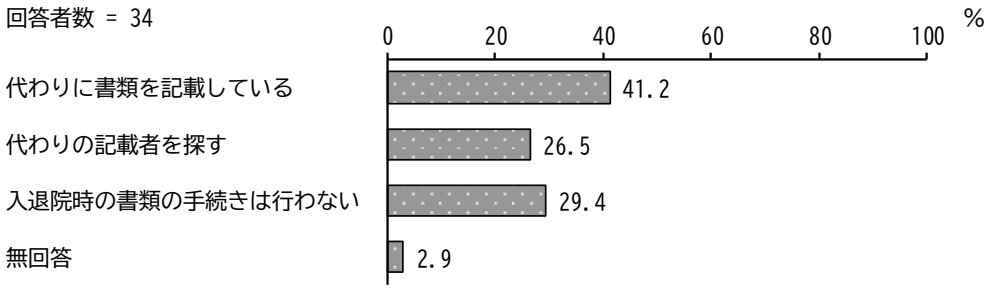
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	意識している	少し意識している	あまり意識していない	意識していない	無回答
全　体	34	12	15	6	－	1
	100.0	35.3	44.1	17.6	－	2.9
地域包括支援センター	9	2	5	1	－	1
	100.0	22.2	55.6	11.1	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	10	10	5	－	－
	100.0	40.0	40.0	20.0	－	－

（8）独居高齢者について

問 33（1）　独居高齢者が入退院をする際に、手続きする方がいない場合、どのように対応していますか。（○は１つ）

「代わりに書類を記載している」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「入退院時の書類の手続きは行わない」の割合が 29.4%、「代わりの記載者を探す」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

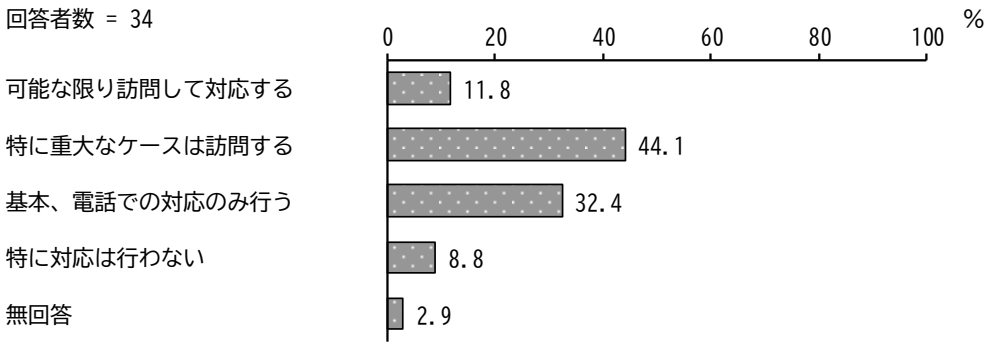
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	代わりに書類を記載している	代わりの記載者を探す	入退院時の書類の手続きは行わない	無回答
全　体	34	14	9	10	1
	100.0	41.2	26.5	29.4	2.9
地域包括支援センター	9	4	3	2	－
	100.0	44.4	33.3	22.2	－
居宅介護支援事業所	25	10	6	8	1
	100.0	40.0	24.0	32.0	4.0

問 33（2）　独居高齢者で、夜間に緊急の連絡があり、対応を求められた場合にはどのようにしていますか。（○は１つ）

「特に重大なケースは訪問する」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「基本、電話での対応のみ行う」の割合が 32.4%、「可能な限り訪問して対応する」の割合が 11.8%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

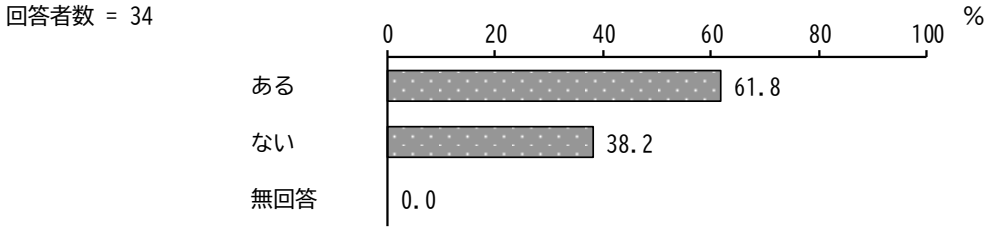
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	可能な限り訪問して対応する	特に重大なケースは訪問する	基本、電話での対応のみ行う	特に対応は行わない	無回答
全　体	34	4	15	11	3	1
	100.0	11.8	44.1	32.4	8.8	2.9
地域包括支援センター	9	－	4	4	1	－
	100.0	－	44.4	44.4	11.1	－
居宅介護支援事業所	25	4	11	7	2	1
	100.0	16.0	44.0	28.0	8.0	4.0

問 33（３）　独居高齢者が救急搬送の際に、救急車に同乗したことはありますか。
（○は１つ及び回数を記入）

「ある」の割合が 61.8%、「ない」の割合が 38.2%となっています。



【事業所類型別】

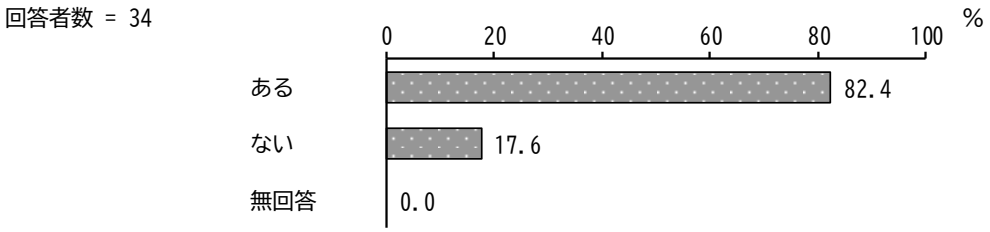
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	21	13	－
	100.0	61.8	38.2	－
地域包括支援センター	9	6	3	－
	100.0	66.7	33.3	－
居宅介護支援事業所	25	15	10	－
	100.0	60.0	40.0	－

問 33（4）　独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。
（○は１つ及び回数を記入）

「ある」の割合が 82.4%、「ない」の割合が 17.6%となっています。



【事業所類型別】

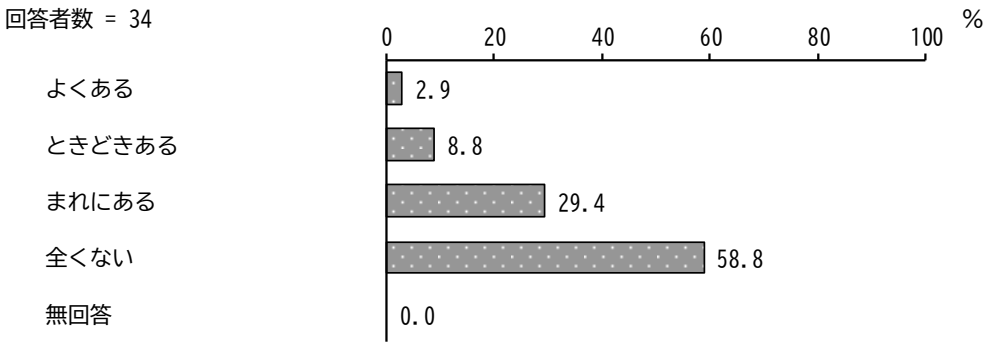
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	28	6	－
	100.0	82.4	17.6	－
地域包括支援センター	9	9	－	－
	100.0	100.0	－	－
居宅介護支援事業所	25	19	6	－
	100.0	76.0	24.0	－

問 34（1）　死亡時の対応についておたずねします。（1）死亡時に、大家より、引き払い（家財撤去)、身寄りとの連絡、財産処分、遺体の引き取りを求められたことがありますか。（○は１つ）

「全くない」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「まれにある」の割合が 29.4%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

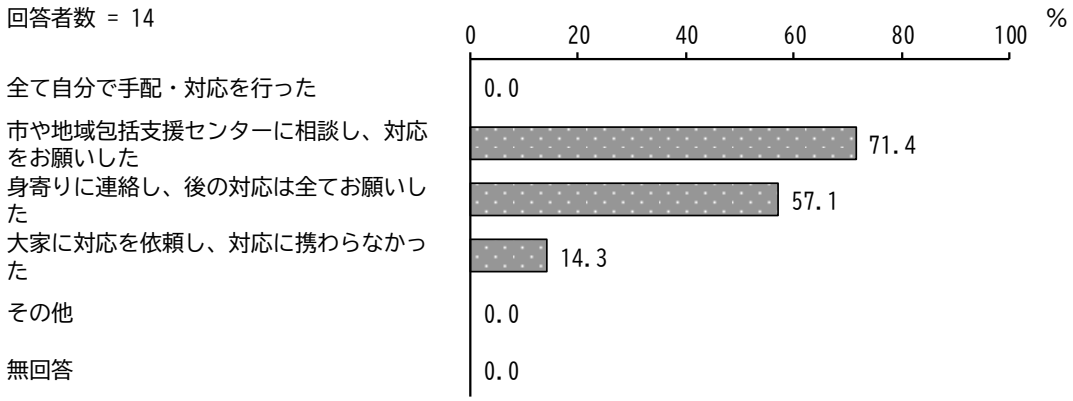
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「全くない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よくある	ときどきある	まれにある	全くない	無回答
全　体	34	1	3	10	20	－
	100.0	2.9	8.8	29.4	58.8	－
地域包括支援センター	9	1	1	3	4	－
	100.0	11.1	11.1	33.3	44.4	－
居宅介護支援事業所	25	－	2	7	16	－
	100.0	－	8.0	28.0	64.0	－

問 34（2）　（1）で「よくある」「ときどきある」「まれにある」に回答した事業所のみ。その際どのような対応をしましたか。（〇はいくつでも）

「市や地域包括支援センターに相談し、対応をお願いした」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「身寄りに連絡し、後の対応は全てお願いした」の割合が 57.1%、「大家に対応を依頼し、対応に携わらなかった」の割合が 14.3%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

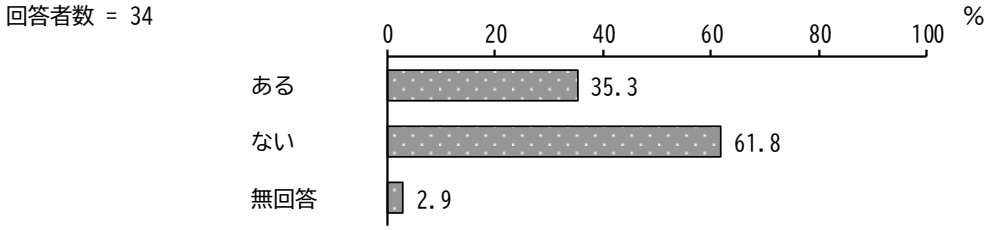
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	全て自分で手配・対応を行った	市や地域包括支援センターに相談し、対応をお願いした	身寄りに連絡し、後の対応は全てお願いした	大家に対応を依頼し、対応に携わらなかった	その他	無回答
全　体	14	－	10	8	2	－	－
	100.0	－	71.4	57.1	14.3	－	－
地域包括支援センター	5	－	4	3	2	－	－
	100.0	－	80.0	60.0	40.0	－	－
居宅介護支援事業所	9	－	6	5	－	－	－
	100.0	－	66.7	55.6	－	－	－

（9）施設からの退居について

問 35（1）　有料老人ホームまたはサービス付き高齢者向け住宅からの退去の相談を受けたことがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 35.3%、「ない」の割合が 61.8%となっています。



【事業所類型別】

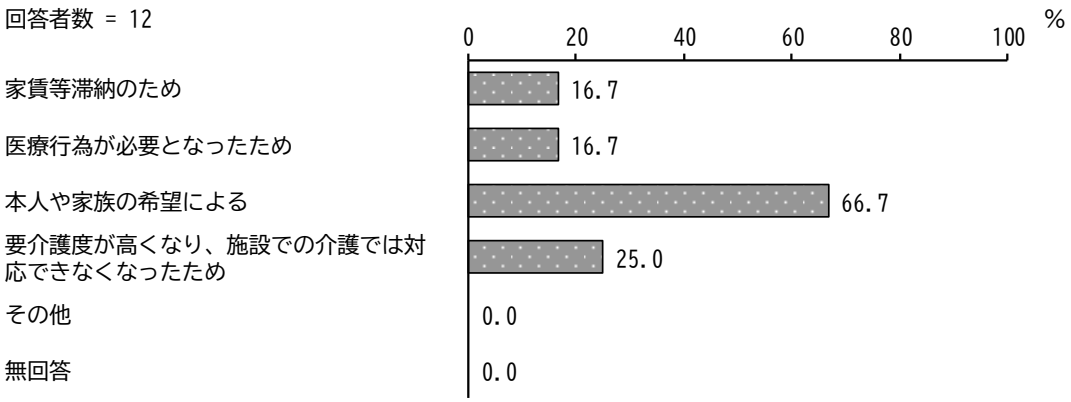
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	34	12	21	1
	100.0	35.3	61.8	2.9
地域包括支援センター	9	5	4	－
	100.0	55.6	44.4	－
居宅介護支援事業所	25	7	17	1
	100.0	28.0	68.0	4.0

問 35（2）　（1）で「ある」に回答した事業所のみ。
退去の理由は何でしたか。（○はいくつでも）

「本人や家族の希望による」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「要介護度が高くなり、施設での介護では対応できなくなったため」の割合が 25.0%、「家賃等滞納のため」、「医療行為が必要となったため」の割合が 16.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

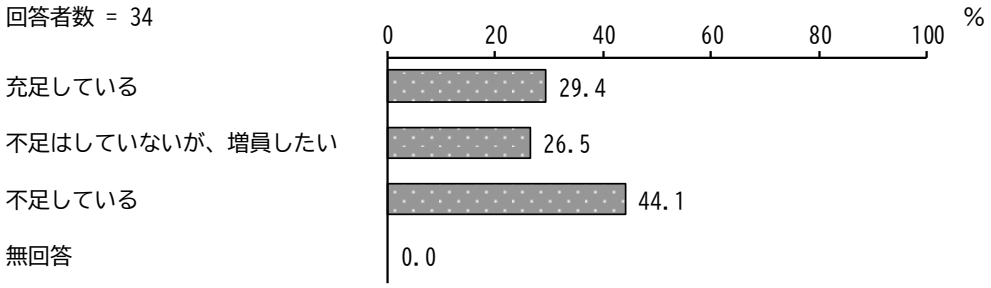
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家賃等滞納のため	医療行為が必要となったため	本人や家族の希望による	要介護度が高くなり、施設での介護では対応できなくなったため	その他	無回答
全　体	12	2	2	8	3	－	－
	100.0	16.7	16.7	66.7	25.0	－	－
地域包括支援センター	5	1	1	2	3	－	－
	100.0	20.0	20.0	40.0	60.0	－	－
居宅介護支援事業所	7	1	1	6	－	－	－
	100.0	14.3	14.3	85.7	－	－	－

（10）人材確保・育成について

問 36　貴事業所では人材の確保についてどのように考えていますか。（○は１つ）

「不足している」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「充足している」の割合が 29.4%、「不足はしていないが、増員したい」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

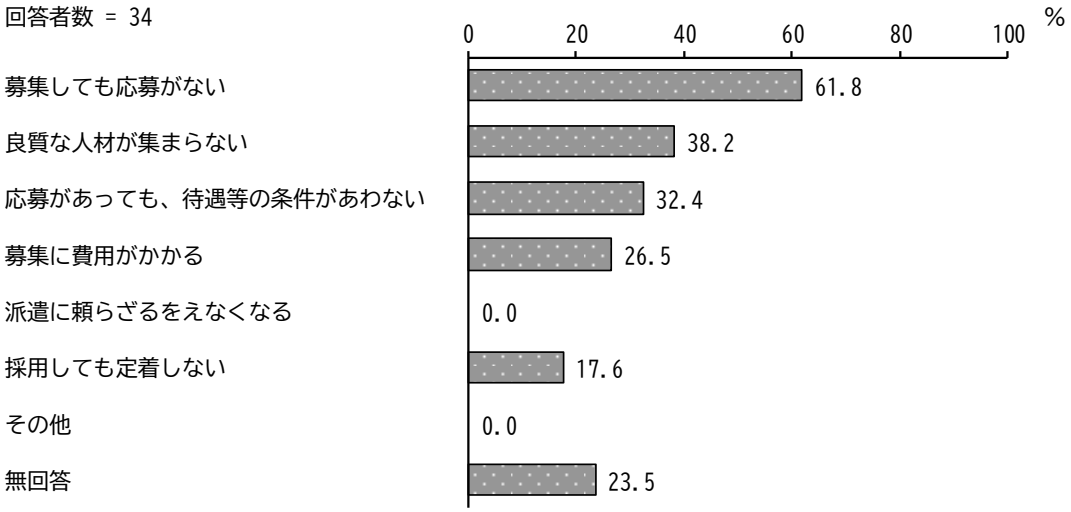
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	充足している	不足はしていないが、増員したい	不足している	無回答
全　体	34	10	9	15	－
	100.0	29.4	26.5	44.1	－
地域包括支援センター	9	3	2	4	－
	100.0	33.3	22.2	44.4	－
居宅介護支援事業所	25	7	7	11	－
	100.0	28.0	28.0	44.0	－

問 37　人材確保で問題になることはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

「募集しても応募がない」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「良質な人材が集まらない」の割合が 38.2%、「応募があっても、待遇等の条件があわない」の割合が 32.4%となっています。



【事業所類型別】

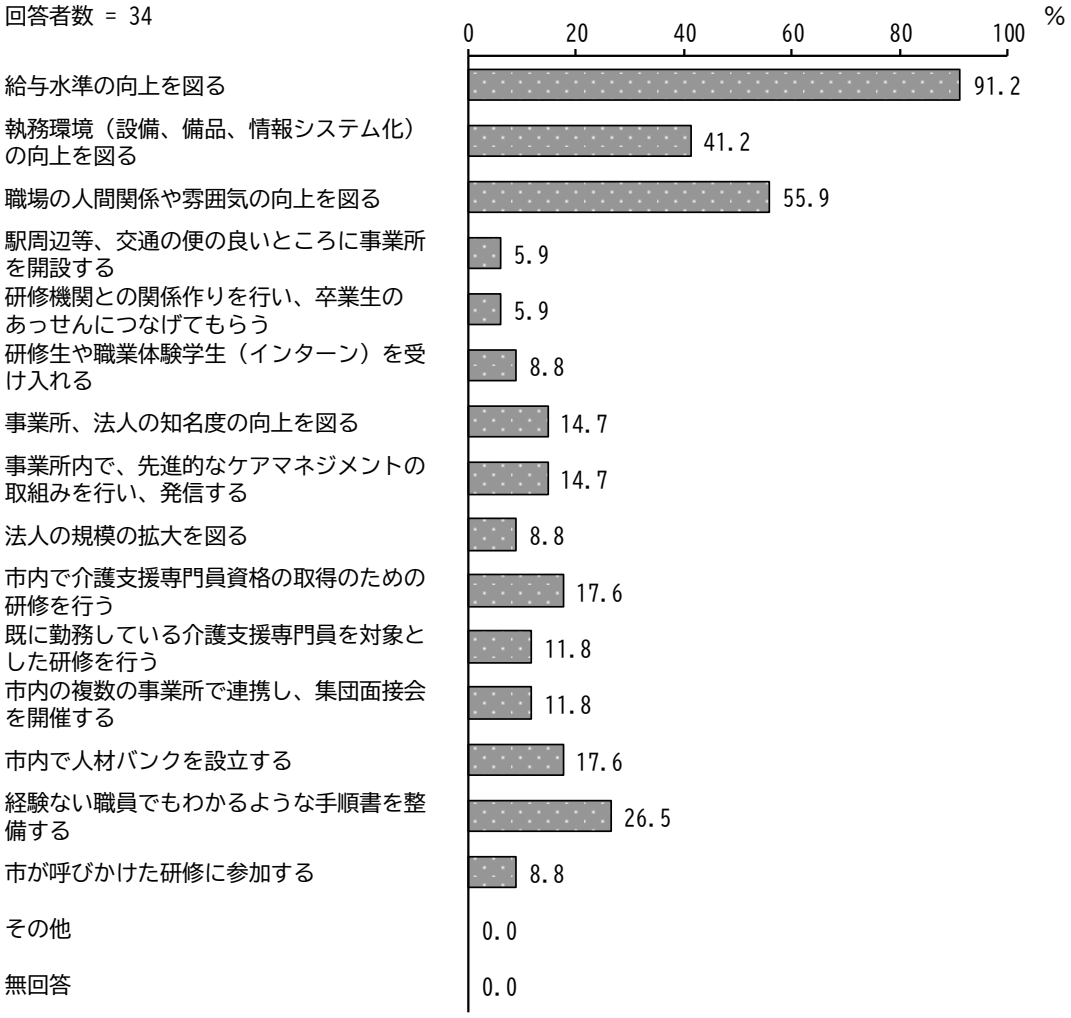
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	募集しても応募がない	良質な人材が集まらない	応募があっても、待遇等の条件があわない	募集に費用がかかる	派遣に頼らざるをえなくなる	採用しても定着しない	その他	無回答
全　体	34	21	13	11	9	－	6	－	8
	100.0	61.8	38.2	32.4	26.5	－	17.6	－	23.5
地域包括支援センター	9	7	8	4	5	－	3	－	－
	100.0	77.8	88.9	44.4	55.6	－	33.3	－	－
居宅介護支援事業所	25	14	5	7	4	－	3	－	8
	100.0	56.0	20.0	28.0	16.0	－	12.0	－	32.0

問 38　人材確保のために、有効と思われる対策は何ですか。（より良いと思われるものを５つまで）

「給与水準の向上を図る」の割合が 91.2%と最も高く、次いで「職場の人間関係や雰囲気の向上を図る」の割合が 55.9%、「執務環境（設備、備品、情報システム化）の向上を図る」の割合が 41.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

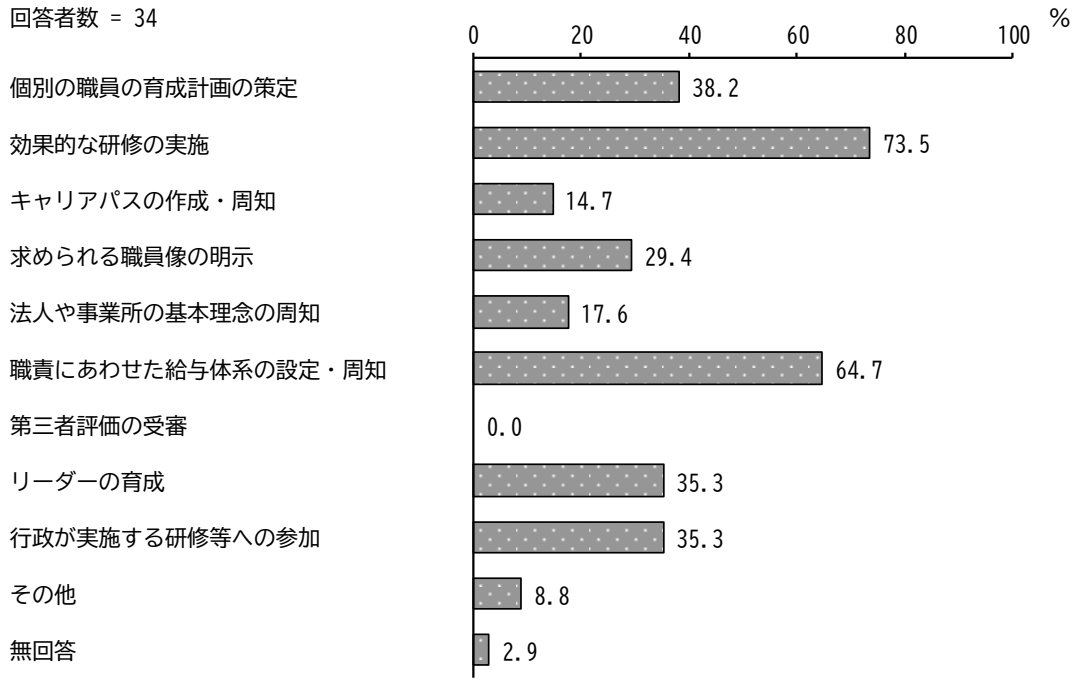
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	給与水準の向上を図る	執務環境（設備、備品、情報システム化）の向上を図る	職場の人間関係や雰囲気の向上を図る	駅周辺等、交通の便の良いところに事業所を開設する	研修機関との関係作りを行い、卒業生のあっせんにつなげてもらう	研修生や職業体験学生（インターン）を受け入れる	事業所、法人の知名度の向上を図る	事業所内で、先進的なケアマネジメントの取組みを行い、発信する
全　体	34	31	14	19	2	2	3	5	5
	100.0	91.2	41.2	55.9	5.9	5.9	8.8	14.7	14.7
地域包括支援センター	9	8	7	7	－	－	－	3	2
	100.0	88.9	77.8	77.8	－	－	－	33.3	22.2
居宅介護支援事業所	25	23	7	12	2	2	3	2	3
	100.0	92.0	28.0	48.0	8.0	8.0	12.0	8.0	12.0

区分	法人の規模の拡大を図る	市内で介護支援専門員資格の取得のための研修を行う	既に勤務している介護支援専門員を対象とした研修を行う	市内の複数の事業所で連携し、集団面接会を開催する	市内で人材バンクを設立する	経験ない職員でもわかるような手順書を整備する	市が呼びかけた研修に参加する	その他	無回答
全　体	3	6	4	4	6	9	3	－	－
	8.8	17.6	11.8	11.8	17.6	26.5	8.8	－	－
地域包括支援センター	1	1	1	1	4	3	－	－	－
	11.1	11.1	11.1	11.1	44.4	33.3	－	－	－
居宅介護支援事業所	2	5	3	3	2	6	3	－	－
	8.0	20.0	12.0	12.0	8.0	24.0	12.0	－	－

問 39　人材育成のために、有効と思われる対策は何ですか。
（より良いと思われるものを５つまで）

「効果的な研修の実施」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「職責にあわせた給与体系の設定・周知」の割合が 64.7%、「個別の職員の育成計画の策定」の割合が 38.2%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

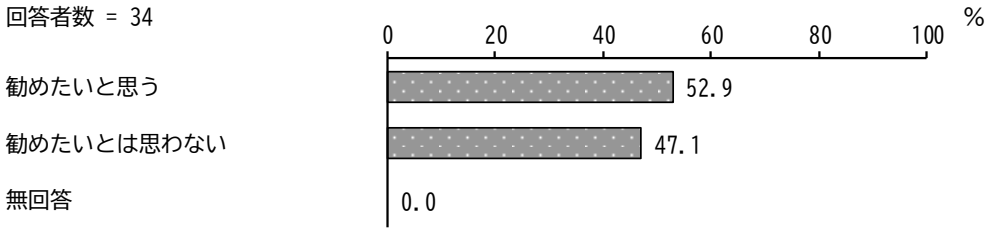
区分	回答者数（件）	個別の職員の育成計画の策定	効果的な研修の実施	キャリアパスの作成・周知	求められる職員像の明示	法人や事業所の基本理念の周知	職責にあわせた給与体系の設定・周知	第三者評価の受審	リーダーの育成	行政が実施する研修等への参加	その他	無回答
全　体	34	13	25	5	10	6	22	－	12	12	3	1
	100.0	38.2	73.5	14.7	29.4	17.6	64.7	－	35.3	35.3	8.8	2.9
地域包括支援センター	9	4	8	3	3	4	6	－	6	3	－	－
	100.0	44.4	88.9	33.3	33.3	44.4	66.7	－	66.7	33.3	－	－
居宅介護支援事業所	25	9	17	2	7	2	16	－	6	9	3	1
	100.0	36.0	68.0	8.0	28.0	8.0	64.0	－	24.0	36.0	12.0	4.0

Ⅲ　調査結果

（11）介護予防・日常生活支援総合事業について

問 40（１）　介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。（○は１つ）

「勧めたいと思う」の割合が 52.9%、「勧めたいとは思わない」の割合が 47.1%となっています。



【事業所類型別】

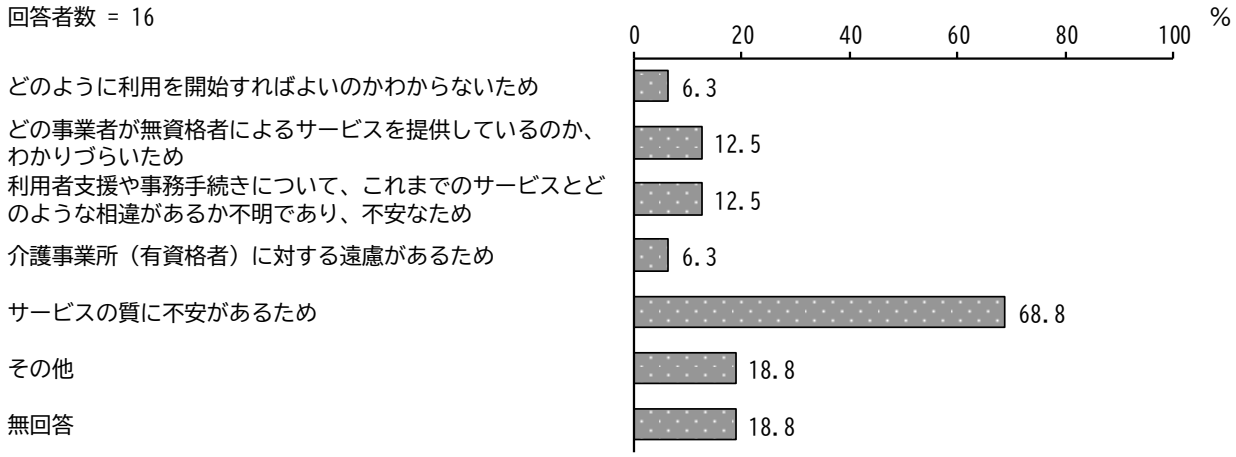
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	勧めたいと思う	勧めたいとは思わない	無回答
全　体	34	18	16	－
	100.0	52.9	47.1	－
地域包括支援センター	9	5	4	－
	100.0	55.6	44.4	－
居宅介護支援事業所	25	13	12	－
	100.0	52.0	48.0	－

問 40（2）　（1）で「勧めたいと思わない」に回答した事業所のみ。
その理由は何ですか。○は２つまで）

「サービスの質に不安があるため」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「どの事業者が無資格者によるサービスを提供しているのか、わかりづらいため」、「利用者支援や事務手続きについて、これまでのサービスとどのような相違があるか不明であり、不安なため」の割合が 12.5%となっています。



【事業所類型別】

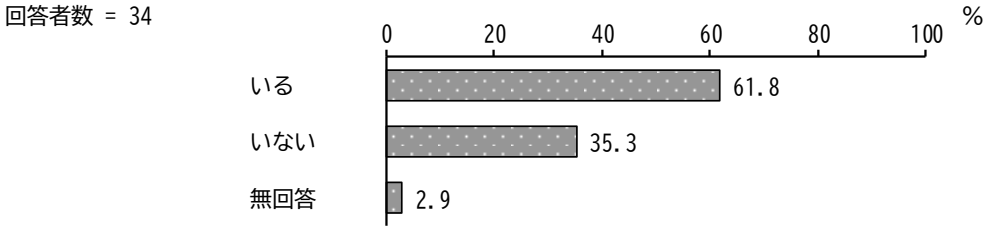
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	どのように利用を開始すればよいのかわからないため	どの事業者が無資格者によるサービスを提供しているのか、わかりづらいため	利用者支援や事務手続きについて、これまでのサービスとどのような相違があるか不明であり、不安なため	介護事業所（有資格者）に対する遠慮があるため	サービスの質に不安があるため	その他	無回答
全　体	16	1	2	2	1	11	3	3
	100.0	6.3	12.5	12.5	6.3	68.8	18.8	18.8
地域包括支援センター	4	－	1	－	－	4	1	－
	100.0	－	25.0	－	－	100.0	25.0	－
居宅介護支援事業所	12	1	1	2	1	7	2	3
	100.0	8.3	8.3	16.7	8.3	58.3	16.7	25.0

問 41（１）　現在支援している要支援の方の中で、通所介護事業所での入浴を希望する方はいますか。（○は１つ及び人数を記入）

「いる」の割合が 61.8%、「いない」の割合が 35.3%となっています。



【事業所類型別】

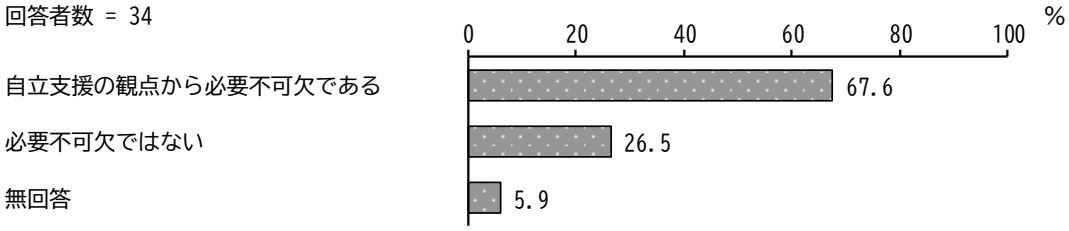
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「いない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	34	21	12	1
	100.0	61.8	35.3	2.9
地域包括支援センター	9	8	1	－
	100.0	88.9	11.1	－
居宅介護支援事業所	25	13	11	1
	100.0	52.0	44.0	4.0

問 41（２）　要支援の方にとって、通所介護事業所での入浴は、自立支援の観点から、必要不可欠なサービスだと思いますか。（○は１つ）

「自立支援の観点から必要不可欠である」の割合が 67.6%、「必要不可欠ではない」の割合が 26.5%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

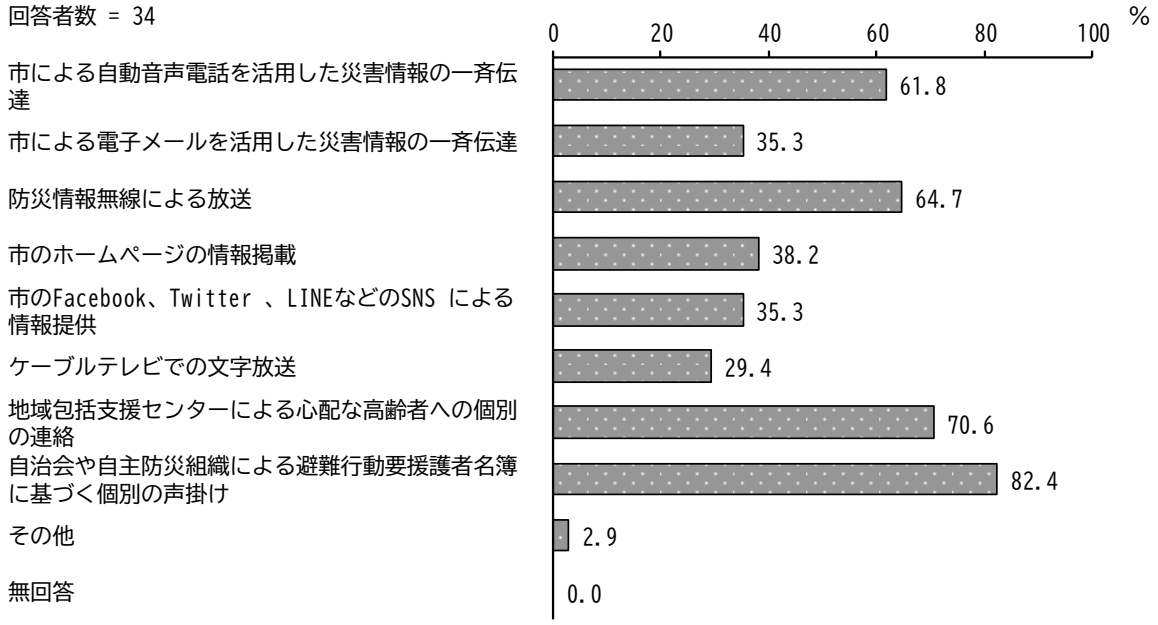
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自立支援の観点から必要不可欠である	必要不可欠ではない	無回答
全　体	34	23	9	2
	100.0	67.6	26.5	5.9
地域包括支援センター	9	7	2	－
	100.0	77.8	22.2	－
居宅介護支援事業所	25	16	7	2
	100.0	64.0	28.0	8.0

（12）災害時の対応について

問 42　現在、災害時の避難行動に何らかの配慮が必要となる要介護３以上の高齢者は、市内に５千人以上おり、そのような方々に災害情報を正確かつ迅速に伝えるためには、様々な方法で伝える必要があります。災害時要配慮者への災害情報の伝達を補完するための手段として、どのような方法が効果的と考えられますか。（〇はいくつでも）

「自治会や自主防災組織による避難行動要援護者名簿に基づく個別の声掛け」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「地域包括支援センターによる心配な高齢者への個別の連絡」の割合が 70.6%、「防災情報無線による放送」の割合が 64.7%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「地域包括支援センターによる心配な高齢者への個別の連絡」の割合が高くなっています。

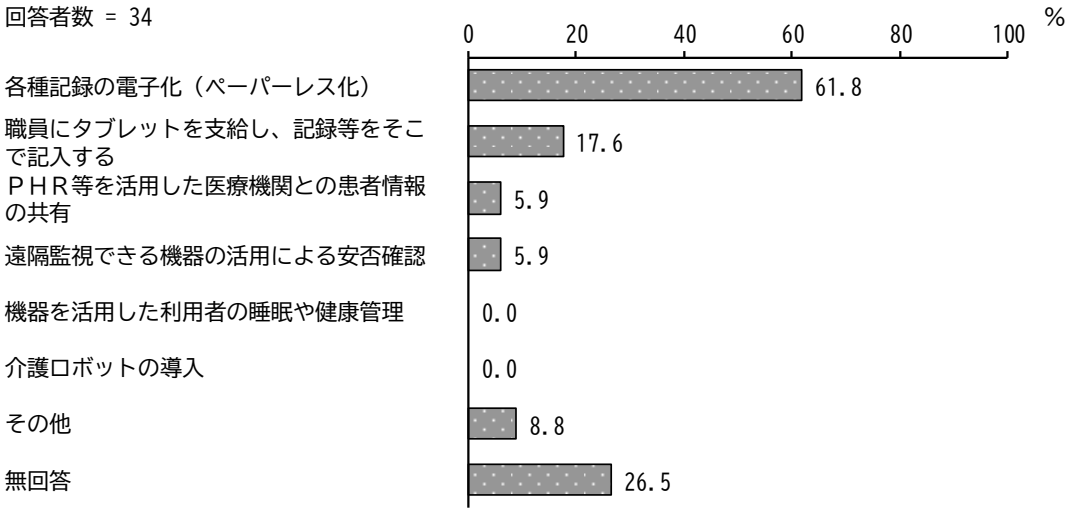
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	市による自動音声電話を活用した災害情報の一斉伝達	市による電子メールを活用した災害情報の一斉伝達	防災情報無線による放送	市のホームページの情報掲載	市のFacebook、Twitter、LINEなどのSNSによる情報提供	ケーブルテレビでの文字放送	地域包括支援センターによる心配な高齢者への個別の連絡	自治会や自主防災組織による避難行動要援護者名簿に基づく個別の声掛け	その他	無回答
全　体	34	21	12	22	13	12	10	24	28	1	－
	100.0	61.8	35.3	64.7	38.2	35.3	29.4	70.6	82.4	2.9	－
地域包括支援センター	9	8	5	7	6	6	3	4	9	1	－
	100.0	88.9	55.6	77.8	66.7	66.7	33.3	44.4	100.0	11.1	－
居宅介護支援事業所	25	13	7	15	7	6	7	20	19	－	－
	100.0	52.0	28.0	60.0	28.0	24.0	28.0	80.0	76.0	－	－

（13）ＩｏＴの活用について

問 43　貴事務所では以下のような内容をすでに実施していますか。（○はいくつでも）

「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が 17.6%となっています。



【事業所類型別】

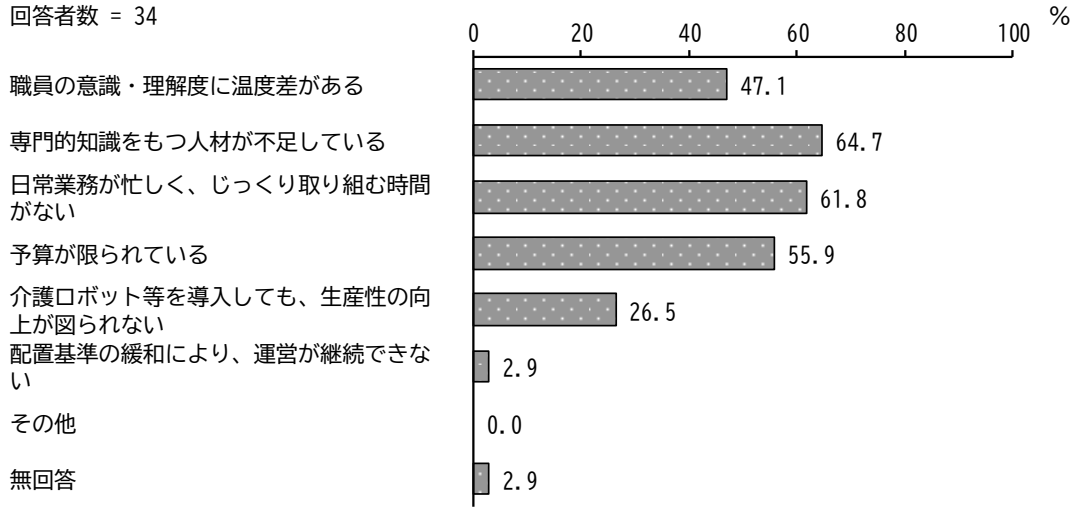
事業所類型別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	各種記録の電子化（ペーパーレス化）	職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する	ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有	遠隔監視できる機器の活用による安否確認	機器を活用した利用者の睡眠や健康管理	介護ロボットの導入	その他	無回答
全　体	34	21	6	2	2	－	－	3	9
	100.0	61.8	17.6	5.9	5.9	－	－	8.8	26.5
地域包括支援センター	9	6	1	1	－	－	－	－	3
	100.0	66.7	11.1	11.1	－	－	－	－	33.3
居宅介護支援事業所	25	15	5	1	2	－	－	3	6
	100.0	60.0	20.0	4.0	8.0	－	－	12.0	24.0

問 44　貴事業所でＩｏＴ化を進める上での課題は何ですか。（○はいくつでも）

「専門的知識をもつ人材が不足している」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない」の割合が 61.8%、「予算が限られている」の割合が 55.9%となっています。



【事業所類型別】

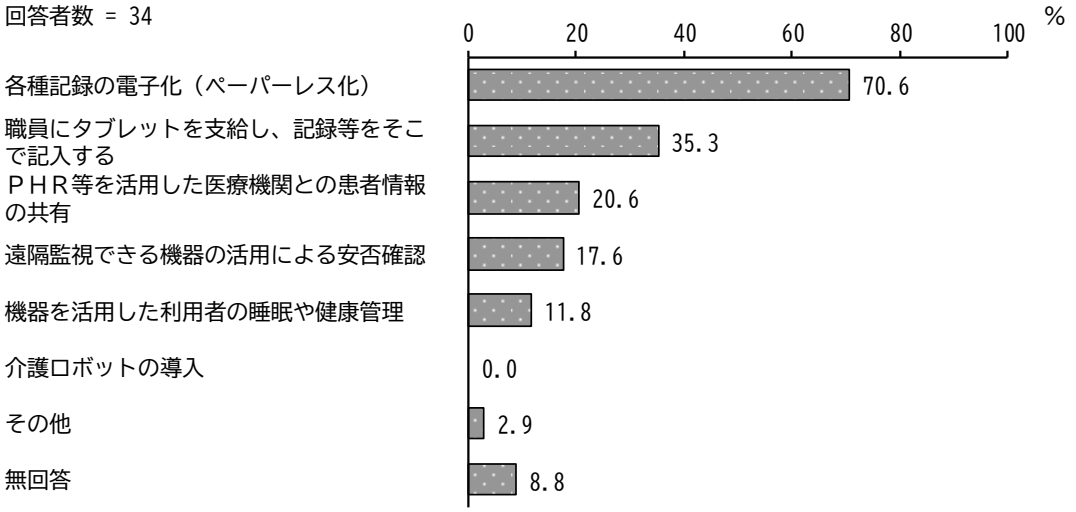
事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「介護ロボット等を導入しても、生産性の向上が図られない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	職員の意識・理解度に温度差がある	専門的知識をもつ人材が不足している	日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない	予算が限られている	介護ロボット等を導入しても、生産性の向上が図られない	配置基準の緩和により、運営が継続できない	その他	無回答
全　体	34	16	22	21	19	9	1	－	1
	100.0	47.1	64.7	61.8	55.9	26.5	2.9	－	2.9
地域包括支援センター	9	5	7	6	7	1	－	－	1
	100.0	55.6	77.8	66.7	77.8	11.1	－	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	11	15	15	12	8	1	－	－
	100.0	44.0	60.0	60.0	48.0	32.0	4.0	－	－

問 45　貴事務所では今後、ＩｏＴ等をどのように活用していきたいと考えますか。（〇はいくつでも）

「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が 35.3%、「ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有」の割合が 20.6%となっています。



【事業所類型別】

事業所類型別にみると、居宅介護支援事業所で「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	各種記録の電子化（ペーパーレス化）	職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する	ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有	遠隔監視できる機器の活用による安否確認	機器を活用した利用者の睡眠や健康管理	介護ロボットの導入	その他	無回答
全　体	34	24	12	7	6	4	－	1	3
	100.0	70.6	35.3	20.6	17.6	11.8	－	2.9	8.8
地域包括支援センター	9	5	3	1	2	1	－	－	1
	100.0	55.6	33.3	11.1	22.2	11.1	－	－	11.1
居宅介護支援事業所	25	19	9	6	4	3	－	1	2
	100.0	76.0	36.0	24.0	16.0	12.0	－	4.0	8.0

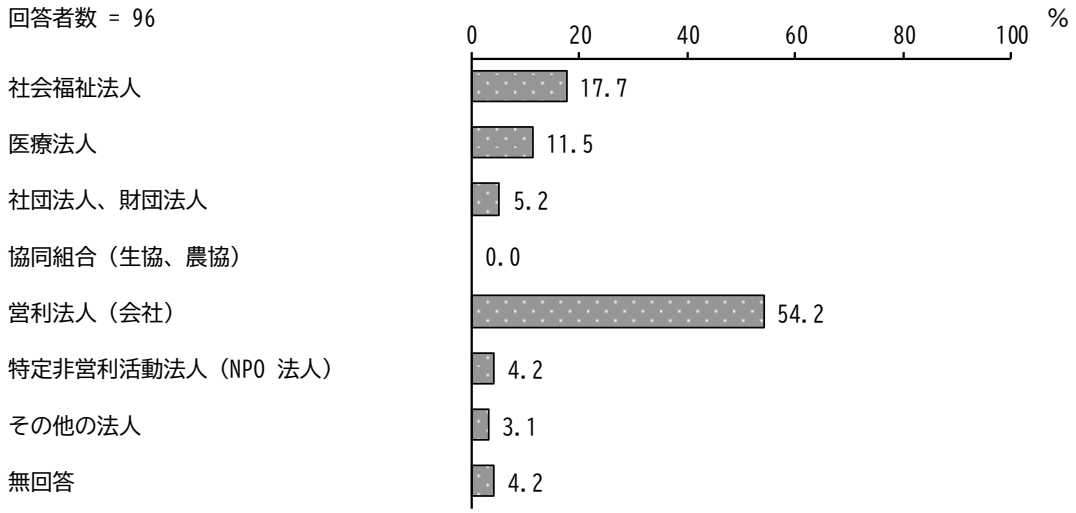
４　サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者）

（１）事業所の概要について

問１　貴事業所の活動状況について

①法人形態（○は１つ）

「営利法人（会社）」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「社会福祉法人」の割合が 17.7%、「医療法人」の割合が 11.5%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「営利法人（会社）」の割合が、通所介護で「営利法人（会社）」の割合が、訪問介護で「営利法人（会社）」の割合が高くなっています。

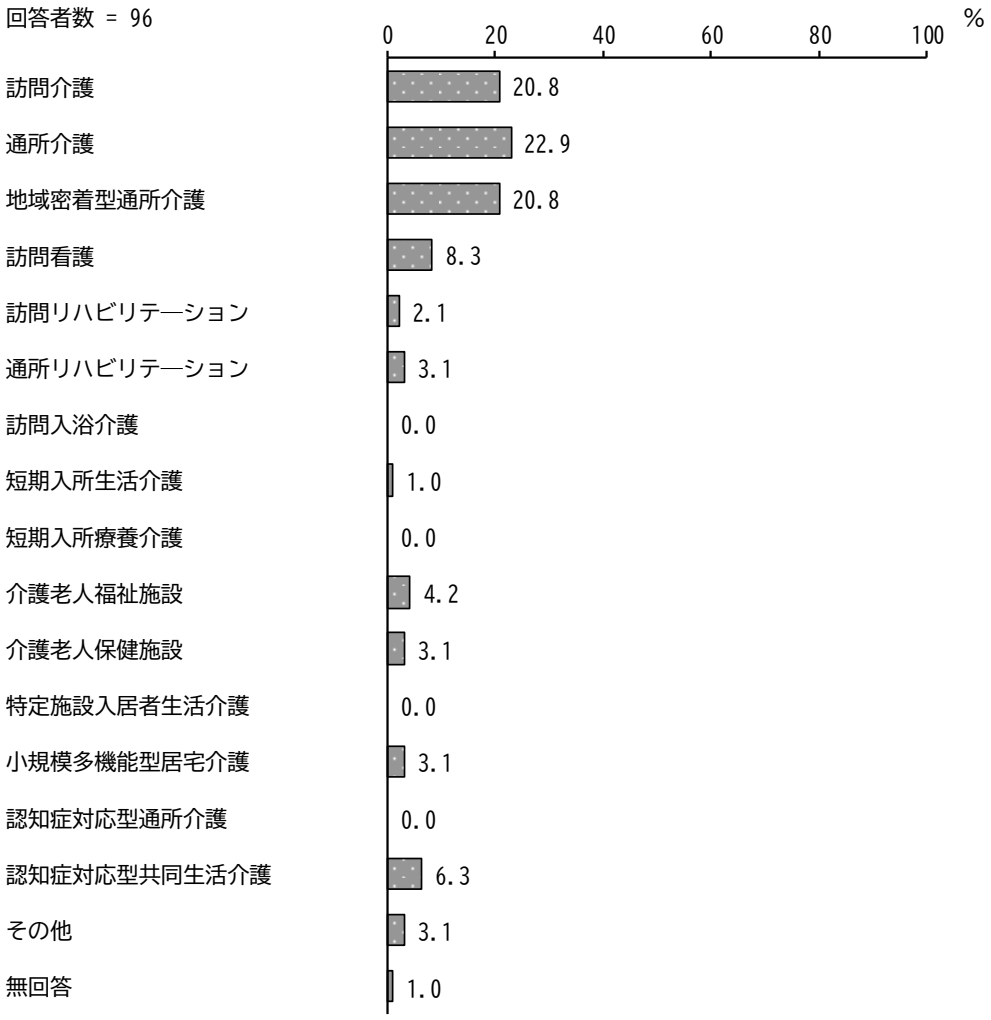
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	社会福祉法人	医療法人	社団法人、財団法人	協同組合（生協、農協）	営利法人（会社）	特定非営利活動法人（NPO 法人）	その他の法人	無回答
全　体	96	17	11	5	－	52	4	3	4
	100.0	17.7	11.5	5.2	－	54.2	4.2	3.1	4.2
訪問介護	20	3	1	1	－	13	1	－	1
	100.0	15.0	5.0	5.0	－	65.0	5.0	－	5.0
通所介護	22	4	1	1	－	15	1	－	－
	100.0	18.2	4.5	4.5	－	68.2	4.5	－	－
地域密着型通所介護	20	3	－	－	－	14	1	1	1
	100.0	15.0	－	－	－	70.0	5.0	5.0	5.0
訪問看護	8	－	1	1	－	5	－	1	－
	100.0	－	12.5	12.5	－	62.5	－	12.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	2	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	－	1	1	－	－	－	－	1
	100.0	－	33.3	33.3	－	－	－	－	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	4	－	－	－	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	3	－	3	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	－	－	2	－	－	－
	100.0	－	33.3	－	－	66.7	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	2	－	－	－	2	1	1	－
	100.0	33.3	－	－	－	33.3	16.7	16.7	－
その他	3	1	－	1	－	1	－	－	－
	100.0	33.3	－	33.3	－	33.3	－	－	－

Ⅲ　調査結果

②貴事業所で提供している介護保険サービスの種類（○は１つ）

「通所介護」の割合が 22.9%と最も高く、次いで「訪問介護」、「地域密着型通所介護」の割合が 20.8%となっています。



【法人形態別】

法人形態別にみると、営利法人（会社）で「地域密着型通所介護」「通所介護」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

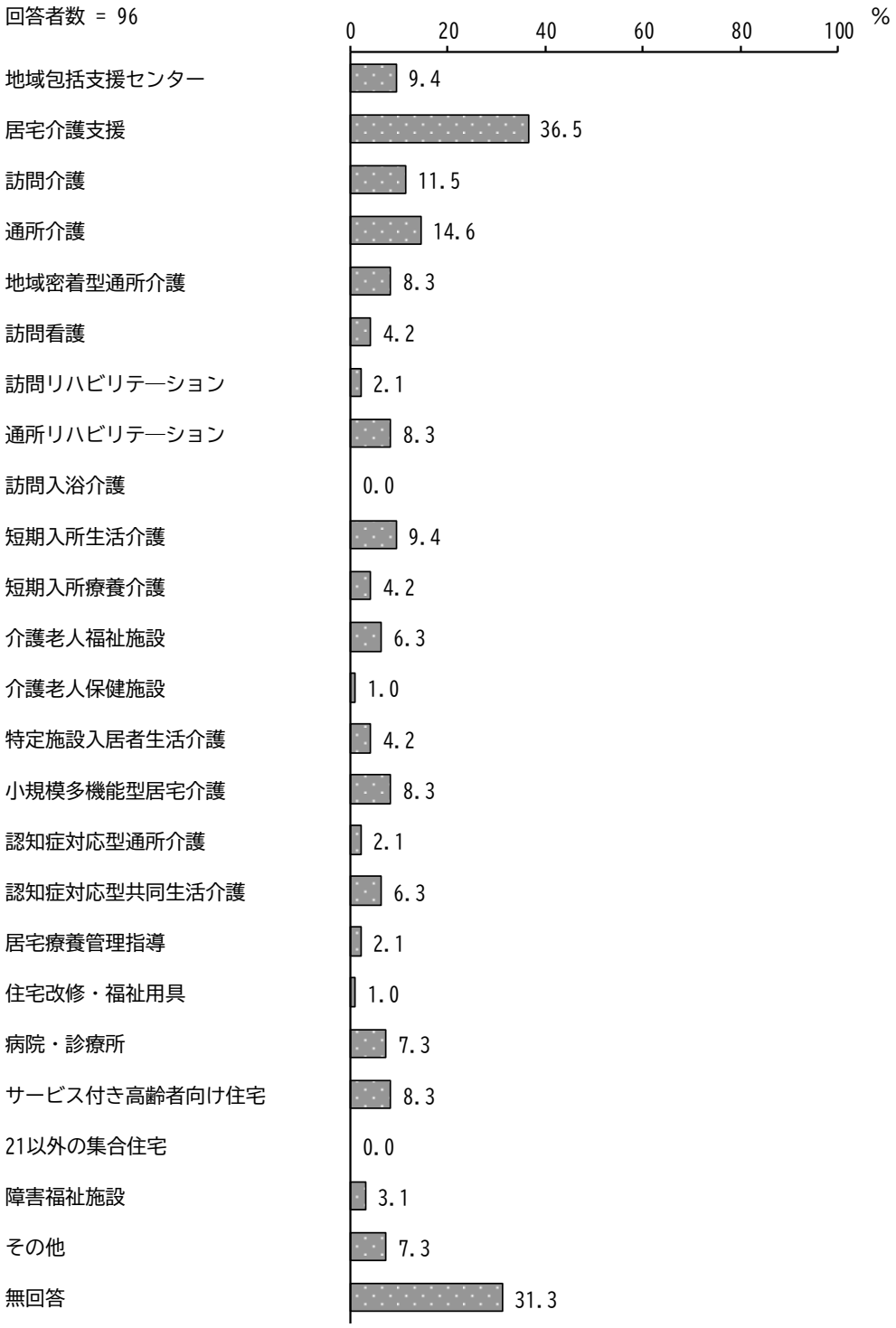
区分	回答者数（件）	訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所リハビリテーション	訪問入浴介護	短期入所生活介護
全　体	96	20	22	20	8	2	3	－	1
	100.0	20.8	22.9	20.8	8.3	2.1	3.1	－	1.0
社会福祉法人	17	3	4	3	－	－	－	－	－
	100.0	17.6	23.5	17.6	－	－	－	－	－
医療法人	11	1	1	－	1	2	1	－	1
	100.0	9.1	9.1	－	9.1	18.2	9.1	－	9.1
社団法人、財団法人	5	1	1	－	1	－	1	－	－
	100.0	20.0	20.0	－	20.0	－	20.0	－	－
協同組合（生協、農協）	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
営利法人（会社）	52	13	15	14	5	－	－	－	－
	100.0	25.0	28.8	26.9	9.6	－	－	－	－
特定非営利活動法人（NPO 法人）	4	1	1	1	－	－	－	－	－
	100.0	25.0	25.0	25.0	－	－	－	－	－
その他の法人	3	－	－	1	1	－	－	－	－
	100.0	－	－	33.3	33.3	－	－	－	－

区分	短期入所療養介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	特定施設入居者生活介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型通所介護	認知症対応型共同生活介護	その他	無回答
全　体	－	4	3	－	3	－	6	3	1
	－	4.2	3.1	－	3.1	－	6.3	3.1	1.0
社会福祉法人	－	4	－	－	－	－	2	1	－
	－	23.5	－	－	－	－	11.8	5.9	－
医療法人	－	－	3	－	1	－	－	－	－
	－	－	27.3	－	9.1	－	－	－	－
社団法人、財団法人	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	－	－	－	20.0	－
協同組合（生協、農協）	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
営利法人（会社）	－	－	－	－	2	－	2	1	－
	－	－	－	－	3.8	－	3.8	1.9	－
特定非営利活動法人（NPO 法人）	－	－	－	－	－	－	1	－	－
	－	－	－	－	－	－	25.0	－	－
その他の法人	－	－	－	－	－	－	1	－	－
	－	－	－	－	－	－	33.3	－	－

Ⅲ　調査結果

③併設する事業所で提供しているサービスの種類（○はいくつでも）

「居宅介護支援」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「通所介護」の割合が 14.6%、「訪問介護」の割合が 11.5%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「居宅介護支援」の割合が、地域密着型通所介護で「訪問介護」の割合が、通所介護で「通所介護」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	地域包括支援センター	居宅介護支援	訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所リハビリテーション	訪問入浴介護	短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護老人福祉施設
全　体	96	9	35	11	14	8	4	2	8	－	9	4	6
	100.0	9.4	36.5	11.5	14.6	8.3	4.2	2.1	8.3	－	9.4	4.2	6.3
訪問介護	20	2	10	1	4	3	1	－	－	－	1	－	1
	100.0	10.0	50.0	5.0	20.0	15.0	5.0	－	－	－	5.0	－	5.0
通所介護	22	3	8	4	5	2	1	－	1	－	3	1	3
	100.0	13.6	36.4	18.2	22.7	9.1	4.5	－	4.5	－	13.6	4.5	13.6
地域密着型通所介護	20	1	6	4	1	1	1	－	－	－	1	－	1
	100.0	5.0	30.0	20.0	5.0	5.0	5.0	－	－	－	5.0	－	5.0
訪問看護	8	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	25.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
訪問リハビリテーション	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－
通所リハビリテーション	3	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	33.3	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	1	1	1	－	－	－	1	－	1	1	－
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－	－	100.0	－	100.0	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	3	1	2	1	－	－	－	－	2	－	－
	100.0	25.0	75.0	25.0	50.0	25.0	－	－	－	－	50.0	－	－
介護老人保健施設	3	1	1	－	－	－	－	1	2	－	－	2	－
	100.0	33.3	33.3	－	－	－	－	33.3	66.7	－	－	66.7	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－
	100.0	－	33.3	－	33.3	－	－	－	33.3	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	2	－	－	1	－	－	1	－	1	－	1
	100.0	－	33.3	－	－	16.7	－	－	16.7	－	16.7	－	16.7
その他	3	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	33.3	－	－	－	33.3	－	－	－	－	－	－

（次のページへ進む）

（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	介護老人保健施設	特定施設入居者生活介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型通所介護	認知症対応型共同生活介護	居宅療養管理指導	住宅改修・福祉用具	病院・診療所	サービス付き高齢者向け住宅	21以外の集合住宅	障害福祉施設	その他	無回答
全　体	1	4	8	2	6	2	1	7	8.0	－	3.0	7.0	30.0
	1.0	4.2	8.3	2.1	6.3	2.1	1.0	7.3	8.3	－	3.1	7.3	31.3
訪問介護	－	1	1	－	1	－	－	－	1.0	－	1.0	1.0	5.0
	－	5.0	5.0	－	5.0	－	－	－	5.0	－	5.0	5.0	25.0
通所介護	1	1	3	1	2	－	－	－	2.0	－	1.0	3.0	5.0
	4.5	4.5	13.6	4.5	9.1	－	－	－	9.1	－	4.5	13.6	22.7
地域密着型通所介護	－	－	－	－	1	－	－	－	2.0	－	－	1.0	8.0
	－	－	－	－	5.0	－	－	－	10.0	－	－	5.0	40.0
訪問看護	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	5.0
	－	－	－	－	－	－	12.5	12.5	－	－	－	－	62.5
訪問リハビリテーション	－	－	1	－	－	2	－	2	－	－	－	－	－
	－	－	50.0	－	－	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－
通所リハビリテーション	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	1.0	1.0
	－	－	33.3	－	－	－	－	33.3	－	－	－	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	1	－	－	－	－	1	1.0	－	－	－	－
	－	－	100.0	－	－	－	－	100.0	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	25.0	－	25.0	25.0	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	－	－	－	－	－	1	2.0	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	33.3	66.7	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	1	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	4.0
	－	16.7	16.7	－	16.7	－	－	16.7	－	－	－	－	66.7
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.0	1.0	1.0
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	33.3	33.3	33.3

問２　職員について

（１）貴事業所の在籍職員数、過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）における採用者数・退職者数についてお答えください。また、今年（令和４年）、新規に採用する予定はあります（した）か。（複数の資格をお持ちの方は、すべてご記入ください）（人数を記入）

３人以上の在籍で、採用率が最も高いのは「歯科衛生士」、退職率が最も高いのは「管理栄養士・栄養士」となっています。

また、実人数については、今年度では「介護福祉士」が各々49 人と多い反面、退職者も多く、非常に入れ替わりが多いのが特徴です。

単位：人

区分	回答者数（件）	在籍職員数（令和４年10月末現在）	昨年中に採用した職員数	昨年中に退職した職員数	今年の採用予定者数	昨年度の採用率（％）	離職率（％）
事務管理者	82	76.5	2.5	3	5.5	3.3%	3.9%
介護支援専門員	73	80	8	2	5	10.0%	2.5%
介護福祉士	92	684	44	45	49	6.4%	6.6%
実務者研修修了者	76	108	5	10	4	4.6%	9.3%
介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	88	528	34	50	24	6.4%	9.5%
無資格の介護職員	80	113	21	15	11	18.6%	13.3%
精神保健福祉士	68	3	0	0	0	0.0%	0.0%
社会福祉士	67	47	3	3	2	6.4%	6.4%
医師	67	32	0	0	0	0.0%	0.0%
保健師・看護師	78	224	34	27	18	15.2%	12.1%
管理栄養士・栄養士	69	25	7	5	1	28.0%	20.0%
薬剤師	68	3	1	0	0	33.3%	0.0%
理学療法士	70	75	1	5	6	1.3%	6.7%
作業療法士	68	31	1	3	5	3.2%	9.7%
言語聴覚士	67	11	0	1	3	0.0%	9.1%
歯科衛生士	68	9	3	1	0	33.3%	11.1%
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	72	38	6	3	1	15.8%	7.9%
認知症介護基礎研修受講者	67	50	1	0	1	2.0%	0.0%
その他	60	53	8	5	3	15.1%	9.4%

（２）各職種の採用状況は、過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）いかがでしたか。（それぞれあてはまるものに○は１つ）

『⑫薬剤師』で「募集を行わなかった」の割合が、『③介護福祉士』で「採用できるが応募が少ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	採用できている	採用できるが応募が少ない	採用が困難	募集を行わなかった	無回答
①事務管理者	96	12	4	－	68	12
	100.0	12.5	4.2	－	70.8	12.5
②介護支援専門員	96	7	4	2	68	15
	100.0	7.3	4.2	2.1	70.8	15.6
③介護福祉士	96	15	23	21	28	9
	100.0	15.6	24.0	21.9	29.2	9.4
④実務者研修修了者	96	8	18	19	38	13
	100.0	8.3	18.8	19.8	39.6	13.5
⑤介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	96	11	23	18	30	14
	100.0	11.5	24.0	18.8	31.3	14.6
⑥無資格の介護職員	96	11	14	8	49	14
	100.0	11.5	14.6	8.3	51.0	14.6
⑦精神保健福祉士	96	－	1	－	76	19
	100.0	－	1.0	－	79.2	19.8
⑧社会福祉士	96	1	2	3	71	19
	100.0	1.0	2.1	3.1	74.0	19.8
⑨医師	96	1	－	－	76	19
	100.0	1.0	－	－	79.2	19.8
⑩保健師・看護師	96	10	11	6	55	14
	100.0	10.4	11.5	6.3	57.3	14.6
⑪管理栄養士・栄養士	96	2	－	1	75	18
	100.0	2.1	－	1.0	78.1	18.8
⑫薬剤師	96	－	－	－	77	19
	100.0	－	－	－	80.2	19.8
⑬理学療法士	96	2	4	12	62	16
	100.0	2.1	4.2	12.5	64.6	16.7
⑭作業療法士	96	1	3	7	67	18
	100.0	1.0	3.1	7.3	69.8	18.8
⑮言語聴覚士	96	1	1	6	70	18
	100.0	1.0	1.0	6.3	72.9	18.8
⑯歯科衛生士	96	2	1	－	74	19
	100.0	2.1	1.0	－	77.1	19.8
⑰あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	96	3	3	2	72	16
	100.0	3.1	3.1	2.1	75.0	16.7
⑱認知症介護基礎研修受講者	96	－	1	2	74	19
	100.0	－	1.0	2.1	77.1	19.8

（3）各職種は充足していると思いますか。（それぞれあてはまるものに○は１つ）

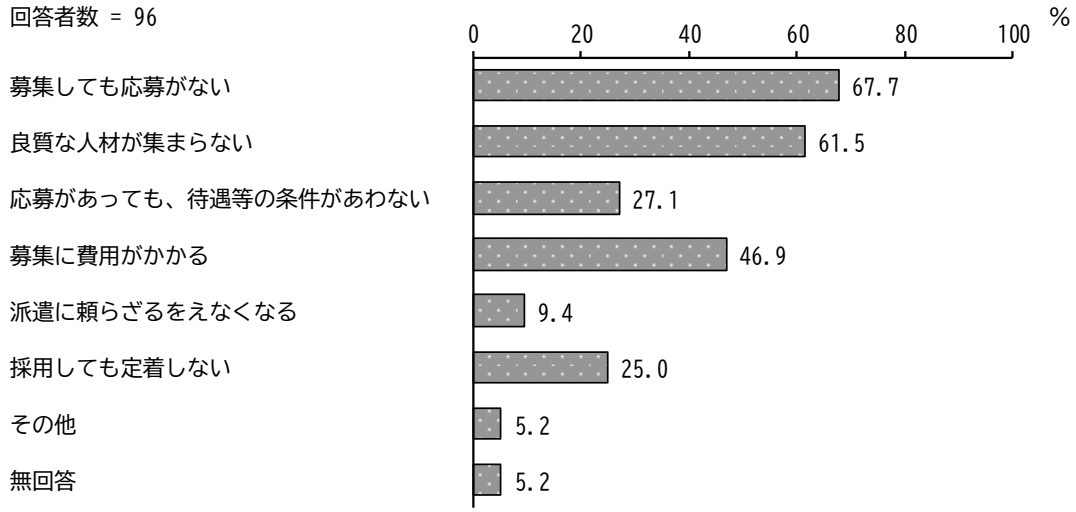
『①事務管理者』で「充足している」の割合が、『③介護福祉士』で「やや不足している」の割合が、『⑫薬剤師』で「事業所には必要ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	充足している	やや不足している	大幅に不足している	事業所には必要ない	無回答
①事務管理者	96	55	9	2	15	15
	100.0	57.3	9.4	2.1	15.6	15.6
②介護支援専門員	96	18	9	2	48	19
	100.0	18.8	9.4	2.1	50.0	19.8
③介護福祉士	96	23	36	16	11	10
	100.0	24.0	37.5	16.7	11.5	10.4
④実務者研修修了者	96	16	33	16	17	14
	100.0	16.7	34.4	16.7	17.7	14.6
⑤介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー２級）	96	25	29	18	13	11
	100.0	26.0	30.2	18.8	13.5	11.5
⑥無資格の介護職員	96	24	14	4	43	11
	100.0	25.0	14.6	4.2	44.8	11.5
⑦精神保健福祉士	96	2	1	1	76	16
	100.0	2.1	1.0	1.0	79.2	16.7
⑧社会福祉士	96	10	7	3	59	17
	100.0	10.4	7.3	3.1	61.5	17.7
⑨医師	96	8	1	－	70	17
	100.0	8.3	1.0	－	72.9	17.7
⑩保健師・看護師	96	19	24	5	39	9
	100.0	19.8	25.0	5.2	40.6	9.4
⑪管理栄養士・栄養士	96	8	1	－	72	15
	100.0	8.3	1.0	－	75.0	15.6
⑫薬剤師	96	2	－	－	78	16
	100.0	2.1	－	－	81.3	16.7
⑬理学療法士	96	12	11	8	52	13
	100.0	12.5	11.5	8.3	54.2	13.5
⑭作業療法士	96	7	9	6	58	16
	100.0	7.3	9.4	6.3	60.4	16.7
⑮言語聴覚士	96	6	5	4	65	16
	100.0	6.3	5.2	4.2	67.7	16.7
⑯歯科衛生士	96	4	1	－	75	16
	100.0	4.2	1.0	－	78.1	16.7
⑰あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	96	10	7	－	66	13
	100.0	10.4	7.3	－	68.8	13.5
⑱認知症介護基礎研修受講者	96	9	10	5	54	18
	100.0	9.4	10.4	5.2	56.3	18.8

問３　人材確保で問題になることはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

「募集しても応募がない」の割合が 67.7%と最も高く、次いで「良質な人材が集まらない」の割合が 61.5%、「募集に費用がかかる」の割合が 46.9%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

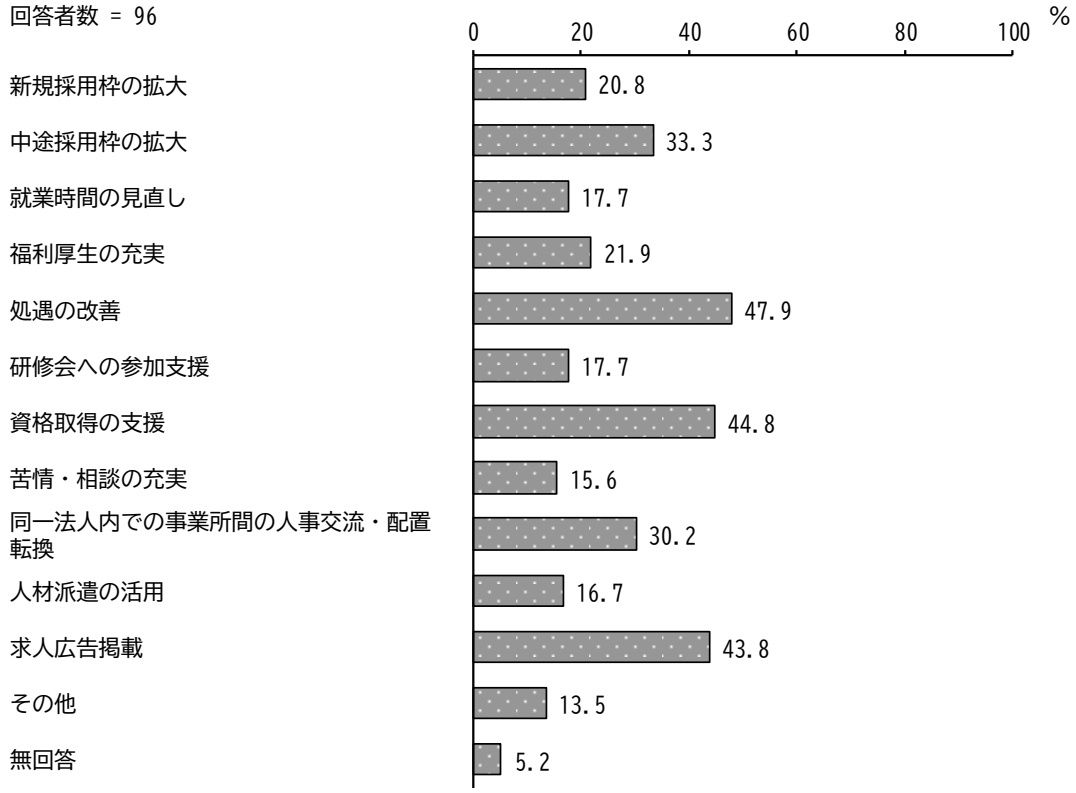
提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「良質な人材が集まらない」の割合が、訪問介護で「募集しても応募がない」の割合が、地域密着型通所介護で「採用しても定着しない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	募集しても応募がない	良質な人材が集まらない	応募があっても、待遇等の条件があわない	募集に費用がかかる	派遣に頼らざるをえなくなる	採用しても定着しない	その他	無回答
全　体	96	65	59	26	45	9	24	5	5
	100.0	67.7	61.5	27.1	46.9	9.4	25.0	5.2	5.2
訪問介護	20	16	11	6	10	－	4	1	1
	100.0	80.0	55.0	30.0	50.0	－	20.0	5.0	5.0
通所介護	22	15	17	5	10	1	5	2	－
	100.0	68.2	77.3	22.7	45.5	4.5	22.7	9.1	－
地域密着型通所介護	20	14	12	7	9	4	7	1	1
	100.0	70.0	60.0	35.0	45.0	20.0	35.0	5.0	5.0
訪問看護	8	5	4	2	5	－	2	－	－
	100.0	62.5	50.0	25.0	62.5	－	25.0	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	－	－	－	－	2
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0
通所リハビリテ―ション	3	1	－	1	1	1	－	1	－
	100.0	33.3	－	33.3	33.3	33.3	－	33.3	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	1	－	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	100.0	－	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	4	2	1	1	1	1	－	－
	100.0	100.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	3	1	2	1	1	－	1	－	1
	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	－	33.3	－	33.3
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	3	－	2	－	1	－	－
	100.0	66.7	100.0	－	66.7	－	33.3	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	4	6	2	5	2	2	－	－
	100.0	66.7	100.0	33.3	83.3	33.3	33.3	－	－
その他	3	2	1	－	1	－	－	－	－
	100.0	66.7	33.3	－	33.3	－	－	－	－

問４　人材を確保するためにどのような取り組みを行っていますか。（〇はいくつでも）

「処遇の改善」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「資格取得の支援」の割合が 44.8%、「求人広告掲載」の割合が 43.8%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「処遇の改善」「資格取得の支援」の割合が、地域密着型通所介護で「求人広告掲載」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	新規採用枠の拡大	中途採用枠の拡大	就業時間の見直し	福利厚生の充実	処遇の改善	研修会への参加支援
全　体	96	20	32	17	21	46	17
	100.0	20.8	33.3	17.7	21.9	47.9	17.7
訪問介護	20	3	5	5	5	13	2
	100.0	15.0	25.0	25.0	25.0	65.0	10.0
通所介護	22	3	8	3	6	9	4
	100.0	13.6	36.4	13.6	27.3	40.9	18.2
地域密着型通所介護	20	1	6	5	6	8	2
	100.0	5.0	30.0	25.0	30.0	40.0	10.0
訪問看護	8	2	2	3	1	5	1
	100.0	25.0	25.0	37.5	12.5	62.5	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	1	1	－	－	1	1
	100.0	33.3	33.3	－	－	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	1	－	－	－	－
	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	1	－	－	2	1
	100.0	25.0	25.0	－	－	50.0	25.0
介護老人保健施設	3	2	2	－	2	3	2
	100.0	66.7	66.7	－	66.7	100.0	66.7
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	－	－	1	－
	100.0	－	33.3	－	－	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	5	3	1	－	2	2
	100.0	83.3	50.0	16.7	－	33.3	33.3
その他	3	1	1	－	1	1	2
	100.0	33.3	33.3	－	33.3	33.3	66.7

（次のページへ進む）

Ⅲ　調査結果

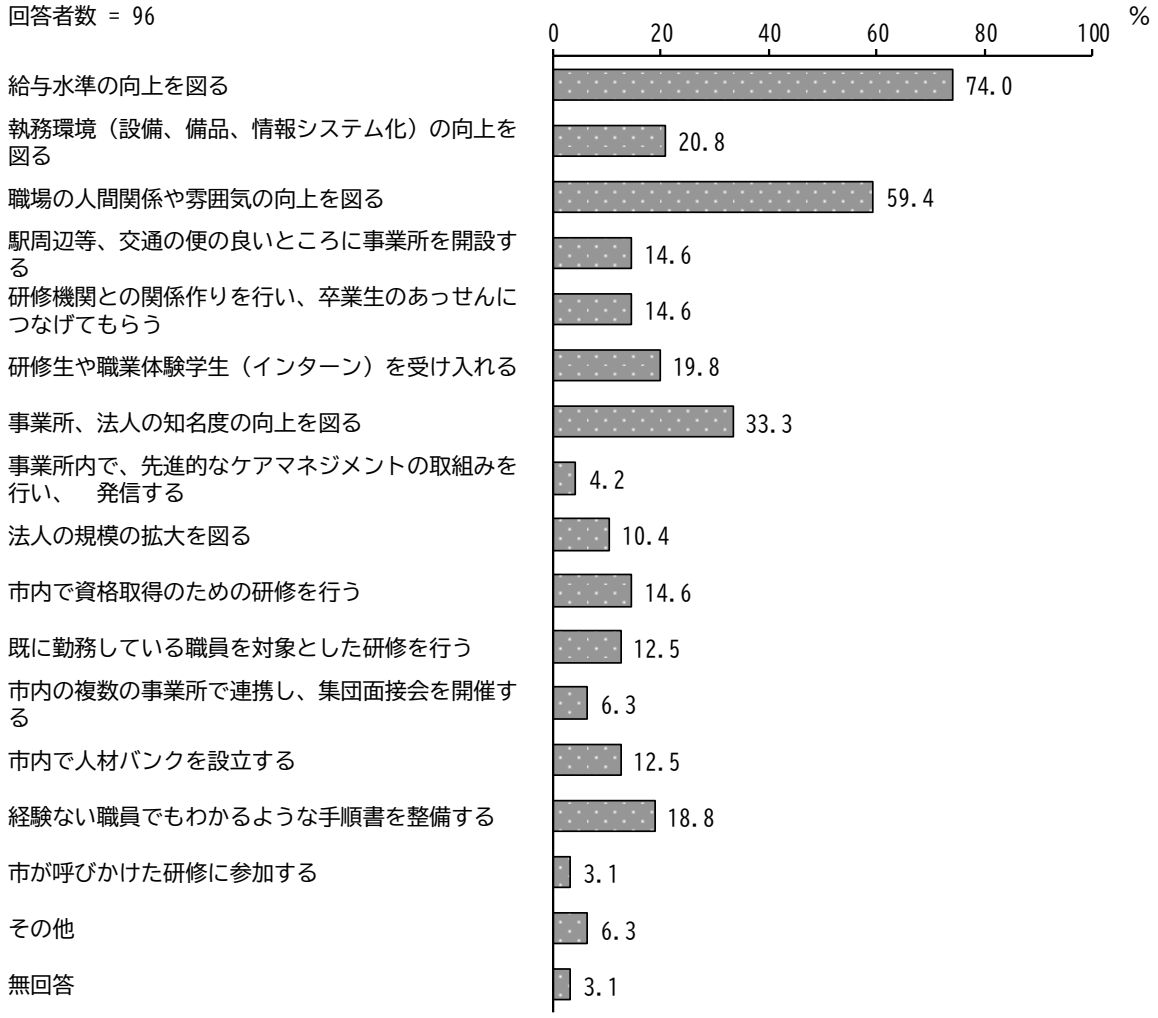
（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	資格取得の支援	苦情・相談の充実	同一法人内での事業所間の人事交流・配置転換	人材派遣の活用	求人広告掲載	その他	無回答
全　体	43	15	29	16	42	13	5
	44.8	15.6	30.2	16.7	43.8	13.5	5.2
訪問介護	12	4	8	3	10	3	1
	60.0	20.0	40.0	15.0	50.0	15.0	5.0
通所介護	10	5	9	4	9	2	1
	45.5	22.7	40.9	18.2	40.9	9.1	4.5
地域密着型通所介護	9	3	5	3	11	3	－
	45.0	15.0	25.0	15.0	55.0	15.0	－
訪問看護	－	－	1	1	5	3	－
	－	－	12.5	12.5	62.5	37.5	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	2
	－	－	－	－	－	－	100.0
通所リハビリテ―ション	2	1	－	－	1	1	－
	66.7	33.3	－	－	33.3	33.3	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	1	－	－
	100.0	－	100.0	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	－	1	3	1	－	－
	75.0	－	25.0	75.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	2	1	1	－	3	－	－
	66.7	33.3	33.3	－	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	1	－	1	－	1	－
	－	33.3	－	33.3	－	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	2	－	3	1	1	－	－
	33.3	－	50.0	16.7	16.7	－	－
その他	1	－	－	－	－	－	1
	33.3	－	－	－	－	－	33.3

問５　人材確保のために、有効と思われる対策は何ですか。（よりよいと思われるもの５つまで○）

「給与水準の向上を図る」の割合が 74.0%と最も高く、次いで「職場の人間関係や雰囲気の向上を図る」の割合が 59.4%、「事業所、法人の知名度の向上を図る」の割合が 33.3%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「職場の人間関係や雰囲気の向上を図る」の割合が、地域密着型通所介護で「市内で人材バンクを設立する」の割合が、訪問介護で「市内で資格取得のための研修を行う」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	給与水準の向上を図る	執務環境（設備、備品、情報システム化）の向上を図る	職場の人間関係や雰囲気の向上を図る	駅周辺等、交通の便の良いところに事業所を開設する	研修機関との関係作りを行い、卒業生のあっせんにつなげてもらう	研修生や職業体験学生（インターン）を受け入れる	事業所、法人の知名度の向上を図る	事業所内で、先進的なケアマネジメントの取組みを行い、発信する
全　体	96	71	20	57	14	14	19	32	4
	100.0	74.0	20.8	59.4	14.6	14.6	19.8	33.3	4.2
訪問介護	20	14	3	8	3	3	6	8	－
	100.0	70.0	15.0	40.0	15.0	15.0	30.0	40.0	－
通所介護	22	17	5	16	2	4	3	9	－
	100.0	77.3	22.7	72.7	9.1	18.2	13.6	40.9	－
地域密着型通所介護	20	16	3	9	3	1	2	6	－
	100.0	80.0	15.0	45.0	15.0	5.0	10.0	30.0	－
訪問看護	8	5	3	4	2	－	－	4	2
	100.0	62.5	37.5	50.0	25.0	－	－	50.0	25.0
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	2	－	2	2	1	－
	100.0	100.0	－	100.0	－	100.0	100.0	50.0	－
通所リハビリテ―ション	3	2	－	2	1	1	1	－	－
	100.0	66.7	－	66.7	33.3	33.3	33.3	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	1	1	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	100.0	100.0	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	1	4	－	1	1	－	－
	100.0	75.0	25.0	100.0	－	25.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	3	1	2	3	－	－	－	－	1
	100.0	33.3	66.7	100.0	－	－	－	－	33.3
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	－	3	－	1	1	1	－
	100.0	66.7	－	100.0	－	33.3	33.3	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	5	3	2	1	1	1	2	－
	100.0	83.3	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	33.3	－
その他	3	2	－	2	－	－	1	1	1
	100.0	66.7	－	66.7	－	－	33.3	33.3	33.3

（次のページへ進む）

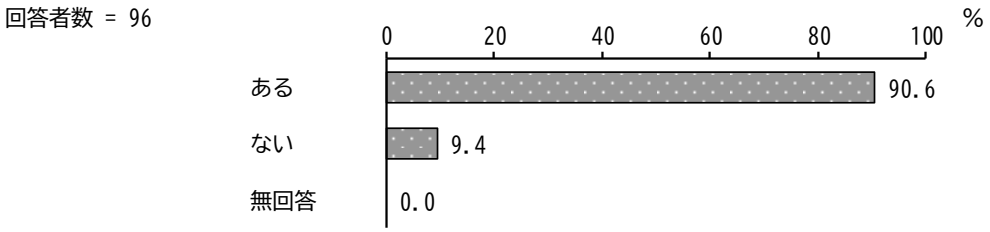
（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	法人の規模の拡大を図る	市内で資格取得のための研修を行う	既に勤務している職員を対象とした研修を行う	市内の複数の事業所で連携し、集団面接会を開催する	市内で人材バンクを設立する	経験ない職員でもわかるような手順書を整備する	市が呼びかけた研修に参加する	その他	無回答
全　体	10	14	12	6	12	18	3	6	3
	10.4	14.6	12.5	6.3	12.5	18.8	3.1	6.3	3.1
訪問介護	3	5	2	－	－	3	2	1	－
	15.0	25.0	10.0	－	－	15.0	10.0	5.0	－
通所介護	3	4	1	2	4	4	－	－	－
	13.6	18.2	4.5	9.1	18.2	18.2	－	－	－
地域密着型通所介護	3	3	4	2	5	4	－	1	1
	15.0	15.0	20.0	10.0	25.0	20.0	－	5.0	5.0
訪問看護	1	－	1	－	1	1	－	1	1
	12.5	－	12.5	－	12.5	12.5	－	12.5	12.5
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	1	－	－	－
	－	－	－	－	－	50.0	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	1	－	1	－	1	－	1	－
	－	33.3	－	33.3	－	33.3	－	33.3	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	1	－	－	－	－
	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	1	－	－	－	－
	－	－	－	－	25.0	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	1	2	1	－	2	－	1	－
	－	33.3	66.7	33.3	－	66.7	－	33.3	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	2	－	－	－	－	1	1
	－	－	33.3	－	－	－	－	16.7	16.7
その他	－	－	－	－	－	1	1	－	－
	－	－	－	－	－	33.3	33.3	－	－

問６　（１）日野市からの情報提供ツールである日野市ケア倶楽部を見たことがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 90.6%、「ない」の割合が 9.4%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、大きな差はみられません。

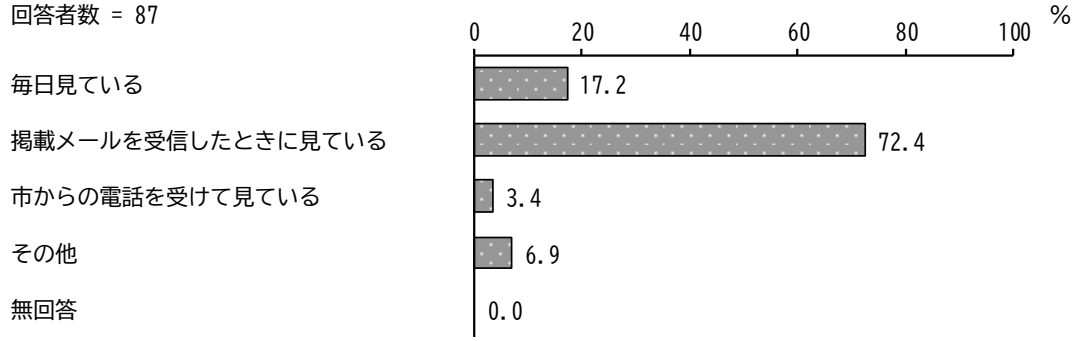
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	96	87	9	－
	100.0	90.6	9.4	－
訪問介護	20	19	1	－
	100.0	95.0	5.0	－
通所介護	22	21	1	－
	100.0	95.5	4.5	－
地域密着型通所介護	20	18	2	－
	100.0	90.0	10.0	－
訪問看護	8	7	1	－
	100.0	87.5	12.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	－
	100.0	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	3	－	－
	100.0	100.0	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	4	－	－
	100.0	100.0	－	－
介護老人保健施設	3	3	－	－
	100.0	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	3	－	－
	100.0	100.0	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	5	1	－
	100.0	83.3	16.7	－
その他	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－

【（１）で「ある」に回答した事業所のみ。】

（２）日野市ケア倶楽部をどのような頻度で見ていますか。（○は１つ）

「掲載メールを受信したときに見ている」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「毎日見ている」の割合が 17.2%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

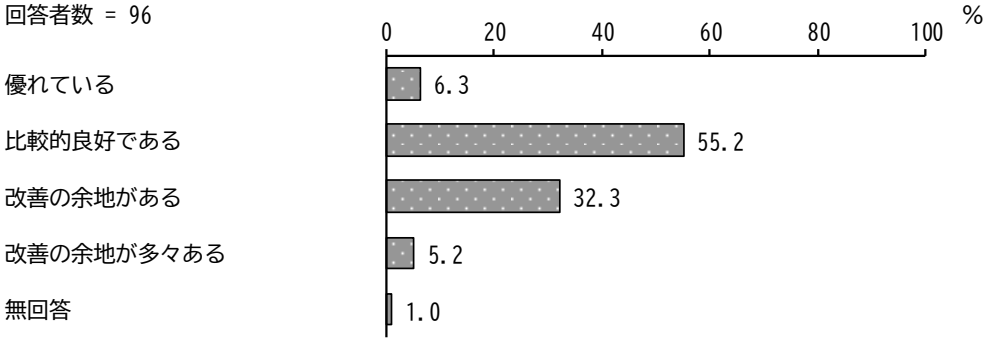
提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「毎日見ている」の割合が、地域密着型通所介護で「毎日見ている」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	毎日見ている	掲載メールを受信したときに見ている	市からの電話を受けて見ている	その他	無回答
全　体	87	15	63	3	6	－
	100.0	17.2	72.4	3.4	6.9	－
訪問介護	19	2	13	1	3	－
	100.0	10.5	68.4	5.3	15.8	－
通所介護	21	5	16	－	－	－
	100.0	23.8	76.2	－	－	－
地域密着型通所介護	18	4	13	1	－	－
	100.0	22.2	72.2	5.6	－	－
訪問看護	7	2	2	－	3	－
	100.0	28.6	28.6	－	42.9	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	2	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	1	2	－	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	3	1	－	－
	100.0	－	75.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	3	－	3	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	3	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	5	1	4	－	－	－
	100.0	20.0	80.0	－	－	－
その他	2	－	2	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－

問７（１）　貴事業所のサービスの質を自己評価すると、以下のどれに当てはまりますか。（○は１つ）

「比較的良好である」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「改善の余地がある」の割合が 32.3%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「改善の余地がある」の割合が高くなっています。

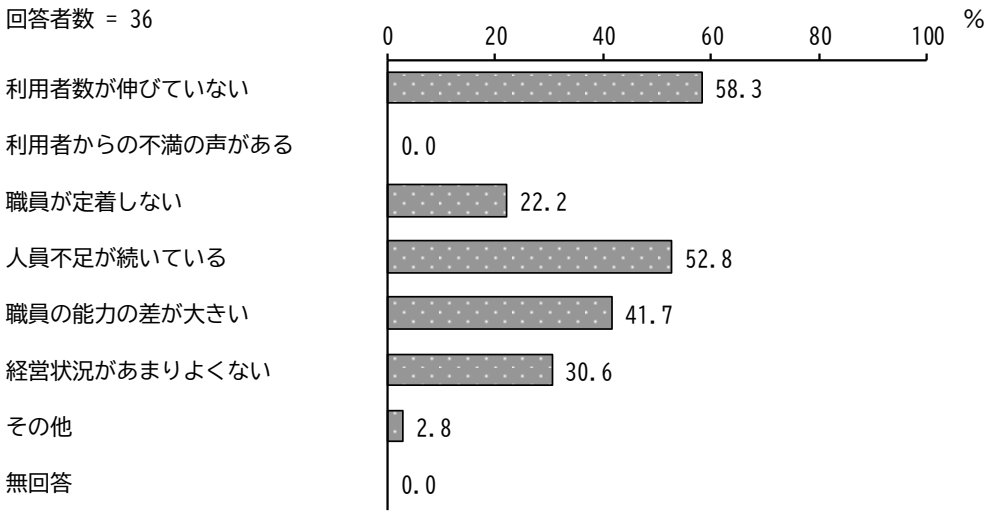
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	優れている	比較的良好である	改善の余地がある	改善の余地が多々ある	無回答
全　体	96	6	53	31	5	1
	100.0	6.3	55.2	32.3	5.2	1.0
訪問介護	20	1	10	9	－	－
	100.0	5.0	50.0	45.0	－	－
通所介護	22	3	13	3	2	1
	100.0	13.6	59.1	13.6	9.1	4.5
地域密着型通所介護	20	2	12	6	－	－
	100.0	10.0	60.0	30.0	－	－
訪問看護	8	－	5	2	1	－
	100.0	－	62.5	25.0	12.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	2	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	－	3	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	1	3	－	－
	100.0	－	25.0	75.0	－	－
介護老人保健施設	3	－	1	2	－	－
	100.0	－	33.3	66.7	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	1	1	－
	100.0	－	33.3	33.3	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	3	2	1	－
	100.0	－	50.0	33.3	16.7	－
その他	3	－	3	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－

【（１）で「改善の余地がある」「改善の余地が多々ある」に回答した事業所のみ。】

（２）その理由は何ですか。（○はいくつでも）

「利用者数が伸びていない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「人員不足が続いている」の割合が 52.8%、「職員の能力の差が大きい」の割合が 41.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

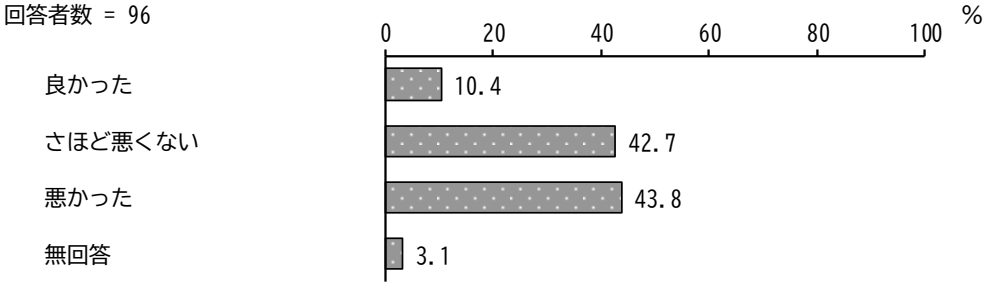
提供している介護保険サービス別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用者数が伸びていない	利用者からの不満の声がある	職員が定着しない	人員不足が続いている	職員の能力の差が大きい	経営状況があまりよくない	その他	無回答
全　体	36	21	－	8	19	15	11	1	－
	100.0	58.3	－	22.2	52.8	41.7	30.6	2.8	－
訪問介護	9	5	－	－	7	－	1	－	－
	100.0	55.6	－	－	77.8	－	11.1	－	－
通所介護	5	4	－	1	1	3	－	－	－
	100.0	80.0	－	20.0	20.0	60.0	－	－	－
地域密着型通所介護	6	4	－	3	4	4	5	－	－
	100.0	66.7	－	50.0	66.7	66.7	83.3	－	－
訪問看護	3	2	－	1	3	3	1	－	－
	100.0	66.7	－	33.3	100.0	100.0	33.3	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	－	－	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	50.0	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1	－	－	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	1	－	－	－	1	－	1	－
	100.0	33.3	－	－	－	33.3	－	33.3	－
介護老人保健施設	2	2	－	－	1	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	－	50.0	－	50.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	2	1	－	1	1	1	－	－	－
	100.0	50.0	－	50.0	50.0	50.0	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	3	－	－	1	2	3	2	－	－
	100.0	－	－	33.3	66.7	100.0	66.7	－	－
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－

問８　（１）貴事業所の経営状況（令和３年４月～令和４年３月）は、いかがでしょうか。（○は１つ）

「悪かった」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「さほど悪くない」の割合が 42.7%、「良かった」の割合が 10.4%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「悪かった」「良かった」の割合が、地域密着型通所介護で「さほど悪くない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

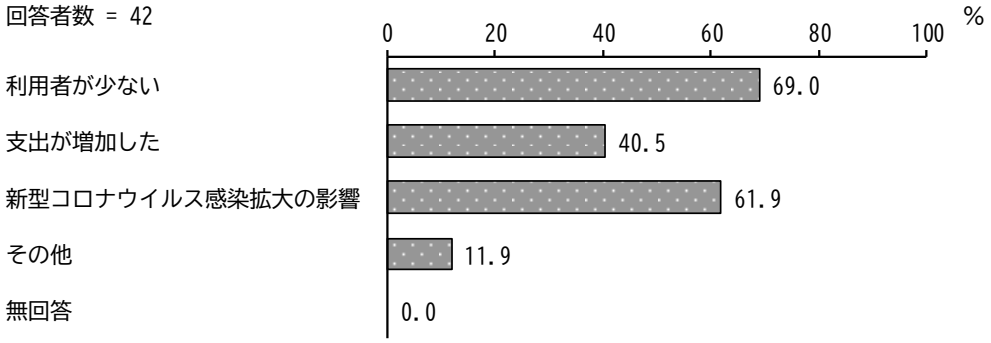
区分	回答者数（件）	良かった	さほど悪くない	悪かった	無回答
全　体	96	10	41	42	3
	100.0	10.4	42.7	43.8	3.1
訪問介護	20	3	9	7	1
	100.0	15.0	45.0	35.0	5.0
通所介護	22	4	6	12	－
	100.0	18.2	27.3	54.5	－
地域密着型通所介護	20	－	10	8	2
	100.0	－	50.0	40.0	10.0
訪問看護	8	2	2	4	－
	100.0	25.0	25.0	50.0	－
訪問リハビリテーション	2	－	2	－	－
	100.0	－	100.0	－	－
通所リハビリテーション	3	－	3	－	－
	100.0	－	100.0	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	－
	100.0	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	2	2	－
	100.0	－	50.0	50.0	－
介護老人保健施設	3	－	1	2	－
	100.0	－	33.3	66.7	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	2	－
	100.0	－	33.3	66.7	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	3	3	－
	100.0	－	50.0	50.0	－
その他	3	1	1	1	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－

Ⅲ　調査結果

【（１）で「悪かった」に回答した事業所のみ。】

（２）その理由は何ですか。（○はいくつでも）

「利用者が少ない」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染拡大の影響」の割合が 61.9%、「支出が増加した」の割合が 40.5%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「新型コロナウイルス感染拡大の影響」「利用者が少ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用者が少ない	支出が増加した	新型コロナウイルス感染拡大の影響	その他	無回答
全　体	42	29	17	26	5	－
	100.0	69.0	40.5	61.9	11.9	－
訪問介護	7	5	2	3	1	－
	100.0	71.4	28.6	42.9	14.3	－
通所介護	12	9	5	9	－	－
	100.0	75.0	41.7	75.0	－	－
地域密着型通所介護	8	7	3	5	1	－
	100.0	87.5	37.5	62.5	12.5	－
訪問看護	4	2	3	2	1	－
	100.0	50.0	75.0	50.0	25.0	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	2	2	1	－	－	－
	100.0	100.0	50.0	－	－	－
介護老人保健施設	2	2	－	2	－	－
	100.0	100.0	－	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	2	1	－	1	1	－
	100.0	50.0	－	50.0	50.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	3	－	3	2	1	－
	100.0	－	100.0	66.7	33.3	－
その他	1	1	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	100.0	－	－

（２）利用者の状況について

問９　介護保険サービスの利用者について
（１）１日あたりの平均的な利用者数を教えてください。
（令和４年１０月１日～３１日）（人数を記入）

１日あたりの平均的な利用者数は、定員数が 2,748.6 人に対して、平均利用者数が 2,133.6 人となっており、利用率は 77.6%となっています。

定員　2,748.6人	利用数　2,133.6人

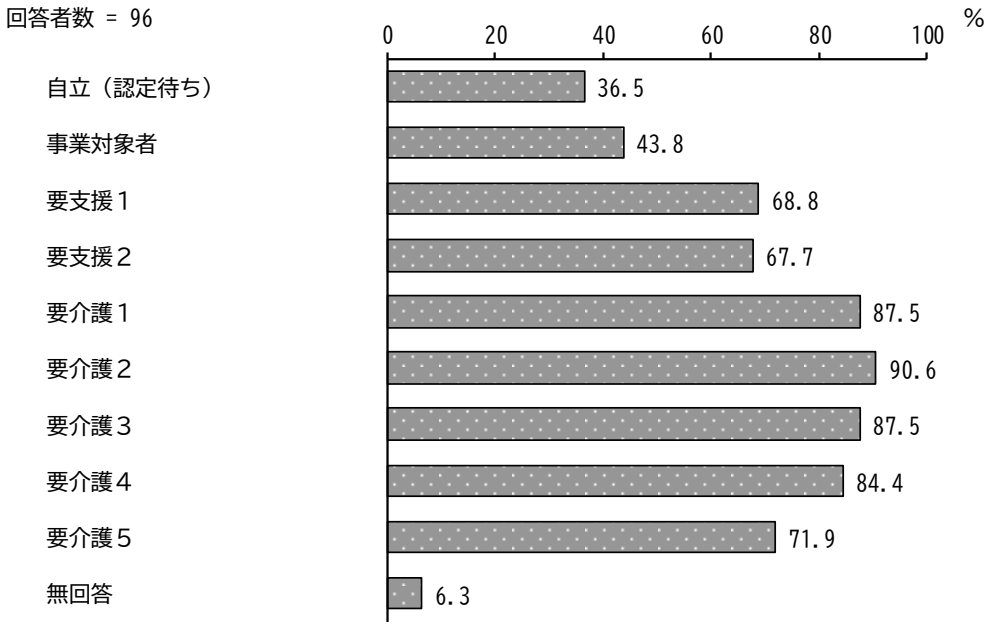
（２）年齢区分別の利用者は何人ですか。（令和４年１０月１日～３１日）
（人数を記入）

年齢区分別の利用者は、「75 歳以上」が 4,618 人と最も多く、次いで「65～74 歳」が 785 人の順となっています。

①　65歳未満：137人	②　65～74歳：785人	③　75歳以上：4,618人

（３）要介護度別の利用者は何人ですか。（令和４年 10 月１日～31 日）（あてはまる選択肢すべてに○をし、人数をお答えください）

「要介護２」の割合が 90.6%と最も高く、次いで「要介護１」、「要介護３」の割合が 87.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

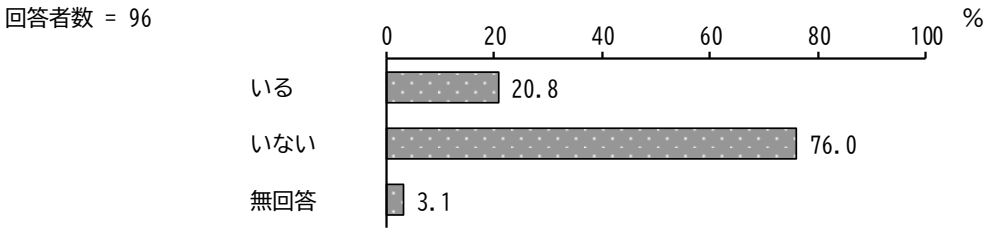
提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「要支援２」「要支援１」の割合が、訪問介護で「事業対象者」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自立（認定待ち）	事業対象者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	無回答
全　体	96	35	42	66	65	84	87	84	81	69	6
	100.0	36.5	43.8	68.8	67.7	87.5	90.6	87.5	84.4	71.9	6.3
訪問介護	20	11	13	16	16	19	18	18	16	16	－
	100.0	55.0	65.0	80.0	80.0	95.0	90.0	90.0	80.0	80.0	－
通所介護	22	9	12	20	20	20	20	19	20	17	2
	100.0	40.9	54.5	90.9	90.9	90.9	90.9	86.4	90.9	77.3	9.1
地域密着型通所介護	20	6	9	14	14	18	19	17	17	10	1
	100.0	30.0	45.0	70.0	70.0	90.0	95.0	85.0	85.0	50.0	5.0
訪問看護	8	3	－	6	6	7	7	7	7	6	1
	100.0	37.5	－	75.0	75.0	87.5	87.5	87.5	87.5	75.0	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	2	1	2	2	2	2	1	－
	100.0	－	－	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	－
通所リハビリテ―ション	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	－
	100.0	66.7	66.7	66.7	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1
	100.0	25.0	25.0	25.0	25.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	25.0
介護老人保健施設	3	－	－	－	－	3	3	3	3	3	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	1	1	1	3	3	3	3	3	－
	100.0	－	33.3	33.3	33.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	1	1	1	1	4	6	6	4	4	－
	100.0	16.7	16.7	16.7	16.7	66.7	100.0	100.0	66.7	66.7	－
その他	3	1	2	2	2	1	2	2	2	2	－
	100.0	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	66.7	－

問10　（1）サービス利用を申込み、待機している方はいますか。
（1つに○及び人数を記入）

「いる」の割合が20.8%、「いない」の割合が76.0%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「いない」の割合が、通所介護で「いない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	96	20	73	3
	100.0	20.8	76.0	3.1
訪問介護	20	－	20	－
	100.0	－	100.0	－
通所介護	22	2	20	－
	100.0	9.1	90.9	－
地域密着型通所介護	20	4	15	1
	100.0	20.0	75.0	5.0
訪問看護	8	2	6	－
	100.0	25.0	75.0	－
訪問リハビリテーション	2	－	2	－
	100.0	－	100.0	－
通所リハビリテーション	3	1	1	1
	100.0	33.3	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	1	1
	100.0	50.0	25.0	25.0
介護老人保健施設	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	5	1	－
	100.0	83.3	16.7	－
その他	3	－	3	－
	100.0	－	100.0	－

Ⅲ　調査結果

【(１)「いる」に回答した事業所のみ。】

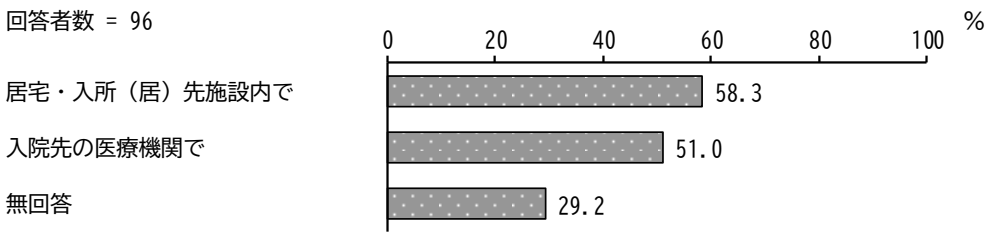
（２）待機者がいる場合、申込みからサービス利用までの平均的な待機期間はどの程度ですか。(数値を記入)

申し込みからサービス利用までの平均的な待機期間は、平均 4.68 か月となっています。

問 11　過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）にサービスを終了された方はどのような理由からですか。
（あてはまる選択肢すべてに○をし、人数をお答えください）

（１）死亡による

「居宅・入所（居）先施設内で」の割合が 58.3%、「入院先の医療機関で」の割合が 51.0%となっています。

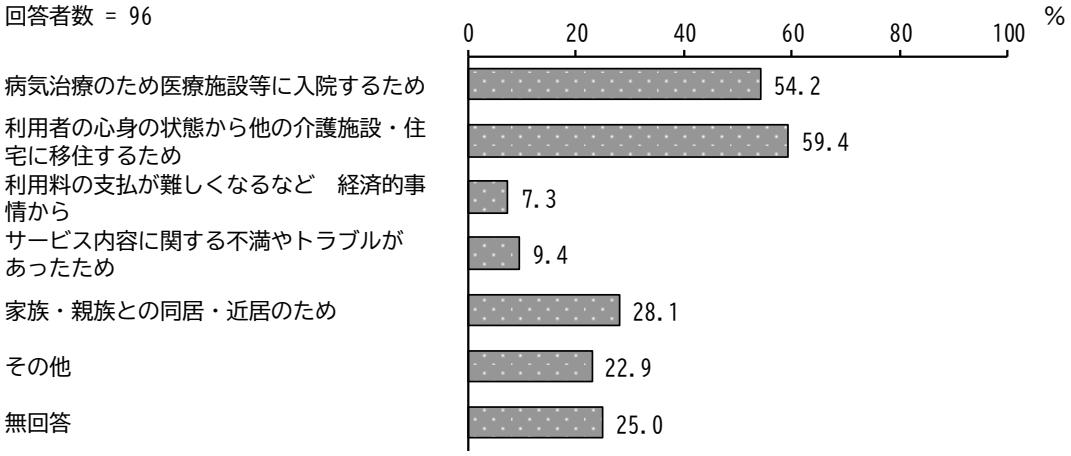


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	居宅・入所（居）先施設内で	入院先の医療機関で	無回答
全　体	96	56	49	28
	100.0	58.3	51.0	29.2

（2）契約解除による退去

「利用者の心身の状態から他の介護施設・住宅に移住するため」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「病気治療のため医療施設等に入院するため」の割合が 54.2%、「家族・親族との同居・近居のため」の割合が 28.1%となっています。

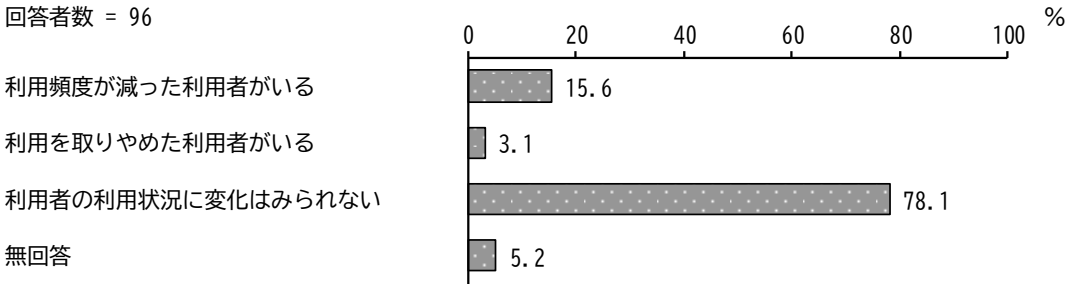


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	病気治療のため医療施設等に入院するため	利用者の心身の状態から他の介護施設・住宅に移住するため	利用料の支払が難しくなるなど経済的事情から	サービス内容に関する不満やトラブルがあったため	家族・親族との同居・近居のため	その他	無回答
全　体	96	52	57	7	9	27	22	24
	100.0	54.2	59.4	7.3	9.4	28.1	22.9	25.0

問 12　令和３年８月に行われた補足給付の見直しもしくは負担割合変更等により利用者負担金が増加しています。この影響が利用者のサービス利用状況に現れていますか。（あてはまる選択肢すべてに○）

「利用者の利用状況に変化はみられない」の割合が 78.1%と最も高く、次いで「利用頻度が減った利用者がいる」の割合が 15.6%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

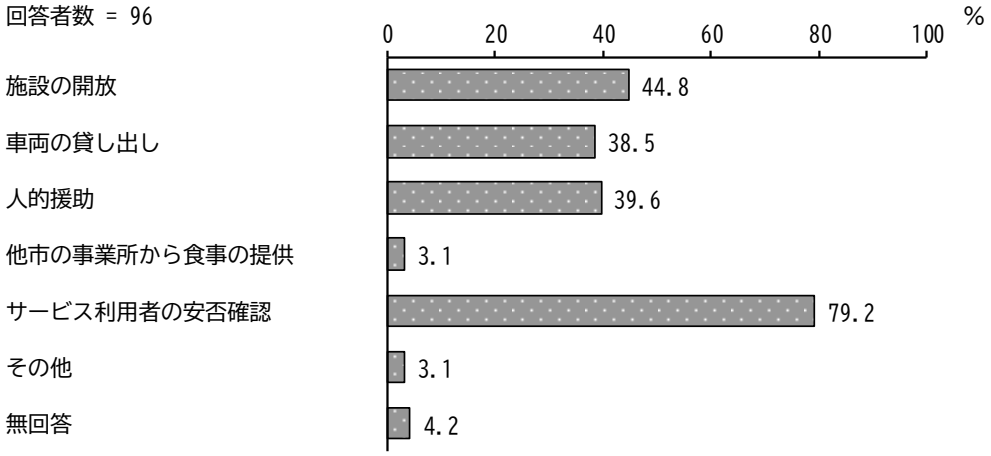
提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「利用頻度が減った利用者がいる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	利用頻度が減った利用者がいる	利用を取りやめた利用者がいる	利用者の利用状況に変化はみられない	無回答
全　体	96	15	3	75	5
	100.0	15.6	3.1	78.1	5.2
訪問介護	20	2	2	16	1
	100.0	10.0	10.0	80.0	5.0
通所介護	22	6	－	14	2
	100.0	27.3	－	63.6	9.1
地域密着型通所介護	20	3	－	16	1
	100.0	15.0	－	80.0	5.0
訪問看護	8	3	1	5	－
	100.0	37.5	12.5	62.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	2	－
	100.0	－	－	100.0	－
通所リハビリテ―ション	3	－	－	3	－
	100.0	－	－	100.0	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1	－
	100.0	－	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	－	2	1
	100.0	25.0	－	50.0	25.0
介護老人保健施設	3	－	－	3	－
	100.0	－	－	100.0	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	－	3	－
	100.0	－	－	100.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	－	6	－
	100.0	－	－	100.0	－
その他	3	－	－	3	－
	100.0	－	－	100.0	－

問 13　災害時において貴事業所が行える協力があるとしたら、どのようなことができますか。（〇はいくつでも）

「サービス利用者の安否確認」の割合が 79.2%と最も高く、次いで「施設の開放」の割合が 44.8%、「人的援助」の割合が 39.6%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「施設の開放」「車両の貸し出し」の割合が、地域密着型通所介護で「車両の貸し出し」の割合が高くなっています。

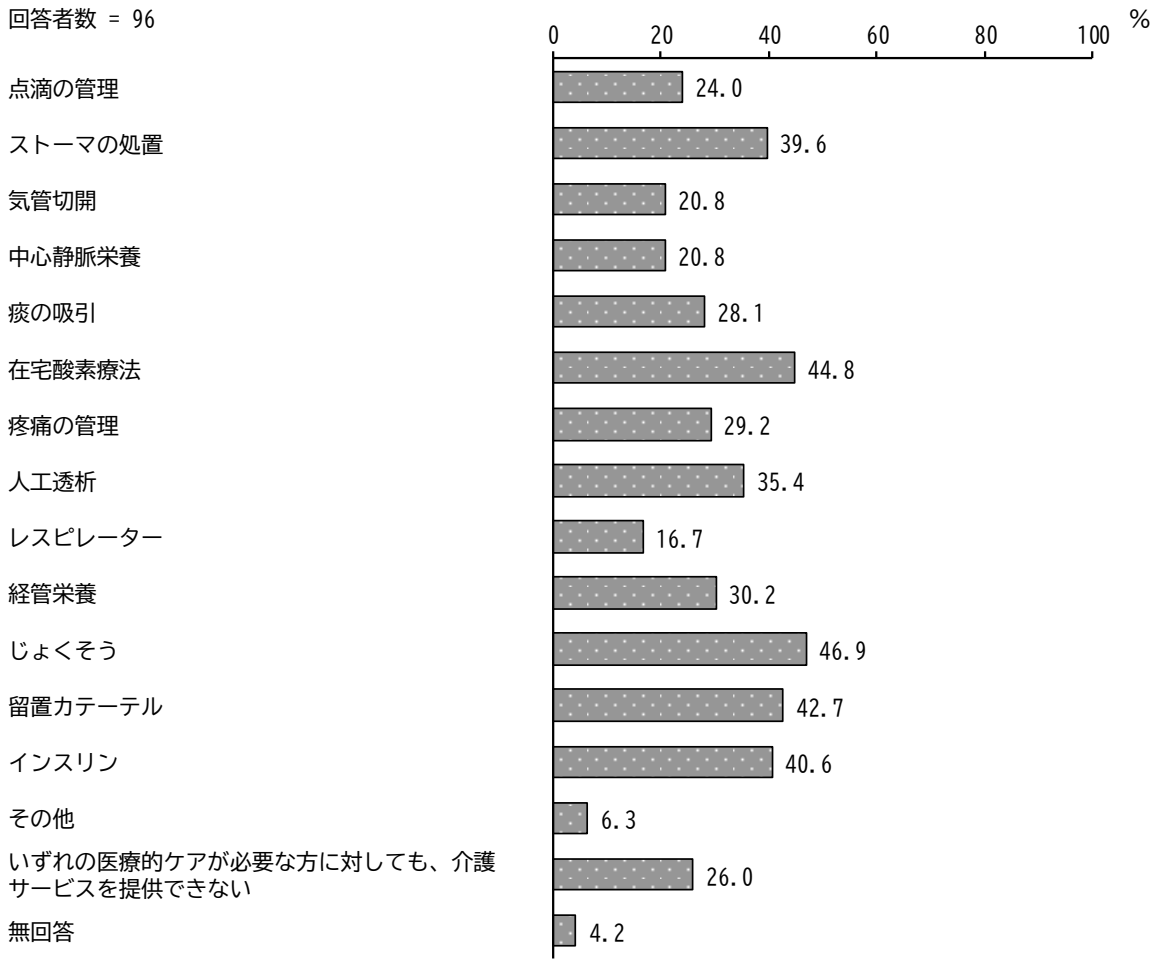
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	施設の開放	車両の貸し出し	人的援助	他市の事業所から食事の提供	サービス利用者の安否確認	その他	無回答
全　体	96	43	37	38	3	76	3	4
	100.0	44.8	38.5	39.6	3.1	79.2	3.1	4.2
訪問介護	20	5	5	7	－	16	1	1
	100.0	25.0	25.0	35.0	－	80.0	5.0	5.0
通所介護	22	15	13	8	2	17	－	1
	100.0	68.2	59.1	36.4	9.1	77.3	－	4.5
地域密着型通所介護	20	10	10	10	1	18	－	－
	100.0	50.0	50.0	50.0	5.0	90.0	－	－
訪問看護	8	－	1	2	－	7	1	－
	100.0	－	12.5	25.0	－	87.5	12.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	1	2	2	－	2	－	－
	100.0	50.0	100.0	100.0	－	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	1	1	2	－	2	－	－
	100.0	33.3	33.3	66.7	－	66.7	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	2	2	－	3	－	－
	100.0	75.0	50.0	50.0	－	75.0	－	－
介護老人保健施設	3	2	2	1	－	2	－	－
	100.0	66.7	66.7	33.3	－	66.7	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	－	1	－	2	1	－
	100.0	66.7	－	33.3	－	66.7	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	2	1	2	－	3	－	1
	100.0	33.3	16.7	33.3	－	50.0	－	16.7
その他	3	1	－	1	－	3	－	－
	100.0	33.3	－	33.3	－	100.0	－	－

問 14　医療的ケアについて

（１）貴事業所では、常時次のような医療的ケアが必要な方に対し、介護サービス（医療行為は含まない）の提供をすることは可能ですか。
（可能な選択肢すべてに○をし、現在の利用者の人数をお答えください）

「じょくそう」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「在宅酸素療法」の割合が 44.8%、「留置カテーテル」の割合が 42.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「中心静脈栄養」「いずれの医療的ケアが必要な方に対しても、介護サービスを提供できない」の割合が、通所介護で「在宅酸素療法」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	点滴の管理	ストーマの処置	気管切開	中心静脈栄養	痰の吸引	在宅酸素療法	疼痛の管理	人工透析
全　体	96	23	38	20	20	27	43	28	34
	100.0	24.0	39.6	20.8	20.8	28.1	44.8	29.2	35.4
訪問介護	20	4	6	5	7	6	7	5	8
	100.0	20.0	30.0	25.0	35.0	30.0	35.0	25.0	40.0
通所介護	22	4	8	3	3	5	11	6	5
	100.0	18.2	36.4	13.6	13.6	22.7	50.0	27.3	22.7
地域密着型通所介護	20	3	8	2	2	2	7	4	7
	100.0	15.0	40.0	10.0	10.0	10.0	35.0	20.0	35.0
訪問看護	8	7	6	6	5	6	7	6	4
	100.0	87.5	75.0	75.0	62.5	75.0	87.5	75.0	50.0
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	－	－	2	2	2
	100.0	－	－	－	－	－	100.0	100.0	100.0
通所リハビリテ―ション	3	－	1	1	－	1	2	1	2
	100.0	－	33.3	33.3	－	33.3	66.7	33.3	66.7
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	－	－	1	－	1
	100.0	－	100.0	－	－	－	100.0	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	2	2	2	3	2	2	2
	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0
介護老人保健施設	3	1	3	－	－	2	1	－	1
	100.0	33.3	100.0	－	－	66.7	33.3	－	33.3
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	2	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	66.7	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	1	－	－	－	1	2	1	－
	100.0	16.7	－	－	－	16.7	33.3	16.7	－
その他	3	1	1	1	1	1	1	1	1
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3

（次のページへ進む）

（前のページから）　　上段：人数

（件）、下段：構成比（%）

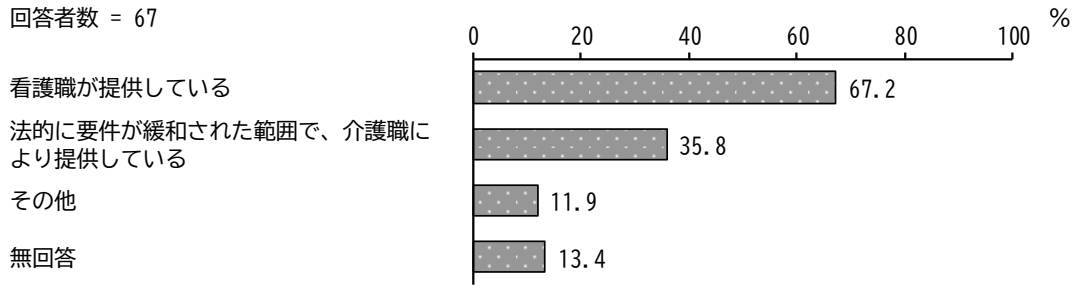
区分	レスピレーター	経管栄養	じょくそう	留置カテーテル	インスリン	その他	いずれの医療的ケアが必要な方に対しても、介護サービスを提供できない	無回答
全　体	16	29	45	41	39	6	25	4
	16.7	30.2	46.9	42.7	40.6	6.3	26.0	4.2
訪問介護	3	7	6	7	5	－	8	2
	15.0	35.0	30.0	35.0	25.0	－	40.0	10.0
通所介護	3	5	11	8	9	3	5	－
	13.6	22.7	50.0	36.4	40.9	13.6	22.7	－
地域密着型通所介護	2	2	6	8	7	1	6	2
	10.0	10.0	30.0	40.0	35.0	5.0	30.0	10.0
訪問看護	5	6	6	7	6	2	－	－
	62.5	75.0	75.0	87.5	75.0	25.0	－	－
訪問リハビリテーション	－	2	2	2	2	－	－	－
	－	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－	－
通所リハビリテーション	－	1	2	2	2	－	－	－
	－	33.3	66.7	66.7	66.7	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	1	－	－	－	－	－
	－	－	100.0	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	2	3	3	2	2	－	1	－
	50.0	75.0	75.0	50.0	50.0	－	25.0	－
介護老人保健施設	－	2	2	2	3	－	－	－
	－	66.7	66.7	66.7	100.0	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	2	1	1	－	－	－
	－	－	66.7	33.3	33.3	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	3	1	－	－	3	－
	－	－	50.0	16.7	－	－	50.0	－
その他	1	1	1	1	1	－	2	－
	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	－	66.7	－

Ⅲ　調査結果

【（１）で「いずれの医療的ケアが必要な方に対しても、介護サービスを提供できない」以外に回答した事業所のみ。】

問 14　（２）可能な医療的ケアはどのような職種の方が提供していますか。
（〇はいくつでも）

「看護職が提供している」の割合が 67.2%、「法的に要件が緩和された範囲で、介護職により提供している」の割合が 35.8%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「法的に要件が緩和された範囲で、介護職により提供している」の割合が、通所介護で「看護職が提供している」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

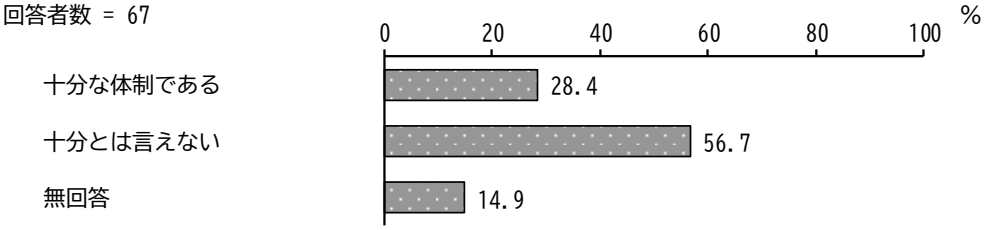
区分	回答者数（件）	看護職が提供している	法的に要件が緩和された範囲で、介護職により提供している	その他	無回答
全　体	67	45	24	8	9
	100.0	67.2	35.8	11.9	13.4
訪問介護	10	5	5	2	2
	100.0	50.0	50.0	20.0	20.0
通所介護	17	13	6	－	2
	100.0	76.5	35.3	－	11.8
地域密着型通所介護	12	7	4	2	1
	100.0	58.3	33.3	16.7	8.3
訪問看護	8	7	－	－	1
	100.0	87.5	－	－	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	2	－
	100.0	100.0	－	100.0	－
通所リハビリテ―ション	3	2	1	－	－
	100.0	66.7	33.3	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	3	2	－	－
	100.0	100.0	66.7	－	－
介護老人保健施設	3	3	2	－	－
	100.0	100.0	66.7	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	2	－	1
	100.0	－	66.7	－	33.3
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	3	2	1	2	－
	100.0	66.7	33.3	66.7	－
その他	1	1	1	－	－
	100.0	100.0	100.0	－	－

Ⅲ　調査結果

【（１）で「いずれの医療的ケアが必要な方に対しても、介護サービスを提供できない」以外に回答した事業所のみ。】

問 14（３）　医療的ケアを必要とする方に対するサービス提供の体制は、十分だと思いますか。（○は１つ）

「十分な体制である」の割合が 28.4%、「十分とは言えない」の割合が 56.7%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

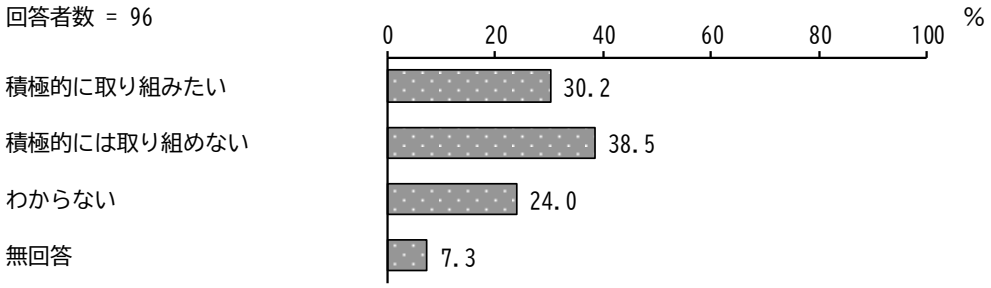
提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「十分とは言えない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	十分な体制である	十分とは言えない	無回答
全　体	67	19	38	10
	100.0	28.4	56.7	14.9
訪問介護	10	2	7	1
	100.0	20.0	70.0	10.0
通所介護	17	5	7	5
	100.0	29.4	41.2	29.4
地域密着型通所介護	12	3	7	2
	100.0	25.0	58.3	16.7
訪問看護	8	4	3	1
	100.0	50.0	37.5	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	1	1	－
	100.0	50.0	50.0	－
通所リハビリテ―ション	3	3	－	－
	100.0	100.0	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	－	3	－
	100.0	－	100.0	－
介護老人保健施設	3	－	3	－
	100.0	－	100.0	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	2	1
	100.0	－	66.7	33.3
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	3	1	2	－
	100.0	33.3	66.7	－
その他	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－

問 14（4）　医療的ケアを必要としている方へのサービス提供について、今後、積極的に取り組むお考えはありますか。（○は１つ）

「積極的には取り組めない」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「積極的に取り組みたい」の割合が 30.2%、「わからない」の割合が 24.0%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「積極的には取り組めない」の割合が、訪問介護で「わからない」の割合が、地域密着型通所介護で「わからない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

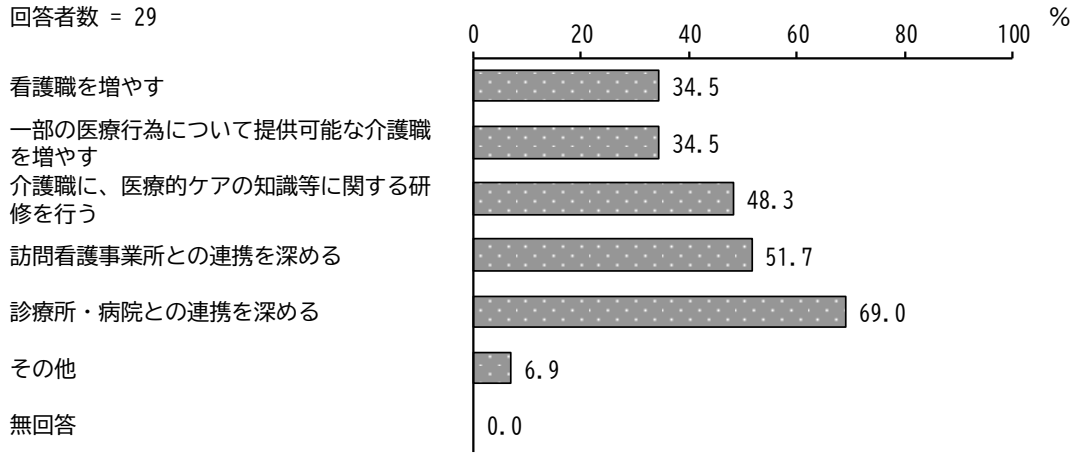
区分	回答者数（件）	積極的に取り組みたい	積極的には取り組めない	わからない	無回答
全　体	96	29	37	23	7
	100.0	30.2	38.5	24.0	7.3
訪問介護	20	7	6	7	－
	100.0	35.0	30.0	35.0	－
通所介護	22	4	11	3	4
	100.0	18.2	50.0	13.6	18.2
地域密着型通所介護	20	4	8	6	2
	100.0	20.0	40.0	30.0	10.0
訪問看護	8	6	1	－	1
	100.0	75.0	12.5	－	12.5
訪問リハビリテーション	2	2	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－
通所リハビリテーション	3	1	－	2	－
	100.0	33.3	－	66.7	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1	－
	100.0	－	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	3	1	－
	100.0	－	75.0	25.0	－
介護老人保健施設	3	1	2	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	1	2	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	2	2	2	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－
その他	3	1	2	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－

Ⅲ　調査結果

【（４）で「積極的に取り組みたい」に回答した事業所のみ。】

（５）どのような取り組みをお考えですか。（○はいくつでも）

「診療所・病院との連携を深める」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「訪問看護事業所との連携を深める」の割合が 51.7%、「介護職に、医療的ケアの知識等に関する研修を行う」の割合が 48.3%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

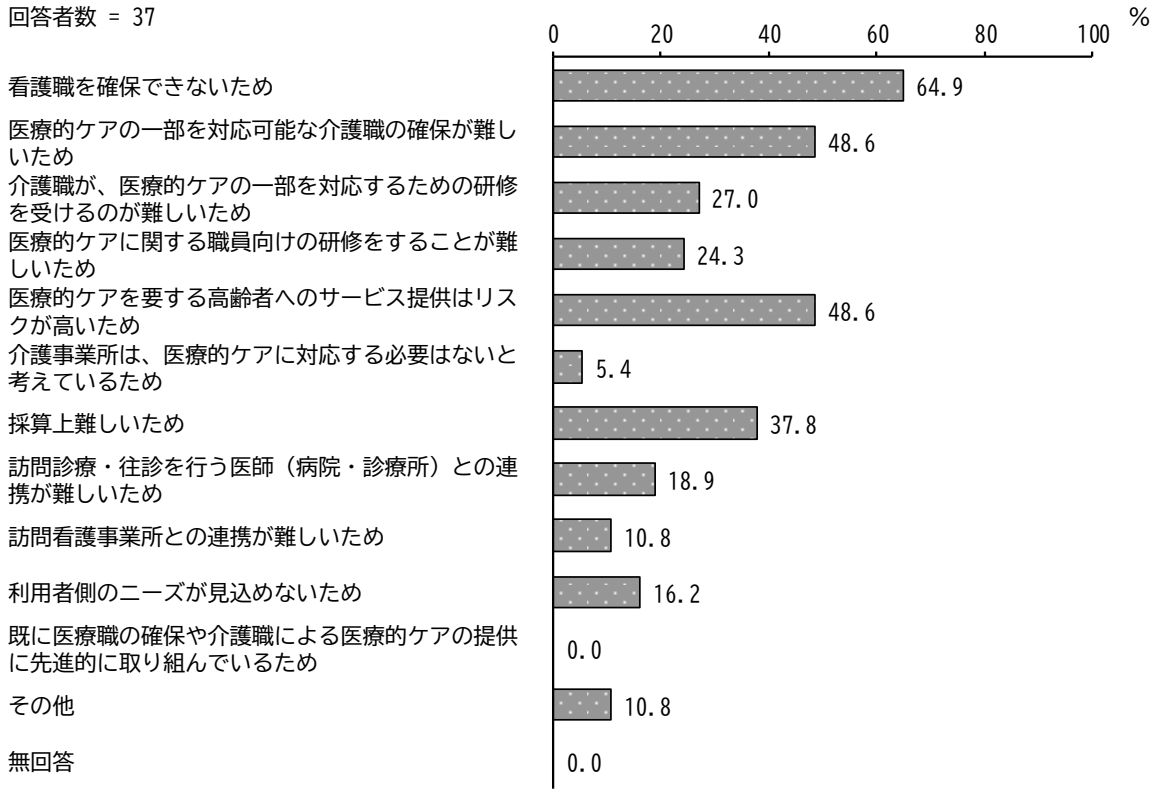
区分	回答者数（件）	看護職を増やす	一部の医療行為について提供可能な介護職を増やす	介護職に、医療的ケアの知識等に関する研修を行う	訪問看護事業所との連携を深める	診療所・病院との連携を深める	その他	無回答
全　体	29	10	10	14	15	20	2	－
	100.0	34.5	34.5	48.3	51.7	69.0	6.9	－
訪問介護	7	－	3	5	6	4	1	－
	100.0	－	42.9	71.4	85.7	57.1	14.3	－
通所介護	4	3	2	1	1	2	1	－
	100.0	75.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	－
地域密着型通所介護	4	1	2	4	2	3	－	－
	100.0	25.0	50.0	100.0	50.0	75.0	－	－
訪問看護	6	5	－	－	2	3	－	－
	100.0	83.3	－	－	33.3	50.0	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	2	2	－	－
	100.0	－	－	－	100.0	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	1	－	1	1	1	1	－	－
	100.0	－	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	1	－	－	1	－	1	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	1	1	1	1	－	1	－	－
	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	2	－	－	－	1	2	－	－
	100.0	－	－	－	50.0	100.0	－	－
その他	1	－	1	1	－	1	－	－
	100.0	－	100.0	100.0	－	100.0	－	－

Ⅲ　調査結果

【（４）で「積極的には取り組めない」に回答した事業所のみ。】

（６）積極的に取り組めない理由は何ですか。（○はいくつでも）

「看護職を確保できないため」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「医療的ケアの一部を対応可能な介護職の確保が難しいため」、「医療的ケアを要する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため」の割合が 48.6%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「訪問診療・往診を行う医師（病院・診療所）との連携が難しいため」「訪問看護事業所との連携が難しいため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	看護職を確保できないため	医療的ケアの一部を対応可能な介護職の確保が難しいため	介護職が、医療的ケアの一部を対応するための研修を受けるのが難しいため	医療的ケアに関する職員向けの研修をすることが難しいため	医療的ケアを要する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため	介護事業所は、医療的ケアに対応する必要はないと考えているため
全　体	37	24	18	10	9	18	2
	100.0	64.9	48.6	27.0	24.3	48.6	5.4
訪問介護	6	3	3	2	2	2	－
	100.0	50.0	50.0	33.3	33.3	33.3	－
通所介護	11	7	5	－	－	5	－
	100.0	63.6	45.5	－	－	45.5	－
地域密着型通所介護	8	6	3	4	3	5	－
	100.0	75.0	37.5	50.0	37.5	62.5	－
訪問看護	1	1	－	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	3	2	1	1	2	－
	100.0	100.0	66.7	33.3	33.3	66.7	－
介護老人保健施設	2	1	1	1	1	2	1
	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	2	2	2	－	1	1	－
	100.0	100.0	100.0	－	50.0	50.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	2	1	2	2	1	1	－
	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	－
その他	2	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	50.0

（次のページへ進む）

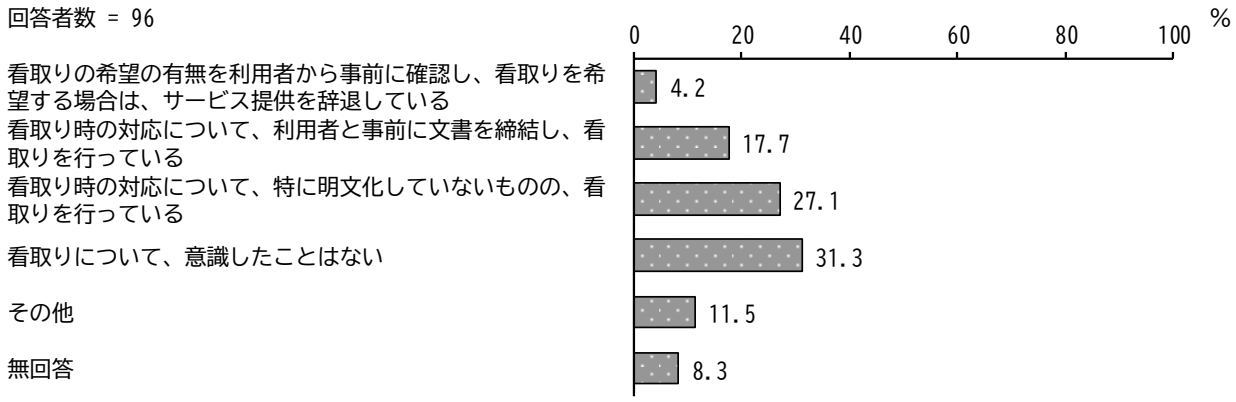
（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	採算上難しいため	訪問診療・往診を行う医師（病院・診療所）との連携が難しいため	訪問看護事業所との連携が難しいため	利用者側のニーズが見込めないため	既に医療職の確保や介護職による医療的ケアの提供に先進的に取り組んでいるため	その他	無回答
全　体	14	7	4	6	－	4	－
	37.8	18.9	10.8	16.2	－	10.8	－
訪問介護	－	－	1	－	－	1	－
	－	－	16.7	－	－	16.7	－
通所介護	4	4	2	2	－	1	－
	36.4	36.4	18.2	18.2	－	9.1	－
地域密着型通所介護	6	1	1	3	－	1	－
	75.0	12.5	12.5	37.5	－	12.5	－
訪問看護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	2	2	－	－	－	－	－
	66.7	66.7	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	1	－	－	－	－	－	－
	50.0	－	－	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	1	－	－	－	－	－	－
	50.0	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	－	50.0	－
その他	－	－	－	1	－	－	－
	－	－	－	50.0	－	－	－

問 15　「看取り」への取り組みについて
（１）延命治療を希望せず、現在お住まいの所（居宅・施設）での看取りを希望する利用者について、貴事業所では、どのように対応されていますか。
（○は１つ）

「看取りについて、意識したことはない」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている」の割合が 27.1%、「看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている」の割合が 17.7%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている」の割合が、地域密着型通所介護で「看取りについて、意識したことはない」の割合が、通所介護で「看取りについて、意識したことはない」の割合が高くなっています。

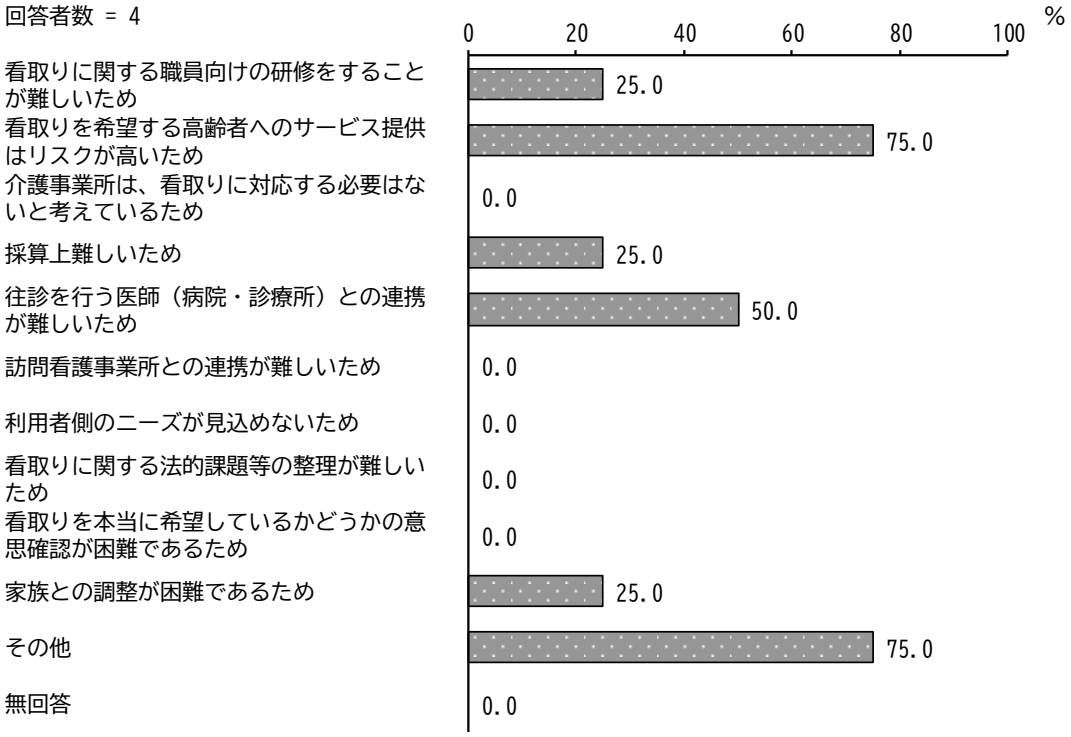
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	看取りの希望の有無を利用者から事前に確認し、看取りを希望する場合は、サービス提供を辞退している	看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている	看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている	看取りについて、意識したことはない	その他	無回答
全　体	96	4	17	26	30	11	8
	100.0	4.2	17.7	27.1	31.3	11.5	8.3
訪問介護	20	1	3	10	5	1	－
	100.0	5.0	15.0	50.0	25.0	5.0	－
通所介護	22	1	－	5	8	4	4
	100.0	4.5	－	22.7	36.4	18.2	18.2
地域密着型通所介護	20	1	2	3	10	3	1
	100.0	5.0	10.0	15.0	50.0	15.0	5.0
訪問看護	8	－	5	3	－	－	－
	100.0	－	62.5	37.5	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	2	－	－
	100.0	－	－	－	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	－	－	－	－	1	2
	100.0	－	－	－	－	33.3	66.7
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	1	－	－
	100.0	－	－	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	3	－	－	－	1
	100.0	－	75.0	－	－	－	25.0
介護老人保健施設	3	1	2	－	－	－	－
	100.0	33.3	66.7	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	－	2	1	－	－
	100.0	－	－	66.7	33.3	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	2	2	－	2	－
	100.0	－	33.3	33.3	－	33.3	－
その他	3	－	－	1	2	－	－
	100.0	－	－	33.3	66.7	－	－

【（１）で「１」に回答した事業所のみ。】

問 15（２）看取りのサービス提供を辞退する理由を教えてください。
（〇はいくつでも）

「看取りを希望する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため」が 3 件となっています。「往診を行う医師（病院・診療所）との連携が難しいため」が 2 件、「看取りに関する職員向けの研修をすることが難しいため」、「採算上難しいため」が 1 件となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	看取りに関する職員向けの研修をすることが難しいため	看取りを希望する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため	介護事業所は、看取りに対応する必要はないと考えているため	採算上難しいため	往診を行う医師（病院・診療所）との連携が難しいため	訪問看護事業所との連携が難しいため
全　体	4	1	3	－	1	2	－
	100.0	25.0	75.0	－	25.0	50.0	－
訪問介護	1	－	－	－	－	1	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	－
通所介護	1	1	1	－	－	－	－
	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－
地域密着型通所介護	1	－	1	－	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－	－
訪問看護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	1	－	1	－	1	1	－
	100.0	－	100.0	－	100.0	100.0	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－

（次のページへ進む）

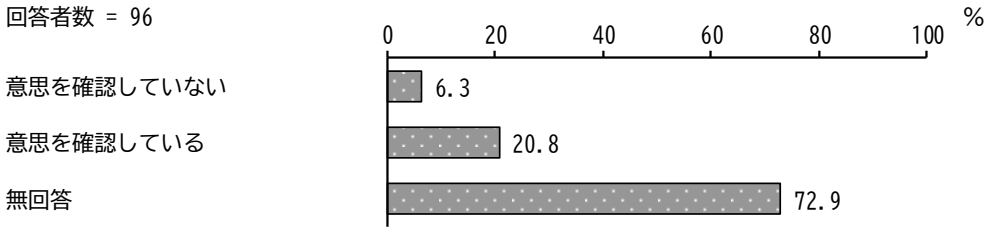
（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	利用者側のニーズが見込めないため	看取りに関する法的課題等の整理が難しいため	看取りを本当に希望しているかどうかの意思確認が困難であるため	家族との調整が困難であるため	その他	無回答
全　体	－	－	－	1	3	－
	－	－	－	25.0	75.0	－
訪問介護	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	100.0	－
通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
地域密着型通所介護	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	100.0	－
訪問看護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	－	－	1	1	－
	－	－	－	100.0	100.0	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－

問15（3）　利用者が、自分の最期をどこでどのように迎えたいか、意思を確認していますか。（○は1つ）

「意思を確認していない」の割合が 6.3%、「意思を確認している」の割合が 20.8%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「意思を確認している」の割合が高くなっています。

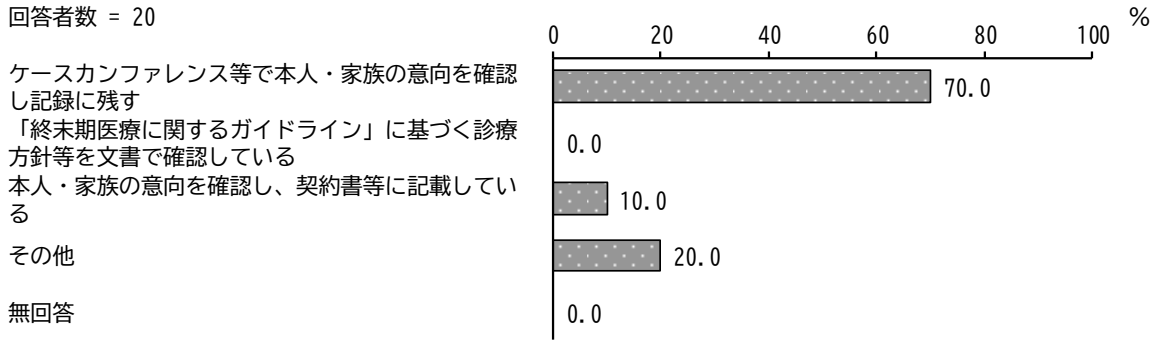
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	意思を確認していない	意思を確認している	無回答
全　体	96	6	20	70
	100.0	6.3	20.8	72.9
訪問介護	20	3	7	10
	100.0	15.0	35.0	50.0
通所介護	22	3	2	17
	100.0	13.6	9.1	77.3
地域密着型通所介護	20	－	3	17
	100.0	－	15.0	85.0
訪問看護	8	－	3	5
	100.0	－	37.5	62.5
訪問リハビリテーション	2	－	－	2
	100.0	－	－	100.0
通所リハビリテーション	3	－	－	3
	100.0	－	－	100.0
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1
	100.0	－	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	－	－	4
	100.0	－	－	100.0
介護老人保健施設	3	－	－	3
	100.0	－	－	100.0
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	2	1
	100.0	－	66.7	33.3
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	2	4
	100.0	－	33.3	66.7
その他	3	－	1	2
	100.0	－	33.3	66.7

【（３）で「意思を確認している」に回答した事業所のみ。】

問 15（４）意思確認の方法はどのようにしていますか。（○は１つ）

「ケースカンファレンス等で本人・家族の意向を確認し記録に残す」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「本人・家族の意向を確認し、契約書等に記載している」の割合が 10.0%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ケースカンファレンス等で本人・家族の意向を確認し記録に残す	「終末期医療に関するガイドライン」に基づく診療方針等を文書で確認している	本人・家族の意向を確認し、契約書等に記載している	その他	無回答
全　体	20	14	－	2	4	－
	100.0	70.0	－	10.0	20.0	－
訪問介護	7	6	－	－	1	－
	100.0	85.7	－	－	14.3	－
通所介護	2	1	－	－	1	－
	100.0	50.0	－	－	50.0	－
地域密着型通所介護	3	3	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
訪問看護	3	1	－	1	1	－
	100.0	33.3	－	33.3	33.3	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	2	2	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	2	1	－	－	1	－
	100.0	50.0	－	－	50.0	－
その他	1	－	－	1	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－

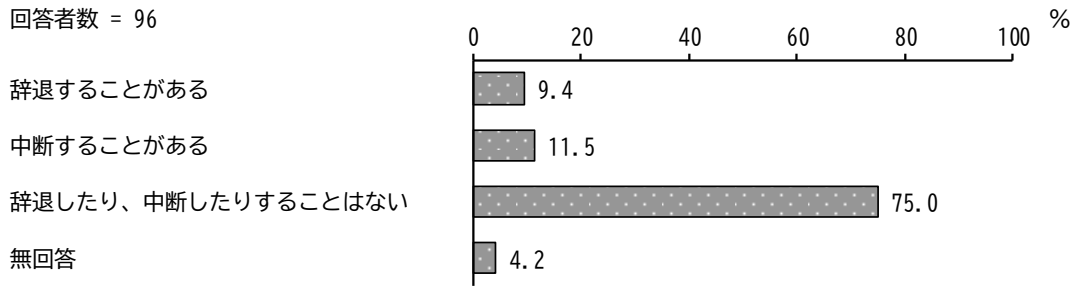
問 16　認知症について

（１）現在、貴事業所のサービスを利用されている方で、認知症の進行により在宅生活が困難になっていると感じる利用者はどのくらいいますか。（人数を記入）

認知症の進行により在宅生活が困難になっていると感じる利用者は、457 人となっています。

（２）認知症の高齢者等に対し、認知症であることを理由にサービス提供を辞退したり、中断したりすることはありますか。（○は１つ）

「辞退したり、中断したりすることはない」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「中断することがある」の割合が 11.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

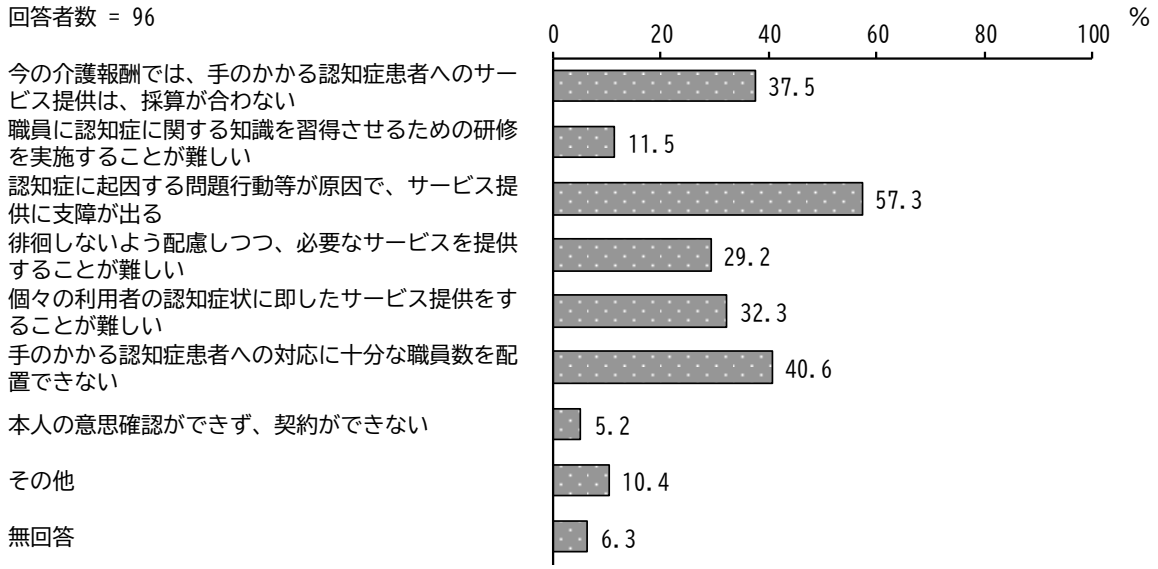
提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「辞退したり、中断したりすることはない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	辞退することがある	中断することがある	辞退したり、中断したりすることはない	無回答
全　体	96	9	11	72	4
	100.0	9.4	11.5	75.0	4.2
訪問介護	20	2	1	16	1
	100.0	10.0	5.0	80.0	5.0
通所介護	22	2	3	17	－
	100.0	9.1	13.6	77.3	－
地域密着型通所介護	20	3	3	13	1
	100.0	15.0	15.0	65.0	5.0
訪問看護	8	－	－	8	－
	100.0	－	－	100.0	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	2	－
	100.0	－	－	100.0	－
通所リハビリテ―ション	3	－	1	2	－
	100.0	－	33.3	66.7	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	－
	100.0	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	－	1	2
	100.0	25.0	－	25.0	50.0
介護老人保健施設	3	1	1	1	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	－	3	－
	100.0	－	－	100.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	－	6	－
	100.0	－	－	100.0	－
その他	3	－	1	2	－
	100.0	－	33.3	66.7	－

（３）認知症の利用者にサービス提供する際、困難なことは何ですか。（○はいくつでも）

「認知症に起因する問題行動等が原因で、サービス提供に支障が出る」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「手のかかる認知症患者への対応に十分な職員数を配置できない」の割合が 40.6%、「今の介護報酬では、手のかかる認知症患者へのサービス提供は、採算が合わない」の割合が 37.5%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「手のかかる認知症患者への対応に十分な職員数を配置できない」の割合が、通所介護で「個々の利用者の認知症状に即したサービス提供をすることが難しい」「認知症に起因する問題行動等が原因で、サービス提供に支障が出る」の割合が高くなっています。

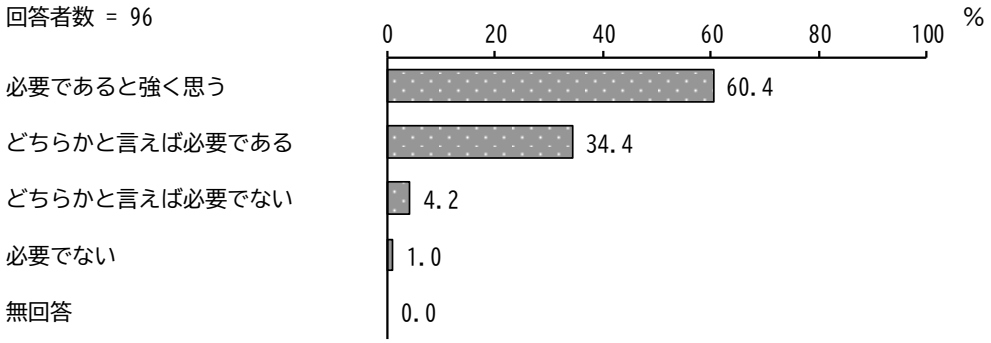
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	今の介護報酬では、手のかかる認知症患者へのサービス提供は、採算が合わない	職員に認知症に関する知識を習得させるための研修を実施することが難しい	認知症に起因する問題行動等が原因で、サービス提供に支障が出る	徘徊しないよう配慮しつつ、必要なサービスを提供することが難しい	個々の利用者の認知症状に即したサービス提供をすることが難しい	手のかかる認知症患者への対応に十分な職員数を配置できない	本人の意思確認ができず、契約ができない	その他	無回答
全　体	96	36	11	55	28	31	39	5	10	6
	100.0	37.5	11.5	57.3	29.2	32.3	40.6	5.2	10.4	6.3
訪問介護	20	8	2	13	6	4	3	1	3	1
	100.0	40.0	10.0	65.0	30.0	20.0	15.0	5.0	15.0	5.0
通所介護	22	9	2	15	7	11	10	2	－	2
	100.0	40.9	9.1	68.2	31.8	50.0	45.5	9.1	－	9.1
地域密着型通所介護	20	9	3	10	7	8	13	1	1	－
	100.0	45.0	15.0	50.0	35.0	40.0	65.0	5.0	5.0	－
訪問看護	8	2	1	5	1	2	1	1	1	－
	100.0	25.0	12.5	62.5	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－
通所リハビリテ―ション	3	－	1	1	1	－	1	－	1	1
	100.0	－	33.3	33.3	33.3	－	33.3	－	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	1	1	1	1	－	－	－
	100.0	－	－	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	－	2	－	1	1	－	－	1
	100.0	25.0	－	50.0	－	25.0	25.0	－	－	25.0
介護老人保健施設	3	1	－	2	1	1	2	－	－	1
	100.0	33.3	－	66.7	33.3	33.3	66.7	－	－	33.3
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	－	1	1	1	2	－	－	－
	100.0	66.7	－	33.3	33.3	33.3	66.7	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	3	2	3	3	2	5	－	1	－
	100.0	50.0	33.3	50.0	50.0	33.3	83.3	－	16.7	－
その他	3	1	－	2	－	－	－	－	－	－
	100.0	33.3	－	66.7	－	－	－	－	－	－

問 17　医療連携について

（１）診療所や病院との連携は必要であると思いますか。（○は１つ）

「必要であると強く思う」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「どちらかと言えば必要である」の割合が 34.4%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

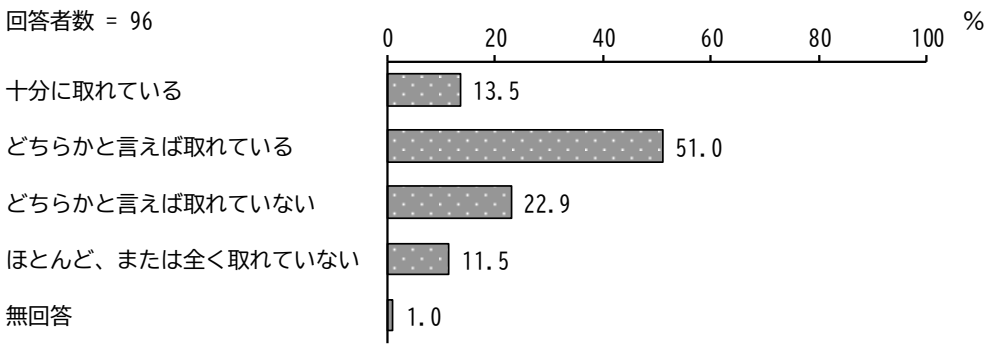
提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「どちらかと言えば必要である」の割合が、訪問介護で「どちらかと言えば必要である」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	必要であると強く思う	どちらかと言えば必要である	どちらかと言えば必要でない	必要でない	無回答
全　体	96	58	33	4	1	－
	100.0	60.4	34.4	4.2	1.0	－
訪問介護	20	10	9	－	1	－
	100.0	50.0	45.0	－	5.0	－
通所介護	22	12	8	2	－	－
	100.0	54.5	36.4	9.1	－	－
地域密着型通所介護	20	7	12	1	－	－
	100.0	35.0	60.0	5.0	－	－
訪問看護	8	8	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	2	1	－	－	－
	100.0	66.7	33.3	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	1	－	－	－
	100.0	75.0	25.0	－	－	－
介護老人保健施設	3	3	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	1	－	－	－
	100.0	66.7	33.3	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	6	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
その他	3	1	1	1	－	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－	－

問17（2）現在、診療所や病院との連携はどの程度取れていますか。（○は1つ）

「どちらかと言えば取れている」の割合が51.0%と最も高く、次いで「どちらかと言えば取れていない」の割合が22.9%、「十分に取れている」の割合が13.5%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

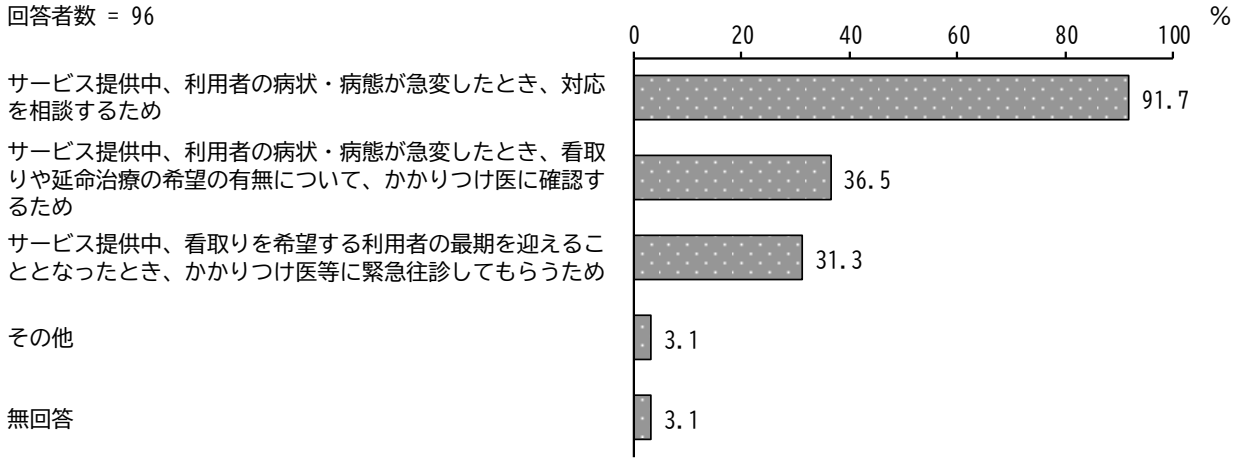
提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「どちらかと言えば取れていない」「ほとんど、または全く取れていない」の割合が、通所介護で「どちらかと言えば取れていない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	十分に取れている	どちらかと言えば取れている	どちらかと言えば取れていない	ほとんど、または全く取れていない	無回答
全　体	96	13	49	22	11	1
	100.0	13.5	51.0	22.9	11.5	1.0
訪問介護	20	3	10	4	2	1
	100.0	15.0	50.0	20.0	10.0	5.0
通所介護	22	2	9	7	4	－
	100.0	9.1	40.9	31.8	18.2	－
地域密着型通所介護	20	2	6	8	4	－
	100.0	10.0	30.0	40.0	20.0	－
訪問看護	8	1	6	1	－	－
	100.0	12.5	75.0	12.5	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	2	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	－	2	1	－	－
	100.0	－	66.7	33.3	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	1	3	－	－	－
	100.0	25.0	75.0	－	－	－
介護老人保健施設	3	－	3	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	－	2	1	－	－
	100.0	－	66.7	33.3	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	3	3	－	－	－
	100.0	50.0	50.0	－	－	－
その他	3	－	2	－	1	－
	100.0	－	66.7	－	33.3	－

問 17（３）どのような時に連携が必要だと感じますか。（○はいくつでも）

「サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、対応を相談するため」の割合が 91.7%と最も高く、次いで「サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、看取りや延命治療の希望の有無について、かかりつけ医に確認するため」の割合が 36.5%、「サービス提供中、看取りを希望する利用者の最期を迎えることとなったとき、かかりつけ医等に緊急往診してもらうため」の割合が 31.3%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

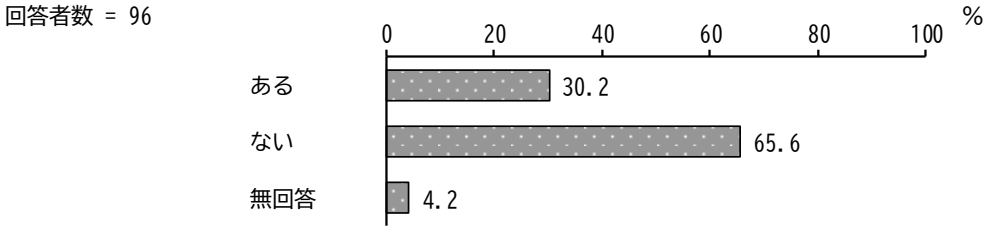
提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「サービス提供中、看取りを希望する利用者の最期を迎えることとなったとき、かかりつけ医等に緊急往診してもらうため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、対応を相談するため	サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、看取りや延命治療の希望の有無について、かかりつけ医に確認するため	サービス提供中、看取りを希望する利用者の最期を迎えることとなったとき、かかりつけ医等に緊急往診してもらうため	その他	無回答
全　体	96	88	35	30	3	3
	100.0	91.7	36.5	31.3	3.1	3.1
訪問介護	20	18	7	10	1	－
	100.0	90.0	35.0	50.0	5.0	－
通所介護	22	20	7	2	1	2
	100.0	90.9	31.8	9.1	4.5	9.1
地域密着型通所介護	20	18	3	2	1	－
	100.0	90.0	15.0	10.0	5.0	－
訪問看護	8	8	6	6	－	－
	100.0	100.0	75.0	75.0	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	2	1	1	－	1
	100.0	66.7	33.3	33.3	－	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	4	1	－	－
	100.0	75.0	100.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	3	3	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	3	1	2	－	－
	100.0	100.0	33.3	66.7	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	6	5	5	－	－
	100.0	100.0	83.3	83.3	－	－
その他	3	3	1	1	－	－
	100.0	100.0	33.3	33.3	－	－

問17（4）夜間、緊急に看護や往診等のサービスが必要になったことがありますか。（○は1つ）

「ある」の割合が30.2%、「ない」の割合が65.6%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「ない」の割合が、通所介護で「ない」の割合が、訪問介護で「ある」の割合が高くなっています。

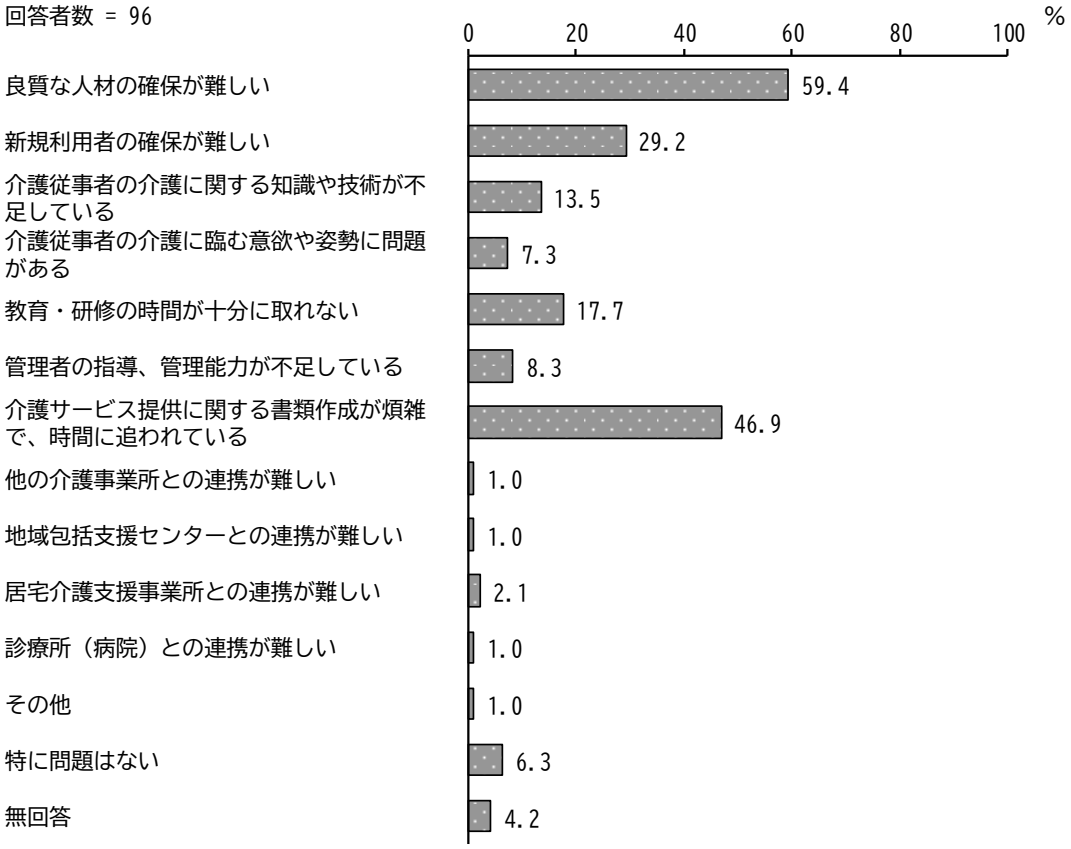
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	96	29	63	4
	100.0	30.2	65.6	4.2
訪問介護	20	8	12	－
	100.0	40.0	60.0	－
通所介護	22	1	20	1
	100.0	4.5	90.9	4.5
地域密着型通所介護	20	－	20	－
	100.0	－	100.0	－
訪問看護	8	8	－	－
	100.0	100.0	－	－
訪問リハビリテーション	2	－	2	－
	100.0	－	100.0	－
通所リハビリテーション	3	－	1	2
	100.0	－	33.3	66.7
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	1	1
	100.0	50.0	25.0	25.0
介護老人保健施設	3	1	2	－
	100.0	33.3	66.7	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	6	－	－
	100.0	100.0	－	－
その他	3	1	2	－
	100.0	33.3	66.7	－

（３）事業所の課題について

問 18　（１）貴事業所における介護保険事業運営上の問題は何ですか。
（○は３つまで）

「良質な人材の確保が難しい」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている」の割合が 46.9%、「新規利用者の確保が難しい」の割合が 29.2%となっています。



Ⅲ　調査結果

【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「良質な人材の確保が難しい」「介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている」の割合が、地域密着型通所介護で「介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている」の割合が、通所介護で「良質な人材の確保が難しい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	良質な人材の確保が難しい	新規利用者の確保が難しい	介護従事者の介護に関する知識や技術が不足している	介護従事者の介護に臨む意欲や姿勢に問題がある	教育・研修の時間が十分に取れない	管理者の指導、管理能力が不足している	介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
全　体	96	57	28	13	7	17	8	45
	100.0	59.4	29.2	13.5	7.3	17.7	8.3	46.9
訪問介護	20	15	5	2	－	4	1	12
	100.0	75.0	25.0	10.0	－	20.0	5.0	60.0
通所介護	22	15	4	4	2	4	2	12
	100.0	68.2	18.2	18.2	9.1	18.2	9.1	54.5
地域密着型通所介護	20	11	6	3	1	3	1	12
	100.0	55.0	30.0	15.0	5.0	15.0	5.0	60.0
訪問看護	8	4	3	－	－	2	1	－
	100.0	50.0	37.5	－	－	25.0	12.5	－
訪問リハビリテーション	2	－	2	－	－	－	－	2
	100.0	－	100.0	－	－	－	－	100.0
通所リハビリテーション	3	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	－	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	－	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	2	1	－	2	－	－
	100.0	75.0	50.0	25.0	－	50.0	－	－
介護老人保健施設	3	1	2	－	2	－	1	2
	100.0	33.3	66.7	－	66.7	－	33.3	66.7
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	1	2	1	－	2	－
	100.0	66.7	33.3	66.7	33.3	－	66.7	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	3	1	1	1	1	－	2
	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	16.7	－	33.3
その他	3	1	1	－	－	1	－	1
	100.0	33.3	33.3	－	－	33.3	－	33.3

（次のページへ進む）

（前のページから）

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

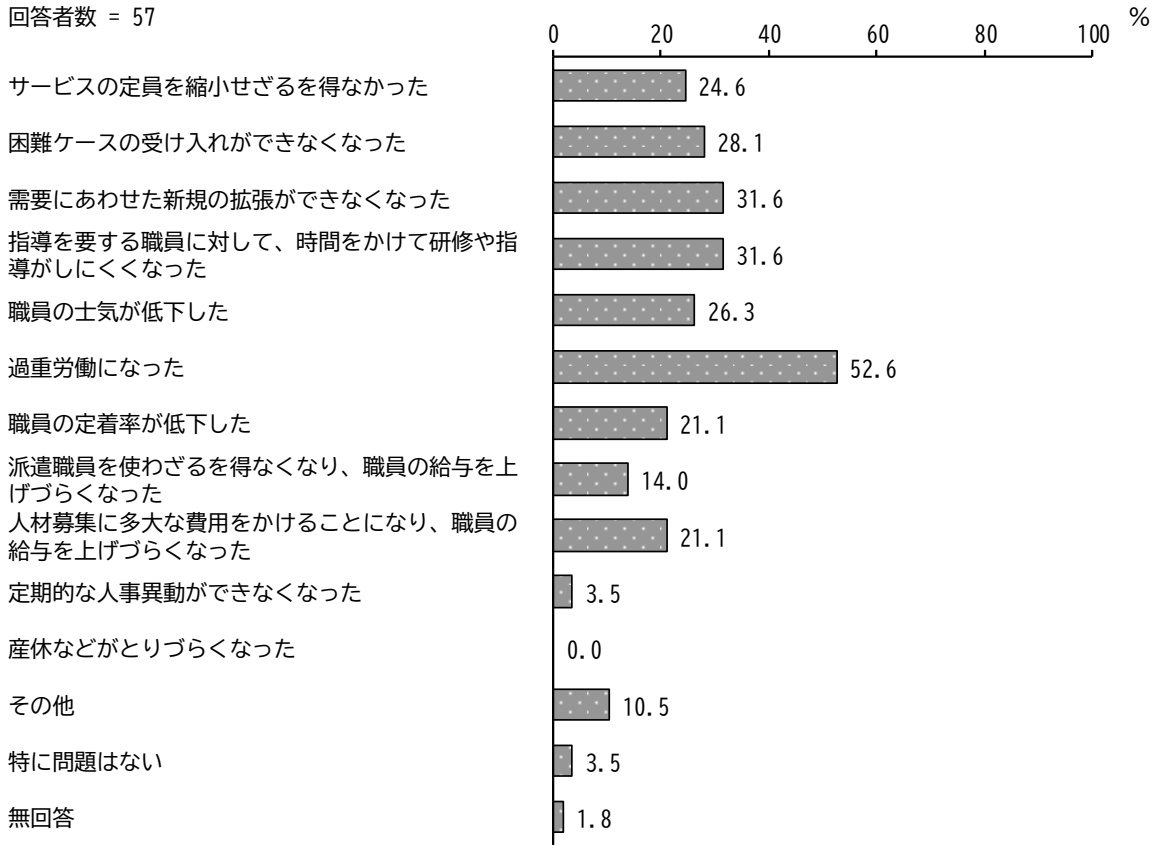
区分	他の介護事業所との連携が難しい	地域包括支援センターとの連携が難しい	居宅介護支援事業所との連携が難しい	診療所（病院）との連携が難しい	その他	特に問題はない	無回答
全　体	1	1	2	1	1	6	4
	1.0	1.0	2.1	1.0	1.0	6.3	4.2
訪問介護	1	－	－	－	－	－	－
	5.0	－	－	－	－	－	－
通所介護	－	－	1	1	－	2	1
	－	－	4.5	4.5	－	9.1	4.5
地域密着型通所介護	－	1	－	－	－	－	1
	－	5.0	－	－	－	－	5.0
訪問看護	－	－	－	－	－	2	－
	－	－	－	－	－	25.0	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	1	1
	－	－	－	－	－	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	－	－	－	－	1	－	－
	－	－	－	－	25.0	－	－
介護老人保健施設	－	－	1	－	－	－	－
	－	－	33.3	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	－	－	－	－	－	－	1
	－	－	－	－	－	－	16.7
その他	－	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	－	33.3	－

Ⅲ　調査結果

【（１）で「良質な人材の確保が難しい」に回答した事業所のみ。】

（２）人材確保ができないことで、どのような影響がありましたか。（〇はいくつでも）

「過重労働になった」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「需要にあわせた新規の拡張ができなくなった」、「指導を要する職員に対して、時間をかけて研修や指導がしにくくなった」の割合が 31.6%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「需要にあわせた新規の拡張ができなくなった」の割合が、地域密着型通所介護で「サービスの定員を縮小せざるを得なかった」の割合が、通所介護で「派遣職員を使わざるを得なくなり、職員の給与を上げづらくなった」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	サービスの定員を縮小せざるを得なかった	困難ケースの受け入れができなくなった	需要にあわせた新規の拡張ができなくなった	指導を要する職員に対して、時間をかけて研修や指導がしにくくなった	職員の士気が低下した	過重労働になった	職員の定着率が低下した
全　体	57	14	16	18	18	15	30	12
	100.0	24.6	28.1	31.6	31.6	26.3	52.6	21.1
訪問介護	15	4	3	9	3	－	7	－
	100.0	26.7	20.0	60.0	20.0	－	46.7	－
通所介護	15	－	3	3	6	2	6	5
	100.0	－	20.0	20.0	40.0	13.3	40.0	33.3
地域密着型通所介護	11	5	4	1	4	3	4	2
	100.0	45.5	36.4	9.1	36.4	27.3	36.4	18.2
訪問看護	4	3	2	2	－	2	4	2
	100.0	75.0	50.0	50.0	－	50.0	100.0	50.0
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	－	1	1	－
	100.0	－	－	－	－	100.0	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	3	－	－	－	1	3	3	2
	100.0	－	－	－	33.3	100.0	100.0	66.7
介護老人保健施設	1	1	1	－	－	1	－	－
	100.0	100.0	100.0	－	－	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	2	－	1	1	1	1	1	－
	100.0	－	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	3	－	1	1	2	1	3	－
	100.0	－	33.3	33.3	66.7	33.3	100.0	－
その他	1	－	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	－

（次のページへ進む）

（前のページから）

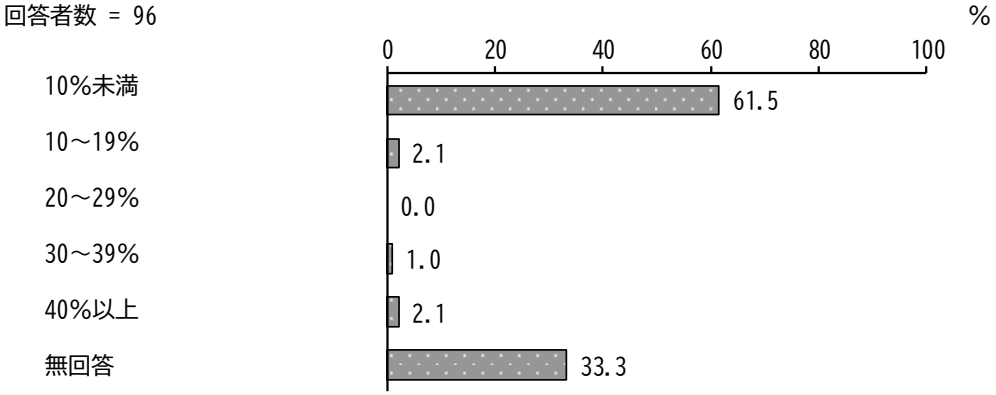
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	派遣職員を使わざるを得なくなり、職員の給与を上げづらくなった	人材募集に多大な費用をかけることになり、職員の給与を上げづらくなった	定期的な人事異動ができなくなった	産休などがとりづらくなった	その他	特に問題はない	無回答
全　体	8	12	2	－	6	2	1
	14.0	21.1	3.5	－	10.5	3.5	1.8
訪問介護	－	1	－	－	1	－	－
	－	6.7	－	－	6.7	－	－
通所介護	4	5	1	－	4	1	－
	26.7	33.3	6.7	－	26.7	6.7	－
地域密着型通所介護	2	2	－	－	－	－	1
	18.2	18.2	－	－	－	－	9.1
訪問看護	－	1	－	－	1	－	－
	－	25.0	－	－	25.0	－	－
訪問リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	－	－	1	－	－	－	－
	－	－	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	1	－	－	－	－	－	－
	33.3	－	－	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	1	－	－	－	－	－
	－	100.0	－	－	－	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	－	1	－	－	－	－	－
	－	50.0	－	－	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	1	1	－	－	－	－	－
	33.3	33.3	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	1	－
	－	－	－	－	－	100.0	－

問 19　貴事業所の介護保険事業収入に対する派遣職員の人件費及び人材紹介手数料支出のおよその割合を教えてください。（数値を記入）

①派遣職員の人件費

「10%未満」の割合が 61.5%と最も高くなっています。

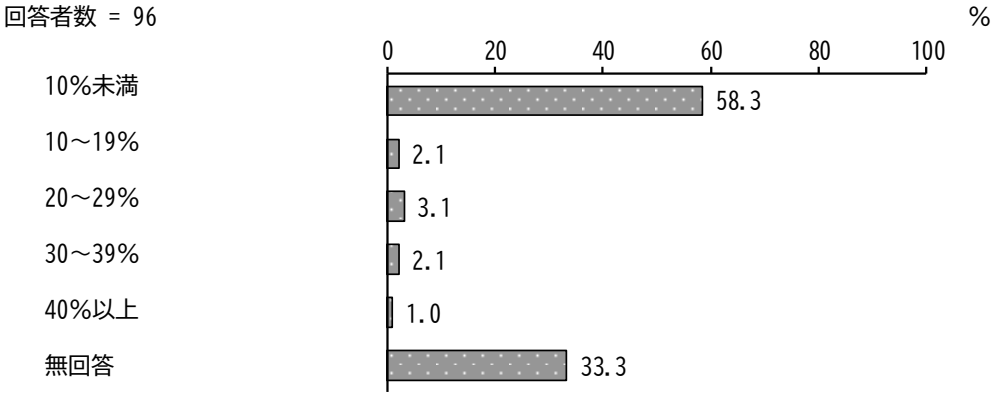


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	10%未満	10～19%	20～29%	30～39%	40%以上	無回答
全　体	96	59	2	0	1	2	32
	100.0	61.5	2.1	0.0	1.0	2.1	33.3

②人材紹介手数料

「10%未満」の割合が 58.3%と最も高くなっています。

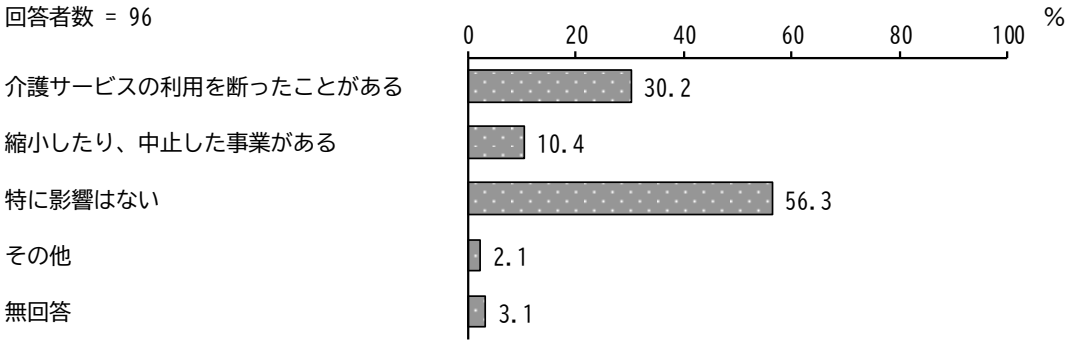


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	10%未満	10～19%	20～29%	30～39%	40%以上	無回答
全　体	96	56	2	3	2	1	32
	100.0	58.3	2.1	3.1	2.1	1.0	33.3

問 20　人材不足のために貴事業所の介護サービスを求める利用者に利用を断ったり、事業規模を縮小したりしたことがありますか。（○はいくつでも）

「特に影響はない」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「介護サービスの利用を断ったことがある」の割合が 30.2%、「縮小したり、中止した事業がある」の割合が 10.4%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

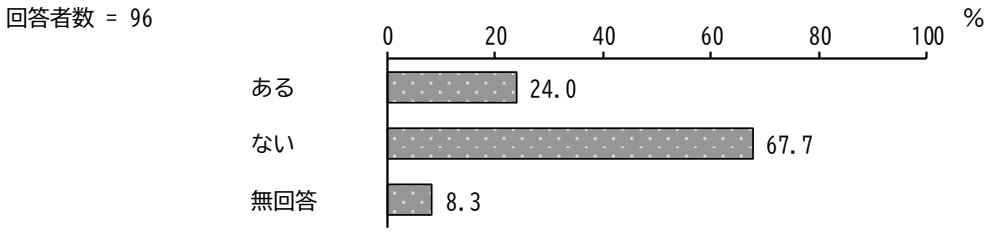
提供している介護保険サービス別にみると、訪問介護で「介護サービスの利用を断ったことがある」の割合が、通所介護で「特に影響はない」の割合が、地域密着型通所介護で「縮小したり、中止した事業がある」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	介護サービスの利用を断ったことがある	縮小したり、中止した事業がある	特に影響はない	その他	無回答
全　体	96	29	10	54	2	3
	100.0	30.2	10.4	56.3	2.1	3.1
訪問介護	20	14	2	5	－	－
	100.0	70.0	10.0	25.0	－	－
通所介護	22	2	－	17	1	2
	100.0	9.1	－	77.3	4.5	9.1
地域密着型通所介護	20	4	5	11	－	1
	100.0	20.0	25.0	55.0	－	5.0
訪問看護	8	4	－	4	－	－
	100.0	50.0	－	50.0	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	－	－	2	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	－	－	3	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	－	2	－	－
	100.0	50.0	－	50.0	－	－
介護老人保健施設	3	1	1	1	－	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	1	1	1	－	－
	100.0	33.3	33.3	33.3	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	－	－	5	1	－
	100.0	－	－	83.3	16.7	－
その他	3	－	－	3	－	－
	100.0	－	－	100.0	－	－

問 21　（１）摂食嚥下の評価を受けたことがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 24.0%、「ない」の割合が 67.7%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「ない」の割合が、通所介護で「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	96	23	65	8
	100.0	24.0	67.7	8.3
訪問介護	20	4	14	2
	100.0	20.0	70.0	10.0
通所介護	22	－	18	4
	100.0	－	81.8	18.2
地域密着型通所介護	20	2	18	－
	100.0	10.0	90.0	－
訪問看護	8	2	6	－
	100.0	25.0	75.0	－
訪問リハビリテ―ション	2	2	－	－
	100.0	100.0	－	－
通所リハビリテ―ション	3	1	1	1
	100.0	33.3	33.3	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	1	－
	100.0	－	100.0	－
短期入所療養介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	－	1
	100.0	75.0	－	25.0
介護老人保健施設	3	3	－	－
	100.0	100.0	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	1	－
	100.0	66.7	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－
	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	3	3	－
	100.0	50.0	50.0	－
その他	3	1	2	－
	100.0	33.3	66.7	－

（２）摂食嚥下のケアが必要な方はどれくらいいますか。人数をお答えください。
（人数を記入）

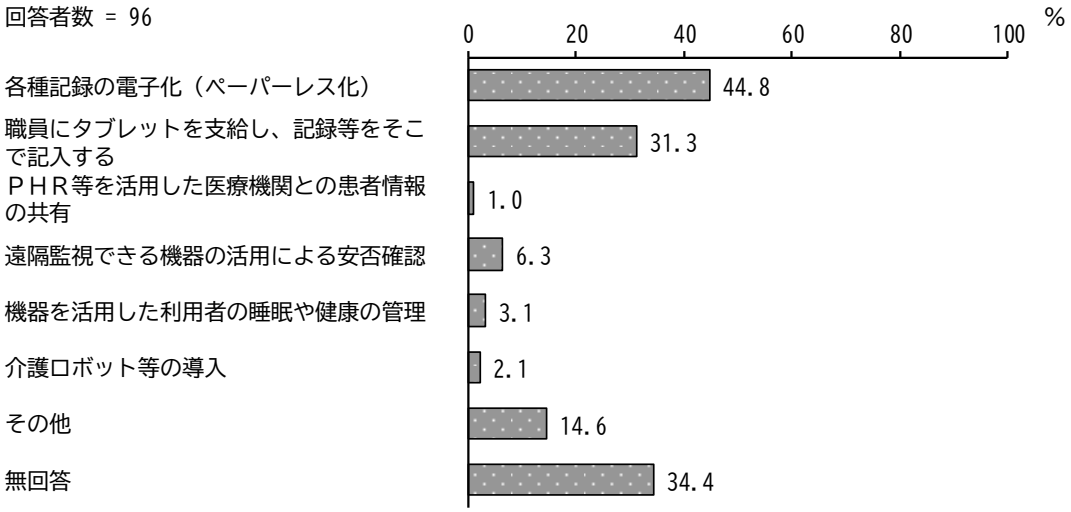
摂食嚥下の対象者は、全体で 470 名となっています。

Ⅲ　調査結果

（４）IoT の活用について

問 22　貴事業所では以下のような内容をすでに実施していますか。（〇はいくつでも）

「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が 31.3%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

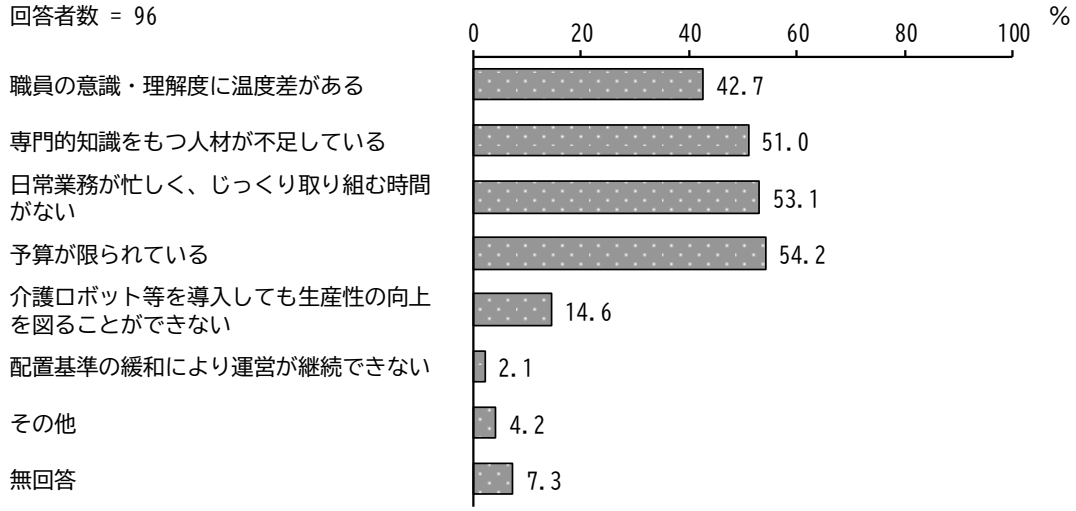
提供している介護保険サービス別にみると、通所介護で「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	各種記録の電子化（ペーパーレス化）	職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する	PHR等を活用した医療機関との患者情報の共有	遠隔監視できる機器の活用による安否確認	機器を活用した利用者の睡眠や健康の管理	介護ロボット等の導入	その他	無回答
全　体	96	43	30	1	6	3	2	14	33
	100.0	44.8	31.3	1.0	6.3	3.1	2.1	14.6	34.4
訪問介護	20	7	4	－	－	－	－	2	10
	100.0	35.0	20.0	－	－	－	－	10.0	50.0
通所介護	22	11	8	－	－	－	－	3	8
	100.0	50.0	36.4	－	－	－	－	13.6	36.4
地域密着型通所介護	20	6	5	－	1	－	－	6	6
	100.0	30.0	25.0	－	5.0	－	－	30.0	30.0
訪問看護	8	7	6	1	－	－	－	－	－
	100.0	87.5	75.0	12.5	－	－	－	－	－
訪問リハビリテ―ション	2	1	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	50.0	－	－	－	－	－	－	50.0
通所リハビリテ―ション	3	－	－	－	－	－	－	－	3
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	－	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	2	－	1	1	2	－	－
	100.0	50.0	50.0	－	25.0	25.0	50.0	－	－
介護老人保健施設	3	2	2	－	1	－	－	1	1
	100.0	66.7	66.7	－	33.3	－	－	33.3	33.3
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	1	1	－	1	－	－	1	－
	100.0	33.3	33.3	－	33.3	－	－	33.3	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	4	2	－	2	2	－	－	2
	100.0	66.7	33.3	－	33.3	33.3	－	－	33.3
その他	3	2	－	－	－	－	－	－	1
	100.0	66.7	－	－	－	－	－	－	33.3

問 23　貴事業所でＩｏＴ化を進める上での課題は何ですか。（〇はいくつでも）

「予算が限られている」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない」の割合が 53.1%、「専門的知識をもつ人材が不足している」の割合が 51.0%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

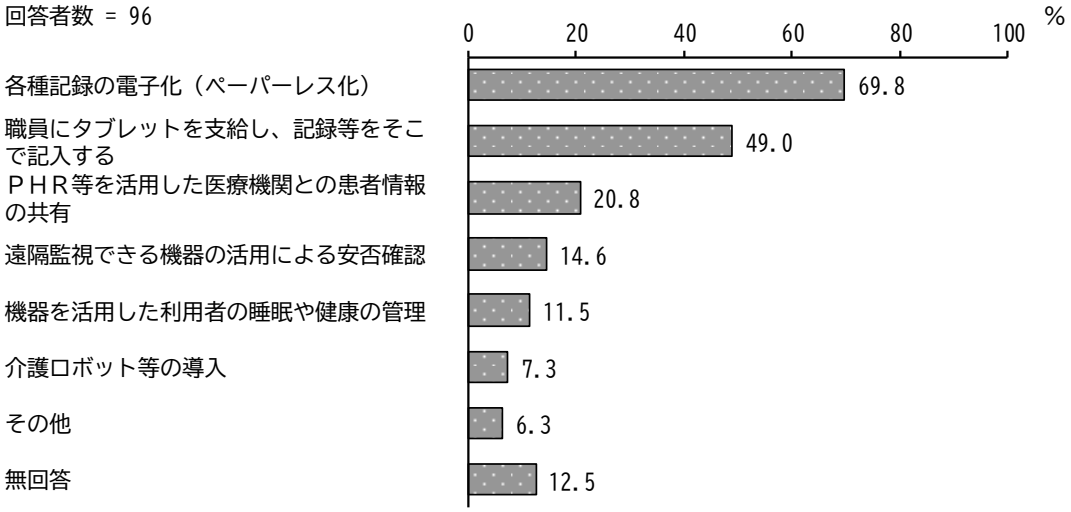
提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「予算が限られている」「専門的知識をもつ人材が不足している」「日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない」の割合が、訪問介護で「専門的知識をもつ人材が不足している」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	職員の意識・理解度に温度差がある	専門的知識をもつ人材が不足している	日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない	予算が限られている	介護ロボット等を導入しても生産性の向上を図ることができない	配置基準の緩和により運営が継続できない	その他	無回答
全　体	96	41	49	51	52	14	2	4	7
	100.0	42.7	51.0	53.1	54.2	14.6	2.1	4.2	7.3
訪問介護	20	9	12	9	8	2	1	2	1
	100.0	45.0	60.0	45.0	40.0	10.0	5.0	10.0	5.0
通所介護	22	8	9	12	11	3	－	－	4
	100.0	36.4	40.9	54.5	50.0	13.6	－	－	18.2
地域密着型通所介護	20	7	12	12	13	2	－	－	－
	100.0	35.0	60.0	60.0	65.0	10.0	－	－	－
訪問看護	8	2	4	3	5	1	－	1	1
	100.0	25.0	50.0	37.5	62.5	12.5	－	12.5	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	－	2	1	2	－	－	－	－
	100.0	－	100.0	50.0	100.0	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	2	1	1	1	－	－	－	1
	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	－	－	－	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	1	1	－	－	－	－	－
	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	2	1	－	1	1	－	－	－
	100.0	50.0	25.0	－	25.0	25.0	－	－	－
介護老人保健施設	3	2	1	1	1	2	－	1	－
	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	－	33.3	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	2	2	2	3	1	－	－	－
	100.0	66.7	66.7	66.7	100.0	33.3	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	4	3	6	4	1	1	－	－
	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	16.7	16.7	－	－
その他	3	1	－	2	2	－	－	－	－
	100.0	33.3	－	66.7	66.7	－	－	－	－

問 24　貴事務所では今後、ＩｏＴ等をどのように活用していきたいですか。（〇はいくつでも）

「各種記録の電子化（ペーパーレス化)」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が 49.0%、「ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有」の割合が 20.8%となっています。



【提供している介護保険サービス別】

提供している介護保険サービス別にみると、地域密着型通所介護で「各種記録の電子化（ペーパーレス化）」の割合が、訪問介護で「ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有」「職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

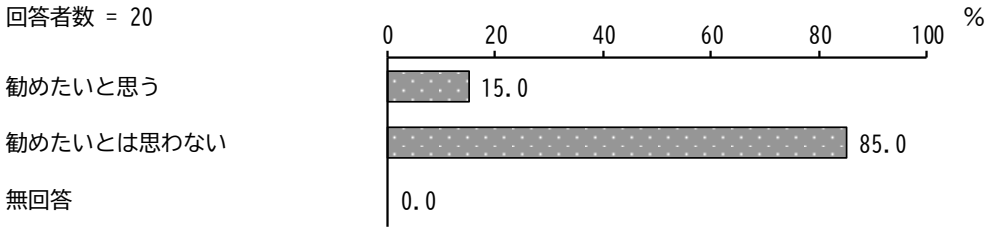
区分	回答者数（件）	各種記録の電子化（ペーパーレス化）	職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する	ＰＨＲ等を活用した医療機関との患者情報の共有	遠隔監視できる機器の活用による安否確認	機器を活用した利用者の睡眠や健康の管理	介護ロボット等の導入	その他	無回答
全　体	96	67	47	20	14	11	7	6	12
	100.0	69.8	49.0	20.8	14.6	11.5	7.3	6.3	12.5
訪問介護	20	15	11	6	3	1	2	1	4
	100.0	75.0	55.0	30.0	15.0	5.0	10.0	5.0	20.0
通所介護	22	14	9	2	3	2	－	1	5
	100.0	63.6	40.9	9.1	13.6	9.1	－	4.5	22.7
地域密着型通所介護	20	16	8	5	1	1	1	1	1
	100.0	80.0	40.0	25.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
訪問看護	8	4	4	3	2	1	－	1	1
	100.0	50.0	50.0	37.5	25.0	12.5	－	12.5	12.5
訪問リハビリテ―ション	2	1	2	－	－	－	－	－	－
	100.0	50.0	100.0	－	－	－	－	－	－
通所リハビリテ―ション	3	2	－	1	－	－	－	－	1
	100.0	66.7	－	33.3	－	－	－	－	33.3
訪問入浴介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短期入所生活介護	1	1	－	－	－	－	1	－	－
	100.0	100.0	－	－	－	－	100.0	－	－
短期入所療養介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
介護老人福祉施設	4	3	4	－	1	1	1	－	－
	100.0	75.0	100.0	－	25.0	25.0	25.0	－	－
介護老人保健施設	3	3	3	1	2	1	1	－	－
	100.0	100.0	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	－	－
特定施設入居者生活介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小規模多機能型居宅介護	3	3	3	－	1	1	－	－	－
	100.0	100.0	100.0	－	33.3	33.3	－	－	－
認知症対応型通所介護	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認知症対応型共同生活介護	6	3	2	2	－	2	－	1	－
	100.0	50.0	33.3	33.3	－	33.3	－	16.7	－
その他	3	2	1	－	1	1	1	－	－
	100.0	66.7	33.3	－	33.3	33.3	33.3	－	－

Ⅲ　調査結果

【訪問介護事業所におたずねします。】

問 25　（１）介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。（○は１つ）

「勧めたいと思う」の割合が 15.0%、「勧めたいとは思わない」の割合が 85.0%となっています。



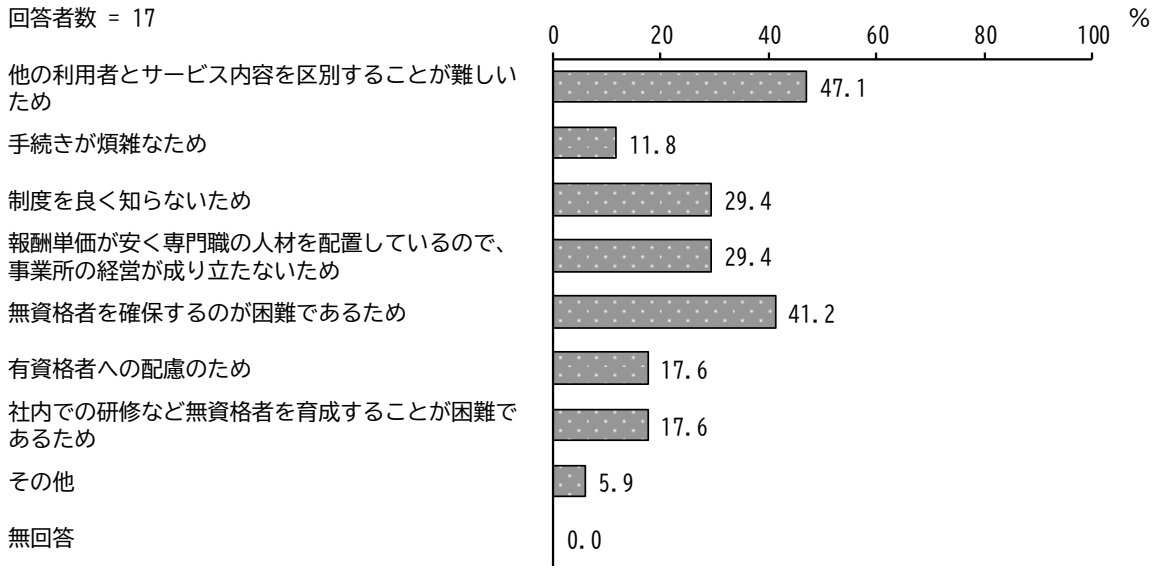
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	勧めたいと思う	勧めたいとは思わない	無回答
全　体	20	3	17	－
	100.0	15.0	85.0	－

【（１）で「勧めたいとは思わない」に回答した事業所のみ。】

問 25（２）勧めたいとは思わない理由は何ですか。（○は３つまで）

「他の利用者とサービス内容を区別することが難しいため」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「無資格者を確保するのが困難であるため」の割合が 41.2%、「制度を良く知らないため」、「報酬単価が安く専門職の人材を配置しているので、事業所の経営が成り立たないため」の割合が 29.4%となっています。



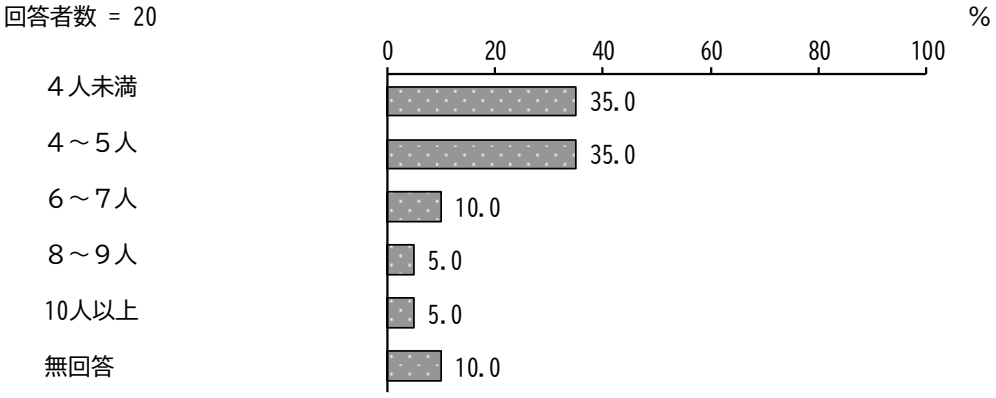
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	他の利用者とサービス内容を区別することが難しいため	手続きが煩雑なため	制度を良く知らないため	報酬単価が安く専門職の人材を配置しているので、事業所の経営が成り立たないため	無資格者を確保するのが困難であるため	有資格者への配慮のため	社内での研修など無資格者を育成することが困難であるため	その他	無回答
全　体	17	8	2	5	5	7	3	3	1	－
	100.0	47.1	11.8	29.4	29.4	41.2	17.6	17.6	5.9	－

問 26（１）訪問介護（ホームヘルプサービス）に従事する職員数についてお答えください。（令和４年１０月末時点）（人数を記入）

①正規職員

「４人未満」、「４～５人」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「６～７人」の割合が 10.0%となっています。

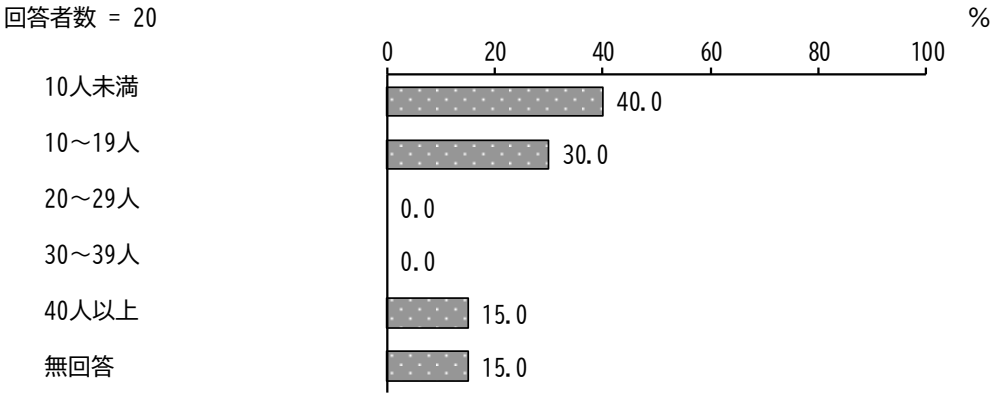


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	4人未満	4～5人	6～7人	8～9人	10人以上	無回答
全　体	20	7	7	2	1	1	2
	100.0	35.0	35.0	10.0	5.0	5.0	10.0

②非正規職員

「10 人未満」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「10～19 人」の割合が 30.0%、「40 人以上」の割合が 15.0%となっています。



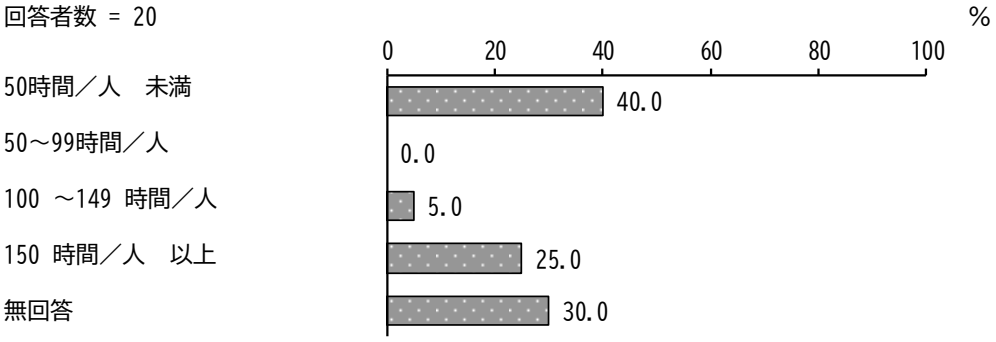
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	10人未満	10～19人	20～29人	30～39人	40人以上	無回答
全　体	20	8	6	0	0	3	3
	100.0	40.0	30.0	0.0	0.0	15.0	15.0

（２）訪問介護（ホームヘルプサービス）に従事する職員１人当たりの実労働時間数についてお答えください。（令和４年１０月末時点）（数値を記入）

①正規職員

「50 時間／人 未満」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「150 時間／人 以上」の割合が 25.0%となっています。

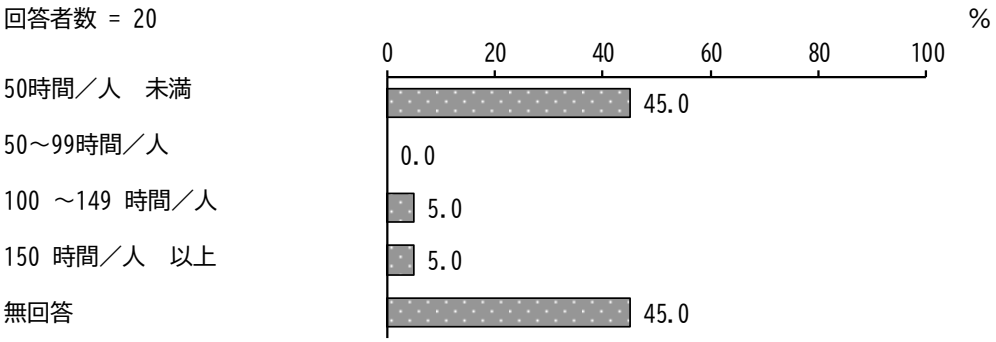


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	50時間／人 未満	50～99時間／人 未満	100～149時間／人 未満	150時間／人 以上	無回答
全　体	20	8	0	1	5	6
	100.0	40.0	0.0	5.0	25.0	30.0

②非正規職員

「50 時間／人 未満」の割合が 45.0%と最も高くなっています。

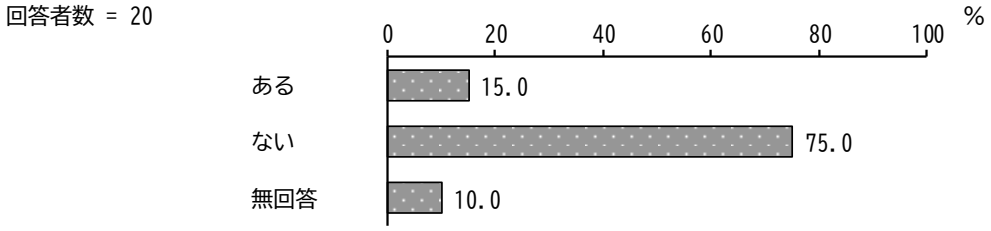


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	50時間／人 未満	50～99時間／人 未満	100～149時間／人 未満	150時間／人 以上	無回答
全　体	20	9	0	1	1	9
	100.0	45.0	0.0	5.0	5.0	45.0

問 27　（１）独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。
（○は１つ及び回数を記入）

「ある」の割合が 15.0%、「ない」の割合が 75.0%となっています。
また、最近１年間で受けた平均回数は 5.33 回となっています。



上段：人数（件）、下段：構成比（%）

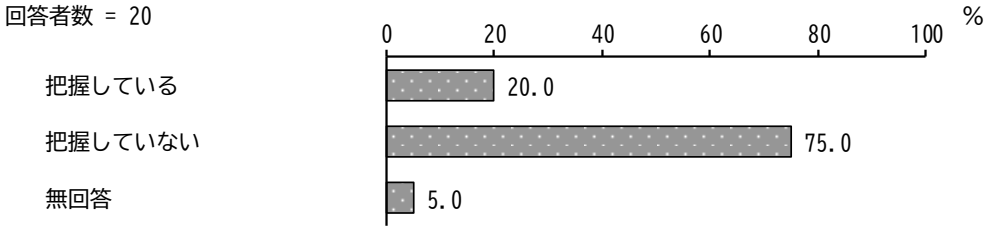
区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	20	3	15	2
	100.0	15.0	75.0	10.0

（２）安否確認の結果、亡くなっていた件数を教えてください。（件数を記入）

有効な回答がありませんでした。

問 28　利用者のうち、ヤングケアラーと思われる介護者は把握していますか。およその件数を教えてください。（○は１つ及び件数を記入）

「把握している」の割合が 20.0%、「把握していない」の割合が 75.0%となっています。
また、把握している平均件数は 0.25 件となっています。



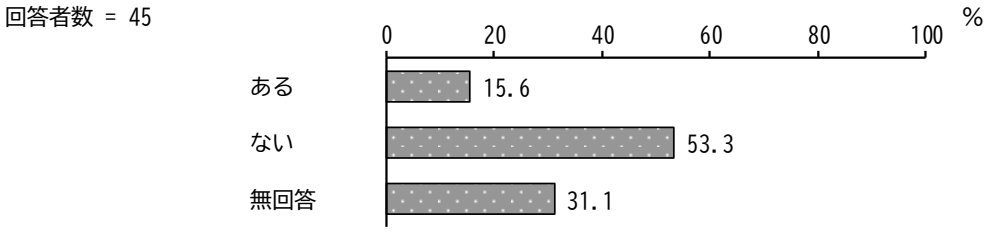
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	把握している	把握していない	無回答
全　体	20	4	15	1
	100.0	20.0	75.0	5.0

【認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション事業所及び（地域密着型）通所介護事業所におたずねします。】

問 29（１）独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。
（○は１つ及び回数を記入）

「ある」の割合が 15.6%、「ない」の割合が 53.3%となっています。
また、最近１年間で受けた平均回数は 4.29 回となっています。

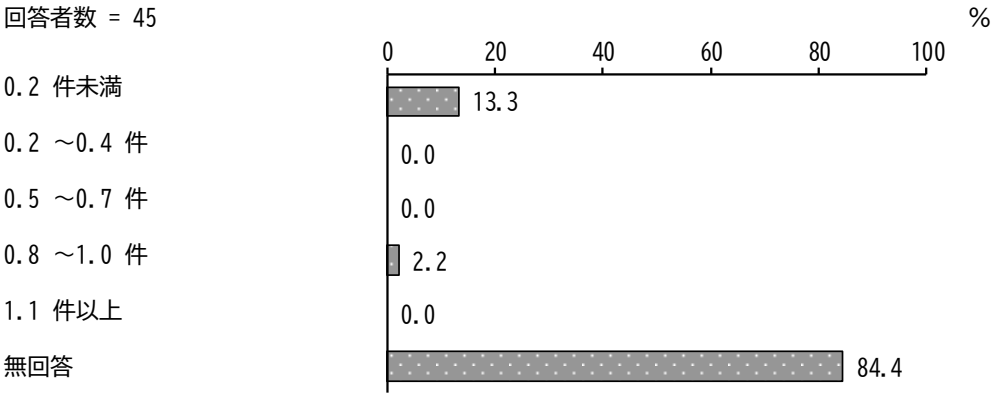


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	45	7	24	14
	100.0	15.6	53.3	31.1

問 29（２）安否確認の結果、亡くなっていた件数を教えてください。（件数を記入）

「0.2 件未満」の割合が 13.3%と最も高くなっています。
また、安否確認の結果、亡くなっていた平均件数は 0.38 件となっています。

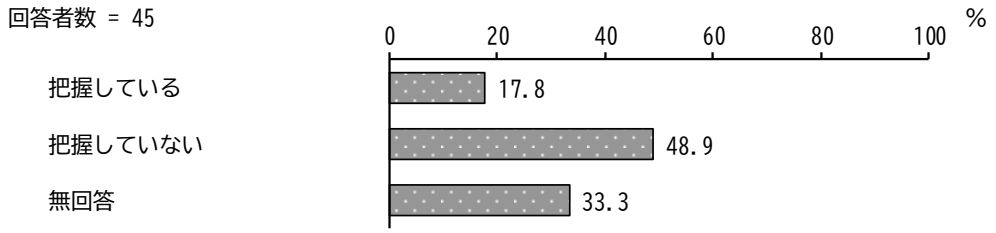


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	0.2件未満	0.2～0.4件	0.5～0.7件	0.8～1.0件	1.1件以上	無回答
全　体	45	6	0	0	1	0	2
	100.0	13.3	0.0	0.0	2.2	0.0	10.0

問 30　利用者のうち、ヤングケアラーと思われる介護者は把握していますか。およその件数を教えてください。（○は１つ及び件数を記入）

「把握している」の割合が 17.8%、「把握していない」の割合が 48.9%となっています。



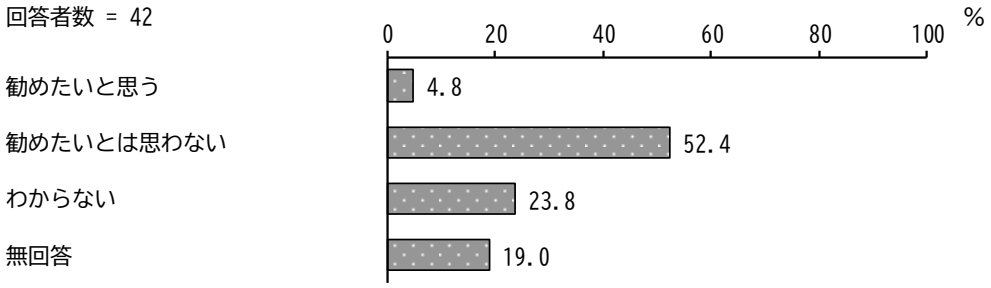
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	把握している	把握していない	無回答
全　体	45	8	22	15
	100.0	17.8	48.9	33.3

【(地域密着型）通所介護事業所におたずねします。】

問 31（１）介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。(○は１つ)

「勧めたいとは思わない」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 23.8%となっています。



上段：人数（件)、下段：構成比（%）

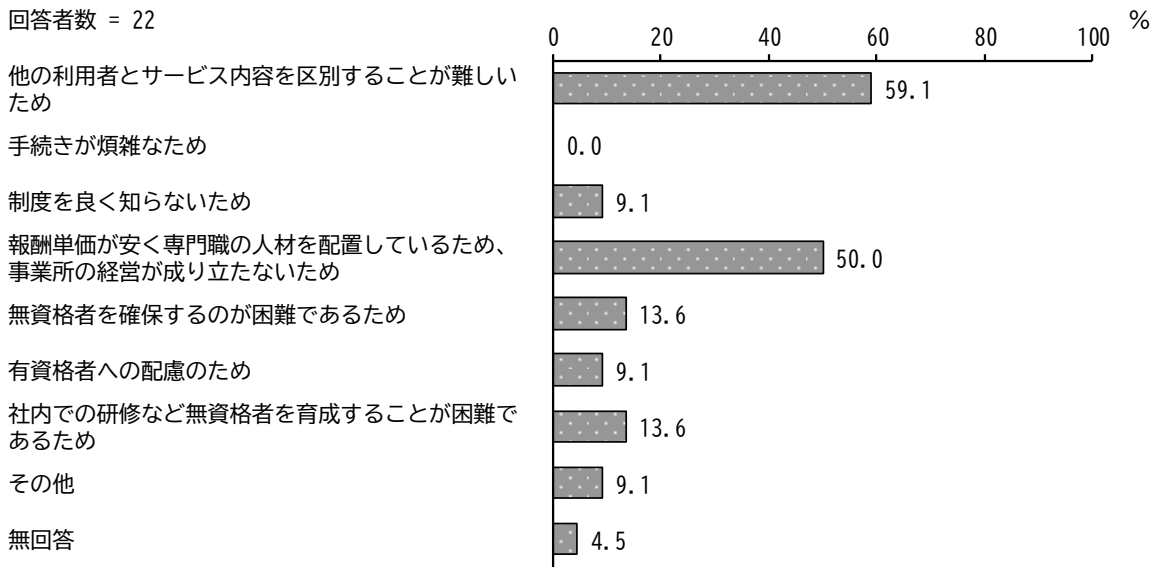
区分	回答者数（件）	勧めたいと思う	勧めたいとは思わない	わからない	無回答
全　体	45	6	0	0	1
	100.0	13.3	0.0	0.0	2.2

Ⅲ　調査結果

【（１）で「勧めたいとは思わない」を選択した事業所のみ。】

問 31（２）勧めたいと思わない理由は何ですか。（○は３つまで）

「他の利用者とサービス内容を区別することが難しいため」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「報酬単価が安く専門職の人材を配置しているため、事業所の経営が成り立たないため」の割合が 50.0%、「無資格者を確保するのが困難であるため」、「社内での研修など無資格者を育成することが困難であるため」の割合が 13.6%となっています。

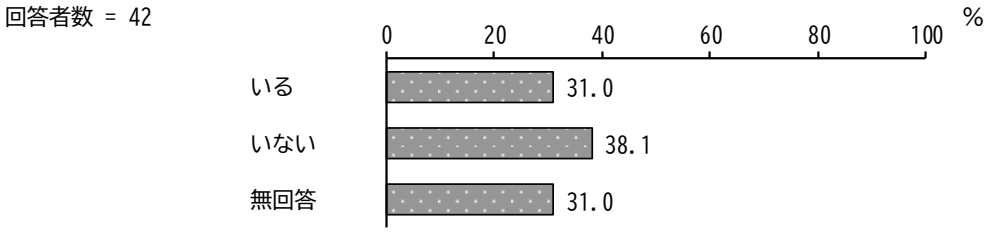


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	他の利用者とサービス内容を区別することが難しいため	手続きが煩雑なため	制度を良く知らないため	報酬単価が安く専門職の人材を配置しているため、事業所の経営が成り立たないため	無資格者を確保するのが困難であるため	有資格者への配慮のため	社内での研修など無資格者を育成することが困難であるため	その他	無回答
全　体	22	13	－	2	11	3	2	3	2	1
	100.0	59.1	－	9.1	50.0	13.6	9.1	13.6	9.1	4.5

問 32（１）現在支援している要支援の方の中で、通所介護事業所での入浴を希望する方はいますか。（○は１つ及び回数を記入）

「いる」の割合が 31.0%、「いない」の割合が 38.1%となっています。

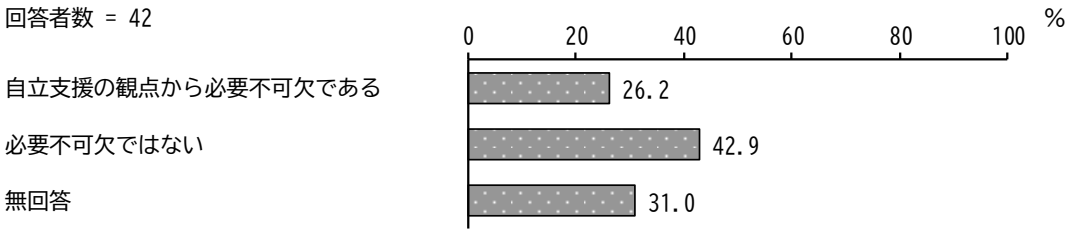


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	いる	いない	無回答
全　体	42	13	16	13
	100.0	31.0	38.1	31.0

問 32（２）要支援の方にとって、通所介護事業所での入浴は、自立支援の観点から、必要不可欠なサービスだと思いますか。（○は１つ）

「自立支援の観点から必要不可欠である」の割合が 26.2%、「必要不可欠ではない」の割合が 42.9%となっています。



上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自立支援の観点から必要不可欠である	必要不可欠ではない	無回答
全　体	42	11	18	13
	100.0	26.2	42.9	31.0

Ⅲ　調査結果

問 33　入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和４年１０月末現在）
（数値を記入）

入所者の平均的な入所期間は、３事業者から回答があり、平均が 40.7 か月となっています。

問 34　平均要介護度はいくつですか。（数値を記入）

平均要介護度は、4 となっています。

問 35　入所者の中で、定期的に診療を受けている人の数を通院、訪問診療それぞれについて教えてください。（人数を記入）

定期的な通院は、平均 6 人、医師による訪問治療は、平均 81 人となっています。

問 36　退所者について
（１）退所者は、過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）、何人いましたか。
（人数を記入）

退所者は、過去１年間平均では、平均 27 人となっています。

問 36（２）　（１）の退所者の退所先を教えてください。（人数を記入）

退所者の退所先は、「病院」が 21 人、「死亡のため」が 53 人となっています。

問 37　入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和４年１０月末現在）
（数値を記入）

入所者の平均的な入所期間は、平均で 86 か月となっています。

問 38　平均要介護度はいくつですか。（数値を記入）

老人保健施設の平均要介護度は、3.15 となっています。

問 39　入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和４年１０月末現在）
（数値を記入）

入居者の平均的な入居期間は、平均で 36.2 か月となっています。

問 40　平均要介護度はいくつですか。※要支援者は除く（数値を記入）

利用者の平均要介護度は、2.77 となっています。

問 41　退所者について
（１）退所者は、過去１年間（令和３年４月～令和４年３月）、何人いましたか。（人数を記入）

退去者は、平均で 3.33 人となっています。

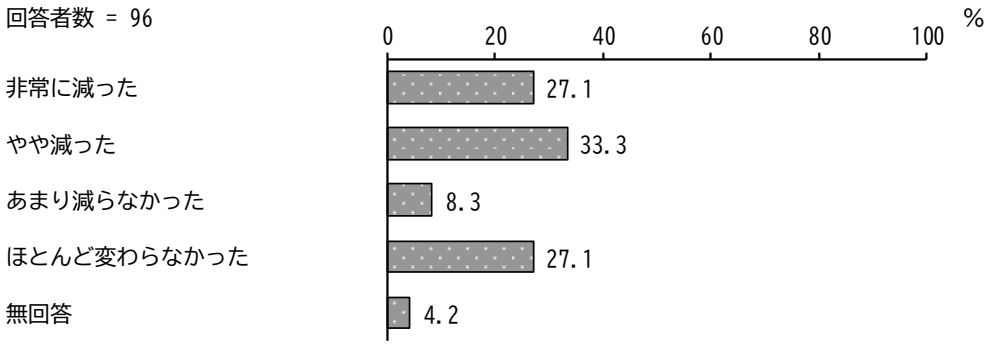
問 41（２）　（１）の退所者の退所先を教えてください。（人数を記入）

退去者の退去先については、「病院」が 10 人、次いで「死亡のため」が９人となっています。

（５）新型コロナウイルス感染症の影響について

問 42　新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるサービス利用者の減少がどの程度ありましたか。（○は１つ）

「やや減った」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「非常に減った」、「ほとんど変わらなかった」の割合が 27.1%となっています。

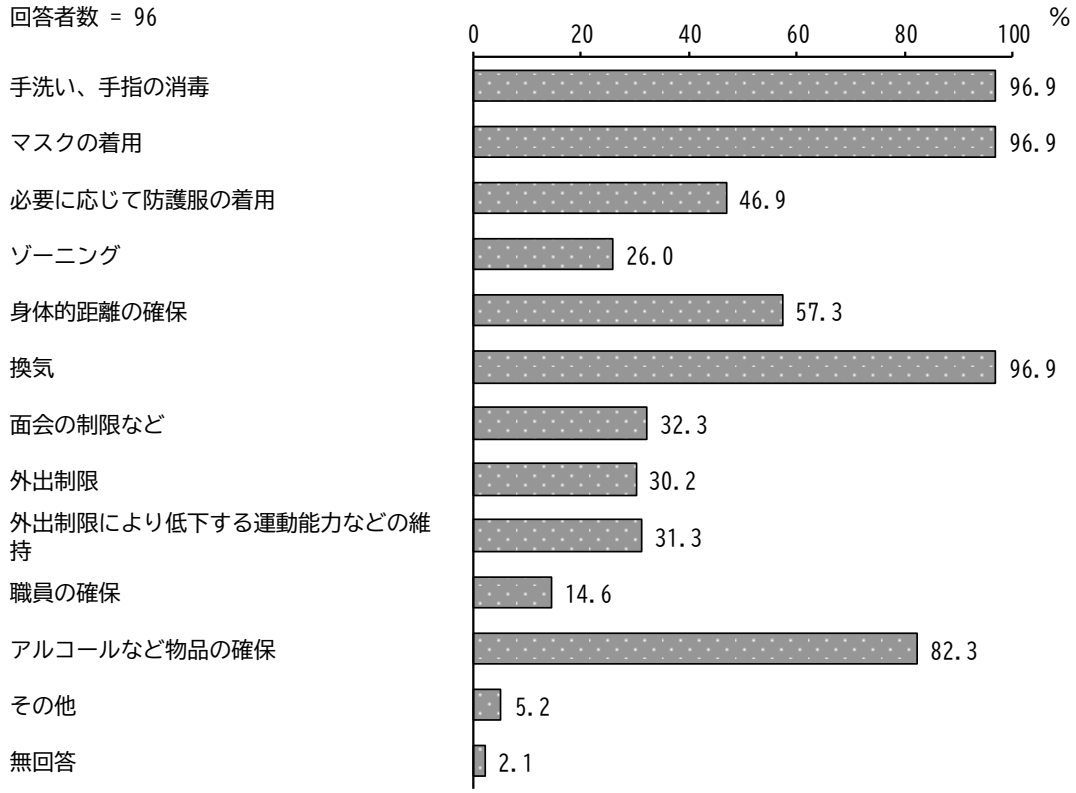


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	非常に減った	やや減った	あまり減らなかった	ほとんど変わらなかった	無回答
全　体	96	26	32	8	26	4
	100.0	27.1	33.3	8.3	27.1	4.2

問 43　新型コロナウイルス感染症の対策として、注意したことは何ですか。（〇はいくつでも）

「手洗い、手指の消毒」、「マスクの着用」、「換気」の割合が 96.9%と最も高くなっています。



上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	手洗い、手指の消毒	マスクの着用	必要に応じて防護服の着用	ゾーニング	身体的距離の確保	換気	面会の制限など	外出制限	外出制限により低下する運動能力などの維持	職員の確保	アルコールなど物品の確保	その他	無回答
全　体	96	93	93	45	25	55	93	31	29	30	14	79	5	2
	100.0	96.9	96.9	46.9	26.0	57.3	96.9	32.3	30.2	31.3	14.6	82.3	5.2	2.1

５　サービス提供主体調査（医療機関）

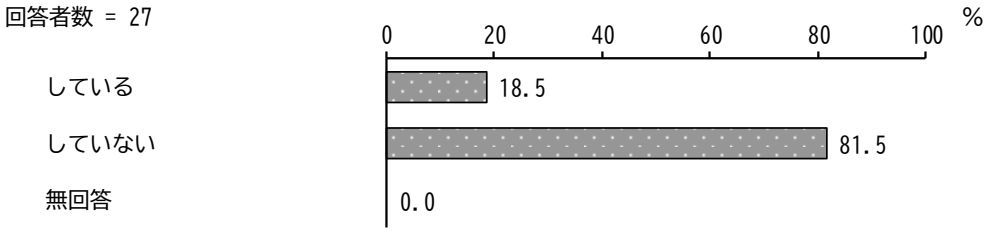
（１）医療機関の概要について

問１　貴医療機関の基本情報について各項目をご記入ください。
（令和４年１０月末現在）

病床数	合計456床
外来患者数	１日平均51.4人（回答した事業所のみ）
スタッフの数	医師（2.3人）　看護師（8.8人）　相談員（ＭＳＷ）（0.7人）
（実人数）	その他の福祉専門職（3人）　その他の医療専門職（3.1人）
	事務その他（5.3人）

問２　在宅療養支援診療所（病院）としての届け出をしているかどうか、お答えください。（○は１つ）

「している」の割合が 18.5%、「していない」の割合が 81.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「していない」の割合が高くなっています。

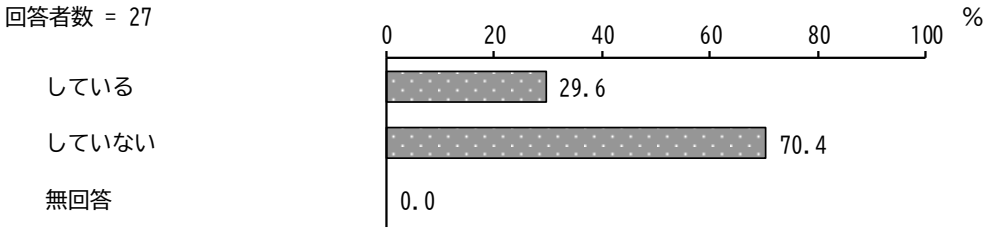
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	している	していない	無回答
全　体	27	5	22	－
	100.0	18.5	81.5	－
している	8	5	3	－
	100.0	62.5	37.5	－
していない	19	－	19	－
	100.0	－	100.0	－

（2）在宅医療への取り組み状況について

問3　訪問診療をされていますか。（○は1つ及び件数・人数を記入）

「している」の割合が 29.6%、「していない」の割合が 70.4%となっています。

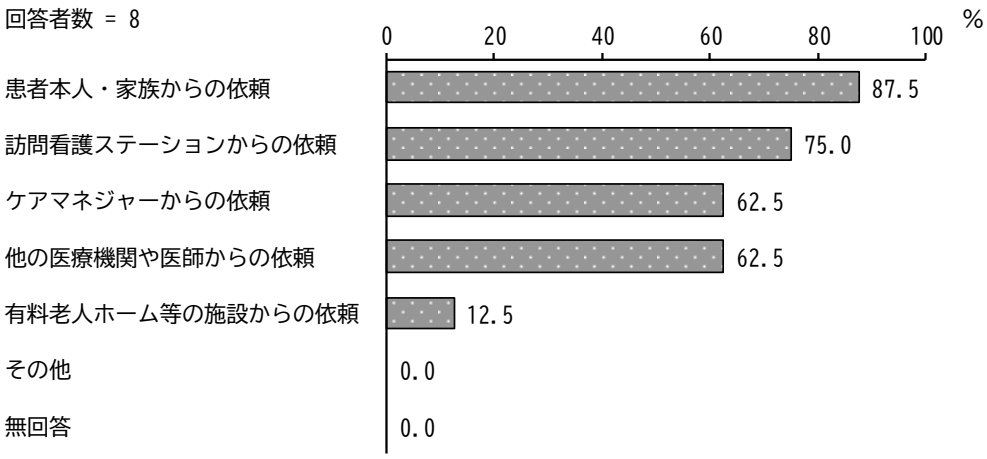


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	している	していない	無回答
全　体	27	8	19	－
	100.0	29.6	70.4	－

問4　問3で「している」に回答した医療機関のみ。訪問診療はどなたからの依頼で行っていますか。（○はいくつでも）

「患者本人・家族からの依頼」が 7 件となっています。「訪問看護ステーションからの依頼」が 6 件、「ケアマネジャーからの依頼」、「他の医療機関や医師からの依頼」が 5 件となっています。

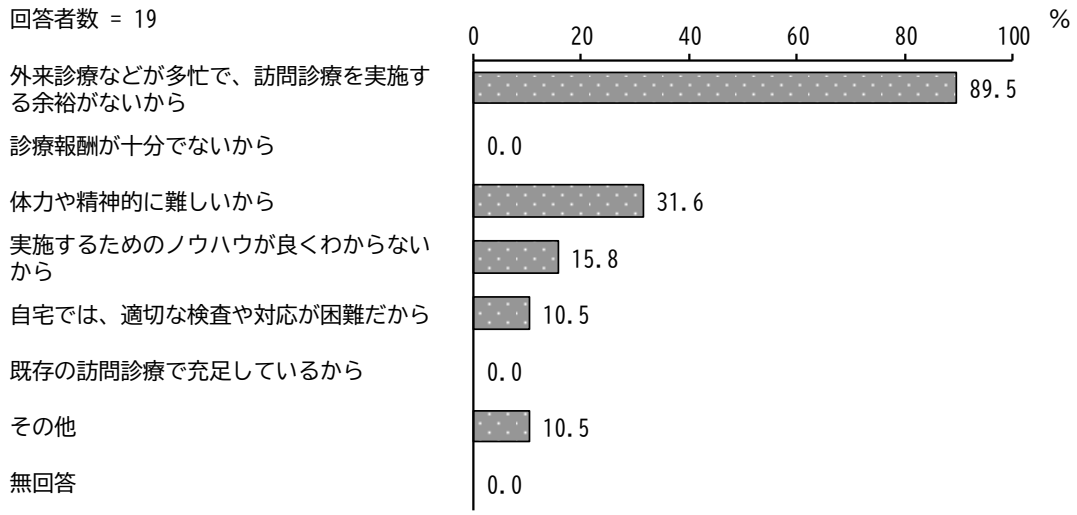


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	患者本人・家族からの依頼	訪問看護ステーションからの依頼	ケアマネジャーからの依頼	他の医療機関や医師からの依頼	有料老人ホーム等の施設からの依頼	その他	無回答
全　体	8	7	6	5	5	1	－	－
	100.0	87.5	75.0	62.5	62.5	12.5	－	－

問５　問３で「していない」に回答した医療機関のみ。
　　訪問診療を実施しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

「外来診療などが多忙で、訪問診療を実施する余裕がないから」の割合が 89.5%と最も高く、次いで「体力や精神的に難しいから」の割合が 31.6%、「実施するためのノウハウが良くわからないから」の割合が 15.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

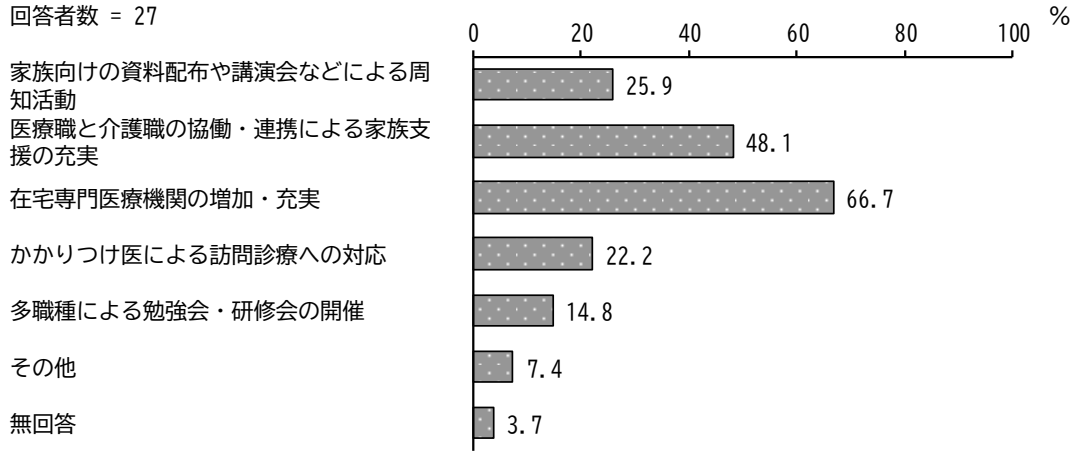
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	外来診療などが多忙で、訪問診療を実施する余裕がないから	診療報酬が十分でないから	体力や精神的に難しいから	実施するためのノウハウが良くわからないから	自宅では、適切な検査や対応が困難だから	既存の訪問診療で充足しているから	その他	無回答
全　体	19	17	－	6	3	2	－	2	－
	100.0	89.5	－	31.6	15.8	10.5	－	10.5	－

問６　今後、高齢化の進展に伴い、社会的に在宅療養ニーズが高まると予想されますが、今後、日野市で在宅医療を充実させるためには、どのような施策が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

「在宅専門医療機関の増加・充実」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「医療職と介護職の協働・連携による家族支援の充実」の割合が 48.1%、「家族向けの資料配布や講演会などによる周知活動」の割合が 25.9%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「在宅専門医療機関の増加・充実」の割合が高くなっています。

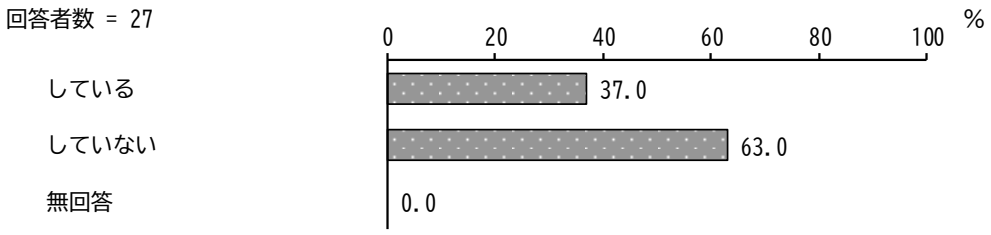
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	家族向けの資料配布や講演会などによる周知活動	医療職と介護職の協働・連携による家族支援の充実	在宅専門医療機関の増加・充実	かかりつけ医による訪問診療への対応	多職種による勉強会・研修会の開催	その他	無回答
全　体	27	7	13	18	6	4	2	1
	100.0	25.9	48.1	66.7	22.2	14.8	7.4	3.7
している	8	4	6	4	4	3	1	－
	100.0	50.0	75.0	50.0	50.0	37.5	12.5	－
していない	19	3	7	14	2	1	1	1
	100.0	15.8	36.8	73.7	10.5	5.3	5.3	5.3

Ⅲ　調査結果

問７　（１）依頼があれば往診をされているかどうか、お答えください。（○は１つ）

「している」の割合が 37.0%、「していない」の割合が 63.0%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

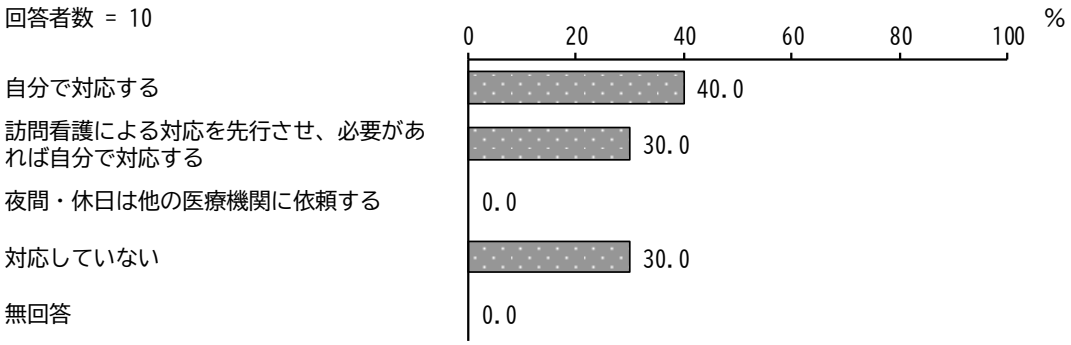
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「していない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	している	していない	無回答
全　体	27	10	17	－
	100.0	37.0	63.0	－
している	8	7	1	－
	100.0	87.5	12.5	－
していない	19	3	16	－
	100.0	15.8	84.2	－

問７（２）　（１）で「している」に回答した医療機関のみ。
休日や夜間に往診の要望があった場合、対応していますか。（○は１つ）

「自分で対応する」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「訪問看護による対応を先行させ、必要があれば自分で対応する」、「対応していない」の割合が 30.0%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

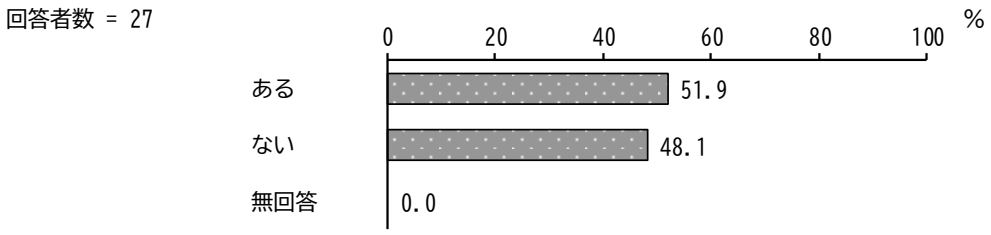
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	自分で対応する	訪問看護による対応を先行させ、必要があれば自分で対応する	夜間・休日は他の医療機関に依頼する	対応していない	無回答
全　体	10	4	3	－	3	－
	100.0	40.0	30.0	－	30.0	－
している	7	2	3	－	2	－
	100.0	28.6	42.9	－	28.6	－
していない	3	2	－	－	1	－
	100.0	66.7	－	－	33.3	－

問８　高齢者の自宅で看取りを行ったことがありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 51.9%、「ない」の割合が 48.1%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

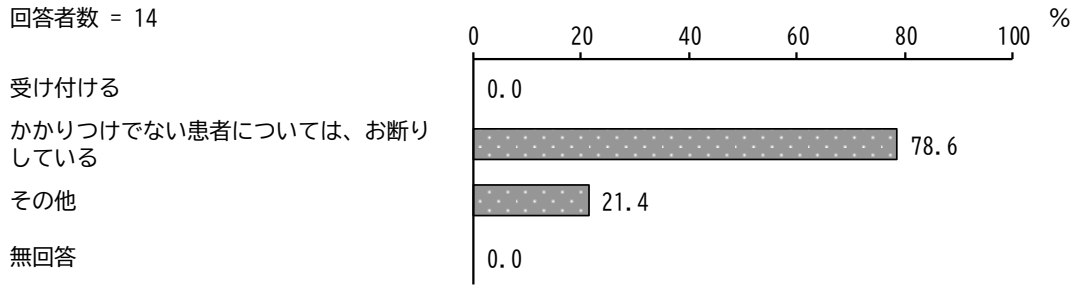
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	27	14	13	－
	100.0	51.9	48.1	－
している	8	8	－	－
	100.0	100.0	－	－
していない	19	6	13	－
	100.0	31.6	68.4	－

問９　問８で「ある」に回答した医療機関のみ。
それまで診療したことのない高齢者であっても、訪問による看取りの要望を受け付けますか。（○は１つ）

「かかりつけでない患者については、お断りしている」の割合が 78.6%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

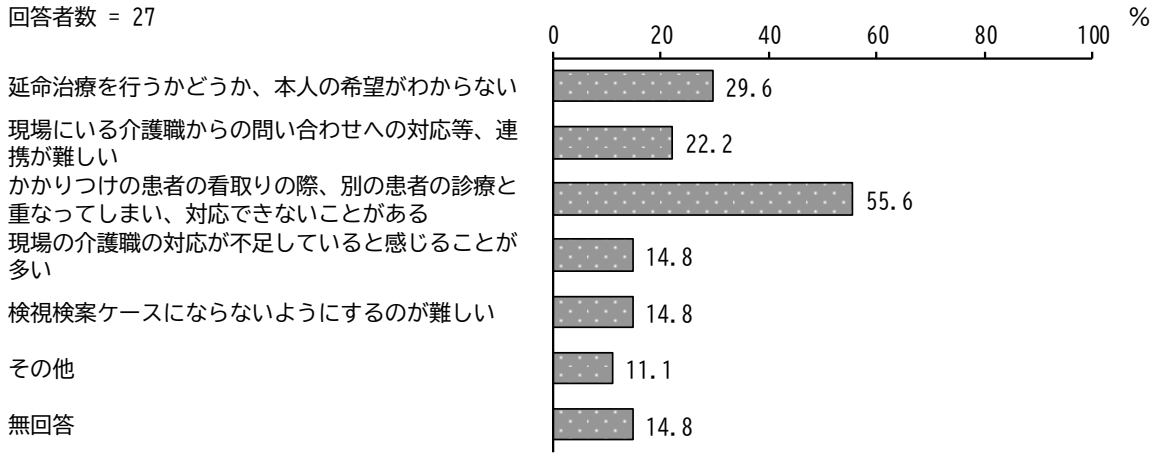
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	受け付ける	かかりつけでない患者については、お断りしている	その他	無回答
全　体	14	－	11	3	－
	100.0	－	78.6	21.4	－
している	8	－	6	2	－
	100.0	－	75.0	25.0	－
していない	6	－	5	1	－
	100.0	－	83.3	16.7	－

問 10　看取りを行う上で、困難と感じることは、どのようなことですか。
（〇はいくつでも）

「かかりつけの患者の看取りの際、別の患者の診療と重なってしまい、対応できないことがある」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「延命治療を行うかどうか、本人の希望がわからない」の割合が 29.6%、「現場にいる介護職からの問い合わせへの対応等、連携が難しい」の割合が 22.2%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

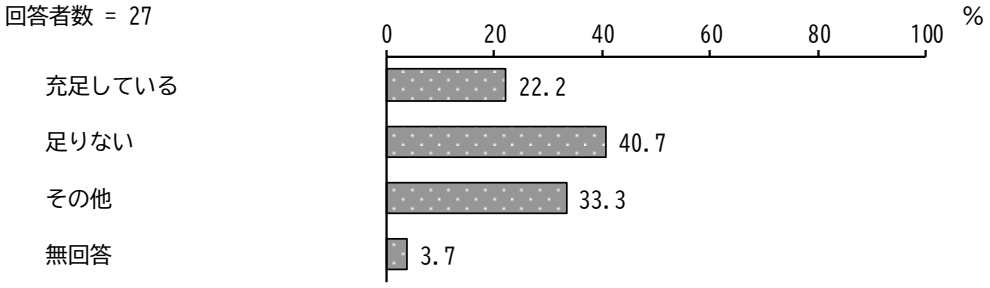
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	延命治療を行うかどうか、本人の希望がわからない	現場にいる介護職からの問い合わせへの対応等、連携が難しい	かかりつけの患者の看取りの際、別の患者の診療と重なってしまい、対応できないことがある	現場の介護職の対応が不足していると感じることが多い	検視検案ケースにならないようにするのが難しい	その他	無回答
全　体	27	8	6	15	4	4	3	4
	100.0	29.6	22.2	55.6	14.8	14.8	11.1	14.8
している	8	3	2	4	2	2	1	1
	100.0	37.5	25.0	50.0	25.0	25.0	12.5	12.5
していない	19	5	4	11	2	2	2	3
	100.0	26.3	21.1	57.9	10.5	10.5	10.5	15.8

（3）在宅療養を支援する上での課題について

問 11　訪問診療を行う診療所の数は、市内に十分あると思いますか。（○は１つ）

「充足している」の割合が 22.2%、「足りない」の割合が 40.7%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

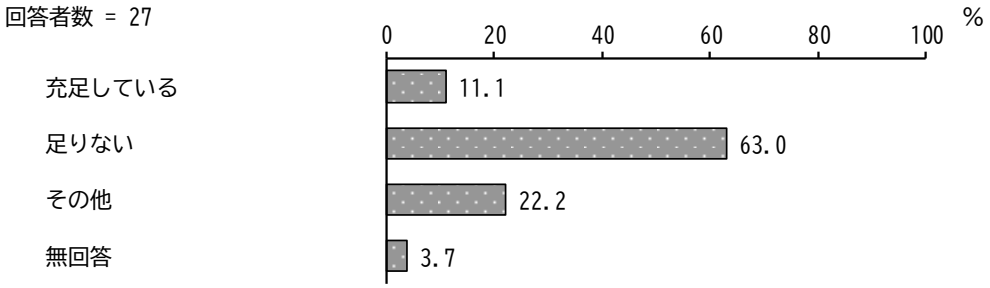
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	充足している	足りない	その他	無回答
全　体	27	6	11	9	1
	100.0	22.2	40.7	33.3	3.7
している	8	4	3	1	－
	100.0	50.0	37.5	12.5	－
していない	19	2	8	8	1
	100.0	10.5	42.1	42.1	5.3

問 12　休日や夜間に往診を行う診療所の数は、市内に十分あると思いますか。（○は１つ）

「充足している」の割合が 11.1%、「足りない」の割合が 63.0%となっています。



Ⅲ　調査結果

【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「足りない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

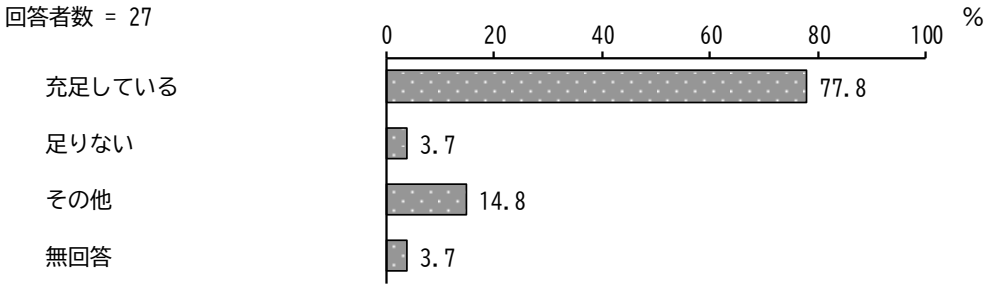
区分	回答者数（件）	充足している	足りない	その他	無回答
全　体	27	3	17	6	1
	100.0	11.1	63.0	22.2	3.7
している	8	3	4	1	－
	100.0	37.5	50.0	12.5	－
していない	19	－	13	5	1
	100.0	－	68.4	26.3	5.3

問 13　訪問看護ステーションについて

（１）訪問看護ステーションの数は、市内に十分あると思いますか。

（○は１つ及び記入）

「充足している」の割合が 77.8%、「足りない」の割合が 3.7%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

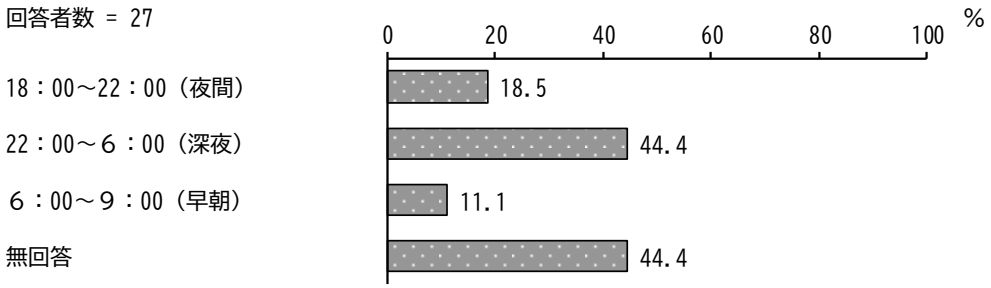
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	充足している	足りない	その他	無回答
全　体	27	21	1	4	1
	100.0	77.8	3.7	14.8	3.7
している	8	8	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－
していない	19	13	1	4	1
	100.0	68.4	5.3	21.1	5.3

問 13（２）訪問看護サービスの提供について、足りないと感じる時間帯（夜間～早朝）をお答えください。（○はいくつでも）

「22：00～６：00（深夜）」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「18：00～22：00（夜間）」の割合が 18.5%、「６：00～９：00（早朝）」の割合が 11.1%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

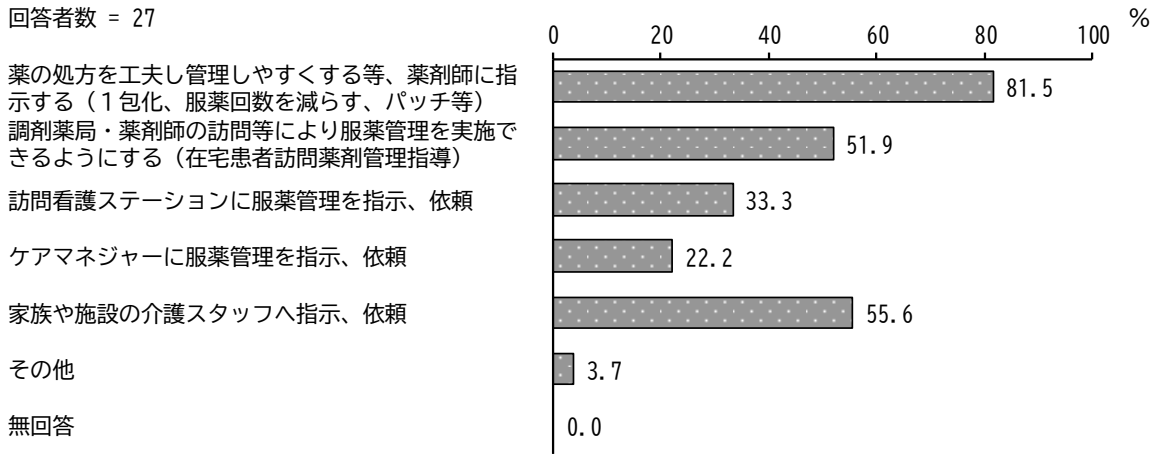
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	18：00～22：00（夜間）	22：00～6：00（深夜）	6：00～9：00（早朝）	無回答
全　体	27	5	12	3	12
	100.0	18.5	44.4	11.1	44.4
している	8	2	3	－	4
	100.0	25.0	37.5	－	50.0
していない	19	3	9	3	8
	100.0	15.8	47.4	15.8	42.1

問 14　在宅での服薬の状況について
（１）服薬を忘れる患者さんについては、どのように対応されていますか。
（○はいくつでも）

「薬の処方を工夫し管理しやすくする等、薬剤師に指示する（１包化、服薬回数を減らす、パッチ等)」の割合が 81.5%と最も高く、次いで「家族や施設の介護スタッフへ指示、依頼」の割合が 55.6%、「調剤薬局・薬剤師の訪問等により服薬管理を実施できるようにする（在宅患者訪問薬剤管理指導)」の割合が 51.9%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

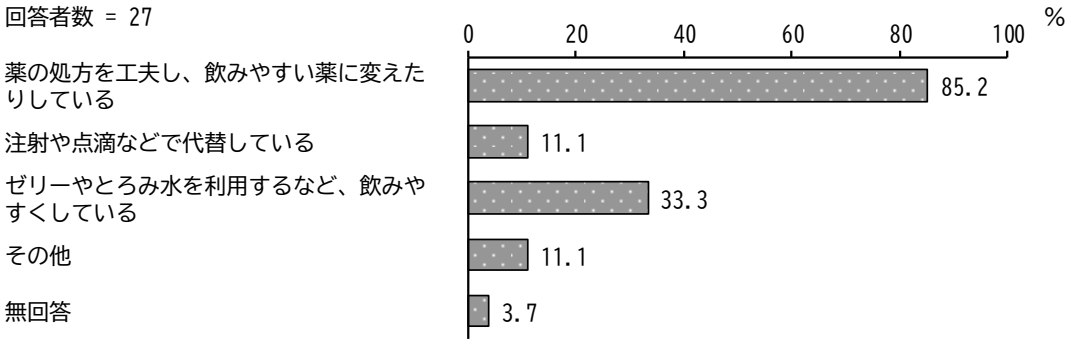
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件)、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	薬の処方を工夫し管理しやすくする等、薬剤師に指示する（１包化、服薬回数を減らす、パッチ等）	調剤薬局・薬剤師の訪問等により服薬管理を実施できるようにする（在宅患者訪問薬剤管理指導）	訪問看護ステーションに服薬管理を指示、依頼	ケアマネジャーに服薬管理を指示、依頼	家族や施設の介護スタッフへ指示、依頼	その他	無回答
全　体	27	22	14	9	6	15	1	－
	100.0	81.5	51.9	33.3	22.2	55.6	3.7	－
している	8	7	7	5	3	5	1	－
	100.0	87.5	87.5	62.5	37.5	62.5	12.5	－
していない	19	15	7	4	3	10	－	－
	100.0	78.9	36.8	21.1	15.8	52.6	－	－

問 14　（2）薬を飲み込むことが困難な患者さんについては、どのように対応されていますか。（○はいくつでも）

「薬の処方を工夫し、飲みやすい薬に変えたりしている」の割合が 85.2%と最も高く、次いで「ゼリーやとろみ水を利用するなど、飲みやすくしている」の割合が 33.3%、「注射や点滴などで代替している」の割合が 11.1%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

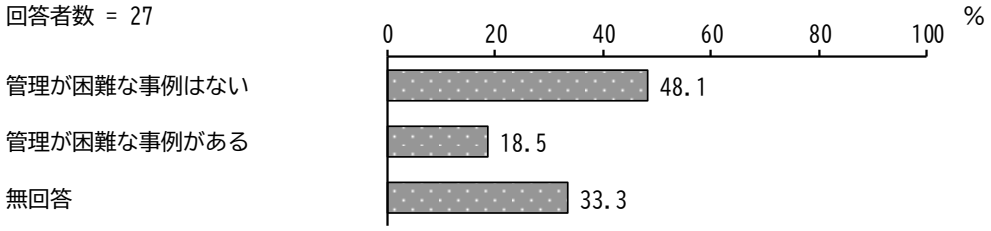
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	薬の処方を工夫し、飲みやすい薬に変えたりしている	注射や点滴などで代替している	ゼリーやとろみ水を利用するなど、飲みやすくしている	その他	無回答
全　体	27	23	3	9	3	1
	100.0	85.2	11.1	33.3	11.1	3.7
している	8	8	1	4	2	－
	100.0	100.0	12.5	50.0	25.0	－
していない	19	15	2	5	1	1
	100.0	78.9	10.5	26.3	5.3	5.3

問 15　在宅高齢者による医療機器の管理について困難な事例はありますか。
また、その場合の対処方法をお答えください。（○は１つ及び記入）

「管理が困難な事例はない」の割合が 48.1%、「管理が困難な事例がある」の割合が 18.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

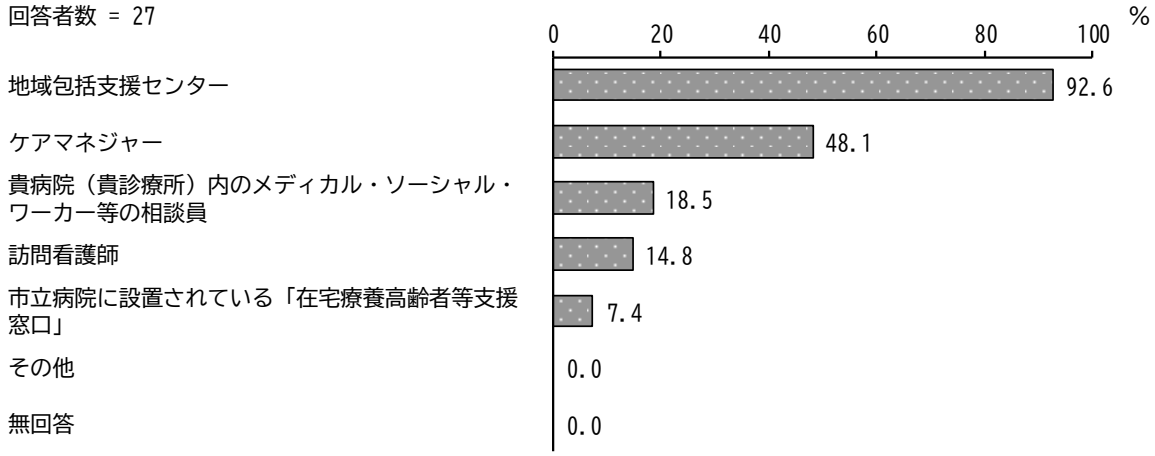
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	管理が困難な事例はない	管理が困難な事例がある	無回答
全　体	27	13	5	9
	100.0	48.1	18.5	33.3
している	8	6	2	－
	100.0	75.0	25.0	－
していない	19	7	3	9
	100.0	36.8	15.8	47.4

問16　（1）診療時に、身寄りのない患者さんが、介護や生活支援を必要としていると感じた際、どなたに支援を要請しますか。（○はいくつでも）

「地域包括支援センター」の割合が 92.6%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 48.1%、「貴病院（貴診療所）内のメディカル・ソーシャル・ワーカー等の相談員」の割合が 18.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

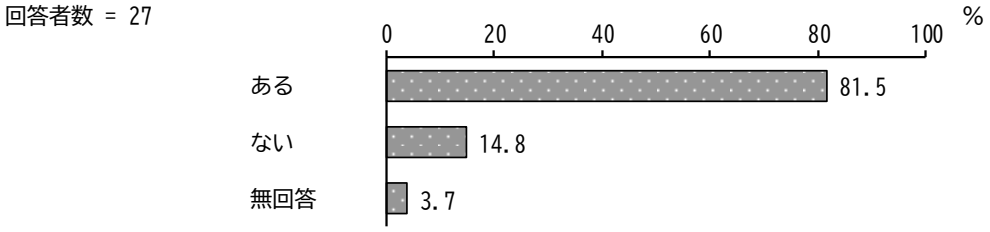
区分	回答者数（件）	地域包括支援センター	ケアマネジャー	貴病院（貴診療所）内のメディカル・ソーシャル・ワーカー等の相談員	訪問看護師	市立病院に設置されている「在宅療養高齢者等支援窓口」	その他	無回答
全　体	27	25	13	5	4	2	－	－
	100.0	92.6	48.1	18.5	14.8	7.4	－	－
している	8	8	4	2	1	－	－	－
	100.0	100.0	50.0	25.0	12.5	－	－	－
していない	19	17	9	3	3	2	－	－
	100.0	89.5	47.4	15.8	15.8	10.5	－	－

Ⅲ　調査結果

問 17　受持ち患者の入院について

（１）受持ち患者の入院について、他の病院（診療所）に相談したものの、入院を拒否された例はありますか。（○は１つ）

「ある」の割合が 81.5%、「ない」の割合が 14.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

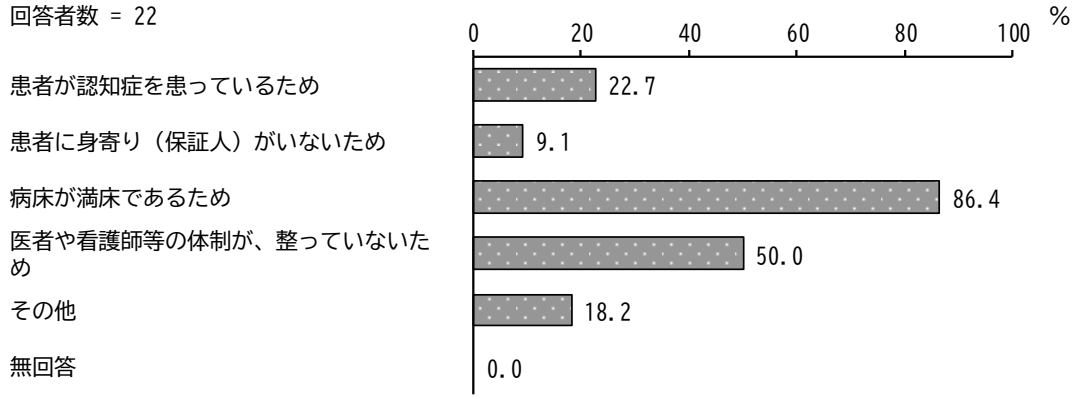
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ある	ない	無回答
全　体	27	22	4	1
	100.0	81.5	14.8	3.7
している	8	8	－	－
	100.0	100.0	－	－
していない	19	14	4	1
	100.0	73.7	21.1	5.3

問 17（２）　（１）で「ある」に回答した医療機関のみ。拒否された際の理由は何か。（○はいくつでも）

「病床が満床であるため」の割合が 86.4%と最も高く、次いで「医者や看護師等の体制が、整っていないため」の割合が 50.0%、「患者が認知症を患っているため」の割合が 22.7%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

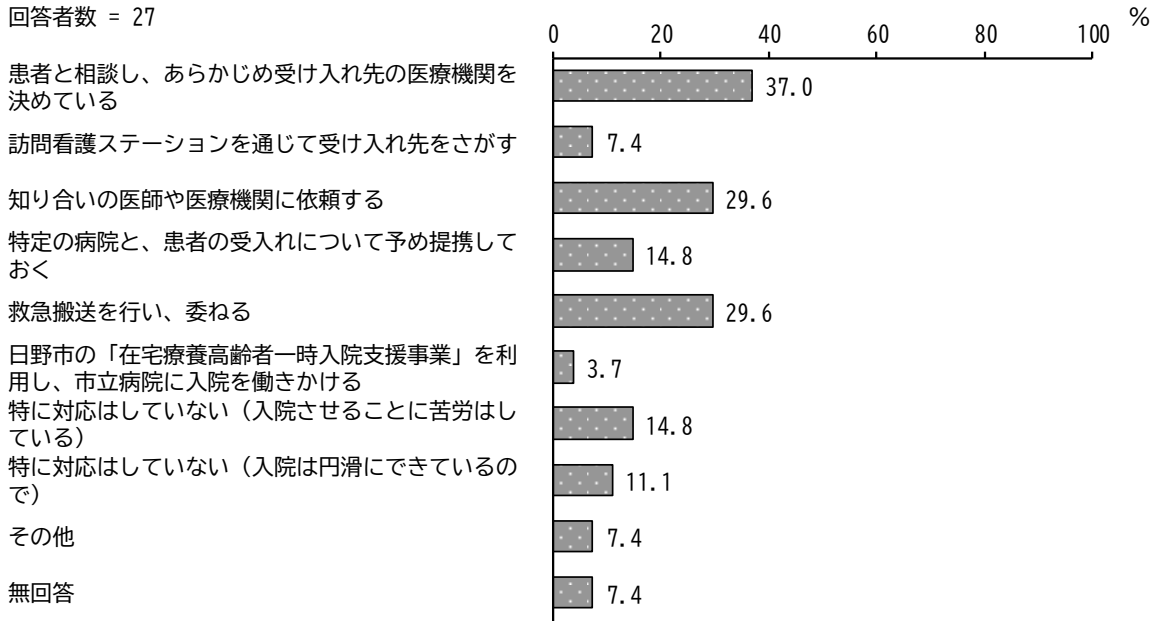
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「医者や看護師等の体制が、整っていないため」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	患者が認知症を患っているため	患者に身寄りがいないため（保証人）	病床が満床であるため	医者や看護師等の体制が、整っていないため	その他	無回答
全　体	22	5	2	19	11	4	－
	100.0	22.7	9.1	86.4	50.0	18.2	－
している	8	4	2	7	3	2	－
	100.0	50.0	25.0	87.5	37.5	25.0	－
していない	14	1	－	12	8	2	－
	100.0	7.1	－	85.7	57.1	14.3	－

問 17（３）　他の病院（診療所）への入院を円滑にするために、どのような対応をされていますか。（〇はいくつでも）

「患者と相談し、あらかじめ受け入れ先の医療機関を決めている」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「知り合いの医師や医療機関に依頼する」、「救急搬送を行い、委ねる」の割合が 29.6%となっています。



Ⅲ　調査結果

【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

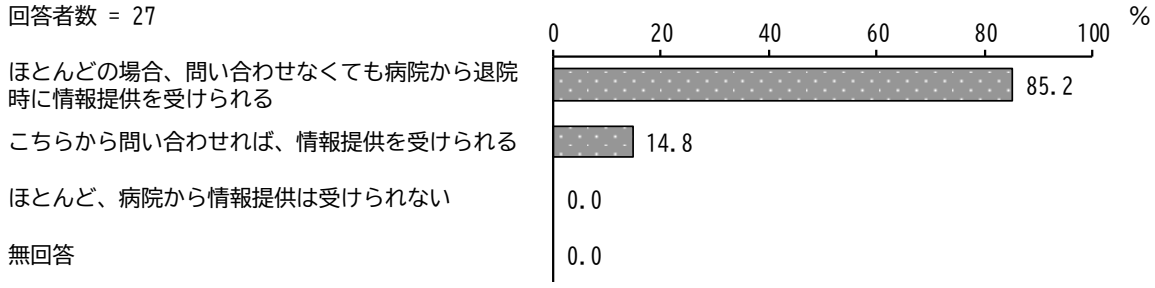
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	患者と相談し、あらかじめ受け入れ先の医療機関を決めている	訪問看護ステーションを通じて受け入れ先をさがす	知り合いの医師や医療機関に依頼する	特定の病院と、患者の受入れについて予め提携しておく	救急搬送を行い、委ねる	日野市の「在宅療養高齢者一時入院支援事業」を利用し、市立病院に入院を働きかける	特に対応はしていない（入院させることに苦労はしている）	特に対応はしていない（入院は円滑にできているので）	その他	無回答
全　体	27	10	2	8	4	8	1	4	3	2	2
	100.0	37.0	7.4	29.6	14.8	29.6	3.7	14.8	11.1	7.4	7.4
している	8	5	1	4	1	5	1	1	－	1	－
	100.0	62.5	12.5	50.0	12.5	62.5	12.5	12.5	－	12.5	－
していない	19	5	1	4	3	3	－	3	3	1	2
	100.0	26.3	5.3	21.1	15.8	15.8	－	15.8	15.8	5.3	10.5

問 18　情報提供について

（１）他の病院に入院させた受持ち患者が退院する際、病院から積極的に情報提供がされていますか。（○は１つ）

「ほとんどの場合、問い合わせなくても病院から退院時に情報提供を受けられる」の割合が 85.2%と最も高く、次いで「こちらから問い合わせれば、情報提供を受けられる」の割合が 14.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「こちらから問い合わせれば、情報提供を受けられる」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ほとんどの場合、問い合わせなくても病院から退院時に情報提供を受けられる	こちらから問い合わせれば、情報提供を受けられる	ほとんど、病院から情報提供は受けられない	無回答
全　体	27	23	4	－	－
	100.0	85.2	14.8	－	－
している	8	8	－	－	－
	100.0	100.0	－	－	－
していない	19	15	4	－	－
	100.0	78.9	21.1	－	－

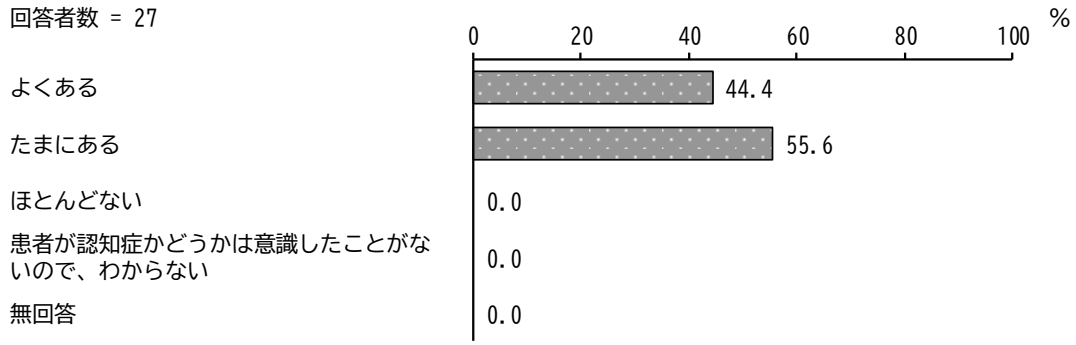
問 18　（２）（１）で「ほとんど、病院から情報提供は受けられない」に回答した医療機関のみ。
他の病院から情報提供を受けられない場合、どのように退院した受け持ち患者の情報を入手しますか。（〇はいくつでも）

有効回答がありませんでした。

（４）認知症の支援について

問 19　認知症患者又は認知症と疑われる患者の診療をすることがありますか。
（○は１つ）

「たまにある」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「よくある」の割合が 44.4%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「たまにある」の割合が高くなっています。

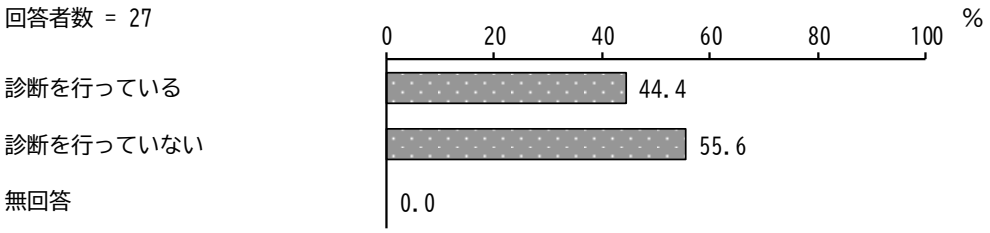
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よくある	たまにある	ほとんどない	患者が認知症かどうかは意識したことがないので、わからない	無回答
全　体	27	12	15	－	－	－
	100.0	44.4	55.6	－	－	－
している	8	5	3	－	－	－
	100.0	62.5	37.5	－	－	－
していない	19	7	12	－	－	－
	100.0	36.8	63.2	－	－	－

問 20　認知症の診断について

（１）認知症と疑われる患者について、認知症の診断を行っていますか。（○は１つ）

「診断を行っている」の割合が 44.4%、「診断を行っていない」の割合が 55.6%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

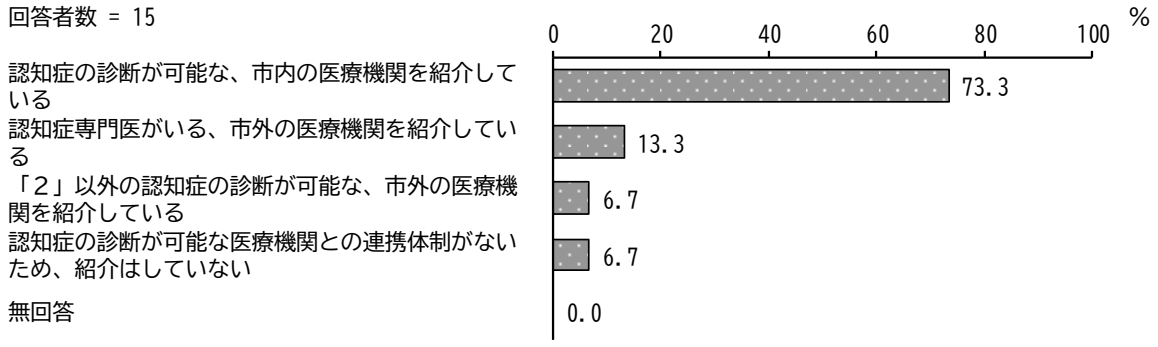
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	診断を行っている	診断を行っていない	無回答
全　体	27	12	15	－
	100.0	44.4	55.6	－
している	8	4	4	－
	100.0	50.0	50.0	－
していない	19	8	11	－
	100.0	42.1	57.9	－

問 20（２）　（１）で「診断を行っていない」を選択された医療機関のみ。認知症の診断は、ほかの医療機関を紹介されていますか。（○は１つ）

「認知症の診断が可能な、市内の医療機関を紹介している」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「認知症専門医がいる、市外の医療機関を紹介している」の割合が 13.3%となっています。



Ⅲ　調査結果

【訪問診療の実施状況別】

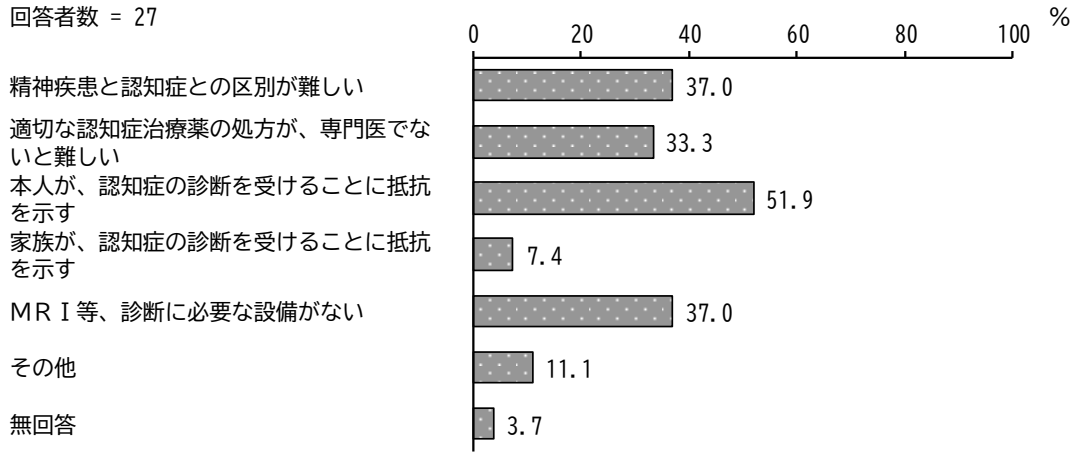
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	認知症の診断が可能な、市内の医療機関を紹介している	認知症専門医がいる、市外の医療機関を紹介している	「2」以外の認知症の診断が可能な、市外の医療機関を紹介している	認知症の診断が可能な医療機関との連携体制がないため、紹介はしていない	無回答
全　体	15	11	2	1	1	－
	100.0	73.3	13.3	6.7	6.7	－
している	4	3	1	－	－	－
	100.0	75.0	25.0	－	－	－
していない	11	8	1	1	1	－
	100.0	72.7	9.1	9.1	9.1	－

問 21　認知症の治療にあたり、困難だと感じることはありますか。（〇はいくつでも）

「本人が、認知症の診断を受けることに抵抗を示す」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「精神疾患と認知症との区別が難しい」、「ＭＲＩ等、診断に必要な設備がない」の割合が 37.0%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

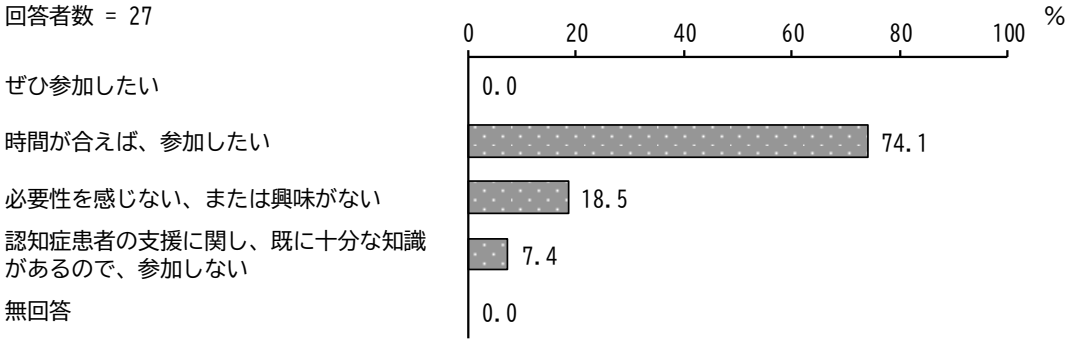
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「精神疾患と認知症との区別が難しい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	精神疾患と認知症との区別が難しい	適切な認知症治療薬の処方が、専門医でないと難しい	本人が、認知症の診断を受けることに抵抗を示す	家族が、認知症の診断を受けることに抵抗を示す	MRI等、診断に必要な設備がない	その他	無回答
全　体	27	10	9	14	2	10	3	1
	100.0	37.0	33.3	51.9	7.4	37.0	11.1	3.7
している	8	2	3	5	1	3	1	－
	100.0	25.0	37.5	62.5	12.5	37.5	12.5	－
していない	19	8	6	9	1	7	2	1
	100.0	42.1	31.6	47.4	5.3	36.8	10.5	5.3

問 22　認知症患者の支援に関し、研修や講座が開催された場合、参加したいと思いますか。（○は１つ）

「時間が合えば、参加したい」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「必要性を感じない、または興味がない」の割合が 18.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

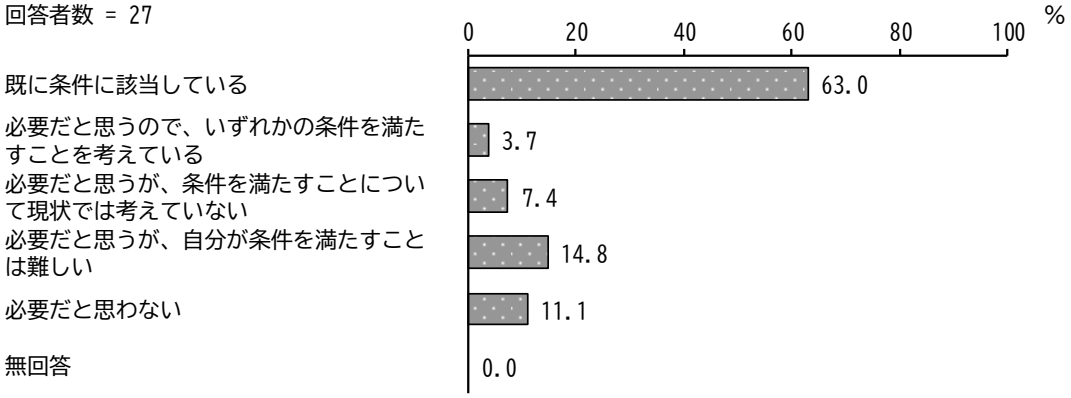
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	ぜひ参加したい	時間が合えば、参加したい	必要性を感じない、または興味がない	認知症患者の支援に関し、既に十分な知識があるので、参加しない	無回答
全　体	27	－	20	5	2	－
	100.0	－	74.1	18.5	7.4	－
している	8	－	5	2	1	－
	100.0	－	62.5	25.0	12.5	－
していない	19	－	15	3	1	－
	100.0	－	78.9	15.8	5.3	－

Ⅲ　調査結果

問 23　（１）医療機関が認知症検診を行うには、「認知症サポート医」「認知症専門医等」「東京都かかりつけ医認知症研修受講者」のいずれかに該当することが条件となっています。貴医療機関の状況についてあてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ）

「既に条件に該当している」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「必要だと思うが、自分が条件を満たすことは難しい」の割合が 14.8%、「必要だと思わない」の割合が 11.1%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

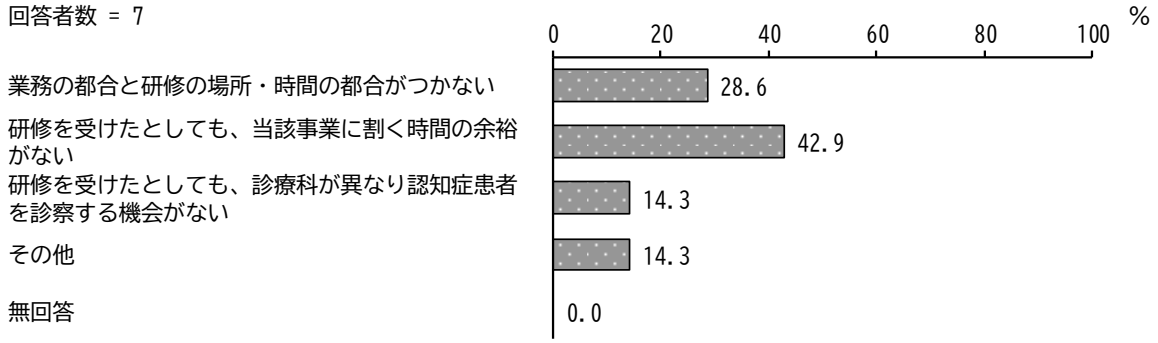
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	既に条件に該当している	必要だと思うので、いずれかの条件を満たすことを考えている	必要だと思うが、条件を満たすことについて現状では考えていない	必要だと思うが、自分が条件を満たすことは難しい	必要だと思わない	無回答
全　体	27	17	1	2	4	3	－
	100.0	63.0	3.7	7.4	14.8	11.1	－
している	8	6	－	－	1	1	－
	100.0	75.0	－	－	12.5	12.5	－
していない	19	11	1	2	3	2	－
	100.0	57.9	5.3	10.5	15.8	10.5	－

問 23（２）　（１）で「必要だと思うので、いずれかの条件を満たすことを考えている」～「必要だと思うが、自分が条件を満たすことは難しい」に回答した医療機関のみ。
「認知症サポート医養成研修」または「東京都かかりつけ医認知症研修」を受講されていない理由は何ですか。（○は１つ）

「研修を受けたとしても、当該事業に割く時間の余裕がない」が 3 件となっています。「業務の都合と研修の場所・時間の都合がつかない」が 2 件、「研修を受けたとしても、診療科が異なり認知症患者を診察する機会がない」が 1 件となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

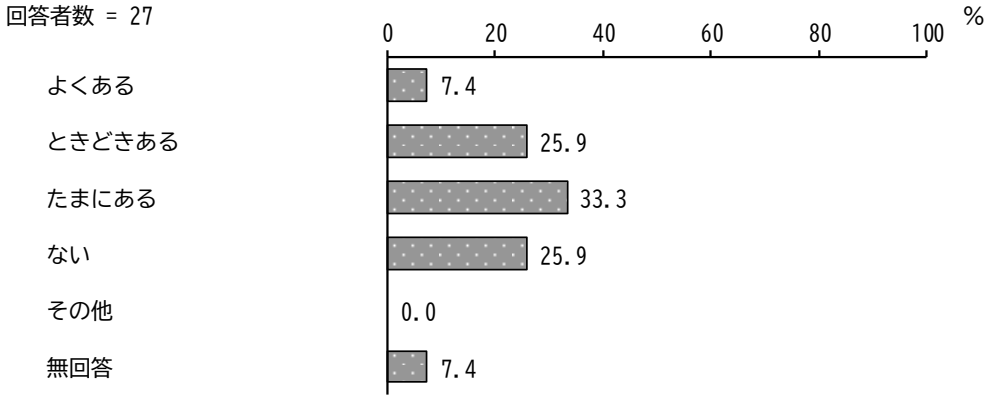
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	業務の都合と研修の場所・時間の都合がつかない	研修を受けたとしても、当該事業に割く時間の余裕がない	研修を受けたとしても、診療科が異なり認知症患者を診察する機会がない	その他	無回答
全　体	7	2	3	1	1	－
	100.0	28.6	42.9	14.3	14.3	－
している	1	－	1	－	－	－
	100.0	－	100.0	－	－	－
していない	6	2	2	1	1	－
	100.0	33.3	33.3	16.7	16.7	－

問 24　早期診断・早期治療について

（１）認知症患者または認知症が疑われる患者の初診時に、もっと早く認知症治療を始めれば良かったのではと感じたことはありますか。（○は１つ）

「たまにある」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「ときどきある」、「ない」の割合が 25.9%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

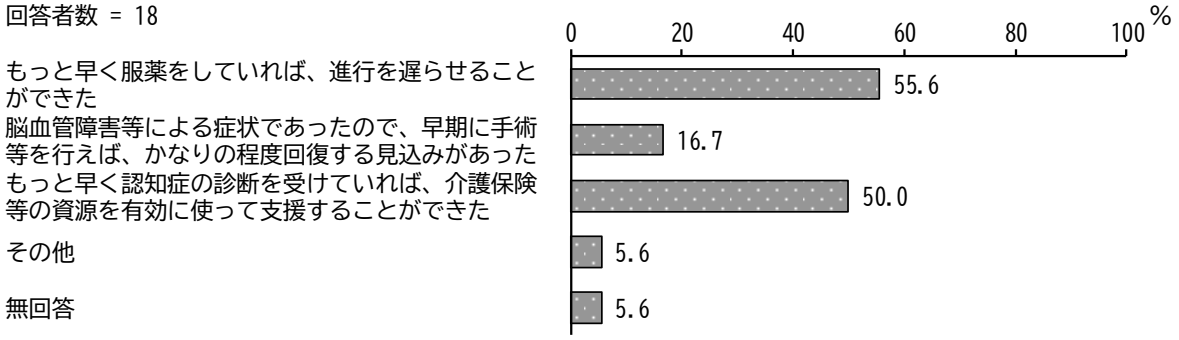
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「ない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	よくある	ときどきある	たまにある	ない	その他	無回答
全　体	27	2	7	9	7	－	2
	100.0	7.4	25.9	33.3	25.9	－	7.4
している	8	1	3	2	1	－	1
	100.0	12.5	37.5	25.0	12.5	－	12.5
していない	19	1	4	7	6	－	1
	100.0	5.3	21.1	36.8	31.6	－	5.3

問 24（2）　（1）で「よくある」～「たまにある」に回答した医療機関のみ。
どのような理由から早期治療の必要性を感じられましたか。
（○はいくつでも）

「もっと早く服薬をしていれば、進行を遅らせることができた」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「もっと早く認知症の診断を受けていれば、介護保険等の資源を有効に使って支援することができた」の割合が 50.0%、「脳血管障害等による症状であったので、早期に手術等を行えば、かなりの程度回復する見込みがあった」の割合が 16.7%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	もっと早く服薬をしていれば、進行を遅らせることができた	脳血管障害等による症状であったので、早期に手術等を行えば、かなりの程度回復する見込みがあった	もっと早く認知症の診断を受けていれば、介護保険等の資源を有効に使って支援することができた	その他	無回答
全　体	18	10	3	9	1	1
	100.0	55.6	16.7	50.0	5.6	5.6
している	6	4	2	3	－	－
	100.0	66.7	33.3	50.0	－	－
していない	12	6	1	6	1	1
	100.0	50.0	8.3	50.0	8.3	8.3

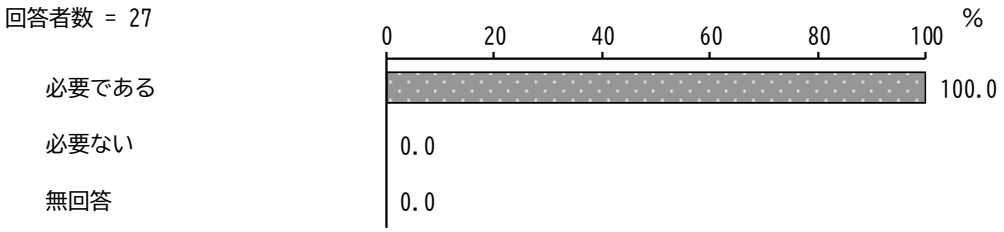
Ⅲ　調査結果

（５）介護との連携について

問 25　介護との連携

（１）在宅療養をしている高齢者を支援するにあたり、ケアマネジャーや介護事業所（地域包括支援センターを含む）と連携は必要だと思いますか。（○は１つ）

「必要である」の割合が 100.0%、「必要ない」の割合が 0.0%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

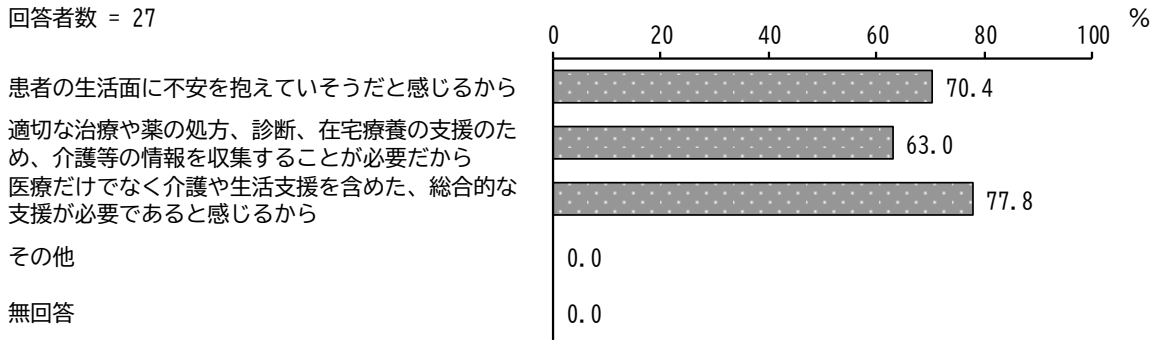
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	必要である	必要ない	無回答
全　体	27	27	－	－
	100.0	100.0	－	－
している	8	8	－	－
	100.0	100.0	－	－
していない	19	19	－	－
	100.0	100.0	－	－

問 25（2）　（1）で「必要である」に回答した医療機関のみ。
連携が必要だと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

「医療だけでなく介護や生活支援を含めた、総合的な支援が必要であると感じるから」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「患者の生活面に不安を抱えていそうだと感じるから」の割合が 70.4%、「適切な治療や薬の処方、診断、在宅療養の支援のため、介護等の情報を収集することが必要だから」の割合が 63.0%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

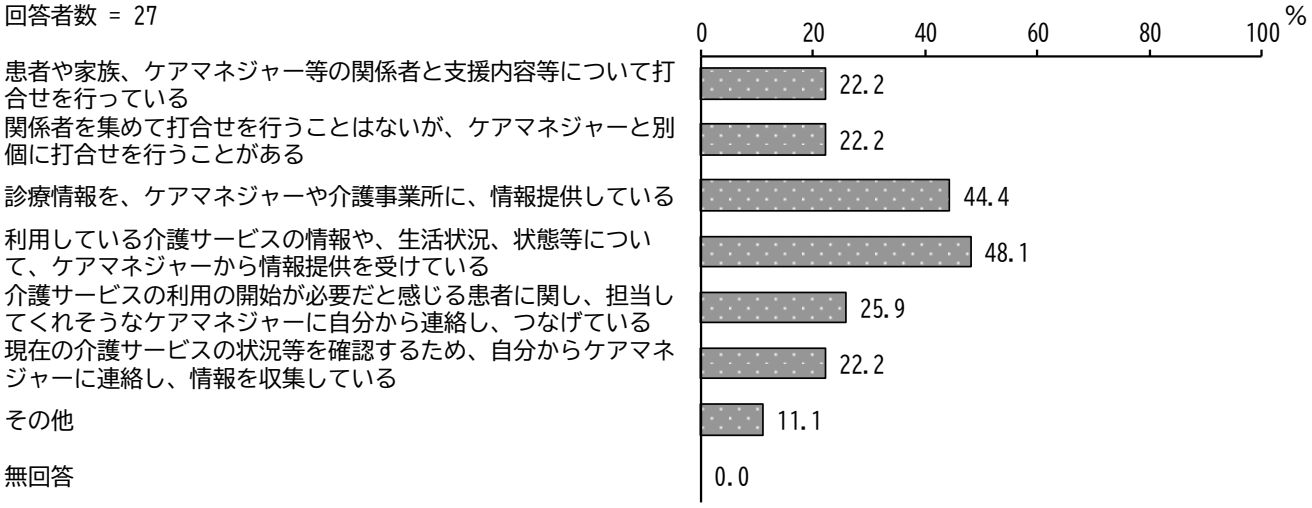
区分	回答者数（件）	患者の生活面に不安を抱えていそうだと感じるから	適切な治療や薬の処方、診断、在宅療養の支援のため、介護等の情報を収集することが必要だから	医療だけでなく介護や生活支援を含めた、総合的な支援が必要であると感じるから	その他	無回答
全　体	27	19	17	21	－	－
	100.0	70.4	63.0	77.8	－	－
している	8	7	7	7	－	－
	100.0	87.5	87.5	87.5	－	－
していない	19	12	10	14	－	－
	100.0	63.2	52.6	73.7	－	－

問 25（3）　（1）で「必要ない」に回答した医療機関のみ。
連携が必要ないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

有効回答がありませんでした。

問 26　ケアマネジャーや介護事業所（地域包括支援センターを含む）との連携はどのように行っていますか。（○はいくつでも）

「利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している」の割合が 44.4%、「介護サービスの利用の開始が必要だと感じる患者に関し､担当してくれそうなケアマネジャーに自分から連絡し､つなげている」の割合が 25.9%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

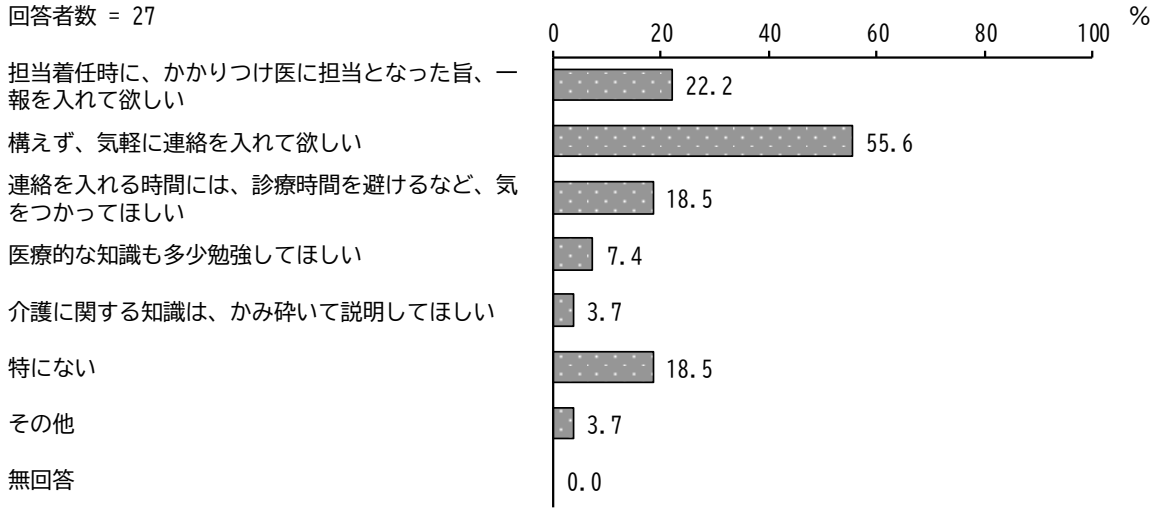
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	患者や家族、ケアマネジャー等の関係者と支援内容等について打合せを行っている	関係者を集めて打合せを行うことはないが、ケアマネジャーと別個に打合せを行うことがある	診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している	利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている	介護サービスの利用の開始が必要だと感じる患者に関し、担当してくれそうなケアマネジャーに自分から連絡	現在の介護サービスの状況等を確認するため、自分からケアマネジャーに連絡し、情報を収集している	その他	無回答
全　体	27	6	6	12	13	7	6	3	－
	100.0	22.2	22.2	44.4	48.1	25.9	22.2	11.1	－
している	8	3	3	6	6	3	4	2	－
	100.0	37.5	37.5	75.0	75.0	37.5	50.0	25.0	－
していない	19	3	3	6	7	4	2	1	－
	100.0	15.8	15.8	31.6	36.8	21.1	10.5	5.3	－

問 27　連携する際、地域包括支援センターに期待することは何ですか。（○はいくつでも）

「構えず、気軽に連絡を入れて欲しい」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい」の割合が 22.2%、「連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい」、「特にない」の割合が 18.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

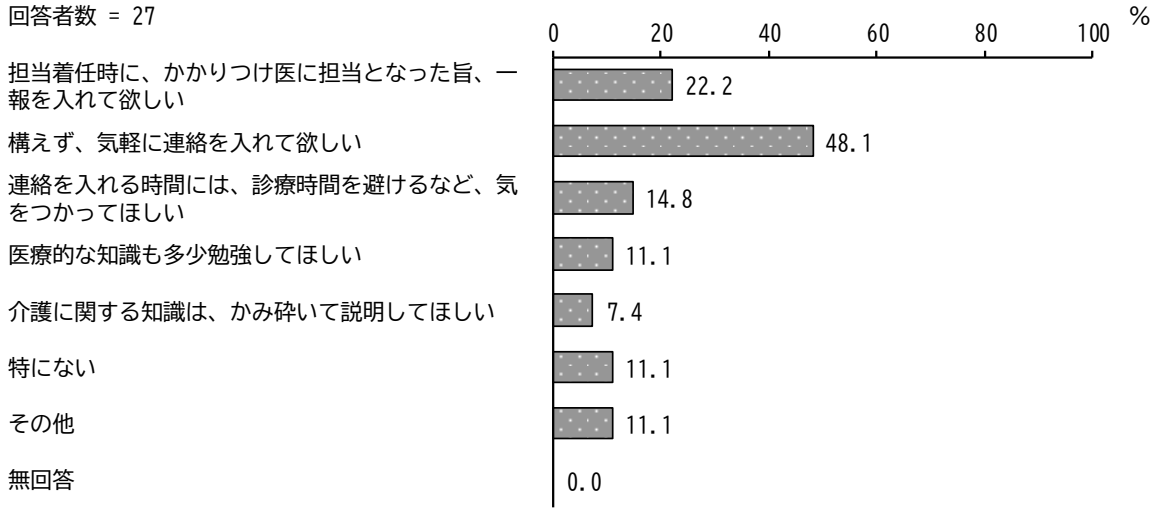
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい	構えず、気軽に連絡を入れて欲しい	連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい	医療的な知識も多少勉強してほしい	介護に関する知識は、かみ砕いて説明してほしい	特にない	その他	無回答
全　体	27	6	15	5	2	1	5	1	－
	100.0	22.2	55.6	18.5	7.4	3.7	18.5	3.7	－
している	8	3	5	－	1	1	1	－	－
	100.0	37.5	62.5	－	12.5	12.5	12.5	－	－
していない	19	3	10	5	1	－	4	1	－
	100.0	15.8	52.6	26.3	5.3	－	21.1	5.3	－

問 28　連携する際ケアマネジャー、介護事業所に期待することは何ですか。（○はいくつでも）

「構えず、気軽に連絡を入れて欲しい」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい」の割合が 22.2%、「連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい」の割合が 14.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい」の割合が高くなっています。

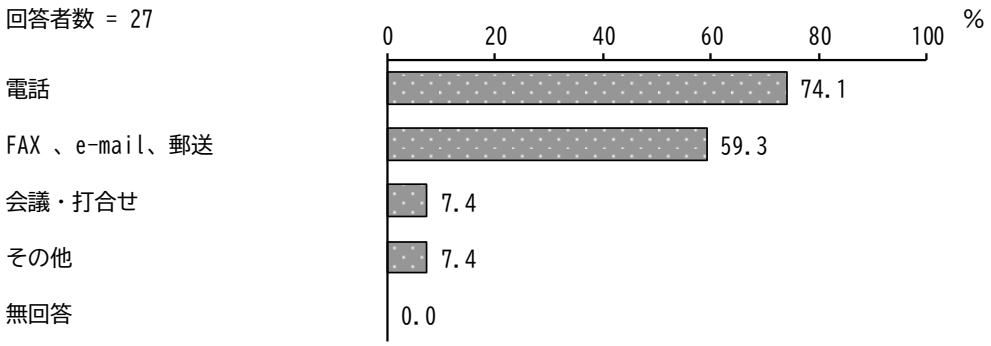
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい	構えず、気軽に連絡を入れて欲しい	連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい	医療的な知識も多少勉強してほしい	介護に関する知識は、かみ砕いて説明してほしい	特にない	その他	無回答
全　体	27	6	13	4	3	2	3	3	－
	100.0	22.2	48.1	14.8	11.1	7.4	11.1	11.1	－
している	8	3	5	－	1	1	1	－	－
	100.0	37.5	62.5	－	12.5	12.5	12.5	－	－
していない	19	3	8	4	2	1	2	3	－
	100.0	15.8	42.1	21.1	10.5	5.3	10.5	15.8	－

（６）情報共有の手段について

問 29　ケアマネジャーや介護事業所（地域包括支援センターを含む）、訪問看護ステーションと情報共有を図る場合、どのような手段で情報共有を図っていますか。（○はいくつでも）

「電話」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「FAX 、eOmail、郵送」の割合が 59.3%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

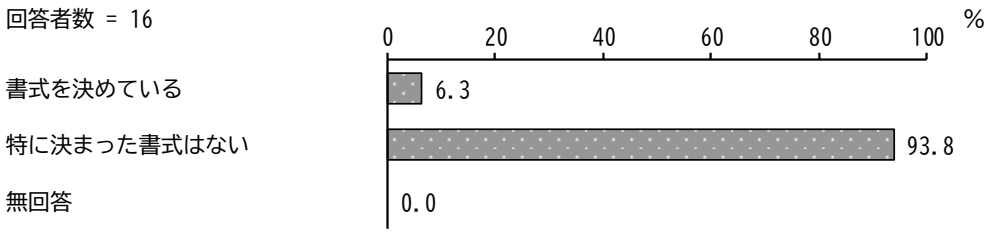
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	電話	FAX、e-mail、郵送	会議・打合せ	その他	無回答
全　体	27	20	16	2	2	－
	100.0	74.1	59.3	7.4	7.4	－
している	8	6	6	2	－	－
	100.0	75.0	75.0	25.0	－	－
していない	19	14	10	－	2	－
	100.0	73.7	52.6	－	10.5	－

問 30　問 29 で「FAX、e-mail、郵送」を選択された医療機関のみ。
貴医療機関では、決まった書式を用いていますか。（○は１つ）

「書式を決めている」の割合が 6.3%、「特に決まった書式はない」の割合が 93.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

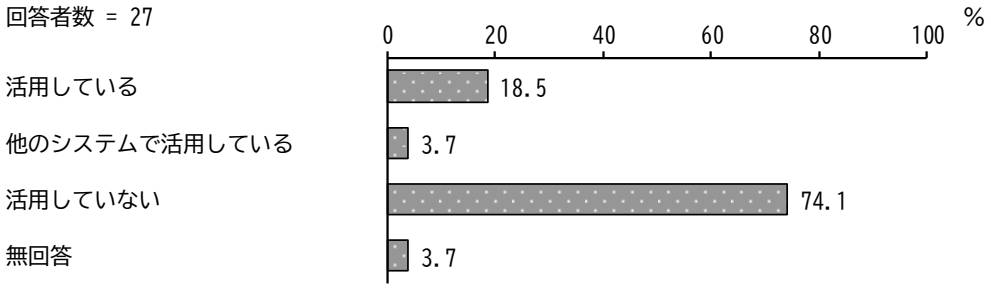
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「特に決まった書式はない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	書式を決めている	特に決まった書式はない	無回答
全　体	16	1	15	－
	100.0	6.3	93.8	－
している	6	1	5	－
	100.0	16.7	83.3	－
していない	10	－	10	－
	100.0	－	100.0	－

問 31　日野市では、医療機関とケアマネジャー等との連携時に活用いただけるよう、情報共有のための「介護と医療の連携シート」を作成していますが、これを活用していますか。（○は１つ）

「活用していない」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「活用している」の割合が 18.5%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「活用していない」の割合が高くなっています。

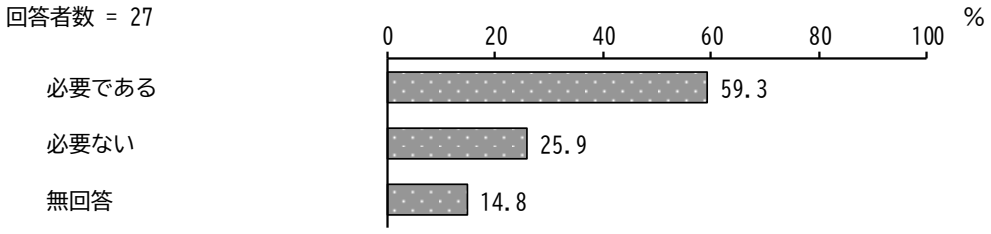
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	活用している	他のシステムで活用している	活用していない	無回答
全　体	27	5	1	20	1
	100.0	18.5	3.7	74.1	3.7
している	8	4	－	3	1
	100.0	50.0	－	37.5	12.5
していない	19	1	1	17	－
	100.0	5.3	5.3	89.5	－

（7）医療連携について

問 32　市内の診療所で協力・連携し、24 時間の往診体制を整備することは、必要と考えますか。（○は１つ）

「必要である」の割合が 59.3%、「必要ない」の割合が 25.9%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

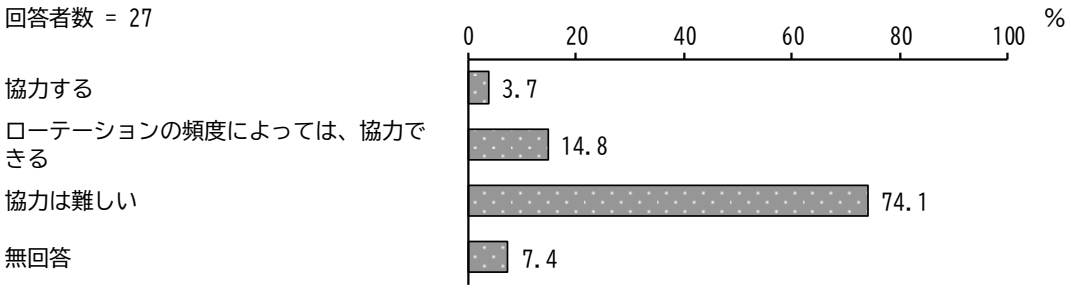
訪問診療の実施状況別にみると、大きな差はみられません。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	必要である	必要ない	無回答
全　体	27	16	7	4
	100.0	59.3	25.9	14.8
している	8	5	2	1
	100.0	62.5	25.0	12.5
していない	19	11	5	3
	100.0	57.9	26.3	15.8

問 33　24 時間の往診体制を整備することとなったとき、協力は可能ですか。
（○は１つ）

「協力は難しい」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「ローテーションの頻度によっては、協力できる」の割合が 14.8%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

訪問診療の実施状況別にみると、していないで「協力は難しい」の割合が高くなっています。

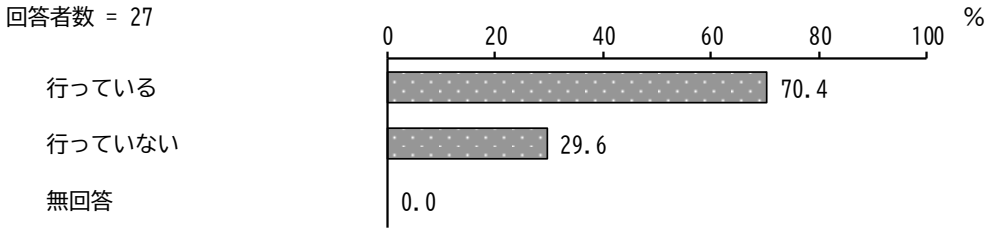
上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	協力する	ローテーションの頻度によっては、協力できる	協力は難しい	無回答
全　体	27	1	4	20	2
	100.0	3.7	14.8	74.1	7.4
している	8	1	2	4	1
	100.0	12.5	25.0	50.0	12.5
していない	19	－	2	16	1
	100.0	－	10.5	84.2	5.3

（8）フレイルについて

問 34　日常の診療において、「フレイル」を意識した診療を行っていますか。
（○は１つ）

「行っている」の割合が 70.4%、「行っていない」の割合が 29.6%となっています。



【訪問診療の実施状況別】

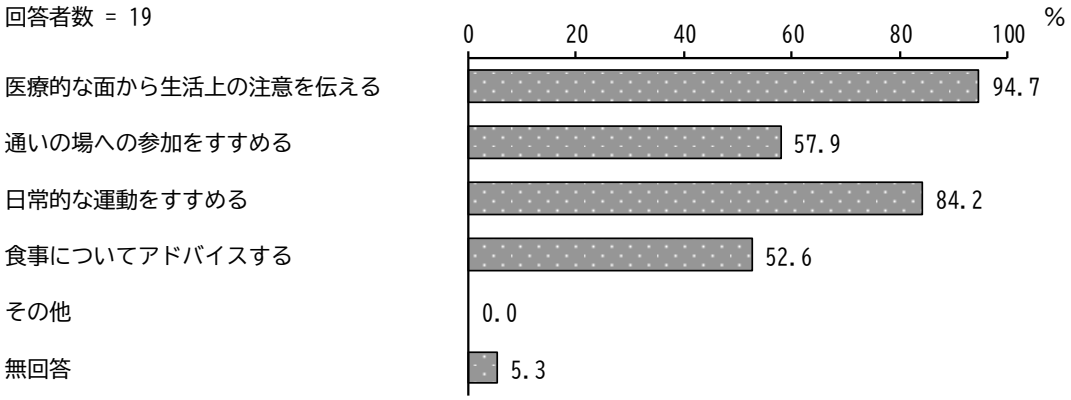
訪問診療の実施状況別にみると、していないで「行っていない」の割合が高くなっています。

上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	行っている	行っていない	無回答
全　体	27	19	8	－
	100.0	70.4	29.6	－
している	8	7	1	－
	100.0	87.5	12.5	－
していない	19	12	7	－
	100.0	63.2	36.8	－

問 35　問 34 で「行っている」に回答した医療機関のみ。
仮に、「フレイル」と診断した場合、どのような対応を行っていますか。
（〇はいくつでも）

「医療的な面から生活上の注意を伝える」の割合が 94.7%と最も高く、次いで「日常的な運動をすすめる」の割合が 84.2%、「通いの場への参加をすすめる」の割合が 57.9%となっています。

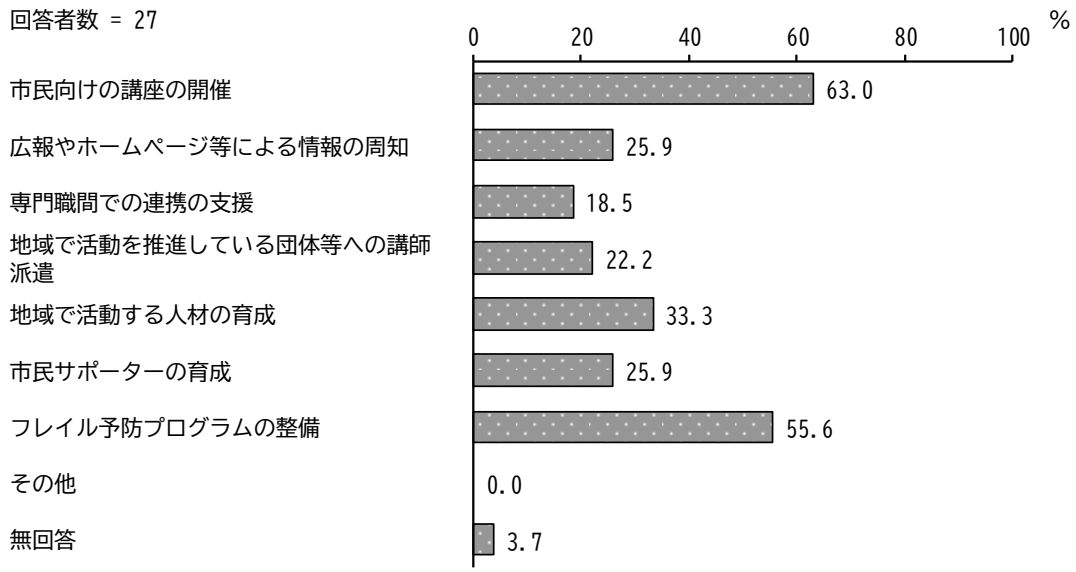


上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	医療的な面から生活上の注意を伝える	通いの場への参加をすすめる	日常的な運動をすすめる	食事についてアドバイスする	その他	無回答
全　体	19	18	11	16	10	－	1
	100.0	94.7	57.9	84.2	52.6	－	5.3
している	7	7	5	6	5	－	－
	100.0	100.0	71.4	85.7	71.4	－	－
していない	12	11	6	10	5	－	1
	100.0	91.7	50.0	83.3	41.7	－	8.3

問 36　今後、日野市で「フレイル」予防を推進していくために、市としてどのような施策が必要だと考えますか。（〇はいくつでも）

「市民向けの講座の開催」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「フレイル予防プログラムの整備」の割合が 55.6%、「地域で活動する人材の育成」の割合が 33.3%となっています。



上段：人数（件）、下段：構成比（%）

区分	回答者数（件）	市民向けの講座の開催	広報やホームページ等による情報の周知	専門職間での連携の支援	地域で活動を推進している団体等への講師派遣	地域で活動する人材の育成	市民サポーターの育成	フレイル予防プログラムの整備	その他	無回答
全　体	27	17	7	5	6	9	7	15	－	1
	100.0	63.0	25.9	18.5	22.2	33.3	25.9	55.6	－	3.7
している	8	6	3	1	5	3	4	6	－	－
	100.0	75.0	37.5	12.5	62.5	37.5	50.0	75.0	－	－
していない	19	11	4	4	1	6	3	9	－	1
	100.0	57.9	21.1	21.1	5.3	31.6	15.8	47.4	－	5.3

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
【調査票】

- **調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。**
- **調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、**
  11月30日(水) **までに投函してください。**

記　入　日	令和　　年　　月　　日

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入
   （あて名のご本人からみた続柄　　）
3. その他

※ あて名のご本人が何らかの事情により、**回答できない(代筆も困難な)場合**には、その理由について下記の中から当てはまる番号に○をつけてください。

1. 病院などに入院中
2. 市外転出
3. 死亡
4. その他(　　)

これらのいずれかに該当する場合は、以降の質問にお答えいただく必要はありません。
お手数をおかけしますが、同封の返信用封筒に入れて、この**調査票をご返送ください。**

日野市　高齢福祉課

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりです。ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は，効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1)家族構成をお教えください

1. 1 人暮らし
2. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)
3. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)
4. 息子・娘との 2 世帯
5. その他

(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）

(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

1. 持家(一戸建て)
2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅
（集合住宅 ※UR 賃貸住宅を含む）
6. 借家
7. その他

問2 からだを動かすことについて

(1)階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

(3)15 分位続けて歩いていますか

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

(4)過去 1 年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある
2. 1度ある
3. ない

(5)転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である
2. やや不安である
3. あまり不安でない
4. 不安でない

(6)週に 1 回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない
2. 週1回
3. 週 2～4 回
4. 週 5 回以上

(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている
2. 減っている
3. あまり減っていない
4. 減っていない

(8)体操や運動を行っていますか

1. ほとんどやっていない
2. 月2～3回程度
3. 週1回以上

(9)介護予防(体操や運動)に取り組む意向はありますか

1. ある　　2. ない

問3 食べることについて

(1)身長・体重

身長 [　　] cm　　体重 [　　] kg

(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい　　2. いいえ

(3)歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用　　2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用　　4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

(4)どなたかと食事をともにする機会はありますか

1. 毎日ある　　2. 週に何度かある　　3. 月に何度かある
4. 年に何度かある　　5. ほとんどない

問4 毎日の生活について

(1)物忘れが多いと感じますか

1. はい　　2. いいえ

(2)バスや電車を使って１人で外出していますか(自家用車でも可)

1. できるし、している　　2. できるけどしていない　　3. できない

(3)自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している　　2. できるけどしていない　　3. できない

(4)自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している　　2. できるけどしていない　　3. できない

(5)自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している　　2. できるけどしていない　　3. できない

(6)自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している　　2. できるけどしていない　　3. できない

(7)自宅以外に日中の時間を過ごす場所(図書館、喫茶店、公共施設など)がありますか

1. ある　　2.ない　　3.わからない

(8)日野市では、高齢者の相談窓口として地域包括支援センターを設置しています
地域包括支援センターを知っていますか

1. 知っており、利用したことがある　　2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らない

問5 地域での活動について

(1)以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※①～⑩それぞれに回答してください

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域の防災活動	1	2	3	4	5	6
⑩ その他の団体や会合	1	2	3	4	5	6

(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい　2. 参加してもよい　3. 参加したくない　4. 既に参加している

(3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい　2. 参加してもよい　3. 参加したくない　4. 既に参加している

(4)市内にある「高齢者が自由に立ち寄れる交流の場『ふれあいサロン』」を知っていますか

1. 知っていて、利用している
2. 知っているが、興味のある活動をしていないので利用していない
3. 知っているが、場所が遠いので利用していない
4. 知っているが、利用をやめた
5. 知らないが、今後利用したい
6. 知らないし、今後も利用の意向はない

問6 たすけあいについて
あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者　2. 同居の子ども　3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫　5. 近隣　6. 友人
7. その他(　　)　8. そのような人はいない

(2)反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

1. 配偶者　2. 同居の子ども　3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫　5. 近隣　6. 友人
7. その他(　　)　8. そのような人はいない

(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者　2. 同居の子ども　3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫　5. 近隣　6. 友人
7. その他(　　)　8. そのような人はいない

(4)反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)

1. 配偶者　2. 同居の子ども　3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫　5. 近隣　6. 友人
7. その他(　　)　8. そのような人はいない

(5)1人暮らしの方におたずねします
ご自身に、入院等、万一のことがあったとき、連絡先になってくれる方はいますか

1. 近く(市内)にいる　2. 近くではないがいる　3. いない

(6)災害が発生した際に、頼れる方がいますか

1. いつもいる　2. 夜間はいる　3. 昼間はいる　4. いない

問7 健康について

(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい　2. まあよい　3. あまりよくない　4. よくない

(2)あなたは、現在どの程度幸せですか
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい　2. いいえ

(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい　2. いいえ

(5)タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている　2. 時々吸っている　3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(6)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

1. ない　2. 高血圧　3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病　5. 糖尿病　6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)　8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気　10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
11. 外傷(転倒・骨折等)　12. がん(悪性新生物)　13. 血液・免疫の病気
14. うつ病　15. 認知症(アルツハイマー病等)　16. パーキンソン病
17. 目の病気　18. 耳の病気　19. その他(　　)

(7)かかりつけ医、かかりつけ歯科をもっていますか

1. かかりつけ医、かかりつけ歯科ともにもっている
2. かかりつけ医はもっているが、かかりつけ歯科はもっていない
3. かかりつけ医はもっていないが、かかりつけ歯科はもっている
4. どちらももっていない

問８ 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1)認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい　　2. いいえ

(2)認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい　　2. いいえ

(3)認知症予防や介護予防としてどんな事業を希望しますか

1. 転倒予防などの運動教室　　2. 栄養バランスなどの食事指導
3. 歯磨きや飲み込みなどの指導　　4. 認知症予防などの頭の体操教室
5. ボランティアの養成講座　　6. その他(　　)

(4)日野市は①～⑤のような認知症の方やそのご家族を支援する取組を実施しています。これらの取組を知っているか、また参加したことがあるかについてお答えください

① 認知症を知る月間について ※ 毎年9月に実施している認知症の啓発月間

1.知っている　　2.知らない

② 認知症サポーター養成講座について

1. 知っており、参加したことがある　　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　　4. 知らないし、参加したいと思わない

③ 知って安心ガイドブック(認知症ケアパス)
※ 認知症の方が利用できるサービス一覧を掲載した冊子

1. 知っており、利用したことがある　　2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らないが、利用してみたい　　4. 知らないし、利用したいと思わない

④ 認知症家族介護者交流会 ※ 地域包括支援センターが主催する家族交流会

1. 知っており、参加したことがある　　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　　4. 知らないし、参加したいと思わない

⑤ オレンジ広場(認知症カフェ)
※ 家族同士の交流や情報交換、相談などができる場

1. 知っており、参加したことがある　　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　　4. 知らないし、参加したいと思わない

問９ 今後について

(1)介護が必要となった場合、どこで受け、どのように生活したいですか

1. 今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい
2. 身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい
3. 身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい
4. 身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい
5. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)・介護老人保健施設(老人保健施設)に入所したい
6. 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい
7. わからない
8. その他(　　)

(2)自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、相談したいと思ったことはありますか

1. すでに相談した　2. ある　3. ない

(3)自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、誰に相談しましたか(相談したいですか)（いくつでも）

1. 家族　2. 友人　3. 地域包括支援センター
4. 市　5. 民生委員　6. その他(　　)

(4)自分にもしものことがあった時に備えて、エンディングノート等を活用し、今後どのようなことを相談したいですか(既に相談しましたか)（いくつでも）

1. 葬儀やお墓など　2. 相続・遺言書作成など
3. 成年後見制度(任意後見制度)※　4. 在宅医療や介護施設など
5. 延命治療や終末期ケアなど　6. その他(　　)

※ 成年後見制度(任意後見制度)とは、認知症などで判断能力の不十分な方々が、不動産や預貯金などの財産を管理したり、介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりするため、後見人を設定して支援を行う制度です。

問10 自由意見

何かご意見がありましたら記入してください

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

在宅介護実態調査
【調査票】

- **送付された封筒のあて名の方が調査対象者となります。**
- **調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。**
- **調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、11月30日(水)までに投函してください。**

※ あて名のご本人が何らかの事情により、**回答できない(代筆も困難な)場合**には、その理由について下記の中から当てはまる番号に○をつけてください。

1. 病院などに入院中
2. 市外転出
3. 死亡
4. その他(　　)

　これらのいずれかに該当する場合は、以降の質問にお答えいただく必要はありません。
　お手数をおかけしますが、同封の返信用封筒に入れて、この**調査票をご返送ください。**

日野市　高齢福祉課

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりです。ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は，効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

問1 この調査票に記入されているのはどなたですか〈複数選択可〉

1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 調査対象者のケアマネジャー
5. その他

問2 世帯類型について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 単身世帯　2. 夫婦のみ世帯　3. その他

問3 ご本人の性別について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 男性　2. 女性

問4 ご本人の年齢について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 65歳未満　2. 65～69歳　3. 70～74歳
4. 75～79歳　5. 80～84歳　6. 85～89歳
7. 90歳以上

問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 要支援1　2. 要支援2
3. 要介護1　4. 要介護2　5. 要介護3　6. 要介護4
7. 要介護5　8. わからない

問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 入所・入居は検討していない　2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問7 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください〈複数選択可〉

1. 脳血管疾患（脳卒中）　2. 心疾患（心臓病）　3. 悪性新生物（がん）
4. 呼吸器疾患　5. 腎疾患（透析）
6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）
7. 膠原病（関節リウマチ含む）
8. 変形性関節疾患　9. 認知症　10. パーキンソン病
11. 難病（パーキンソン病を除く）　12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）
14. その他（　　）
15. なし　16. わからない

問8 令和4年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか〈1つを選択〉

1. 利用している ⇒問9へ　2. 利用していない ⇒問10へ

問９ **問８**で「1. 利用している」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況についてご回答ください（(1)、(2)の回答後、問11へお進みください）

(1)利用の有無、利用回数や日数などをお答えください。 対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1.利用していない）」を選択してください〈それぞれ１つに○〉

	1週間の利用回数（それぞれ1つに○をつけてください）					
	利用していない	週１回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上
訪問介護（ホームヘルプ）	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
訪問入浴介護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
訪問看護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
訪問リハビリテーション	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
通所介護（デイサービス）	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
療養通所介護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
通所リハビリテーション（デイケア）	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
夜間対応型訪問介護（※訪問のあった回数）	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
特定施設入居者生活介護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
認知症対応型通所介護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上

	利用の有無（どちらか1つに○）	
定期巡回・随時対応型訪問看護	1. 利用していない	2. 利用した
小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1. 利用していない	2. 利用した
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	1. 利用していない	2. 利用した
介護老人保健施設（老人保健施設）	1. 利用していない	2. 利用した
介護療養型医療施設	1. 利用していない	2. 利用した
看護小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した

	１か月あたりの利用日数（それぞれ1つに○）				
	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上
短期入所生活介護（ショートステイ）	0回	1～7日	8～14日	15～21日	22日以上
短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	0回	1～7日	8～14日	15～21日	22日以上
通所介護事業所で実施する宿泊サービス（お泊りデイサービス）	0回	1～7日	8～14日	15～21日	22日以上
	１か月あたりの利用回数（1つに○）				
	利用していない	月1回程度	月２回程度	月3回程度	月4回程度
居宅療養管理指導	0回	1回	2回	3回	4回

※ 居宅療養管理指導とは、歯科医師、薬剤師等に訪問してもらい、薬の飲み方、食事等の療養上の指導を受けるサービスです。

(2)以下のサービスについて、満足度(1～5)をお答えください。
また満足度が1・2(不満)の場合は理由をご記入ください
(利用していないサービスは、選択不要です)〈それぞれ１つに○〉

	不満	やや不満	ふつう	概ね満足	満足	不満(満足度 1・2 の場合)を感じた理由をご記入ください
訪問介護(ホームヘルプ)	1	2	3	4	5	
訪問入浴介護	1	2	3	4	5	
訪問看護	1	2	3	4	5	
訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	
居宅療養管理指導	1	2	3	4	5	
通所介護(デイサービス)	1	2	3	4	5	
療養通所介護	1	2	3	4	5	
通所リハビリテーション(デイケア)	1	2	3	4	5	
短期入所生活介護(ショートステイ)	1	2	3	4	5	
短期入所療養介護(老人保健施設のショートステイ)	1	2	3	4	5	
特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	
定期巡回・随時対応型訪問看護	1	2	3	4	5	
認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	
小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	1	2	3	4	5	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1	2	3	4	5	
介護老人保健施設(老人保健施設)	1	2	3	4	5	
介護療養型医療施設	1	2	3	4	5	
通所介護事業所で実施する宿泊サービス(お泊りデイサービス)	1	2	3	4	5	
夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	
看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	

問10 **問８**で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか〈複数選択可〉

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他(　　)

※ここから再び、全員の方にお伺いします。

問11 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください　〈複数選択可〉

1. 配食　　2. 調理　　3. 掃除・洗濯
4. 買い物(宅配は含まない)　　5. ゴミ出し
6. 外出同行(通院、買い物など)
7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)　　8. 見守り、声かけ
9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他(　　)　　11. 利用していない

※ 総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問12 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください〈複数選択可〉

1. 配食　2. 調理　3. 掃除・洗濯
4. 買い物(宅配は含まない)　5. ゴミ出し
6. 外出同行(通院、買い物など)
7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)　8. 見守り、声かけ
9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他(　　)　11. 特になし

※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問13 現在、訪問診療を利用していますか〈1つを選択〉

1. 利用している　2. 利用していない

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問14 定期的(おおよそ３か月～1年おき)に診療(検診)を受ける「かかりつけ歯科」または、定期的にお薬をもらう「かかりつけ薬局」は、ありますか〈1つを選択〉

1.「かかりつけ歯科」「かかりつけ薬局」ともある
2.「かかりつけ歯科」のみある
3.「かかりつけ薬局」のみある
4. いずれもない

問15 歯科による訪問診療を利用していますか〈1つを選択〉

1. 利用している ⇒問17へ
2. 利用してみたいが、利用していない ⇒問16へ
3. 利用するつもりはない ⇒問17へ

問16 問15で「2. 利用してみたいが、利用していない」に回答した方におたずねします。
訪問の歯科診療を利用していない理由は何ですか〈1つを選択〉

1. 家族や身の回りの人への負担が大きい
2. 経済的な負担が大きい
3. 訪問診療してくれる歯科医療機関を知らない
4. どこに相談したらいいかわからない
5. 住環境が歯科訪問診療を受けるのに適していない
6. その他(　　)

問17 1人暮らしの方におたずねします。ご自身に、入院等、万一のことがあったとき、連絡先になってくれる方はいますか〈1つを選択〉

1. 近く(市内)にいる　2. 近くではないがいる　3. いない

問18 災害が発生した際に、頼れる人がいますか〈1つを選択〉

1. いつもいる　2. 夜間はいる　3. 昼間はいる　4. いない

問 19 近年、具合が悪くなっても、ご自宅で最期まで生活し、介護を受ける「在宅での看取り」について、関心が高まっていますが、どのように看取られたいですか〈1つを選択〉

1. 自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する
2. 現在入所中の施設(有料ホーム等)での「看取り」を希望する
3. 自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最期は入院や入所をしたい
4. わからない
5. その他(　　)

問 20 自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて相談したいと思ったことはありますか　〈1つを選択〉

1. ある　　2. ない　　3. すでに相談した

問 21 自分にもしものことがあった時に備えて、今後の生活、医療や介護のことについて、誰に相談しましたか(相談したいですか)〈複数選択可〉

1. 家族　　2. 友人　　3. 地域包括支援センター
4. 市　　5. ケアマネジャー　　6. その他(　　)

問 22 自分にもしものことがあった時に備えて、エンディングノート等を活用し、今後どのようなことを相談したいですか(既に相談しましたか)〈複数選択可〉

1. 葬儀やお墓など　　2. 相続・遺言書作成など
3. 成年後見制度(任意後見制度)　　4. 在宅医療や介護施設など
5. 延命治療や終末期ケアなど　　6. その他(　　)

※ 成年後見制度(任意後見制度)とは、認知症などで判断能力の不十分な方々が、不動産や預貯金などの財産を管理したり、介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりするため、後見人を設定して支援を行う制度です。

問 23 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子や親族等からの介護を含む)　〈1つを選択〉

1.ない　⇒　**調査は終了です**

2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
3. 週に 1～2 日ある
4. 週に 3～4 日ある
5. ほぼ毎日ある

→ **B票へ進んでください**

● A票の問 23 で「2. 」~「5. 」を選択された場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いします。
● 「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様(調査対象者様)にご回答・ご記入をお願いします(ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です)。

B 票 主な介護者の方について、お伺いします

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)〈複数選択可〉

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

問2 主な介護者の方は、どなたですか〈1つを選択〉

1. 配偶者　2. 子　3. 子の配偶者
4. 孫　5. 兄弟・姉妹　6. その他

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 男性　2. 女性

問4 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください〈複数選択可〉

〔身体介護〕

1. 日中の排泄
2. 夜間の排泄
3. 食事の介助(食べる時)
4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動
8. 外出の付き添い、送迎等
9. 服薬
10. 認知症状の対応
11. 医療面の対応(経管栄養、ストーマ等)

〔生活援助〕

12. 食事の準備(調理等)
13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

15. その他 (　　)
16. 不安に感じていることは、特にない
17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問５ 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）〈○は3つまで〉

〔身体介護〕

1. 日中の排泄
2. 夜間の排泄
3. 食事の介助（食べる時）
4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）
6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動
8. 外出の付き添い、送迎等
9. 服薬
10. 認知症状の対応
11. 医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）

〔生活援助〕

12. 食事の準備（調理等）
13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

15. その他（　　）
16. 不安に感じていることは、特にない
17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問６ 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. 20 歳未満 ⇒問７へ
2. 20 代
3. 30 代
4. 40 代
5. 50 代
6. 60 代
7. 70 代
8. 80 歳以上
9. わからない

問７ 問６で「1. 20 歳未満」と回答した方に(1)～(2)についておたずねします

(1)介護をしている影響で次のような経験がありますか〈複数選択可〉

1. 学校（仕事）を休んでしまう
2. 学校（仕事）で遅刻や早退をしてしまう
3. 勉強や習い事、友だちと遊ぶなど自分のための時間が取れない
4. 眠る時間が足りない
5. その他（　　）
6. 特にない

(2)介護の悩み事を相談するとしたら、誰に相談しますか〈複数選択可〉

1. 家族
2. 親戚
3. 友だち
4. 学校の先生
5. 職場の同僚や上司
6. 近所の人
7. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど
8. 病院・医療・福祉サービスの人
9. SNS 上の知り合い
10. その他（　　）
11. 相談したいと思わない

問８ 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください〈1つを選択〉

1. フルタイムで働いている ⇒問９へ
2. パートタイムで働いている ⇒問９へ
3. 働いていない ⇒問10へ
4. 主な介護者に確認しないと、わからない ⇒問10へ

問9 問8 で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」に回答した方(1)～(3)についておたずねします

(1)主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか〈複数選択可〉

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

(2)主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか〈○は3つまで〉

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他(　　)
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

(3)主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか〈1つを選択〉

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

問10 主な介護者が、緊急入院などで介護ができなくなったとき、どのように対応しましたか(しますか)〈複数選択可〉

1. 小規模多機能型居宅介護の宿泊サービスを利用した(する)
2. 短期入所(ショートステイ)を利用した(する)
3. 代わりの家族・親族に介護してもらった(もらう)
4. 市の緊急一時保護を利用した(する)
5. 訪問介護など他のサービスを増やした(増やす)
6. その他(　　)

問11 これまで、深夜の介護で困ったことは何ですか〈複数選択可〉

1. 水分補給
2. 排泄
3. 体位交換(寝返り)
4. 投薬
5. 医療・看護ケア
6. 認知症ケア
7. その他(　　)
8. 特にない

問12 深夜の介護サービスを受けてみたいと思いますか〈1つを選択〉

1. 受けてみたい ⇒問14へ
2. 受けたくない⇒問13へ
3. すでに深夜に介護サービスを受けている ⇒問14へ

問13 **問12で「2. 受けたくない」に回答した方におたずねします。受けたくない理由は何ですか〈複数選択可〉**

1. 鍵を介護事業者に預けることが不安だから
2. 深夜に出入りされることが不安だから
3. 深夜に作業されると落ち着かないため
4. 費用が高額になるのではないかと心配だから
5. 深夜の物音等が近所に迷惑だから
6. その他(　　)

問14 **近年、具合が悪くなっても、ご自宅で最期まで生活し、介護を受ける「在宅での看取り」について、関心が高まっています。ご本人をどのように看取ってあげたいですか〈1つを選択〉**

1. できれば、自宅や住んでいる場所
2. できれば、自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設
3. わからない　　4. その他(　　)

問15 **介護していて、どのようなことに困っていますか〈複数選択可〉**

1. 身体的な負担が大きい、体の調子が良くない
2. 精神的な負担が大きい(ストレスがたまっている)
3. 本人につい辛くあたってしまうことがある
4. 経済的な負担が大きい
5. 介護のために、仕事の時間が満足に取れない・仕事を辞めざるを得ない
6. 家事や育児に、手が回らない
7. 希望するサービスが確保しにくい
8. 他に介護にあたってくれる家族がいない(家族などの協力が得られない)
9. 介護のことで、家族と意見が合わない。家族関係がうまくいっていない
10. 介護の辛さを理解してくれる人がいない
11. 夜間の介護が多く、睡眠時間が十分に取れない
12. 昼間に自由な時間が取れない
13. 認知症や認知症の介護に関する知識がない
14. 介護の仕方や利用できる福祉サービスなどがわからない
15. サービスを利用してもらいたいが、本人が嫌がる
16. 近所の目が気になる
17. その他(　　)
18. 特にない

問16 ご本人は、医師により「認知症」と診断されたことがありますか〈1つを選択〉

1. はい ⇒**問17**へ　2. いいえ⇒**問19**へ

問17 **問16**で「1.はい」に回答した方に(1)～(2)についておたずねします

(1)初めて認知症を疑った時から、認知症という診断を下されるまでの期間はどの位でしたか〈1つを選択〉

1. 3か月未満 ⇒**問18**へ　2. 3か月以上 ⇒(2)へ

(2) (1)で、「2. 3か月以上」と回答した方におたずねします。
初めて認知症を疑った時から、診断が下されるまで時間がかかった理由は何ですか〈複数選択可〉

1. 認知症という病気を知らなかったから
2. 診断を受けられる医療機関を調べるのに時間を要したから
3. 認知症の疑いがあることを、本人が素直に認めることができず、診断を受けさせることができなかったから
4. 認知症の疑いがあることを、介護者や家族が素直に認めることができなかったから
5. 認知症の診断を下すことができる医療機関が近くになかったから
6. 内科医等、かかりつけ医に相談したが、専門医の紹介など、適切な対応をしてくれなかったから
7. どこに相談すれば良いか、わからなかったから
8. その他(　　)

問18 認知症であることを誰に伝えていますか〈複数選択可〉

1. 親族　2. 隣近所の人　3. 民生委員
4. 介護を受けている本人
5. その他(　　)　6. 特に誰にも伝えていない

問19 認知症を疑った時に、身内以外にまずどこに相談しようと思いましたか〈複数選択可〉

1. 地域包括支援センター　2. 民生委員　3. 主治医
4. 認知症の専門医　5. ケアマネジャー　6. 市役所の窓口
7. その他(　　)

問20 日野市は①～⑤のような認知症の方やそのご家族を支援する取組を実施しています。これらの取組を知っているか、また参加したことがあるかについてお答えください

① 認知症を知る月間について
※ 毎年9月に実施している認知症の啓発月間

1.知っている　2.知らない

② 認知症サポーター養成講座について

1. 知っており、参加したことがある　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　4. 知らないし、参加したいと思わない

③ 知って安心ガイドブック(認知症ケアパス)
※ 認知症の方が利用できるサービス一覧を掲載した冊子

1. 知っており、利用したことがある　2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らないが、利用してみたい　4. 知らないし、利用したいと思わない

④ 認知症家族介護者交流会
※ 地域包括支援センターが主催する家族交流会

1. 知っており、参加したことがある　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　4. 知らないし、参加したいと思わない

⑤ オレンジ広場(認知症カフェ)
※ 家族同士の交流や情報交換、相談などができる場

1. 知っており、参加したことがある　　2. 知っているが、参加したことはない
3. 知らないが、参加してみたい　　4. 知らないし、参加したいと思わない

問21 何かご意見がありましたら記入してください

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

日野市高齢者福祉総合計画策定のためのアンケート調査

地域包括支援センター・居宅介護支援事業所

【調査票】

- 調査票に回答する際は、各項目で該当する数字に○もしくは、下線箇所にご記入ください
- その他を選択する場合は、括弧内に回答をご記入ください
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

  11月30日(水) までに投函してください

記　入　日	令和　　年　　月　　日
本調査で得られた情報につきましては、日野市による計画策定の目的以外には利用しません。	

日野市　高齢福祉課

貴事業所の概要についておたずねします。

問1 貴事業所の類型について （○は1つ）

1. 地域包括支援センター　　2. 居宅介護支援事業所

問2 貴事業所に、介護支援専門員（主任含む）は何人（実人数）いますか。 （人数を記入）

主任介護支援専門員	常勤（ ＿＿＿＿ 人）	非常勤（ ＿＿＿＿ 人）
主任介護支援専門員以外	常勤（ ＿＿＿＿ 人）	非常勤（ ＿＿＿＿ 人）

問3 ケアプランの作成件数と地域ケア個別会議への参加回数（令和3年度の実績） （件数及び回数を記入）

【地域包括支援センター】	【居宅介護支援事業所】
(1)予防プラン 直営（ ＿＿＿＿件） 外部委託（ ＿＿＿＿件） (2)介護予防ケアマネジメント ① 要支援の方 直営（ ＿＿＿＿件） 外部委託（ ＿＿＿＿件） ② 事業対象者 直営（ ＿＿＿＿件） 外部委託（ ＿＿＿＿件）	(1)居宅介護プラン（ ＿＿＿＿ 件） (2)予防プラン（ ＿＿＿＿ 件） (3)介護予防ケアマネジメント ① 要支援の方（ ＿＿＿＿ 件） ② 事業対象者（ ＿＿＿＿ 件）
地域ケア個別会議　参加回数　（年＿＿回）	地域ケア個別会議　参加回数　（年＿＿回）

ケアマネジメントの状況についておたずねします。

問4(1)【居宅介護支援事業所のみ回答】 令和3年度以降、ケアマネジメントの依頼を断ったことがありますか。 （○は1つ）

1. ある（＿＿＿件）　　2. ない → 問5(1)へ

(2) (1)で「1. ある」に回答した事業所のみ。断った理由はなんですか。 （○はいくつでも）

1. 恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）
2. 医療系の専門職がケアプランを作成する方が適切であったため
3. 2以外で、支援対象者の状態像や世帯状況が支援困難であり、支援するスキルのある職員が不足していたため
4. 支援対象者が1人暮らしで身寄りもなく、ケアマネジメント以外の支援を要し、支援が困難であると思われるため
5. その他（　　）

問5(1)【居宅介護支援事業所のみ回答】 令和3年度以降、地域包括支援センターからの介護予防ケアマネジメント（介護予防・日常生活支援総合事業のみのプラン作成）の受託を断ったことがありますか。 （○は1つ）

1. ある　　2. ない → 問6へ

(2) (1)で「1. ある」に回答した事業所のみ。断った理由はなんですか。 （○はいくつでも）

1. 恒常的に職員が不足しているため（すでに職員がケアプランを上限まで持っていたため）
2. 支援対象者の状態像や世帯状況が支援困難であり、支援するスキルのある職員が不足していたため
3. 支援対象者が1人暮らしで身寄りもなく、ケアマネジメント以外の支援を要し、支援が困難であると思われるため
4. 報酬が安価であるため
5. 予防支援は、地域包括支援センターがすべきと考えているため
6. 事務作業が煩雑であるため
7. 地域包括支援センターとの関係作りが不十分であるため
8. その他（　　）

問6 ケアマネジメント（予防を含む）を行うにあたり、自立支援の理念とは反する利用者（家族）からの要望を受け、説得に苦労した経験がありますか。（例：過剰と思われるサービスの利用を利用者が望んでいる） （○は1つ）

1. よくある　　2. 時々ある　　3. ない

問7 ケアマネジメント（予防を含む）を行うにあたり、介護（予防）サービス以外のサービスの利用も含め、ケアプラン（予防含む）を作成していますか。 （○は1つ）

1. 常に介護（予防）サービス以外のサービスの利用も念頭において作成している
2. 場合により、介護（予防）サービス以外のサービスの利用も考慮する
3. 介護（予防）サービス以外のサービスの利用は考慮しない

問8(1)　貴事業所では、市からの依頼を受け、認定調査の委託を受けていますか。　（○は1つ）

1. 受けている　→　問9へ　　2. 受けていない（または断ったことがある）

(2)　(1)で「2. 受けていない（または断ったことがある）」に回答した事業所のみ。その理由はなんですか。

（○はいくつでも）

1. 職員の余裕がない
2. 調査に時間がかかる
3. 調査が難しい（または、結果に責任が持てない）
4. 研修を受ける余裕がない
5. 受託してもメリットがない
6. 市から依頼を受けたことがない
7. 報酬が低い
8. その他（　　）

現在の介護保険サービスについておたずねします。

問9　日野市内の介護資源の充足度についておたずねします。（予防給付を含む）

各サービスについて、「選択肢1～5」からお選びください。　（それぞれに○は1つ）

	1. 過剰	2. 充足（待機を要することはない）	3. ほぼ充足（暫時、待つことはあるが、困るほどではない）	4. やや不足（1～2か月待つことがある）	5. 不足している
① 訪問介護（ホームヘルプ）	1	2	3	4	5
② 訪問入浴介護	1	2	3	4	5
③ 訪問看護	1	2	3	4	5
④ 訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5
⑤ 居宅療養管理指導	1	2	3	4	5
⑥ 通所介護（デイサービス）	1	2	3	4	5
⑦ 地域密着型通所介護（デイサービス）	1	2	3	4	5
⑧ 通所リハビリテーション	1	2	3	4	5
⑨ 療養通所介護	1	2	3	4	5
⑩ 短期入所生活介護（ショートステイ）	1	2	3	4	5
⑪ 短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	1	2	3	4	5
⑫ 特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5
⑬ 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5
⑭ 福祉用具貸与	1	2	3	4	5
⑮ 特定福祉用具販売	1	2	3	4	5
⑯ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5
⑰ 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5
⑱ 認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5
⑲ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5
⑳ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1	2	3	4	5
㉑ 居宅介護支援（ケアマネジャー）	1	2	3	4	5
㉒ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）	1	2	3	4	5
㉓ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）	1	2	3	4	5
㉔ 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5
㉕ 介護老人保健施設（老人保健施設）	1	2	3	4	5
㉖ 介護療養型医療施設	1	2	3	4	5
㉗ 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	1	2	3	4	5
㉘ 通所介護事業所等で実施する宿泊サービス	1	2	3	4	5

問10 本来必要な介護保険（予防）サービスについて、以下の理由により不十分であると感じたことはありますか。または利用者からそのような意見をいただいたことがありますか。各サービスについて「選択肢1～8」からあてはまる意見をお選びください。

（○はいくつでも）

	1. サービスの質が良くない	2. 希望するサービスが受けられない	3. 希望する時間にサービスが受けられない	4. 職員の態度が良くない	5. 説明が不十分（本人・家族の意思が尊重されていない）	6. 過剰なサービス	7. 介護保険制度以外で事業者が独自に設定する金額が高い（家賃、食費、日用品等）	8. その他
① 訪問介護（ホームヘルプ）	1	2	3	4	5	6	7	8
② 訪問入浴介護	1	2	3	4	5	6	7	8
③ 訪問看護	1	2	3	4	5	6	7	8
④ 訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤ 居宅療養管理指導	1	2	3	4	5	6	7	8
⑥ 通所介護（デイサービス）	1	2	3	4	5	6	7	8
⑦ 地域密着型通所介護（デイサービス）	1	2	3	4	5	6	7	8
⑧ 通所リハビリテーション	1	2	3	4	5	6	7	8
⑨ 療養通所介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑩ 短期入所生活介護（ショートステイ）	1	2	3	4	5	6	7	8
⑪ 短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	1	2	3	4	5	6	7	8
⑫ 特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑬ 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑭ 福祉用具貸与	1	2	3	4	5	6	7	8
⑮ 特定福祉用具販売	1	2	3	4	5	6	7	8
⑯ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑰ 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑱ 認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑲ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⑳ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉑ 居宅介護支援（ケアマネジャー）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉒ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉓ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉔ 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	6	7	8
㉕ 介護老人保健施設（老人保健施設）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉖ 介護療養型医療施設	1	2	3	4	5	6	7	8
㉗ 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	1	2	3	4	5	6	7	8
㉘ 通所介護事業所等で実施する宿泊サービス	1	2	3	4	5	6	7	8

問11 介護事業所から、支援者の利用を以下のような理由で断られたケースはありますか。（予防給付を含む）各サービスについて「選択肢1～4」からお選びください。

（それぞれに○は1つ）

	1. 軽度で断られた	2. 重度で断られた	3. 金銭的な保証や緊急連絡先となる人がいないために断られた	4. その他
① 訪問介護（ホームヘルプ）	1	2	3	4（　　）
② 訪問入浴介護	1	2	3	4（　　）
③ 訪問看護	1	2	3	4（　　）
④ 訪問リハビリテーション	1	2	3	4（　　）
⑤ 居宅療養管理指導	1	2	3	4（　　）
⑥ 通所介護（デイサービス）	1	2	3	4（　　）
⑦ 地域密着型通所介護（デイサービス）	1	2	3	4（　　）
⑧ 通所リハビリテーション	1	2	3	4（　　）
⑨ 療養通所介護	1	2	3	4（　　）
⑩ 短期入所生活介護（ショートステイ）	1	2	3	4（　　）
⑪ 短期入所療養介護（老人保健施設のショートステイ）	1	2	3	4（　　）
⑫ 特定施設入居者生活介護	1	2	3	4（　　）
⑬ 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	2	3	4（　　）
⑭ 福祉用具貸与	1	2	3	4（　　）
⑮ 特定福祉用具販売	1	2	3	4（　　）
⑯ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4（　　）
⑰ 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4（　　）
⑱ 認知症対応型通所介護	1	2	3	4（　　）
⑲ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4（　　）
⑳ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1	2	3	4（　　）
㉑ 居宅介護支援（ケアマネジャー）	1	2	3	4（　　）
㉒ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・ユニット型）	1	2	3	4（　　）
㉓ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）	1	2	3	4（　　）
㉔ 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4（　　）
㉕ 介護老人保健施設（老人保健施設）	1	2	3	4（　　）
㉖ 介護療養型医療施設	1	2	3	4（　　）
㉗ 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	1	2	3	4（　　）
㉘ 通所介護事業所等で実施する宿泊サービス	1	2	3	4（　　）

問12 ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護)についてお伺いします。

(1) 緊急を要するショートステイの利用の相談を受けた際、受入先の確保に困った経験はありますか。

(○は1つ)

1. ある	2. ない

(2) (1)で「1. ある」に回答した事業所のみ。その理由は何でしたか。 (○は1つ)

1. どの施設にも空きがなかったため → (4)へ
2. 施設に空きはあったが、受入れを断られたため
3. その他( ) → 問13(1)へ

(3) (2)で「2. 施設に空きはあったが、受入れを断られたため」に回答した事業所のみ。断られた理由は何でしたか。 (○はいくつでも)

1. 認知症で問題行動の懸念があるため
2. 感染症の既往歴あるいは現在、感染症の症状があるため
3. 経管栄養等の看護師による管理が必要なため
4. 本人の疾患が不明であったまたは診療情報提供票の入手ができなかったため
5. 初めての利用者は受入れられないとの対応を受けたため
6. 身寄りの緊急連絡先が不明であったため
7. その他 ( )

(4) 断られた結果、どのように対処しましたか。 (○はいくつでも)

1. 医療機関に入院させた
2. 有料老人ホームに入所させた
3. 市外のショートステイで対応した
4. その他( )

問13 言語訓練についてお伺いします。

(1) 言語訓練が必要な利用者はいますか。 (○は1つ及び人数を記入)

1. いる (_____ 人)	2. いない → 問14へ

(2) (1)で「1. いる」に回答した事業所のみ。言語訓練が必要な利用者は、言語訓練をどの程度受けていますか。 (○は1つ)

1. 専門職(ST)による訓練を受けている
2. STではないが経験あるスタッフにより受けている
3. 担当スタッフの資格や経験は十分とはいえないが受けている
4. 担当できるスタッフがおらず、受けていない

問14 摂食嚥下のケアが必要な方は何人いますか。 (人数を記入)

(_____ 人)

介護保険サービス以外のサービスについておたずねします。

問15(1) 以下のような対応の支援が必要な利用者はいますか。 (あてはまるものに○をして、人数を記入)

1. 預貯金の管理や各種申請手続き (_____ 人)
2. 身の回りの物(建物含む)の修理 (_____ 人)
3. 宅配不可能なものの購入 (_____ 人)
4. ふれあいサロン、老人クラブなどへの参加の支援 (_____ 人)
5. 医療機関内(薬局も含む)の付き添い支援 (_____ 人)
6. その他 ( ) (_____ 人)

(2) (1)のような支援が必要な利用者について、その代理での作業や手続を行っている人をすべてお答えください。 (○はいくつでも)

1. 家族・親戚	2. 成年後見人	3. 権利擁護センター
4. ケアマネジャー	5. ホームヘルパー	6. その他( )

問16 高齢者を支援する上で、民間の福祉サービス（介護保険外・市の一般施策以外）の利用を勧める（利用を支援する情報提供をする等）ことはありますか。以下の各サービスの利用状況を回答してください。

（それぞれに○は1つ）

民間サービスの種別	1. よく利用する	2. たまに利用する	3. ほとんど利用しない	4. 利用したことがない	5. 知らない
① 警備会社による緊急通報・対応サービス	1	2	3	4	5
② 食事の宅配サービス	1	2	3	4	5
③ 買い物の宅配サービス	1	2	3	4	5
④ 移送サービス	1	2	3	4	5
⑤ 自費のホームヘルプサービス	1	2	3	4	5
⑥ 高齢者の葬儀や財産処分のサービス	1	2	3	4	5
⑦ その他（　　）	1	2	3	4	5

認知症についておたずねします。

問17 ケアプランを作成している利用者のうち、認知症等の方の見守りについておたずねします。

（1） 徘徊や危険行為、医療的管理が困難等との理由により、常時の見守りが必要な利用者はどれくらいいますか。（○は1つ及び人数を記入）

1. いる （ _____ 人）　　2. いない → （3）へ

（2） （1）で「1. いる」に回答した事業所のみ。常時見守りが必要な利用者の家族構成はどのようですか。

（あてはまるものに○をして、人数を記入）

1. 独居 （ _____ 人）　　2. 高齢者のみ （ _____ 人）
3. その他家族と同居 （ _____ 人）

（3） 徘徊による事故を防ぐため、現在、どのような対策をとっていますか。（○はいくつでも）

1. 徘徊高齢者探索システムを利用している
2. 警備会社等のモニターやアラームを利用している
3. デイサービスやホームヘルプ等を組み合せ、常時見守り役の人を配置するようにしている
4. 受入れ可能な医療機関・施設に入院（入所）してもらっている
5. 容易に外出できないような対策を、家族の協力の下で行っている
6. 認知症徘徊高齢者 SOS ネットワークに登録している
7. その他（　　）

問18（1） 「高次脳機能障害」の相談やサービスについて困ったことはありますか。（○は1つ）

1. ある　　2. ない → 問19（1）へ

（2） （1）で「1. ある」に回答した事業所のみ。具体的にどのようなことで困りましたか。（○はいくつでも）

1. 本人と話ができない
2. 話はできるが、意思疎通に時間がかかる
3. 本人や家族などが高次脳機能障害を理解していない
4. サービス提供事業者が高次脳機能障害を理由にサービス提供を断る
5. 障害者施策がよくわからない
6. 医療機関との連携が難しい
7. その他（　　）

問19（1） 認知症を理由として入院を拒否されたり、強制的に退院を迫られたりしたことはありますか。

（それぞれに○は1つ）

【入院の拒否】	【強制退院】
1. ある　　2. ない	1. ある　　2. ない

(2)認知症を理由に、以下の介護保険サービスを断られたことがありますか。

(それぞれに○は1つ)

		1.ある	2.ない
① 訪問介護(ホームヘルプ)		1	2
② 訪問入浴介護		1	2
③ 訪問看護		1	2
④ 訪問リハビリテーション		1	2
⑤ 通所介護(デイサービス)		1	2
⑥ 地域密着型通所介護(デイサービス)		1	2
⑦ 通所リハビリテーション		1	2
⑧ 療養通所介護		1	2
⑨ 短期入所生活介護(ショートステイ)		1	2
⑩ 短期入所療養介護(老人保健施設のショートステイ)		1	2
⑪ 特定施設入居者生活介護		1	2
⑫ 地域密着型特定施設入居者生活介護		1	2
⑬ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		1	2
⑭ 夜間対応型訪問介護		1	2
⑮ 認知症対応型通所介護		1	2
⑯ 小規模多機能型居宅介護		1	2
⑰ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)		1	2
⑱ 居宅介護支援(ケアマネジャー)		1	2
⑲ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・ユニット型)		1	2
⑳ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・従来型)		1	2
㉑ 地域密着型介護老人福祉施設		1	2
㉒ 介護老人保健施設(老人保健施設)		1	2
㉓ 介護療養型医療施設		1	2
㉔ 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)		1	2
㉕ 通所介護事業所等で実施する宿泊サービス		1	2

問20 認知症の支援にあたり、ケアマネジャーとして困難なことは何ですか。 (○はいくつでも)

1. 認知症が疑われる場合、医師による診断を受けてもらうのが難しい
2. 認知症であることを心理的に受け入れられない家族への対応が難しい
3. 認知症の症状に応じた対応が難しい
4. 認知症の治療方法等、医療面での対応が難しい
5. 認知症について相談できる専門医・専門外来が近くにない
6. 認知症を理由にした入院拒否などにより、必要なサービスを受けられないことがある
7. 介護保険の範囲内では、見守り等を行うためのサービスを十分に入れられない
8. 服薬の管理が難しい
9. その他(　　)

問21 認知症の方の介護者にとって、困難なことは何ですか。 (○はいくつでも)

1. 認知症であることを心理的に受け入れられない
2. 認知症の症状に応じた対応が難しい
3. 認知症の治療方法等、医療面での知識が十分でなく、受診等の適切な対応が難しい
4. 認知症を理由にした入院拒否など、必要なサービスを受けられないことがある
5. 認知症の問題行動等が原因で、周囲から冷遇されることがある
6. 見守り等介護負担が重い
7. 相談できる窓口が近くにない
8. その他(　　)

問22(1) 認知症の方は、医師による専門的な診断と治療を受けていますか。 (○は1つ)

1. ほとんどの人が受けている　　2. あまり受けていない

(2) 認知症が疑われる方に、医師による専門的な診断と治療をすすめる場合、どの医療機関を紹介していますか。 (それぞれあてはまるものに○)

① 医療機関	1. 市内の医療機関	2. 市外の医療機関
	3. その他(　　)	
② 診療科	1. 脳神経外科	2. 精神科
	3. その他(　　)	

問23 認知症対策関連のサービスのうち、現状で不足しており、今後、拡大が必要だと思う対策はどのようなものですか。 （○はいくつでも）

1. 認知症グループホーム
2. 認知症デイサービス
3. 認知症の受入れ可能な特別養護老人ホーム
4. 認知症の受入れ可能なショートステイ施設
5. 継続的な見守りサービス
6. 家族外出時の一時的な見守りサービス
7. 認知症の治療を行う医療機関
8. その他（　　）

医療との連携についておたずねします。

問24 利用者の退院時の支援についておたずねします。

（1） 在宅生活の支援をする上で必要な情報を医療機関からスムーズに得られなかったことはありますか。 （○は1つ）

1. ある	2. ない → （4）へ

（2） （1）で「1. ある」に回答した事業所のみ。情報を医療機関からスムーズに得ることができなかった理由を教えてください。 （○はいくつでも）

	市内の医療機関	市外の医療機関
1. MSWが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため	1	2
2. 医師等が忙しく、話を聞く十分な時間を得られなかったため	1	2
3. 医療知識が不足しており、医療職との意思疎通が難しかったため	1	2
4. カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため	1	2
5. 医療機関（医師等）が訪問看護事業所との連携で完結してしまい、貴事業所と連携してくれなかったため	1	2
6. 医療機関との情報をやり取りするための連携ツールがなかったため	1	2
7. 個人情報保護を理由に、情報提供をしてくれなかったため	1	2
8. その他（　　）	1	2

（3） （1）で「1. ある」に回答した事業所のみ。医療機関から得られなかった情報は、どのようなものですか。 （○はいくつでも）

1. 疾患、処方等の医療情報	2. 医療機関内での生活状況、IADL、ADL
3. 家族に関する情報	4. 退院予定日
5. その他（　　）	

（4） 医療機関の情報を集約している窓口がなく、通院先または往診先となる医療機関を探すのが困難だったことはありますか。 （○は1つ）

1. ある	2. ない

（5） 退院する医療機関が、患者の在宅後の生活を考慮してくれなかったことはありますか。 （○は1つ）

1. ある	2. ない → （7）へ

（6） （5）で「1. ある」に回答した事業所のみ。市内または市外の医療機関が在宅後の生活を考慮してくれなかったことにより困ったことは、どのようなことですか。 （○はいくつでも）

	市内の医療機関	市外の医療機関
1. 医療機関が在宅移行後の診療機関へ患者を引継いでくれなかったため、家族、ケアマネジャーまたは包括職員が探さざるを得なかった	1	2
2. ケアマネジャーや地域包括職員へ退院の連絡がないまま在宅生活へ移行したため、遅れて支援に入った時には、適切な支援を行っていれば避けられたADLの低下を招いていた	1	2
3. 自宅での生活が困難なため、早急に入所施設を探さなければいけなかった	1	2
4. その他（　　）	1	2

（7） 退院までの期間が短く、適切に支援できなかったことはありますか。 （○は1つ）

1. ある	2. ない → （9）へ

（8） （7）で「1. ある」に回答した事業所のみ。退院までの時間が短く、適切に支援できなかった理由は何ですか。 （○はいくつでも）

1. 初めて関わる利用者であったため、在宅生活を想定した十分なアセスメントができなかった
2. 必要な医療、介護等の資源を退院までに利用可能な状態に整えることができなかった
3. その他（　　）

(9) 退院後に連携が必要となる訪問看護事業所の看護師とカンファレンスを行う時間が確保できなかったことはありますか。 (○は1つ)

1. ある	2. ない

(10) 利用者の退院時の支援について困難であると感じた事例があれは、ご記入ください。

(　　)

問25 医療連携上の困難を解消するために、どのような対策が有効ですか。 (○はいくつでも)

1. 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護事業所、地域(近隣)医療機関での情報・意見交換・検討の場を設ける
2. 介護事業者の団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市などにより構成する、医療連携に関する検討組織を設ける
3. 市で作成した介護と医療の連携シートを活用する
4. 「3」以外の介護と医療の連携ツールを活用する
5. 電話等で医療機関と密に連絡をとる
6. タブレットなど、ICTを活用して医療機関と密に連絡をとる
7. 必要ない(1～6のような対策では解決できない)
8. その他(　　)

在宅医療・看取りについておたずねします。

問26 現在、ケアプランを作成している方の中で、常時居宅で次のような医療処置を受けている方はどのくらいいますか。あてはまる処置を選び、おおよその人数をお答えください。

(あてはまるものに○をして、人数を記入)

1. 点滴の管理	(　　人)	2. ストーマの処置	(　　人)
3. 気管切開	(　　人)	4. 中心静脈栄養	(　　人)
5. 痰の吸引	(　　人)	6. 在宅酸素療法	(　　人)
7. 疼痛の管理	(　　人)	8. 人工透析	(　　人)
9. レスピレーター	(　　人)	10. 経管栄養	(　　人)
11. じょくそう	(　　人)	12. 留置カテーテル	(　　人)
13. インスリン	(　　人)	14. その他 (　　)	(　　人)

問27 必要なサービスを提供する環境について

(1) 日野市内において、居宅で医療処置が必要となった方に対し、必要な医療・介護サービスを提供する環境は整備されていると思いますか。 (○は1つ)

1. 十分整備されていると思う → 問28(1)へ	2. 整備状況は不十分だと思う

(2) (1)で「2. 整備は不十分だと思う」に回答した事業所のみ。必要な医療・介護サービスを提供する環境が不十分と思う理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 訪問看護サービスが足りない
2. 訪問診療をする医師が足りない
3. 医療処置が必要な利用者について、介護サービスが必要でも介護事業者が対応できない
4. 医療機関との連携が不十分
5. 介護事業所との連携が不十分
6. 容体急変等の緊急時に対応がとれない
7. 在宅での対応が困難になった場合の入院先等の確保が難しい
8. その他(　　)

問28 訪問診療について

(1) 現在、ケアプランを作成している方のうち、訪問診療を受けている方はいますか。

(○は1つ及び人数を記入)

1. いる (　　人)	2. いない →問29(1)へ

(2) (1)で「1. いる」に回答した事業所のみ。訪問診療の導入時、訪問診療医との連携はスムーズにできますか。 (それぞれに○は1つ)

① 訪問診療医が主治医の場合	1. どちらかというとスムーズである 2. どちらかというと困難である
② 訪問診療医が主治医でない場合	1. どちらかというとスムーズである 2. どちらかというと困難である

問29 医療について

(1) 医療が必要と思ったときに、相談するところはどこですか。 (○はいくつでも)

1. 事業所や法人内にいる医師	2. 事業所で提携している医師
3. 対象者の主治医	4. 相談する先がない場合が多い
5. その他(　　)	

(2) 医療に関することで、どんなことに困っていますか。 (○はいくつでも)

1. 相談などができない、しにくい
2. 夜間や休日等に対応していない
3. 本人にどんな医療を提供しているかの情報を得られない
4. サービス担当者会議に出席してもらえない
5. 容体が急変した時に不安である
6. 最後の看取りの時の対応に不安がある
7. 介護者の急病時や、療養環境が変わるとき
8. その他( )

(3) 医療で緊急の対応を求められることがありますか。 (○は1つ)

1. ある	2. ない

(4) 在宅療養を行う上で、次の各サービスは有効だと思いますか。 (それぞれに○は1つ)

① 複合型(小規模多機能+看護)	1. 有効だと思うので、積極的に活用したい 2. 有効でない
② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1. 有効だと思うので、積極的に活用したい → (6)へ 2. 有効だと思うが、あまりケアプランには入れない 3. 有効でない

(5) (4)②で「2. 有効だと思うが、あまりケアプランには入れない」「3. 有効でない」に回答した事業所のみ。その理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 利用料が高いから	2. 良い事業所がないから
3. 利用枠の空きがないから	4. 事業者のサービス提供区域外だから
5. その他( )	

(6) 在宅療養相談支援窓口を知っていますか。また、活用したことはありますか。 (○は1つ)

1. 知らない	2. 知っているが、活用したことはない
3. 活用したことがある	4. よく活用している

問30 ケアプランを作成している方で、在宅での口腔ケアや歯科治療が必要な方はいますか。
(あてはまるものに○及び人数を記入)

1. 口腔ケア等が必要な方はいる (_____ 人)
2. すでに訪問歯科診療を受けている (_____ 人)
3. 必要性がある方はいない
4. その他( ) (_____ 人)
5. 口腔ケア等の必要状況を把握していない

問31 自宅での看取りの希望

(1) 現在、自宅での看取りを希望している方はいますか。 (○は1つ及び人数を記入)

1. いる (_____ 人)	2. いない → (3)へ

(2) (1)で「1. いる」に回答した事業所のみ。自宅での看取りを希望される場合、リビング・ウィル等を文書で定め確認していますか。 (○は1つ及び人数を記入)

1. いる (_____ 人)	2. いない

(3) ケアマネジャーとして、在宅での看取りにかかわった経験がありますか。 (○は1つ)

1. ある	2. ない

(4) 看取りを行う上での課題は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 家族の負担が大きく対応できない
2. ケアマネジャーとして看取りについて十分なコーディネイトができない
3. 看取りを行う上で、訪問看護サービスが足りない
4. 看取りを行う訪問診療の医師が足りない
5. リビング・ウィル等、ご本人の希望について明確にわからない
6. ご本人の希望について、介護事業所との情報共有が難しい
7. 自宅での死亡時に検視検案ケースにならないようにするのが難しい
8. その他( )

問32 ケアプラン作成(アセスメント)の際に、摂食・嚥下に関することを意識していますか。 (○は1つ)

1. 意識している	2. 少し意識している
3. あまり意識していない	4. 意識していない

独居高齢者についておたずねします。

問33(1) 独居高齢者が入退院をする際に、手続きする方がいない場合、どのように対応していますか。

(○は1つ)

1. 代わりに書類を記載している	2. 代わりの記載者を探す
3. 入退院時の書類の手続きは行わない	

(2) 独居高齢者で、夜間に緊急の連絡があり、対応を求められた場合にはどのようにしていますか。

(○は1つ)

1. 可能な限り訪問して対応する	2. 特に重大なケースは訪問する
3. 基本、電話での対応のみ行う	4. 特に対応は行わない

(3) 独居高齢者が救急搬送の際に、救急車に同乗したことはありますか。 (○は1つ及び回数を記入)

1. ある(最近1年間で _____ 回程度)	2. ない

(4) 独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。 (○は1つ及び回数を記入)

1. ある(最近1年間で _____ 回程度) → (5)へ	2. ない

(5) 安否確認の結果、亡くなっていた件数を教えてください。 (件数を記入)

(_____ 件)

問34 死亡時の対応についておたずねします。

(1) 死亡時に、大家より、引き払い(家財撤去)、身寄りとの連絡、財産処分、遺体の引き取りを求められたことがありますか。 (○は1つ)

1. よくある	2. ときどきある
3. まれにある	4. 全くない → 問35(1)へ

(2) (1)で「1.よくある」「2.ときどきある」「3.まれにある」に回答した事業所のみ。その際どのような対応をしましたか。 (○はいくつでも)

1. 全て自分で手配・対応を行った
2. 市や地域包括支援センターに相談し、対応をお願いした
3. 身寄りに連絡し、後の対応は全てお願いした
4. 大家に対応を依頼し、対応に携わらなかった
5. その他(　　)

施設からの退居についておたずねします。

問35(1) 有料老人ホームまたはサービス付き高齢者向け住宅からの退去の相談を受けたことがありますか。

(○は1つ)

1. ある	2. ない → 問36へ

(2) (1)で「1.ある」に回答した事業所のみ。退去の理由は何でしたか。 (○はいくつでも)

1. 家賃等滞納のため
2. 医療行為が必要となったため
3. 本人や家族の希望による
4. 要介護度が高くなり、施設での介護では対応できなくなったため
5. その他(　　)

人材確保・育成についておたずねします。

問36 貴事業所では人材の確保についてどのように考えていますか。 (○は1つ)

1. 充足している	2. 不足はしていないが、増員したい	3. 不足している

問37 人材確保で問題になることはどのようなことですか。 (○はいくつでも)

1. 募集しても応募がない	2. 良質な人材が集まらない
3. 応募があっても、待遇等の条件があわない	4. 募集に費用がかかる
5. 派遣に頼らざるをえなくなる	6. 採用しても定着しない
7. その他(　　)	

問38　人材確保のために、有効と思われる対策は何ですか。　（より良いと思われるものを5つまで）

1. 給与水準の向上を図る
2. 執務環境（設備、備品、情報システム化）の向上を図る
3. 職場の人間関係や雰囲気の向上を図る
4. 駅周辺等、交通の便の良いところに事業所を開設する
5. 研修機関との関係作りを行い、卒業生のあっせんにつなげてもらう
6. 研修生や職業体験学生（インターン）を受け入れる
7. 事業所、法人の知名度の向上を図る
8. 事業所内で、先進的なケアマネジメントの取組みを行い、発信する
9. 法人の規模の拡大を図る
10. 市内で介護支援専門員資格の取得のための研修を行う
11. 既に勤務している介護支援専門員を対象とした研修を行う
12. 市内の複数の事業所で連携し、集団面接会を開催する
13. 市内で人材バンクを設立する
14. 経験ない職員でもわかるような手順書を整備する
15. 市が呼びかけた研修に参加する
16. その他（　　）

問39　人材育成のために、有効と思われる対策は何ですか。　（より良いと思われるものを5つまで）

1. 個別の職員の育成計画の策定
2. 効果的な研修の実施
3. キャリアパスの作成・周知
4. 求められる職員像の明示
5. 法人や事業所の基本理念の周知
6. 職責にあわせた給与体系の設定・周知
7. 第三者評価の受審
8. リーダーの育成
9. 行政が実施する研修等への参加
10. その他（　　）

介護予防・日常生活支援総合事業についておたずねします。

問40（1）介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。　（○は1つ）

1. 勧めたいと思う　→　問41（1）へ　　2. 勧めたいとは思わない

（2）（1）で「2. 勧めたいと思わない」に回答した事業所のみ。その理由は何ですか。　（○は2つまで）

1. どのように利用を開始すればよいのかわからないため
2. どの事業者が無資格者によるサービスを提供しているのか、わかりづらいため
3. 利用者支援や事務手続きについて、これまでのサービスとどのような相違があるか不明であり、不安なため
4. 介護事業所（有資格者）に対する遠慮があるため
5. サービスの質に不安があるため
6. その他（　　）

問41（1）現在支援している要支援の方の中で、通所介護事業所での入浴を希望する方はいますか。　（○は1つ及び人数を記入）

1. いる（　＿＿＿＿＿　人）　　2. いない

（2）要支援の方にとって、通所介護事業所での入浴は、自立支援の観点から、必要不可欠なサービスだと思いますか。　（○は1つ）

1. 自立支援の観点から必要不可欠である　　2. 必要不可欠ではない

災害時の対応についておたずねします。

問42 **現在、災害時の避難行動に何らかの配慮が必要となる要介護3以上の高齢者は、市内に5千人以上おり、そのような方々に災害情報を正確かつ迅速に伝えるためには、様々な方法で伝える必要があります。災害時要配慮者への災害情報の伝達を補完するための手段として、どのような方法が効果的と考えられますか。**（○はいくつでも）

1. 市による自動音声電話を活用した災害情報の一斉伝達
2. 市による電子メールを活用した災害情報の一斉伝達
3. 防災情報無線による放送
4. 市のホームページの情報掲載
5. 市の Facebook、Twitter、LINE などの SNS による情報提供
6. ケーブルテレビでの文字放送
7. 地域包括支援センターによる心配な高齢者への個別の連絡
8. 自治会や自主防災組織による避難行動要援護者名簿に基づく個別の声掛け
9. その他（　　）

IoT の活用についておたずねします。

※IoT とは、さまざまなものがインターネットに接続され、情報交換等ができるような仕組み

問43 **貴事務所では以下のような内容をすでに実施していますか。**（○はいくつでも）

1. 各種記録の電子化（ペーパーレス化）
2. 職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する
3. PHR等を活用した医療機関との患者情報の共有
4. 遠隔監視できる機器の活用による安否確認
5. 機器を活用した利用者の睡眠や健康管理
6. 介護ロボットの導入
7. その他（　　）

※PHRとは、患者が自らの医療や健康に関する情報を収集した上で、医療機関等に提供する仕組み

問44 **貴事業所でIoT化を進める上での課題は何ですか。**（○はいくつでも）

1. 職員の意識・理解度に温度差がある
2. 専門的知識をもつ人材が不足している
3. 日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない
4. 予算が限られている
5. 介護ロボット等を導入しても、生産性の向上が図られない
6. 配置基準の緩和により、運営が継続できない
5. その他（　　）

問45 **貴事務所では今後、IoT等をどのように活用していきたいと考えますか。**（○はいくつでも）

1. 各種記録の電子化（ペーパーレス化）
2. 職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する
3. PHR等を活用した医療機関との患者情報の共有
4. 遠隔監視できる機器の活用による安否確認
5. 機器を活用した利用者の睡眠や健康管理
6. 介護ロボットの導入
7. その他（　　）

困難事例について

問46 **貴事務所では最近の「困難事例」として、どのようなものがありましたか。具体的な事例があれば簡潔にご記入ください。**

自由意見

問47 何かご意見がありましたら記入してください。

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

４　サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者）

日野市高齢者福祉総合計画策定のためのアンケート調査

介護サービス事業所

【調査票】

- 調査票に回答する際は、各項目で該当する数字に○もしくは、下線箇所にご記入ください
- その他を選択する場合は、括弧内に回答をご記入ください
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

  11月30日(水)　までに投函してください

記入日	令和　　年　　月　　日

本調査で得られた情報につきましては、日野市による計画策定の目的以外には利用しません。

日野市　高齢福祉課

事業所の概要についておたずねします。

問1 貴事業所の活動状況について

項　目	回　答　欄
① 法人形態 （○は1つ）	1. 社会福祉法人　2. 医療法人 3. 社団法人、財団法人　4. 協同組合（生協、農協） 5. 営利法人（会社）　6. 特定非営利活動法人（NPO 法人） 7. その他の法人（　　）
② 貴事業所で提供している介護保険サービスの種類 （○は1つ）	1. 訪問介護　2. 通所介護 3. 地域密着型通所介護　4. 訪問看護 5. 訪問リハビリテーション　6. 通所リハビリテーション 7. 訪問入浴介護　8. 短期入所生活介護 9. 短期入所療養介護　10. 介護老人福祉施設 11. 介護老人保健施設　12. 特定施設入居者生活介護 13. 小規模多機能型居宅介護　14. 認知症対応型通所介護 15. 認知症対応型共同生活介護　16. その他（　　）
③ 併設する事業所で提供しているサービスの種類 （○はいくつでも）	1. 地域包括支援センター　2. 居宅介護支援 3. 訪問介護　4. 通所介護 5. 地域密着型通所介護　6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション　8. 通所リハビリテーション 9. 訪問入浴介護　10. 短期入所生活介護 11. 短期入所療養介護　12. 介護老人福祉施設 13. 介護老人保健施設　14. 特定施設入居者生活介護 15. 小規模多機能型居宅介護　16. 認知症対応型通所介護 17. 認知症対応型共同生活介護　18. 居宅療養管理指導 19. 住宅改修・福祉用具　20. 病院・診療所 21. サービス付き高齢者向け住宅　22.　21 以外の集合住宅 23. 障害福祉施設　24. その他（　　）

問2 職員について

（1）貴事業所の在籍職員数、過去1年間（令和3年4月～令和4年3月）における採用者数・退職者数についてお答えください。また、今年（令和4年）、新規に採用する予定はあります（した）か。（複数の資格をお持ちの方は、すべてご記入ください）

（人数を記入）

職種	在籍職員数（令和 4 年 10 月末現在）	昨年中に採用した職員数	昨年中に退職した職員数	今年の採用予定者数
① 事務管理者	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
② 介護支援専門員	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
③ 介護福祉士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
④ 実務者研修修了者	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑤ 介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級）	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑥ 無資格の介護職員	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑦ 精神保健福祉士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑧ 社会福祉士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑨ 医師	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑩ 保健師・看護師	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑪ 管理栄養士・栄養士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑫ 薬剤師	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑬ 理学療法士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑭ 作業療法士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑮ 言語聴覚士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑯ 歯科衛生士	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑰ あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑱ 認知症介護基礎研修受講者	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人
⑲ その他（　　）	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人	＿＿＿ 人

（2） 各職種の採用状況は、過去1年間（令和3年4月～令和4年3月）いかがでしたか。

（それぞれあてはまるものに○は1つ）

職種	1. 採用できている	2. 採用できるが応募が少ない	3. 採用が困難	4. 募集を行わなかった
① 事務管理者	1	2	3	4
② 介護支援専門員	1	2	3	4
③ 介護福祉士	1	2	3	4
④ 実務者研修修了者	1	2	3	4
⑤ 介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級）	1	2	3	4
⑥ 無資格の介護職員	1	2	3	4
⑦ 精神保健福祉士	1	2	3	4
⑧ 社会福祉士	1	2	3	4
⑨ 医師	1	2	3	4
⑩ 保健師・看護師	1	2	3	4
⑪ 管理栄養士・栄養士	1	2	3	4
⑫ 薬剤師	1	2	3	4
⑬ 理学療法士	1	2	3	4
⑭ 作業療法士	1	2	3	4
⑮ 言語聴覚士	1	2	3	4
⑯ 歯科衛生士	1	2	3	4
⑰ あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	1	2	3	4
⑱ 認知症介護基礎研修受講者	1	2	3	4

（3） 各職種は充足していると思いますか。

（それぞれあてはまるものに○は1つ）

職種	1. 充足している	2. やや不足している	3. 大幅に不足している	4. 事業所には必要ない
① 事務管理者	1	2	3	4
② 介護支援専門員	1	2	3	4
③ 介護福祉士	1	2	3	4
④ 実務者研修修了者	1	2	3	4
⑤ 介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級）	1	2	3	4
⑥ 無資格の介護職員	1	2	3	4
⑦ 精神保健福祉士	1	2	3	4
⑧ 社会福祉士	1	2	3	4
⑨ 医師	1	2	3	4
⑩ 保健師・看護師	1	2	3	4
⑪ 管理栄養士・栄養士	1	2	3	4
⑫ 薬剤師	1	2	3	4
⑬ 理学療法士	1	2	3	4
⑭ 作業療法士	1	2	3	4
⑮ 言語聴覚士	1	2	3	4
⑯ 歯科衛生士	1	2	3	4
⑰ あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師	1	2	3	4
⑱ 認知症介護基礎研修受講者	1	2	3	4

問3 人材確保で問題になることはどのようなことですか。 （○はいくつでも）

1. 募集しても応募がない
2. 良質な人材が集まらない
3. 応募があっても、待遇等の条件があわない
4. 募集に費用がかかる
5. 派遣に頼らざるをえなくなる
6. 採用しても定着しない
7. その他（　　）

問4 人材を確保するためにどのような取り組みを行っていますか。 （○はいくつでも）

1. 新規採用枠の拡大
2. 中途採用枠の拡大
3. 就業時間の見直し
4. 福利厚生の充実
5. 処遇の改善
6. 研修会への参加支援
7. 資格取得の支援
8. 苦情・相談の充実
9. 同一法人内での事業所間の人事交流・配置転換
10. 人材派遣の活用
11. 求人広告掲載
12. その他（　　）

問5　人材確保のために、有効と思われる対策は何ですか。　（よりよいと思われるもの5つまで○）

1. 給与水準の向上を図る
2. 執務環境（設備、備品、情報システム化）の向上を図る
3. 職場の人間関係や雰囲気の向上を図る
4. 駅周辺等、交通の便の良いところに事業所を開設する
5. 研修機関との関係作りを行い、卒業生のあっせんにつなげてもらう
6. 研修生や職業体験学生（インターン）を受け入れる
7. 事業所、法人の知名度の向上を図る
8. 事業所内で、先進的なケアマネジメントの取組みを行い、発信する
9. 法人の規模の拡大を図る
10. 市内で資格取得のための研修を行う
11. 既に勤務している職員を対象とした研修を行う
12. 市内の複数の事業所で連携し、集団面接会を開催する
13. 市内で人材バンクを設立する
14. 経験ない職員でもわかるような手順書を整備する
15. 市が呼びかけた研修に参加する
16. その他（　　）

問6（1）　日野市からの情報提供ツールである日野市ケア倶楽部を見たことがありますか。　（○は1つ）

1. ある　　2. ない → 問 7(1)へ

（2）　（1）で「2. ある」に回答した事業所のみ。日野市ケア倶楽部をどのような頻度で見ていますか。　（○は1つ）

1. 毎日見ている　　2. 掲載メールを受信したときに見ている
3. 市からの電話を受けて見ている　　4. その他（　　）

問7（1）　貴事業所のサービスの質を自己評価すると、以下のどれに当てはまりますか。　（○は1つ）

1. 優れている → 問8へ　　2. 比較的良好である →問8へ
3. 改善の余地がある　　4. 改善の余地が多々ある

（2）　（1）で「3. 改善の余地がある」「4. 改善の余地が多々ある」に回答した事業所のみ。その理由は何ですか。　（○はいくつでも）

1. 利用者数が伸びていない　　2. 利用者からの不満の声がある
3. 職員が定着しない　　4. 人員不足が続いている
5. 職員の能力の差が大きい　　6. 経営状況があまりよくない
7. その他（　　）

問8（1）　貴事業所の経営状況（令和3年4月～令和4年3月）は、いかがでしょうか。　（○は1つ）

1. 良かった → 問9へ　　2. さほど悪くない →問9へ　　3. 悪かった

（2）　（1）で「3. 悪かった」に回答した事業所のみ。その理由は何ですか。　（○はいくつでも）

1. 利用者が少ない　　2. 支出が増加した
3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響　　4. その他（　　）

利用者の状況についておたずねします。

問9　介護保険サービスの利用者について

（1）1日あたりの平均的な利用者数を教えてください。（令和4年10月1日～31日）　（人数を記入）

_____人　（定員数 _____人）

（2）年齢区分別の利用者は何人ですか。（令和4年10月1日～31日）　（人数を記入）

① 65 歳未満：_____人　② 65~74 歳：_____人　③ 75 歳以上：_____人

（3）要介護度別の利用者は何人ですか。
（令和4年10月1日～31日）　（あてはまる選択肢すべてに○をし、人数をお答えください）

1. 自立（認定待ち）_____人　2. 事業対象者 _____人　3. 要支援1 _____人
4. 要支援2 _____人　5. 要介護1 _____人　6. 要介護2 _____人
7. 要介護3 _____人　8. 要介護4 _____人　9. 要介護5 _____人

問10（1）　サービス利用を申込み、待機している方はいますか。　（1つに○及び人数を記入）

1. いる（ 市内 _____人、市外 _____人）　　2. いない → 問 11 へ

(2) (1)「1. いる」に回答した事業所のみ。待機者がいる場合、申込みからサービス利用までの平均的な待機期間はどの程度ですか。 (数値を記入)

平均 _____か月

問11 過去1年間(令和3年4月～令和4年3月)にサービスを終了された方はどのような理由からですか。

(あてはまる選択肢すべてに○をし、人数をお答えください)

(1) 死亡による
- ① 居宅・入所(居)先施設内で (_____人)
- ② 入院先の医療機関で (_____人)

(2) 契約解除による退去
- ① 病気治療のため医療施設等に入院するため (_____人)
- ② 利用者の心身の状態から他の介護施設・住宅に移住するため (_____人)
- ③ 利用料の支払が難しくなるなど 経済的事情から (_____人)
- ④ サービス内容に関する不満やトラブルがあったため (_____人)
- ⑤ 家族・親族との同居・近居のため (_____人)
- ⑥ その他( ) (_____人)

問12 令和3年8月に行われた補足給付の見直しもしくは負担割合変更等により利用者負担金が増加しています。この影響が利用者のサービス利用状況に現れていますか。 (あてはまる選択肢すべてに○)

1. 利用頻度が減った利用者がいる
2. 利用を取りやめた利用者がいる
3. 利用者の利用状況に変化はみられない

問13 災害時において貴事業所が行える協力があるとしたら、どのようなことができますか。

(○はいくつでも)

1. 施設の開放	2. 車両の貸し出し
3. 人的援助	4. 他市の事業所から食事の提供
5. サービス利用者の安否確認	6. その他( )

問14 医療的ケアについて

(1) 貴事業所では、常時次のような医療的ケアが必要な方に対し、介護サービス(医療行為は含まない)の提供をすることは可能ですか。 (可能な選択肢すべてに○をし、現在の利用者の人数をお答えください)

1. 点滴の管理 (_____人)	2. ストーマの処置 (_____人)
3. 気管切開 (_____人)	4. 中心静脈栄養 (_____人)
5. 痰の吸引 (_____人)	6. 在宅酸素療法 (_____人)
7. 疼痛の管理 (_____人)	8. 人工透析 (_____人)
9. レスピレーター (_____人)	10. 経管栄養 (_____人)
11. じょくそう (_____人)	12. 留置カテーテル(_____人)
13. インスリン (_____人)	
14. その他 ( ) (_____人)	
15. いずれの医療的ケアが必要な方に対しても、介護サービスを提供できない → (4)へ	

(2) (1)で「15」以外に回答した事業所のみ。可能な医療的ケアはどのような職種の方が提供していますか。

(○はいくつでも)

1. 看護職が提供している
2. 法的に要件が緩和された範囲で、介護職により提供している
3. その他( )

(3) (1)で「15」以外に回答した事業所のみ。医療的ケアを必要とする方に対するサービス提供の体制は、十分だと思いますか。 (○は1つ)

1. 十分な体制である	2. 十分とは言えない

(4) 医療的ケアを必要としている方へのサービス提供について、今後、積極的に取り組むお考えはありますか。 (○は1つ)

1. 積極的に取り組みたい
2. 積極的には取り組めない → (6)へ
3. わからない → 問15(1) へ

(5) (4)で「1. 積極的に取り組みたい」に回答した事業所のみ。どのような取り組みをお考えですか。

(○はいくつでも)

1. 看護職を増やす
2. 一部の医療行為について提供可能な介護職を増やす
3. 介護職に、医療的ケアの知識等に関する研修を行う
4. 訪問看護事業所との連携を深める
5. 診療所・病院との連携を深める
6. その他(　　)

→問15(1)へお進みください

(6) (4)で「2. 積極的には取り組めない」に回答した事業所のみ。積極的に取り組めない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

1. 看護職を確保できないため
2. 医療的ケアの一部を対応可能な介護職の確保が難しいため
3. 介護職が、医療的ケアの一部を対応するための研修を受けるのが難しいため
4. 医療的ケアに関する職員向けの研修をすることが難しいため
5. 医療的ケアを要する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため
6. 介護事業所は、医療的ケアに対応する必要はないと考えているため
7. 採算上難しいため
8. 訪問診療・往診を行う医師(病院・診療所)との連携が難しいため
9. 訪問看護事業所との連携が難しいため
10. 利用者側のニーズが見込めないため
11. 既に医療職の確保や介護職による医療的ケアの提供に先進的に取り組んでいるため
12. その他(　　)

問15 「看取り」への取り組みについて

(1) 延命治療を希望せず、現在お住まいの所(居宅・施設)での看取りを希望する利用者について、貴事業所では、どのように対応されていますか。 (○は1つ)

1. 看取りの希望の有無を利用者から事前に確認し、看取りを希望する場合は、サービス提供を辞退している
2. 看取り時の対応について、利用者と事前に文書を締結し、看取りを行っている → 問16(1)へ
3. 看取り時の対応について、特に明文化していないものの、看取りを行っている → (3)へ
4. 看取りについて、意識したことはない → 問16(1)へ
5. その他(　　)

(2) (1)で「1」に回答した事業所のみ。看取りのサービス提供を辞退する理由を教えてください。

(○はいくつでも)

1. 看取りに関する職員向けの研修をすることが難しいため
2. 看取りを希望する高齢者へのサービス提供はリスクが高いため
3. 介護事業所は、看取りに対応する必要はないと考えているため
4. 採算上難しいため
5. 往診を行う医師(病院・診療所)との連携が難しいため
6. 訪問看護事業所との連携が難しいため
7. 利用者側のニーズが見込めないため
8. 看取りに関する法的課題等の整理が難しいため
9. 看取りを本当に希望しているかどうかの意思確認が困難であるため
10. 家族との調整が困難であるため
11. その他(　　)

(3) 利用者が、自分の最期をどこでどのように迎えたいか、意思を確認していますか。 (○は1つ)

1. 意思を確認していない → 問16(1)へ　　2. 意思を確認している

(4) (3)で「2. 意思を確認している」に回答した事業所のみ。意思確認の方法はどのようにしていますか。

(○は1つ)

1. ケースカンファレンス等で本人・家族の意向を確認し記録に残す
2. 「終末期医療に関するガイドライン」に基づく診療方針等を文書で確認している
3. 本人・家族の意向を確認し、契約書等に記載している
4. その他(　　)

問16 認知症について

(1) 現在、貴事業所のサービスを利用されている方で、認知症の進行により在宅生活が困難になっていると感じる利用者はどのくらいいますか。 (人数を記入)

(　　人)

(2) 認知症の高齢者等に対し、認知症であることを理由にサービス提供を辞退したり、中断したりすることはありますか。 (○は1つ)

1. 辞退することがある　　2. 中断することがある
3. 辞退したり、中断したりすることはない

（3）認知症の利用者にサービス提供する際、困難なことは何ですか。 （○はいくつでも）

1. 今の介護報酬では、手のかかる認知症患者へのサービス提供は、採算が合わない
2. 職員に認知症に関する知識を習得させるための研修を実施することが難しい
3. 認知症に起因する問題行動等が原因で、サービス提供に支障が出る
4. 徘徊しないよう配慮しつつ、必要なサービスを提供することが難しい
5. 個々の利用者の認知症状に即したサービス提供をすることが難しい
6. 手のかかる認知症患者への対応に十分な職員数を配置できない
7. 本人の意思確認ができず、契約ができない
8. その他（　　）

問17　医療連携について

（1）診療所や病院との連携は必要であると思いますか。 （○は1つ）

1. 必要であると強く思う　　2. どちらかと言えば必要である
3. どちらかと言えば必要でない　　4. 必要でない

（2）現在、診療所や病院との連携はどの程度取れていますか。 （○は1つ）

1. 十分に取れている　　2. どちらかと言えば取れている
3. どちらかと言えば取れていない　　4. ほとんど、または全く取れていない

（3）どのような時に連携が必要だと感じますか。 （○はいくつでも）

1. サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、対応を相談するため
2. サービス提供中、利用者の病状・病態が急変したとき、看取りや延命治療の希望の有無について、かかりつけ医に確認するため
3. サービス提供中、看取りを希望する利用者の最期を迎えることとなったとき、かかりつけ医等に緊急往診してもらうため
4. その他（　　）

（4）夜間、緊急に看護や往診等のサービスが必要になったことがありますか。 （○は1つ）

1. ある　　2. ない

事業所の課題についておたずねします。

問18（1）　貴事業所における介護保険事業運営上の問題は何ですか。 （○は3つまで）

1. 良質な人材の確保が難しい
2. 新規利用者の確保が難しい
3. 介護従事者の介護に関する知識や技術が不足している
4. 介護従事者の介護に臨む意欲や姿勢に問題がある
5. 教育・研修の時間が十分に取れない
6. 管理者の指導、管理能力が不足している
7. 介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
8. 他の介護事業所との連携が難しい
9. 地域包括支援センターとの連携が難しい
10. 居宅介護支援事業所との連携が難しい
11. 診療所（病院）との連携が難しい
12. その他（　　）
13. 特に問題はない

→ 問19へ

（2）（1）で「1. 良質な人材の確保が難しい」に回答した事業所のみ。人材確保ができないことで、どのような影響がありましたか。 （○はいくつでも）

1. サービスの定員を縮小せざるを得なかった
2. 困難ケースの受け入れができなくなった
3. 需要にあわせた新規の拡張ができなくなった
4. 指導を要する職員に対して、時間をかけて研修や指導がしにくくなった
5. 職員の士気が低下した
6. 過重労働になった
7. 職員の定着率が低下した
8. 派遣職員を使わざるを得なくなり、職員の給与を上げづらくなった
9. 人材募集に多大な費用をかけることになり、職員の給与を上げづらくなった
10. 定期的な人事異動ができなくなった
11. 産休などがとりづらくなった
12. その他（　　）
13. 特に問題はない

問19 貴事業所の介護保険事業収入に対する派遣職員の人件費及び人材紹介手数料支出のおよその割合を教えてください。 （数値を記入）

① 派遣職員の人件費＿＿＿＿%程度　② 人材紹介手数料＿＿＿＿%程度

問20 人材不足のために貴事業所の介護サービスを求める利用者に利用を断ったり、事業規模を縮小したりしたことがありますか。 （○はいくつでも）

1. 介護サービスの利用を断ったことがある
2. 縮小したり、中止した事業がある
3. 特に影響はない
4. その他（　　）

問21（1） 摂食嚥下の評価を受けたことがありますか。 （○は1つ）

1. ある
2. ない

（2） 摂食嚥下のケアが必要な方はどれくらいいますか。人数をお答えください。 （人数を記入）

（　＿＿＿＿人）

IoT の活用についておたずねします。

※IoT とは、さまざまなものがインターネットに接続され、情報交換等ができるような仕組み

問22 貴事業所では以下のような内容をすでに実施していますか。 （○はいくつでも）

1. 各種記録の電子化（ペーパーレス化）
2. 職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する
3. PHR等を活用した医療機関との患者情報の共有
4. 遠隔監視できる機器の活用による安否確認
5. 機器を活用した利用者の睡眠や健康の管理
6. 介護ロボット等の導入
7. その他（　　）

※PHRとは、患者が自らの医療や健康に関する情報を収集した上で、医療機関等に提供する仕組み

問23 貴事業所でIoT化を進める上での課題は何ですか。 （○はいくつでも）

1. 職員の意識・理解度に温度差がある
2. 専門的知識をもつ人材が不足している
3. 日常業務が忙しく、じっくり取り組む時間がない
4. 予算が限られている
5. 介護ロボット等を導入しても生産性の向上を図ることができない
6. 配置基準の緩和により運営が継続できない
7. その他（　　）

問24 貴事務所では今後、IoT等をどのように活用していきたいですか。 （○はいくつでも）

1. 各種記録の電子化（ペーパーレス化）
2. 職員にタブレットを支給し、記録等をそこで記入する
3. PHR等を活用した医療機関との患者情報の共有
4. 遠隔監視できる機器の活用による安否確認
5. 機器を活用した利用者の睡眠や健康の管理
6. 介護ロボット等の導入
7. その他（　　）

以降の設問は、提供されているサービス内容により回答いただく事業所を限定しています。貴事業所の提供サービスが該当する区分について回答願います。（併設している事業所についても、ご回答ください）

【1】訪問介護事業所は、問25～問28

【2】認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション事業所は、問29～問30

【3】（地域密着型）通所介護事業所は、問29～問32

【4】特別養護老人ホームは、問33～問36

【5】老人保健施設は、問37～問38

【6】認知症対応型共同生活介護事業所は、問39～問41

※その他の事業所は問42へ

【1】訪問介護事業所におたずねします。　※その他の事業所は回答不要です。

問25(1) 介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。　（○は1つ）

1. 勧めたいと思う → 問26へ　　2. 勧めたいとは思わない

(2) (1)で「2. 勧めたいとは思わない」に回答した事業所のみ。勧めたいとは思わない理由は何ですか。　（○は3つまで）

1. 他の利用者とサービス 内容を区別することが難しいため
2. 手続きが煩雑なため
3. 制度を良く知らないため
4. 報酬単価が安く専門職の人材を配置しているので、事業所の経営が成り立たないため
5. 無資格者を確保するのが困難であるため
6. 有資格者への配慮のため
7. 社内での研修など無資格者を育成することが困難であるため
8. その他(　　)

問26(1) 訪問介護(ホームヘルプサービス)に従事する職員数についてお答えください。（令和4年10月末時点）　（人数を記入）

① 正規職員(　　人)　　② 非正規職員(　　人)

(2) 訪問介護(ホームヘルプサービス)に従事する職員1人当たりの実労働時間数についてお答えください。(令和4年10月末時点)　（数値を記入）

① 正規職員(　　時間/人)　　② 非正規職員(　　時間/人)

問27(1) 独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。　（○は1つ及び回数を記入）

1. ある(最近1年間で　　回程度)　　2. ない → 問28へ

(2) 安否確認の結果、亡くなっていた件数を教えてください。　（件数を記入）

(　　件)

問28 利用者のうち、ヤングケアラーと思われる介護者は把握していますか。およその件数を教えてください。　（○は1つ及び件数を記入）

1. 把握している(　　件)　　2. 把握していない

【2】認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション事業所 及び 【3】(地域密着型)通所介護事業所におたずねします。　※その他の事業所は回答不要です。

問29(1) 独居高齢者の安否確認を受けたことはありますか。　（○は1つ及び回数を記入）

1. ある(最近1年間で　　回程度)　　2. ない

(2) 安否確認の結果、亡くなっていた件数を教えてください。　（件数を記入）

(　　件)

問30 利用者のうち、ヤングケアラーと思われる介護者は把握していますか。およその件数を教えてください。　（○は1つ及び件数を記入）

1. 把握している(　　件)　　2. 把握していない

【3】(地域密着型)通所介護事業所におたずねします。　※その他の事業所は回答不要です。

問31(1) 介護予防・日常生活支援総合事業について、貴事業所では、経済的に余裕のない利用者に対し、安価で無資格者が行うサービスを勧めたいと思いますか。　（○は1つ）

1. 勧めたいと思う → 問 32(1)へ　　2. 勧めたいとは思わない
3. わからない → 問 32(1)へ

(2) (1)で「2. 勧めたいとは思わない」を選択した事業所のみ。勧めたいと思わない理由は何ですか。　（○は3つまで）

1. 他の利用者とサービス内容を区別することが難しいため
2. 手続きが煩雑なため
3. 制度を良く知らないため
4. 報酬単価が安く専門職の人材を配置しているため、事業所の経営が成り立たないため
5. 無資格者を確保するのが困難であるため
6. 有資格者への配慮のため
7. 社内での研修など無資格者を育成することが困難であるため
8. その他(　　)

問32（1） 現在支援している要支援の方の中で、通所介護事業所での入浴を希望する方はいますか。

（○は1つ及び回数を記入）

1. いる（ _____人）	2. いない

（2） 要支援の方にとって、通所介護事業所での入浴は、自立支援の観点から、必要不可欠なサービスだと思いますか。

（○は1つ）

1. 自立支援の観点から必要不可欠である	2. 必要不可欠ではない

【4】特別養護老人ホームにおたずねします。

※その他の事業所は回答不要です。

問33 入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和4年10月末現在）（数値を記入）

（約____年_____か月）

問34 平均要介護度はいくつですか。（数値を記入）

（平均 _____）

問35 入所者の中で、定期的に診療を受けている人の数を通院、訪問診療それぞれについて教えてください。（人数を記入）

① 定期的な通院（ _____人）	② 医師による訪問診療（ _____人）

問36 退所者について

（1） 退所者は、過去1年間（令和3年4月～令和4年3月）、何人いましたか。（人数を記入）

（ _____人）

（2） （1）の退所者の退所先を教えてください。（人数を記入）

① 病院 （ _____人）	② 老人保健施設 （ _____人）
③ 他の特別養護老人ホーム（ _____人）	④ 在宅 （ _____人）
⑤ 死亡のため （ _____人）	⑥ その他（ ）（_____人）

【5】老人保健施設におたずねします。

※その他の事業所は回答不要です。

問37 入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和4年10月末現在）（数値を記入）

（約____年_____か月）

問38 平均要介護度はいくつですか。（数値を記入）

（平均 _____）

【6】認知症対応型共同生活介護事業所におたずねします。

※その他の事業所は回答不要です。

問39 入所者の平均的な入所期間はどのくらいですか。（令和4年10月末現在）（数値を記入）

（約____年_____か月）

問40 平均要介護度はいくつですか。※要支援者は除く（数値を記入）

（平均 _____）

問41 退所者について

（1） 退所者は、過去1年間（令和3年4月～令和4年3月）、何人いましたか。（人数を記入）

（_____人）

（2） （1）の退所者の退所先を教えてください。（人数を記入）

① 病院 （_____人）	② 老人保健施設 （_____人）
③ 特別養護老人ホーム（_____人）	④ 他の認知症高齢者グループホーム（_____人）
⑤ 養護老人ホーム（_____人）	⑥ 有料老人ホーム、ケアハウス（_____人）
⑦ サービス付き高齢者向け住宅（_____人）	⑧ 在宅 （_____人）
⑨ 死亡のため （_____人）	⑩ その他（ ）（_____人）

※ここからはすべての事業所におたずねします。

新型コロナウイルス感染症の影響についておたずねします。

問42 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるサービス利用者の減少がどの程度ありましたか。

（○は1つ）

1. 非常に減った	2. やや減った
3. あまり減らなかった	4. ほとんど変わらなかった

問43 新型コロナウイルス感染症の対策として、注意したことは何ですか。（○はいくつでも）

1. 手洗い、手指の消毒	2. マスクの着用
3. 必要に応じて防護服の着用	4. ゾーニング
5. 身体的距離の確保	6. 換気
7. 面会の制限など	8. 外出制限
9. 外出制限により低下する運動能力などの維持	10. 職員の確保
11. アルコールなど物品の確保	12. その他（　　）

問44 特に苦労した例がありましたらご記入ください。

自由意見

問45 何かご意見がありましたら記入してください。

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

日野市高齢者福祉総合計画策定のためのアンケート調査

医療機関　【調査票】

- 調査票に回答する際は、各項目で該当する数字に○もしくは、下線箇所にご記入ください
- その他を選択する場合は、括弧内に回答をご記入ください
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

  11月30日(水) までに投函してください

記　入　日	令和　　年　　月　　日
本調査で得られた情報につきましては、日野市による計画策定の目的以外には利用しません。	

日野市　高齢福祉課

医療機関の概要についておたずねします。

問1 貴医療機関の基本情報について各項目をご記入ください。(令和4年10月末現在)

診療科	＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿		
病床数	＿＿＿＿＿＿床		
外来患者数	1日平均 ＿＿＿＿人		
スタッフの数(実人数)	医師 ＿＿＿＿＿＿人	看護師 ＿＿＿＿＿＿人	相談員(MSW)＿＿＿＿人
	その他の福祉専門職 ＿＿人	その他の医療専門職 ＿＿＿人	事務その他 ＿＿＿＿人

問2 在宅療養支援診療所(病院)としての届け出をしているかどうか、お答えください。 (○は1つ)

1. している　　2. していない

在宅医療への取り組み状況についておたずねします。

問3 訪問診療をされていますか。 (○は1つ及び件数・人数を記入)

1. している　① 平均件数(平均 ＿＿＿＿件／日) または (平均 ＿＿＿＿件／月)
　　② 対象者数(実人数 ＿＿＿＿人)
2. していない → 問5へ

問4 問3で「1. している」に回答した医療機関のみ。訪問診療はどなたからの依頼で行っていますか。 (○はいくつでも)

1. 患者本人・家族からの依頼
2. 訪問看護ステーションからの依頼
3. ケアマネジャーからの依頼
4. 他の医療機関や医師からの依頼
5. 有料老人ホーム等の施設からの依頼
6. その他(　　)

→ ご回答後、問６へお進みください

問5 問3で「2. していない」に回答した医療機関のみ。訪問診療を実施しない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 外来診療などが多忙で、訪問診療を実施する余裕がないから
2. 診療報酬が十分でないから
3. 体力や精神的に難しいから
4. 実施するためのノウハウが良くわからないから
5. 自宅では、適切な検査や対応が困難だから
6. 既存の訪問診療で充足しているから
7. その他(　　)

問6 今後、高齢化の進展に伴い、社会的に在宅療養ニーズが高まると予想されますが、今後、日野市で在宅医療を充実させるためには、どのような施策が必要だと思いますか。 (○はいくつでも)

1. 家族向けの資料配布や講演会などによる周知活動
2. 医療職と介護職の協働・連携による家族支援の充実
3. 在宅専門医療機関の増加・充実
4. かかりつけ医による訪問診療への対応
5. 多職種による勉強会・研修会の開催
6. その他(　　)

問7(1) 依頼があれば往診をされているかどうか、お答えください。 (○は1つ)

1. している　　2. していない → 問8へ

(2) (1)で「1. している」に回答した医療機関のみ。休日や夜間に往診の要望があった場合、対応していますか。 (○は1つ)

1. 自分で対応する
2. 訪問看護による対応を先行させ、必要があれば自分で対応する
3. 夜間・休日は他の医療機関に依頼する
4. 対応していない

問8 高齢者の自宅で看取りを行ったことがありますか。 (○は1つ)

1. ある　　2. ない → 問10へ

問9 問8で「1.ある」に回答した医療機関のみ。それまで診療したことのない高齢者であっても、訪問による看取りの要望を受け付けますか。 （○は1つ）

1. 受け付ける
2. かかりつけでない患者については、お断りしている
3. その他（ ）

問10 看取りを行う上で、困難と感じることは、どのようなことですか。 （○はいくつでも）

1. 延命治療を行うかどうか、本人の希望がわからない
2. 現場にいる介護職からの問い合わせへの対応等、連携が難しい
3. かかりつけの患者の看取りの際、別の患者の診療と重なってしまい、対応できないことがある
4. 現場の介護職の対応が不足していると感じることが多い
5. 検視検案ケースにならないようにするのが難しい
6. その他（ ）

在宅療養を支援する上での課題についておたずねします。

問11 訪問診療を行う診療所の数は、市内に十分あると思いますか。 （○は1つ）

1. 充足している　2. 足りない　3. その他（ ）

問12 休日や夜間に往診を行う診療所の数は、市内に十分あると思いますか。 （○は1つ）

1. 充足している　2. 足りない　3. その他（ ）

問13 訪問看護ステーションについて

（1）訪問看護ステーションの数は、市内に十分あると思いますか。 （○は1つ及び記入）

1. 充足している
2. 足りない（具体的に：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
3. その他（ ）

（2）訪問看護サービスの提供について、足りないと感じる時間帯（夜間～早朝）をお答えください。 （○はいくつでも）

1. 18：00 ～22：00（夜間）　2. 22：00 ～6：00（深夜）
3. 6：00 ～ 9：00（早朝）

問14 在宅での服薬の状況について

（1）服薬を忘れる患者さんについては、どのように対応されていますか。 （○はいくつでも）

1. 薬の処方を工夫し管理しやすくする等、薬剤師に指示する（1包化、服薬回数を減らす、パッチ等）
2. 調剤薬局・薬剤師の訪問等により服薬管理を実施できるようにする（在宅患者訪問薬剤管理指導）
3. 訪問看護ステーションに服薬管理を指示、依頼
4. ケアマネジャーに服薬管理を指示、依頼
5. 家族や施設の介護スタッフへ指示、依頼
6. その他（ ）

（2）薬を飲み込むことが困難な患者さんについては、どのように対応されていますか。 （○はいくつでも）

1. 薬の処方を工夫し 、飲みやすい薬に変えたりしている
2. 注射や点滴などで代替している
3. ゼリーやとろみ水を利用するなど、飲みやすくしている
4. その他（ ）

問15 在宅高齢者による医療機器の管理について困難な事例はありますか。また、その場合の対処方法をお答えください。 （○は1つ及び記入）

1. 管理が困難な事例はない
2. 管理が困難な事例がある（具体的な対処方法：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問16（1） 診療時に、身寄りのない患者さんが、介護や生活支援を必要としていると感じた際、どなたに支援を要請しますか。 （○はいくつでも）

1. 地域包括支援センター
2. ケアマネジャー
3. 貴病院（貴診療所）内のメディカル・ソーシャル・ワーカー等の相談員
4. 訪問看護師
5. 市立病院に設置されている「在宅療養高齢者等支援窓口」
6. その他（ ）

(2) (1)で選択した機関や専門職にどのようなことを期待しますか。支援要請先ごとに、期待する支援の内容を記載してください。

支援要請先	期待する支援の内容
1. 地域包括支援センター	
2. ケアマネジャー	
3. 貴病院(貴診療所)内のメディカル・ソーシャルワーカー等の相談員	
4. 訪問看護師	
5. 市立病院に設置されている「在宅療養高齢者等支援窓口」	
6. その他 ( )	

問17 受持ち患者の入院について

(1) 受持ち患者の入院について、他の病院(診療所)に相談したものの、入院を拒否された例はありますか。

(○は1つ)

1. ある　　2. ない → (3)へ

(2) (1)で「1. ある」に回答した医療機関のみ。拒否された際の理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 患者が認知症を患っているため
2. 患者に身寄り(保証人)がいないため
3. 病床が満床であるため
4. 医者や看護師等の体制が、整っていないため
5. その他( )

(3) 他の病院(診療所)への入院を円滑にするために、どのような対応をされていますか。 (○はいくつでも)

1. 患者と相談し、あらかじめ受け入れ先の医療機関を決めている
2. 訪問看護ステーションを通じて受け入れ先をさがす
3. 知り合いの医師や医療機関に依頼する
4. 特定の病院と、患者の受入れについて予め提携しておく
5. 救急搬送を行い、委ねる
6. 日野市の「在宅療養高齢者一時入院支援事業」を利用し、市立病院に入院を働きかける
7. 特に対応はしていない(入院させることに苦労はしている)
8. 特に対応はしていない(入院は円滑にできているので)
9. その他( )

問18 情報提供について

(1) 他の病院に入院させた受持ち患者が退院する際、病院から積極的に情報提供がされていますか。

(○は1つ)

1. ほとんどの場合、問い合わせなくても病院から退院時に情報提供を受けられる → 問19へ
2. こちらから問い合わせれば、情報提供を受けられる → 問19へ
3. ほとんど、病院から情報提供は受けられない

(2) (1)で「3. ほとんど、病院から情報提供は受けられない」に回答した医療機関のみ。他の病院から情報提供を受けられない場合、どのように退院した受け持ち患者の情報を入手しますか。 (○はいくつでも)

1. 訪問看護師を通じて情報を得ている
2. ケアマネジャーを通じて情報を得ている
3. 地域包括支援センターを通じて情報を得ている
4. 患者本人・家族から情報を得ている
5. その他( )

認知症の支援についておたずねします。

問19 認知症患者又は認知症と疑われる患者の診療をすることがありますか。 (○は1つ)

1. よくある　　2. たまにある　　3. ほとんどない
4. 患者が認知症かどうかは意識したことがないので、わからない

問20　認知症の診断について

(1) 認知症と疑われる患者について、認知症の診断を行っていますか。　(○は1つ)

1. 診断を行っている → 問21へ　　2. 診断を行っていない

(2) (1)で「2. 診断を行っていない」を選択された医療機関のみ。認知症の診断は、ほかの医療機関を紹介されていますか。　(○は1つ)

1. 認知症の診断が可能な、市内の医療機関を紹介している
2. 認知症専門医がいる、市外の医療機関を紹介している
3. 「2」以外の認知症の診断が可能な、市外の医療機関を紹介している
4. 認知症の診断が可能な医療機関との連携体制がないため、紹介はしていない

問21　認知症の治療にあたり、困難だと感じることはありますか。　(○はいくつでも)

1. 精神疾患と認知症との区別が難しい
2. 適切な認知症治療薬の処方が、専門医でないと難しい
3. 本人が、認知症の診断を受けることに抵抗を示す
4. 家族が、認知症の診断を受けることに抵抗を示す
5. MRI等、診断に必要な設備がない
6. その他(　　)

問22　認知症患者の支援に関し、研修や講座が開催された場合、参加したいと思いますか。　(○は1つ)

1. ぜひ参加したい　　2. 時間が合えば、参加したい
3. 必要性を感じない、または興味がない
4. 認知症患者の支援に関し、既に十分な知識があるので、参加しない

問23(1)　医療機関が認知症検診を行うには、「認知症サポート医」「認知症専門医等※」「東京都かかりつけ医認知症研修受講者」のいずれかに該当することが条件となっています。貴医療機関の状況についてあてはまるものを1つ選んでください。　(○は1つ)

1. 既に条件に該当している　→ 問24(1)へ
2. 必要だと思うので、いずれかの条件を満たすことを考えている
3. 必要だと思うが、条件を満たすことについて現状では考えていない
4. 必要だと思うが、自分が条件を満たすことは難しい
5. 必要だと思わない　→ 問 24(1)へ

※日本老年精神医学会もしくは日本認知症学会の定める専門医又は認知症疾患の鑑別診断等の専門医療を主たる業務とした 5 年以上の臨床経験を有する医師のこと 。

(2) (1)で「2」～「4」に回答した医療機関のみ。「認知症サポート医養成研修」または「東京都かかりつけ医認知症研修」を受講されていない理由は何ですか。　(○は1つ)

1. 業務の都合と研修の場所・時間の都合がつかない
2. 研修を受けたとしても、当該事業に割く時間の余裕がない
3. 研修を受けたとしても、診療科が異なり認知症患者を診察する機会がない
4. その他(　　)

問24　早期診断・早期治療について

(1) 認知症患者または認知症が疑われる患者の初診時に、もっと早く認知症治療を始めれば良かったのではと感じたことはありますか。　(○は1つ)

1. よくある　　2. ときどきある
3. たまにある　　4. ない → 問25(1)へ
5. その他(　　) → 問25(1)へ

(2) (1)で「1」～「3」に回答した医療機関のみ。どのような理由から早期治療の必要性を感じられましたか。　(○はいくつでも)

1. もっと早く服薬をしていれば、 進行を遅らせることができた
2. 脳血管障害等による症状であったので、早期に手術等を行えば、かなりの程度回復する見込みがあった
3. もっと早く認知症の診断を受けていれば、介護保険等の資源を有効に使って支援することができた
4. その他(　　)

介護との連携についておたずねします。

問25　介護との連携

(1) 在宅療養をしている高齢者を支援するにあたり、ケアマネジャーや介護事業所(地域包括支援センターを含む)と連携は必要だと思いますか。　(○は1つ)

1. 必要である　　2. 必要ない →(3)へ

(2) (1)で「1. 必要である」に回答した医療機関のみ。連携が必要だと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 患者の生活面に不安を抱えていそうだと感じるから
2. 適切な治療や薬の処方、診断、在宅療養の支援のため、介護等の情報を収集することが必要だから
3. 医療だけでなく介護や生活支援を含めた、総合的な支援が必要であると感じるから
4. その他(　　)

→ 問26へお進みください

(3) (1)で「2. 必要ない」に回答した医療機関のみ。連携が必要ないと思う理由は何ですか。

(○はいくつでも)

1. 医療機関は、医療のことに特化して支援した方が、むしろ効果的な支援ができるから
2. 情報や課題の共有、支援策の検討をしてもより良い支援につながるとは思えないから
3. ケアマネジャーや介護事業所とは医療用語や知識の面でコミュニケーションがとりづらく、訪問看護ステーションを介する方が効果的だから
4. 介護に関する知識が自分に不足しており、連携しても期待した効果は得られそうにないから
5. その他(　　)

問26 ケアマネジャーや介護事業所(地域包括支援センターを含む)との連携はどのように行っていますか。

(○はいくつでも)

1. 患者や家族、ケアマネジャー等の関係者と支援内容等について打合せを行っている
2. 関係者を集めて打合せを行うことはないが、ケアマネジャーと別個に打合せを行うことがある
3. 診療情報を、ケアマネジャーや介護事業所に、情報提供している
4. 利用している介護サービスの情報や、生活状況、状態等について、ケアマネジャーから情報提供を受けている
5. 介護サービスの利用の開始が必要だと感じる患者に関し、担当してくれそうなケアマネジャーに自分から連絡し、つなげている
6. 現在の介護サービスの状況等を確認するため、自分からケアマネジャーに連絡し、情報を収集している
7. その他(　　)

問27 連携する際、地域包括支援センターに期待することは何ですか。 (○はいくつでも)

1. 担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい
2. 構えず、気軽に連絡を入れて欲しい
3. 連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい
4. 医療的な知識も多少勉強してほしい
5. 介護に関する知識は、かみ砕いて説明してほしい
6. 特にない
7. その他(　　)

問28 連携する際ケアマネジャー、介護事業所に期待することは何ですか。 (○はいくつでも)

1. 担当着任時に、かかりつけ医に担当となった旨、一報を入れて欲しい
2. 構えず、気軽に連絡を入れて欲しい
3. 連絡を入れる時間には、診療時間を避けるなど、気をつかってほしい
4. 医療的な知識も多少勉強してほしい
5. 介護に関する知識は、かみ砕いて説明してほしい
6. 特にない
7. その他(　　)

情報共有の手段についておたずねします。

問29 ケアマネジャーや介護事業所(地域包括支援センターを含む)、訪問看護ステーションと情報共有を図る場合、どのような手段で情報共有を図っていますか。 (○はいくつでも)

1. 電話 → 問31へ
2. FAX 、e-mail 、郵送
3. 会議・打合せ → 問31へ
4. その他(　　) → 問31へ

問30 問29で「2. FAX 、e-mail 、郵送」を選択された医療機関のみ。貴医療機関では、決まった書式を用いていますか。 (○は1つ)

1. 書式を決めている
2. 特に決まった書式はない

問31 日野市では、医療機関とケアマネジャー等との連携時に活用いただけるよう、情報共有のための「介護と医療の連携シート」を作成していますが、これを活用していますか。（○は1つ）

1. 活用している	2. 他のシステムで活用している
3. 活用していない	

医療連携についておたずねします。

問32 市内の診療所で協力・連携し、24時間の往診体制を整備することは、必要と考えますか。（○は1つ）

1. 必要である	2. 必要ない

問33 24時間の往診体制を整備することとなったとき、協力は可能ですか。（○は1つ）

1. 協力する	2. ローテーションの頻度によっては、協力できる
3. 協力は難しい	

フレイルについておたずねします。

問34 日常の診療において、「フレイル」を意識した診療を行っていますか。（○は1つ）

1. 行っている	2. 行っていない → 問36へ

問35 問34で「1. 行っている」に回答した医療機関のみ。仮に、「フレイル」と診断した場合、どのような対応を行っていますか。（○はいくつでも）

1. 医療的な面から生活上の注意を伝える	2. 通いの場への参加をすすめる
3. 日常的な運動をすすめる	4. 食事についてアドバイスする
5. その他（　　）	

問36 今後、日野市で「フレイル」予防を推進していくために、市としてどのような施策が必要だと考えますか。（○はいくつでも）

1. 市民向けの講座の開催	2. 広報やホームページ等による情報の周知
3. 専門職間での連携の支援	4. 地域で活動を推進している団体等への講師派遣
5. 地域で活動する人材の育成	6. 市民サポーターの育成
7. フレイル予防プログラムの整備	8. その他（　　）

自由意見

問37 日野市内において医療と介護の連携を進める上で、どのようなことが課題であるとお考えですか。（自由にご記入ください）

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

第５期日野市高齢者福祉総合計画策定
に向けた基礎調査報告書
令和５年６月

発行：日野市　健康福祉部　高齢福祉課
〒191-8686
東京都日野市神明１丁目 12 番地の１
電　話：042-514-8495
ＦＡＸ：042-583-4198